

ダンジョン探索者は今日も掲示板で駄弁っている

どるふべるぐ

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

西暦2012年、突如としてあらゆる国と地域で様々な施設や史跡などがダンジョン化する現象が発生。それから数十年後、スカイツリーやピラミッドやルーブル美術館などといった各地の名所がモンスターが潜む人外魔境と化した世界で、ダンジョンを探索する事を生業とする者達——『探索者』は今日も掲示板で駄弁っている。

## 目次

バカはロリを分からせたい

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を華麗にクリアしたいんやが

【ヤツがいる】 1

その②くダンジョン潜入開始編く 25

その③くVSダンジョンモンスター編く 55

その④死闘ダッチワイフ編 80

その⑤くチビガキお仕置き編く 100

エピローグ 134

ケモノーとワン娘。それからダンジョン

【嘘では】異世界に来てしまったみたいなんです【ありませんよ】

165

その②『ダンジョンを造ってみよう！』 208

その③『モンスターと仲良くなろう』 249

その④『みんなと相談しよう』 286

その⑤『ペットと出かけよう』 343

その⑥『探索者アカデミーに行こう』 371

その⑦『ダンジョンを探索しよう』 415

その⑧『ボスから逃げよう』 448

その⑨DQNから身を守ろう 490

その⑩ボスと戦おう 521

その⑪ボスを倒そう 542

エピローグ 567

実況エロトラップダンジョン

エロトラップダンジョン実況スレくその1く 619

エロトラップダンジョン実況スレ『その2』

644

エロトラップダンジョン実況スレ《その3》

670

ケモナーとワン娘(+α)のスローライフ

『モンスターを作ろう!』

706

ロリはバカを分からせたい

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんですけど【奴がいます】

740

ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんですけど part 2

779

探索者がスレで駄弁る話

【メリー】探索者が聖夜に駄弁るスレ【クリスマス】

819

【サキュバス】サキュバスについて語るスレ《part 1》【可愛過ぎ問題】

834

859 【祝】探索者がまったり駄弁るスレ part 1 ■ ■ 【春節】《NEW》

設定置き場

用語・設定

879

バカはロリを分からせたい

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を華麗にクリア  
したいんやが【ヤツがいる】

1：名無しの探索者

華麗にクリアするにはどうすりやええか教えてエロい人

2：名無しの探索者

2げっと

3：名無しの探索者

3げっと

4：名無しの探索者

なんやこいつ

5：名無しの探索者

華麗にクリアってなんや

6：名無しの探索者

カレーにクリア？

7：名無しの探索者

カレーでクリア？

8：名無しの探索者

カレー食いながらダンジョン攻略するんか

9：名無しの探索者

いねーだろそんな奴

10：名無しの探索者

いやわいのパーティーにいつもおにぎり食いながら探索してるやつおるで。戦う時も武器片手におにぎり頬張つとる変な奴や

11：名無しの探索者

【結論】つまりイッチはカレー狂いの変態。はい解散

12：名無しの探索者

カレー狂いちゃうわ。いいからわいの話を聞けください

13：名無しの探索者

聞いてほしけりやまずコテハン付けろカス

14：名無しの探索者

【結論】イッチは無能だった

15：伝説になる探索者

すまん今付けたわ。

わい東京探索者アカデミーの一年。明日の試験でダンジョン攻略するからそれを華麗にクリアしたいんや

16：名無しの探索者

なんや後輩やないか。ワイOB。ちよつと午後ティー買ってこいや

17：名無しの探索者

>>>16

後輩パシらせるOB のクズ。ちなワイはコーラで

18：名無しの探索者

先輩マウントやめい。てかイッチのコテハンそれでええんか

19：名無しの探索者

バカの臭いがプンプンするぜー。やっぱアカデミー出身者は駄目。はつきりわかんかね

20：名無しの探索者

>>19

そう言うテメエはライセンス無しの盗掘者かあ？

21：名無しの探索者

試験つてあれだよ。生徒二・三人でパーティー組んで監督の先生と一緒に未攻略ダンジョン攻略するやつ。一年生のこの時期ならちよūd初めでの攻略試験だね

22：名無しの探索者

あー懐かしい。学生ん時ワイもやったわ

23：名無しの探索者

で、それを華麗にクリアつてなにさ？ 一年の最初の試験なら探索するのはせいぜいEクラスの初心者向けダンジョンだし、ガチの命の危険は監督役が助けてくれるから基本誰でもクリアできるだろ

24：名無しの探索者

>>23

クリアできず追試うけたワイ。精神にクリティカルヒットで無事死亡

25：名無しの探索者

>>24

ぎーこぎーこww

26：名無しの探索者

えマジか今の試験でそんな温いのかよ。俺の時は生徒だけでCクラスのダンジョンに突撃させられたぞ

27：名無しの探索者

>>26

はい嘘松。入学したばっかの素人同然のガキ共を中級探索者推奨のCクラスダンジョンにつて死に行かせるようなもんだろ。もつとマシな嘘つけやカス

28：名無しの探索者

>>27

いやアカデミー設立当初はそんなもんやったで。なんせ2012年からのダンジョン大量発生期の世界的混乱がまだ治まってなかった時期でノウハウなんてなかったから運営側も全部手探りや、今のように制度整えて生徒の安全を確保できるようになったんは10年代後半からやつとやで

29：名無しの探索者

そんな温い試験もクリアできんくらい成績悪いんかイッチは

30：伝説になる探索者

いや悪くないわ。自慢すつけど成績なら学年でもトップファイブに入るで。魔術系は使えへんけど近接戦ならオークだろうと一刀両断や。訓練用シミュレーターでな

31：名無しの探索者

シミュレーターかいww

32：名無しの探索者



イツチは実戦でシミュレーターとの違いにビビってチビるタイプやね。てかチビれ

33：名無しの探索者

性格はバカっぽいけど成績がトップクラスなら能力的には問題ないやんクリア余裕やろ

34：伝説になる探索者

クリアだけならな。でもどうしても勝ちたい奴がおんねん

35：名無しの探索者

ふむ

36：名無しの探索者

ほうほう

37：名無しの探索者

やっと本題ぽいのが来たか

38：名無しの探索者

詳しく聞こうじゃないか

39：伝説になる探索者

そいつは入学以来ずっと成績トップのガチ天才でな。アカデミー始まって以来の才媛とか呼ばれてんねん。ワイはなんとかそいつに勝ってやろう思うてるんやけどテストでもシミュレーターでも入学からこっち負けっぱなしや。

んで今度の試験、ライバルのそいつとパーティー組むことになったんよ。

だからそいつよりも活躍して個人評価で今度こそ勝ちたいんや。具体的には初めてのダンジョンをモンスター相手に無双してアイ

テムをゲットしまくって華麗にクリア。そして悔しがるそいつにおもくそドヤりたいねん。

やからなんかええ実戦的なアドバイスがあつたら教えてくれや

40：名無しの探索者

うんなるほどさてはオメー馬鹿だろ

41：名無しの探索者

長い。三行で言え

42：名無しの探索者

>>>41

イツチは入学以来ライバルに負けっぱなし

今度の試験でライバルと同じパーティーになる

試験でライバルよりも個人評価で勝つてドヤりたい

43：名無しの探索者

一度も勝ててないならライバルとは呼べないのでは？　ボブはいぶかしんだ

44：名無しの探索者

個人評価てなんや？

45：名無しの探索者

チーム全体としてのパーティー評価とは別の個人としての評価やね。主にパーティー内で自分の役割をキチンと果たせたかで審査されるんや。イツチは近接戦闘系みたいやしモンスター討伐数あたりかね

46：名無しの探索者

くっさいモンスター相手するより宝箱とかのアイテムゲットした

ほうがええ気がするけど

47：名無しの探索者

>>46

そりゃ斥候とかの役目やね。戦闘役ならモンスター相手の戦闘のが点数デカいで

48：名無しの探索者

あー。ならとりまダンジョンでの立ち回りとかモンスターの倒し方が知りたいって感じか

49：名無しの探索者

そんなのアカデミーの教科書に載つとるやろ

50：名無しの探索者

まずイツチとライバルのスペック晒せ。それを知らんとアドバイスがしょうがない

51：伝説になる探索者

>>43

ワイがライバルと言つたらライバルなんや

>>49

教科書の知識はそいつも持つとるからアドバンテージにはならんやろ。やから実戦でしか分らんような事を知ってるスレ民の知識とアドバイスを聞かせてもらいたいんや

>>50

それもそうやな。すまん

ワイ。アカデミー一年。男。16歳。主武器・剣。好きな食べ物はカレー。いずれ伝説になる探索者の卵。

ライバル。アカデミー一年。女。13歳。主武器・剣。好きな食べ物はカレー。冷徹冷血天才クソガキ。

52：名無しの探索者  
え？

53：名無しの探索者  
は？

54：名無しの探索者  
はあっ？

55：名無しの探索者  
ライバルって女かい!?

56：名無しの探索者  
そして13歳!?(ガタツ)

57：名無しの探索者  
幼女キタコレ!!(ガタタツ)

58：名無しの探索者  
ようじよどこ……ここ!

59：名無しの探索者  
ワイ歓喜

60：名無しの探索者  
(無言で荒ぶるロリコンのポーズを決めるワイ)

61：名無しの探索者  
ロリコン共反応しすぎやろww

62：名無しの探索者  
きめえ

63：名無しの探索者  
はい塩を撒いておきますねー（パツパツ

64：名無しの探索者  
いや13つていくら何でも若すぎやろ

65：名無しの探索者  
アカデミーに入学できるんは一応12歳からやけど、普通はどんなに早くとも中学卒業してから入るんがほとんど。それで他の年長者を差し置いて学年一位つてガチ天才やん

66：名無しの探索者  
それより自分で『いずれ伝説になる』とか言うイチチのが信じられんわ。てかやつぱカレー好きやないかい

67：名無しの探索者  
バカVS天才ロリ。この勝負、勝つのは——!?

68：名無しの探索者  
>>>67  
ロリに決まっただよなあ

69：名無しの探索者  
ふーむなるほど興味深い。ならまずはライバルの子の事をもう少し詳しく教えてくれませんか？ 敵を知り己を知れば百戦危うからずというでしょう。イチチの事はもう十分に分かったから我々はこの天才ロリを知らなければならぬですよ

70：名無しの探索者

せやせや。イツチを勝たせるためにはロリのデータが必要なんや

71：名無しの探索者

全てはイツチのためなんやで。さあ洗いざらい吐け

72：名無しの探索者

ハリー！ハリー！ハリー！

73：名無しの探索者

ロリコン共必死杉ww

74：名無しの探索者

お巡りさんこいつらです

75：伝説になる探索者

なんやえらい盛り上がってんな。まあそれであいつに勝てんのならいくらでも教えたるわ。

まずあいつの主武器は剣ゆうたが、実際は槍でも弓でも魔術以外なら何でも使いこなすで。ちっこい体のくせに対人の模擬戦では負け知らず。近接も遠距離も出来るオールラウンダーや。

性格は冷徹冷血クソ生意気な一匹狼。基本誰ともつるまず友達もいねえポツチやで。友達ができないいちゅうか作る気がないって感じや。いつつもツンと澄まして口を開けば「こんな年下にムキになるとか大人げないですよ」だの「雑魚の上にバカとかもう救いようがありませんね」だの毒を吐くようなクソガキやが、見てくれはええからファンクラブなんちゅうもんもあるみたいやね。まったく気が知れんわ

76：名無しの探索者

いや13歳相手にここまでボロクソ言うイツチの方が気が知れん

けど

77：名無しの探索者

ほんそれ

78：名無しの探索者

ファンクラブが出来るレベルの美少女ロリとな

79：名無しの探索者

しかもそれで対人戦無敗のオールラウンダーとかなんやそれたま  
げたなあ

80：名無しの探索者

聞く限りイツチの勝てる要素なんざ一ミリも無いガチ天才やん

81：名無しの探索者

画像つ画像はないんか!?

82：名無しの探索者

出せるわけないやろ個人情報やで

83：伝説になる探索者

画像か？欲しけりゃくれてやる。

84：名無しの探索者

出すんかい!?

85：名無しの探索者

ふおおおおおおおおお!?

86：名無しの探索者  
きやわつきやわわ!?

87：名無しの探索者  
碧眼白髪ロリキターー!!!

88：名無しの探索者  
ちっちゃ。肌しつろ。ガチでお人形みたいな美少女やん

89：名無しの探索者  
そしてこつちを見下しきったようなジト目……こんな美少女ロリ  
がお口わるわるとか……うっ……ふう。実にエクセレントですね

90：名無しの探索者  
ロリコンに餌を与えないでください

91：名無しの探索者  
てかイツチ何しとんねんマジで

92：名無しの探索者  
神経疑うわ

93：伝説になる探索者  
なんとでも言え。今度こそあのクソガキに分からせてやるためな  
ら何でもしたるわ

94：名無しの探索者  
うーんこの糞馬鹿

95：名無しの探索者  
イツチサイテー



96：名無しの探索者

まさに伝説になるバカ……でもそういうの嫌いじゃないぜ！

97：名無しの探索者

この美少女ロリの顔を曇らせるとか興奮しかない

98：名無しの探索者

フツ……ついにワイが培ってきたAランク探索者としての全てを  
伝授させるべき男が現れたような

99：名無しの探索者

>>>98

Aランクがこんなスレで何してんだよww

100：名無しの探索者

>>>98

やっぱ上位ランクの奴らはどっか頭おかしいわ

101：名無しの探索者

普段は性癖でいがみ合うロリコン共の心が今、一つになっている  
……!!

102：名無しの探索者

ロリに最も似合うスポーツファッションはブルマかスパッツかで  
ついこの前まで戦争してたのに……

103：名無しの探索者

イイハナシダナー

104：名無しの探索者

ロリ愛は世界を救う

105：名無しの探索者

そんなんで救われる世界なんざむしろ滅べ

106：名無しの探索者

お巡りさーん!! お巡りさーん!!

107：名無しの探索者

>>106

馬鹿め! 奴は死んだわ!!

108：探索刑事

呼ばれて飛び出て刑事ワイが通るで

109：名無しの探索者

刑事キターー!?

110：名無しの探索者

ガチ刑事? マジで?

111：名無しの探索者

なわけねえだろ。どうせ騙りだからビビることねえよw

112：探索刑事

静まれ静まれい! この警察手帳が目に入らぬか!

【画像】

113：名無しの探索者

アイエエエ!? 刑事!? 刑事ナンデ!?

114：名無しの探索者

ははー（ノ；――）ノ

115：名無しの探索者

へへー（ノ；――）ノ

116：名無しの探索者

へへっ。これはこれは刑事様とは思ってもよらず（揉み手

117：名無しの探索者

あ、自分はただ周りに話合わせてただけなんで

118：名無しの探索者

他のロリコン共をタイーホしてください

119：名無しの探索者

あつ、テメエらきたねえぞ!?

120：名無しの探索者

ロリコンめ。まだ生きのびようとするのか。醜い……醜いぞ

121：名無しの探索者

そういやAランクに警視庁の刑事やってる奴がいるって聞いたことあるわ。観念して大人しくお縄につくんやな

122：名無しの探索者

監獄がお前らのゴールだ

123：名無しの探索者

ひー

124：名無しの探索者  
お慈悲をー

125：名無しの探索者  
いやじやいやじや。人のムシヨになどいきとうない

126：探索刑事  
まあ待てや。別にワイはお前らを捕まえに来たんやない。イツチの力になりに来たんや

127：名無しの探索者  
へ？

128：名無しの探索者  
お、お巡りさん……？

129：探索刑事  
生意気ロリを分からせる……ええやないか（ニチャア

130：名無しの探索者  
畜生こいつもロリコンじやねえか!!

131：名無しの探索者  
日本警察どうなってんだよ!?

132：名無しの探索者  
同志よ!

133：名無しの探索者  
／（^^）／ナカーマ

134：名無しの探索者  
もうなにも怖くない

135：名無しの探索者  
うおおっし！　ワイらの知識と経験の全てをイツチにやるで！

136：名無しの探索者  
これでしつかりロリを分からせてやるんやで！

137：名無しの探索者  
応援してるでイツチ！

138：名無しの探索者  
そして上手くいった暁にはぜひロリの追加画像をワイらに……

139：名無しの探索者  
できればブルマで

140：名無しの探索者  
は？　スパッツだろ？

141：名無しの探索者  
ああ？

142：名無しの探索者  
やるかあ？

143：伝説になる探索者

まあまあ喧嘩すんなや。もし上手くいったらあのクソガキのブルマだろうがスパッツだろうがなんぼでも載せたるわ

144：名無しの探索者  
マジか

145：名無しの探索者  
あなたが神か

146：名無しの探索者  
ただのバカだろ

147：名無しの探索者  
>>>146

一向にかまわん！　どんなバカだろうが美少女ロリの画像をくれるならいくらでも協力してやるわ！

148：伝説になる探索者  
おうおうスレ民の力をわいに分けてくれ。そんであのクソガキを分からせてやるわ！

くつくつく。見える……見えるでえ。華麗にダンジョンクリアしてドヤるわいにあのクソガキが悔しそうな顔するのがなあ！

149：名無しの探索者  
13歳の子供にここまで大人げなくやれるって逆にすげえな

150：名無しの探索者  
そこに痺れぬ憧れぬ

……  
……  
……

200：名無しの探索者  
イツチは行ったか。とりあえずワイらが教えられるんは大体伝え

たな。

201：名無しの探索者

そうか？ もちつとありそうなもんだが

202：名無しの探索者

いやアカデミーの一年坊主にはこれくらいが丁度やろ。あんま高度だったり複雑な知識はかえって混乱するだけや

203：名無しの探索者

せやな。今日いきなり教えられて明日から使おうってんならこのレベルのアドバイスが限界やで

204：名無しの探索者

なるなる

205：名無しの探索者

まあイツチも一通り聞いて「ガハハ。勝ったな！」って意気揚々と出てったしこれでよかつたんちゃう

206：名無しの探索者

調子こきすぎてなんとなく不安になるテンションやったな

207：名無しの探索者

失敗するに100万ジンバブエドル

208：名無しの探索者

ならワイは成功に1000万ジンバブエドルや

209：名無しの探索者

>>207

>>>280

どっちも実質はした金じゃねえかw

210：名無しの探索者

いやイツチもなんやかんだで真面目にアドバイス聞いてたやん

211：名無しの探索者

まあ理屈とかは全く理解してなかったっぽいけど、感覚的な話はわかりかし良く飲み込んでたな

212：名無しの探索者

動物的感性が良いんやね。うちのパーティーにもいるけど、ヘタに頭動かすより感覚的に戦ったほうが強いし役に立つタイプなんやろね

213：名無しの探索者

バカだけど一年のトップファイブなだけはあるちゆうことか。バカだけど

214：名無しの探索者

>>>213

大事なことなので二回言いました

215：名無しの探索者

>>>214

大事なのか？

216：名無しの探索者

バカじゃなきゃそもそも13才のロリを分からせようなんて大人げないことはしないだろ



217：名無しの探索者  
たしかに

218：名無しの探索者  
ワイは信じてるで。イッチならやってくれると

219：名無しの探索者  
そしてロリの分からせ画像をゲットしてくれると！

220：名無しの探索者  
とりま結果わかるまで保守&全裸待機やな

221：名無しの探索者  
ワイらは人事を尽くし天命を待ちパンツを脱いでイッチを待つて  
ようや

222：名無しの探索者  
>>>221  
結果わかるの明日なのに今から脱ぐのか

223：名無しの探索者  
>>>221  
ロリコンおじさんはつやくいww

224：名無しの探索者  
くつそワイ明日からダンジョン秋葉原に三日間くらい潜らなあか  
んねん。未攻略ダンジョンの中はネット届かんから帰ってくるまで  
お預けや

225：名無しの探索者  
>>>224

俺もそうや。結果気になるけどパーティーの幹部やつとるからサボれへん。ちな俺はダンジョン武道館

226：名無しの探索者

平メンバーのワイ。そつとリーダーに有休申請を出す

227：名無しの探索者

>>226

あつずりいぞ！

228：名無しの探索者

>>226

魔術師ワイ。次にダンジョンに潜った時ゴブリンにエロいことされる呪いをかけとくで

229：名無しの探索者

>>228

残念ワイ男やからやる側や。ちなゴブリンとはダンジョン潜る度にやつとるで

230：名無しの探索者

まあゴブリンはダンジョンの生オナホだしな

231：名無しの探索者

ゴブリンとやるために探索者しとるまである

232：名無しの探索者

ええ……

233：名無しの探索者

変態だ。変態がいる。

234 : 名無しの探索者

>>232

>>233

青い。青いのう。

235 : 名無しの探索者

ゴブリンは初めてか？ 力抜けよ

236 : 名無しの探索者

ゴブリンの話してたらゴブリン欲しくなってきたじゃねえか

237 : 名無しの探索者

とりまイッチの報告までにゴブリン捕まえてくるか

238 : 名無しの探索者

ロリの分からせ画像のお供にゴブリン……さては天才か

239 : 名無しの探索者

>>238

変態だろ

240 : 名無しの探索者

まったく嘆かわしい。真にロリを愛するならゴブリンなど無くとも分からせ画像だけで満足できるように

241 : 名無しの探索者

あらあら、これは撒く塩が足りなくなりそうですね

242 : 名無しの探索者

どいつもこいつも変態しかいねえのか

243 : 名無しの探索者

まあ日本の探索者なんてそんなもんや

244 : 名無しの探索者

それな

その②くダンジョン潜入開始編く

312：名無しの探索者  
イツチまだかなー

313：名無しの探索者  
ロリの新画像まだかなー

314：名無しの探索者  
こっちはもう準備できてんのに

315：名無しの探索者  
ワイなんて昨日からパンツ脱いでんのに

316：名無しの探索者  
>>315  
きたねえ

317：名無しの探索者  
>>315  
裸族か貴様

318：名無しの探索者  
>>317  
裸族ワイ。こんなのと一緒にせんといて

319：名無しの探索者  
スナックよーし。コーラよーし。ティッシュよーし。ゴブリン  
よーし。よし完璧やなっ

320：名無しの探索者

実際ゴブリンは必須

321：名無しの探索者

ゴブリンに勝るオナホ無し

322：名無しの探索者

ゴブリン先生。今晚もお世話になりますっ

323：名無しの探索者

ストーンウォールの魔法でゴブリンを壁尻状態にしてスタンバつ  
とる魔術師ワイに隙は無し

324：名無しの探索者

>>323

っあああその手があつたか!?

325：名無しの探索者

>>323

くっ、俺にも魔術が使えれば……（ギリギリ

326：名無しの探索者

くっくっく。魔術が使えん奴は悲しいのう悔しいのうww

327：名無しの探索者

>>326

うっわー魔術師連中の凡人見下し腹立つわあ！

328：名無しの探索者

>>326

そ、そんなの別にどうってこと……っ悔しいです！（血涙

329：名無しの探索者

あまりに悔し羨ましすぎるので魔術師やってる妹にちよつと頼んでくるわ

330：名無しの探索者

【悲報】妹に頼んでみたワイ。汚物を見る目でファイアボールをぶつけられる

331：名無しの探索者

なんでこいつらこんなゴブリンにこだわってんだよ

332：名無しの探索者

ロリコンのうえゴブリン狂いとか救えなさすぎる

333：名無しの探索者

せめてエルフやフェアリーとか女がいる種族にしろよ

334：名無しの探索者

>>>333

はああああッ!?

335：名無しの探索者

>>>333

エルフやフェアリーって鬼畜かテメエは

336：名無しの探索者

>>>333

モンスターとはいえキャワイイおにやのこを無理矢理オナホにするとかないわあ……

337：名無しの探索者

>>>3333

うわぁ……ドン引きです

338：名無しの探索者

>>>3333

貴様には落ちる地獄すらありはしない！

339：名無しの探索者

いや何でだよ!? なに？ 俺がおかしいの？ 何で女の子はNGでゴブリンはOKなんだよ!?

340：名無しの探索者

>>>339

あたりまえやゴブリンは人間襲うしレイプするやろ

341：名無しの探索者

犯すつてことは犯される覚悟があるつて事だよなあ？（おもむろにゴブ腰を掴んで

342：名無しの探索者

やられたらやり返す。倍返しだ！（合体！

343：名無しの探索者

これは初恋だった女魔術師の分！ これは友達以上恋人未満だった相棒の分！ そしてこれは片思いしてた幼なじみの分だああ！（からのパンパン

344：名無しの探索者

>>>343

周りの女ゴブリンにやられすぎやろww



345：名無しの探索者

>>343

NTTRモノのヘタレ主人公かな？

346：名無しの探索者

やべえ。やべえよこいつら……

347：名無しの探索者

ゴブリン以上の邪悪だろこれ

348：名無しの探索者

ワイにはもうどうにもできへん。こうなったら……助けて塩ネキーン！

349：塩ネキ

はいはいいつもより多く塩を撒きますね〜（バツ

350：名無しの探索者

んあ〜ゴブリンオナホ気持ちええんじやく〜♥？（エレクトウ  
!!）ってあれ？

351：名無しの探索者

え？

352：名無しの探索者

へ？

353：名無しの探索者

なにこの魔方陣？

354：名無しの探索者

あ：ありのまま今起こったことを話すぜ！ 『ゴブリンでフィーバーしてたらいきなり目の前に魔方陣が現れた』な：何を言ってるのかわからねーと思うがおれも何をされたのかわからなくあwせd  
r f t g y ふじこーp

355：名無しの探索者  
ひぎい!?

356：名無しの探索者  
びでぶ!?

357：名無しの探索者  
アバー！!?

358：名無しの探索者  
塩がああッ魔方陣から塩が顔面噴射ああ!!

359：名無しの探索者  
目が!! 目がー!!

360：名無しの探索者  
草

361：名無しの探索者  
草

362：名無しの探索者  
むしろ大草原

363：名無しの探索者  
ざまーーw w

364 : 名無しの探索者

汚物は消毒だー！

365 : 名無しの探索者

魔術師ワイ。アジトに特製の魔術結界張ってるから余裕の模様 w

w

366 : 名無しの探索者

おいうせやろ。なんでこの結界抜けるんや。おいやめろワイが悪かったから塩はあぎやああ!?

367 : 塩ネキ

>>>366

悪い子はみんな仲良く塩責めです(^^)

368 : 名無しの探索者

>>>366

塩ネキからは逃げられない

369 : 名無しの探索者

>>>366

ロリコン殺すべし慈悲は無いハイクを読め

370 : 名無しの探索者

かくして汚物は消毒されスレに平和が戻ったのだった

371 : 名無しの探索者

サンキュー塩ネキ!

372 : 名無しの探索者

サンクスネツキ！

373：塩ネキ

いえいえお礼などいいのですよ。悪性を浄化するのは私の役目ですから

374：名無しの探索者

おかしいやろお……おかしいって。こちららAランクやぞ。トツプクラスの魔術師が全力で仕上げた結界抜くってなんなんだよお……

375：名無しの探索者

たしかに変態共全員に遠隔同時攻撃とか塩ネキ何モンだよ

376：塩ネキ

>>375

あらあら……知りたいですか？

377：名無しの探索者

ヒエッ

378：名無しの探索者

ゾクツときた今背中ゾクツときたあつ（ガクブル

379：名無しの探索者

>>375

世の中突つ込まんほうがええこともあるんやで？

380：名無しの探索者

>>375

この業界知りたがりは死亡フラグだよ？

381：名無しの探索者

サーセンほんとサーセンもう二度と聞きませんから許してください  
(土下座)

382：塩ネキ

べつに知りたいなら教えてあげますよ？

383：名無しの探索者

>>>382

いえ結構です(キツパリ)

384：名無しの探索者

>>>382

塩ネキはそのまま変態が調子のつた時に塩をまく謎の人でいいです  
すから。どうぞ

385：伝説になる探索者

うーい待たせたな。保守サンキュー。ってなんや阿鼻叫喚やけど  
どした？

386：名無しの探索者

イツチ!

387：名無しの探索者

イツチ来た!

388：名無しの探索者

ようやくやな

389：名無しの探索者

待ってたでイチー

390：名無しの探索者

汚物が消毒されただけやから気にすることはないでー

391：名無しの探索者

せやせや。それよりダンジョン攻略はどうなったんや？ ライバルには勝てたんか？

392：伝説になる探索者

おう試験は何とか終わったで。結果やけど先に言ったほうがええか？ それとも試験の始まりから順に聞く？

393：名無しの探索者

結果を先にかそれとも過程からじっくりか……ウーム

394：名無しの探索者

だったらワイは試験の経緯も気になるんでそっからがええな

395：名無しの探索者

まあ結果は気にはなるけどそっちのが楽しめそうやしな

396：名無しの探索者

別に今すぐ知らなきゃ死ぬゆうわけでもなし

397：名無しの探索者

確かに

398：名無しの探索者

いーや経緯とかどうでもいいから先にロリを分からせたか教えろイチー！

399：名無しの探索者

そして分からせた画像よこせええい!!

400：名無しの探索者

ハリー！ ハリー！

401：名無しの探索者

クール生意気ロリを出すんだよあくしろよ

402：名無しの探索者

ちっ！ ロリコン共めまだ生きてやがったか

403：名無しの探索者

ゴキブリ並みにしぶといな

404：名無しの探索者

ムシヨにお帰り。ここはあなた達の住むスレじゃないのよ

405：名無しの探索者

>>404

ロリコンは滅びん。何度でも蘇るさ！

406：名無しの探索者

塩ネキー？

407：名無しの探索者

あっハイ（スツ 試験の経緯から先でいいです

408：名無しの探索者

僕らちよつと興奮してたけど今冷静になりました

409：名無しの探索者

落ち着いたんでお行儀よくしますだから今すぐこの魔方陣消してください（ガクブル

410：名無しの探索者

塩ネキが頼りになりすぎて草

411：名無しの探索者

ありがたやありがたや

412：伝説になる探索者

話はまとまったか？ んじやリクエスト通り試験の始めからいくで。といっても丁寧な説明文とか得意やないから細かい所はだいたい雑になるけどええか？

413：名無しの探索者

おけおけ

414：名無しの探索者

面白けりや気にせんよ

415：名無しの探索者

逆に妙にお堅い文章だったり難解な表現だの使われてもよう分らんし

416：名無しの探索者

でもロリは詳細かつじっくりねっとり描写してや

417：名無しの探索者

なおかつエロけりや言うことなし



418：名無しの探索者

分らせを！ 一心不乱の大分らせを

419：伝説になる探索者

ロリコンは元気やなあ。期待に応えられるかどうかは分らんが始めるで。

んじやまずワイが受ける試験から改めて説明するわ。

ざっくり言えば未攻略ダンジョンに潜ってモンスターぶつ殺したりアイテムゲットしつつ最奥のボスを倒してダンジョンコアを停止させるってのが試験の内容な。

んで当日はアカデミー側が選んだ生徒同士でパーティー組んでダンジョンに行くんやけど、意気揚々と監督役の教官とあいつの下に合流したワイに、あのクソガキはこう言いやがった。



「来たんですか？ てつきり来ないものかと思いましたよ」「あなたが  
いなくともソロでできます。むしろ足手纏いがいない分楽でした」  
「というか今すぐ帰ってくれませんか？」

小学生みたいなちっこい体でいつちよまえにアカデミーの制服を着こなし、朝の日差しに白く透き通る雪のような髪を靡かせて、冬の空を思わせる青い瞳で凍えるような眼差しを向けてくるあいつに、俺の頭の中でカチンと音がした。



420：名無しの探索者

うっわこれはクソガキ

421：名無しの探索者

生意気やなく。ええぞコレー

422：名無しの探索者

あの白髪碧眼美少女ロリが言ってるかと思うとゾクゾクするわ

423：名無しの探索者

でもいくらなんでもこれは言い過ぎちやう

424：名無しの探索者

臨時でもパーティー組むならある程度は仲良くせなな。いざという時に不仲すぎて連携もとれなかつたら死ぬで

425：名無しの探索者

>>424

せやな。せめて最低限のチームワークを保てるようにせなあかん。それができん奴とはどんなにランク高くとも組みたかないわ

426：名無しの探索者

まあ言うてもまだアカデミーの一年坊やしこんなもんやろ

427：名無しの探索者

そうそう。これからその心構えとか基礎を学んでく段階やし

428：名無しの探索者

天才だなんだ言っても所詮13のガキだしなあ

429：伝説になる探索者

いやたとえガキでもムカつくもんはムカつくんや。



相変わらずくそ生意気な態度のクソガキに、もちろん俺は言い返した。

「うるせえ10分ばかし遅刻しただけだろそんなんでガタガタ抜かすんじやねえ。ちっこいのは背と乳だけにしやがれチビガキ」

と正々堂々胸を張って言った俺に、あのクソガキもといチビガキはあろうことか舌打ちして装備として腰に差した剣の柄に手をかけやがった。

おのれ論破されたら次は暴力とは語るに落ちるチビガキめ。なら年上として力で分らせてやるべく俺も剣を抜こうとしたところで、「喧嘩するのは勝手だが抜いたらお前らその時点で失格だからな」て教官に止められたんで、俺らは睨みあいながらも得物から手を離す。

でも俺は決して引き下がったわけじゃねえぞ。

「——はあ。私としたことがこんなバカの戯言に心乱されるなんて……まだまだですね」「バカがバカを言うのは当然ですねバカですから。それにいちいち取り合っているのはこつちが馬鹿を見てしまます」「もういいですから私の足は引つ張らないでくださいねバーカ」



なんて憎まれ口をたたきやがるチビガキを必ずダンジョンでギャフンと言わせて分らせたる。

ワイはそう改めて決意して、チビガキと試験の場であるダンジョンに向かったんや。

430：名無しの探索者

【結論】クソはテメエだイッチー！！！！

431：名無しの探索者

は——クツソ！マジクソ教科書に載せたいレベルのクソ！

432：名無しの探索者

うわあ……（ドン引き

433：名無しの探索者

ないわー。遅刻しといてこの態度はないわー

434：名無しの探索者

そりやロリも初っ端から罵るわ。むしろ手を出さなかつただけすげえわ

435：名無しの探索者

大事な試験に遅刻しといて逆ギレかます。ワイなら蹴るな。つうか殺るな

436：名無しの探索者

ロリは言い過ぎとか思ったけどそんなこと全然なかつたぜ！ むしろ思いつく限りの罵倒をしても許される。てか許す

437：名無しの探索者

ホント何してんのイツチイ……

438：名無しの探索者

いったい何があれば大事な試験に遅刻するんや

439：伝説になる探索者

えく仕方ねえやろく。だつて遂にあのチビガキに分らせてやれると思つたらワクワクして朝方までなかなか寝付けなかつたんだからよ

440：名無しの探索者

なるなるそれで寝坊したんやなつて遠足前の小学生か!!

441：名無しの探索者

どんなバカな理由かと思つたらほんとにバカ過ぎる理由だつた件

442：名無しの探索者

草も生えない

443：名無しの探索者

ロリごめん

444：名無しの探索者

君は何も悪くないんだ

445：名無しの探索者

全部イッチって奴の仕業なんだ！

446：名無しの探索者

……ん？ ちよい待ち。イッチの話を聞くに他のメンバーが出てこないのつてもしかして……パーティーはイッチとロリの二人だけ？

447：伝説になる探索者

>>>446

あ、そーいや言っただけだったか。

そやで。なぜかよりにもよって二人パーティーであのチビガキとバディ組まされてんのや。アカデミー側が何考えてんのか分からんし初めは最悪や思うたけど、まあチビガキを分からせてやれんなら結果オーライやな

448：名無しの探索者

あ、ふーん。ロリと。二人で。ダンジョンにねえ……

449：名無しの探索者

教官同行とはいえ美少女ロリと実質二人きりですかあ……

450：名無しの探索者

○ね！

451：名無しの探索者  
くたばれ！

452：名無しの探索者  
爆散しろ！

453：名無しの探索者  
アカデミー時代、全部の試験で野郎としか組めなかったワイ。嫉妬と殺意で絶賛発狂中

454：名無しの探索者  
そんな青春を夢見てた……そして夢で終わったワイのアカデミー生活……

455：名無しの探索者  
>>453  
>>454  
やめなされ……非モテわいのトラウマを抉るのはやめなされ……

456：名無しの探索者  
すまんないツチ。ワイはお前を殴らなアカン

457：名無しの探索者  
痛いですけどワイらが憤死するよりはマシですから我慢してくださいー！

458：名無しの探索者

>>456

>>457

いきなさいスレ民！ 誰かのためじゃない！ あなた自身の嫉妬

のために!!

459：伝説になる探索者

えらい盛り上がりつつあるけど話進めてええか？　チビガキの事もつと聞きたいんやろ？

460：名無しの探索者

……いいでしょう。キミを殺すのは話が終わってからにしてあげます

461：名無しの探索者

結果次第では考え直してやらんこともない

462：名無しの探索者

つまりイッチの運命は満足のいくロリの分らせが見られるかで決まるんやで

463：名無しの探索者

今のイッチはさながら千夜一夜物語のシエヘラザードか

464：名無しの探索者

>>463

これと一緒にされるのはさすがにシエヘラザードに失礼

465：名無しの探索者

構わん。報告を続けたまえ（ゲンドウポーズ

466：伝説になる探索者

おう続けるで。

そんなこんなでワイとチビガキは教官に連れられてお目当てのダンジョンに着いた。

そこは下町の一軒家やった。外見はまあごく普通のそこそこ古い平屋建て。ちよいボロいが見てくれはどこにでもありそうな民家やな。



「ここがお前達の試験の場所だ。もともと若い男が一人暮らししていたが、そいつが亡くなってからは空き家になっていたらしい。だがここ最近中から物音がするようになって警察が調査に入った際にダンジョンモンスターと遭遇し、ダンジョン化が確認されたというわけだ」

そう説明した教官は、玄関扉に浮かんだ紋章——こうぼんやりと怪しく光るお馴染みのアレな——を指差して

「ダンジョンにはそれぞれ固有の紋章がある。その色やデザインでダンジョンのクラスやタイプが分かるんだが、答えられるか？」

もちろん知ってる俺。ここはスパツと華麗に正解してやろうとしたところで

「外枠は二重で色は黄——クラス《D》。タイプは固定型の典型的なダンジョンです」

隣のチビガキが先に答えやがった。

あつズリいぞ今俺が答えるところだったのに！ 先を越された俺がぐぬぬと目で抗議するも、チビガキは涼しい顔でガン無視しやがる。「うむ。正解だ」

「授業を受けているのならこれくらい分かって当然です。ましてムキになってまで答えるようなものでもありません」

分かせたる……絶対に何がなんでも分かせたる（使命感

そう怒りを燃やす俺とどこ吹く風のチビガキだったが、教官が「コホン」と咳払いをしたんでビシツと気を付けする。この辺りは入学して初っぱなから叩き込まれたんで一瞬で背筋ピーンだ。

「さて、というわけでお前らにはこれからこのダンジョンを攻略してもらう。試験のクリア条件はダンジョン最奥部にあるコアの停止だが、個人評価はそこまでのお前らの立ち回りからそれぞれ採点するぞ。いい評価が欲しければ自分の役割を自覚して動くように」



そして教官は落ち着いた調子で、そして念を押すように言う。

「潜る前に改めて言っておく。私は監督役であって護衛じゃない。守ってやるのは命にかかると判断した場合——致命傷となる攻撃からだだけだ。それ以外は全て自分達で何とかしろ。人類のちっぽけな常識も道徳も通じず、生態系どころか法則すら異なり全てが牙をむくダンジョンでお前を助けられるのは最終的にお前だけだ。『自己責任』は自由な探索者の唯一の鉄則だと改めて肝に銘じておけ」

「はい教官！」

その言葉に、俺とチビガキは同時に応えた。



467：名無しの探索者

ええ教官やなあ

468：名無しの探索者

キチンと説明してくれるのっていいよな。俺の時なんかはろくすっぽ説明もせず「とにかく実践あるのみ細けえ事は現場で学べ。いざハック&スラッシュユ!!」て尻を蹴り飛ばされてダンジョンにぶち込まれたぜ

469：名無しの探索者

>>468

いやさすがにそれはねえだろ釣り乙……釣りだよな？

470：名無しの探索者

>>469

だったらよかったんだけどなあ……（遠い目

471：名無しの探索者

>>470

ちゃんとしたノウハウの無かったアカデミー設立当初の闇が深い

…

472 : 名無しの探索者

ほんとマトモな教官にあたってよかつたなイツチ

473 : 名無しの探索者

ほんそれ。ヤベー奴はホントヤベーからな。俺の担任なんか何を相談しても『ソープへ行け!』としか言わなかったし

474 : 名無しの探索者

まあアカデミーの教官って一線を退くか引退したAやBとか上位ランクの探索者やから性格が多少アレなんはしゃあない

475 : 名無しの探索者

まあ上位やしな

476 : 名無しの探索者

上位ならしゃあない

477 : 名無しの探索者

上位ランク探索者はヤベーとかいう風潮なんなんだよww

478 : 名無しの探索者

え、Sランクよりはマシですから…… (震え)

479 : 名無しの探索者

>>>478

あんなポン刀でマッターホルンぶった斬るようなナチュラルボーン人間兵器共と比べんな

480 : 名無しの探索者

>>478

●●●●●心を読んできたテレパスのS A N値をぶっ壊して精神崩壊させた  
●●●●●と比べたらそりやマシだろうよ

481：名無しの探索者

>>478

あいつら人間って事になってるが実質人間辞めたモンスター超え  
モンスターだぞ

482：名無しの探索者

おいやめる夜にSランクの話してたらホントにSランクが出るん  
だぞ

483：名無しの探索者

こわいなあとじまりしとこ

484：名無しの探索者

くわばらくわばら

485：名無しの探索者

Sランクにトラウマを植え付けられたことのある魔術師ワイ。即  
行結界を強化する

486：塩ネキ

では私は清めの塩を撒いておきますね

487：名無しの探索者

それに比べりやイツチの教官はホントええ人やなあ

488：伝説になる探索者

おう。ちよい苦労人ばい所はあるけど頼りになる女教官やで

489：名無しの探索者

へく女（ビキツ

490：名無しの探索者

女……ねえ（ビキビキツ

491：名無しの探索者

女教官と美少女ロリの両手に花でダンジョン攻略かあ（ワイの時はむっさい親父とガチムチ野郎どもの男祭り状態やったなあ

492：名無しの探索者

くっ、鎮まれワイの右手！　ここで嫉妬爆発させてスレを荒らすわけにはいかんのや……ツ。少なくともイツチの話が終わるまでは！

493：名無しの探索者

イツチの運命は、また一步終末へと近づいた……ツ

494：名無しの探索者

なおロリコンワイの右手はピクリともしない模様

495：名無しの探索者

ロリ以外に興味無し（ドン！

496：伝説になる探索者

つうわけでその時がやって来た。お待ちかねのダンジョン攻略の始まりや。



「では、ただ今よりダンジョン攻略試験を開始する。気を引き締めて油断せず、それぞれ全力を尽くすように」「……とはいえ、こうは言ったがあまり気負い過ぎも良くないからほどほどにな。なに、かつて何

の知識も経験も無く『アレ』に挑んで攻略した英雄達の苦難に比べればこんなものピクニツクのようなものだ」

そうフツと口元を緩めて、都内のビル群の隙間から天高く伸びるAクラスダンジョン『スカイツリー』に目をやる教官。

高さ1200m超、第二展望台より上部から枝分かれした無数の鉄筋が墨田区の空を覆いつくす世界最大の電波塔は、さながら白亜の巨大樹。既に攻略された今もなお圧倒的な存在感は損なわれることなく、天空から俺達を悠然と見下ろしていた。

まあ確かにアレを攻略するのに比べたら、このチビガキを分からずなんざ俺の気合いと根性そして運で楽勝だな。ガハハ。これは勝つる。

「おうチビガキ。いっちよ勝負しようじゃねえか」

「は？ 何ですかいきなり？」

「決まってるんだろ。俺とお前のどっちが上か。この試験で白黒つけようぜ」

「どっちが上か……？ 私の記憶ではそもそも、あなたが私に勝てたことなんて一度も無かったはずですが？」

「んな昔のことなんざ知るか。大事な今は今だ今。男子三日でなんちゃららしいが俺は一晩でパワーアップ。スレの力で知識力あたりが超強化された俺はいままでとは一味も二味も違うぜ！」

「スレ……？ 何の事かよく分かりませんが、なんで私がそれに応じなければならぬんですか？ 嫌です。あいにくバカのバカに付き合うほど暇ではないので」

「誰もただでとは言わねえよ。勝った方が負けた方に何でも一つ命令できるってのはどうだ？」

俺がそう言うと、チビガキは考え込むように一瞬黙ってから

「——分かりました。その勝負。受けてあげます。そのかわり、私が勝ったならもう二度と私に関わらないでくださいよ」

「はっ。いいぜ了解そうしてやるよ。ただし勝つのは俺だがな」  
「ハア」本当にその無駄な自信だけは大了たものですね。……で、万に一つもありえませんが一応聞いておきます。私が負けた時は何を命令するんですか？ まあ何でもいいですよ。どうせ叶いませんし」



497：名無しの探索者  
ん？ 何でも（ピクッ

498：名無しの探索者  
今、何でもと言ったな……（ガタ…

499：名無しの探索者  
美少女ロリが負けたら何でも命令される勝負を受けたということ  
は……

500：名無しの探索者  
これはフラグですね。エロ同人界では常識です（メガネキュピーン

501：名無しの探索者  
後は分かるな、イッチ……？

502：名無しの探索者  
言え!!

503：名無しの探索者  
言え。言うんだイッチさん

504：伝説になる探索者  
言っちゃえ!! 言っちゃいなよ!!

505：名無しの探索者

言いなさい!! 言うのです!! おイツチ様!!

506：名無しの探索者

唐突なヘルシングで草

507：伝説になる探索者

もち言ったったわ。



「よく聞けチビガキ。俺が勝ったそんな時は、テメーを分からせた記念にコスプレ写真だ!」

「……はい? すみませんちよつと意味がわからないのでバカ以外にも分かるように言ってもらえますか?」

「テメーのコスプレ画像をスマホで撮影させろってことだよ。もちブルマとスパッツでだ!!」



ちなゲロ以下の糞を見る目を向けられたけどオーケーもらったで

508：名無しの探索者

はい言質頂きましたー!!

509：名無しの探索者

F o o o o o o o →

510：名無しの探索者

いよっしやああああ!!

511：名無しの探索者

うっし!

512：名無しの探索者

我らの願いがロリに届いたぞー！

513：名無しの探索者

素晴らしい。貴方はやはり私がレスするに値したイツチだった！

514：名無しの探索者

マ？ これマ？

515：名無しの探索者

>>514

落ち着け餅つけ現実だ。我々はロリにコスプレさせることを約束出来たんだッ！

516：名無しの探索者

うわーどうやって画像用意するかと思ったら上手いことやったやん。バカなのにやるやんバカなのに

517：名無しの探索者

なんだ。あのバカやれば出来るバカだったじゃあないのか

518：名無しの探索者

こんだけ見直してもバカって評価は変わらないのなww

519：名無しの探索者

>>518

まあここまでの行動がバカ過ぎたし

520：名無しの探索者

とはいえようやったでイツチ

521：名無しの探索者



後は勝つだけやな！

522：名無しの探索者

なお相手は学年一位の天才ロリなのですが

523：名無しの探索者

勝って……イツチ

524：名無しの探索者

勝利の栄光を、イツチに！

525：名無しの探索者

>>524

それ負けフラグじゃ……

526：伝説になる探索者



「んじゃ行くぜチビガキ。いくらガキだからって中で迷子になるん  
じゃねえぞ」

「なるわけないでしょう。あなたこそいくらバカだからって足を引つ  
張らないでくださいよ」

そんなわけで見事分からせ画像の約束を取り付けた俺とチビガキ  
は、いざ玄関の扉を開けてダンジョンに入った。

そんでまず視界に飛び込んできたのは玄関から続く10mくらい  
ありそうな外観からは、ありえないほどに長い廊下。そしてそこを唸  
り声を上げながら駆けて

「ギシャアアア!!」

俺に飛びかかってきたゴブリンだった。



527 : 名無しの探索者  
オイオイオイ

528 : 名無しの探索者  
死ぬわアイツ

## その③くVSダンジョンモンスター編く

529：名無しの探索者

お願い、死なないでイッチ！ あんたが今ここで倒れたら、スレ民との約束はどうなっちゃうの？ ライフはまだ残ってる。ここを耐えれば、ロリを分からせられるんだから！

530：名無しの探索者

次回『イッチ死す』デュエルスタンバイ！

531：名無しの探索者

>>530

死なないんだよなあ

532：名無しの探索者

すかさず生存フラグを立ててくるスレ民の優しさ

533：伝説になる探索者

おいおいワイはいずれ伝説になる男やで。もちろんこんなんですなんわ。



握った出刃包丁を振り上げて飛びかかってきたゴブリンの胴体に、俺はカウンターで剣先を突き込む。

「ヒギヤツ!」

上がる醜い断末魔。刃から伝わる皮膚を裂き肋骨を断つ感触。絶命の手応えに獰猛な歓びを感じた。



『ゴブリンは決るように突くべし』ちゅうスレ民のアドバイス通り一撃で心臓貫けたわ。サンクス

534：名無しの探索者

ゴブリンが死んだ！

535：名無しの探索者  
この人でなし！

536：名無しの探索者

>>534

>>535

いやなんでだよ

537：名無しの探索者

>>536

気にすんなただのお約束や

538：名無しの探索者

さっそくわいらのアドバイスが役立ったか

539：名無しの探索者

うむ。やはりゴブリンは決るように突くんが一番やな。ゴブリンに対する有効なやり方についてアドバイスしたワイの言葉は間違つてなかった

540：名無しの探索者

ワイはちよつと捻りを加えんのがええなあ。こう奥をぐりぐりと突くんがええ具合や

541：名無しの探索者

わいはあえて浅く小刻みにするんがよう感じるわ

542：名無しの探索者

んん？

543：名無しの探索者

なんか言い方が……？

544：名無しの探索者

あつ（察し）

545：名無しの探索者

ってあのアドバイス下半身の話かよ!?

546：名無しの探索者

ゴブリンを一撃で逝かせるってそういう意味かい！

547：名無しの探索者

いつになく熱く語るお前らに変態共も真面目になる時があるんや  
なつて感心してたのに……

548：名無しの探索者

変態はどんな時でも変態だったよ畜生！

549：名無しの探索者

いや……まあゴブリンを倒せたのは事実だし（目そらし）

550：名無しの探索者

もうとりあえず良しとしようぜ。とりあえず（思考停止）

551：名無しの探索者

うむ。ゴブリンに対するアドバイスはこれからも我らゴブリン愛  
好家に任せるがいい

552：名無しの探索者

>>551

君、ちよつと黙れ

553：名無しの探索者

とはいえこれでスコア1。ロリに先制点やな

554：名無しの探索者

幸先ええぞー。このまま勝利からの分からせまでいったれイッチ  
!

555：伝説になる探索者

なんやあれ下半身の話やったんか。まあ役立ったしええわ。



つうわけで早くもゴブリン一体を仕留めた俺は、先を越されて悔し  
そうな顔をしてるに違いないチビガキにドヤろうとした。が

「つしやオラ早速一体撃破だ！ 見たかチビガキこれが俺の——」

「そうですか。私も撃破です」

チビガキは物陰から飛び出してきたもう一体のゴブリンを同時に  
斬り捨てていやがった。細身の刀身でスパツと殺られたゴブリンは  
鋭利な切断面から血を撒き散らせて真つ二つ。いつそ鮮やかな迷い  
の無い一太刀は、癩だがやっぱこいつの実力は並外れてるってのを実  
感させる。

「これで同点ですね。それといちいち騒がないでください。たかがゴ  
ブリンを一体倒したところで威張るほどのものではないでしょう」

「うぐぐぐぐ。いやこっからだ！ こっからモンスター大量撃破で  
俺が一気にリードして——」

くそ生意気なチビガキにワイが言い返そうとしたその時、廊下の向  
こうから新たなゴブリンが三匹まとめて現れた。

「ギャギャギャー！」「ギャシャアアア！」

「うつしや来たなゴブリン共！ いいタイミングだ全員まとめて俺の  
スコアにしてやん——」

「お先にいきますよ」

醜い鳴き声を上げながら迫る奴らに咄嗟に身構えた俺の横で、チビガキが床を蹴りシュツと駆け出した。

白い髪を流星の尾のように靡かせながら廊下を疾走するチビガキは、ゴブリンの集団に飛び込みその剣を閃かせる。上がる三つの断末魔とそして血飛沫。流れるような三連撃で三匹のゴブリンを仕留めたチビガキに、俺らの後ろ一歩離れた位置で見ていた教官も「ほう」と感心の声を漏らす。

そこでチビガキは斬り捨てたゴブリンの屍を足下に、俺に振り向いてこう言った。つうか煽りやがった。

「で、リードでしたっけ？ 私を相手に？ ま、頑張ってください。バカで雑魚のあなたにできるものならですが」  
や っ て や ん よ ！



556：名無しの探索者  
はいロリ逆転く

557：名無しの探索者  
あつさり抜かされてんじやねえよww

558：名無しの探索者  
なんとなくこうなる気はしてた

559：名無しの探索者  
三体突撃は宇宙世紀からの死亡フラグやでゴブリン先生

560：名無しの探索者  
てかロリつよくない？ つよくない？

561：名無しの探索者

未攻略ダンジョンのゴブリン三体を正面から瞬殺とか

562：名無しの探索者

そうか？ ゆうてもたかがゴブリンやろ？

563：名無しの探索者

>>562

はい無知

564：名無しの探索者

>>562

新人探索者を一番殺してるモンスターやで

565：名無しの探索者

>>562

ゴブリン先生は確かに弱いけど舐めたら死ぬよ。僕の同期は才能も実力もあったけどゴブリンならいくらいても余裕だろって群れに突撃して罠り殺しにされたわ

566：名無しの探索者

未攻略ダンジョンのモンスターはコアから魔力供給されてるから  
タフやし何より凶暴さが段違いやで

567：名無しの探索者

攻略済みダンジョンのモンスターは狩りとか生存目的でしか襲ってこないけど、未攻略ダンジョンはコア防衛のために積極的に殺しに来るからな。同じゴブリンでも危険度は比べ物にならないぞ

568：名無しの探索者

それをプロならまだしも入学したばかりの一年生が複数同時に相手取って仕留めるとか。やっぱ学年一位の実力はやべえな



569：名無しの探索者

なんかブースト系のアイテムとか魔術使ってるの？

570：伝説になる探索者

>>>569

いや、ワイの知る限りじゃ装備はアカデミー支給の剣だけ。魔術も超能力も使えんはずやから純粋な剣技と身体能力やで

571：名無しの探索者

なんだただの天才かよ

572：名無しの探索者

うわようじよつよい

573：名無しの探索者

ねえ勝てんのこれ？

574：名無しの探索者

>>>573

勝ってもらわなあかん。イッチと、なにより昨日からパンツ脱いで分らせ画像を待つとるワイのために！

575：名無しの探索者

>>>574

だからテメーはパンツ履けつつつてんだろ！

576：伝説になる探索者

はいはい話進めるでー



とりまゴブリンの襲撃を返り討ちにした俺らは、本格的にダンジヨ

ンの内部へと進んでった。

玄関から続くクツソ長い廊下の先はダイニングでそこを抜けるとキッチン、その先にもまだドアや廊下が続いてて、俺らはそこをいつモンスターに襲われても対処できるよう警戒しながら探索した。

ダンジョンの中は分かっただけだが奇妙なもんだった。

内装や置かれとる家具はどこにでもあるようなごく普通のもんだったが、間取りつうか構造が滅茶苦茶だ。

ダイニングの隣にキッチンがあっただかと思えばその次のドアを開ければまた別のキッチン。廊下は曲がりくねって行き止まりや分かれ道が何本もあつて、突き当りかと思いきや壁や本棚がスライドして次の通路が現れる。

忍者屋敷かからくり屋敷みてえな仕掛けがそこかしこにあつてホント迷路か。

しかもそれが明らかに外から見た広さと合っていないから、まるで頭のおかしい建築家がラリツたまま設計したような違和感と薄気味悪さがあつた。

「だーくっそなんだよここは！ 廊下はぐにやぐにやだし間取りはめちゃくちゃだしわけわかんねえぞ！」

あんまりにも複雑怪奇な内部構造にイラつく俺に、教官は苦笑しながら言う。

「ダンジョンの内部は一種の異空間だ。面積も構造も外界とは異なっている。違和感はあるだろうが一人前の探索者になりたければ早く慣れておけ。言っておくがこんなものは可愛いものだぞ。Bクラスをはじめとする上級ダンジョンは独自の固有法則すら有し、最上のSクラスともなればもはや異世界だからな」

うへえこれでまだマシなんかよ。なら上級ダンジョンはどんな人外魔境だつてんだ。

俺は内心げんなりしながら、ダンジョンの更に奥へと進んでった。



577：名無しの探索者

まあ実際こんなもん可愛いもんだ

578：名無しの探索者

地面に足がつかだけマシやで

579：名無しの探索者

攻撃ができるだけマシやで

580：名無しの探索者

物理法則さんがちゃんと仕事してくれる安心感とか最高やん

581：名無しの探索者

えなに？ ワイまだCクラスまでしか行ったことないんやが上級てそんなヤバいの？

582：名無しの探索者

>>581

ヤバいてかイカレとるな。うんいろんな意味で

583：名無しの探索者

>>581

モンスターの強さが段違いなのはもちろん固有の法則とか制約がヤバい。つうかキツイ

584：名無しの探索者

>>581

戦闘力だけで何とかなんのがCまでで、Bからは下手したら武力に

よる戦闘行為そのものが禁じられてる場合がある。戦うしかできないのなら悪いことは言わんからCクラスダンジョンから上には行くな。死ぬぞ

585：名無しの探索者

東京大学がダンジョン化した時はヤバかったな。潜ったんはいいものの、中は仕掛けとテストラップだらけで謎解きしなけりや進めんし不正解なら即死や。ワイのパーティーに慶応卒のインテリがいなかつたら全滅してたで

586：名無しの探索者

日本武道館なんかライブ会場としての側面でダンジョン化したから当然武力戦闘禁止。武器も使えんし格闘すらパンチ一発打とうとしたら体が痺れて動けんくなる。唯一許されてるんが歌とダンスやからモンスターを倒すには歌と踊りの勝負で負かさにならんとかいうクソ仕様やで

587：名無しの探索者

>>586

そーいや前に大手のアイドル事務所が所属アイドル引き連れて攻略しに行ってたな

588：名無しの探索者

>>586

セイレーンやらフェアリーを圧巻のアイドルパフォーマンスで次々撃破してったんは流石やわ。まあ最終フロアのボスには負けたけど

589：名無しの探索者

>>588

あれはしやあない。だってあれ武道館で一番最初にライブした伝

説のグループのメモリーデータをベースに生み出されたモンスターやで。アレに勝てんのはそれこそプレスリーとかマイケルクラスだけやろ

590：名無しの探索者

アイテムと魔術のバフ特盛重ね掛けで速度を超強化したワイ。Bクラスダンジョン中山競馬場に勝利を確信して挑むもユニコーンゴルシに無事惨敗。速力勝負でワープ使うなよお（ノド、）。。

591：名無しの探索者

競争縛りの中山競馬場と謎解き縛りの東大と歌唱縛りの日本武道館は三大クソダンジョン

592：名無しの探索者

Sクラス秋葉原ダンジョン経験者のワイが通りますよつと。BやAで泣いとるおまいらはアキバの中層『ゲームエリア』にいつぺん行ってみ。自分の身体がドットやポリゴンに変換されるあの異常空間体験したら三次元でだけで天国に思えるようになるから

593：名無しの探索者

おいおいみんな盛り上がりすぎやろ。気持ちわかるがイッチの話に戻る？

594：名無しの探索者

せやな。いろんなトラウマが蘇りすぎて脱線しちゃったわ

595：名無しの探索者

ごめんなイッチ。ちゆうわけで続きよろ

596：名無しの探索者

ロリの話ブリーズ

597：伝説になる探索者

気にすんな。アカデミーの授業じゃ習わんようなりアルな話聞けて面白かったで。



俺らはちよくちよく出るゴブリンを倒しながらダンジョンを探索していくと、上へと通じる階段を見つけた。

それを上って行った次の階層は、内部構造こそあんま変わらんものゴブリンの強さつうかタフさがほんの少し上がった。

深層に行くにつれコアが近くなる分より多くの魔力を供給されるからモンスターも手強くなるらしいけど、ここまでくると俺もだいぶ慣れてきたんでゴブリンは単体なら多少強くなろうが問題無く仕留められるようになっていた。

「うっしまった一体撃破！ どうだチビガキ。テメエのスコアに近づいてきたぜ」

「近づきだけで埋まることはないんですけどね。はい二体スコア追加です」↑ゴブリンの首をまとめて撥ねながら。

とはいえチビガキとの差はまだまだ開いたまんま。こりや何とか一発逆転せにやと思つてたところに、そいつは現れた。

「ブヒッ。ニンゲン……倒す！」

でっぷりとした脂肪と筋肉に包まれた大柄な体を持つ豚人間。ゴブリンと並ぶダンジョンの定番モンスター——オークだ。



598：名無しの探索者

オーク先輩キターーーー！

599：名無しの探索者

やっぱダンジョンと言えばゴブリンとオークやね

600：名無しの探索者

上級ダンジョンでドラゴンやマンティコアとかの強敵と散々やりあつてるとこいつらはもう癒しキャラ

601：名無しの探索者

>>>600

わかるく。たまに遭遇すると地元の友達に会ったような安心感があるわ

602：名無しの探索者

いろんな意味で便利すぎるからダンジョンによつては乱獲されてんだよなあ

603：名無しの探索者

ワイの地元の沖繩のダンジョンでは一時期獲られすぎて一つのパーティーにつき三体までつて制限かかったことあるで

604：名無しの探索者

まあオークは一匹でパーティーが三日は食いつなげるしなあ。そうでなくとも調教すりや労働力として使えるし

605：名無しの探索者

女の探索者にいたつては奴隷兼性処理要員としてこき使つてる奴もおるくらいやし

606：名無しの探索者

オーク先輩カワイソス（；ω；）

607：名無しの探索者

とはいえベテランからしたらカモやけど学生には強敵やな。膂力はゴブリンの比やないから下手したら一撃でやられるで

608：名無しの探索者

そんなっ。イツチ……はまあいいとしてロリがやられたら……ッ

609：名無しの探索者

もしロリがオークにやられたら……やられたら……ッ！

610：名無しの探索者

密室。むくつけきオーク。負けてしまった美少女ロリ。なにも起きないはずはなく……

611：名無しの探索者

うっ！

612：名無しの探索者

うっ！

613：名無しの探索者

うっ！

614：名無しの探索者

……ふう。これは由々しき事態ですね。皆でロリの無事を祈りましょう（賢者）

615：名無しの探索者

そうですね。いたいけなロリがオークに穢されるなどあつてはならないことですから（賢者）

616：名無しの探索者

さあ祈りましょう。神よ。ロリにご加護を世界に平和を（賢者）



617：名無しの探索者

ロリ&ピース\*・+(人\*、▽、)+・\*

618：名無しの探索者

一斉に賢者モードになつてんじやねえよロリコン共ww

619：名無しの探索者

一番ロリを穢してんのはこいつらじやねえか

620：伝説になる探索者

まあもちろんぶち殺したで。



「ブヒヒツ。人間の雌、お前倒して孕ませ——」

「死んでください。豚」

チビガキがな！

オークが最後まで言う前に、床を蹴つて跳躍したチビガキの刺突が欲望に目をぎらつかせた豚面を貫いた。眉間をぶつ刺されたオークは崩れ落ち、チビガキはその屍をゴミを見るような目で見下ろしていやがった。



ちなワイはあまりにも早業だったもんで完全に出遅れてたわ。構えた次の瞬間にはオークがやられてたで

621：名無しの探索者

ロリはオークなんかには負けない！（ガチ）・

622：名無しの探索者

ロリには勝てなかったよ……byオーク

623：名無しの探索者

オーク先輩は悪くない。ロリが強すぎるんや……

624：名無しの探索者

胴体に攻撃したら分厚い脂肪と筋肉に阻まれる所を眉間狙いで一撃とはなあ

625：名無しの探索者

オークの殺し方を分かってらっしやる

626：名無しの探索者

これにはオークも苦笑い

627：名無しの探索者

もしかして鍛えれば将来《災強》にも勝てるんやないかこのロリ

628：名無しの探索者

>>627

それはない（真顔）

629：名無しの探索者

>>627

今確認されてる全モンスターの中で単純物理なら最強レベルのオークとかSランクでも無理ゲー

630：名無しの探索者

>>627

全英国紳士が泣きながらシコツた『円卓の13P事件』の二の舞になるんがオチやで

631：名無しの探索者

>>630

私は一向にかまわん!!

632：名無しの探索者

てかますますスコア広がってんじゃん大丈夫なのイッチ？

633：名無しの探索者

天才ロリに勝てるビジョンが見えない

634：伝説になる探索者

なにこれからや。



どっこい俺の運もまだまだ尽きてはなかった。

オークを倒したロリの背後にゆらりと現れる青白い影。そいつが薄気味悪い呻き声をあげながら、チビガキに襲い掛かってきた。

チビガキは背後の気配にハッと気づいて間一髪回避したが、あいつが振り向きざまに振るった刃は青白い影に当たるも切り裂くこと無くスカツと通り過ぎた。

流石のチビガキもそれには青い目を驚きに見開いてたが、それを見ていた教官は冷静に

「レイスか。人死にがあつた場所がダンジョン化した場合に多く出現するゴースト系モンスターだ。霊体であるため物理攻撃はほとんど効果は無いぞ。どうする?」

「ちっ……厄介ですね」

舌打ちして、青白い影のような人型の亡霊——レイスから距離をとるチビガキ。さすがのこいつも物理がきかん奴にはお手上げのようだ。

ふっふっふ……だが俺は違う。なぜなら奥の手があるんだからなあ!!



635：名無しの探索者

お？

636：名無しの探索者

ほう？

637：名無しの探索者

あ

638：名無しの探索者

まさかイツチ……ッ

639：伝説になる探索者

せや。昨日おまいらに『ゴースト系は厄介やから対策しとき』てア  
ドバイスされたから作つといたで。ワイ特製のなんちゃって聖水を  
な！

ぶつちやけ塩ネキから魔法陣経由で送られた塩を水に溶かしただ  
けのなんちゃってアイテムやが、試しにクラスメイトの陰陽師が使役  
しとるちっこい猫みてえな妖怪すねこすりにぶつかけたらバツチリ  
七転八倒してたから、きつとレイスにも効くはずや。ワイはこの時点  
で勝利を確信したで

640：名無しの探索者

リアル『こんなこともあろうかと』キターー！

641：名無しの探索者

しっかり用意してるやんイツチ！

642：名無しの探索者

なんだかんだでワイらのアドバイスを活かしてるイツチ有能説

643：名無しの探索者

あの妖怪界隈のマスコットキャラすねこすりに外道行為かましと  
るけどまあ許したるわ

644：名無しの探索者

すねこすりは犠牲になったのだ

645：名無しの探索者

私の送った塩がお役に立てるのなら幸いです

646：名無しの探索者

おっしいったれイツチ！

647：名無しの探索者

ヤツチマイナー！

648：伝説になる探索者

もちろんいつたるでここで決めな男が廃る！

◆◆

俺は腰に提げたポーチから取り出した瓶の口を開け、中に容れてた  
聖水を剣の刃にぶっかけてレイスに斬りかかった。ついでに駄目押  
しで悪霊退散ワードを叫んでな！

「ビックリするほどユートピア!!」

おもくそかました全力の斬り下ろしで、レイスは脳天から真つ二  
つ。そのまま口惜しげな声を漏らしてすうっと消えていった。

◆◆

はいワイ大勝利。讚えろスレ民ども

649：名無しの探索者

ビックリするほどユートピアww

650：名無しの探索者

ビックリするほどユートピアてww

651：名無しの探索者

そこでビックリするほどユートピアかーいwww

652：名無しの探索者

ビックリするほどユートピア！ レイスは死ぬ！

653：名無しの探索者

聖水とユートピアやられたらそら死ぬわww

654：名無しの探索者

【死因】ビックリするほどユートピア

655：名無しの探索者

>>>654

レイスは元々死んでるのでは？ボブはいぶかしんだ

656：名無しの探索者

聖水はともかくユートピアって効くのかよ

657：名無しの探索者

>>>656

効くで。単なる眉唾物の都市伝説だろうが大勢に信じられてるつてのはそんだけで力をもつからな。むしろ威力はガチのお祓いには劣るけど、何も信仰してへん奴でも使えるぶん使い勝手はダントツや。以上解説は魔術師ワイがお送りしたで

658：名無しの探索者

>>>657

へく。なら俺も今度ダンジョン青木ヶ原樹海を探索するとき使ってみよ

659：名無しの探索者

>>657

明日恐山にアタックかけるんやけどAクラスダンジョンのモンスターでもいける？

660：名無しの探索者

てかなんでレイスじゃなくて剣に聖水かけたの？

661：伝説になる探索者

>>660

最初にすねこすりで実験した時、あんの妖怪いっちよまえに避けやがったんや。まあ二回目でしたっかり命中させたけどな。やから実戦ではそのままぶっかけずに剣に浸けて刀身ごとぶつけたんやで

662：名無しの探索者

イツチが、工夫しとるやと……ッ!?

663：名無しの探索者

バカなのに……ッ……年下ロリを本気で分からせようとする大人げないバカなのに……ッ

664：名無しの探索者

バカはバカでも進歩するバカなんか！

665：名無しの探索者

なにをしようが揺るがぬバカ評価で草。

とはいえやったやんイツチ！ ゴースト系は倒しにくいぶん配点高いはずやで

666：名無しの探索者

イツチは勝利に一步近づいた！

667：名無しの探索者

このまま逆転勝利まで一直線や！

668：名無しの探索者

見えてきた。分かせのビジョン！

669：名無しの探索者

ねえねえロリはどんな反応してたの？ 悔しがってた？ 悔しがってた？

670：伝説になる探索者

ふっふっふ。それはなあ……悔しがってたでえ。



見事レイスを撃破した俺。

「おうどうよチビガキ。テメーと違ってバッチリ対策してた俺にかかればレイスなんざ一撃だ！ 『備えあれば嬉しいな』ってやつだな！」  
「っ……。……正しくは『備えあれば憂いなし』ですよ」

「あん？ まあ大体同じだからいいんだよ。ちなみに聖水入りの瓶はまだまだ用意してつからレイスが何体出ても倒せるぜ。だからレイス相手は俺に任せとけチビガキ。なんたって倒せるのは俺だけだからな！ お・れ・だ・け!!」

ドヤ顔決めた俺に、チビガキは

「……そうですか。ならレイスの方はお任せしますね。ゴブリンやオークを私より倒せない分、せいぜいレイスでスコアを稼いでおいてください。ま、それでも勝つのは私ですけどね」

なんて涼しい顔で言ってるやつが俺はバッチリ気づいた。そう言っつる唇の端つこがピクピクしとるのをなあww



よく見りや細い肩も微妙に震えとるし悔しがつとるんを一生懸命  
押し隠しとんのよなくw w



ぷぷぷ。思い出すだけでニヤけてくるわ

671：名無しの探索者

あら〜 (^^)

672：名無しの探索者

あら〜 (o、v、o)

673：名無しの探索者

本当は悔しいのに隠してツンとすましてるロリっ娘……お可愛い  
ですねえ (\*≡≡≡)

674：名無しの探索者

ロリが悔しがってんのを楽しむとか最低やなあ……ワイも同じ気  
持ちやでえ(ニチャア)

675：名無しの探索者

これはニヤけざるを得ない

676：名無しの探索者

っは〜かわいい。もはやキャワイイ

677：名無しの探索者

イツチはこれを生で見とるんやなあ。っあー羨ましいわ

678：名無しの探索者

ワイもロリの悔し顔見たい〜!

679：名無しの探索者

見たい見たい見たいく (ゞ (≡皿≡メ)ノ)

680：伝説になる探索者

くつくつく羨ましいやろロリコン共。まあぶつちやけワイもスカツとしたわ。入学以来負け続けなこのチビガキに初めて一矢報いたわけやからな。

でもこんなもんでワイは満足せんで。目指すはあくまで完全勝利しての分からせや。



そっからは俺がレイスでチビガキはゴブリンやオークてな具合に、自然と相手を分担するみたいな形でダンジョンを進んでった。

そうしてしばらく廊下を歩いて部屋を抜けて階段を上がつてを繰り返して、俺らはずいにこのダンジョンの最奥——ダンジョンコアとそれを守るボスが待つとる最終フロアにたどり着いた。

そこは今までの部屋とは明らかに違っていた。

ここまで通ってきたどの部屋にも無かったベッドがあり、壁にはポスターが貼ってある。ひとときわ生活臭が濃いここは、この家の家主だった奴の部屋か。

その中央には、ボーリングの玉くらいの大きさの球体が宙に浮かんでいる。光沢のある表面にダンジョンの紋様をぼうつと浮かび上がらせたこれが、このダンジョンのあらゆるシステムを司る中枢《ダンジョンコア》。

そしてそれを守るガーディアンであるボスモンスターが、俺らの前に悠然と立ちはだかる。

「これは人形……いえ、マネキンの一種ですか？」

「こ、こいつは……っ」

「ほう、これは……」

現れたそいつの姿に、チビガキは怪訝そうに形のいい眉を寄せ、俺と教官は思わず驚きの声を漏らした。

等身大サイズの白人女性型ボディ、雑なベタ塗り塗装の全裸、特徴

的なんは口と下半身にぽっかりと空いた卑猥なホール。チープでアメリカンなパツキン女を横したこいつは——ッ

「ダッチワイフじゃねえか」

「ダッチワイフだな」

どっからどう見てもダッチワイフやった。それもかなり安っぽいやつ。

……いやなんやこれ？

## その④死闘ダッチワイフ編

681：名無しの探索者

ダッチワイフw w

682：名無しの探索者

ちよw wまw w w

683：名無しの探索者

なんw wでw w w wだよw w w w

684：名無しの探索者

アイエエエ!? ダッチワイフ!! ダッチワイフナンド!?

685：名無しの探索者

未知(ダッチワイフ)との遭遇

686：名無しの探索者

おいやめろコーラ吹いちまったじゃねえかw w

687：名無しの探索者

くっそ画面がお茶まみれになったし!!

688：名無しの探索者

唐突なダッチワイフに草不可避

689：名無しの探索者

廊下の長い扉を抜けるとダッチワイフだった。B y川端康成(嘘

690：名無しの探索者

えええ……(困惑

691：名無しの探索者

(。Д。)ポカーン

692：名無しの探索者

なあにこれえ？

693：伝説になる探索者

おうおうやっぱ戸惑ってんなあスレ民。チビガキもそんなんやつたで。

◆◆

「ダッチ……？ 何ですかそれは？」

「ふっふっふ。ガキンちよにはまだ分らねえだろうなあ。俺はばつちり知ってるぜ（ドヤア）」

「……本当ですか？ モンスターの凶鑑には一通り目を通しています。がこんなのは載っていませんでしたよ」

案の定こいつが何なのか知らないらしいチビガキは疑いの目で俺を見てくる。ふっふっふ。ならここは親切な俺が無知なガキンちよに教えてやろうではないか（年上ムーブ

つうわけで俺がダッチワイフについてザツクリじつくり懇切丁寧に教えてやると

「……？ ……?! ——っ!？」

◆◆

最初はよう分かつたらんかったようやったが、理解した瞬間ポツと頬を赤くして絶句しとったわw

694：名無しの探索者

おいこらロリに何てことしてんだよ！

695：名無しの探索者

いたいけなロリにいかがわしいことを教え込むとか……いいぞ

もつとやれww

696：名無しの探索者

これはさすがにセクハラでは？

697：名無しの探索者

>>696

敵のデータを知ることが大事だろ。だからこれは必要なことなので仕方ないんだよなあ

698：名無しの探索者

せやせや仕方ない。エッチなこと聞いたロリが羞恥で赤面すんのも仕方ない事なんや

699：名無しの探索者

かー仕方ない！ 仕方ないなあ赤面ロリかわええなあ！

700：名無しの探索者

カワ（・▽・）イイ!!

701：名無しの探索者

そしていよいよ始まるロリ&バカVSダッチワイフの最終決戦！

702：名無しの探索者

改めて言葉にするとなんだこれ

703：名無しの探索者

絵面カオス過ぎイ!!

704：名無しの探索者

フアイ!



「お？　なんだチビガキいつちよまえに恥ずかしがってんのかあ？

まくそうだよなガキんちよには大人の玩具はまだ早いよなく。あんなのとは戦えないってんなら引つ込んでいいぜ。俺がサクツと倒してやつからよ」

「っ……問題ありません。　あれが何であれ関係ありません——倒すだけです」

そして火蓋を切った俺とチビガキとダッチワイフの戦い。

速攻で片をつけたる思ってたが、どっこいそう簡単にはいかなかった。アホらしいナリでもやっぱボス。ダッチワイフは思いもよらん強敵だった。

これまで全ての敵を一撃で仕留めてきたチビガキの斬撃をぬるりと避け、俺の剣を棍棒みたいに握った竿長バイブで受け止めて、攻撃に移ればバイブを振り回しオナホをぶん投げさらには何故かプロレス技で攻めてくる。アダルドグツズで戦うとかアホかと思うけど実際は洒落にならん。攻防ともにゴブリンはもとよりオークとすら段違いの強さに、俺とチビガキは二人がかりでも押し切れず互角がやつとだった。

特にプロレス技が厄介で、飛びつきからのフランケンシュタイナーをくらって脳天から床に激突した時は意識が一瞬飛んだぞ。反射的に転がって距離をとったんで追撃のストンプは避けれたが少しでも遅けりややられてたな。

「ちっ……そのままダウンしてればいいのにバカはしぶといですね」  
「たりめーだテメーを分からせるまでやられてたまるか。……にしてもなんで大人の玩具がボスモンスターなんだよふざけんじゃねえぞ」  
思わずついた悪態に、教官が解説してくれる。

「ゴーレム……いや、リビングドールか。おそらくオリジナルはこの部屋の主が所持していたものだろう。ダンジョンコアがそのデータを読み込み、それを元に生み出したというところか」



706：名無しの探索者

そーいやくここつて若い男が一人で暮らしてたつて……

707：名無しの探索者

男の孤独な一人暮らし……部屋にいるのは自分とダッチワイフだけ……

708：名無しの探索者

（；ω；）ブワツ

709：名無しの探索者

やめろ……それ以上言うんやない……つ

710：名無しの探索者

ヤメテ……ヤメテ……共感すぎて心が痛い……つ

711：名無しの探索者

スレみんなつうこんのいちげき！

712：名無しの探索者

そーいやワイも気が付きアラフォーか……年取ったら一人の部屋はえらい広く感じるなあ

713：名無しの探索者

>>712

ヤメロオオオオオ!!（号泣

714：名無しの探索者

に、にしてもダッチワイフやるなあ（露骨な話題変更



715：名無しの探索者

せ、せやなくやっぱプロレス技が得意なんやなく

716：名無しの探索者

そ、そりやまあ夜のプロレスで鍛えてますから夜の

717：名無しの探索者

つか倒せんのこれ？

718：名無しの探索者

やっぱDクラスダンジョンは一年にはまだキツかったか

719：名無しの探索者

ダンジョンそのものが襲ってきて中に入る人も苦勞する機動型ダンジョンよかマシとはいえなあ

720：名無しの探索者

そりや機動型に比べたら攻略は楽だろうけど、でも二人がかりでこれとなると……

721：名無しの探索者

つかそもそもここまでの流れ見る限りこいつらろくに連携とつてないよな

722：名無しの探索者

最初から対抗心バリバリでチームワークもくそも無かったし

723：名無しの探索者

実質ソロ二人やからなあ。むしろこれでボスまで行けたんが奇跡ちやう？

724：名無しの探索者

もしかしてこれこのまま攻略失敗の流れじゃ……

725：名無しの探索者

うせやろここまで来て

726：名無しの探索者

やだー！ ロリの分からせが見れないなんてやだー！。o(T□T)o

727：名無しの探索者

いうてもどのみちこのままじゃジリ貧やで

728：伝説になる探索者

やっぱお前らもそう思うよなあ。ぶっちゃけこん時のワイらもそうやった。このままじゃあかん。勝つにはもう何でもやるしかねえってな。



「ハア……ハア……ツ……おいチビガキ」

「ふう、ふう……なんですかバカ」

ここまでの戦闘ですっかり息の上がった俺が声をかけると、横のチビガキは答えた。こいつも疲れてんのか肌を上気させ、白い髪をにじんだ汗で頬に張り付かせ唇からは荒い息を吐きながら、それでも戦意を失つとらん碧の瞳が俺を見る。

「今は……ふう……あなたに付き合っている暇なんて……っ……ないんですけど」

「ハア……そういわずに付き合えよ。あいつを倒したいならな」

「……なにか作戦でもあるんですか？」

「いやねえよ（キツパリ）」

「（……はあ）バカに期待した私がバカでした」

「うるせえ最後まで聞きやがれ。——こっから俺は残りの体力度外視

して全力で攻める」

「それじゃ今までとほとんど同じじゃないですか。それで勝てるのも?。」

「まあ勝てねえだろうな。それでも我武者羅にやりやあちよつとの隙くらいは無理やり作れるはずだ。……それをチビガキ。テメーが突いて仕留めろ」

「……は?。」

「連携してやるって言うてんだよ。どのみちこのままバラバラにやってたらこいつは倒せず試験は失敗で俺たちの勝負もお流れだ。そうなるくらいなら癩だがテメーと合わせてやる。で、テメーはどうするチビガキ? やるかやらずに終わるか。答えろよ」

そう問いかけると、チビガキは沈黙してしばし瞼を閉じた。考え込んでるのか、それとも単に息を整えているだけなのか。俺がその答えを待つとると、チビガキは静かにその瞼を開けて、

「——はあ。まったく、確かにこれは作戦なんてとても呼べないものですね。……ですが、やらないよりはマシでしょう。ええまったく心の底から嫌々ですが、今だけはあなたに合わせてあげますよ」



つうわけで、ワイとチビガキはこの場限りで連携組むことにしたんや。

729 : 名無しの探索者

おっ

730 : 名無しの探索者

おおおっ!

731 : 名無しの探索者

協力展開キタコレ!!

732 : 名無しの探索者

強敵を前にいがみ合ってた二人が力を合わせる胸熱勝ちフラグ  
じゃねえか！

733：名無しの探索者  
定番だがそれがいい！！

734：名無しの探索者  
え、これ勝てる？ 勝てる流れなの？

735：名無しの探索者  
>>>754

少なくとも状況は変わるやろ。これで勝てるかどうかはイチ達  
次第やがな

736：名無しの探索者  
問題は上手く連携できるかやなあ

737：名無しの探索者  
いや。なんだかんだでここまで二人で戦ってきたんや。きつと通  
じ合うモンができてるとワイは信じとる

738：名無しの探索者  
今だけは心を一つにするんやでイチ

739：名無しの探索者  
二人で力を合わせて倒してくれや！

740：名無しの探索者  
ワイらは信じるで。二人ならやれるってなあ！！

741：名無しの探索者

ワイもパンツ脱いで応援しとるでえええええええええ!!

742：名無しの探索者

>>>741

だからテメーはパンツ穿けえええええええ!!

743：伝説になる探索者

◆◆

「んじや行くぜ。俺が全力で斬りかかるから。隙が出来た瞬間に殺れ。——しくじるんじやねえぞチビガキ」

「あなたこそいくら雑魚だからって隙を作る前にやられないでくださいよバカ」

「はっ。言ってる——よッ!」

そして俺は床を蹴り、剣を構えてダッチワイフに突撃した。

もう体力はだいぶ消耗している。息は上がり心臓は痛いくらいに暴れてたが、とにかく全力で剣を振り上げ斬りかかる。とにかく何でもいいから隙を作れば勝てる。このムカつくチビガキが仕留める。そう信じて駆ける俺の背中に

「とう」

チビガキのドロップキックが直撃した。

◆◆

744：名無しの探索者

え

745：名無しの探索者

は?

746：名無しの探索者

うん?

747：名無しの探索者

え？ え？……ええ？

748：名無しの探索者

Σ。Ⅱ。Ⅲ（／）／エエツ！

749：伝説になる探索者



「ぐぶおっ!」

ちっこい体のわりにえらく勢いの乗ったドロップキックの衝撃に、俺は堪らず苦悶の声を上げて前方へと蹴り飛ばされた。あまりにも突然のことだったから俺はもろろんダツチワイフも完全に予想外だったんだろな。そのまま俺は正面のダツチワイフに全身で激突して折り重なるようにぶっ倒れた。

そんで俺に押し掛かれて身動きの取れなくなったダツチワイフの首を

「はい止めです」

キックから軽やかに着地したチビガキがヒョイと撥ねやがった。

これにてダツチワイフ撃破でめでたしめでたしってんなワケねえだろ。

「くうっ、痛で……って何すんじゃこのチビガキい!」

キックのダメージでジンジン痛む背中をさすりながら起き上がった俺は、さっそくこのクソガキメスガキチビガキ畜生にガチ抗議した。

するとあんのチビガキは涼しい顔で

「何って、あなたを有効利用しただけですよ」

「有効利用だあ!」

「おかげで狙い通り隙を作ってアレを倒せました」

「そりゃ確かに倒せたけどほかにやりようはあったろ！ つうかそもそも隙は俺が作るって言ったじゃねえかよ!!」

青筋浮かべてそう詰め寄る俺にチビガキが返したやがったのは、触

れる者みな傷つける氷の刃のような瞳と凍えるように冷たい声だった。

「私があなただけ——他人なんてアテにするわけないでしょう？ 私が信じるのは私の力だけ。……結局最後に頼れるのは、自分だけなんですから」

そう語るそいつは確かに心の底からムカつく、ああムカつくが……同時に何となく寂しげに思えたんは気のせいだろうか。

「とはいえ、まあ今回ばかりはあなたがいなければ倒せなかった可能性が高かったというのは事実。バカと鋏は何とやらと言いますがその通りですね」

うんやっぱ気のせいだなこいつは一発殴らなアカン（カッチーン★



750：名無しの探索者

ヒデエ……

751：名無しの探索者

連携？ なにそれおいしいの？

752：名無しの探索者

もとから力を合わせる気ゼロやないかい

753：名無しの探索者

それでも勝てたんだからまあ正しいっちゃ正しいかもしれんけど

さあ……

754：名無しの探索者

うーんイツチもクソやがロリも大概やなあ

755：名無しの探索者

そら友達いねはずだわ。ここまで他人を拒んでちゃ

756：名無しの探索者

ボッチはボッチでも自分一人で生きていく系の奴かあ

757：名無しの探索者

孤高つちや孤高やけどいくら何でも

758：名無しの探索者

さすがにイツチが哀れやなあ……

759：名無しの探索者

そうか？ ロリのドロップキックとかご褒美だろ

760：名無しの探索者

その上絶対零度の眼差しで貶されるとか感謝しかない

761：名無しの探索者

無敵かよロリコン共

762：名無しの探索者

今初めてロリコンが羨ましくなったわ

763：名無しの探索者

とはいえこれはもう勝負は決まったなあ

764：名無しの探索者

評価する上でボスは当然最高得点や。もともとスコアに差があつ

たんを考えると……

765：名無しの探索者

絶望的やね。もうボスも倒したし後はコアを停止するだけや逆転



なんてどうあがいても無理でイチの負け決定やね

766：名無しの探索者

まあなんだかんだここまで楽しませてもらったわ

767：名無しの探索者

これで終わりかーくっそー

768：名無しの探索者

ロリの分かれせ…見たかったなあ（・ω・）

769：名無しの探索者

ゆうてもこれ以上どうにも出来へんやろ

770：伝説になる探索者

と、思うやろ？

771：名無しの探索者

ん？

772：名無しの探索者

なに？

773：名無しの探索者

どういことやイチ？

774：名無しの探索者

まさか…あるんか。こっからのどんでん返しがッ

775：名無しの探索者

え？ マジで？ マジで？

776：名無しの探索者

釣りやないよな？　そうやないって言えやイツチイ!!

777：伝説になる探索者

もちろんワイはこんなところで終わる男やないで。勝負はまだ終わってないんや!



「……おかしい。コアのシールドが解除されていないだど?」

俺とチビガキが睨みあつとる中、ふと教官が宙に浮いとるダンジョンコアを見つめながら訝しげに呟いた。

困惑交じりのその言葉に、俺がどういことかと聞くと

「授業で教えたはずだぞ……。未攻略ダンジョンのコアは外部からの干渉を防ぐために表面にシールドを張っている。これを解除することで初めてコアへのアクセス及び操作が可能となるわけだが——」

「……どういことですか？　ボスを倒したら自動で解除されるはずですよね」

「コアがぶつ壊れてんじゃねえか？　システムならバグすることもあんだろ」

「確かに、それも考えられるな。それかもしくは……」

「もしくは?」

「——まだボスは倒されていないかだ」

教官がそう言った瞬間だった。

チビガキの足元、首から上を失って床に転がつとるダッチワイフの胴体から、青白い影がブワツと飛び出した。

その不気味な青白い影。揺らめき苦悶する人の顔がうつすらと見えるそれは、俺らが何度も見てきた

「レイス!」

これまで相手してきたどのレイスよりも悍ましく陰鬱で、なにより危険さを感じさせるこいつは……間違いない。こいつこそがこのダンジョンの本当のボスだ……ッ!

予想外の事態に、動揺で一瞬固まっとなったチビガキはハツと我に返り距離を取ろうとするも、ギリギリで間に合わない。レイスはそのままチビガキに覆い被るようにそのちっこい身体を押し包み、そして吸い込まれようの中に入っていった。

途端、チビガキがいきなり苦しみだす。

「ちっ——おいコラしっかりしねえかチビガキ！」

顔を真っ青にしてビクビクと身をよじるチビガキに、俺は舌打ちしながらも咄嗟に駆け寄ろうとして

「ぐっ、くっ……——うああ!!」

「うおっ!」

苦しげな声とともに振るわれた刃を間一髪で避けた。

斬り飛ばされた数本の前髪が宙に散り、あと数秒遅ければ頭を両断されていただろう事実には背筋がゾツとする。だけでなく助けようとしたら斬り付けられた事にムカツと来た。

「テメっ……チビガキ何すんだ!? ドロップキックの次は斬りかかるとか殺す気が殺す気なんだなキレやすい10代め!!」

「ちがっ……ッ……くううっ……身体が、勝手にい……つく!!」

思わず怒鳴ると、幼い美貌を苦しげに歪め掠れた声で答えるチビガキ。その小さな体は不自然にガクガクと震え、細い手足が強張っている様子は、まるでパペットが操り糸の動きに必死に抗っているかのようだった。

「……チビガキ、まさかテメエ」

「——レイスに憑依されているな」

その異常の答えを教えてくれたのは、俺らから一步離れた位置で厳しい眼差しでチビガキを観察してた教官だった。

「おそらくは最初から、あのリビングドールに予め憑依して潜み、それが破壊されたタイミングでボスを倒したと思えば油断しているだろう我々に憑りつく気だったんだろう。そしてまんまと人質兼傀儡を手に入れたというわけだ。してやられたな」

そう小さく苦笑しつつ

「で、どうする? レイスはあいつを操る事で私たちに同士討ちさせ

るつもりだろうが、手に負えないなら私が対処するぞ。ただしその場合は自力での攻略が出来なかったとして試験は不合格となるがな」

実際、上位探索者だろう教官の実力は相当なモノだろう。涼しげな美貌に刻まれた深い傷痕。その左肩から先は鋼鉄の義手であり、今も自然体だつてのに全く隙が無い歴戦の強者の佇まいのこの人ならチビガキを一切傷つけずレイスだけを撃破できるかもしれねえな。

だからかあくまで冷静に問う教官に、だが俺はこう答える。

「……教官。一つ聞きたいんですが。アレを俺が倒せば俺のスコアになりますよね?」

「そうだな。真のボスがああのレイスだつた以上、そちらを倒した者にボス撃破の評価が与えられる」

「だつたら——それ、俺がもらいます」

ニヤリと、自然と唇が吊り上がる。疲労困憊の体に力が蘇るのを感じる。ゲーム終了かと思いきやまさかのチャンスが来たんだからなあ。これはもうやるしかないだろ。

「俺がボスを倒してスコア大量ゲットで逆転大勝利。やってやりますよ。俺はこいつを分かせなきゃいけないんですからね」



778：名無しの探索者

うおおおおおおお!!

779：名無しの探索者

まさかのラストチャンス到来いいいい!!

780：名無しの探索者

よもやよもやだ

781：名無しの探索者

まだだ！ まだ終わらんよ！

782 : 名無しの探索者

ホントに終わってなかったw

783 : 名無しの探索者

真ボス登場にワイ歓喜

784 : 名無しの探索者

イツチの悪運が強いのかそれともロリの運がなさすぎるのか

785 : 名無しの探索者

>>>784

いやこれはイツチの諦めの悪さが引き寄せたチャンスやろ

786 : 名無しの探索者

>>>784

きつとロリの分からせを望む我らロリを愛する者たちの祈りが届いたのでしょうか

787 : 名無しの探索者

ロリ&ピース+。 (▽、人) 。 +。

788 : 名無しの探索者

ロリ&ピース\*。 + (人\*、▽、) +。 \*

789 : 名無しの探索者

いやピースではないやろ

790 : 名無しの探索者

しかしこれが真正銘最後のチャンスやな

791 : 名無しの探索者

これに失敗すれば不合格で分らせはペアや。そんなん認めんで

792：名無しの探索者

イツチの分からせをこの目で見届ける。そのためにワイらはここまで付いてきたんやからな

793：名無しの探索者

そのためにワイはパンツ脱いどるんやからな

794：名無しの探索者

勝て。勝ってくれイツチイ……！

795：名無しの探索者

そしてロリのエツチな分からせ画像を我らに与えたまええええ!!

796：名無しの探索者

やっちまえイツチ。そのための勝算はどうせあるんやろ？

797：伝説になる探索者

あたりまえや



つうわけで俺はチビガキへともっかい近づいてった。さつきと違って油断せず、いつでも攻撃が来ても対処できるように身構えながら近づく俺を、チビガキの碧い瞳が睨みつける。

「はあっ……な、んですか……ッ……あいにくと今は、この身体を抑えるのに忙しいのでッ……あなたに構っている暇は……ないんですけど……ッ」

レイスに憑依され、操られようとしてる身体を必死に抑え込んでるんだろうな。額に大量の汗の粒を浮かべ歯を食いしばりながら耐えとるチビガキは、それでも憎まれ口だけは相変わらずだった。

「おうおう良い様だなチビガキ。調子こいて油断すつからそうなんだ

よ」

「……ちっ。あなただつて……気づかなかつたくせに……ッ」

「俺はいいんだよ。だってこれからその始末を手前でつけるんだからな」

「……っ。バカなあなたに、何ができるんですか……ッ……」

「この試験をクリアしてテメエを分からせる事がだ——よつと!」

言うと同時に、俺は腰のポーチから取り出した聖水をチビガキにぶっかけた。

「わぷっ?! な、なにを……ッ?!」

「ちっ。やっぱ体の表面だけ濡らしても中にいる奴には届かねえか」

ワンチャンこれでイケるか思ったが効果なし。やっぱ本場で聖別されたでもないなんちゃって聖水だし、直接霊体にでも浴びせん限りはこんなもんだろ。

ならやっぱ、まずはこのチビガキの中から追い出さねえとなあ。

「な!? なんで近づいてくるんですか……ッ……また斬られますよっ!」

「おいチビガキ。今からテメエの中の奴を叩き出してやるから——  
歯ア食い縛れ」

「は……っ……ひぐっ?!」

意味が分からんかつたんだろうな。俺のセリフにぽかんとするチビガキ——その腹に、俺は握り拳をブチ込んだつた。



798：名無しの探索者  
からの〜

799：名無しの探索者

腹。パン♪IO—(∧▽∧o)♪

800：名無しの探索者

いやいきなり何してんのイツチい!?

その⑤くチビガキお仕置き編く

801：名無しの探索者

ロリ助けるんやなかつたんかい!?

802：名無しの探索者

ナンデ!? 腹パンナンデ!?

803：伝説になる探索者



「ぐっ…カハツ…はっ…うげほっごほっ…痛う…なに、するんですかつ!？」

「だから言つたろ。テメエの中からボスを叩き出すんだよつと」  
「きやつ!？」

腰を入れた腹パンがよっぽど効いたらしく、華奢な身体をくの字に折って苦し気に咳き込むチビガキ。痛みと衝撃で顔を歪めたこいつの身体を、俺は壁に向かうようにくるりと反転させてドンと背中を押す。突然のことに思わず小さな悲鳴を上げたチビガキが前のめりに倒れそうになりながら慌てて両手を壁につけると、その拍子に剣が小さな掌から床に落ちて音を鳴らした。

そしてあつという間に、俺の前には上半身を前のめりにして壁に両手をつき、腰を突き出した体勢になったチビガキがいた。

俺はそのほっそい腰を左手でぐつと掴んで逃げられんよう固定し「なっ、なんですかこの格好は…!?!? あなたっ、私に何を——」

突き出されたチビガキの尻を、右手で勢いよく引っ叩いた。

「ひゃんっ!?!」



パチーンて良い音したでww

804：名無しの探索者

そしてく



805：名無しの探索者

Spanienキング！ (ㄥ)\*ㄥ) (ㄨ△、) /~~~~ピシー！ピシー！

806：名無しの探索者

だから何してんだよイツチイイイイ！?

807：名無しの探索者

なんで助けるはずのロリをボコってんだよおお!!

808：名無しの探索者

このバカついに壊れたか

809：名無しの探索者

いたいけなロリに腹パンSpainキングって： (ドン引き

810：名無しの探索者

あれ？ ここっていつからSM板になったんだっけ？

811：名無しの探索者

唐突なSMプレイに草も生えない

812：名無しの探索者

鬼！ 悪魔！ バカ——！ (≡口≡)ノ

813：名無しの探索者

塩ネキ——！ この糞バカ子供の敵に塩を!!

814：名無しの探索者

盛り塩で埋めちまえ——!!

815：塩ネキ

あらあら皆さんものすごい剣幕ですね。ですがこれは罰するに値する悪ではありませんよ

816：名無しの探索者

え？

817：名無しの探索者

いやどう見てもバカが抵抗できなくなったロリを痛めつけてるだけにしか見えんけど

818：名無しの探索者

あくなるほど

819：名無しの探索者

そういうことか

820：名無しの探索者

魔術師ワイは初めから気付いてたで。なるほど良い手やないか  
イツチ

821：名無しの探索者

え、なに？ なんなの？

822：名無しの探索者

どゆこと？

823：伝説になる探索者

お。さすがに気づいた奴はちらちほおるな。



「~~~~~ッ!？」

よっぽど痛かったのか、青い目をひん剥いて身体をビクンツと震わせたチビガキの尻を、俺は更に叩く。

再びの快音とチビガキの悲鳴。ほいパンパンパーンとな。

「きゃんっ!? ま、またっ!? ……っなんで ……あなたほんとに何してっ——ひあっ!?」

「なんだおいまだ分かんねえのかチビガキ? 悪魔祓いてやつだよ」

「痛う…っ…悪魔、祓い…っ?」

「まあな。憑依した奴とされた奴ってのは感覚がある程度繋がってるってのは知ってるか?」

「まあ、それくらいは勉強しましたから…んっ…現に今も、レイスが私の中で痛みに悶えてるのが何となくですが分かりますし…っ…て、まさか——」

そこまで言ってからやっと思図に気付いたらしいチビガキが顔を強張らせる。はっはーようやく分かったみたいだなあ。ご褒美代わりになちよいと強めの一発だ。バチコーンっつと。

「っああん!!」

「ようは我慢比べだ。どっちが先に尻叩きに耐えられなくなるかな。レイスが痛みに耐えられず出ていくのが先か。テメエが音を上げるのが先か。シンプルでいいだろ?」

「なっ、だからって、こんな…っひんっ!?」

尻の痛みでついには涙目になりながらも不服げに睨んでくるチビガキ。けどその尻を叩けば無様に悲鳴をあげるしかできないんだけどな。ほいもいつちよパチンっつ。



824 : 名無しの探索者  
パチンっ★

825 : 名無しの探索者

悪魔祓い(物理)

826：名無しの探索者

いやいや悪魔祓いて

827：名無しの探索者

うそやろ。イメージではこうエクソシスト的な奴が聖書読み上げたり十字切ったりするやつやろ

828：名無しの探索者

映画で見たから知つとるで。これはインチキ

829：名無しの探索者

単にロリの尻を叩きたいだけじゃね？

830：名無しの探索者

悪魔祓いと偽ってロリのお尻を-spankingしたいとか……気持ち、分かります

831：名無しの探索者

一緒にすんなよロリコン共

832：名無しの探索者

イツチの名誉のためにエロい人解説よろ

833：名無しの魔術師

ふっふっふ。なら無知な者共に魔術師ワイが再び説明してやろうではないか

834：名無しの探索者

魔術師ニキ！

835：名無しの探索者

魔術師ニキはエロい人だった？

836：名無しの探索者

>>835

そらゴブリン壁尻プレイするほどのお方やし

837：名無しの探索者

>>835

まだ新参ながら魔術を使った様々なプレイを考案する我々ゴブリンオナホ愛好家の中でも期待の新星だぞ

838：名無しの魔術師

では拝聴せよ愚民共。貴様らがイメージしている悪魔祓いの形を実際にやっている者などほんの僅かに過ぎない。むしろ大多数が行うメジャーな悪魔祓いというのは、肉体的または精神的苦痛によって悪魔を追い出すというものなのだ

839：名無しの探索者

と仰っていますか

840：名無しの探索者

どうなん塩ネキ？

841：名無しの魔術師

おいこら待てなぜそこで塩に聞く？

842：名無しの探索者

>>841

や。壁尻の変態の言葉を素直に信じるのはちよつと

843：名無しの探索者

>>841

俺らノーマルなんで変態への信頼感はほぼゼロなんよ

844：名無しの魔術師

よーし貴様ら上等だゴブリンエロの呪いを送ってやる！

845：名無しの探索者

魔術師ニキいつの間にか素のキャラになってて草

846：塩ネキ

では引き継ぎまして私が解説しますね。

魔術師ニキさんの仰ったことは確かにほぼ事実ですよ。より正確には、皆さまがイメージするような悪魔祓いは確かに存在しますがそれは正式なエクソシスト、それも高位の方達のやり方ですね。

神の威光をもって退散するよう命じるといふ彼らのやり方は実に強力なものなのですが、だからこそ厳しい修行と一点の曇り無き信仰心が無ければ出来ないことなのです。

なので、それには及ばないレベルの方が憑依した悪魔を祓う場合は、このように肉体的精神的苦痛による方法をとるしかないのですよ

847：名無しの探索者

ほんほん

848：名無しの探索者

つまりワイらがイメージするようなのはそもそもイッチにはレベルが高くて出来ないよ

849：名無しの探索者

せやかてこんなやり方はないやろ

850：塩ネキ

たしかにシヨツキングかもしれませんが、このやり方なら祓う側の霊的資質は問いません。実際に信仰は異なれど、これと同じように苦痛による悪魔祓いというのは世界中にありますよ

851：名無しの探索者

そーいやうちの地元の神社も似たような事してたな

852：名無しの探索者

あー、たしかに魔除けとか厄落としの儀式って改めて考えれば痛かったり苦しかったり苦行系が多いな

853：名無しの探索者

冷水被ったり火の粉浴びたりして体の中の悪いものを出すってそういうことか。なるほど納得したわ

854：名無しの探索者

もうこんな所にはいられるか！ ですね分かります

855：名無しの探索者

いやでも尻叩きて

856：名無しの探索者

これ教官は止めんかったの？

857：伝説になる探索者

そこらへんは心配ないで。チビガキが尻叩かれながら教官に「……教官っ。こんなの……くうっ……認めていいんですか!？」て訴えたけど、教官は平然とした態度で「ん？ 問題などないぞ。むしろ実に適切な対処だ」て言っつて、それに「なっ!？」て愕然とするチビガキに「苦

痛による悪魔祓いとはいえ尻叩きなら死ぬことはないだろう。なら問題ない。死なないのならばそれでいい」と続けたんや。

それで最後に信じられんモノを見るような目を向けるチビガキに「痛いのが嫌か？それとも恥ずかしいのか？ 知るかそんなものどうでもいい。言っただけだぞ。自己責任こそ唯一の鉄則だ。貴様の苦痛も羞恥も屈辱もそれは全て貴様のせいだ。ミスをした貴様が己で受けるべき因果応報だ。それをなぜ私が救わなければならん？ 甘えるなよ若造」そう背筋がゾクツとするほど冷たい瞳で見下ろしてたわ。

858：名無しの探索者  
へええ

859：名無しの探索者  
ああ、うん。ええなこの教官

860：名無しの探索者  
ええやん。うんほんとええやんこの人

861：名無しの探索者  
ああ、実に探索者してる。価値観がダンジョンに寄ってる人やね

862：名無しの探索者  
いや厳しすぎんか？ だってまだ13歳の女の子やで

863：名無しの探索者  
〽〽862

お前さてはランク低いかルーキーやな

864：名無しの探索者  
〽〽862



健全でマトモな人間の考え方やね。ワイも昔はそうやったわ

865：名無しの探索者

>>862

なに、探索者長くやつてりやそのうち分かるようになるさ。それが  
幸せかはさておきな

866：塩ネキ

心配されるのは分かりますが、教官の方が仰る通り、お尻を叩くと  
いうのはとても適切なやり方ですよ。

なぜなら苦痛による悪魔祓いを行う場合、最も気を付けなければい  
けないのは加減を間違えて憑依された被害者を殺してしまうことで  
すからね。実際、悪魔祓いによる死者で最も多いのは悪魔に憑り殺さ  
れるのではなく人に責め殺されるケースなんです

867：名無しの探索者

ヒエツ

868：名無しの探索者

だったら仕方ないか

869：名無しの探索者

うん。仕方ないね

870：名無しの探索者

ロリの尻を叩くのはロリのためだからね

871：名無しの探索者

イッチは悪くないんや。だから遠慮なく叩いてくれや

872：名無しの探索者

ロリの尻をペンペンしてええんやで。そんでそれをねっとり詳しく描写してくれや

873：名無しの探索者

イツチがロリをペンペンしてるのを想像するだけで……フフ、勃起してしまいましたね

874：名無しの探索者

さあ叩け。叩くんやイツチイ!!

875：名無しの探索者

こいつらはホント…ホントもうツ!!

876：伝説になる探索者

おうスレ民には世話になったぶん気合い入れて伝えるで。



教官の言葉に、さすがのチビガキも愕然とした表情を浮かべとつた。まあ晴れて許可ももらえた事やし遠慮なくやるかと思つて右手をすつと振りかぶつたら、チビガキはビクツと大きく身体を震わせた。思わずつて感じで、「あつ……こ、これは違つ——」と声を震わすこいつの目尻には小さな雫が浮かんで、それを見た時、俺の口から「……………なあおいチビガキ。どうしても耐えられねえつてんなら痛み以外のやり方もあるぞ」

なんて言葉が出た。

まあ俺も鬼じゃないからな。確かにムカつくガキんちよだがかける情けが無いでもないわけで

「痛み…はあはあ…以外の……？　なんですか、それは……っ」

何度も叩かれ悲鳴を漏らしたからか、息を乱しながらもどこか継るように問いかけるチビガキに、俺はゴースト系を相手する上で必要になるかもしれない悪魔祓いの方法を調べていた時に知った、痛み以外の悪魔祓いの方法を教えた。

「エロいことだ」

「……はい？」

「いやだからエロいことだって」

「つぶぎけないで下さい。それともこの上さらに騙して辱めようというんですか……ッ」

いやキツとそれこそ視線で射殺さんばかりに睨まれてもなあ。これが調べた限り霊力も魔力もろくに無い俺にできる痛み以外で唯一の方法なんだぜ。俺がそう説明してやったら、チビガキはようやく嘘でないと分かったよう

「そ、んな……」

助けを求めるように教官を見るも、教官は静かに腕を組んで動かない。

「どのみち自力でレイスを追い出して倒さなきゃ試験は失敗だ。俺はそんなのごめんだぜ。で、どうすんだ？ 痛いのとエロいの、どっちでいきたい？」

「……っ」

問うと、チビガキは逡巡するように押し黙り、ぎゅつと唇を噛み締めた後に、絞り出すような小さく震える声で……答えた。



877：名無しの探索者

エロいほうで!!

878：名無しの探索者

これはエロいほうやな!!

879：名無しの探索者

エロ一択!! それ以外などあろうかいやない!! (反語)

880：名無しの探索者

せや。いくら助けるためとはいえロリを痛めつけるなんて間違っ

てたんや

881：名無しの探索者

ロリは愛であるものであり傷つける事などあってはいけません

882：名無しの探索者

ゆえにここは痛みではなくエロによって気持ちよく悪魔祓いしてもらいましょう

883：名無しの探索者

愛。愛ですよイツチ（一）

884：名無しの探索者

こいつらみんな死ぬばいいのに。(∇。∇) p

885：伝説になる探索者



「痛い方で…っ…お願いします」

「そっちでいいんだなチビガキ?」

「……はい」

念のため確認すると、チビガキはこくりと小さな頭を頷かせて

「覚悟は決めました。……ええそうです。これは私のミスによるものですから、私が耐えて挽回しなければならぬものなんです。だからそのために——あなたを使ってあげます」

屈辱感による怒りかそれとも羞恥でか、頬を赤く染めながらチビガキはそう自分に言い聞かせるように呟くと、制服のスカートに覆われたその丸い尻をくいと俺の方に自分で寄せてきた。

「っ……勘違いしないでください。あくまで自分ではできないからあなたに叩かせてあげるんです。私の中のレイスを追い出すために私があなたを利用する。それだけですから」

「ああそうかよ。なら遠慮なく——いくぜツと!」（スパンツ!!）

「つう……!!」

ちよいと強めに叩いたけど、腹を決めたチビガキはグツと声を押し殺して悲鳴を漏らさなかった。

うーしいい覚悟だ。ならこっちもおもくそいくぜー



886：名無しの探索者

レッツ★

887：名無しの探索者

ペンペンタイム!!

888：名無しの探索者

F o o o o o o o !!

889：名無しの探索者

(\*ノ。D。) 八(\*。D。\*) 八(。D。\*) ノイエーイ!

890：名無しの探索者

エロではない……けどこれはこれでよし!

891：名無しの探索者

ロリのお尻ペンペンとかそれだけでご飯三杯いける!

892：名無しの探索者

みんなゴブリンの用意はええな?

893：名無しの探索者

(\*、▽、\*)(\*) ヽ

894：名無しの探索者

(\*。△。)ゞ

895：名無しの探索者

オカズは最上級。さあゴブリンパーティーの始まりだあああ!!

896：名無しの探索者

コロシテ：もう誰でもいいからこいつら殺して……

897：名無しの探索者

荒ぶる変態は止められない止まらない

898：名無しの探索者

うーんこの地獄絵図

899：名無しの探索者

うっ：うっ……なあイツチ。ロリの尻を叩くのはどんな感じなんや？　じっくりねつとり教えてや

900：名無しの探索者

ふんっ……ふんっ……ロリ尻の詳細を！　詳細をはよ！

901：伝説になる探索者

尻？　ガキんちよの尻なんて色気も何もないもん知りたいんか？　まあ教えるで。

チビガキの尻はまあガキんちよにしては意外と肉があったな。ま  
ず見た目からしてスカートに尻の丸い形がはつきり浮き出るくらい  
むちつとしとる。触った感じは、指がふにゅつと沈んですぐに押し返  
してくる瑞々しい弾力やな。そんで叩けば尻肉がぷるつと弾んでス  
カートが揺れるんや。

まあいくら肉があるうが、ガキんちよって時点でワイの好みやない  
けど美尻ってやつなんちやう？

902：名無しの探索者

ほうほうむつちり美尻ロリとな

903：名無しの探索者

ふーんエツチじゃんふーんエツチじゃん（大事な以下略

904：名無しの探索者

そんなロリのむち尻を教官公認で叩けるとかww

905：名無しの探索者

イツチは前世でどんな徳積んだんや？

906：名無しの探索者

うつほーゴ布林コキが捗るんじやく→

907：伝説になる探索者



そこから俺はレイスを追い出すためにチビガキの尻を叩きまくった。

チビガキは尻をぺちんぺちんやられる度に、びくっ……びくっ……て身体震わせてるけど「んっ……ふう……っう……っ！」て声を押し殺してるんだわ。きつとせめて悲鳴だけは漏らしてやるもんか思うてるんだろいな。

「なんだチビガキ。やっぱキツいのか？」

「っ……なにを……んっ……言ってるんですか……この程度、どうということ……っあ……ない、ですよ……っ」

そんで何度も叩かれて痛いだろうに、顔が真っ赤になるくらい我慢して唇をきゅつとさせて、碧い目に涙浮かべながら俺に挑みたいに睨み付けてくるんだぜ。

「ふうっ……ふうっ……あなたこそ、脅かすような事を言っていたわ

りにはこんなものですか？ フツ……肩透かしもいいところで——  
ひうつ?!」

「くつくつく。言うじゃねえか。そうじゃなきや叩きがいがねえ」

「きやんつ！ ちよつ……いきなり強くつ……ひんつ?!」

「肩透かしって言ったのはテメエだろ？ なら強くして欲しいってことだよ——な！」

「はうんつ!? ……たしかにつ、言いましたけど……こんな……  
というか叩きがいつて……もしかしてあなた、楽しんでるんですか  
……ツ?!」

「おいおいそんなこと——あたりまえだろうが」



908：名無しの探索者

あたりまえなんかい!?

909：名無しの探索者

いやあたりまえだろ

910：名無しの探索者

ロリの尻を叩くとか楽しみしかないやん

911：名無しの探索者

できるなら代わりたいてか代われ!

912：伝説になる探索者



俺の答えを聞いたチビガキは「はあつ?!」て顔をしてたが、俺は言つてやる。

「さんざクソ生意気なセリフ言ったあげく騙くらかしてドロップキックかますチビガキにはお仕置きしなけりや腹の虫が収まらねえ。つーわけで俺のお仕置きをたっぷり味わいやがれい！」



「ひんっ!? くうっ……もつともらしい事を言ってたわりに、結局…っ…あなたの仕返しじゃないですかあ……!」

「人聞きの悪い事を言うんじゃないやねえ! 否定はしねえがな!」

「つうううう…このバカああああつ——ひやうん!」



つーわけでそっからワイが尻を叩く音とチビガキの上擦った悲鳴が鳴り止まなかった。

クソ生意気なチビガキの尻にここまでのムカつき全部叩き込むは、いやー気持ち良かったで♪

913：名無しの探索者

気持ち良かったで♪ じゃねえよ!!

914：名無しの探索者

この外道があツ……いいぞもつとやれ!

915：名無しの探索者

もういいよ……いくとこまでいつちまえよ

916：名無しの探索者

こうなったら最後まで見届けてやらあつ(、口、)ノ

917：伝説になる探索者

おうもうすぐで終わりやで。最後まで楽しんでくれや。



そんで叩いて叩いて叩きまくって10何分くらいかな。最初は喚いてたチビガキもこのころにはもう刺激と疲労ですっかり大人しくなってたわ。

浮かんだ汗で湿った肌は耳からうなじまで赤く上気して、気丈に睨んどった瞳は潤んでとろんとしてやがる。尻を叩かれても力無く身体を揺らして「んっ……っあ……」て声を漏らすしかできなくなつと

るチビガキは、見るからに限界寸前だった。

けどまだだ。レイスはまだ出てきてねえ。

このままじゃラチがあかん。なによりチビガキが力尽きちまう。

とはいえチビガキがここまで参つとる以上、感覚が繋がつとるレイスのやつも相当追い詰められてるはずだ。

なら、必要なはもう一押し。あとなんか一押しさえあればケリはつく。

まずはとりあえず

「おいチビガキ。ちよいとこつち向いて口開けろ」

「はあ…っ…はあ…ふあい?——んむっ!」

意識が朦朧としているのか、緩慢な動作で振り向いたチビガキ。その半開きになった唇に、俺はポーチから出した小瓶の縁を当て、中身の聖水を小さな口内に流し入れた。

「っ!?!…ふはっ!! かはっ…けほっ…しよっば…!?! ひううっ…」

けどチビガキは半分も飲まんうちにそれを吐き出しちまいやがった。強烈な塩味にハツと我に返り涙目になって咳き込むその姿に、俺は確信する。

チビガキがこの様ならゴーストのレイスはもつとキツイはずだ。てか物は試しにやつてみたけど、これぶっかけるより飲ませた方が中から効くじゃねえか。

そうと決まりややるこた一つ!

俺は小瓶に残った聖水をぐいっと自分の口に含んだ。

ぐえっ死ぬほしよっぺえ!! けどこれならやれるっ。

そんでチビガキの顎を掴み、くいつと寄せて

「きやつ…くっ、あなた、今度はいきなり何をっ——ん!」

飲み込まず口の中に溜めた聖水を、今度は吐き出せんようチビガキの唇から直に流し込んだ。

「…っ? …っ!?! …っつっ!!!」

チビガキは最初自分が何をされてんのか分からんみたいで碧い目

をキョトンとさせてフリーズしてたが、理解したとたんボツと音が聞こえそうなくらい顔を真っ赤にして暴れだした。あつバカ!

細い手足をとにかくバタバタさせるんで体勢が崩れて、俺がチビガキを床に押し倒したみたいになってしもうたやん。ええいおとなしくしやがれい。

「ぶはっ……っは……は……っ……ふあっ、あああああなたっ……なに……何でっ……キチゅうっ!!」

その拍子に口と口が離れちまったけど、直ぐに食らい付くみたいにくつつけたぜ。

「ちゅくっ……みゆう……やめっ……んむっ……こくう……っ」

いやいやするみたいにならぬ顔に必死に顔を反らそうとすんのを顎を掴んで抑え、はねのけようともがく華奢な肢体を身体全体でのし掛かるみたいに押さえ付ける。

そうして抵抗できなくなったチビガキに、俺は口移しで無理やり聖水を飲ませた。

「ちゅぶむ……んくうっ……しよっぱ……やああっ」

閉じようとする歯の間に舌を挿し込みこじ開け、怯える小さな舌を押しえつけて流し込む。互いの唇の隙間から溢れた聖水だか唾だかチビガキの口元を濡らしてゆくのも構わず、俺が口に含んだ全部をチビガキに飲ませた時、痙攣するみたいにピクピクしとった身体が一際激しくビクンツと震えた。

そして

「~~~~~ツツツ!!!」

チビガキの声にならん叫びと一緒に、その身体からブワツと青白い影——レイスが飛び出してきた。

尻たたきと聖水直飲みのコンプに耐えられず堪らず脱出したっぽいレイスは、それでも苦痛は治まっくらんらしく呻きながら宙で悶絶してやがる。

「ぶはっ——うおっしや悪魔祓い成功!! やってやったぜオラア!」

◆◆◆  
勝者俺は全力のガッツポーズを決めた。

こうしてワイの機転と根性で見事レースはチビガキから追い出されたってわけやな。はいスレ民拍手く

918 : 名無しの探索者

919 : 名無しの探索者

920 : 名無しの探索者

921 : 名無しの探索者

922 : 名無しの探索者

923 : 伝説になる探索者

おいなんでノーリアやねん。ワイの活躍が凄すぎて呆然としてるんやろうけど反応無いとつまらんやん

924 : 名無しの探索者

………（。ㇿ。）ハッ！

925 : 名無しの探索者

………ああ、うん。すげえ活躍やな

926 : 名無しの探索者

うん。すげえ。イツチすげえよ……

927 : 名無しの探索者

なんやろこれ……言いたいことはあるはずなのに衝撃で何も言葉が出ないという

928 : 名無しの探索者

とりあえずイッチマジパネエツす

929：伝説になる探索者  
くつくつく。だろだろ？ もつと褒めてええんやで

930：名無しの探索者  
なあイッチ？ 一つ聞きたいんやけどロリとキスする時ってどんな感じやった？

931：伝説になる探索者  
どんな感じって……いや特に言うことはないで。しいて言うなら息しにくいなくとかこのガキ大人しくしろ〜って思ったくらいかね。つうかキステなんや。チビガキ助けるためなんやからあんな人工呼吸みたいなんもんやろ

932：名無しの探索者  
こ、こいつ……ッ

933：名無しの探索者  
本気や。本気で言ってる……ッ！

934：名無しの探索者  
ロリに一片の欲情もなくここまでやったんか!?

935：名無しの探索者  
いや、逆に全く興奮してないからこそ躊躇わずできたんちゃう？

936：名無しの探索者  
な、なるほど

937：名無しの探索者

ほえ〜イツチはすごいなく（思考停止）

938：伝説になる探索者

せやろ〜ワイの活躍に教官も「人間としてはアウトだが探索者としては合格だ」て褒めてくれたで

939：名無しの探索者

それははたして褒めてるんだらうか？

940：名無しの探索者

まあ探索者基準なら誉め言葉

941：名無しの探索者

人間の倫理とかダンジョン内ではクソほどの役にも立たない事が  
ままあるんは事実やしな

942：名無しの探索者

実際ABはともかくSランクの怪物共はほぼ全員人間としてアウ  
トやろ

943：名無しの探索者

まあおめでとうイツチ（^^）

944：名無しの探索者

過程がクソオブクソやけどこれで勝利やな

945：名無しの探索者

そんで待望のロリの分からせやー！

946：伝説になる探索者

ああ、うん。ここで終わったら大勝利エンドやったんやけどなあ

……

947：名無しの探索者  
え？

948：名無しの探索者  
ん？

949：名無しの探索者  
なんや雲行きが……

950：名無しの探索者  
え？ うそでしょこれで終わりでええやん

951：伝説になる探索者  
ホントそうやったらよかったわ。

◆◆  
俺が勝利に酔いしれてつと、不意に教官が「まあ確かによくやったが、詰めが甘いのはいただけんな」て言った。

それで次の瞬間、俺の中に何かが入ってきた。冷たくて気持ち悪い何か俺の中で暴れてる。手足を勝手に動かそうとして、いや、俺の体そのものに乗っ取ろうとしてやがる……ツ!!

そいつはもう分かるよな？ そう、レイスだ。  
チビガキから追い出したレイスが、今度は俺に憑依しやがった。

◆◆  
952：名無しの探索者  
ええ……っ

953：名無しの探索者  
だからモンスターにはさっさと止め差しとけとあれほど

954：名無しの探索者

うーん清々しく自業自得

955：名無しの探索者

はしやぎすぎて肝心のレイスの存在忘れるとかww

956：名無しの探索者

バカはやっぱりバカだったよ

957：伝説になる探索者

いや完全に油断してたわ。



さんざ痛めつけた恨みもあつてか、俺の中で滅茶苦茶に暴れまわろうとするレイス。

ぐざぐざ乗っ取られてたまるかと俺は歯を食いしばって勝手に動こうとする手足を抑えてたが、それも限界がきそうだった。

なんだかんだでここまでの戦いで体力は消耗してたし、このままじゃそう遠くないタイミングで完全に体に乗っ取られちゃう。

やばいやばいやばいどうすれば……思つてが本気で焦つてたその時、傍でゆらりと立ち上がった奴がいた。

言葉も無く、俯いたままなんで前髪が顔にかかて表情が分らんけど、何かゴゴゴ……て音が聴こえるような暗黒オーラを背負ったそいつは——復活したチビガキだった。

おっしやラツキー！

「おうナイスタイミングだチビガキ！俺のポーチに瓶の聖水がまだ残ってるから、そいつを俺に飲ませろ！」

俺は手足を思うように動かせんけど、こいつに飲ませてもらえばレイスは追い出せる。そんで今度こそ聖水ぶっかけた剣でぶつた斬つてボス撃破だ。ガハハ勝つたな！

「さつさとやらねえかチビガキ。もし瓶で飲ませんのが嫌ならさつき



みたいに口で——ぐぎやあっ!？」

勝利を確信する俺は、なぜかチビガキに尻をおもくそ蹴られて床に倒された。

「痛う〜っテメっなにす——うごっ!!」

二度も蹴った! 親父にも蹴られたこと無いのに!! なんてかませるような余裕も無いくらい本気の蹴りが再び、倒れた俺の尻を襲う。ゲシッ! あぎゃー!?

痛みに呻きながらチビガキの方を見た俺の視界に映ったのは、今まさに繰り出された三度目の蹴りだった。

そっからはもう思い出したくもねえわ。チビガキは無言で俺の尻をゲシゲシ蹴って蹴って蹴りまくって、あまりの痛みと容赦の無さにレイスが堪らず逃げ出した後も何故かダメ押しとばかりに三度蹴りを入れやがった。

うごごとと呻きながら床でビクンビクン痙攣する俺。

ちなみにレイスはポーチの聖水を勝手に取ってったチビガキが剣にぶっかけての斬撃で仕留めた。



958：名無しの探索者

ロリの逆襲で草

959：名無しの探索者

そらあんだだけ好き放題やったらやり返されるわww

960：名無しの探索者

尻たたきされたら尻蹴りでやり返す。倍返しだ!

961：名無しの探索者

これには半沢もニツコリ

962：名無しの探索者

うーんいい気味(^^)

963：名無しの探索者

ロリをボコるクズ馬鹿には似合いの結末やね

964：名無しの探索者

バカの因果応報で飯が美味えやww

965：名無しの探索者

ロリの尻を叩いてから口付けしたあげく尻を蹴られるとは……  
我々の業界ではご褒美過ぎます！

966：名無しの探索者

イツチ……アニキと呼んでええか？

967：名無しの探索者

これが、イツチがロリコン界の伝説となった瞬間だった(ナレーション)

968：伝説になる探索者

んな伝説なんぞなりたかねえわ！



ともあれ俺らはようやつと正真正銘ボスを倒せた。

同時に、宙に浮いてたダンジョンコアを覆っていたシールドが消失する。

「いでで……このチビガキい、ボスを倒せたから結果オーライつっても容赦なくやりやがって」

「(ぷいっ)」

痛む尻をさすりながら起き上がった俺に、けど氷点下の瞳でチビガキはそっぽ向く。

ツンとした態度に思わずムカツときたが、さすがに今喧嘩するほど

俺もバカじゃねえ。

今まっ先にやるべきは

「で教官、色々あったわけっすけどこのコアを停止させれば試験完了すよね」

「ああ、もう操作はできるはずだ。お前たちの手で停止させれば晴れて合格だな」

「うっし、ならさっそく——っておいチビガキ抜け駆けすんなよっ」

そう俺が教官に確認とつてる横で、なんとチビガキが先に一人でコアの前に立ち、その表面に指で触れやがった。

するとコアがぼうつと神秘的な光を放ち、艶やかな表面にメッセー  
ジが浮かび上がる。

『ボスモンスター撃破を確認。あなた方を攻略者と認めます。攻略者  
権限として以下のコマンドを選択してください』

『【機能休止】コアはスリープモードへ移行し、ダンジョンの維持に必  
要な最低限の機能のみを残した状態で休止します』

『【完全停止】シャットダウンコアをシャットダウンします。ダンジョンは24時間後  
完全にリセットされ、コアは全機能を停止した状態となります』

選択肢は二つ。そのうちこの「機能休止」を選択すれば試験完了だ。  
つうわけでそれをタップして選択すべく、チビガキが細い指を動か  
そうとしたところで——ドンッ!!

いきなり部屋全体が震えるほど大きな揺れがダンジョンを襲った。

なんだ？ 俺とチビガキが突然の事に驚いてる間にもう一度。今  
度はさつきよりも大きい。地震かとも思ったが、この揺れと音はそれ  
とは違う。まるで何か、とんでもなくでかいもんが外からぶつかって  
来てるような……

「っうお!!? またかよ。これで三回目、てか……」

「近づいて、きてる……っ？」

その不可解な音と振動に俺らが戸惑っていると、教官がハッと目を見  
開き

「お前ら、今すぐコアから離れる!!」

今までで一番厳しい表情でそう叫んだ。



あ、もしかしてこれもう駄目な奴なんじゃね？　と思つたところで、目の前のダンジョンは不意に大きく羽ばたいたかと思えば、ジェットエンジンの轟音とともに空の彼方へと飛び去って行った。

叩きつけられる音と熱風の中で、俺とチビガキはそれを呆然と見送るしかできなかつた。



そっからはまあ特に言うことはないな。

中枢のコアが失われたせいで維持できなくなったのと、あの機動型ダンジョンが屋根をぶち破つたダメーヅで、ダンジョンは崩壊を始めた。ワイらはみるみる崩れてく壁や廊下を無我夢中で逃げて、ようやく入り口から外に出た直後に、ダンジョンは完全に崩れ落ちて瓦礫の山になつたんや。

969：名無しの探索者

オイオイオイオイおい!?

970：名無しの探索者

うっそだろお前……ッ

971：名無しの探索者

最後の最後にそんな事あるんか!?

972：名無しの探索者

Σ(？ロ？lll)ガーン

973：名無しの探索者

マジか……うっわマジかあ……ッ

974：名無しの探索者

ダンジョンに潜つとつたら他のダンジョンからの襲撃に巻き込まれるんは稀にあるけど、よりによってこのタイミングかい

975：名無しの探索者

最後の最後にちやぶ台返しってありかよんなもん

976：名無しの探索者

今情報サイトで確認したわ。今日たしかに成田のジェット機が一機ダンジョン化したっぽい。今も攻略されず行方が分らないんやって

977：名無しの探索者

俺も確認した。こいつに襲われたってわけか。運がなさすぎだろ  
イツチい

978：名無しの探索者

ここまで外道行為してきた報いやね

979：名無しの探索者

てかこれって試験はどうなったの？ 個人評価は？

980：伝説になる探索者

アクシデントがあったとはいえコアを停止できなかったから試験は不合格。個人評価も次に持ち越しや

981：名無しの探索者

それってつーまーりー

982：伝説になる探索者

あつはつは。まあなんや、今回の試験でチビガキに勝って分からせんのは出来んかったってわけやな！

983：名無しの探索者

あっはっはなるほどだよねえええΣ（ノムク）

984：名無しの探索者

結局駄目じゃんかよー!!

985：名無しの探索者

何の成果もあげられませんでした!

986：名無しの探索者

あんだけ期待させといてロリの分からせが見られないだとおおお  
（血涙）

987：名無しの探索者

はーつつかえ！ マジつつかえ！

988：名無しの探索者

イツチにはガツカリだぜ（ぺっ

989：伝説になる探索者

いやあマジ面目ないわ。とはいえお前らには世話になったしせめてこんなもんでええなら納めてくれや

【画像】

990：名無しの探索者

はあ何だよ今さらこのガツカリ感を画像一つでどうにかできるとでもくあwせdriftgyふじこーp

991：名無しの探索者

は？ なんやの今さりやあああ!?

992：名無しの探索者

ふおおおお!? ろろろロリのお尻叩き画像ですとうっ!?

993：名無しの探索者

両手を壁について涙目でお尻つきだして……………エツツツ過ぎませぬか!? いや何これいつ撮ってたのイッチ!

994：伝説になる探索者

尻叩いてる途中にスマホでこっそりな。チビガキを初めてお仕置きした記念に撮つといたんやけどこれで詫びになるか?

995：名無しの探索者

ありがとうございます! ありがとうございます!

996：伝説になる探索者

詫びになったんならよかったわ。今回はこんなんになったけど、次の試験では今度こそチビガキに勝って分からせたる。その時はまたスレ民に頼りたいと思うからそんなときやよろしくな

997：名無しの探索者

おう任せろやイッチ! (・▽・) b

998：名無しの探索者

結果は残念やったけど楽しかったで〜

999：名無しの探索者

またな〜 (@^\_^) / ~ ~ ~

1000：名無しの探索者

おいまて何だこのスレ

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんです  
が【奴がいます】



1001：名無しの探索者

このスレッドは1000を超えました。  
新しいスレッドを立ててください。

## エピローグ

——くしだ櫛田ヒメナが現れた時、全ての音が消えた。

東京探索者アカデミー。次代を担う探索者の育成・教導とそして現代を生きる探索者のサポートをはじめとして、ダンジョンと探索者に関する様々な事柄を担当するアカデミーの中で、規模と設備において日本最大級を誇る施設。その本校舎のとある一角は、その時までには明るい賑わいに満ちていた。

「ねえねえ。試験どうだった？」

「もちクリアよ。そっちは？」

「私も。危ないところだったけど何とかね。ボス戦の途中で剣が折れた時なんかもうだめかと思った」

「あはは。あたしも呪文詠唱の途中で囁んじやってキャンセルになった時はそうだったわ。パーティーの仲間が上手くフォローしてくれたから何とかなかったけど」

「うっわいいなー。私のところなんかみんな対抗心バリバリでほんと大変だったよ。ボス戦でやっと一致団結できたくらいかな」

「ならよかったじゃん。そだ。シャワー浴びたらその後みんなでちよつとした祝勝会しようよ。どうせなら今日組んだパーティーの人たちも呼んでさ」

「おっ、いいね。じゃあ——」

校内にいくつか設置されているシャワー室の中でも最も人気のある一室の前の廊下には、多くの学生達がたむろしている。二年三年の姿もちらほらあるが、そのほとんどは一年生だ。入学してから初となるダンジョン攻略試験を終えたばかりの彼ら彼女らの若くまだ未熟な面構えには疲労の色があるものの、だが確かな達成感に自然と誰もが笑顔を浮かべていた。

ダンジョンで作ったのだろう、皆どこかしらに小さなかすり傷や汚れを付けながらも、今日の活躍を自慢し、反省点を話し合い、次の試験も頑張ろうねと笑い合う。

そんな和やかに弛緩した、爽やかな青春の一ページともいうべき空

気は——だが一瞬で凍りつく。

かつんと、小さな足音に何気なく振り返った者は声を無くした。ゆらりと、靡く髪にちらと目をやった者はすぐさま視線を逸らした。

それは、その主である少女が放つ物があまりにも重く、恐ろしかったからだ。

その場に現れたのは、息を飲むほどに可憐な少女だった。

きめ細やかで瑞々しい、絹のぶとき柔肌。歩くたびに靡く艶やかな白の髪はいつそ幻想的で、未だ幼さを残す華奢な体つきもあってか、まるで冬の妖精を思わせる。

普段ならば誰もが見惚れるだろう。ほうと溜息をつくかもしれない。

が、今だけは皆は目を逸らし息を殺していた。まるで猛獣と出会ってしまったか弱い小動物のごとく。そうせざるをえないほど、今の彼女は恐ろしかったのだから。

重い。とにかく重い。無言で俯いているため前髪でその表情こそ分からないが、小さな体が発する空気が、纏う雰囲気が重く冷たく張りつめて、そのくせ内部は地獄の様に煮えたぎっている。憎悪か怒りか、内で荒れ狂う激情が膨れ上がり、破裂するギリギリになっている。何があつたのかは分からない。聞くことなどとてもできない。だがこれだけは分かる。

——あ、こいつ今ブチ切れる寸前だ。と。

そして何より恐るべきは、そうなった時自分達ではおそらくどうにもできないという事実。

まだ入学してからそう間もないこの時期で早くも頭角を現し、座学のみならず戦闘訓練においても圧倒的な才で学年一位に上り詰めた規格外。わずか13歳ながら既に東京アカデミー始まって以来の才媛と称えられる天才——櫛田ヒメナ。

組み手形式の対人戦で対戦相手全員に完勝しただけではなく、「こうも雑魚ばかりでは訓練になりませんね。もういいですからまともにかかつてきてくださいよ。いくら弱くとも、数がいれば少しは手応え

があるでしょう？」と言ったあげくに激怒して一斉に襲い掛かってきた同級生達を纏めて叩きのめした逸話を知らぬ者はいないし、彼女に負けた者らは皆——いや、ただ一人だけ何度叩きのめされようとも挑むバカはいるが——心折られて二度と逆らおうとはしないという。

そんなモノがこんな所でブチ切れて暴れだしたらなど想像もしたくない。

触らぬ神に祟りなし。ゆえに皆は必死に息を潜め視線を逸らし、刺激しないように努めているのだ。

その無言の足取りがシャワー室に向かっていると分かると、並んでいた生徒たちは蜘蛛の子を散らすように道を開ける。

こんなモノと一緒にシャワーを浴びるなどといった度胸のある者はおらず、事実ヒメナの小さな背中がシャワー室の女子側の入口を潜ってまもなく、先に利用していた者たちが次々「ひええ〜」「コワイ！」「こんなところにいられるか！ 私部屋に戻らせてもらおうぞー」と慌てて飛び出してきた。一様に真っ青な顔をして、中には髪すら乾ききっていない者もいる。

そして彼女らは未熟な卵ながらも未来の探索者である。

ダンジョンでは何があるろうと自己責任。君子危うきに近寄らず。危険は立ち向かう前にまず回避する方法を考えろ。逃げるは恥だが役に立つ。

そう授業で教えられた通り、速やかかつ迷い無く、一斉にこの場から逃げ出したのだった。

でも、なんでこいつはこんなにイラついてるんだ？

そう心の中で首をかしげながら。

◇◇◇

そうして、誰もいなくなった女子シャワー室で、制服を脱ぎ裸身となったヒメナは独りシャワーを浴びていた。

しゃあああ……と、無言の空間にノズルから水滴が降り注ぐ音が響く。湯気はない。ヒメナの人形めいた華奢な肢体を濡らすそれは、湯ではなく冷水だった。

落ちた水滴は柔らかな肌に着き、その未だ幼さを残す未成熟なライ

ンに沿ってつうと流れていく。水を吸って艶やかに垂れた白い髪を、細い肩を、なだらかな乳房から臍の更に下の爪先まで身震いするほどの冷たさに包まれながら、だが白い少女は呻き声一つ漏らすことなく、ただ無言でそれを浴びている。

まるで冷水など問題にならぬほどの熱がその身の内に煮えたぎっているかのように。

そうして、いつまでも続くのではないかと思えるほどの張りつめた沈黙は

「——ツツツ!!!」

ダンツ!! と、ヒメナがその拳をハンマーのように壁に叩きつけた音で破られる。

ぎりりと続いて鳴るのは、激情に噛み締めた奥歯の唸りだ。その濡れた前髪から覗く碧い瞳は、憤怒と羞恥と屈辱に震えていた。

「なんて、ことですか……ッ」

可憐な唇から漏れる、荒ぶる声音。

ヒメナの脳裏に、忌まわしい試験の記憶が蘇る。

櫛田ヒメナにとって、今回の試験はクリアして当然のものにすぎなかった。

そもそも一年最初の試験というのは、ダンジョン攻略というものを知識上でしか知らないだろう子供たちに、実際の未攻略ダンジョンを体験させることで知識と実戦の違いを実感させるというだけのものだ。ゆえに本当の命の危険からは同行する監督役が守ってくれるし、ダンジョンも最低クラスの物なのでよほど運が悪くなければクリアできるという、もっぱら攻略とは名ばかりのダンジョン体験ツアーとでも言うべき物なのだ。

ゆえに、これはあくまで通過点。己が成さねばならぬ事を果たすための強さを得る上での最初の一步でしかない。

本来3・4人パーティーであるはずがなぜかあのバカとのペアで、最低クラスのEではなくDクラスダンジョンだったなどの想定外こそあったものの、そんなものは自分の実力をもってすれば問題にもならない。

事実、ダンジョンの最深部まで実質自分だけの力で切り抜けたのだ。全ては順調で、このままボスを倒しコアを停止させることなど造作もない。その、はずだった。だったのに……っ！

レイス。あのボスモンスターに、自分は見事にしてやられた。あのタッチ……リビングドールを倒し油断していた、その慢心を突かれる形でまんまと憑依されてしまったのだ。

失態だ。言い訳の効かない、これ以上無いミス。

「なんて、不様……ッ」

これだけでも屈辱だというのに、ああ何よりも己の心をかき乱すのは

「他人に、あいつに助けられるなんて……ッ」

あいつ——須賀<sup>すが</sup>スサオは、ヒメナにとつてはただの……いや、煩くしてしつこくて理解しがたいバカに過ぎなかった。

あいつと初めて会話をした時の事を、ヒメナは良く覚えている。

『おいおいガキンちよの癖にすげえ強えな！ いやっしここは将来伝説になる予定の俺がテメエを華麗に倒してやんよ。さあ俺の探索者伝説の始まりを飾りやがれい！』

あ、バカなんだなこいつと思った。というか確信した。

案の定それは当たっていて、無駄に自信満々のこいつは一瞬一撃で自分に倒された。

訓練用の木刀を脳天へ浴びて大の字で気絶したスサオを、ヒメナは一瞥すらせず放置した。どうせこれきりの相手だ。きつと今まで打ち倒してきた同級生たちの様に、化け物を見るような目で遠巻きにして二度と関わっては来ないだろうから。と

だがバカは思った以上にバカだった。

『おうおうガキンちよ。昨日はよくもやってくれたな。いざ尋常にお礼参りだ受けて立つてもらおうじゃねえか！』

『ようようガキンちよ。二度はやられたが三度目の正直だ。さあ今日こそぶっ倒してやるぜ覚悟しろい！』

翌日の朝一番に木刀片手に決闘を申し込んできて、また一撃で倒されても次の日には凝りもせず挑戦してくる。そしてそれを倒しても

また明日と、懲りることがないのか何度やられようともしつこく向かってくるのだ。

『いい加減諦めたらどうですか？　いくらやっても私には勝てないと分かったでしょう』

『なーに言ってるやがる。俺は涙の数だけ強くなれるアスファルトに咲く花のような男だぜ？　たしかに今日の俺はテメエに負けたが、明日の俺はもつと強くなってる。だったら勝てる可能性なんざ十分だろ』

『……一撃でやられたあげく床に転がりながらそう言える神経だけは大したものだと思いますよ』

『おうようやく俺の凄さが分かったか。尊敬していいぜ？』

『少なくともメンタルは無敵ですねこのバカは』

なんでここまでするのだろうかこのバカは。いくら考えても分からないし分かりたくもない。

元々他人となど馴れ合うつもりはない。入学当初から他の同級生とは距離を置き冷たい態度をとっていたのに加え同級生をまとめて倒したあの日を境に、誰も彼もが自分を怖れて関わりとうしないのに、こいつだけは何度叩きのめしてもつつかかってくる。

まあバカだから学習できないだけなのだろう。バカだから。

ゆえになんの因果かこのバカと組んで試験を受けることになった時、ヒメナはスサオに対して一切期待していなかった。

そもそも誰と組もうとも頼る気など無い。己の力のみでクリアする以上、せいぜい足を引っ張らなければそれでいいと、そう思っていた。

なのに、よりにもよって……私は、そんな奴に助けられてしまった。レイスに憑依され操られようとしている自身の肉体を意思の力で必死に抑えながら、ヒメナは打開策を考えていた。だがゴースト系モンスターに対する備えをしていなかった彼女には、この窮地を脱する手段など無く。

不味いまずいッ。どうする？　くっ……こんなことならゴースト系に憑依された時の対処を調べておけば……いや、今は後悔するより

もどうするかを考えろ。気をしつかり持て。私はこんなところで躓いてなんていられない。強く、誰よりも強くならなくちやいけないんだ……あのダンジョンを攻略するために！ だから、だから何とか――

『おうおう良い様だなチビガキ。調子こいて油断すつからそうなんだよ』

そうして歯を食い縛り必死に足掻いている時に、あいつは来た。

『……ちっ。あなただつて……気づかなかつたくせに……ッ』

思わずそう返してしまったのは、それが凶星であると内心で認めていたから。けど、こいつだけには言われなくなかったから、憎まれ口を叩いたのだ。

助けが来たなんて思わなかった。

助けられたなんて思つてなどいない。

本当に助けて欲しい時には、誰も助けてけてなどくれないのだと思ひ知っているから。

だから拒絶した。なのにこいつは、近づいてきて

『な!? なんで近づいてくるんですか…ッ…また斬られますよっ!』

『おいチビガキ。今からテメエの中の奴を叩き出してやるから――歯ア食い縛れ』

『は……う……ひぐっ?!』

そんな自分に拳を打ち込んできたのだ。

そこから先は、思い出したくもない。

「んっ……やはり、しみますね……っ」

臀部に感じる、ヒリヒリとした火照るような痛み。

ヒメナの未だ幼く平坦な乳房に対して、こちらは年不相応にむっちりと丸く張つたそこは、本来ならその肌と同じように真っ白な表面を今は熟した桃のように赤く染めていた。

シャワーの水滴が当たる度にじんと熱を持つそこをそうしたのはあいつだ。あのバカ……須賀スサオにそうされた。

腹を殴られ咳き込む自分を、あいつはあるうことか無理矢理壁に手をつけて下半身を掲げさせるといふ屈辱的な格好にして尻を叩い



ただ。

そこから何度も。何度も。スサオの手で叩かれてしまった。

その理由には一応納得したし、それしか無いならばと不承不承ながらも同意した（Er……それ以外の方法なんて絶対に駄目だったからだ）。

だが、それでも他人に無防備な尻を叩かれるなど生まれて初めて、その上

『もしかしてあなた、楽しんでるんですか……ッ!?』

『おいおいそんなこと——あたりまえだろう』

相手はむしろ楽しんでやっているものだから容赦手加減など一切無い。

それに対して抵抗できないヒメナは、せめて不様な姿は晒すまいと、下半身で弾ける未経験の痛みと刺激に、思わず漏れそうになる声を唇をぎゅつと噛みしめ必死に堪えていた。

自然と息すらも押し殺していたためか、徐々に視界が潤み、頭がぼうつとしてくる。熱に浮かされたようなおぼつかぬ思考の中で、与えられる刺激と熱だけがなぜだか妙にはつきりと感じられて、それに脳髄すらも侵されていくように思え始めたとき

『おいチビガキ。ちよいとこっち向いて口開けろ』

『はあ……はあ……ふあい?——んむっ!?』

不意に口内に広がった塩味に、意識が覚醒する。

舌が痺れるほどのしょっぱさにたまらず抗議しようとしたヒメナは、その細い顎をくいと掴まれ引寄せられて

『きやつ……くつ、あなた、今度はいきなり何をっ——ん!?』

その唇を、奪われた。

何をされたのか、分からなかった。

顔をくすぐる鼻息も、唇から感じる肌の感触も、熱も、それがどういう意味なのか、フリーズした頭では何一つ理解できなくて

『……? ……!? ……!!』

でも、口移しで流し込まれた塩味で再び我に帰り、ようやく自分が

今どういう状況なのかを自覚した時、ヒメナはボツと全身に火が付いたように感じた。

は？ え？ なんですかこれ？ 近い近い近いですよていうか唇当たってませんか当たってますよね嘘うそ何でこれってつまりきききききs……ひにやあああああああああ!?

驚きと困惑で滅茶苦茶になった頭で、それでも反射的に逃れようとして無理な体勢で手足を動かす。しかし案の定スサオを巻き込んでバランスを崩し、そのまままるで床に押し倒されてしまったかのようになるヒメナ。

『ふはっ……いっ つは……は……っ……ふあっ、あああああなたっ……なに……何でっ……キちゆうっ!!』

その拍子にやっど唇が離れたものの、バクバクと暴れる胸の鼓動と顔の火照りを感じながら問いたただそうとしてる途中で、再び食らい付くように唇を奪われる。

『ちゆくっ……みゆう……やめっ……んむっ……こくう……っ』

必死に顔を反らそうとしても顎を掴まれ、手足を動かし撥ね退けようともがいても、身体全体でのし掛かるように押さえ付けられてしまふ。

そうして抵抗できなくされたあげく、口移しで無理やり聖水を飲まされるヒメナ。

『ちゅふむ……んくうっ……しよっぱ……やああっ』

合わされた唇から、力無い悲鳴を漏らす。

なんで。どうして。体に上手く力が入らない。ここまでの疲労はあるにしても、それ以上に熱くて、奥が痺れたみたいになって、まとも動かせないのだ。

それでも抵抗しようとするけれど、できなかつた。

歯を閉じようとしても舌を搦じ込まれてこじ開けられた。なら舌で押し出そうとするけど、自分なんかより一回りも二回りも太くて長い舌で逆に絡めとられ押さえ付けられて流し込まれてしまう。

その時の感覚を、ヒメナは今でも覚えている。淡く小さな唇に、感じさせられた刺激が深く刻まれている。

初めて味わう、男の唇の感触。体温。息づかい。

力強く、濃厚で……わけも分からず身も心も熱く激しく蹂躪されていくような……

男の人って……キスって、あんな感じなんですね。

「~~~~っう!？」

そう思ったところで、ヒメナは衝動的にシャワーの水圧を更に強くした。

顔が熱い。もっと冷やさなければ。

そうして勢いを増した冷水で内から火照るような熱を強引に冷ますと、かわりに胸中に沸き上がるのは、成す術もなくそうされてしまった己への思いだった。

あの時、いつもなら一撃で倒せるはずのスサオのされるがままになつていた。その大きくて硬い身体に押し掛かっていると、自分がまるでただの無力な小娘なのだと分からされているかのように思えて

……違うっ!! ちがう!! 私は強い。もう昔のような……泣く事しかできなかつた弱い私じゃない!!

そういくら心で叫んでも現実ではどうにもできなくて、互いの唇の隙間から溢れた聖水だか唾だかで自分の口元を濡らしながら、その全てを小さな身体の内へと流し込まれたのだった。

その後はヒメナの身体からレイスが逃げ出し、それに今度はスサオが憑依され、復活したヒメナの手によって追い出されて倒された。

だがすぐに機動型ダンジョンの襲撃という特大のアクシデントによって自分たちが停止するはずだったコアは捕食され、結果として試験は不合格となってしまったのだ。

そう。不合格だ。合格して当然であるはずの、一人でクリアできるはずのそれを、自分は失敗してしまった。

「……の、せいです」

なぜそうなったのかは分かっている。

ああ分かっているのだ。

レイスに憑依されたのも、スサオによる折檻を受けたのも、そして

初めての唇を奪われてしまったのも全部何もかもすべて――

「わたしの……せいです……ッ!!」

震える唇から絞り出された声は、己への怒りと羞恥に染まっていた。

悪いのは、自分だ。失敗したのは、全て自分のせいだ。

スサオは結局足を引つ張らなかつた。

協力し合うことはいざ無かつたが、それでも自分の役割を果たしていた。

あいつのやり方は最低で滅茶苦茶で色々な意味で酷すぎるものだったが、それでも的確だった。憑依された仲間を救うという、ことその手段としてはこれ以上ないほど理にかなっていたのだ。

ゆえにどれほど恥ずかしくて屈辱的だろうとも、それに対して怒りはあれど恨みは無い。いつそ怒りに任せてスサオのせいだと理不尽に八つ当たりすれば気は楽になれるのかもしれないが、そんな真似をするにはヒメナはプライドが高すぎた。

とはいえ乙女としての怒りはしつかりあいつの尻に倍返ししたが。

対して私はどうだ？ あいつを雑魚と呼んで足を引つ張るなど言つたくせに、自分は油断して憑依され、あげくその対処を見下した本人にさせたなど

「とんだ道化じやないですか。わたしは……ッ」

あまりの羞恥と屈辱感。頭がおかしくなりそうだ。日本が銃社会だったなら今すぐ拳銃でこの恥さらしな脳髓を吹き飛ばしていたかもしれない。

あの日から自分を鍛えてきたのに。もう何もできなかつた弱い自分よりずっと強くなつたはずだったのに……この様か。

どうしようもない自分への失望と、無力感に苛まれていく。

ああ……この感じは久しぶりですね……。

そうして暗く沈んでいくヒメナの脳裏に、古い、けれど決して忘れられない記憶が――悲しみと絶望の光景が蘇ってくる。

悲鳴。逃げ惑う人々。崩れるビル。砕かれる道路。まるで玩具のように容易く破壊される、自分が生まれた街。

荒れ狂う風。降り注ぐ瓦礫の雨。炎の海。天高く伸びて、空を覆うほど大きな八つの首。わたしを見る16の赤い目。

大好きな両親。パパとママ。

こわい。こわいよう。にげよう。ねえにげようよパパ、ママ！

……なんで？　なんでいっしょにいけないの？　ひとりでいきなさいって……そんな、やだよ。にげるならパパとママといっしょじゃなきゃヤダ！　いっしょにいるの！

必死に掴むパパとママの手。いやだいやだと言う自分。潤む視界。濡れる頬。

もうパパにわがままいわないから……っ……もうママのごはんをのこしたりしないから……っ……いいこになるから、だからいっしょにいてよう！

……たんさくしやだから。だからダンジョンからみんなを守らなくちゃいけないの？　だったらたんさくしやなんてやめて！　やめてよ！　それですつとわたしといっしょにっ——なんで、ぎゅってするの？

顔を見合わせて困ったように笑う二人。抱き締められる。あたたかなぬくもり。囁かれる別れの言葉。ずっと愛してる。そして離れていく、大好きな人たちの腕。

やだ。やめて。わたしもパパとママがだいすきだよ！　あいしてるよ！　だからいかないで！　わたしをつ、ひめなをひとりにしないでよおっ！！

遠ざかる、二人の背中。迫ってくる、八つ首の絶望。ダンジョン。泣き叫ぶ自分の声。

一緒にいたいのに、離れたくなってるのに。幼かった自分は弱くて、何もできなくて……

「パパ……ママあ……っ！」

誰もいないシャワー室に独り、冷たい雫の雨に濡れる小さな子供の嗚咽が、誰にも知られることなく響いた。

◇◇◇

そうして、どれくらい経過しただろうか。

ひとりしきり内からこみ上げる激情を吐き出してようやく、ヒメナはシャワーを停めた。

すつきりしたわけではない。ただ、もう疲れてしまったただけだ。

食事はまだとっていないが、別にいいや。今は何もしたくない。もう今日はこのまま寮の部屋に戻ってベッドに入ろう。そのまま寝てしまおう。

そうぼんやりとした頭で考えながら服を着て、トボトボとした力無い足取りで女子シャワー室の入り口を抜けると

「おっ、チビガキじゃねえか。テメエもシャワーか？」

すぐ横からかけられた声に、思わずはっと目を向けるヒメナ。

そこにいたのは、まったく同じタイミングで隣の男子シャワー室から出てきた須賀スサオだった。

自分と同じように、試験終わりにシャワーに直行したのだろう。他の多くの生徒達もまたそうしていたのだから、ここで出会うのはおかしな事ではない。

けど、今は……特にこんな気分では、顔を会わせたくはなかった。

自分の醜態を見せてしまった、そして自分の弱さを分からせられたと言ってもいいこの人には……。

「ええ。まあ……」

だから、「それでは」とつとめて素っ気なく、なるべく彼の顔を見ないように俯いて、ヒメナはこの場を去ろうと歩き出したのに

「？ ちよい待てよ」

不意に伸ばされたスサオの右手。ぐいと小さな肩に置かれた掌に、引き止められる。

「……っ!？」

なに？ なんて行かせてくれなんでしょうか？ あなたの側になんていたくないのに。惨めさをこれ以上感じていたくないのに。

「離してくださいー!」そうその手を振り払おうとしたヒメナは、ぐっと顔を寄せてきたスサオに思わず息を飲んだ。

「んー?」

眉を軽く寄せて、お互いの鼻と鼻が着いてしまうのではないかと思

えるほどの至近距離から彼が覗き込んでくる。「ひうつ」と、自分の喉の奥から変な音がした。

近い。すごく。すごくすごく近いです。

父親以外の異性とここまで近くで顔を会わせるのは試験時の口付けを含めてもまだ二回目で、そのせいかな身体が硬直し、胸の鼓動が速まっっていく。

訳がわからず戸惑いながらも、どこか頭の隅の部分では「あ、目付きは悪いけど意外と整ってますね」とか思っていた。

「なあチビガキ」

「ひゃいつ!?!」

声まで上擦っているヒメナに、スサオは

「何か顔色良くねえけど調子でも悪いのか?」

「え……?」

そう問いかけてきた。

ついさっきまで泣きはらしていたのだし心身の疲労は自覚しているが、それをこの見るからにがさつそうなバカが気付いた事を意外に思いつつ

「べ、別にいつも通りですよ」

「そうか? ちょいと青白くて血の気がねえような感じだぞ」

「気のせいですよ……」

疑問を浮かべる彼の瞳から目線を逸らして、なるべく目が合わないようにしつつ答える。

他人に心配などされたくはない。ましてこいつには弱い姿など見せたくないから、誤魔化す。けど

「気のせいねえ……」

小さく首を傾げたスサオは更に顔を近づけてきて、こつんと、二人の額と額がくつついた。

「つつつ!?!」

「おい待て逃げんなよ。つうか動くな。じつとしてろ」

「え?——ひゃつ」

いきなりの事にびくつとして、反射的に離れようとしたが、その前

に後頭部を片手で抑えられ動きを封じられる。更にアツプになった彼の顔は、もはや吐息どころか、ほんの少し動けば唇にすら触れてしまいそうで

え？ なに？ なんですかいきなり。こんな、まるで……あの時みたいにつ——

思い出す記憶。そうだ。この唇だ。この唇に、自分は好きにされてしまったのだ。でも、なんでこんな、まさかあの時みたいに、また——

「ん……熱は無いみたいだな。単に疲れてるだけか？」

鼓動が跳ね上がり、思わずぎゅつと目を閉じてしまったヒメナだったが、そんなセリフとともにスサオは額をすつと離してしまう。

「あ、あれ……？」

身構えたのに、なにもされなかったヒメナはキョトンとしてその言葉の意味が一瞬理解できず

「今のつて……？」

「熱測ったんだよ。体温計ほどじゃねえがこれでも意外と分かるもんだぜ」

「熱を……？　くくくつ」

あらためて理解した瞬間、今度は羞恥で顔全体がかあつとなつた。

「え、なに今度は顔真っ青から真っ赤になってんぞ？　怖い怖い。なんでそんな顔面カラー不安定なんだよ？」

「なつ、なんでもありません！　私は大丈夫ですつ！」

「ホントか？　実はダンジョンで変な物でも食ったんじゃねえだろな？　駄目だぜ妙な所で妙な物食ったら大抵死ぬか化け物になるかの二択なんだからよ」

「そんなわけないでしょうあなたみたいなバカじゃあるまいし！」

「おいなんで俺がダンジョンの冷蔵庫に入ってたプリンこっそり食べたの知ってんだよ。あ、さてはテメエも食いたかったんだな？　なんだよ言えばチビガキの分もやったのに」

「いりませんっていうかホントに食べてたんですか!？」



「いやだって腹へってたし。まあ今んとこ腹を壊してもいねえから死にはしねえだろ。もし化け物になっても3年の先輩みたく気合いで理性を保ってやるし」

「まったくあなたは……。まあいいです。とにかく私は大丈夫ですの  
で、もう構わないでください」

「おっと、まだ行くなよ——ほれ」

相も変わらず想像の斜め上に行くバカっぷりに疲れたため息をつき、あらためて立ち去ろうとするヒメナ。そんな彼女をだがスサオはなおも呼び止めてから、おもむろに傍にあつた飲料の自販機から缶を二本買うと、そのうちの一つをぽんと投げ渡してきた。

「つと……！　なんですか、これ？」

「俺おススメのドリンク『カレーソーダ【甘口】』だ」

「いや本当になんですか!?!」

「そんな顔すんなよネタっぽい味が味はマジだぜ。騙されたと思ってぐ  
いっとやってみろぐいっと」

そう言うスサオの手には『カレーソーダ【辛口】』が。それを蓋を開けてぐいっと美味そうに飲む彼の姿に、ヒメナは疑わしそうにしながらも同じように開けて恐る恐る一口。

「……すごくおいしいです」

「だろ？」

リンゴと蜂蜜の風味が効いた好みドンピシャの味だった。なんだろう。なんか悔しい。

「んくっ……で、なんですかいきなり。あなたに奢られる覚えなんて  
ありませんけど」

「いやあるだろ」

あると言われても思い当たらない。「？」と内心で小首を傾げるヒメナに、スサオは

「ボスマンスターのレイスに俺が憑依されちまった時だよ。正直あの  
時は自分じゃどうにもできなかつたからな」

「あの時、ですか。ですがあれはそもそも私が憑依されたから……」

そうだ。あれは先に自分が油断して憑依されてしまったからこそ

起こった事態だ。その尻拭いをさせてしまった彼に、更にとぼつちりを受けさせたのは自分の責で……

「いや違うだろ」

「え？」

だから礼をされる資格なんてないのに。

自分の醜態をあらためて思い出して俯くヒメナは、だが否定の言葉にその暗くなっていた顔を上げた。

「俺はチビガキが油断ぶっこいて憑依されたのを見てたのに同じミスをした。だったらそりゃ俺の責任だ」

「……………ッ」

「テメエにはその尻拭いをさせちまったんだから礼はしなきゃならねえだろ？」

「……………礼、なんて」

「まあ尻を蹴られたのは流石にムカついたけどな」と苦笑するスサオに、ヒメナの唇から漏れるのは抑え切れぬ激情に震える声。

塞き止めようとしていた思いが、溢れる。

「いらんですよ……………っ！ なんなんですか!? 慰めてるつもりですか? それとも哀れんですか? あなただつて分かっているでしょう!」

ああ、駄目だ。止まらない。止められない。

嫌な気持ちが増え溢れてくる。自分への怒りが、悔しさが、失望が、痛む胸の奥から汲み上げて視界を潤ませる。

ああ分かっている。分かっているんですよ。

「……………試験がクリアできなかつたのは、私のせいだつて……………ッ!」  
俯いた目元から雫を散らした叫びが、二人きりの通路に響く。

もうここにいるのは冷徹で不遜な天才少女ではない。自分の弱さを分からされて打ちひしがれる小さな子供が、か細い肩を震わせ拳をぎゅつと握りしめ立ち尽くしていた。

そんな彼女に声をかけられるのは、この場には一人しかいない。

もし彼が心優しい人ならその悲しみを癒すため優しく慰めただろう。

もし彼が賢い者なら、半端な慰めなど逆効果だと悟り叱咤激励したかもしれない。

だが、彼は、須賀スサオはそのどちらでもない。

「え、いや何言ってるの？」

彼はバカだった。なんで目の前の少女が泣き出したか本気で分からないバカだった。

「……ぐすつ。何って……、言った通りですよ。わたしが——」

「いやなんで試験をクリア出来なかった原因がチビガキなんだよ。どう考えても最後に横槍入れてきたあの機動型ダンジョンのせいだろうか？」

そうあたりまえの事を口にするかのように言うバカに、ヒメナは言い返す。

「いいえ。もとは私がレイスに憑依などされずに倒せていれば、あのダンジョンに襲撃される前にコアを停止させられたじゃないですか……！」

そう、スムーズにいけば時間は間に合ったのだ。自分が油断しなければ、その慢心こそが——

「？ それを言うなら俺が最後にヘタこかなきやって話になるだろ。それがなんで全部チビガキのせいになってるんだよ？」

だが、その自責をバカは全く理解できず首をかしげる。

「それにテメエがいたからその前のダッチワイフを早く倒せたんじゃないか。ドロップキックは許せねえがあれがなけりやもつと時間かかってたぞ。てかそもそもチビガキと組んでなきやボス部屋につくのはもつと遅くなってどのみちあの機動型にコアを食われてたろ」

「……たしかに、そうかもしれないけど。でも結果はツ——」

「うるせい」

「あたつ!？」

淡々と語られるその言葉を、だがなおも認めようとしなないヒメナ。その額にいきなりデコピンが叩き込まれた。びしつという地味に強い痛みと衝撃に思わず小さな悲鳴を漏らす彼女に、スサオは呆れたように大きな溜息をつき

「つたく、テメエ頭はいいけど考えすぎて頭こんがらがるタイプだろ」  
先ほどと同じように顔を近づけ、真正面から目を合わせた。

向き合う、ヒメナのか弱く濡れた瞳と、スサオのたぶん深い事は考  
えてないが意志だけは強い瞳。

「なんでそう思ってたんだか知らねえがよく聞け。テメエはテメエ自身  
がどう思おうが悪くねえ。たしかにへまはしたし俺にドロップ  
キックぶち込む尻を蹴るわ散々やらかしやがったが、それがどうし  
たってんだよ」

人の唇をいきなり奪う尻を叩くわのあなたがそれを言いますか  
？ とヒメナは思ったが、それを口にする前に、彼の言葉がその耳に  
届く。

「テメエがそれと同じくらい。いやそれ以上に活躍したのは紛れもね  
え事実だろ。テメエが認められないなら俺が認めてやる。——チビ  
ガキ、テメエはよくやった。テメエに助けられなけりや俺はレイスで  
詰んで試験はもつと無様な結果だった」

そう言つて、頭にぽんと置かれる掌。大きな掌から感じるあたたか  
さと共に、口の片端をニツと上げた笑みが、スサオの偽らざる思いを  
伝えた。

「助かったぜ櫛田ヒメナ。ありがとうよ」

「……………ッ」

それは、慰めではなくただ思ったことを口にしていただけ。

それは、こちらの気持ちなんて全く理解せず、自分の考えを無理や  
り押し付けてくる、自分勝手にわがままで、そしてどこまでも真つす  
ぐに向けられる、そんなバカの言葉……でも、それが……ああ、な  
んででしょう？

——なんでこんなにも、私の中に響くんですか……ッ

とくん……と、ぐちゃぐちゃの暗くて重い感情に満たされていた幼  
い胸の中心が、優しく打たれたような感覚がした。

気が付けば、頬を流れる冷たい雫が、熱いものになっていた。

「う……………あ……………んくうっ」

震える喉奥から込み上げる物を、唇を噛んで堪え、飲み込む。

だめだ。だめです。これ以上この人に、弱い姿は見せられない。見せたく……ないです。

そう思うのは、けれどさっきまでのような屈辱からではなく、もつと別の……っ

「……あなたは、悔しくないんですか？」

だからそれを誤魔化すために、問いかける。

失敗したのも、ミスをしたのも、あなたも同じなのにと

「あん？ そりゃ悔しいぜ決まってるだろ。けどまあここに来る前にトレーニングルームでサンドバッグしこたま殴って、ついでに目の前を通りかかったすねこすりに聖水ぶっかけたら少しはスッキリしたからそれで解決だ」

そうしたら彼は、やはり当然の事だろとばかりに

「後は再試験でリベンジ決めるだけ。もちろんテメエに勝ってな」

「……できると思ってるんですか？」

たぶんいつも通りノリで言っているだけの、そんなバカ丸出しの調子で

「当たり前だろ。俺は伝説になる男だぜ」

と、そう言った。

それを聞いたヒメナの口元で、くすりと、小さく……だがこの場で初めての微笑が生まれる。

「まったく……本当にバカですね、あなたは」

バカな、ほんとうにバカな人です。

私のことなんて何も知らないくせに。私が何を決意して探索者になろうとしているのかも分かかっていないのに

「とはいえそんなバカにこうまで言われてしまうなんて、私も相当参っていたようです」

そのうえ何も考えずに私を勝手に認めて、『ありがとう』なんて……。

「……後は試験でリベンジを決めるだけ。言われてみればたしかにその通りですね」

不思議です。何の根拠も無く根本的解決にもなっていないはずな

のに、その言葉で、なぜだか本当にそう思えてくるのですから。おかしい。本当におかしいですね。まるでこいつの馬鹿がうつてしまったかのようです。

きつとまだ疲れているのでしよう。そう、きつとそうです。だから、いつもなら絶対にやらないようなこともしてしまうのです。

「それと……その、わたしも、ありがとうございました」

ぽつりと、なるべく何でもないように意識して、ヒメナはそう口にした。

何となく、向き合う彼の目を見ないように目線を逸らして。何となく、頬から首筋が熱を持つのを感じながら。

「私が憑依された時に助けてもらったこと、礼を言います」

さりげなく。そうさりげなく言う。

するとスサオは意外そうに片眉を上げて

「お、なんだよチビガキ。憎まれ口ばつかとおもいきや可愛いところあんじゃねえか」

「かつ、かわ!？」

面白いものを見た。そんな顔でこう言ってきた。

思わぬセリフにヒメナは一気に耳まで赤くして、だが持ち前の自制心でなんとか叫び出しそうになるのを堪える。けど耳から頬までが熱を持つのは止められず、なんだか胸の鼓動まで大きく高鳴ってきたから、それを誤魔化すためにぶいとそっぽを向いて、

「ふ、ふんっ！ それに免じてキスやお尻を叩かれたのだから特別に許してあげますよ！ 私の寛大さに感謝してくださいよね！」

そう早口でまくし立てたのだった。

それに対して、スサオは

「あん？ キスってなんだ？」

「え？」

え、まったくもって覚えがないんだけど。そう頭の上に見えない疑問符を浮かべ困惑する。

思ってもみなかったその反応に、一瞬とぼけているのかとヒメナは

思ったが、その目を見るにどうやら本当の本気で分からないようだ。どういうことですかと思いつつも、気恥ずかしさを堪えながらぼそぼそと教えると

「いや、あの……したじやないですか？ 憑依された時、私に、その……き、キスを」

「ん？ んく……あ、あれか」

ようやく思い至ったのか、スサオはぼんと手を打つというえらく古風なりアクションをした後、——「ぷっ」と噴き出した。

「ぶははははっ！ いやおまつアレはキスじゃなくてただの口移しだろ！」

からの爆笑。

「口移し……」

突然の爆笑という思いもよらぬ反応と、なによりその単語に呆然とするヒメナ。そんな彼女に気付くことなく、スサオはついにはひーと腹を抱えて

「あんなん人工呼吸と同じだろ。医療行為つてやつだよ。それをおまつ……キスとか……くうつ、腹痛えくつ！」

心の底から笑い飛ばしていた。

それに対して、ヒメナは

……ふうん。そうですか。そうですか単なる口移しですか。

ええそうですね。冷静に考えれば、たしかにあれはやむを得ない処置で一種の医療行為でしかありません。ええだから、あなたの言っていることは正しいでしょう。それは認めます。ええ認めてあげますよ。

「まくでもやつぱお子様だしなく。キスと口移しの区別なんざつかねえか」

でも……でもねえ、しかたなかったとはいえ——私の唇を奪っておいて爆笑してるんじゃないですよ!!!!

「ふんッ！」

怒り爆発。ヒメナは全力全開の蹴りを、笑うバカの尻に叩き込んだ。

あぎやあと豚のような悲鳴をあげて倒れこんだバカの尻に更なる追撃。乙女心の分からんバカを蹴って蹴って蹴りまくる。

まったく、あなたはっ、こつちがどんな気持ちでいたかも知らないで!

すごく恥ずかしかつたのにつ……しばらくたつても唇に感触が残ってるような気がして落ち着かなかつたのに……ッ。あなたはっあなたという人はっ!

ていうかファーストキスが濃厚塩味ってなんですかこのバカバカバカああああ!!!

爆発する乙女の憤怒と羞恥と屈辱を、しなやかな脚に込めて尻に叩き込むヒメナはひたすらバカを蹴り続け、ようやく終わったのはそれから数十分後の事だった。

「ぐおお……っ。ケ、ケツが、ケツが痛えええ」

「自業自得ですよバカ。思い知りなさいバカ」

世にも醜い呻き声を上げて床に突っ伏すサオと、それをコキユートスばりの冷たい目で見下ろすヒメナ。

その言葉通り自業自得である。

乙女心を弄ぶ輩は何時の世も罰を受けるが世の定め。因果応報勸善懲悪なべて世はこともなし。

が、バカはバカなので何で蹴られたかなど一ミリたりとも理解していなかった。

「つてめっコラっ……なにすんじやこのチビガキめ!! 尻が四つに割れるかと思つたぞコラ!」

「本当に割りましょうか?」

「ひい!? 脚をスツと上げんじやねえ!? ……くっその人がせつかく褒めてやったつてのに突然蹴りかかるとはキレやすい十代通り越したチビツ子サイコパスめ。テメエだけは許せねえ。次の試験で勝ってギャフンと言わせてやるかな!」

両の掌で痛む尻を擦りながらそう叫ぶバカに、ヒメナは唇の端をフンと小さく上げる。

それは先ほどまでの弱々しかつた姿ではなく、冷たく不遜でそして



可憐な、いつもの天才少女の生意気な微笑で

「勝つ？ バカは冗談のセンスまで馬鹿馬鹿しいですね。勝つのは私です。たしかに先は無様を晒してしまいましたが、だからこそ次は完全完璧に試験をクリアして、そして圧倒的な評価であなたを負かしてやりますから」

「そりゃこつちのセリフだチビガキ！ こちとら変態揃いだ頼れる奴らのアドバイスがあるんだぜ！ 今度こそテメエに勝つてどっちが上か分からせてやんよ！」

ぶつかり合う戦意。互いの間に見えない火花が散る。

寒々しかった廊下に、二人の熱い宣戦布告が響いた。

◇◇◇

それからバカと別れたヒメナは、寮の自室に帰ってきた。

アカデミーの敷地内に建てられた複数ある学生寮。そのうち自分に割り当てられたこの一室は、本来ならば二人部屋なのだが現在ここで過ごしているのは自分一人だ。元々のルームメイトは自分に組手で完膚なきまでに叩きのめされた当日に自主退学した。そんな事があつてか以来新たなルームメイトが来ることもなく、実質的にヒメナの一人部屋となっている。まあ他人と馴れ合う気のない自分としては都合がいい。

「——さて」

制服からルームウェアに着替え、敷地内のコンビニで買った夕食を摂り終えてからようやくやく一息ついたヒメナは、あらためてこれから己がすべき事を考える。

自分は失敗してしまった。確かにそれは事実だ。

だがそれに嘆き、自分を責めるのはもう十分にやった。だからこれからは、それを繰り返し返さぬためにどうするかを考えよう。

まずあの試験は、自分の実力ならば苦戦はしても十分にクリアできるものだった。これは今でもそう思うし、客観的データを参考にしても間違つてはいないはずだ。

足りなかったのは——情報だ。

レイス——ゴースト系のモンスターに対する備えをしておらず、そ

れにおいて知識と装備を整えていたスサオに遅れをとってしまった。その挙げ句がああ屈辱だ。

ならば必要なのは情報。それも教科書や図書室に載っているようなものではなく、個人の実戦と経験に基づく生の情報だ。

スサオも誰かからアドバイスを受けたというような事を言っていた。だからこそ先の試験で適切な備えができたのだろう。

ならば自分もそうすべきなのだろうか……。

「問題は、アドバイスを聞けるような人がいないことですか」

生憎とアカデミー入学当初から他人と距離を置いてきた自分には、気軽に話が出来る相手などいない。パーティーではなくソロでやっていくつもりである自分には端から他人と馴れ合う必要性など感じなかつたからであるが、それが今になって障害となるとは。スサオに言った事ではないが自業自得か。いや、そもそも……

「そんな情けない姿を、他人になど見せたくはないです」

我ながら強情とは思うが、独りで戦うのだと決意して己を鍛え上げ培ってきたプライドが、どうしても自分を知る者らに弱味を見せて頼る事に抵抗してしまう。

だが、自分の知識と経験だけではそれを超える事態に対処できない事は先で証明されているし、なら、やむを得ないか……ッ——いや、待てよ。

「……そういえば、インターネットには探索者が集まる掲示板があるらしいですね」

とある大型掲示板には、探索者が匿名で問答や実況から単なる雑談など、様々な話題を語り合い駄弁るいくつものスレッドがあるとか。

教室でクラスメイト達が話題にしていたのをふと思い出したヒメナは、さっそくスマートフォンを操作して掲示板『えしゅちゃんねる』にアクセスする。

他人に頼るのは同じだが、顔も名前も知らない相手との匿名のやり取りならば、まだ抵抗感は少ない。

アカデミーは来るもの拒まず、だが厳正だ。もし次の再試験もクリアできなければ、見込み無しとして退学処分となる。そうなれば成人

後にあらためて手続きをして探索者ライセンスを取得するしかない。だがそれでは時間がかかりすぎる。

あの日、誓ったのだ。いつまでも帰ってこないパパとママにはもう会えないのだと悟り、泣きながら決意したのだ。

自分から全てを奪った絶望を——あのダンジョンを、この手で必ず攻略すると。

「それに……」

だが、それとは別に絶対に失敗できない。否、負けられない理由がある。

慢心を痛感した。未熟を思い知った。だからこそ、それらを分からされたともいべきスサオには

「負けたくないです……!」

そう、あえてあのバカの言葉を借りるなら

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんです  
が【奴がいます】

そして、探索者板に新たなスレが立った。

◇◇◇

「——よって、須賀スサオと櫛田ヒメナの両名は試験不合格とし、後日再試験を行うこととなりました」

東京アカデミーの最深部に、その部屋はあった。

広く、そして独特の空気に満ちた空間だ。

その内装は上品でありながら落ち着いた洋風のものだが、だがその壁や棚に飾られた写真やインテリアは、息を飲むほど美しい美術品もあれば理解しがたい奇怪な物や見るだけで正気を蝕まれるような品さえある。それらが放つオーラが混ざり合い渾然一体となっている、そんなある種の魔境とも言えるこの部屋の入り口には、『理事長室』の文字が掲げられていた。

そこで今、スサオとヒメナの監督役を務めた教官の女性は、上司にその試験の顛末を報告し終えた所だった。

「報告は以上です。理事長」

「……そう。ご苦勞様。問題児二人の監督は大変だったでしょう?」

その全てを聞き、そう勞つたのは、奥のテーブルの椅子に掛けた白髪のお婦人。

穏やかで品の良い微笑を浮かべた、だが静かな凄みのあるこの老女こそ、このアカデミーの長たる理事長である。

自分の前にテーブルを挟んで直立不動の姿勢をとる教官に、彼女は問いかけた。

「それで、あなたの目から見てあの二人はどうだったかしら? 是非とも聞かせてほしいわね」

「了解しました。まず櫛田ヒメナですが、やはり戦闘力に関しては瞠目すべき物がありますね。現時点ですでに一年のレベルを超えています。才能もありますが、おそらくは入学前から相当な鍛錬を行ってきたのでしょう」

「ふふ……前評判通りと言ったところね。さすがは学年一位。でも、合格は出来なかったのでしょうか?」

どこか面白がるようなその言葉に、教官は答える。

「はい。彼女の欠点は他者との協力・連携を頑なに拒むことです。卒業後はソロでの活動を望み、そのための努力を欠かしていませんが、今回のように想定外の事態ではそれが完全に裏目となった結果です」  
「なるほど、ねえ。そうまで他者を拒む、いえ、信用できないのは、やっぱり過去の経験からかしらね」

「10年前のあの災害の生き残り、でしたか」

理事長は頷き、憂いを帯びた声で語った。

「ええ、当時の島根県出雲地方がただ一つの機動型ダンジョンによって壊滅状態に陥った未曾有の大災害。それも彼女はダンジョンに間近まで接近されたらしいわ。そこでどんな地獄を見、体験したのかは想像するしかないけれど、それでもS クラスダンジョンなんて上級ランク探索者ですら精神が破壊されかねないのに、それを幼い子供が……」

「いまだ正気を保っているだけで大したものですよ。……私の最後の

パーティーなどはAクラスダンジョンで——あの時空間を漂流する駆逐艦《エルドリツジ》ではほぼ全員が正気を失い、唯一生き残った私も精神的外傷で一線を退かざるをえませんでしたから」

「ごめんなさいね。嫌なことを思い出させて」

「お気になさらず。これでも私は十分に運が良い。精神に傷を負ったとはいえ日常生活を送る分にはこうして問題は無く、身体の方も——」

苦笑し、教官はおもむろに服の胸元を開ける。露になった胸元と左肩の境目から先は、本来の肌の色ではなく黒光りする鋼鉄の色に染まっていた。何も知らぬ者たちには義手と思われる自身の機械化した左腕の硬く冷たい表面を、教官は生身の右手でさすりながら

「左腕の融合だけで済みました。艦の甲板や機械類に取り込まれてしまった他の仲間たちに比べれば、十分に幸いです」

「……あなたは強いわね。そしてあの子も」

「はい。精神面で未熟な部分はありますが、それもあの年齢を考えれば致し方ない所があります。それに今回の試験で、他者を拒んでいた彼女にも変化が見られました」

理事長の口元がふっと小さく笑む。

子の成長を喜ぶ親のような微笑で

「ペアの子をドロップキックしてモンスターに激突させたんですってね。他者を利用することを覚えたのなら、それは大きな一歩だわ」

「はい。ダンジョンの中では半端な絆や友情はかえって仇となるケースも多い。ならば自分以外は端から利用する気度かかるといっても立派なスタイルです。このまま他者を受け入れる気が無いなら無くなり利用し尽くすという方向に行ければ、彼女はいずれAランクにまで上り詰められる人材でしょう」

「あら、最上位のSではないの?」

からかうように言われたその問いに、教官はまるで意地の悪いブラックジョークを聞いたかのように小さく苦笑みを浮かべた。

「彼女の精神はまだ『ヒト』ですよ。正気のまま人道を行く者では、狂気によって魔道を征く怪物にはなれません」

あれは人にして人に非ず。ダンジョンの狂気をそれ以上の狂気でもって踏破する怪物共。

時空漂流艦《エルドリツジ》から生還できたのは、共に乗り込んだSランク探索者がいたことが大きいという事は自分自身が誰よりも分かっている。

だがそれでも、艦内の空間が歪み時間すらも遅延停止加速を繰り返すあの時空間歪曲の地獄を、まるで春の小道を散歩するかの如く飄々と進み、自分たちが次々と発狂あるいは艦に喰われていつても眉一つ動かさず、ただ立ち塞がる全てを斬り捨てていったあの《恐刃》に抱いた理解を絶する者への恐れと戦慄は、今も己の心に生涯癒えぬだろう刃物そのものへの恐怖として刻まれていた。

「ふっ……そうね。ええ。その方が、彼女にとっては幸いでしょね」  
その呟きに、教官は内心で同意する。

己が人のままで在れるという当たり前の事がいかに幸いであるか、それは上位の探索者であるほど身に染みているのだから。

「それでは、もう一人の彼はあなたから見てどう映ったのかしら？」

話題は、ヒメナとペアを組んだバカの方へと移った。

問われた教官は、その思考・行動・成績を思い出しながら答える。  
「須賀スサオについては、戦闘力においてやはり一段劣りますね。体の動かし方で光る物はありませんが、かといって天才というほどでもない筋の良いだけの凡人。学年五位という成績も才ではなく努力で得たものでしょう」

「あら、ずいぶんと手厳しいのね」

「客観的事実です」

ですが——苦笑した理事長へ、教官はこう続けた。

「彼の真価はむしろその思考・精神面にあります。たしかに戦闘面こそ上の下程度ですが、授業での生存訓練においては最高評価に近い点数を叩き出しています。総合点こそ櫛田ヒメナに負けましたが、櫛田がサバイバル技術に優れていたのに対し、須賀は即決即断の行動力と判断力が突出していました。今回の試験においても彼のしたことは

人道的には決して褒められたものではありませんが的確なものです」「やらなくてはいけないことをやる。躊躇わず。余計なことは考えず。それが必要ならば倫理や人道を無視して行えるということね。ふふつ。真つ当な人間としては失格ね。それはつまり——」

「はい。実に探索者向きの性格です。将来的にこの生存力を伸ばせばBはもとよりAランクにも至れるポテンシャルがあります」

語られたその評価に、理事長は満足げにその笑みを深める。

「どちらも問題はあれどポテンシャルは共に一年のトップクラス。その二人を組ませ、あえて通常通り最低のEクラスではなくDクラスダンジョンで試験を行う。……賭けだったのだけれど、結果は上手くいったわね」

「不合格でしたが？」

「更なる成長の芽ができたのなら十分な成果よ。それにこの子たちならきつと再試験をクリアして、そしていずれは優秀な探索者として人類をダンジョンの脅威から守ってくれるでしょうね」

そう、期待を込めて言う理事長の表情が、すつと引き締まる。

「2012年に初めて『東京スカイツリー』がダンジョン化して以来、日本はもとより全世界でのダンジョン発生件数は年々増加の一途を辿っているわ。そしてその被害もね」

鋭い眼差しで見つめる先は、壁に埋め込まれた大型モニター。そこに映された世界地図には、数百を超えるダンジョンの名が各地に表示されていた。

「無限増築を続ける《九龍城塞》は香港を半ばまで占拠し、《万里の長城》は伸び続けて中国を物理的に分断しようとしている。《ベルリンの壁》に覆われたベルリン西部は外部と隔絶され住民全員が生死不明。英国と《キャメロット城》の騎士との戦いは未だ終わる気配を見せず、中東《エルサレム》に至っては攻略を巡り各宗教が人間同士で争っている」

そして愁いを帯びたその目は、日本列島へと移り

「自死衝動の高まりによって自ら命を絶たせる《青木ヶ原樹海》。人の欲を叶え欲に溺れ死なせる《伏見稲荷大社》。圧倒的武力によって周

困のダンジョンを次々と陥とし天下を統一せんとする《安土城》。――ダンジョンの脅威は尽きる事無くむしろ増大しているわ。このままでは最悪、ダンジョンが地球を覆い尽くし……人類は滅亡する」  
そう、絶望の未来を語る。

だが、その瞳に在るのは諦めではなく、希望の未来を勝ち取らんとする燃えるような決意。

「だからこそ、私達はそれに抗うための探索者を育成しなければならぬ。それも、より強く優秀な者達――未だ人類が誰一人として成しえないSクラスダンジョン攻略という偉業を成せる英雄をね」

そこで理事長はモニターを操作し映像を切り替える。

新たに映し出されたのは、このアカデミーに通う全生徒の一覧だった。

アカデミーの長たる老婦人は、若く、未熟で、だが無限の可能性を秘めた数百人の若者達の――櫛田ヒメナと須賀スサオの顔を期待の眼差しで見つめ、願う。

「今期の生徒達はかつてないほど粒揃いね。あなた達には期待し、そして希望しているわよ。今はまだ未熟なあなた達が、いずれ伝説になる探索者となることを」

――これは、人とダンジョン、モンスターと探索者の物語……



ケモナーとワン娘。それからダンジョン

【嘘では】異世界に来てしまったみたいなんです【あ  
りませんよ】

1：異世界転移者

話だけでも聞いてもらえませんか？

2：名無しの探索者

あなた疲れてるのよ

3：名無しの探索者

今日も今日とて変なのが湧いてるなあ

4：名無しの探索者

まあ探索者板やし

5：名無しの探索者

そんな探索者が変なのばかりみたいな言い方……言い方……否  
定できんわww

6：名無しの探索者

いや少なくともワイはまだマトモやで。上級ダンジョン潜った後  
は必ずカウンセリング受けとるし

7：名無しの探索者

>>>6

カウンセリング受けてる時点でヤバくね？

8：名無しの探索者

>>>7

少なくともうちのカウンセリングも精神洗浄もしないで「ちよつとくらい頭がピーになつても生きてるだけで無問題でござるよニン！」とか全裸で言つとるパーティーリーダーよかマシやで

9：名無しの探索者

>>>8

そいつつてこの前ダンジョン潜つた時遭遇した覆面全裸忍者か。「最強の忍び装束すなわち全裸！ 我が全裸忍法でゴートウHELLでござる!! イヤー！」とか奇声を上げてモンスター相手に無双してたけど、それをモロ見ちまつたうちのパーティーの嬢ちゃんがトラウマになって眠るたびに全裸の悪夢でうなされてんだよどうしてくれんだ

10：名無しの探索者

>>>9

うつわマジかー。いやホントすまん。今度そつちに謝罪に行かせるわ。とりま全裸土下座で許してくれや

11：名無しの探索者

>>>10

服着てなけりや来た瞬間即死呪文かけつかんな!

12：異世界転移者

あの、なんだかすごく盛り上がってるようですがですけど話聞いてもらってもいいでしょうか?

13：名無しの探索者

あやベイツチのことすつかり忘れてたわ

14：名無しの探索者

まあスレ民がすぐに好き勝手やり出すんは探索者板の特徴やし

15：名無しの探索者

早くこのノリに慣れなけりやこの先やってけんで？

16：異世界転移者

な、なるほど……？ はい。わかりました。とりあえず先に僕のスペック貼りますね。

男。21歳。中肉中背。

京都府在住。

こんな感じでいいですか？

17：名無しの探索者

なんや男か

18：名無しの探索者

ロリ以外に興味の無いワイとりあえずスレ抜けます

19：名無しの探索者

ゴブリン以外に興味の無いワイとりあえずゴブリンで抜きます

20：名無しの探索者

>>>18

>>>19

変態は帰ってそして死ねq(^^)

21：名無しの探索者

ん？ 探索者としてのスペック書き忘れとるで

22：名無しの探索者

とりま戦闘スタイルは剣士か魔術師かとかパーティー組んどるならポジションも教えてな

23：異世界転移者

すいません。僕はその探索者？　じゃないんですよ

24：名無しの探索者

は？

25：名無しの探索者

いやここ探索者板やぞ。なんで一般人が来とるんや？

26：名無しの探索者

駄目だよ〜一般人が探索者なんかに関わったら頭おかしくなるよ  
〜

27：名無しの探索者

アカデミーの学生はマシやけど上位探索者ほど一般社会に適合できんくなる奴が多くなるかんなく

28：名無しの探索者

いやだからワイはまだマトモやからな!?

29：名無しの探索者

>>>28

お前がそう思うんならそうだろうな。お前の中では（〇〇〇）

30：名無しの探索者

>>>29

なお元ネタの人もわりと大概な模様

31：異世界転移者

はい一般人です。ごめんなさい。でも自分でもスレ違いかもしれ

ないとは分かっているんですが、それでも今の状況を何とかできそうなのは探索者の皆さんしかいないのではないかと思いきや思いませんでした。どうか話だけでも聞いてくれませんか？

32：名無しの探索者

うーむ。腰が低くて礼儀正しい何より常識のあるこの態度……ほんまに探索者ではないようやな

33：名無しの探索者

たしかに探索者ならこんなマトモな書き込みなんぞ9割方できんな

34：名無しの探索者

この前のバカなんか一発目から『おしえてエロい人』やったしな

35：名無しの探索者

>>>34

ああっ!? てめーロリコン界の伝説になったお方をデイスってんのか!!

36：名無しの探索者

>>>34

ロリのお尻ペンペン神画像をお恵みになったアニキをバカにするとか、全ロリコンを敵に回す覚悟はできてんやろな？

37：名無しの探索者

>>>34

あのバカのおかげでEDが治りました(^^)d

38：名無しの探索者

>>>34

あのバカのおかげでロリ以外では勃たなくなりました(≡▽≡) b

39：名無しの探索者

>>38

とつとと病院か警察行け

40：名無しの探索者

とりま悪い奴やなさそうやし話を聞いてやろうや。まあ正気かは分からんけど

41：名無しの探索者

せやな。なお正気度の方は知らんけど

42：名無しの探索者

話してくれやイッチ。安心してええで。ワイらはこれでも頭のかしい奴の相手は慣れてるんやしな

43：異世界転移者

ありがとうございます！　なんか人格否定されてる気がするけどもう聞いてくれるだけでありがたいです！　けどもう少し手加減してくれるなら嬉しいです！

ではまず僕がなぜ異世界に来てしまったのかといえば、ごめんなさい分からないんです。朝目覚めたら別の世界にいました。

44：名無しの探索者

これでも十分にソフトやで

45：名無しの探索者

バカの時は最初から最後までバカバカ言ってたし

46：名無しの探索者

まああれは実際伝説級のバカやったから。イッチはこれがワイらのノリなんや思うてスルーしてくれや

47：名無しの探索者

つうかそもそも異世界ってどんなんや？

48：名無しの探索者

ファンタジー系？ それともSF系？ あ、ホラーは勘弁してな

49：名無しの探索者

ワイはやっぱ王道の中世ファンタジー系異世界がええなあ。剣と魔法の大冒険とか子供のころの憧れやったわ

50：名無しの探索者

やっぱなろう系異世界一択だろ。チートと無双のハーレムに憧れん男はいねえって

51：名無しの探索者

どんな異世界だろうがロリがないのなら興味なし

52：名無しの探索者

ゴブリンのいない世界とか生きていけない

53：名無しの探索者

>>>51

>>>52

まだいたのか変態共

54：異世界転移者

ごめんなさい。説明の仕方が下手でした。

僕がいるのはあなた達と同じ世界です。つまりあなた達視点では、

僕は元居た別の世界からここにやってきてしまった異世界人なんです

55：名無しの探索者  
は？

56：名無しの探索者  
え？

57：名無しの探索者  
(.◇.)？

58：名無しの探索者  
え、なに？ つまりイツチが異世界に行ったんやなくて、異世界からこの世界に来たってこと？

59：名無しの探索者  
異世界転移ってそういう意味かよ！

60：名無しの探索者  
ほえ、初っ端から中々のやつが来たな

61：名無しの探索者  
すでに軽いジャブだけでスレ民ざわついてて草

62：名無しの探索者  
与太にしても楽しめそうやなエエぞ、ww

63：名無しの探索者  
とりま元の世界ってのがどんなにか詳しく教えてくれや



64：異世界転移者

はい。僕がもともといた世界ですが、異世界とはいってもこことはほとんど変わりません。

いわゆるパラレルワールドというやつでしょうか。

僕が住んでるアパートの部屋もそのままですし、家族も経歴もほとんど同じでした。

僕がこの世界に来たのは今朝の6時頃なんですけど、しばらくたってからここが違う世界だと気付いて、それから夜までネットや図書館などでざっと歴史や文化を調べてみましたけれど、ただ一つを除いていくつかの小さな違いくらいしかありませんでした。

65：名無しの探索者

ほーん

66：名無しの探索者

パラレルワールドねえ……。ファンタジーやなくSFの方が

67：名無しの探索者

どっちかってとファンタジーのがよかったなあ

68：名無しの探索者

ガチ異世界の文化とか興味あったのになあ……

69：名無しの探索者

【悲報】スレ民のやる気が下がった？

70：名無しの探索者

いやワイはパラレル物好きやで。自分達とは違う歴史を辿った世界とか興味深いやん。

71：名無しの探索者

俺も俺も。イチチの世界とこの世界の違いを知りたいわ。小さいってもあるんなら教えてくれよ

72：異世界転移者

そうですね。まず特に驚いた違いですけど、この世界の三毛猫はオスとメスが均等にいるんです！

73：名無しの探索者

は？

74：名無しの探索者

三毛猫？

75：名無しの探索者

(^・ω・^)こや〜？

76：名無しの探索者

いやそりゃオスもメスもいるやろ

77：名無しの探索者

ちよつと意味が分からない

78：異世界転移者

あ、ごめんなさい。ですよね。

えつと、僕の元居た世界では三毛猫は基本メスだけなんですよ。稀に染色体異常でオスが生まれてくる場合がありますけど確率は1/30・000くらいなんです。X染色体の数が多くなるクラインフィルター症候群によってオスが生まれる場合がありますけど、身体が弱かったり不妊になりやすいなどの症状によって子孫を残すのは難しいんですよね。おそらくこの世界は過去のどこかの時点で遺伝子に突然変異が起こったかなどの要因でオスの出生率が上がったん

だと思いますが詳しくはさらに調べてみないと分かりません。

この世界が自分の知ってる世界ではないんじゃないかって違和感で不安になってる時に、とりあえず近くにいた三毛の野良猫の臭いを嗅いで少しでも落ち着こうと思って抱き上げた時にオスだって気が付いたんですけど、その時は本当に驚きましたよ。別の三毛猫の性別もオスだったと分かった時なんかは腰を抜かしそうになりましたね

79：名無しの探索者

長い長い長いそして早い

80：名無しの探索者

ウエイト！ ウエイト！ ちょっと落ち着けイッチ

81：名無しの探索者

長文を即レスかよw

82：名無しの探索者

突然何のスイッチが入ったんだww

83：名無しの探索者

てかなんで落ち着くために猫の臭い嗅ぎに行くんだよ？

84：名無しの探索者

え？ 気分を落ち着かせたい時とかペットの臭い嗅ぐやろ

85：名無しの探索者

実際ワイは飼い猫の毛に顔をうずめて臭い嗅ぐとどんな疲れもストレスも吹き飛ぶで

86：名無しの探索者

濃い同族の臭いがする……さては貴様ケモナーだな！

87：異世界転移者

はい。まあ動物は人並み以上に好きなのでいわゆるケモナーですね。……犬も飼ってましたし。まあもう一年以上も前の事ですけど

88：名無しの探索者

やろな。スイツチ入ったオタクの早口まんまやったもんww

89：名無しの探索者

しかしほぼメスの三毛猫しかいない世界か。それはそれで同じケモナーとしては興味深いな

90：名無しの探索者

マジかオスなら自動的にハーレムやん。ワイ生まれ変われるなら畜生道に堕ちてもええからそつちの世界でオスの三毛猫になってハーレム作るわ

91：名無しの探索者

>>>90  
なおほぼ虚弱か種無しの二択やで

92：名無しの探索者

>>>91  
人間世界で童貞してる今生よかマシや!!

93：名無しの探索者

>>>92  
こいつ堂々と言い切りやがった!?

94：名無しの探索者

>>92

かつてここまで心に刺さるセリフがあっただろうか……ッ！

95：名無しの探索者

>>92

全ワイが泣いた（；ω；）

96：名無しの探索者

>>92

もうなんていうかガチですまん!!（土下座

97：名無しの探索者

でも猫の違いとか地味やな。もっと他にないんか？

98：異世界転移者

そうですね……。あつ！ 僕の世界のハチ公は秋田犬なんですけどこつちの世界では柴犬だったんですよ！

99：名無しの探索者

知らねえよww

100：名無しの探索者

こつちのハチ公が柴犬だったことも今知ったわww

101：名無しの探索者

ケモナーわいには衝撃の事実なんやがΣ（？□？！ー！ー）

102：名無しの探索者

ケモナー基準の違いなんぞ分かるか！ もっと俺らにも分かる違いをよこせい！

103：異世界転移者

えつと、他に違いといつても僕の世界には無かったFG●に宝具skip機能があたり ●ies irae PANTHE●Nがリリースされてたり教育テレビの朝アニメで対●忍がやってたりくらいですかね

104：名無しの探索者

ンンンンンンンン!

105：名無しの探索者

いきなり超分かりやすいやつキター!

106：名無しの探索者

いや極端すぎだろww でも確かにこれなら分かるわ

107：名無しの探索者

てかイツチの世界には宝具skip無いんか?

108：異世界転移者

無いです。今日ログインしてビックリしました

109：名無しの探索者

ワイ獣の爪牙やけどPANTHE●Nリリースしてないってうせやろ? 今恒例のしゅぴしゅぴイベで大盛り上がりやのに

110：異世界転移者

はい。なのでアプリ見つけたときは速攻ダウンロードしました。とりあえず全力でガチャで爾●引きます

111：名無しの探索者

いや朝の対●忍が無いとかありえへんわ

112：名無しの探索者

日本の朝は家族みんなでお●忍アニメ観ながら朝食囲んで始まるんやで？

113：名無しの探索者

ワイの子供らなんて朝からノリノリでOPのお●忍ダンス踊つとんに

114：異世界転移者

やってませんよ。テレビつけて目と正気を疑いました。

115：名無しの探索者

ええ〜……

116：名無しの探索者

いやいやさすがにないわー

117：名無しの探索者

イッチの世界はこの世の地獄か何かか？

118：名無しの探索者

そんなところからなんでこの世界に来たんや？

119：名無しの探索者

朝目覚めたらって言ってたけど、なら目覚める前の向こうの世界では最後に何してたんだ？　もしかしてそれがきつかけなんじゃないの？

120：異世界転移者

ここに来る前ですか？　やったことといえば首を吊ったくらいですけど……

121：名無しの探索者

? ……??  
——!!??

122：名無しの探索者

ウェイウェイウェーイト！ だからいきなりぶっこむな言うてんの  
にこのイツチは！

123：名無しの探索者

さらりと何言ってんだこいつ

124：名無しの探索者

首を吊った………？ 何かの喩えか？

125：異世界転移者

あ、いえそのままの意味です。一人で住んでるアパートの部屋で首  
を吊りました

126：名無しの探索者

あ、ふーんなるほどって理解できるかあ!!

127：名無しの探索者

イツチはもう死んでいる？

128：名無しの探索者

ワイらは幽霊と話してた………？

129：名無しの探索者

オバケ!? コワイ!!

130：名無しの探索者



ホラーはやめろ！ マジやめろ！

131：名無しの探索者

( ( ; ㇿ ) ) ガクガクブルブル

132：名無しの探索者

、 ( へ 。 ロ 。 ) ヒイイイ！

133：名無しの探索者

ビックリするほどユートピア！

134：名無しの探索者

ビックリするほどユートピア！

135：名無しの探索者

ビックリするほどユートピア！

136：名無しの探索者

そしてすかさずユートピア連呼するスレ民ww

137：名無しの探索者

塩ネキー！ 塩！ 清めの塩プリーズ！

138：名無しの探索者

はいはい撒いておきますね〜♪

139：異世界転移者

うわ何ですかいきなり塩が頭上からパラパラ落ちてきたんですけど!?

140：名無しの探索者

くつそまだ祓われてねえか！

141：名無しの探索者

塩ネキの塩にすら耐えるとはなんて悪霊だ……ッ

142：名無しの探索者

あ、崇るならまずロリコンとゴブリン好きの変態二人にしてください  
い

143：名無しの探索者

ぐぬぬぬぬこの身が減んでもロリ愛は不滅なりiiiiiiiiiiii

!!

144：名無しの探索者

生まれ変わってもゴブリンと共にiiiiiiiiiiii!!

145：異世界転移者

あの、皆さん？ 言っておきますけど僕は幽霊じゃありませんよ？

146：名無しの探索者

と言って騙そうとしとるんやろ？

147：名無しの探索者

ゴースト系は絡め手つかつてくるかんなく

148：名無しの探索者

ダンジョン青木ヶ原樹海で美少女ゴーストに色仕掛けくらって死  
にかけたワイはもう騙されんで！

149：名無しの探索者

>>148

へーどんな？

150：名無しの探索者

>>149

『あの世で一緒に結ばれましょう』言われて自ら命を絶たされるとこ  
やったわ。ギリギリで「こんな美少女がワイに好意を持ってくれるは  
ずなんてない」って長年の非モテ経験が警告して正気に戻れたけどな

151：名無しの探索者

>>150

非モテでなければ死んでいた

152：名無しの探索者

>>150

いつそ騙されたままなら幸せに死ねたんちゃう？

153：名無しの探索者

モテの夢を見て死ぬのと非モテの現実を生きるのは果たしてどち  
らが幸せか……深いな

154：名無しの探索者

お前ら実はわりと余裕だろww

155：異世界転移者

ほんとに僕は死んでませんよ。それは目覚めたとき最初に確認し  
ましたし。脈も体温も正常です。流石に顔は手で隠しますけど全身  
の自撮り画像貼りますね

【画像】

156：名無しの探索者

おっ

157：名無しの探索者

なるほど確かに肌に血の気はあるし透けてもいないな。ゴーストやゾンビの類では無さそうや

158：名無しの探索者

いや待って首に縄の跡がくつきり付いとるやん怖い怖い怖い！

159：名無しの探索者

うっわ青黒く鬱血してリアルやなあ……。これはメイクには見えんわ

160：名無しの探索者

ぞわって鳥肌立ったんですけどお（？□<rb>—！

161：名無しの探索者

ゴブリンでハッスルしてたのに一瞬で玉が縮み上がったわ

162：名無しの探索者

そもそも何でイッチは首なんか吊ったん？　なんか嫌なことでもあつたんか？

163：異世界転移者

そうですね。なんだか随分遅くなりましたけど、僕が自殺してこの世界で目覚めてから今に至るまでをあらためて話していこうと思います。

長くなると思いますけどお付き合いください。

164：名無しの探索者

おうええええ

165：名無しの探索者

釣りだとしてもそこそこ楽しめてるし最後まで聞いたるわ

166：異世界転移者

ありがとうございます。

まず僕の死んだ理由ですけど、まあありていに言えば鬱ですね。

元々僕は京都でも田舎の地域に住んでたんですけど、物心ついた時から動物が好きで他の子と遊ぶよりは凶鑑を読んだり山に入って野生動物を観察するのが好きな子供でした。そんなだから昔から人付き合いが苦手で友達もほとんどいませんでした（まあこれに関して他人に対してあまり興味が持てず気にしなかった僕自身も悪いんですが）。

だからでしょうね。自分で言うのもなんですけど動物マニアの変わり者でしたから、高校ではひどい嫌がらせを受けるようになって不登校になりました

167：名無しの探索者

いきなりわりと重い過去語りきましたねえ

168：名無しの探索者

まあたしかに変わってるしなあ

169：名無しの探索者

胸糞悪いけどマニア系のオタクあるあるやね

170：名無しの探索者

人間ってのは自分が理解でないからといって安易に迫害してくるよな。ワイもロリが好きただけなのに周りの無理解な奴らから犯罪者扱いされとるわ

171：名無しの探索者

自分がどんなに好きでも周りには理解してくれない辛さはよく分かるぞ。俺もゴブリンオナホの素晴らしさを世に広めようとしても変態と呼ばれ理不尽に否定されてるからな

172：名無しの探索者

>>170

>>171

( $\sim$   $\Pi$ 、(  $\Pi$  | (  $\omega$  | )  $\uparrow$  (突っ込みたいけど空氣的に無理なので無言で殴る)

173：異世界転移者

お気遣いありがとうございます。

あの頃は、何て言うかクラスメイトからの嫌がらせよりも人間の醜さ自体に嫌気がさしてしまいましたね。だからしばらくは学校に行かないでぶらぶらしてたんですけど、ある日散歩してたら道端に捨てられてた一匹の子犬を見つけ拾ったんですよ。

僕はその子犬に「ナナ」という名前を付けて引き取ることにしました。

174：名無しの探索者

かわいい名前やね

175：名無しの探索者

由来とかはあんの？

176：異世界転移者

そんなに深い意味はないですよ？ たんに七夕の日に拾ったのでナナです。

拾った時は衰弱が酷くて危なかったんですけど、僕が懸命に冷えた体を暖めたり必要な栄養を摂らせたりを続けて、無事ナナは元気になりました。

ナナはとにかく人懐っこい犬で、特に僕には懐いてくれました。

僕を見つけると尻尾をぶんぶん振りながら飛び付いてきてペロペロ舐めてくれたり、散歩に連れてくると大はしゃぎしたり、僕が落ち込んでる時なんかはそつと寄り添ってくれたり、そうやって僕のやさぐれてた心を癒してくれたんです。

そんなナナのおかげで、僕はまた学校に通うようになっていました。もちろん嫌がらせは続いていましたけど、家に帰ればナナがいるし、ナナと出会えたのはある意味嫌がらせをされたお陰と思えば耐えられましたしね。

そうしてナナに支えられて、僕は高校を卒業して大学に入る事ができました。

177：名無しの探索者

ええ話やないか

178：名無しの探索者

ちよつとウルツときとるワイがいる

179：名無しの探索者

あかんワイ動物モノはホント弱いんよ（T・T）

180：名無しの探索者

よかつたなあ。よかつたなあ……つ

181：名無しの探索者

けどこのままハッピーエンドなら自殺なんてせんよなあ（ニチャア

182：名無しの探索者

>>181

おいやめろ

183：名無しの探索者

>>181

せつかくほっこりしてたのに愉悦部容赦無さスギイ！

184：異世界転移者

そうですね。はい。そんなナナとの別れは唐突に訪れました。

あれはちょうど今から一年前、ナナは事故で死んでしまったんです。いつもの散歩中の事でした。居眠り運転のトラックが目の前に突っ込んできて、突然の事に固まって動けなくなってしまうた僕をナナが体当たりで突飛ばしてくれたんです。おかげで僕は助かったんですけどナナは……。

185：名無しの探索者

やろなあ……

186：名無しの探索者

正直予想はしてたけど辛いなあ

187：名無しの探索者

あかん飼ってたペットが寿命で死んだ時の事が蘇ってきたわ（グ  
スツ

188：名無しの探索者

自分の命と引き換えに主人を守るとか忠犬すぎるやろ

189：名無しの探索者

何でそんなええ子が死ぬのおかしいやろお……っ

190：名無しの探索者

ナナちやあん（ノム、）……



191：異世界転移者

ナナの死を悼んでくれてありがとうございます。知らない人からこんなに思われて、きつとナナも天国で喜んでいいると思います。

そして心の支えだったナナを喪った僕は、そのショックで酷い鬱状態になりました。何も手につかず、やる気も起きず、目に写る全てが色褪せてしまったような感覚で、地元の大学も中退し、実家はナナとの思い出だけが残って余計に喪った事を思い知らされるのが嫌で、逃げるように京都市のアパートで一人暮らしを始めました。

けど、そんなことをしてもナナを喪った哀しみが癒えるはずはなく、これ以上ナナのいない世界で喪失感に苛まれる続けるなんて耐えられなくて、ナナの命日である昨晚、僕は首を吊りました。

192：名無しの探索者

なるほどなあ……

193：名無しの探索者

辛かったんやね、イツチ

194：名無しの探索者

ナナちゃんがイツチにとって家族かそれ以上の存在なんやつてのがよく伝わるわ

195：名無しの探索者

わいらには想像するしかできんけど、哀しみに命を絶つくらいに愛してたんやなあ

196：名無しの探索者

でも何の因果か異世界で生き返ったと。意識がこの世界のイツチと入れ替わったor憑依した？ いや、痕があるんやし身体ごとか？ まあその辺はイツチも分かってへんみたいやけど、せめて強く生きてくれや

197：名無しの探索者

きつとナナちゃんがイッチにまだ死んでほしくなかったんやよ。ワイにはそう思えるわ。

ワイにはこんなことしか出来んけど、これ見て元気だして、ね。

【顔を赤らめた白髪碧眼ロリが涙目でお尻ペンペンされてる画像】

198：名無しの探索者

俺のとつておきだ。本当は自分だけで独り占めして楽しみたいところだが、特別に見せてやる。だから顔を上げて生きろ。きつとナナもイッチが生きること望んでるはずだ

【顔を蕩けさせたゴブリンがアへ顔ダブルピースでお尻パンパンされてる画像】

199：名無しの探索者

>>>197

>>>198

ヾ(≡皿≡メ)ノ↑(ツツコミたいけど100%善意だからツツコめずやきもき中)

200：異世界転移者

こんな僕を気遣ってくれるんですね。ありがとうございます。

自分でも分かっているんですけど、やっぱりナナを喪った辛さだけはどうにもできないですね。けどまあせつかく生き返った？ んですし、気になることもあるのもうしばらくは生きてみようかと思いません

あとお気持ちだけで充分ですので画像は削除してくださいお願いします

201：名無しの探索者

もうしばらくはらくなんか……

202：名無しの探索者

うーんこれは分かっちゃいたけど相当やな

203：名無しの探索者

ワイら探索者なら仲間が死ぬんは覚悟しとるし良くも悪くも慣れてるけど、一般人はそうはいかんしなあ

204：名無しの探索者

まあこればかりはワイらがどうこう言うても、イツチ自身にしか何とかできんことや

205：名無しの探索者

そうだな。まあ立ち直るのを祈ってるよ。ところでイツチ。その気になることってなんだ？

206：名無しの探索者

やっぱりこの世界に来た理由か？

207：異世界転移者

それもなんですけど、ね。それに関係するかは分かりませんが、僕の目の前にあるものについて皆さんの意見が聞きたいんです。

まずそうして首を吊った僕なんですけど、その翌日（つまり今朝ですね）に首を吊ったアパートの部屋で目覚めました。起きた時はてっきり自殺に失敗して死に損なってしまったのかと思いましたが、けど首に痕は有るものの天井に結んで垂らしてたはずのロープは無くなって、そういえば部屋の物の配置や内装も微妙に記憶にある物とは違うし、その時点で言い様のない違和感を感じました。

そして、僕はそれに気付いたんです。あらためて考えるとなぜその時まで分からなかったのか不思議なんですけど、とにかくそれは僕の部屋の中央にありました。

「とりあえずその画像を見てもらえますか？」

208：名無しの探索者

……え？ え？（二度見）

209：名無しの探索者

うそやん

210：名無しの探索者

なんでえ？

211：名無しの探索者

CG？

212：名無しの探索者

何でこれがイッチの部屋にあるんだよ？

213：名無しの探索者

いやいやいや……ええ（困惑）

214：名無しの探索者

ダンジョンコアだね、これ？

215：名無しの探索者

うん。コアだな

216：異世界転移者

やっぱりそうでしたか。

僕の世界には無かった物なので、実際にダンジョンで目になっている

だろーう探索者の皆さんに確かめてほしかったんです

217：名無しの探索者

僕の世界には無かった？

218：名無しの探索者

イツチの世界のダンジョンにはコアが無いんか？

219：名無しの探索者

つうかその言い方ってむしろ……

220：異世界転移者

はい。これがこの世界との一番の違いです。僕の世界にはダンジョンなんてありませんでした

221：名無しの探索者

へー！

222：名無しの探索者

ほー！

223：名無しの探索者

（。ロ。）マジ!?

224：名無しの探索者

ここですげえパラレル要素キタコレ!?

225：名無しの探索者

これ！ こーゆーのを待ってたんだよ！

226：名無しの探索者

S Fファンわい大興奮!!

227：名無しの探索者

ちよつと信じられへんな

228：名無しの探索者

ワイの世代は物心ついた時にはもうダンジョンがあるのが当たり前やったから、無い世界とかイメージできんわ

229：名無しの探索者

さすがにこれはスレ民でも反応が分かれる模様

230：名無しの探索者

信じるか信じないかはあなたしだい!

231：異世界転移者

ダンジョンという概念そのものはありましたけど、あくまで物語やゲームなどに登場するフィクションの存在でした。

だからこそ、僕の部屋にいきなり現れたこの謎の物体が何かをネット調べていくうちに、僕の世界には存在していなかったダンジョンの情報を知って、この世界が僕が元居た世界とは違うパラレルワールドなんだと気づいたんです

232：名無しの探索者

イッチの世界で2012年は何もなかったんか? こっちはスカイツリーが世界で初めてダンジョン化したんやけど

233：名無しの探索者

東京オリピックはどうなったの?

234：異世界転移者

2012年は記録でしか知りませんが、特にこれといった事はありませんでしたよ。マヤの暦が2012年までだから世界は終末するんじゃないかって話題になってたくらいらしいです。

東京オリンピックは普通に……まあ何事もなくではありませんでしたが開催しました。ちなみに日本人はメダル数歴代最多で終わりましたよ

235：名無しの探索者

2012年にダンジョンが発生しなかった世界かあ。こっちはマヤの暦はダンジョン出現から始まる新時代を予言していたって解釈でマヤ文明パネエってなったけど

236：名無しの探索者

東京オリンピックも普通に開催して終了したんやね。メダル最多とは頑張ったんやねえ

237：名無しの探索者

こっちでは開会式の途中でオリンピックスタジアムがダンジョン化して、内部に閉じ込められた各国のアスリートが力を合わせて攻略したのになあ

238：名無しの探索者

>>237  
あれは感動した

239：名無しの探索者

>>237  
色んな国の人達が人種を超えて一つになる光景はテレビの前で胸が熱くなったわ

240：異世界転移者

いや、何て言うかほんとに違う世界なんですわねえ。  
それで話を戻しますが、このダンジョンコアとはどういう物なんですか？ ネットの記事だけではどうも専門用語が多くていまいち理解しきれくて

241：名無しの探索者

ダンジョン製造機

242：名無しの探索者

史上最も人を殺してるファツキンボール

243：名無しの探索者

オーバーテクノロジー的な何か

244：名無しの探索者

たまにヤフオクで売ってる

245：異世界転移者

えーと……？

246：名無しの探索者

ちよつと男子〜！ イッチが戸惑ってるでしよ〜！

247：名無しの探索者

実はワイもよく分かってない

248：名無しの探索者

自分基本探索メインやから攻略なんてアカデミーの試験くらいしかしてないし

249：名無しの探索者



まあ探索勢にはそんな縁無いよね

250：名無しの探索者

操作できるのはボスを倒して攻略した奴らだけだし

251：名無しの探索者

ワイら攻略勢にしても操作できてもスリープとシャットダウンだけやから他の機能なんて知らんな

252：名無しの探索者

せいぜい儲かりそうなダンジョンならスリープして企業なりにやって権利料で儲けるか、でなけりやシャットダウンして売り払うかやね

253：名無しの魔術師

ふつつつぶ。無知なる者共に代わってこの魔術師ワイが解説してやろうやないか

254：名無しの探索者

お、魔術師ニキヤん

255：名無しの探索者

特に呼ばれてないのに飛び出る魔術師ニキ草

256：名無しの探索者

誰？

257：名無しの探索者

>>>256

ゴブリン壁尻にする変態やで

258：名無しの探索者

>>256

魔術を使ったゴブリンプレイのパイオニアだ

259：名無しの探索者

なんだただの異常性癖変質者か

260：名無しの魔術師

>>259

よしお前は後でゴブリンエロの呪いをプレゼントな

ダンジョンコアはダンジョンの中枢・心臓部であり、ある意味ダンジョンそのものと言える代物や。

主な機能は大きく分けて3つ。

1・物体・概念・建造物・地域などあらゆるもののダンジョン化。  
2・そのダンジョンを維持・稼働させるためのシステム制御及びエネルギーの供給。

3・探索者を誘き寄せる餌であるアイテムや、ガーディアンにして尖兵であるモンスターの生産。

この世界に出現したコアは、その物体や史跡や地域を侵食・掌握し異界化させる。これがいわゆるダンジョン化や。

そうして造ったダンジョンの最奥で、中枢システム兼動力源としてコアは稼働。

それでダンジョンの物理的な防衛やら管理を担う者としてモンスターを産み出すんや。

よく勘違いされるんやが、ボスモンスターはあくまでもダンジョンの管理者であって、ダンジョンそのものの方針や運営法を決めとるんはコアやで

261：名無しの探索者

え、そうなん？

262：名無しの探索者

てつきりボスがコアを操ってるのかと思ってた

263：名無しの探索者

ワイもワイも

264名無しの探索者

逆や逆。ボスつてのはモンスターのリーダーであって、ダンジョンそのものを司つとるんはコア。ボスはコアの指令に従つとるだけで

265：名無しの探索者

アカデミーの授業で習つたやろ？

266：名無しの探索者

あ？ こちとらアカデミーなんぞ通つてへんわ

267：名無しの探索者

20年勤めた会社をリストラされて再就職先が見つからず探索者になるしかなかった叩き上げやぞ文句あつか？

268：名無しの探索者

アカデミー出身者は通つてんのが当たり前や思てるよな

269：名無しの探索者

そりやまあ普通にライセンス取っただけじゃ初期ランクはEやけどアカデミー卒業すればCランクスタートやからな

270：名無しの探索者

探索者一本でやっていこう思うんなら入らない理由はない。むしろ碌な知識も訓練も無しにライセンスだけ取ってダンジョンに行く

奴らは死にたいんか？

271：名無しの探索者

まーたアカデミー組とそうじゃない奴らのバトルはじまったよ

272：名無しの探索者

いっつもやりあってんなこいつら

273：名無しの探索者

ヒヤツハーやれやれー♪（\*∨▽∧）ノ

274：名無しの魔術師

いや聞けよ貴様ら！

コアの指令とは言うたが、コア自体に人間的な人格や意思があるわけやないで。あくまで機械的なプログラム、ようはAIみたいなもんだよ。

275：名無しの探索者

ちよつと男子〜！ 魔術師ニキが怒ってるでしよ〜！

276：名無しの探索者

ヒヤツハーやれやれー♪ゞ（●、∨、●）ノ

277：名無しの魔術師

貴様 ら まとめてゴブリンパーティーだ！

とにかくコアについて今の時点で分かっているのはこんな所だな。

なにせ大部分がブラックボックスで、各国の研究機関が長年調査しても未だ科学的にも魔術的にも解析はほとんど進んでない代物だ。

それが何でイツチの目の前にあるのかは分からんが、下手に触れるのはやめておくんだな。画像を見る限り表面に紋章は浮かんでいないからシャットダウン状態らしいが、それでも何が起こるかは分から

んぞ。

それと礼儀を知らないスレ民共にはゴブリン以外では勃てない身体にしてやるから覚悟しとくように

278 : 名無しの探索者

ほいほい (鼻ホジ)

279 : 名無しの探索者

こわいこわい 饅頭こわい

280 : 名無しの探索者

ヘイヘーイ口調デフォに戻ってるぞ (U、A、) U

281 : 名無しの探索者

相変わらずキレるとすぐ素が出る魔術師ニキww

282 : 名無しの魔術師

(#、w、)

283 : 異世界転移者

喧嘩はやめてください。

魔術師ニキさん説明ありがとうございます。分かりやすくて助かりました。

284 : 名無しの魔術師

礼はいい。単に説明するのが好きだけだからな。まあそれでも助けになれたなら何よりだイチ。とにかく命が惜しいのなら迂闊には触れんことだな

285 : 名無しの探索者

イチチ優しく

286：名無しの探索者

変態は弄るくらいで丁度いいんやで

287：名無しの探索者

変態をまともに相手してると神経が保たんよ

288：異世界転移者

ではコアがどんなものかおおよそは分かったので、とりあえず実際に手で触ってみますね

289：名無しの探索者

うおーい!?

290：名無しの探索者

いやだから何でそう一々ぶっこんで来るの!?

291：名無しの探索者

今魔術師ニキが触るな言うたばかりやん!!

292：名無しの探索者

イツチ厳し

293：名無しの探索者

変態はスルーするくらいが丁度いいもんな

294：名無しの魔術師

おい待てイツチ！ なぜ私の忠告を無視するんだ！

295：異世界転移者

ごめんなさい。心配してくれてるのはありがたいんですけど、やっ

ぱり気になるので。それに最悪死んでもまた自殺し直す手間が省けるだけですし

296：名無しの探索者

自殺者メンタル怖ええええええええええ!?

297：名無しの探索者

うわあ……絶対ハイライト消えた目で言ってるよ

298：名無しの探索者

自殺し直す手間が省けるだけ(ニッコリ)という言葉の闇が深すぎて底が見えない(＜r b＞―、∩、)ヒエ

299：名無しの探索者

いや落ち着けいいから落ち着け

300：名無しの探索者

死ぬよ? マジで死ぬよ?

301：名無しの探索者

シャットダウンしてるように見えても実際何が起こるか分らんのかなで?

302：名無しの探索者

とつと部屋から逃げるべき

303：名無しの探索者

アカデミーに連絡すればなにがしか対応してくれるから

304：名無しの探索者

オイオイオイ死ぬわアイツ(ガチ)

305：名無しの魔術師

馬鹿!! やめろ思いとどまれどうなっても知らんぞ!?

306：異世界転移者

掌で軽く触れてみました。そしたらウインで起動音みたいなのがして浮かび上がったんですけど。

丁度僕の顔と同じくらいの高さで浮かんで、表面にマーク？ 紋章？ みたいなのが表示されましたね。

【画像】

307：名無しの探索者

そして起動してるしー!?

308：名無しの探索者

え!? できたんか!?

309：名無しの探索者

普通コアを操作できるのは攻略者だけやのに

310：名無しの探索者

どういうことだってばよ(。D。)ポカーン

311：名無しの探索者

本当はシャットダウンしていなかった……? というよりもまさか、攻略自体されてなかった?

312：名無しの探索者

え? え? ごめん待ってよくわからない

313：名無しの探索者



ダンジョンを造る前のコアってことか？

314：名無しの探索者

は？ そんなん見たこと無いで

315：名無しの探索者

理論上は存在してるはずやけど実際に見た奴は誰もおらんよ

316：名無しの探索者

【朗報】 イッチとワイらが世界初の発見者になる

317：名無しの探索者

その時、歴史が動いた

318：名無しの探索者

いやいやいやいや嘘やろさすがに

319：名無しの探索者

釣りだな全部釣りなんだな確信したわ

320：名無しの探索者

最近のCGてすごいなく

321：名無しの探索者

いやワイ今までの画像全部ソフト使って解析しとるけど加工の形跡は無いで。異世界云々は知らんけどコアは間違いなく本物や

322：名無しの探索者

いやでも……ええ？

323：名無しの探索者

俺の方でも画像チエックしてみるわ。それでハッキリするだろ

324：名無しの探索者  
ウチもするゝ

325：名無しの探索者  
何かすげえ事になってきたなこのスレ

326：名無しの探索者  
最初は恒例の頭おかしい奴が出てきたのかと思ったのになあ

327：名無しの魔術師  
いや頭おかしいだろ。こっちの心配無視してなにやってるんだ  
よお……っ

328：名無しの探索者  
魔術師ニキ涙目ww

329：異世界転移者  
あの、ちよつといいでしようか？

330：名無しの探索者  
おうなんや？

331：名無しの探索者  
また何かあったん？

332：名無しの探索者  
今度は何をぶち込むのかな？（へへ）

333：異世界転移者

なんかメッセージが表示されたんですけど、これどういう意味ですかね？

『コア表面に表示されたメッセージの画像

『起動完了』

『接触者のデータスキャン開始』

『マスター適性を確認』

『あなたを当コアのマスターとして登録します』

『登録完了しました』

『これより当コアおよびダンジョンの全ての機能と権利はあなたのものとなりますMaster』

334：名無しの探索者

335：名無しの探索者

336：名無しの探索者

337：名無しの探索者

。 。 ( D )

338：名無しの探索者

。 D 三 ( / )

339：名無しの探索者

うそくん

その②『ダンジョンを造ってみよう!』

340 : 異世界転移者

あれ? 皆さんどうしました? もしかしてスレ民でも分からない物なんですか?

341 : 名無しの探索者

……ふー……(深呼吸)

342 : 名無しの探索者

よーしイッチ。怒らないから正直に言え。釣りやろ

343 : 名無しの探索者

ワイらはもう十分楽しんだからここらでネタ晴らししてお開きにしよ?

344 : 名無しの探索者

大丈夫。今なら笑って許すぞ

345 : 異世界転移者

いや釣りではありませんよ。本当にどうしたんですか皆さん

346 : 名無しの探索者

解析班。この画像はどうや?

347 : 名無しの探索者

ワイのじゃ加工の形跡は見つからんな

348 : 名無しの探索者

うちもや。何回やってもやで。信じられへん

349：名無しの探索者

念のために魔術的にも調べてみたが認識障害や思考干渉の類もか  
かつとらんど

350：名無しの探索者

なら……ガチか？

351：異世界転移者

はい。繰り返しますが加工は一切していませんよ。あの、なんなん  
ですかこのマスター適性？って。僕に関係ある事みたいなんですけ  
ど

352：名無しの探索者

うーしスレ民準備はええか？ タイピング組と思考入力組はええ  
けど音声入力しとる奴は気を付けなあかんで

353：名無しの探索者

ええでー（^^）d

354：名無しの探索者

部屋の窓を閉めてドアに鍵掛けて音漏れ対策はバッチリや（´▽  
`）ゞ

355：名無しの探索者

せやなく。近所迷惑にならんようにすんのはエチケットやかんな  
）

356：名無しの探索者

それでは皆様大きく息を吸って声を揃えてまいりましょう。せー  
のっ



嘘だと言つてよバーニイ

367 : 名無しの探索者

>>366

嘘だ!! (雛見沢より)

368 : 名無しの探索者

>>366

嘘だ——!! (遠い昔はるか彼方の銀河系より)

369 : 名無しの探索者

スレ民大w w混w w乱w w

370 : 名無しの探索者

これは草を生やすより納得せざるをえない

371 : 名無しの探索者

さすがにこの事態で冷静でいろつてのは無理

372 : 名無しの探索者

ほんとジャブの後はストレートしか繰り出さんなこいつw w

373 : 名無しの探索者

それもラツシュでスレ民の精神をぶん殴ってくる模様w w w

374 : 名無しの魔術師

ふ、ふはは……これは夢だ。そうだろう? 私の忠告を無視したあげくマスター登録だと……そんなおかしな奴いるわけないよな?

375 : 名無しの探索者

>>374

現実なんだよなあ。ワイかて信じられへんけど

376：名無しの探索者

>>374

戦わなきゃ現実と。戦っても変えられないけど

377：異世界転移者

え、なんですこの反応？ 僕に何が起こったっていうんですか？

378：名無しの探索者

いよーし落ち着いて聞けよイッチ。イッチはダンジョンマスターに選ばれたんや

379：異世界転移者

ダンジョンマスター？ ええと、何ですかそれは？

380：名無しの探索者

ダンジョンコアの管理者権限持つとる奴やで

381：名無しの探索者

コアの全機能を完全に操作できる唯一の存在や

382：名無しの探索者

ダンジョンの真の支配者

383：名無しの探索者

(。▽。)っ【ゴブリンでも分かるダンジョンカーサト】モンスター  
へダンジョンコアへダンジョンマスター

384：名無しの探索者

イッチ！ お前は神にも悪魔にもなれる！



385：異世界転移者

へく。よく分からないけどなんだが凄そうですね

386：名無しの探索者

凄そうじゃねえよすげえんだよ!!!!  
(半ギレ)

387：名無しの探索者

全世界に10人もいねえんだぞ！

388：名無しの探索者

まず適正ある奴がウン千万人に一人レベルで、そつからさらに自分に合うダンジョンコアを見つけにやならんから宝くじの一等前後賞まとめて何回も当てるより難しいぞ

389：名無しの探索者

もしくはガチャ10連でオール星5の神引き決めるようなもん。  
つまり確率的にほぼ不可能

390：名無しの探索者

もはや奇跡か運命の悪戯レベルの事でも起きん限りはマスターになるとか無理やで

391：名無しの探索者

つまり非モテわいがハーレム王になるより難しいんやで

392：名無しの探索者

>>>391

そつちの方が不可能では（——・）？

393：異世界転移者

なるほど……。正直まだよく分かってませんけど、とにかく凄く珍しいというのは分かりました。ちなみに他のダンジョンマスターってどういう人達なんです？ 日本にもいるんですか？

394：名無しの探索者

( ^ | ^ )

395：名無しの探索者

( ^ | ^ )

396：名無しの探索者

( ( | ) )

397：異世界転移者

え、何ですかその無言の笑顔？

398：名無しの探索者

イチチ……。知らない方がええこともあるんやで？

399：名無しの探索者

よく考えよく♪ SAN値は大事だよ♪

400：名無しの探索者

せやせや。日本でたった一人のマスター仲間がSランクの怪物なんて知らん方が幸せやもんなあ(ニチャア

401：名無しの探索者

>>400

(ニチャア) じゃねえよ!?

402：名無しの探索者

>>400

くっそ愉悦部員がまだいやがったか！

403：名無しの探索者

Aクラスダンジョン《つくば学園都市》のマスターや。二つ名は《<sup>はくち</sup>博痴》。ネットの裏サイトあたりにインタビュー動画が上がってるから探して観るとええで（ ^ω^ ）

404：名無しの探索者

やめろ

405：名無しの探索者

何も知らんイツチにマッドサイエンティストの脳味噌オナニーショー見せようとしてんじゃねえよ！

406：名無しの探索者

まさに外道……!!

407：名無しの探索者

ワイあれガチでトラウマなんやが

408：名無しの探索者

いくら見てくれは白衣美少女でもアへ顔で自分の脳味噌に指突っ込んでクチュクチュしてる絵面は興奮よりドン引きしかなかったわ

409：名無しの探索者

ごめんワイ正直興奮してもうた（\* >ε<）

410：名無しの探索者

>>409

度しがたい変態め……ワイもや（\*ゝω・\*）

411：名無しの探索者

(\*、ω、)人(、ω、\*)♪

412：名無しの探索者

くたばれ異常性癖共め!! とにかくイツチ。見るな。絶対に見るなよ!

413：名無しの探索者

見なかったら「見ろよ!」てキレるんやろ知ってます(ダチヨウ感

414：名無しの探索者

>>>413

フリじやねえよ!!

415：異世界転移者

なるほど。変わった人なんですな。まあ自分で首を吊っておいて今さら正気を保とうというのも変な話なので、気が向いたらそのインタビュを観てみますね

416：名無しの探索者

だからやめろと!!!!

417：名無しの探索者

メンタル死んでて逆に無敵になってねえかこいつ?

418：名無しの探索者

死んで復活したら無敵モードってマリオかよww

419：名無しの魔術師

ふは……こいつには何を言っても無駄だ。だって私の忠告も何に

も聞きやしないんだからな〜はははー！

420：名無しの探索者

>>419

駄目だこつちも壊れてやがる

421：名無しの探索者

>>419

魔術師ニキ……（＊・ω）／（；π；）

422：異世界転移者

あ、なんかコアの表面にメニュー画面が出ましたね。

『【メニュー】【項目を選択してください】【NEW】ダンジョン建築とコアの表面に表示された画像』

今のところ項目はこれだけなのでとりあえずタッチしてみますね

423：名無しの探索者

そして相変わらず一切の躊躇いがねえな!?

424：名無しの探索者

ちよつとは生存本能仕事しようよ!?

425：名無しの探索者

>>424

仕事してたらそもそも首吊ってないんだよなあ

426：名無しの探索者

ダンジョン建築？

427：名無しの探索者

ダンジョンを作るってことか？　ここに？

428：名無しの探索者

そもそもダンジョンでどんな感じに出来るんや？

429：名無しの探索者

分からん。起動前のコアが発見された事自体初やからな

430：名無しの探索者

ということは……もしかしてワイら歴史的な場面に立ち会ってるんじゃ

431：名無しの探索者

せやな。一体どんな風にダンジョンが生まれるのか、ようやく分かるんやで

432：異世界転移者

とりあえず押してみました。なんか部屋全体が一瞬光りましたけどそれだけです。とくに見た目はそれほど変わってません。

しいて言えば少し空気が変わったような感じがするようになってと  
ころですか。

とりあえず今の部屋の画像貼りますね

【画像】

433：名無しの探索者

うーんこれは

434：名無しの探索者

これでイツチの部屋はダンジョン化したって事らしいけど、とくに  
見た目は何も変わってへんね

435：名無しの探索者

ま、まあコアの紋章からして最下位のEで、Eクラスダンジョンで  
そもそも内部はほとんど変わらんもんやし

436：名無しの探索者

広くなったり本格的に構造が変わるのはDクラスからやしなあ。  
まあでも正直……

437：名無しの探索者

もつとこう凄いスペクタクル的なのを期待してた

438：名無しの探索者

うおすげええええ!! ……て言いたかったわ

439：名無しの探索者

なんだろうこの期待の超大作映画を観に行ったら微妙な出来だっ  
たみたいなのモヤモヤする感じ

440：名無しの探索者

イッチは悪くない。悪くないんやけどなあ……

441：名無しの探索者

ぶつちやけ肩透かしにござる」(、(、(「

442：異世界転移者

あはは……そうですね。僕も正直ちよつと期待してました。気持  
ちは分かります

443：異世界転移者

あ、今メニユーに新しい項目が出ました。色々ありますね

〔メニユー画像〕

『《NEW》カスタマイズ』

『《NEW》モンスター生産』

『《NEW》アイテム作成』

『《NEW》情報』

『《NEW》設定』

444：名無しの探索者

おっ

445：名無しの探索者

あー。まずはダンジョンを造ってから色々やる感じか

446：名無しの探索者

攻略者用のメニュー画面しか見たこと無かったけど、これがマスタートのメニューかあ

447：名無しの探索者

おーええやん。ダンジョンマスターに関する情報はほとんど表に出てないからワイすげえ興奮してきたわ

448：名無しの探索者

ワイもや。まあ世界に十人もいない色んな意味で貴重な存在だから困ってる各国はなるべく情報を秘匿したいってのは分かるけど

449：名無しの探索者

何だかゲーム画面みたいやな

450：名無しの探索者

思った

451：名無しの探索者

マイクラをはじめ数々の物作りゲーで鍛えたビルダーの血が騒い



でくるわ

452：名無しの探索者

オラワクワクしてきたぞ（＾＾）

453：異世界転移者

ですね。じゃあとりあえず上の『《NEW》カスタマイズ』からタツプしてみます

454：異世界転移者

画面が切り替わりました。またいくつか項目が出ましたね

【画像

「カスタマイズメニュー」

『《NEW》構造変更』

『《NEW》増築』

『《Lock》改築』

455：名無しの探索者

画面の上半分はイッチの部屋を俯瞰した画像やね。これが今のダンジョンの全体図ってことか

456：名無しの探索者

ここでダンジョンを自分好みに改造できるのね

457：名無しの探索者

ほんとクラフト系のゲームまんまやん

458：名無しの探索者

とりあえず何かやろうぜイッチ

459：名無しの探索者

ダンジョンビルドの始まりだ〜(o、v、o)ノワァーイ♪

460：異世界転移者

たしかにゲームっぽいですね。分かりやすく助かります(笑)  
まずはこの構造変更っていうのをしてみましようか

【画像】

461：名無しの探索者

全体図が画面一杯に拡大されたね

462：名無しの探索者

コマンドも新しいのが出てるな

463：名無しの探索者

『《NEW》レイアウト変更』『《NEW》オブジェクト設置』か

464：名無しの探索者

とりまレイアウトをちよいと変えてみるところから始めれば？

465：名無しの探索者

せやな。いきなりごっそり変えるのもあれやし

466：名無しの探索者

いやいや何言ってるんだよここは思いつきりカスタマイズだろ

467：名無しの探索者

とにかくクールでカオスでアーティスティックなやつにしようぜ  
!

468：名無しの探索者

芸術は爆発だ!!ヽ(\*∨▽∨\*)ノ

469：名無しの探索者

堅実にいききたいスレ民VSいきなり芸術に目覚めたスレ民の争いが勃発してて草

470：名無しの探索者

>>>466

>>>467

>>>468

お前ら絶対設計図通りに作らずいらんアレンジ加えて大失敗するタイプだろ（俺は詳し以下略

471：異世界転移者

そうですね。安価じゃないですけどリクエストがあれば言うてください。

とりあえずレイアウトをタップしてみたらリストが出ましたね。ここから選べということでしょうか？

【画像】

472：名無しの探索者

リクエスト聞いてくれるんかイッチ！

473：名無しの探索者

いま、何でもするって言ったよね……？（ニヤリ

474：名無しの探索者

>>>473

言ってるない（||||）

475：名無しの探索者

レイアウト一覧みたいなんが出てきたけど案外少ないなあ

476：名無しの探索者

せやなあ。壁や床の色が何種類かあるくらいや

477：名無しの探索者

意外とこんなもんなんか？ もしくはやっぱEクラスだからかね

478：名無しの探索者

Eクラスダンジョンって元の場所と変化ほとんどねーもんなー

479：名無しの探索者

クラス上がるごとに増えていくって事なんかね？

480：名無しの探索者

うーん。色くらいしか変えられないってのはなんともなあ

481：名無しの探索者

とりあえずイツチの好きな色でええんちゃう？

482：異世界転移者

そうですね。なら僕が一番好きとか思い入れのある色にしますね

483：名無しの探索者

グリーンのゴブリンカラーなんてどうや！（すかさずゴブリン推し

484：名無しの探索者

>>483

残念！レス遅かったなww

485：名無しの探索者

>>483

日頃の行いやね

486：異世界転移者

壁がまたペアって淡く光って色が変わりました。すごいですね。本当に画面をタップしただけで色替えが出来ちゃいましたよ。

【壁の色が変化した部屋の画像】

487：名無しの探索者

おお

488：名無しの探索者

へー。ほんとや見事に変わってんなあ

489：名無しの探索者

画像拡大しても塗目とかムラも無いな。塗装じゃなくて文字通りの変化なんやね

490：名無しの探索者

これは赤……いや赤みがかった茶色か

491：名無しの探索者

悪くない色合いやけど、イッチって意外と渋い趣味なんやね

492：名無しの探索者

ぜったいゴブリングリーンの方がええよ！ 今からでも変更しよ！  
な？

493：異世界転移者

渋いですか。まあそうですね。ナナの毛の色がこれだったので僕にとっては一番落ち着くんですけど、不評なら今からでも変えま

しょうか？

494：名無しの探索者

いや良い色じゃん！

495：名無しの探索者

最高!!

496：名無しの探索者

変える必要なんてあらへんで！

497：名無しの探索者

ゴブリングリーンもええけどイッチのダンジョンなんやから好きな色でええよ！

498：名無しの探索者

そろこんなの聞いたらNOとは言えんよなあ

499：名無しの探索者

イッチい……（；ω；）

500：異世界転移者

とりあえずレイアウト変更はこんなものですね

次は『《NEW》オブジェクト設置』の方をタップしてみます

501：異世界転移者

また一覧が出ました。設置できるオブジェクトの種類の様ですけど、これは

【画像】

502：名無しの探索者

うーん

503：名無しの探索者

オブジェクトつっつか普通の家具がほとんどやね

504：名無しの探索者

影牢とか悪代官シリーズみたいな罫とか期待してたんだけどなあ

505：名無しの探索者

しかもこの一覧にある家具やらって画像に映ってるのと同じじゃない？

506：異世界転移者

ですね。はい。全部僕の部屋にある物です

507：名無しの探索者

同じ物しかコピーor量産できない？

508：名無しの探索者

これもクラスが上がると増えるんかなあ

509：名無しの探索者

だと思っけど。それにしてもイッチの部屋ってこうしてみると意外と綺麗なもんやね

510：名無しの探索者

確かに。物自体あんま無いのを抜きにしても床にゴミも埃も落ちてないな

511：名無しの探索者

ワイの汚部屋とは大違いやな

512：名無しの探索者

こんなこと言っているのかあれやけど、首を吊るくらい鬱になった奴の部屋つてもちつと荒れてるもんだと思ってたわ

513：名無しの探索者

綺麗好きなんやねイツチ

514：異世界転移者

いえ、綺麗好きっていうか、単にナナが生きていた時は屋内で飼っていたので、ナナが移動する邪魔にならないよう家の中を常に片づけておくようにしていたのが癖になってるだけです。もうその必要は無いのは分かっているんですけど、長年そうしてきたからついですね（笑）

515：名無しの探索者

な、なるほど……

516：名無しの探索者

そ、そうなんか……

517：名無しの探索者

ヤバいどこ踏んでも闇が出るよお（ノロノロ）。。。

518：名無しの探索者

（笑）を付けられてもこっちは笑えないんやが……

519：名無しの探索者

まさに一寸先は闇……ツ!?

520：名無しの探索者



>>519

誰が上手いこと言えと

521：名無しの探索者

山田くくん座布団一枚

522：名無しの探索者

(。▽。)っ■

523：異世界転移者

いやもう終わったことでするので変に気にしないでくださいよ。気楽にスレを楽しんでください。

とりあえずこのマグカップを選んで目の前に設置してみますね

524：異世界転移者

そうだ。さっきのレイアウトの時もそうでしたけど実行確認の画面でこんなのが出たんですが

【画像『魔力《10》を消費します。実行しますか?】

525：名無しの探索者

魔力? 設置には魔力を使うってことか?

526：名無しの探索者

そういやオブジェクト一覧の表示では『マグカップ《10》』であつたけど、《》が実行するのに必要なコストか

527：名無しの探索者

ただでは無いゆうわけね。まあ当然かあ

528：異世界転移者

そのようですね。とりあえず実行を選択するとすぐに目の前に光

が集まってマグカップが現れました。手に取ったためつすがめつして見ましたが元々あった物と柄も形も全く同じですね。とりあえず二つ並べてみます。右が新しい方です。

あと実行した結果の表示も貼っておきますね。

【床の上にもったく同じマグカップが二台並んでる画像】

【『魔力《10》を消費しました』『現在総魔力量《485》】

529：名無しの探索者

うわ。ホントに同じカップが二つ並んどる

530：名無しの探索者

拡大しても違いは分かんね

531：名無しの探索者

単に画像コピーしただけじゃ……？

532：名無しの探索者

解析班より報告！加工の形跡はありません！／＼、ω＼

533：名無しの探索者

>>>532

良い仕事だ。そのまま引き続き解析を続けたまえ（ゲンドウポーズ

534：名無しの探索者

そしてやっぱ魔力はしっかり消費されたと

535：名無しの探索者

今が485てことはMAXが500なんか。壁の色を変えるのに5使ったとしてもまだぜんぜん余裕あるやん

536：名無しの探索者

そやな。とはいっても限りはあるし、オブジェクトやレイアウトも地味なのしかないから別の事で使おうや

537：名無しの探索者

ということは次はお待ちかねの〜

538：名無しの探索者

モンスターやな！

539：名無しの探索者

V (☒▽☒) v イエイ！

540：名無しの探索者

『モンスター生産』てのはそのままの意味でモンスターを生み出すつて事だよな

541：名無しの探索者

>>>540

それ以外にはないやろ

542：名無しの探索者

とりまオーガやドラゴンとか強そうな奴いこうぜ！（カッコいい派

543：名無しの探索者

うちはフェアリーとかアルミラージュみたいにかわいいのがないな〜

(カワイイ派

544：名無しの探索者

イツチも男ならサキュバスやラミアなんかのエロ系一択だろ！（エ

ロ派

545：名無しの探索者

カツコよさも可愛さもエロさもいらぬ！ 男は黙ってゴブリンだ！！  
（ゴブリン派）

546：名無しの探索者

何でもいいからロリを出せ（ロリ派）

547：名無しの探索者

それぞれの性癖爆発しすぎてて草

548：名無しの探索者

譲れない戦いがここにあるツ！！

549：異世界転移者

えー皆さん。リクエストにお応えして『NEW』モンスター生産』  
を選んでみたのですが……ええと、とりあえずこちらが現在生産可能  
なモンスターです

【生産可能モンスター】

『NEW』ゴブリン〈50〉

『NEW』オーク〈100〉

《メモリー検索》

550：名無しの探索者

【悲報】ゴブリン大勝利

551：名無しの探索者

うそだろおおおおおおお!?（カツコいい派）

552：名無しの探索者

なんでくくく!?（可愛い派）

553 : 名無しの探索者

違うそういうエロは求めてない!! (エロ派

554 : 名無しの探索者

うおっしやオラああああああ!! (ゴブリン派

555 : 名無しの探索者

皆の者勝利であるぞーーー!!! (ゴブリン派

556 : 名無しの探索者

勝鬨をあげろおおお!! (ゴブリン派

557 : 名無しの探索者

ゴブリン万歳!! (ゴブリン派

558 : 名無しの探索者

ゴブリン万歳!! (ゴブリン派

559 : 名無しの探索者

ゴブリン万歳!! (ゴブリン派

560 : 名無しの探索者

♪ ○ ( ) ♯ ▽ ( ) ○ ( ) ○ ♯ ▽ ( ) ○ ♯ ↑ゴブリン勝利の舞

561 : 名無しの探索者

いやいきなり湧きすぎだろwww

562 : 名無しの探索者

くっそゴブリン狂い共が集まってきやがった!?

563 : 名無しの探索者

なんでだよゝおゝおゝおゝおゝおゝ  
!!!!

564：名無しの探索者

絶対うちのめちやかわダンジョンのがええやんかあ……っ

565：名無しの探索者

オールエロモンスターダンジョン誕生の夢がここで潰えるだとお  
……っ

566：名無しの探索者

おうおう悔しそうだなあ（（\*≧艸≦）ププツ

567：名無しの探索者

そらEクラスダンジョンといえればゴブリンとオークぐらいしかい  
ねえもんなあww

568：名無しの探索者

考えるまでも無く当然ですよねえ（ニチャア

569：名無しの探索者

時代はゴブリン。はつきり分かんだよね

570：名無しの探索者

うぐぐぐぐぐ……っ!!

571：名無しの探索者

ギギギ……!!

572：名無しの探索者

殺してえ……こいつら全力で殺してえ……っ

573：名無しの探索者

イツチ様!! ゴ布林派を斃す許可を私に!!

574：名無しの探索者

よろしいならばクリークだ! (、口、) /

575：異世界転移者

いやだから喧嘩はやめましょう。

とりあえずゴ布林を選んだらスレがもつと荒れそうなので今回は見送ります。

とすると残るはオークですけど……あまり好みじゃないんですねえ

576：名無しの探索者

【朗報】ゴ布林見送りwww

577：名無しの探索者

ウヅダドンドコドーン!?

578：名無しの探索者

イツチ……オンドウルギツタンデスカー……!!

579：名無しの探索者

こんなのぜったいおかしいよ!!

580：名無しの探索者

おかしいのはお前ら定期

581：名無しの探索者

よかった……っ。イツチがマトモで本当に良かった!!

582：名無しの探索者

>>581

へビーなケモナーで首吊りかました異世界転移者がマトモかなあ  
(・ω・)?

583：名無しの探索者

とにかくゴブリンの危機は去ったな

584：名無しの探索者

けどオークは好みやないか

585：名無しの探索者

まあそらそうやな

586：名無しの探索者

えく色々便利なんだけどなく

587：名無しの探索者

いや生産したらオークと部屋に二人きりになるんやで。そんなん  
ワイは絶対ムリや

588：名無しの探索者

ワイもく

589：異世界転移者

まあ豚の賢くて綺麗好きで知能が高くでも狂暴っていう二面性は  
魅力だと思うんですけどね。でも僕はやっぱりモフモフな毛並みがある動物が好きなんですよ

590：名無しの探索者

確かにモフモフの魅力はたまらんからなあ



591：名無しの探索者

わい使い魔契約しとるキムンカムイの毛並みに顔をうずめてる時  
が一番幸せ

592：名無しの探索者

おいおいオークにも毛がモフモフなのがいるやろ

593：名無しの探索者

<>>592  
うそつけ

594：名無しの探索者

いやいるで。これ豚というよりイノシシやけど

【画像】

595：名無しの探索者

うっわくモフモフの黒い毛並みに全身筋肉の鎧で滅茶苦茶コワモ  
テなオークやなって《災強》じゃねえか!!

596：名無しの探索者

オークはオークでも最強最悪の突然変異種やろがい!!

597：名無しの探索者

いくらモフモフでもこれは勘弁 (<rb>一、D、)  
</rb>><rp></rp>></rp>></rt>>id:r597e</rt  
><rp></rp>></rp>></ruby>

598：名無しの探索者

モフる前に殴り殺されるだろ

599：異世界転移者

あ、これは良い毛並みですね。顔は怖いけど何となく優しい感じにも感じますしこれならモフモフしてみたいかも

600：名無しの探索者  
やめろ！！

601：名無しの探索者  
なんでそう死に急ぐのか

602：名無しの探索者  
こいつはオークであってオークじゃねえから

603：名無しの探索者  
暴力最強精力絶倫。鬼神に会うては鬼神を殴り女神に会うては女神を犯すセックスモンスターやで

604：名無しの探索者  
たった一匹で英国をガチでビビらせAクラスダンジョン《キヤメロット城》を陥としかけたリアルチートもといもはやバグキャラ

605：名無しの探索者  
変異種やからか生殖能力が無かったぽいのが唯一の救いやな。こんなんが子供作って繁殖してたら人類マジで詰んでたで

606：名無しの探索者  
まあもう討伐されとるからええけど、イツチもいくら自分好みのモフモフからって見境なくモンスターに触ろうとか命がいくらあってもってそもそもイツチは自分の命なんて惜しくないんやったらわあああ！

607：名無しの探索者

(メンタル死んでるから) もう何も怖くない♪

608 : 異世界転移者

あはは。そうですね。動物に関してはよく我を忘れるところがあるので肝に銘じておきます。

とはいえ何もしないのもあれなので、この《メモリー検索》って言うのをやってみますね

609 : 名無しの探索者

メモリー検索ねえ。何のことやろ？

610 : 名無しの探索者

検索ってネットか何かに接続でもしとるんか？

611 : 名無しの探索者

もしくはコアの内部メモリから検索するとか？

612 : 異世界転移者

タップして実行しました。今は《ダンジョン内部のメモリーデータを検索中……》という表示が出てますね

613 : 名無しの探索者

ダンジョン内部の……？

614 : 名無しの探索者

内部にある物のメモリー……あ

615 : 名無しの探索者

なあこれって

616 : 名無しの探索者

待て。ワイも同じ考えやけど、とりあえず検索終了すんのを待って  
みようや

617：名無しの探索者

え？ なに？ 何か分かった奴おるの？

618：名無しの探索者

どういふことよ

619：異世界転移者

検索が終了しました。結果ですが《メモリーデータ抽出可能なアイテムを一件確認》と出ましたね。確認してみます

620：名無しの探索者

へー

621：名無しの探索者

アイテムを確認ねえ。メモリーデータってのはUSBか何かか？

622：名無しの探索者

スマホのSDカードかもしれんで。もしくはパソコンのハード  
ディスクとか

623：名無しの探索者

でもそれがモンスターと何の関係があるんや？

624：名無しの探索者

知らぬ。こういう時に勝手に解説する魔術師ニキは精神的シヨツ  
クで使い物にならんし

625：名無しの探索者

は―魔術師ニキつつかえ

626：名無しの探索者

所詮奴は時代の敗北者じゃけえ……

627：名無しの魔術師

はあ……敗北者あ？……その通りだよどうせイッチ一人まともに  
説得できないんだからなあ！

628：名無しの探索者

>>627

だめだこりや（―ω―）

629：名無しの探索者

とりまイッチの報告待ちやね〜

630：名無しの探索者

だな〜

631：名無しの探索者

てかイッチ遅くね？

632：名無しの探索者

どうしたんやろ

633：名無しの探索者

おーいイッチ〜

634：異世界転移者

ごめんなさい。ちよつと混乱してて報告が遅れました。  
えつとですね、とりあえず画面貼りますので見てください

【画像

『首輪〈450〉』

《魔力450消費。このアイテムのメモリーデータを抽出してモンスターを産み出しますか?》

635：名無しの探索者

何やこれ？ 首輪？

636：名無しの探索者

結構使いこんでるなあ。でも見た感じ普通の首輪やね

637：名無しの探索者

呪具や特殊なアイテムには見えんけど

638：名無しの探索者

これでモンスターを作るってどういう事よ？ てか450てコスト高すぎやろ

639：名無しの探索者

ゴブリン9匹分じゃないか。そんだけ強力なモンスターってことか？

640：名無しの探索者

で、これって結局なんなのイッチ？

641：名無しの探索者

え、分らんの？

642：名無しの探索者

ここまでの流れで察しろよ

643：異世界転移者

もう気づいた人もいるようですね。ええ。これはナナが着けていた首輪です。唯一の形見ですね。ナナを思い出すのが嫌で故郷を出て行く時も、これだけはどうしても手放せませんでした。自分でも身勝手だと思えますけど、哀しみから逃げたかったくせにこれを手放したらナナとの繋がりが無くなってしまいうようで、結局首を吊る時も未練がましく握りしめていましたよ。

でも、何でこれがそのモンスター作成に必要なのが全然分からなくてさつきまで混乱してました。あの、何か心当たりある人はいますか？ なんでもいいので教えてください

644：名無しの探索者

ナナちゃんの首輪かー！

645：名無しの探索者

あーなるほど確かにこりや察しが悪い言われるわ

646：名無しの探索者

死ぬ時まで手放せなかつたんやねえ……

647：名無しの探索者

そんなん切なすぎるわ（ノ口、）…

648：名無しの探索者

でも何でこれがモンスターを作るのに必要なんだよ

649：名無しの探索者

心当たり言われてもまったく分からんわ

650：名無しの探索者

メモリーデータ？ やったつけ。なんかアカデミーの授業かなん

かで聞いたことあるような……

651：名無しの探索者

ワイも。モンスター関連で習ったような気がするけど思い出せへん

652：名無しの探索者

ベテランなら分かるかね？　おいベテランニキわいらの代わりに教えてくり〜

653：名無しの探索者

イッチ。とりあえずそれ実行しとけ

654：名無しの探索者

訳は後で分かるから今すぐやるんや

655：異世界転移者

え？　あのどういうことですか？　すぐに実行って、これしていいやつなんですか？

656：名無しの探索者

せや。やっていいやつやで。ちゅうかやれ

657：名無しの探索者

なにになに？　なんでベテランニキ達いきなり促し始めてんの？

658：名無しの探索者

いやまず説明してくれんとワイらもイッチも分らんとて

659：名無しの探索者

すまん今だけはちよつと何も言わないでくれ。とにかく後悔はさ



せないから

660：名無しの探索者

これだけは約束する。ワイらは普段は基本面白けりや何でもい  
いっていうどうしようもない奴らの集まりだが、今だけは真摯にイツ  
チのために思って言ってるんだ。だからワイらを信じてくれ。頼む

661：異世界転移者

……分かりました。スレ民の皆さんを信じます。  
じゃあ、実行をタップしますね。

662：異世界転移者

《対象アイテムからメモリーデータ抽出中……》の表示が出ました。

663：異世界転移者

抽出完了しました。

《抽出したメモリーデータを元にモンスターを生産します》という  
メッセージと同時に、目の前の床に光る魔法陣？みたいなのが出現し  
ましたね。

664：異世界転移者

魔法陣が強く輝きだしました。光の中に何か人影みたいのが見  
えます

665：名無しの探索者

その魔法陣からモンスターが現れるってことか

666：名無しの探索者

西洋系の召喚魔術と同じ流れやね

667：名無しの探索者

だな。問題はいったい何が産み出されるのかって事だが

668：名無しの探索者

なあそろそろ教えてなベテラン勢。そっちだけ分つてるとかズル  
いやん

669：名無しの探索者

確証はないが確信はあるとだけ言ってやる

670：名無しの探索者

右に同じ。不思議と確信してるわ。あんまこういういい方は好き  
やないけど、運命つてのを感じるな

671：名無しの探索者

ごめん全然分からんしそんなんでも納得できるかい

672：名無しの探索者

厨二病かな？

673：名無しの探索者

てかイツチ報告まだ？

674：名無しの探索者

またなんか混乱してるんやろか

675：名無しの探索者

何が起こってるつちゆうねん一体……

676：異世界転移者

うそだ

677：名無しの探索者  
えなに？

678：名無しの探索者  
なにが『うそ』なの？

679：名無しの探索者  
ここまで丁寧な対応してたイッチがこんなに短くレスするなんか初めてやん

680：名無しの探索者  
そんだけ余裕が無いってことか？

681：名無しの探索者  
なにになにに何が起きてんだよホント

682：名無しの探索者  
おーいイッチ！ なんでもいいから報告！ 報告はよ！

683：異世界転移者

### 【画像】

684：名無しの探索者  
え？

685：名無しの探索者  
(@?・□?・@・;)!?

686：名無しの探索者  
小さい

687：名無しの探索者  
だがデカイ

688：名無しの探索者  
この毛の色って赤……いや、赤みがかつた茶色！

689：名無しの探索者  
この耳と尻尾の形は間違いない。犬、それも秋田犬だな

690：名無しの探索者  
いやいやなになんだこの画像!?

691：名無しの探索者  
なんでイヌミミ美少女がイツチに抱き着いてんだよ!?

### その③ 『モンスターと仲良くなろう』

魔方陣から溢れる光の中から現れたその子を初めて目にした時、だけど僕が一番最初に感じたのは、驚きではなく、胸に湧き上がる懐かしさだった。

可愛いらしく整ったその顔も、しなやかに伸びた手足も、小柄ながらしっかりと起伏のある健康的な体つきも、どれも初めて見るのに、けど、その頭の……髪の毛の間から生えた犬の耳を、僕は確かに知っている。

ああ、そうだ。忘れるはずなんてない。できるわけない。

あの赤みがかかった茶の柔らかな毛の色を。そつと撫でると嬉しそうに小さく震えるその形を。

何度も触れてきて、でももう二度と見ることは出来ないと思っていた、僕のただ一匹の愛犬の耳を。

『うそだ』

呆然とする頭で、半ば反射的にスレに書き込む。

ざわめくスレ民の反応を横目に、けど答えることはできず、僕はただ目の前の少女を見つめていた。

佇む少女の静かに閉じられていた瞼がすうつと開き、目が合う。

その瞳は……ああ、知っている。知っているさ。

いつも元気で人懐っこくて、そして僕が苦しい時はいつも寄り添ってくれた優しい瞳。

血まみれになり冷たくなっていく体を泣きながら抱き締めた僕の腕の中で閉じられて、もう二度と開くことがなかったはずのそれは――

「きみ、は………？」

誰なんだ。

そう問いかけようとして、でも出来なかった。

僕を見た瞬間に息をのみ、そしてくしゃりと悲しみとも後悔ともつかない表現で顔を歪め目からは大粒の涙を流した少女が、バツと僕の胸に飛び込んできたからだ。

「うわっ!？」

小さくもパワフルなその肢体を受け止めきれず、床に押し倒される。

感じるのは、ぶつかる衝撃と少女の柔らかさ。そして、死んでしまったあの子が飛び付くときも、こんな感じだったなという懐かしさだった。

692：名無しの探索者

あ：ありのまま今起こったことを話すぜ！ 『作ったモンスターがイヌミミ美少女でイチが抱きつかれてた』な：何を言ってるのかわからねーと思うがおれも何をされたのかわからなかった以下略

693：名無しの探索者

>>>692

くっそ先にやられたし(≡皿≡)

694：名無しの探索者

>>>693

ネタは早い者勝ちよなww

695：名無しの探索者

いや本当にわけわかめなんだけど!?

696：名無しの探索者

どういことだっばよ(○―○)!?

697：名無しの探索者

ブチ込みに次ぐブチ込みにベテラン以外のスレ民大混乱で草

698：名無しの探索者

イッチこんなんばつかやなww

699：名無しの探索者

何が起こってるのかは分からん。ただ一つ確かなのは……イヌミ  
ミ美少女がめっちゃ可愛いってことだ!!(ドン！)

700：名無しの探索者

>>699

そ　　れ　　な　　な　　!!!

701：名無しの探索者

可愛い系の顔立ちでチラリと見える八重歯がキュート！

702：名無しの探索者

フワフワ癖っ毛すこ。頭ナデナデしたい

703：名無しの探索者

>>>702

きっしょ……けど同意せざるをえないッ

704：名無しの探索者

ロリてほどじゃないけど小柄やねえ

705：名無しの探索者

だがデカイ（・・、ム・）キリッ

706：名無しの探索者

ああデカいな（・・、ω・）キュピーン

707：名無しの探索者

ところでイヌミ美少女の胸を見てくれ。こいつをどう思う？

708：名無しの探索者

>>>707

すぐく…大きいです…

709：名無しの探索者

トランジスタグラマーってやつですか…：小生オツパイ星人ゆえ  
正直堪りませぬなあっ（\*≧≦）ハアハア

710：名無しの探索者

スポーティーかつ可愛らしい衣装なのに胸元だけぱつつんぱつ  
んとか童貞を殺す気満々か！

711：名無しの探索者

童貞ワイ既に理性がブチ殺された模様

712：名無しの探索者

さつきから鼻血が止まらんわ誰か回復魔術プリーズ

713：名無しの探索者

さつきから勃●が止まらんわ誰か回復魔術プリーズ

714：名無しの探索者

>>>713

余計元気になるだけでは？

715：名無しの探索者

まあイヌミミだし仕方ないよねイヌミミだし!!（大事なことなので  
二回言うケモナー

716：名無しの探索者



いやだからなんでそんなイヌミミ美少女に抱き着かれてるんよ  
イツチは

717：名無しの探索者

いくらイツチが生み出したつてか作り出したモンスターだとしてもいきなり抱き着いてくるか？

718：名無しの探索者

マスターへの忠誠心か？ この子の表情的にそれだけとも思えんけどなあ

719：名無しの探索者

だよなあ。少なくとも嬉し泣きには見えんし。そこんところどうなんやイツチ。てか返事できる？

720：名無しの探索者

こちらスレ民。イツチ応答を求む。繰り返す。こちらスレ民イツチ応答を求む！

721：異世界転移者

ごめんなさい。ちよつといましがみt

722：異世界転移者

しがみつかれてるのでうまくもじうてません

723：名無しの探索者

だろうな

724：名無しの探索者

体勢的にもやけど文字打ちミスるくらい混乱してんだな

725：名無しの探索者

まあいきなりイヌミミ美少女に抱き着かれて冷静でいられるはずなんてないしおすし

726：名無しの探索者

ワイなら即鼻血大噴射したあげく貧血でぶっ倒れるわ

727：名無しの探索者

大丈夫かイッチ？ 辛いならワイが代わろうかいや代わるでてかむしろ代わらせろおおお!!

728：名無しの探索者

>>>727

途中から欲望駄々洩れになって草

729：名無しの探索者

とはいえこのままじゃ状況が分らん

730：名無しの探索者

イッチはタイピングみたいやから身動きがとれんとどうにもならんか。だったらいつそ音声入力に切り替えられるかイッチ？

731：名無しの探索者

あーなるほど。たしかにそれなら喋るだけでマイクから声を拾ったAIがええ感じに文章調整してレスしてくれるもんな

732：名無しの探索者

分かるかイッチ。掲示板のシステムメニューから音声入力のアイコンを選択してONにするんやで

733：異世界転移者

——つと、こうですか？

734：異世界転移者

うわっ。すごいホントに喋るだけでレスできてますね……！

735：名無しの探索者

できとるでー

736：名無しの探索者

おけおけー上手くいったやん

737：名無しの探索者

こちらスレ民。応答を確認した。引き続き報告を頼む

738：異世界転移者

漢字変換まで出来てる……すごっ

739：名無しの探索者

イツチの世界には無かったんか？

740：異世界転移者

音声入力自体はありましたけど、ここまで高性能じゃなかったです。こつちの世界の技術って凄いですね！

741：名無しの探索者

くつくつくつ。せやろせやろ

742：名無しの探索者

(？ー＋？) ドヤア

743：名無しの探索者

>>>741

>>>742

なぜお前らがドヤる

744：名無しの探索者

>>>741

>>>742

探索者が変な奴扱いされるのはそういうところだぞ

745：名無しの探索者

すげえのはこの掲示板だろ定期

746：名無しの探索者

まあ実際『えしゅちゃんねる』はわけわからんくらい機能が凄いか  
らな

747：名無しの探索者

スペックもだけどオプションもヤベエよな。音声入力だけじゃな  
く思考入力まで自前で用意してるとか他にはねえぞ

748：名無しの探索者

おっとセキュリティも忘れんなよ。ウィザード級ハッカーがチー  
ム組んで突撃して手も足も出なかった鉄壁やぞ

749：名無しの探索者

>>>748

実はワイその一人やけどアタックした感じ下手したらペンタゴン  
よりも嚴重やったで。あげく逆ハッキングかけられて秘蔵のエロコ  
ンテンツ詰めたフォルダを親のパソコンに送り付けられたわ。もう  
二度とやらん

750 : 名無しの探索者

>>>749

うわ死ぬより辛いやつやんΣ(・▽・<rb>――

751 : 名無しの探索者

>>>749

あまりのえげつなさに試しにアタックかけようと思ったワイ  
そつと思いとどまる

752 : 名無しの探索者

こうしてみるとホント何なんだろなこの掲示板

753 : 名無しの探索者

少なくとも現行の技術の半歩先を行ってるのは確か

754 : 名無しの探索者

そんな得体の知れない物を気軽に使ってるワイらも大概やけどな

755 : 名無しの探索者

>>>754

まあ便利やし

756 : 名無しの探索者

>>>754

使えるもんは何でも使うのが探索者ですから

757 : 名無しの探索者

とはいえワイらもスレ民歴は長いからな。機能はほぼほぼ把握し  
とるし分らんことあったら遠慮なく聞いてええでイッチ

758 : 名無しの探索者

せやせや。ワイらにまかせとけ。どんな機能でも解説したるで

759：異世界転移者

ありがとうございます。なら

760：???

…さい…ご主人さま……つ

761：名無しの探索者

ん？

762：名無しの探索者

え？

763：名無しの探索者

今の誰？

764：名無しの探索者

ご主人さま？

765：名無しの探索者

すまんワイの脳内メイド嫁の音が漏れたみたいや。ちゃんと脳内で叱つとくから許してな

766：名無しの探索者

んなわけあるか俺のメイドさん型タッチワイフに命が宿つたに決まってるだろ

767：名無しの探索者

>>765

>>766

どっちもないからとりあえず病院行く。頭の（ゝゝ）

768：名無しの探索者

なあもしかして

769：???

ごめんなさいっ……ご主人さまあ

770：異世界転移者

すいません。この子を落ち着かせなくちゃならないのであまり返答できません。画面は確認してますからアドバイスあったらどうぞ  
んお願いします

771：名無しの探索者

やっぱイヌミミ娘のセリフかよ!?

772：名無しの探索者

マジか!?

773：名無しの探索者

音声入力って周りの声まで拾えるんか!?

774：名無しの探索者

すげええええええええええ!!

775：名無しの探索者

んなこと全然知んかったし!!

776：名無しの探索者

今明かされる衝撃の新事実!!

777：名無しの探索者

>>757

機能はほぼほぼ把握しとるし分からんことあつたら遠慮なく聞いてええでイッチ（キリッ

とか言つてたけどさく。ねくねく今どんな気分？（m、〃）プッ

778：名無しの探索者

>>777

し、知つてたしー！ 全然驚いてないしー！（。≡∩≡。）

779：名無しの探索者

>>778

過ちを素直に認めるのつて大事だよ？

780：名無しの探索者

>>778

わかつたからそのきたねえ涙拭けよ

781：名無しの探索者

ほんと隙あらば煽りに行くなおまいらww

782：名無しの探索者

煽り合い大好き連中はほつとくとして、気になるんはこつからイチがどうするかやな。このままじゃ話も出来んで

783：異世界転移者

え、と……あの、君？

784：???

うっ……ひっ……ごめ……つ……ご主人さまあつ……



785：異世界転移者

ご主人様って……。ねえなんで泣いてるの？ とりあえず落ち着こ？ ね？

786：名無しの探索者

おーおーイツチ戸惑つとるなあ

787：名無しの探索者

文字面だけでもいっぱいっばいなの分かるという

788：名無しの探索者

まあ自分にしがみついて泣き崩れるイヌミミ美少女をどうにかするなんて、メンタル死んでる上に人間嫌いぽいイツチには難易度高すぎるやろしな

789：名無しの探索者

少なくとも俺が同じシチュだったら絶対に無理。これならSランクと同じ部屋に閉じ込められる方がまだマシやわ

790：名無しの探索者

>>>789  
つまり自殺志願かしら？

791：名無しの探索者

>>>789  
正気度ぶつ壊されることに興奮する変態ドMハツケーン☆

792：名無しの探索者

>>>789  
まあ《恐刃》《博痴》《聖邪》《烈屍》《探索狂》あたりは見てくれだ

けはええし

793：名無しの探索者

白髪隈ロリシスター《聖邪》すこ。見た目だけなら

794：名無しの探索者

ドS軍服娘《烈屍》に踏みたいのはワイだけやないはず

795：名無しの探索者

……筋肉アネキ《酒羅》しゅらいいよね（ボソツ

796：名無しの探索者

>>795

同志よ!!（筋肉娘love勢

797：名無しの探索者

てかなんでイヌミミ娘は謝ってるんや？

798：名無しの探索者

分らん。実質生まれたばつだから何もしとらんはずだし

799：名無しの探索者

まさか生まれて来てごめんなさいとか？

800：名無しの探索者

>>799

なにそれキツイ

801：名無しの探索者

そういや訳知り顔してたベテラン勢なら何か知ってるんだろ。いかげん俺らにも教えろよ

802：名無しの探索者

すぐに分かる。今は黙ってイツチ達を見守ってやれ

803：名無しの探索者

いやんなこと言われても

804：???

ひゃっ!? ……んうっ……ご主人、さま……?

805：異世界転移者

いきなりごめんね。嫌ならやめるから

806：???

っ……いえ。嫌なんかじゃない、です……気持ちよくて……あつた  
かいです

807：名無しの探索者

(、・ω・、)ンンン!?

808：名無しの探索者

ちよつと目を離れた隙に何してんのイツチ!

809：名無しの探索者

あたたかくて気持ちいいだと……つまりエロい事だなッ(、ω、  
クワッ

810：名無しの探索者

エロと聞いて俺参上!

811：名無しの探索者

イヌミミ美少女にエロいことしてるスレはここですかここですね

812：名無しの探索者

そつとゴ布林オナホを構えるワイ（\*´ω´\*）

813：異世界転移者

いや違いますよ!? 落ち着かせるためにこの娘の背中を撫でてる  
だけですからっ

814：名無しの探索者

エロじゃないと聞いて俺退散

815：名無しの探索者

イヌミミ美少女にエロいことするスレじゃないんですね帰ります

816：名無しの探索者

そつとゴ布林オナホを下ろすワイ（´ω´）

817：異世界転移者

あ、うん。とりあえず分かってくれたならいいです。——……ど  
う、少しは落ち着いた？

818：???

……はい。驚かせてごめんなさいです。ご主人さま

819：異世界転移者

うん。ならよかった。それにしてもご主人さまって……僕はそん  
な風と呼ばれるような奴じゃないよ

820：???

っ……いいえっ！ ご主人さまはナツ……わたしのご主人さまで

すっ！ いままでも、これからもずっと、わたしのご主人さまです！

821：異世界転移者

『ごままびも』っっ……………っ

822：異世界転移者

823：異世界転移者

824：異世界転移者

……ねえ。答えてくれないか。

825：???

っ…………。はい。ご主人さま……

826：異世界転移者

君は…………っ…………ナナなのか？

827：名無しの探索者

ふあ!?

828：名無しの探索者

(！――！)

829：名無しの探索者

にゃんと!?

830：名無しの探索者

イヌミミ美少女がナナちゃん!?

831：名無しの探索者

あーやっぱり

832：名無しの探索者  
せやろなあ

833：名無しの探索者  
首輪のメモリーデータ？ で作ったモンスターがイッチの死んだ  
飼いだった？ どゆことよ？

834：名無しの探索者  
わーかーらーぬー (@\_@)

835：名無しの探索者  
訳知り顔のベテラン勢とわけわかめなその他の差よw

836：名無しの探索者  
どのみちイヌミミ娘の返答でハッキリするだろ

837：名無しの探索者  
さあスレ民注目の答えはっ！（指差しドーン）

838：???  
……ごめんなさい。

839：???  
わたしは、もうご主人さまの知っているナナではないです

840：名無しの探索者  
えー！?

841：名無しの探索者

違うんかい！

842：名無しの探索者

ここまでの流れ的に絶対そうやと思ったのにつ

843：名無しの探索者

おいこらベテラン共これはどういうことや？

844：名無しの探索者

あんだだけ訳知り顔してたんやから説明できんやろなあ（#。D。）  
オ？

845：名無しの探索者

大丈夫だ、問題ない

846：名無しの探索者

>>>845

問題しかねえよ！

847：名無しの探索者

>>>845

安易なエル●ヤダイネタで誤魔化せるとでも思ったか！

848：名無しの探索者

これだから自称ベテラン共は……（クソデカ溜め息）

849：名無しの探索者

いやいやいやイヌミミちゃんの台詞を見てみろって！完全な別人  
なら『もう』なんて言わんだろ。だからきつとこれには深い理由とか  
衝撃の事情的なもんがあるんだよ！

850：名無しの探索者

と、ベテラン（笑）は一貫して無罪を主張していますが判決は？

851：名無しの探索者

死刑q（。D。）

852：名無しの探索者

もしくはTS のうえゴブリン姦の刑で

853：名無しの探索者

いやじやいやじやゴブリンの子など孕みとうない

854：異世界転移者

……でも、君の耳と目は確かにナナのものだよ。姿は違うけど、それは見間違いないよ

855：???

っ……あの時からずいぶん経つはずなのに、覚えててくれたんですね

856：名無しの探索者

ほら！ ほら！ イッチもこう言ってるだろ！ な！

857：名無しの探索者

五月蠅え

858：名無しの探索者

イッチとイヌミミのやりとり見る邪魔になるだろベテラン（笑）

859：名無しの探索者

（TET、）



860 : ???

たしかに、この耳と目はご主人さまの言う通りです。けどそれは、わたしがそのメモリー……記憶から造られた存在だからです

861 : 異世界転移者

記憶……？

862 : ???

はい。残留思念とでも言うものですか……。この首輪に長年込められ深く染み付いた持ち主の『想い』『記憶』。それをベースに、わたしは生み出されました

863 : 異世界転移者

……

864 : ???

だから完全ではありませんけど、『ナナ』の記憶もあります。その『想い』も。ご主人さまが大好きな気持ちも。けどそれはっ、あくまで欠片なんです、首輪に染み付いてただけの断片的で不完全ものなんですっ。それから生まれたわたしはもう……っ、ご主人さまの知っている、愛してくれた『ナナ』じゃないんですっ……！

865 : 異世界転移者

ナナじゃ……ない……

866 : ???

うっ……ぐす……えぐっ……ごめんなさい。が、がっかりしちゃいましたよね……うっ……昔のナナに会えたと思ったのに、こんな風になっちゃって……っ。ごめんなさい……ごめんなさい……ご主人さまあ……！

867：名無しの探索者

………そーゆーことかい

868：名無しの探索者

せつかくまた会えたのにそんなのって……切なすぎるやろお……

869：名無しの探索者

(……)(……)ウツ…

870：名無しの探索者

ちくわ大明神

871：名無しの探索者

>>>870

誰だ今のー！ー！?

872：名無しの探索者

>>>870

雰囲気ぶち壊してんじやねえよ!!

873：名無しの探索者

>>>870

今スレしんみりしてるの！　そういう空気だったの！

874：名無しの探索者

すまぬワイらシリアスな空気とかほんと無理で

875：名無しの探索者

定期的にギャグ挟まんと息詰まるというか

876 : 名無しの探索者

だからって空気読むべき所はあるだろ (ゝωゝ#)

877 : 名無しの探索者

これは絶許案件

878 : 名無しの探索者

ヽ(#、皿、)ノコリヤーツ

879 : 名無しの探索者

正直すまんかった

880 : 名無しの探索者

反省してる二度とせんわ

881 : 名無しの探索者

許してクレメンスマ ( | | ) m

882 : 名無しの探索者

ちっ……まあええ今だけは見逃したるわ

883 : 名無しの探索者

ぶっちやけ今はアホに構つとるよりイツチ達のが大事やしな

884 : 名無しの探索者

大人しくしとれよ。分かったら返事せい

885 : 名無しの探索者

お朕●ランド開園んんん!!!

886：名無しの探索者

>>885

はい絶許大決定——！！

887：名無しの探索者

SATUGAIせよSATUGAIせよ！

888：名無しの探索者

あーもー滅茶苦茶だよ

889：名無しの探索者

スレもイツチの状況もカオス過ぎて草

890：名無しの探索者

いや草生やしてる場合じゃねえよマジでどうすんだこれ

891：名無しの探索者

救いはないのですか？

892：???

うっ……くう……ごめんなさい。ご主人さまをあんなに悲しませたのに……また……ぐすっ……わたしが、こんな出来損ないの偽物だから——ッ

893：異世界転移者

偽物なんかじゃない！

894：???

ふえっ……!?

895：名無しの探索者

おお!?

896 : 名無しの探索者

Σ(\*。∩。\*)

897 : 名無しの探索者

イツチ……………?

898 : ???

ご主人、さま……………?

899 : 異世界転移者

確かに、君は僕の知っている姿じゃない。記憶だつて不完全かもしれない。……………つでも、それでも、君は…つ…君はナナだ。遺した欠片から生まれ変わってきてくれた僕のナナだ!

900 : ???

———つ!!

901 : 名無しの探索者

うっはー言うやないかイツチww

902 : 名無しの探索者

感じるぜえつ…イツチの死んでた心に火が着くのをよお!!

903 : 名無しの探索者

おっしやいけイツチ! この娘を救えるんはお前だけや!

904 : 名無しの探索者

イツチがんばえ〜o(\*≧▽≧)ノ

905 : ???

で、でもっ、わたしもう毛が生えてないんですよ！ ご主人さまが好きだっていつてくれた毛並みはなくなっちゃったんです！ こんな肌を撫でたって気持ちよくないですよ！

906 : 異世界転移者

そんなことない！ 確かにほとんど毛並みはなくなっちゃったけど、まだ耳と尻尾があれば十分さ。それに君のその新しい肌だって僕はいくらでも撫で回せる！

907 : 名無しの探索者

ワイも撫で回せるで！

908 : 名無しの探索者

つうか撫で回させろ！

909 : 名無しの探索者

ワイはむしろ撫で回されたいです（ ・ ・ ω ・ ・ ）キリッ

910 : 名無しの探索者

変態共少しは自重しよ？

911 : ???

前みたいに首輪を着けてお散歩もできないですよ！ ご主人さまはいつも楽しみにしてくれたのに、この姿でやったらお巡りさんに捕まっちゃいます！

912 : 異世界転移者

できるさー！ お巡りさんに見つからないように夜の公園なんかですればいい。また一緒に散歩しよう！

913 : ???

……首輪とリード付きでもですか？

914 : 異世界転移者

僕は一向にかまわない！

915 : 名無しの探索者

私も一向に構わん！

916 : 名無しの探索者

ワイも一向に構わんからどこの公園でやるのかだけ教えてプリーズ

917 : 名無しの探索者

通報なんてしません。ただ純粋な気持ちでイヌミミ美少女お散歩プレイを見学したいだけです（曇り無き眼）

918 : 名無しの探索者

>>>916

>>>917

お巡りさん覗き魔です（通報しますた）

919 : ???

……っ。そっ、それに……それに、わたし、記憶が完全じゃないんですよ。穴空きになってるんですよっ……ご主人がくれた大切な思い出なのに……そんな大事なものを無くしちゃったわたしなんて、ナナを名乗る資格はツ――

920 : 異世界転移者

そんなのどうだっていい!!

921 : ???

あ

922 : 異世界転移者

……たとえ姿が変わっても、記憶が欠片しかなくとも、こうやって抱き締めた君の温もりは同じだ。その優しい瞳もね。だったら僕は、小さな違いなんてどうだっていいよ

923 : 名無しの探索者

|| (>▽<) ⇒ズキューンツ!!

924 : 名無しの探索者

イツチの愛がスレ民のハートに直撃したー!?

925 : 名無しの探索者

あかんウチもドキツとしたわあ (\*ノ▽ノ\*) キャー

926 : 名無しの探索者

いやお前らがオチてどうすんだよww

927 : 名無しの探索者

届くべきはイヌミミのとこやろww

928 : 名無しの探索者

うおおおあの娘に届けイツチの想いいいい!!!

929 : ???

う……あ……本当に……こんなわたしでいいんですか？  
こんな、不完全なわたしが、『ナナ』でいいんですか……？

930 : 異世界転移者



当たり前だろ。君はナナだ。どんなに変わっても、大切に大好きな僕のたった一匹のパートナーだよ

931：ナナ

くくくつつつ

932：ナナ

ご、ご主人さまああああん！

933：ナナ

わたしは——ナナはご主人さまのナナです！ いままでもっこれからもずっとご主人さまのパートナーですうううう！！

934：名無しの探索者

よっしやあああああ！！

935：名無しの探索者

いやっほおおおおお！！

936：名無しの探索者

イツチの想いが届いたどーー！！

937：名無しの探索者

コングラッチュレーション！！！！

938：名無しの探索者

( ^ \_ ^ ) < ※ . . : \* : . . ☆パーンツ

939：名無しの探索者

(\*≡▽≡) 人 (≡▽≡\*) イエーイー♪

940：名無しの探索者  
おーめんどー！

941：名無しの探索者

(\*☒ω☒ノノ、☆パチパチパチパチ

942：名無しの探索者

8888888888888888

943：名無しの探索者

8888888888888888

944：ナナ

……ご主人さまあ……っ。ナナが轢かれちゃったあの時、もう一緒にいられないんだって思いましたあ。つらくて、かなしくて……怖かったですう……っ

945：異世界転移者

……っ。あの時の事、覚えてるの？

946：ナナ

はい……その時の想いと記憶はこの首輪に特に強烈に刻まれていますから。ナナは、最期までご主人さまと離れたくないって思っていました……

947：異世界転移者

そっか……。うん、僕も、ナナと別れる事になるのが辛かった。だから……こうしてまた会えて、抱き締める事ができて最高に嬉しいよ。ナナ

948：ナナ

くくくつ。はいっ！ ナナも、ナナもご主人さまにまた会えてうれいですつ。抱きしめてもらえて最高ですくく！

949：名無しの探索者

えがったなあ……えがったなあ……っ！（ボロ泣き）

950：名無しの探索者

イツチもナナちゃんもまた会えてほんとよかったねえつ（号泣）

951：名無しの探索者

自殺するほど絶望してたイツチにもようやく光が訪れたんやねえ

952：名無しの探索者

救いはあるのですね！

953：名無しの探索者

ええ話や……（\*T^T）

954：名無しの探索者

全ワイが泣いた

955：名無しの探索者

うぐうつ……とつくに人の心なんぞ無くしたと思ってたAランクの俺が泣かされちまうとはな

956：名無しの探索者

パーティーで鬼リーダーと呼ばれとるワイが何年かぶりにマジ泣きしてるわ

957：名無しの探索者

うつ……ぐすつ……ちくわだいまようじいん……っ

958：ナナ

くううん……ご主人さま……ご主人さまあつ

959：名無しの探索者

ナナちゃん咽鳴らして超喜んでんじやんw

960：名無しの探索者

イツチに抱きついて尻尾ぶんぶんしてるのが目に浮かぶわあ

961：名無しの探索者

うわあ尊いよお（\*、艸、\*）

962：名無しの探索者

リア充爆発しろなんて言わん。ただただお幸せに

963：名無しの探索者

リア充には嫉妬しかせんかった非モテワイがまさか心から祝福するとはなあ。おめでとイツチ。幸せにな

964：名無しの探索者

この世の地獄。変態とキ●ガイの動物園と呼ばれとる探索者板がこんなにも温かい空気に包まれるとは……っ！

965：異世界転移者

——あ。すいません。ずいぶんスレに返事してませんでしたね。応答はできなかつたけど確認はしてましたよ

966：名無しの探索者

おつ。ようやくこつちと話せるようになったか

967：名無しの探索者

気にせんでええでー。イッチはそれどころやなかったやろし

968：名無しの探索者

ワイらも楽しませてもらうたから無問題や

969：異世界転移者

そうですか。そう言ってもらえるならありがたいです。今回は――

970：ナナ

ご主人さま？ 誰に話しかけてるんですか？

971：名無しの探索者

ナナちゃん!?

972：名無しの探索者

きさま！ 見ているなツ！（シユゴオオ

973：異世界転移者

ああ、実はこれまで掲示板で相談にのってくれた人達がいてね。その人たちのアドバイスのおかげで、僕はナナとこうしてまた会えたんだよ

974：ナナ

そうなんですか！ なら、その人たちはナナの恩人ですね！

975：異世界転移者

うん。そうだね。全部この人達のおかげだ

976：名無しの探索者

いやイツチの頑張りとななちゃんとの絆があったからこそやで

977：名無しの探索者

せやせや。ワイらはほとんど面白半分にも口出ししただけやしな

978：ナナ

ご主人さま。一つお願いしてもいいですか？

979：異世界転移者

え、なに？ ……うん、いいよ。ならこつちに顔を向けて。そうそう。そのまま喋ってみて

980：名無しの探索者

うんっ!?

981：名無しの探索者

えなに何すんの二人とも？

982：名無しの探索者

この流れ…：ハツ…まさかつ！（なんも分からんけどとりあえず訳知り顔してみるワイ）

983：ナナ

えっと、スレ民のみなさん。このたびはご主人さまとななのためにありがとうございます！

助けてくれたスレ民さんたちへのご恩は絶対に忘れません。ご主人さまの次に大好きです。ホントにホントにありがとうございます  
た

984：名無しの探索者

イヌミミ美少女からのお礼キターーーー!!??

985：名無しの探索者

しかも画像つきですぞーーー!!!!

986：名無しの探索者

キュートなお顔でキラっキラの満面の笑みとかッ

987：名無しの探索者

ケモノー的に堪りませぬうううう!!

988：名無しの探索者

ファッ!? ウーン（あまりの尊さに尊死不可避）

989：名無しの探索者

我が生涯に一片の悔い無し!!（人生で初めてイヌミミ美少女に感謝された喜びに昇天ポーズ決めるも隣部屋の妹に壁蹴りされるワイ）

990：名無しの探索者

最後の最後で最高のぶっ込みサプライズやんか〜!

991：名無しの探索者

ありがとう！ ありがとうイッチ&ナナちゃん!!

992：異世界転移者

僕からもあらためてお礼を言わせてください。僕がナナとまた一緒になれたのはあなた達のおかげです。感謝してもしたりません。

993：異世界転移者

そして頼りきりになるようですが、これからの事についてもまた相

談したい事が沢山できたので、明日にでも新しくスレを立てたいと思います。また力をおかりしてもよろしいですか？

994：名無しの探索者

おうもちろんや！

995：名無しの探索者

イツチとナナちゃんのためなら力なんていくらでもかしたるわ

996：異世界転移者

ありがとうございます。ではまた明日。今日は本当にありがとうございます  
ございました

997：ナナ

ありがとうございます！

998：名無しの探索者

はいまた明日〜（0）／〜

999：名無しの探索者

またなく。

いやー久しぶりに心温まるスレやったなあ。今夜はいい夢見られ  
そうやわ

1000：名無しの探索者

そうだねえ。うん。最初はほんの退屈しのぎのつもりで眺めてい  
たけど本当にすごく面白くてとても興味深いスレだったよ。

世界初の未起動コアの発見。そしてそのマスターとオリジナルの  
人格をほぼ完全に受け継いだユニークモンスター。くわえてほとん  
どメモリーデータの無いゼロからのダンジョン造りというのもいい  
ね。これまでダンジョンマスター達が得たダンジョンはみなある程





その④ 『みんなと相談しよう』

1：異世界転移者

おはようございます。昨夜言っていた通りスレを立てました。今回もよろしく願います。

2：名無しの探索者

《Sプロトコル》発令！ 全スレ民状況開始——！！

3：名無しの探索者

サーイエツサー！！

4：名無しの探索者

（ムム） ヱイエツサー！！

5：名無しの探索者

は？

6：名無しの探索者

なんだなんだいきなり何が始まってんだよ？

7：名無しの探索者

>>>5

>>>6

さては貴様らルーキーか！ 口から糞垂れてる暇があったらさつさと防御を固めろ！

8：名無しの探索者

戦場ではノロマから先に死んでいくんだぞ！ ハリーハリーハリー！

9：名無しの探索者

こちらセキュリティソフト立ち上げ完了！ 大事なシステムは壊させねえ！

10：名無しの探索者

こつちも精神汚染フィルタON！ 守るぞ俺達のSAN値！

11：名無しの探索者

対魔術対呪術結界展開！ ついでに呪い返しもセットだ！

12：名無しの探索者

美少女ロリのお尻ペンペン画像準備完了！ どんなグロ画像見せられてもこれさえ眺めれば癒されますぞー！

13：名無しの探索者

ゴブリンオナホスタンバイ！ どんな地獄でもこれさえあれば生きていける！

14：名無しの探索者

報告！ 各自防御警戒態勢整いました！（、、、）ゞ

15：名無しの探索者

>>>14

パーフェクトだ。これでひとずすれの安全は確保された。諸君らの協力に感謝する！（、、ω、、）ゞ

16：名無しの探索者

いや、何事もなく終わって良かったなく

17：名無しの探索者

ほんそれ

18：名無しの探索者

よ〜しほな今日も元気にスレいこか〜

19：名無しの探索者

おー（^o^）／

20：名無しの探索者

>>>19

いや『おー』じゃねえよ!?

21：名無しの探索者

何いきなり始めていきなり終わったら何事もなく進めようとしてんだよ!

22：名無しの探索者

説明！ 断固説明を求む！

23：名無しの探索者

H A H A H A！ 尻の青いルーキー共が騒いでるぜ

24：名無しの探索者

《Sプロトコル》は初めてか？ 力抜けよ

25：名無しの探索者

え知らんやつおるんか。安全にスレを楽しみたいなら必須の基礎知識やろ

26：名無しの探索者

ガキ共にはまだこの探索者板に来るのは100年早いつてことだ。

帰ってママのおっぱいでも吸ってな（・―ω―）y┐┘

27：名無しの探索者

（#^ω^）カチーン

28：名無しの探索者

キレちまったぜえ……ひさびさによお……ッ

29：名無しの探索者

よし上等だベテラン共。とりまテメエらを檻樓雑巾にしてから聞き出してやんよ

30：名無しの探索者

ウイルス爆弾の準備は万端だ。いつでもブチ込めるぜえ！

31：名無しの探索者

ヒヤッハー！ 朝からパーティーだー！！

32：異世界転移者

すいません。僕もその《Sプロトコル》というのを知らないのでよければ教えてもらえませんか？

33：名無しの探索者

おうもちろんええでイツチ

34：名無しの探索者

イツチはこの世界に来たばっかやからなあ。分からないことは何でもうちらが教えるよ

35：名無しの探索者

うーんこの対応の差よ

36：名無しの探索者

いつもなら隙を見せれば餓狼のごとく噛みつきまくるスレ民がこんなに優しくなるとは

37：名無しの探索者

>>>36

そりや昨日のを見せられちゃあ優しくしたげたくもなるわな

38：名無しの探索者

んじや説明いくで。《Sプロトコル》ちゆうんわスレにSランクの気配を感じた時にやる防御警戒態勢のことや

39：名無しの探索者

ざつくり言うならもしSランクに遭遇してもSAN値保てるように各自全力で防御固めとこうつてお約束だな

40：異世界転移者

なるほど。Sランクつて昨日も話題になってましたけど、いくら変わった人達だからってそんなことまでするんですか？

41：名無しの探索者

あたりまえよ!!(クワツ)

42：名無しの探索者

S舐めてたら死ぬで!

43：名無しの探索者

むしろ死んだ方がマシな目に遭うまであるという

44：名無しの探索者

Sランク？ それマ？ ワイ昨日は途中で抜けたんやけどマジで出たの？

45：名無しの探索者

>>>44

それっぽいのが前スレの終わりにな。確認するのはいいけど自己責任でやれよ。俺の知り合いはあれでトラウマ刺激されて一時的狂気に陥ったあげく今寝込んでるから

46：名無しの探索者

うっわマジやん……Σ（・∀・<rb>一一）

</rb>><rp>></rp>></rp>><rt>>id:r46e</rt>><rp>></rp>></ruby>>

47：名無しの探索者

いやいやどうせなりすましだろ。スレ民踊らされ過ぎww

48：名無しの探索者

>>>47

ならええんやけどなあ

49：名無しの探索者

>>>47

そうであるのを願ってるわ。Sランクに目をつけられるとか悪魔に魅入られるよりタチ悪いし

50：名無しの探索者

念のためイツチの方もなんかやつといた方がええんちゃう？

51：異世界転移者

えっと、魔術？ 的なのはよくわからないのでとりあえずウイルス対策ソフトとフィルタリングをやっておきますね

52：名無しの探索者

うーんそれだとまだ弱いなあ

53：名無しの探索者

なら私が塩をまいておきますね〜

54：名無しの探索者

あ、塩ネキ

55：名無しの探索者

相変わらずぬるつと現れる塩ネキww

56：異世界転移者

なんか目の前に小さな魔方陣が現れましたよ。あ、中心から塩の粒がさらさらと落ちてきました。テーブルの上に積もって……盛り塩が出来ましたね

57：塩ネキ

はい。これでとりあえずその場の浄化は完了です。イツチさん達の身体にもふりかけていただければ今日一日は呪詛や邪気を防げますよ

58：名無しの探索者

うーんいつも通り頼れるなあ塩ネキ

59：名無しの探索者

口だけのベテラン（笑）や肝心なところで使えない魔術師ニキとは違う有能キャラ。はつきりわかんだよ

60：名無しの探索者



なおいつも通り何でイツチの居場所が分かるのかは気にしない方針で。いいね？

61：異世界転移者

塩ネキさんありがとうございます。魔術については全く分からないので助かりました

62：塩ネキ

お気になさらず。善き人々の助けとなる事は私の務めですから。イツチ様達のためになったのなら幸いです

63：名無しの探索者

聖人かな？

64：名無しの探索者

女神かしら？

65：名無しの探索者

ありがたやありがたや（―ω人）

66：名無しの探索者

とりまこれで安全は確保できたし、ようやっと安心してスレ進められるな

67：異世界転移者

ですね。ではあらためて皆さんおはようございます。今日もよろしく願います

68：名無しの探索者

おうよろしくな

69：名無しの探索者  
よろー

70：名無しの探索者  
おはー(o、o、o)ノ、

71：名無しの探索者  
おはよイツチー。ナナちゃんもおはー

72：名無しの探索者  
おつはよーイツチ&ナナちゃーん

73：名無しの探索者  
ナナちゃーん！ 俺だー結婚してくれー！

74：名無しの探索者  
>>>73

うんとりあえずタヒね☆

75：名無しの探索者  
>>>73

とりあえずゴブリンと結ばれる呪いをプレゼントしました(＃^ω^)

76：名無しの探索者  
てかイツチ。ナナちゃんはどうしてるの？

77：名無しの探索者  
今一緒だよね？

78：名無しの探索者

自分噂のナナ嬢とお話ししたくてスレに来たのですが

79：異世界転移者

はい。もちろんナナも一緒にいますよ。ナナもスレに参加できるように今回も音声入力でいきますから気軽に話しかけてあげてください。あとナナは家の子なので誰にもあげません

80：名無しの探索者

『誰にもあげません（ゴゴゴ…）』に込められた凄みよww

81：名無しの探索者

くつ…：Aランクのワイの手が震えとる。ビビつとる言うんか、ただの人間のイッチに…：っ!!

82：名無しの探索者

こいつにはやると言ったらやる『スゴ味』があるツ！

83：名無しの探索者

すんませんちよつとした出来心でした二度と言いませんから許してください（土下座）

84：異世界転移者

いやそこまでしなくてもいいですよ。それだけ家のナナを気に入ってくれたと言うことですし、ペットが好かれるのは飼い主としても悪い気はしませんから

85：名無しの探索者

ありがとうございます！ これからは心を入れ換えて清い心でナナちゃんを見守る次第であります！

86：名無しの探索者

まあイツチがそう言うならワイらもどうこうせんわ

87：名無しの探索者

イツチは心が広いなあ。ワイなら自分のゴブリンオナホに手を出そうとした奴は即血祭りフェスティバルすんのに

88：名無しの探索者

ナナちゃんはワイらの癒しやからな。穢れた目で見るなんて許されんのや

89：名無しの探索者

俺好きな子に振られて軽く鬱になってたけど前スレのナナちゃん  
の笑顔を見たら立ち直れました

90：名無しの探索者

スレに降臨したイヌミミ天使ナナちゃんは皆で優しく見守って  
いかな。そう、普段どうしようもないワイらは今だけは紳士……  
いや、それすらも超えたパーフェクトジェントルマンになるんや

91：名無しの探索者

>>>90  
フッフッフまったくですなあ（紳士ムーヴ）

92：名無しの探索者

>>>90  
ホッホッホもちろんですとも（ジェントルムーヴ）

93：異世界転移者

はい。どうか皆さんナナを優しく見守ってあげてください。  
ではさっそくナナを呼びますから少し待ってくださいね。……ナ  
ナ。こっちこれるか？

94：名無しの探索者

ほわ〜いよいよナナちゃんと話せる〜♪

95：名無しの探索者

自分ドキドキしてきました

96：名無しの探索者

ええか？ クールかつ紳士的にやで。間違ってもテンション上げすぎて引かれんようにな

97：名無しの探索者

せつかくだからこつちからも呼んでみようぜ

98：名無しの探索者

>>>97  
いいねっ

99：名無しの探索者

>>>97  
そういうの好き

100：名無しの探索者

んじやせーのっ……ナナちゃーん！

101：名無しの探索者

ナナちやくん（^0^）

102：名無しの探索者

ナナちゆわくん（〃・0・〃）

103 : ナナ

ちゅぱ……つれろ……んくうつ……ご主人さまからいただいたミルク美味しいですう

104 : 名無しの探索者  
!?!?!?

105 : 名無しの探索者  
(○\_○)!!

106 : 名無しの探索者  
ファっ!?

107 : 名無しの探索者  
ナナちゃああああん  
!?!?!?

108 : 名無しの探索者  
朝から何してるのチミイイイイ!?

109 : 名無しの探索者  
>>>108  
そりゃあ……ナニだろ?

110 : 名無しの探索者  
>>>108  
ご主人様からいただいたミルク (意味深) ……後は分かるな?

111 : 名無しの探索者  
そ、そんなっ……あの純真無垢なナナちゃんがイツチの朝の濃厚ミルクを……うッ!?

112：名無しの探索者  
やめろ想像させんなあああああ!!

113：名無しの探索者  
ぐううつ……今日のワイらはパーフェクトジェントルマンなん  
やっ！ ナナちゃんを邪な目で見るわけにはいかんのや……だから  
鎮まれ俺の右手ツ！ ゴ布林オナホに手を伸ばすな！

114：名無しの探索者  
色即是空空即是色煩惱退散煩惱退散んんん!!（暴れだす煩惱を  
御仏の力で鎮めようとする寺生まれワイ）

115：名無しの探索者  
ワイらの天使ナナちゃんに何してんだイツチイ!! この変態!!  
ケダモノ!! いいぞもつとやれ!!

116：名無しの探索者  
>>>115  
最後の最後で本音我慢できてねえぞww

117：異世界転移者  
はっ!! いやいや違いますよ！ ナナは単に牛乳を飲んでるだ  
けです！ 皆さんが想像してるような事とは全然違いますから!!

118：名無しの探索者  
牛乳ねえ……

119：名無しの探索者  
ほんとにござるかあ？

120：名無しの探索者

いやワイは信じるで。イッチは行動はアレやけどナナちゃんを穢すような真似はせんてな

121：名無しの探索者

そうだな。いくらメンタルは死んでも良心まで死んでるわけではないもんな

122：名無しの探索者

うん。イッチは確かに末期的なケモナーかもしれないけど、だからこそ自分の愛犬は大切にするはずだよな

123：異世界転移者

なんだかまたナチュラルに僕の人格デイスられてるような……

124：名無しの探索者

まあ言われてみればそうだよな

125：名無しの探索者

確かに、イッチがそんなことするはずなのは前スレを見てれば分かるよな

126：名無しの探索者

すまんなイッチ。どうやらワイとしたことが冷静な判断力を失ってみたいや

127：名無しの探索者

ごめんな。もう疑わんわ。わいらはイッチの事を信じるで

128：異世界転移者

分かってくれましたか皆さん。こんな僕を信じてくれてありがとうございます。僕もその信頼を裏切らないように心がけていきます



ね

129：ナナ

れろっ……んっ……ぴちやあ……これえ、すごいですう。濃くてえ……舌に絡んでえ……ああ、なくなっちゃいましたあ。もつとペロペロしたいですう……。ナナにください……。ご主人さまあ

130：名無しの探索者

やっぱスケベ案件じゃねえかあああああ!!!

131：名無しの探索者

はいダウトおおおおお!!!

132：名無しの探索者

いやねえだろ!? どう考えても牛乳飲んでこうはならねえよ!?

133：名無しの探索者

こいつら絶対う●びよいしたんだ!。(。>D<)

134：名無しの探索者

イツチ……信じてたのに

135：名無しの探索者

謀ったなイツチー!!

136：名無しの探索者

あばばば……ワイらのナナちゃんがあ

137：名無しの探索者

わずか一晩でイツチにエロ牝犬に調教されたなんて……そんな……そんなのってッ

138：名無しの探索者

くそ！　なんでだ…ツ…なんでナナちゃんが汚されて胸が痛いのに、俺の下半身は元気になってんだよお!?

139：名無しの探索者

ぐうううツ!!　鎮まれ我が右手と息子おおお！　耐えろ紳士力ううううう！

140：名無しの探索者

臨兵闘者皆陣列在前七難即滅煩惱滅却破ああああ!!（荒れ狂う煩惱に打ち克つべく九字を切る寺生まれワイ

141：名無しの探索者

くつくつく…：苦しいかスレ民ども。その苦しみから解放される方法を、我らは知っているぞ（デーデーデー♪

142：名無しの探索者

仲間になれ。そして共にNTRスキートして、このスレを支配するのだ（コーホーコーホー

143：名無しの探索者

くつ、ワイらに性癖の暗黒面《NTR属性》に堕ちたおまいらと同じになれ言うんか…：ツ

144：名無しの探索者

やめろお…：俺はまだダークサイドに逝きたくないいい！

145：名無しの探索者

NTR　のパワーは素晴らしいぞ!?!▽益▽?!

146：名無しの探索者

Noooooooooooooooooooo!!

147：名無しの探索者

お前らほんと唐突に寸劇始めるよなあw

148：異世界転移者

違いますよー!? 僕とナナの関係は健全です！ 普通の飼い主とペットの関係ですから！

149：名無しの探索者

健全……(´ーω´)?

150：名無しの探索者

イヌミミ美少女をペットと言いつてるのが健全かあ………すげえ時代になったなあ(シミジミ

151：ナナ

ご主人さまあ……。もつとミルク……。ミルクくださいあい

152：異世界転移者

めー!! ナナ!めっ!もうご朝ご飯は終わりだから!

スレの皆さんも落ち着いてください。とりあえず証拠に今のナナの写真上げますからこれで単に牛乳を飲んでるだけだって分かってくださいいね!

【画像】

153：名無しの探索者

おうおう本当かどうか確かめてやんよおおおおああ!?

154：名無しの探索者

ちよっおまこれっ!?

155：名無しの探索者

、（；；⌘；；）ノブツ

156：名無しの探索者

確かに、確かにミルク飲んでもよお……ッ

157：名無しの探索者

お皿に容れたミルクをうつ伏せで腰を高く上げたナナちゃんが舌で舐めてるだと……ッ!?

158：名無しの探索者

これは……ジャック●ーチャレンジ!!

159：名無しの探索者

>>>158

知っているのか●電!?

160：名無しの探索者

うむ。

大きく開脚した下半身を高く上げ、対して胸や顎はうつ伏せの様に低くし、そして腕は前に出し顎の近くで組む。

出展は名作格闘ゲームのキャラクターがとっていた待機ポーズだが、そのあまりのインパクトとセクシーさからチャレンジする者が続出した魅惑のポーズ——それがジャック●オーチャレンジだ!!

161：名無しの探索者

んなセクシーポーズを無垢で無知なイヌミミ美少女にやらせるとは……っ

162 : 名無しの探索者  
イツチ……恐ろしい子!!

163 : 異世界転移者  
違いますよー! 犬の時と同じようにお皿から飲もうとしたけど昔とは違う身体だからかこんなポーズになっちゃっただけですよー!  
ていうか何で余計に興奮してるんですか皆さん!

164 : 名無しの探索者  
いやだって仕方ないだろお……だってこんな……っ

165 : 名無しの探索者  
こんな……っ : 小さなお尻を突き上げて、大きなお胸を床にむにゅんと押し付けて……っ

166 : 名無しの探索者  
それで蕩けた表情で白い液体に舌を伸ばしてるとかつ……とかあ……っ!

167 : 名無しの探索者  
そんなん見せられてえ…… : 落ち着いてなんざいられるかああああああ!!

168 : 名無しの探索者  
煩 悩 解 放  
!!!!!!

169 : 名無しの探索者  
ウホオオオオオ? (≧∩≦) / オオオオオオ!!

170 : 名無しの探索者  
解き放て俺の右手! 掴むぜゴブリンオナホおおお!

171：名無しの探索者

俺は紳士をやめるぞ！ イッチャー！

172：名無しの探索者

【悲報】 ナナちゃんの悩殺ポーズでスレ民次々ケダモノ化ww

173：名無しの探索者

此方も又かねば：不作法というもの

174：名無しの探索者

おいおい『紳士的に』はどうした？

175：名無しの探索者

>>174

もうパーフェクトもジェントルマンもないんだよ！

176：名無しの探索者

どだい奇人変人揃いのスレ民にお上品なんて無理やったんや」(

凸、) ー

177：名無しの探索者

うほおおおおおナナちゅわあああん!!!

178：異世界転移者

ああもうとにかく皆さん落ち着いてくださーい！

179：ナナ

ご主人さまあ……もつとミルクう……濃くておいしいミルクくだ  
さい

180：異世界転移者

ナナはめーなーっ!!

.....。

.....。

.....。

236：異世界転移者

.....えー、色々あつたわけですが少しは落ち着きましたか皆さん？

237：名無しの探索者

ええ。先ほどは取り乱してしまい申し訳ありませんでした

238：名無しの探索者

我々としたことが何と不甲斐ない。ですがもうご安心を

239：名無しの探索者

全ての煩惱から解き放たれ身も心もスッキリできましたわ。ええ  
スッキリ

240：名無しの探索者

煩惱には勝てませんでしたが今の境地もまた一つの解脱。御仏の  
如き心でこれよりまいりますよう（やっぱり煩惱には勝てなかった寺  
生まれワイ

241：名無しの探索者

おやゴブリンオナホが壊れかかっていますね。つい激しくしてしま  
いました。さあ、今ポーシヨンを飲ませてあげますよ。全ての命は等  
しく尊ぶべきものですからね

242：名無しの探索者

スレ民全員賢者になって草

243：ナナ

くうん……みなさん、ナナのせいで騒がせてしまいごめんなさいです

244：名無しの探索者

ああナナさん謝らないでください。全ては煩惱に勝てなかった我々の不徳の致すところですから

245：名無しの探索者

ええそうですね。ナナさんは牛乳が美味しすぎて我を忘れてしまっていただけですからね

246：名無しの探索者

聞けば飲んでいたのは京都の特別な牛乳とか。ならばそうなるのもやむなし

247：名無しの探索者

牛乳消費量日本トップクラスの京都府において、最上級ともいえるあの究極の牛乳を味わったのですからね。あの自然な甘さとさらりとしたのどごし、そして濃厚なコクなのにさっぱりとした飲みやすさ。人間の私でも飲めば夢心地になりますからナナさんがあんなつたのも無理のない事ですよ

248：ナナ

ううっ……ありがとうございます皆さん。もうこんなことを起こさないようにナナは反省します。ナナはもうミルクなんかに負けませんっ

249：名無しの探索者

すでにセリフから負けフラグ臭がプンプンしてる件……



250：名無しの探索者

>>249

おとつつあんそれは言わない約束でしょ

251：異世界転移者

うん。ちゃんと反省できるナナはえらい子だね。あと今回は僕の注意不足もあったからナナだけのせいじゃないよ。

さて、ではようやくスレも落ち着きを取り戻したようなので、あらためまして僕たちのこれからについて相談したいと思います

252：名無しの探索者

お、ようやくやな

253：名無しの探索者

何だかんだでここまで来るのに250レス以上かかった件

254：名無しの探索者

>>253

イツチ含め全員の自業自得なんだよなあ

255：名無しの探索者

>>254

全部私のせいだーw

256：異世界転移者

まず僕としては、ナナと暮らして行く上でこれから必要になるだろういくつかの事柄があるのですが、まずどうにかしなければならぬのは資金面ですね。正直言って生活費が全くありません

257：名無しの探索者

いきなり生々しいなww

258：名無しの探索者

まあそりやそうだよなあ

259：名無しの探索者

ええとたしか大学中退だっけ？ バイトとかはしてないの？

260：異世界転移者

中退して京都市内に引越してきてから何度かはしていましたが、半ば鬱状態だったこともあってどれも長続きはしませんでしたね。最後のバイト先も死のうと決めた時に辞めました。なので今は収入源が全く無い状態です。これは僕が首を吊る前の元の世界での話ですが、どうやらこちらの『僕』も自殺以外はほぼ同じ状況だったみたいですすね。

貯金はいくらかはありますが、それでも僕とナナの二人で生活するにはギリギリです

261：名無しの探索者

なる。そりや確かにキツイなあ

262：名無しの探索者

てか部屋がダンジョンになってるなら光熱費とかはどうなってるだ？

263：異世界転移者

それなんですよね。水道も電気もネットも全部使えますがそのエネルギーがどこから来てるのかがまだ分かっていないので、光熱費等がどうなるのか正直全く読めません

264：名無しの探索者

あ、そっか

265：名無しの探索者

あーたしかにそりや不安だわ

266：名無しの探索者

プラス食費諸々も二倍になってるわけだしなあ

267：異世界転移者

食費だけなら僕が我慢すればいいだけなんですけどねえ

268：ナナ

だっ、だめですよご主人さま！ ナナはペットです。ご主人さまを差し置いて食べるなんていけません！

269：異世界転移者

うーん、僕は別に死ななければ三食カップ麺でもいいんだけど

270：ナナ

だーめーでーすー!!

271：名無しの探索者

ナナちゃんご主人さま思いのええ子やねえ（ホロリ

イッチはナナちゃんのためにも健康には気をつけなさい。三食カップ麺とか普通に死ぬから（、、メ）

272：名無しの探索者

これがダンジョンならそこらのモンスターでもとっ捕まえて喰えばいいだけなんだけどなあ

273：異世界転移者

モンスターって食べれるんですか？

274：《／b》名無しの探索者  
食べるで〜（＾＾）

275：名無しの探索者  
まあ限られてはいるけど実体があって毒の無い奴ならほぼほぼ食えるな

276：名無しの探索者  
ワイはダンジョンで食料が見つからなかったらオークで腹ごしらえしてるわ

277：名無しの探索者  
>>276  
わいも〜

278：名無しの探索者  
>>>276  
ダンジョンで腹が減ったらとりあえずオークは鉄板

279： 異世界転移者  
えっ!?! オークってあのファンタジーでよく登場する豚人間みたいなやつですよ。アレ食べるんですか？

280：名無しの探索者  
おう喰う喰う

281：名無しの探索者  
俺ダンジョンに行ったら速攻捕まえて食肉に加工するわ。一匹いれば五人パーティーなら上手くすれば二・三日は食いつなげるし

282：名無しの探索者

いやいやないわく

283：名無しの探索者

いくら見た目はほぼ豚でも二足歩行して言葉喋るやん。ウチは絶対ムリ

284：名無しの探索者

勘違いすんなよイチ。あんなん好き好んで喰うのはあくまで一部だからな

285：名無しの探索者

まあ実際年季入ったベテランとか上位の連中は胃に入るなら何でも喰うけど、ワイらみたいなのがルーキーや平凡な一般探索者はモンスターなんてお断りや

286：名無しの探索者

食ってもアルミラージとかケルピーとか獣系のモンスターだけ。人型やまして亜人は生理的にも倫理的にも無理

287：名無しの探索者

だからお前らは上位ランクになれないんだよ定期

288：名無しの探索者

そんな心構えじゃ上級ダンジョンでは生き残れないよ？

289：名無しの探索者

いやいやオークの美味さを知らんなんて人生マジ損してるって！俺なんて今、日本全国ぐる当地オーク食べ歩きの旅してるから毎日がハッピーだぜ！

290：名無しの探索者

＜＜289

おーええやんそれ。オークは何故か知らんけどそれぞれの地方の名産豚やからご当地の味を楽しめるもんな

291：名無しの探索者

ワイ沖繩県民。アグー豚オークはコラーゲンたっぷりです特に霜降りが絶品さ

292：名無しの探索者

おおっとオークの味なら俺の地元がごしま黒豚オークも負けてねえぞ

293：名無しの探索者

おいおい山形の三元豚オークを忘れちゃ困るぜ？

294：異世界転移者

なるほど……つまり豚に近い人間ではなく、むしろ人間に近い豚ということですか。なら確かに食肉には適しているでしょうね

295：名無しの探索者

そのとおり。いや、イチも一度でいいから食ってみればその美味さがよく——って食べるやんイチ！

296：名無しの探索者

＜＜295

は？

297：名無しの探索者

＜＜295

いきなり何言ってるんだ？

298：名無しの探索者

まさかイッチをダンジョンに連れてこようとしてもしてんじゃねえだろうな？

299：名無しの探索者

ちやうちやう。てかイッチはわざわざ捕まえなくとも自分で生み出せるやん！

300：名無しの探索者

え？ あー！ー！ー！

301：名無しの探索者

はいはいはいそーゆー事ね。なるほど言われてみれば確かにだわ

302：異世界転移者

えーと、それってまさか……

303：ナナ

？ どういうことですかご主人さま？

304：異世界転移者

それはねナナ。ダンジョンマスターである僕が『モンスター生産』でオークを生み出すってことだよ

305：ナナ

なっなるほど！

306：名無しの探索者

あれ、でもモンスターを産み出すには魔力が必要なんじゃなかつ

たっけ。今どんくらい残ってんの？

307：名無しの探索者

確か元々《500》あったのがレイアウト変更で《5》使って、マ  
グカップ作成で《10》、それでナナちゃん生み出すのに《450》使っ  
たから……残り《35》やね

308：名無しの探索者

そんでたしかオークが《100》じゃなかったっけ。あ、無理だこ  
れ

309：名無しの探索者

《50》のゴブリンも出来ねえじゃん。はいオワタW

310：名無しの探索者

残念!!

311：異世界転移者

あ、いえ今朝確認したら総魔力量が《535》になっていましたよ。  
気になってコアのメニュー画面にあった『NEW情報』を開いてみ  
たらこんな表示が出ました。

【画像

『クラス《E》・クラスアップまでEXP100』

『タイプ《固定型》』

『モンスター総数《1》』

『現在総魔力量《535》』

『生産可能魔力量《500》』

312：名無しの探索者

《525》ていきなり随分増えたなあ



313 : 名無しの探索者

生産可能魔力量……一定時間が経つとその数字だけ魔力が一気に回復するってことか

314 : 異世界転移者

ですね。どうやら午前0時にこの分の魔力が生産されるようです

315 : 名無しの探索者

おーおーならオーク生み出せるじゃん

316 : 名無しの探索者

問題 解 決 d || ( ^ o ^ ) || b

317 : 名無しの探索者

できればついでにゴブリンなどもいかがでしょうか ( - ノ 皿 - )  
ヒソヒソ

318 : 名無しの探索者

食欲の次は性欲だよね。ならゴブリンオナホだ！

319 : 異世界転移者

ごめんなさいお気持ちはありがたいですけどどっちも無理です

320 : 名無しの探索者

えー！

321 : 名無しの探索者

なんでやー！

322 : 名無しの探索者

いやそりやそうだろ

323 : 名無しの探索者

真つ当な神経もつてるなら生理的に無理。当たり前なんだなあ」  
(?・へ?) 「

324 : 名無しの探索者

くっ…: イツチならオークの味を分かってくれると思ったのに

325 : 名無しの探索者

きつと素晴らしいゴブリンオナホマニアになれるのに…: つ

326 : ナナ

ご主人さま。ご主人さまが飢えるくらいならナナはオークでも大丈夫ですよ

327 : 名無しの探索者

ナナちゃん!?

328 : 名無しの探索者

あらやだこの子健気スギイ!!

329 : 名無しの探索者

この健気な思いを無下にはせんよなイツチ!!

330 : 異世界転移者

ナナ。気持ち嬉しいけど、そうするくらいならナナにはまともな食事しかあげないで僕は三食カップ麺を断行するからね

331 : 名無しの探索者

だよね〜(´・D´) 〓 3

332 : 名無しの探索者

命の価値が『自分へナナちゃん』で揺るがないあたりイッチさすがやなw

333 : 名無しの探索者

うーんここまで来るとちよつとした狂気を感じなくもない今日この頃

334 : 名無しの探索者

とはいえ食費問題は振り出しかく。なんかいいアイディア他にある？

335 : 名無しの探索者

あくなら『アイテム作成』で作ったもんを売ってのはどうよ

336 : 名無しの探索者

>>>335  
ほうほう

337 : 名無しの探索者

>>>335  
ふむふむ続けて

338 : 名無しの探索者

『アイテム作成』で魔力から作ったもんなら元手はただみたいなものだし。それをヤフオクかなんかで売れば稼げるんじゃないやね

339 : 名無しの探索者

それ だー！ー！

340 : 名無しの探索者

【朗報】 天才現る w w

341：名無しの探索者

ダンジョンでしか採れんアイテムは高く売れるしな。今はシヨボいもんしか作れんみたいやが、いずれダンジョンが成長すりやレア物作り放題売り放題やん！

342：名無しの探索者

これはもしやビッグビジネスの予感（。㇏。）ハツ！

343：名無しの探索者

くつくつく。銭のええ臭いがプンプンしてきたで〜（ニチャア

344：名無しの探索者

イツチい。なんならワイにも一枚噛ませてくれや。悪いようにはせんでえ

345：名無しの探索者

いーやワイの方が良いプランがあるからワイと組もうや。一緒にがっぽり稼ごうぜえ

346：名無しの探索者

げっ！ 金の臭いを嗅ぎ付けた銭ゲバ共が集まってきやがった  
……ッ

347：名無しの探索者

しっしっ！ 失せろハイエナが！（#。㇏。）シ

348：名無しの探索者

黙れ貧乏人！こっちはビジネスの話をしとるんや！

349：名無しの探索者

うははスレが良い感じに荒れてきたなw

350：名無しの探索者

いつだって金は人を狂わせるのよ……（？―？）

351：名無しの探索者

>>>350

今度は唐突に過去の闇が深そうな人まで来たぞw

352：名無しの探索者

>>>350

誰が知らないけどお茶でも飲んで癒されてて。どぞ（・▽・）っ  
且

353：名無しの探索者

で、どうすんのイツチ？ 銭ゲバ共と組むのはアレやけど資金稼ぎ

としては悪くないと思うで

354：異世界転移者

そうですね……確かに魅力的な話ではありますけど、僕は別にナナと二人で平穩に暮らしていければそれでいいので、そこまで大金を稼ごうという気はないですよ

355：名無しの探索者

いやいやいやそんなこと言わんで

356：名無しの探索者

ワイと一緒に億万長者への道を駆け上がろうやないかイツチい！

357：異世界転移者

うーん、それにあまり派手に稼いで目立ってしまうのも不味いよう

な気がするんですよね。話によればダンジョンマスターって世界でも数人しかいないみたいですし、僕がそうだと大々的に世間に知られて連日マスコミが押し寄せてきてもしたら僕もナナもストレスで参ってしまいますよ

358：名無しの探索者

まあ確かにそうなるわなあ

359：名無しの探索者

今はまだ掲示板のスレの中だけでワイら以外は与太だと思つとるやろうからええけど

360：名無しの探索者

実際他のスレでも自称宇宙人未来人超能力者はわんさかいるし、イツチもその一人と思われてるんやろな

361：名無しの探索者

それが実際に莫大な利益を上げたらどうなるかなんて想像するまでもないか

362：名無しの魔術師

……そうだな。イツチの判断は正しい。だがその想定はいささか甘いと言わざるをえんな

363：名無しの探索者

魔術師ニキ来たΣ(。ω。)

364：名無しの探索者

『……』てわざわざ溜めて何か言ってきた！

365：名無しの探索者

生きとつたんかわレエ！

366：名無しの探索者

てつきりメンタルフルボッコにされて再起不能になってるとばかり

367：名無しの探索者

ちっ、そのままダウンしとりあええものを。変態はしぶといな

368：名無しの探索者

森へお帰り。ここはお前の棲むスレじゃないのよ

369：魔術師ニキ

ふっ、せいぜい嘔するが良い無知なる者共よ。立ち直った私には貴様らが何を言おうとも小鳥の嘔ずり程度にしか感じんわ

370：名無しの探索者

うっわウザ!? 何か更にノリがウザくなってるんですけどー！

371：名無しの探索者

復活するたびにウザさが増してくとか何そのクソ仕様

372：異世界転移者

どうも魔術師ニキさん。前スレでは色々アドバイスありがとうございました。ございました。逆らう形になってしまいました。が有り難かったです。

それで想定が甘いとはどう言うことかお聞きしてもいいですか？

373：名無しの魔術師

ふん。あの時の事なら思う所が無いわけではないが、まあ結果的にイツチが救われる事になったから別にいい。遅くなったが愛犬との再会おめでどうだイツチ。

さて、イツチの想定に関してだが、イツチはダンジョンマスターと知られた場合の世間の反応をマスコミが詰めかける程度だと思っ  
ているようだが、とんでもない。新たなダンジョンマスターというのは  
下手したら国、いや世界が動くかもしれない重大事だ

### 374：異世界転移者

世界、ですか……っ。それはいくらなんでも大きさに思えますが

### 375：名無しの魔術師

大きさなどある物か。先ほどスレ内でも出たように、ダンジョン  
固有のアイテムや資源、特に未攻略のものは本来ならば命がけで探索  
することであろうやく入手できるものだ。

貴重で、そして莫大な価値を持つそれらを安全かつ安定的に生産・  
供給できるとなればそこから生じる利益は計り知れん。

ゆえにダンジョンマスターが発見された際、真っ先に行われるのは  
次の三つのうちいずれか……すなわち国家による確保・収容・保護だ

### 376：異世界転移者

確保・収容・保護……いずれにしても自由を奪われるわけですか

### 377：名無しの魔術師

そうだ。衣食住を保障し他の探索者による攻略を禁止し他ダン  
ジョンに攻め込まれぬよう守る事を条件に国家への協力を要請、いや  
強制させられる。つまり国家による飼育殺しだな。

事実、アメリカや中国などはそうやって得た情報や資源を元にダン  
ジョン関連事業において世界トップクラスとなった。

ダンジョンマスターというのは、国家にとって文字通り金の卵を産  
む鶏というわけだ

### 378：異世界転移者

なるほど。じゃあもしそれを拒否した場合は……



379：名無しの魔術師

十中八九潰されるな。その場合派遣されるのは最低でもAランクの上位探索者パーティーだろう。

ダンジョンマスターというのは莫大な利を生むが、同時に敵に回ればこれ以上ない脅威となる。

実際、かつてイタリアのダンジョンマスターが人類に敵対した際、被害は死傷者数約7万人、これは単一ダンジョンの被害としては欧州でも最大級の数字だ。当時イタリアの探索者だった現Sランクb聖邪 $\langle$  b がこれを攻略しマスターを殺害したが、あと一歩でも遅れればイタリアという国そのものが地図から消えていたかもしれん。

ゆえに国家に従わぬダンジョンマスターを国は決して放置しない。あらゆる手段を以って潰してくるだろうな

380：名無しの探索者

『眠れる森の大虐殺』かあ……

381：名無しの探索者

あれはあらゆる意味で酷い事件だったよな。当時ニュース見て正気を疑ったわ

382：名無しの探索者

なにがヤバいって死んだ奴のほとんどは《聖邪》の精神攻撃でショック死した奴で、後に自殺したのも含めりや実質10万以上ってことだよな。これで《聖邪》は政府から攻撃の承認を得ていたとはいえイタリヤのみならず欧州に居られなくなっただっけ。夢に囚われてた被害者達を女子供構わず虐殺した《聖邪》はもちろんだがそれを指示した政府も大概だわ

383：名無しの探索者

>>382

そんだけ国が減びるかの瀬戸際だったんだろ。暴走したダンジョ  
ンマスターってのはそうでもしなけりや止められないって事だろう  
な

384：異世界転移者

僕たちはそれだけ恐れられていると言う事ですね。そして平穩を  
望むなら、絶対に国にバレてはならないという訳ですか

385：名無しの魔術師

ああそうだ。生活は保障されるだろうが、保護の名の下に常にどこ  
かから監視され制約に縛られる事となるだろう

386：異世界転移者

ああ、それは嫌ですね。せつかくまたナナと一緒になれたのに、こ  
の生活を壊されるなんて死んでもごめんです

387：ナナ

ナナもご主人さまとずっとこのままがいいです！

388：名無しの探索者  
やな

389 : 名無しの探索者

うん。ようやく掴んだイッチ達の安らぎだもんな

390 : 名無しの探索者

金よりも大事なモノってあるよね

391 : 名無しの探索者

ナナちゃんの顔が曇るなんてワイらも嫌やし

392 : 名無しの探索者

ナナちゃんの笑顔は失ってはいけない人類の宝

393 : 名無しの探索者

ワイらもイッチ達の事は秘密にせんとな

394 : 名無しの探索者

>>393

それな。

スレ民以外には信じられていないとはいえ、変に話を広めるような真似は厳禁やで

395 : 名無しの探索者

親兄弟にも秘密にするわ

396 : 名無しの探索者

ワイは恋人にも話さんで（――、ム―）キリッ

397 : 名無しの探索者

>>396

え？　そもそもいるの？（真顔

398：名無しの探索者

>>397

ツツコんでやるな。男には見栄を張りたい時もあるんだよ

399：名無しの探索者

ごめんなさい言ってみただけだからそつとしといて（／ω  
／）

400：異世界転移者

ありがとうございます皆さん。そして魔術師ニキさんも。あなたがこの事を教えてくれなければ、きっととんでもないことになっていました。感謝します

401：名無しの魔術師

なに当然のことだ。私はAランク探索者、ダンジョンの脅威から人々を守護する者だ。特に日本ではSランクは理外の怪物共ゆえ、我々Aランクこそが最後の希望。新たなダンジョンマスターのイチが、万が一暴走する事のないよう支えるのも私の務めだからな

402：名無しの探索者

Aランクこそが最後の希望（キリッ

403：名無しの探索者

うっわ意識たけ

404：名無しの探索者

意識高すぎ高●君かよww

405：名無しの探索者

まあ日本じゃ実際Aランクが探索者全体のリーダー格なのは事実だし。ニキは意識高すぎだけど

406：名無しの探索者

好き放題やって制御できんSランクとは違って、人類の守護者って意味では実力も意識も一番あるのがAなんだよなあ。ニキまでいくとウザいけど

407：名無しの探索者

皆なんやかんや言っても魔術師ニキを認めてるんやなあ。オモチャ的な意味でも

408：名無しの魔術師

ふっふっふ……今の私は以前のようにこの程度ではキレはしないぞ。しないけどお前ら後でスレ裏な

409：異世界転移者

ともあれこれで振り出しですね。

資金の他にも課題はあるんですが、まずはどうにか生計を立てる方法を見つけないと

410：名無しの探索者

ああ。なら丁度いいのがあるよ。リスクはあるがリターンは大きい。君が抱える幾つかの問題を一気に解決できるだろう方法がね

411：名無しの探索者

え

412：名無しの探索者

なんだこれ？

413：名無しの探索者

いきなり背筋がゾワってしたんやけどなんで？

414：異世界転移者

一気に解決出来る、ですか？ リスクはあるにしてもそんな都合のいい方法が？ さすがに法に背くようなやり方は出来ませんよ

415：名無しの探索者

ああ安心してくれ合法だよ。法には触れず背かない、ね。まあちよつとばかり命の危険があるだけさ

416：異世界転移者

聞かせてもらえますか

417：名無しの探索者

うん。イツチ、キミ探索者になりなよ

418：異世界転移者

探索者……僕がですか？

419：名無しの探索者

ああそうだとも。これまでキミの話を聞いてきたけど、そのほぼ全てを解決できるのが探索者になることだ。

その理由は大きく三つあるが、まずは金銭面だね。

これは単純にある程度の金額を手っ取り早く稼げる事だ。もちろん大金を稼ごうとなれば深層に潜り大きな危険を犯さなければならぬが、イツチの場合は二人で暮らす最低限の金額があればそれでいいんだろう。なら浅層で素材やアイテムを収集していれば事足りるよ

420：異世界転移者

……それでも、危険はあるんですよね

421：名無しの探索者

そりやあダンジョンだからね。莫大な富と甚大な脅威が同居しているさ

422：異世界転移者

そしてダンジョンにはモンスターがいるんですよ。戦いの経験どころか格闘技の心得さえない僕が相手をするのは正直厳しいですよ。

それに僕の命自体は今更どうでもいいんですけど、ナナを独りにして逝ってしまうのは出来ません

423：ナナ

ご主人さま……。ナナももうご主人さまと離れたくないです

424：名無しの探索者

ああそれについては問題ないとも。

ナナ君。キミがご主人様を守ればいいんだ

425：ナナ

ナナが？

426：異世界転移者

待ってください。それってナナもダンジョンに連れていけつてことですか

427：名無しの探索者

ああそうさそうともそうなるねえ。ナナ君はモンスターだ。単純な身体能力は人間であるキミの比ではない。護衛としては最適だよ

428：異世界転移者

確かにそうかもしれませんが。けどナナを危険な目に合わせるなん

て……それが必要条件だというのなら、探索者になるのは考えざるを  
えませんか

429：名無しの探索者

うん。キミは本当に優しいね。

そしてだからこそ探索者になるべきだ。キミが探索者になれば解  
決する問題の一つがナナ君なんだからね

430：異世界転移者

ナナの問題？ それはどういうことですか

431：名無しの探索者

ごめんワイ寒気が止まらんから一旦スレ抜けるわ

432：名無しの探索者

わいも。なんか鳥肌がおさまらんし

433：名無しの探索者

どうしたお前ら

434：名無しの探索者

なんなんこれ。指が震えて上手くタイピングできん

435：異世界転移者

どうしました皆さん。大丈夫ですか？

436：名無しの探索者

おやおや人と話している時によそ見はいけないな。

これはキミにとっても大事な話だよく聞いてほしいね。

キミが大事に大切にしているナナ君。その立場は実は非常に危う  
いものなんだ。



そもそもダンジョンモンスターというのは、ごく一部の特殊な例を除き基本的に人類の敵。コアに命じられるがままダンジョン内では探索者を迎え討ち、外においては他ダンジョンへの襲撃のみならず民間人へも暴行略奪殺害等の被害を及ぼす存在だ。

ゆえに野良のモンスターがダンジョン外で発見された場合に行われるほとんどの対応は、即時の殺害だよ。たとえそれがどれほど強く狂暴で、あるいは逆に可憐で心優しくとも、人類の平和のために容赦無く遠慮無く慈悲無く……ね

437：異世界転移者

ツ……なら、ナナを部屋から出さず誰にも知られないようにすれば……ああ、いやもう駄目か……ツ

438：名無しの探索者

うんそうだねそうだなそうだとも。キミはもうこのスレで情報を流した流してしまった。一度流れた情報というのはたとえ水の一滴程であろうとも、もはや止められない。指の隙間から漏れて不特定多数の目に留まる留まってしまふ。今は幸いなことに誰もがキミ達を見守っているが、いずれ悪意ある者が漏れた情報から君たちを見つけ出すかもしれない……と、いう可能性が生まれてしまったわけだ

439：異世界転移者

くそっ……なんて迂闊だ。僕は馬鹿か……ッ

440：ナナ

っ……ご主人様は馬鹿じゃないです！ それにスレ民さんたちはみんな優しくもいい人です。そんなことをするような悪い人なんていません！

441：名無しの探索者

SUPERいい子かよナナちゃん。

ラブが止まらねえわ。  
んゝすゝごく感動した。  
くっそ可愛すぎだろ。

442：名無しの探索者

はゝほんと尊い。  
くるおいしいレベル。  
ちくわ大明神。

443：名無しの探索者

にほんの宝やね。  
げんき出るわ。  
ろくでもないワイらでも。

444：名無しの探索者

ああうんいいねいいなナナ君は優しいね愚かだね可愛いね善い子だねえ。その思考はユニークモンスターだからかそれともオリジンルもまたそうだったのかなキミもまたとても気になる面白い愛しい楽しい興味深いよああうん知りたい知りたい知りたいいなあもつと話そうお話ししようか楽しく狂おしく学術的で感情的に情熱的な会話をコミュニケーションをしたいしよしいか僕は私は俺は儂は君をもつと知りた——うんちよつと落ち着こうか

445：ナナ

ひっ……!? ご主人さま……この人、怖いです……っ

446：異世界転移者

ナナ。もつとこっちにおいで。ギユってしてあげるから。……うん、ナナは僕が絶対に、今度こそ守るよ。だから怖がることなんてないから。安心して、ね。

先程から貴重な指摘をありがとうございます。あなたのおかげで

自分がいかに迂闊だったかが分かりました。でも、ナナを……怖がらせるのはやめてください

447：名無しの探索者

ああすまない。思考入力は即座に入力できるが興奮するとどうにも頭の中が駄々洩れになってしまっていていけない。ナナ君を怖がらせるつもりは無かったんだ。心から謝罪するよ

448：異世界転移者

はい。二度としないのならそれでいいです。

それで、その問題を解決するのが探索者になる事だそうですが、その理由を聞かせてもらえますか

449：名無しの探索者

もちろんだとも。

先程ダンジョンモンスターは基本的には討伐されるとは言ったが、それは逆に言えば野良ではない何者かの制御下であればその限りではないという事だ。

そしてその代表的な手段というのが、私がイッチに勧める使い魔としての登録だよ

450：異世界転移者

使い魔……？

451：名無しの探索者

契約を交わし、人間のパートナーとなったモンスターのとき。通常のダンジョンモンスターというのはコアからの影響を受けるが、こうすればその所属はダンジョンから契約者側へと移り、コアの支配下から脱することができる。

そうしたモンスターをアカデミーに申請、登録されれば正式な使い魔として認められ、人間社会で共に暮らしていくことができるという

訳だよ。

とはいえこれは誰にでも許されていることじゃあない。この契約を行うことを許されているのは、もし何らかの形で契約を破棄され反逆されたとしてもモンスターと戦い力尽くで対処できる存在だけだ。

452：異世界転移者

それが、探索者なんですね

453：名無しの探索者

その通り。キミが探索者となりナナ君を使い魔として登録すれば討伐対象ではなくなり、二人で大手を振って外を歩けるだろう。まあそれ以外の手段も無いではないが、現状これが最も早くそして確実にナナ君の安全を確保する手段だね

454：異世界転移者

なるほど。話は分かりました。僕も並行して軽く調べてみましたが、確かにこれが今できる中では一番の方法のようですね。

……ええ。はい。これで行きましょう。僕も最速でナナの安全を確保できるならそうしたい。いいかい。ナナ？

455：ナナ

もちろんですっ。ナナはご主人さまのペットです。ペットはご主人さまに従います

456：異世界転移者

ありがとうナナ。なら一つ約束してくれ。僕はこれから探索者になって君は使い魔になるけど、もしダンジョンで危険な目にあつたら、僕よりもまず自分が生き延びることを優先してくれ。

457：ナナ

そんな……っ!? 駄目です！ナナは命に代えてもご主人さまを守

ります！

458：異世界転移者

僕にとつてはナナの方が大事だよ。ナナはいい子だから分かってくれるね。返事は？

459：ナナ

くうん……はい。わかりましたご主人さま

460：名無しの探索者

どうやら話はまとまったようだね。

うんよかつた善哉素晴らしいよ。ああ探索者ライセンスの取得は京都アカデミーで出来るから、早くしたければ今から二人で行ってみるといい。時は金なり賽は投げられた善は急げだオセアニアでは常識だよ

461：異世界転移者

はいそうさせていただきます。

そういえばですが、残りの理由の三つ目というのは結局何なんですか？

462：名無しの探索者

ああうん。そうだねえ……いや、これはいずれ自然と分かる事だ。どのみち既に君の心は決まったのだから、後のお楽しみにしておこうか。

では行くといい行きたまえいつてらっしやいいタッチ。私はキミ達がスレに戻るまで報告を楽しみに待っているとするよ

463：異世界転移者

そうですね。

ここまで貴重なアドバイスをどうもありがとうございます。あ

あなたが何を考えているのかは分かりませんが、あなたの言葉のおかげ  
でいくつかの問題の解決法が決まりました。感謝します

464：異世界転移者

他のスレ民の皆さんもありがとうございます。今どのくらいの方  
が残っているのかは分かりませんが、報告は探索者ライセンス取得な  
ど諸々が一段落した時にあらためてしますのでしばらくお待ちくだ  
さい

465：異世界転移者

では行つてきます。……じゃあナナも行こうか

466：ナナ

はいご主人さま。いつてきますスレ民さん

467：名無しの探索者

468：名無しの探索者

469：名無しの探索者

470：名無しの探索者

471：名無しの探索者

<rb>。 ) チラ

</rb>><rp>></rp>></rt>>id:r471e</rt  
><rp>></rp>></ruby>

472：名無しの探索者

ちくわだーいみよーじーん!!

473：名無しの探索者

反応無し。奴は去ったか……

474：名無しの探索者

そしてイツチ達も行ってしまった

475：名無しの探索者

いやいやいやいやどうするよやっぱSランクに目をつけられてたじねえかよおおお  
!?!?!

476：名無しの探索者

落ち着きなさい探索者はいつもクールにでしゅよ

477：名無しの探索者

>>476

うんその通りだからまずお前も落ち着け

478：名無しの探索者

あーくっそ。結局ヤツにビビって一言も喋れんかった

479：名無しの探索者

ワイもや。イツチがあ的人格破綻者の口車に乗るのを止められんかった……

480：名無しの探索者

仕方ないよ。だってあれ《博痴》だろ

481：名無しの探索者

心を読んだテレパスが発狂したガチのサイコに画面越しでも接触したらどうなるか分からんしな

482：名無しの探索者

>>481

発狂する前の最期の言葉が『いっぱいいるけどひとりもない』『みんなちがうみんなおなじ』だっけ。意味はわからんが、まあSランクはそもそも存在自体が意味不明やし

483：名無しの探索者

にしても次にヤツがスレに現れたらせめてイツチには手を出すなとガツンと言ってやらなくちやな

484：名無しの探索者

せやな。確かに色んな意味でヤバいけど、だからこそワイらがイチとナナちゃんを守るんや

485：名無しの探索者

そやそや

486：名無しの探索者

その通り

487：名無しの探索者

ワイ怖いけど頑張る。(ゝゝゝ\*)

488：名無しの探索者

Sランクなんかには負けない！（キリッ

489：名無しの探索者

おやおや頼もしいね健気だねえ。スレ民からここまで愛されるとは素晴らしい。愛嬌か人徳か関わった者を惹き付ける彼らはきつとこれから色々な人々やモンスターと出会い言葉を交わし絆を紡ぎ主張をぶつけ力を比べ命すら取り合う熱く激しく感動的で泣いて笑って怒り絶望し希望を抱き誰も私も見つた事のないような冒険をするん



だろうねえ。それを想像するだけで嗚呼本当に、脳味噌がキユンとするよ

490：名無しの探索者  
ヒエツ

491：名無しの探索者  
【悲報】Sランクまだいた

492：名無しの探索者  
どどどないする（（；。∩（（ガクガクブルブル

493：名無しの探索者  
ほらガツンと言えやワイ以外の誰か！

494：名無しの探索者  
Sランクなんかに負けない！（キリツ）っ言ってた>>488 出番  
ですよー！

495：名無しの探索者  
ふっふっふ。ここはお前らに出番を譲ってやる。さあカツコ良く  
ビシツと言うがいい骨は拾うから（譲り合いの心

496：名無しの探索者  
念仏は不承この寺生まれワイがあげるから安心して逝ってこい（仏  
の心

497：名無しの探索者  
落ち着けよスレ民！ たったひとつだけ策はある！

498：名無しの探索者

はっ！ま……まさか！

499：名無しの探索者

逃げるんだよオオオーーツε≡≡へ（、凵、）ノ

500：名無しの探索者

うわーっやっぱりそうだったアアンくく

## その⑤『ペットと出かけよう』

551：異世界転移者

お待たせしました皆さん。朝ぶりですね

各手続きが一段落したのでひとまず報告したいと思います

552：名無しの探索者

ド。(ジ)

553：名無しの探索者

キヨロ。(ω・||・ω・)○キヨロ

554：名無しの探索者

気配無し。異常無し。よしヤツはいないな

555：名無しの探索者

と見せかけてか〜ら〜の〜?

556：名無しの探索者

>>>555

やめろ(真顔)

557：名無しの探索者

>>>555

シャレにならんからマジで

558：名無しの探索者

安全確認よーしっ。みんな集まれ☆

559：名無しの探索者

確認班サンクス。イツチ朝ぶり

560 : 名無しの探索者

ぶりく(。▽。)

561 : 名無しの探索者

朝の終わり方がアレやったから心配したでイツチく

562 : 名無しの探索者

一段落つてことは手続きは何事も無く終わった感じ？

563 : 異世界転移者

はい。色々ありましたけど無事に僕の探索者ライセンス取得もナナの使い魔申請も完了しました

今は京都アカデミーの食堂で三人で昼食をとっている所ですよ

564 : 名無しの探索者

おくよかったやん

565 : 名無しの探索者

心配で夜しか寝られなかったけどワイほっと一息(\*、ω、\*) 〓

3

566 : 名無しの探索者

ん？ 三人？

567 : 名無しの探索者

イツチとナナちゃんと……誰？

568 : 名無しの探索者

ワイのドツペルゲンガーかな

569：名無しの探索者  
いや俺の分身体だろ

570：名無しの探索者

>>>568

>>>569

毎回自分だと主張してくる謎の根拠はなんなんだよww

571：異世界転移者

ここまでお世話になった探索者の人です。右も左も分からない僕たちに色々教えてくれた親切な人ですよ

572：名無しの探索者

あく確かにイツチ達だけじゃよく分からんもんな

573：名無しの探索者

親切な人に助けてもらえたならよかったやん

574：名無しの探索者

男？ ねえそれ男？

575：名無しの探索者

ナナちゃんに悪い虫が近づくのは我ら親衛隊が許さんぞ（#、皿）

576：名無しの探索者

>>>575

いつの間に変な集団が出来てる件ww

577：名無しの探索者

ヤリチンチャラ男は親切な顔して近づいてきて油断した所で女を

奪っていくんやで。ワイはそれで彼女寝盗られました

578：異世界転移者

僕より少し年下くらいの子の女の人ですよ。悪い人では無さそうなの  
で安心してください

579：名無しの探索者

ほう女（ピクツ

580：名無しの探索者

女とな（ピククツ

581：名無しの探索者

21のイツチよりちよい下となると19か20あたりかね

582：名無しの探索者

おつとここに来て新ヒロイン登場か!?

583：名無しの探索者

果たして美人系か可愛い系か……（面食い

584：名無しの探索者

おいおい大事なのは巨乳か否かだろ（おっぱい星人

585：名無しの探索者

何を言ってるか重要なのは中身。つまりSかMかだ！（M男

586：名無しの探索者

そこんとこ詳細はよ

587：名無しの探索者



でも興味深い話を聞かせてくれ

597：名無しの探索者

はい《Sプロトコル》発動——!!!!

598：名無しの探索者

うおおおおお来やがったなッ!?

599：名無しの探索者

そんな気はしてた！ してたけどさあ!?

600：名無しの探索者

ぬるつと気軽に来てんじゃねえよ! 俺達パンピーなの！ お前からみたいになSAN値バグってないの！ やばいのに遭遇したら普通に滅るの!!

601：名無しの探索者

おおおおおう上等だよここここちとら朝は逃げたがもう逃げねえ！ ナナちゃんを怖がらせるようならワイら親衛隊が相手になるで!! (o>u<) = O

602：名無しの探索者

おうやってやるぜい！ 親衛隊を代表して>>>601がな！

603：名無しの探索者

ナナちゃんを守るためならたとえ命を散らすことになるうとも躊躇わんで！ >>>601はな！

604：名無しの探索者

最後の強襲をかける>>>601  
スレ民達が闇の中に恐怖を見た時、親衛隊の企みが>>>601を包



む

605：名無しの探索者

次回『>>601散る』君は生きのびることができるか

606：名無しの探索者

あれこれワイ謀られとる（・ω・）？

607：異世界転移者

あなたも朝ぶりですね。あなたのアドバイスもあつて公的にもナノの安全を確保できました。ありがとうございます

608：名無しの探索者

いやいや礼などいらさないよ。むしろ私が感謝しなければ。ナナ君を怖がらせてしまったからブロックされてしまうのではと思っていたからねえ

609：異世界転移者

たしかにそのことについては正直思う所はあります。ですが、あなたの言葉が役に立ったのは事実ですし、なにより希少な同じダンジョンマスターとの繋がりをもっておきたいですからね。Sランクの《博痴》さん？

610：はくつち

何か勘違いしてないか？ 私は《はくつち》だ。《博痴》じゃないよ

611：名無しの探索者

嘘つけ!?

612：名無しの探索者

はいダウトおおお!!

613：名無しの探索者

ちよつと可愛くしたコテハン付けても騙されねえよ!!（＃、＼、  
ノ

614：名無しの探索者

イツチー！ はよブロック！ イツチとナナちゃんとワイらの  
ためにブロックかけてー!!（切実

615：はくつち

おやおやいやはやなんとまあ落ち着いてくれよスレ民諸君。私と  
しても前回ののようにナナ君を怖がらせるつもりはないんだ。その証  
に今回は、私がまた興奮し過ぎてしまっても止めることのできる知り  
合いをここに呼んでいるよ

616：名無しの探索者

知り合い？

617：名無しの探索者

いやいやSランクを止められる奴とかいるわけないやん。……い  
ないよな？

618：名無しの探索者

自分何だかヤベエ予感がしてきたのですが

619：名無しの探索者

やめてよこれ以上何が来るってんだよお（（； A、（（

620：666

えつと……皆さまこんにちわ。あの、これでいいですか？ わたし  
の言葉はちゃんと入力されてますか？

621：名無しの探索者

え誰？

622：名無しの探索者

どんなバケモンが来るかとビビってたらず想外に腰が低いのが来たんだけど

623：名無しの探索者

てかなんだよその厨二臭プンプンのコテハンww

624：名無しの探索者

なんだただの痛い厨二か（艸）プツ

625：名無しの探索者

しかもちゃんとレスできてるかも分かってないとかポンコツかよww

626：はくつち

ああ彼女は機械類の操作が苦手だね。いわゆる機械オンチというやつなんだ大目に見てくれないかな

君も安心してくれ。見ての通り音声入力はちゃんとできているとも

627：666

ふう……よかったです。

ここにアクセスするだけでも2時間以上かかっちゃいましたから、一時はどうなることかと思いました。

これもきつと、困っている者達を助けよという主の思し召しですね。《聖邪》と呼ばれる罪深き身ですが、あなた方の助けになれるよう尽くさせていただきます

628 : 名無しの探索者

629 : 名無しの探索者

630 : 名無しの探索者

631 : 名無しの探索者

(。▽。)

632 : 666

あ、あれっ? あの……皆さま。どうかしましたか? なんていきなり黙っちゃったんですか? わたし何かやっちゃいました?

633 : はくっち

なんともいやはやれやれだ。コテハンを付けているのに通り名を名乗っては意味がないじゃあないか

634 : 666

ふあっ!! あっ、そうですよね。わたしっいたらっい……皆さまが呆れて言葉を無くすのも無理はないですね

635 : 名無しの探索者

アツハイ

636 : 名無しの探索者

ソナナコトナイヨ

637 : 名無しの探索者

キニシテナイヨ

638：名無しの探索者

いろいろあったけどわたしはげんきですよー。(。ω。)

639：名無しの探索者

アカンこいつらキャパオーバーで思考がフリーズしてやがる

640：名無しの探索者

まあ俺らみたいないなある程度耐性ある上位ランクはともかく、他の奴らにはSランクがダブルでそれも虐殺シスターの《聖邪》とか精神的にキツ過ぎるわな

641：名無しの探索者

そのうちスレ民は考えるのをやめた

642：はくっち

彼女を皆がつつがなく受け入れてくれたようだなによりだよ。

さてイッチ。横から君の話を切る形になってすまなかつたね。さあ再開しようか聞かせて教えて楽しませてくれ。私の脳味噌は待ちきれなくて疼いているんだよ

643：666

万が一の時はわたしが博……はくっちさんを止めますから、安心して進めてください

644：異世界転移者

666さん初めまして。お気遣いありがとうございます。ではその時は頼みますね。

では皆さんあらためて、ここまでの経緯をお話します。

朝、スレから抜けた僕とナナは軽く身支度などを済ませてからアパートを出ました。

念のため使い魔登録をするまではモンスターであるとバレないよ

うナナには犬耳を隠す帽子を被ってもらい、京都市中央部にあるという京都探検者アカデミーに二人で向かいました。

こつちの世界の市内を歩くのは昨日から二回目ですが、やっぱり元居た世界の見慣れた街並みとほとんど同じですね。それでもよく眺めてみると、店先に『探検用品各種取り揃えております』『ただいま武器全品割引セール開催中』『魔導書ネクラノミカン入荷しました』などダンジョン関連ののぼりや看板やあちこちにあり、見慣れた風景のようでも確かに違う世界なんだと改めて実感しました

ナナなんかは犬の頃も含めて都会は初めてですから、物珍しそうにキョロキョロしてましたよ。それで気になった物があつたら『ご主人さまご主人さま。あれは何ですか?』って聞いてくるんです。僕はそのたびに色々教えてあげるんですけど、それを大きな目をキラキラさせて聞くナナと一緒に歩いているだけで、すごく幸せでそして懐かしい気持ちになりましたね

#### 645：名無しの探検者

ああ、イッチがナナちゃんを連れて歩くのは犬だった時以来になるんやね

646：名無しの探索者

そりや懐かしくもなるか

647：名無しの探索者

一時は死に別れた犬と飼い主がまた仲良くお散歩かあ。……自分で言っていてちよつとウルつときたわ。(・ω・)

648：名無しの探索者

>>>647

ワイも。動物ものは涙腺にクるよねえ

649：名無しの探索者

朝の終わりがあんなやったから、イツチもナナちゃんも楽しそうだよかったわ

650：はくつち

いやまったくだね。私も元気の無かったナナ君が楽しげにしている嬉しいかぎりだよ

651：名無しの探索者

>>>650

(# 3 )

652：名無しの探索者

>>>651

やめろそもそもそうしたのお前だとワイも思ったけどSランクにツツコンだらあかん！

653：名無しの探索者

>>>651

どうだろうどう落ち着けく落ち着けく気持ちは分かるけど下手に刺激したらどうなるかわからんぞく

654：名無しの探索者

マッドサイエンティストの公開人体実験か虐殺シスターの虐殺シヨーか……うーんどうあがいても絶望

655：はくつち

おやおや誤解があるようだね。言っておくが私は他人を使った人体実験などしないよ

656：666

あの、わたしもそう軽々しく虐殺は行いませんよ？

657：名無しの探索者

とおっしゃってますが

658：名無しの探索者

はははまたまた御冗談を

659：名無しの探索者

猫被ってんじゃねえよ人格破綻者共め

660：はくつち

嘘ではないよ。この私が人体実験なんて気持ちいい事を他人に任せるなんて勿体無いまねをするものか。実験材料は常にこの私自身。効果も副作用も自分の身体で確かめ感じ味わってこそ脳味噌が気持ちよくなれるんだよ

661：666

主に誓って、わたしが虐殺をするのはそれが必要な時だけです。そ



れしか方法が無いとならば何時でも何処でも誰であろうとも虐殺しますが、幸い今はその必要はありませんから安心してください

662：名無しの探索者

アツハイ（二回目）

663：名無しの探索者

アハハソウデスカー（脳内フリーズ

664：名無しの探索者

ワカリマシター（考えるのをやめた

665：名無しの探索者

だからツツコむなと言うたろうに……ツ!!

666：名無しの探索者

Sランクから正気の答えが返ってくるでも思ったのか？

667：名無しの探索者

そしてSANチェックからの思考停止定期

668：名無しの探索者

ツツコまなければやられなかったのに！

669：名無しの探索者

悲しい事件だったな。さ、ワイらは冥福を祈りつつイツチの話の聞こうやないか

670：名無しの探索者

せやな。Sのナチュラル狂気を浴びた後は癒しが欲しいわ。イツチというわけで続きよろ

いやあ、なんかようやく皆さんがSランクを怖がる気持ちが少しは分かってきましたよ。なるほどこれは強烈ですね。

さて、そうして街の中を歩いてた僕たちでしたが、そんな和やかな時間は唐突に中断させられました。きっかけは僕たちに背後からかけられた叫び声で、それは切羽詰まった調子でこう言っていました。



「わー!!? その二人逃げてー!!」

不意に背後から響いたその声に振り向いた僕の視界に映ったのは、今まさにこちらに突進してくる巨大な猫だった。

ぱつと見でも1m超え。虎かライオンのような大きさのそれはそのぎらついた双眸で前方に立つ僕を捉え、障害物と判断したのか唸り声を上げて飛びかかってきた。

「ご主人さま!?!」

「うひゃー!!? ちょっとやめて駄目止まって使い魔が暴走して一般人を傷つけたとか一発でライセンス停止になっちゃうからああああああ!!」

動揺したナナと誰かの悲鳴が耳に届くも、僕は突然の事に思考が停止する。何が起こったのか咄嗟に判断できず、迫る大猫の鋭い爪が僕の肌を引き裂く——刹那、停止した思考ではなく『本能』が身体を動かした。

「——っ!」

反射的に跳ね上がる僕の両腕、開いた掌の軽く曲げた五指が、絡みつくように大猫の毛皮に埋まり

「ニャうっ!?! ニャニャっ……うニャ〜ン♡」

そして僕は、全力でその巨体を撫でまわしていた。

ワシヤワシヤワシヤなでなでゴロゴロゴロにゃくん

「大丈夫ですかご主人——って何してるんですかご主人様ー!!?」

「……はっ!?! 猫ちゃんが近づいてきたからついやってしまった」

目を丸くしたナナのツツコミではつと我に戻る。

気が付いたら身体が勝手に動いていた。これはそう、本能だ。モフモフの動物が来たらとりあえず愛でずにいられないという——ケモナーの本能だ！

撫でる時は決して強引にはいけない。じっくりゆっくりソフトな力加減で。顔まわりは人差し指でゆつくりと、両足は付け根から足先まで撫で下ろすようにさすり、そして背中では頭のとっぺんから尻尾まで毛並みに沿って掌全体で軽く撫でれば

「うにゃあ〜ぐろ〜ぐろ〜ぐろ〜（||、ω、||）」

牙を剥き出しにしていた顔をふにゃんとさせて喉をならしているその姿にはもうさつきまでの獯猛さは無い。

野良猫や猫カフェで長年鍛え上げた撫でテクは、荒ぶる巨大猫を鎮め、ふにゃふにゃの骨抜き状態にしたのだった。

た、助かった……。



いやあケモナーでなければ死んでましたね

672：名無しの探索者

ケモナーすげえな!?

673：名無しの探索者

これが噂の撫でポか！ ↑違う。……のか？

674：名無しの探索者

即落ちニコマとはたまげたなあww

675：名無しの探索者

大猫「ケモナーには勝てなかったよ……（ビクンビクン）」

676：名無しの探索者

いやいやいやそんなのつてある（；。D。）エエ？

677：名無しの探索者

勝手に体が動いて迎撃ってバトルマンガじゃあるまいし

678：名無しの探索者

いやまあ出来ない事は無いで。ベテランや上位ランクの奴ならばちぼちやれる奴はいるわ

679：名無しの探索者

動きを意識じゃなく文字通り体に叩き込めば可能。まあ何度も繰り返さにやならんが、一度身体が動きを覚えれば意外と勝手に動いてくれるもんだぜ

680：名無しの探索者

なに、お前らももう一つ上のステージに上がれば分かるようになるさ。待ってるぜ（Aランクワイが超上から目線でお送りします

681：名無しの探索者

>>>680

野郎に待たれてても嬉しくない定期

にしても身体が反射的に撫で回しちゃうとかイッチ今までどんだけ撫でてきたんだよww

682：異世界転移者

そうですね。とりあえず動物を見つけて撫でられそうなら撫でてきたので1000匹は超えてると思いますよ。

そんな僕でもさすがに大猫を撫でるのは初めてでしたが、いやあ気持ち良かったですね。毛並みの豊かさはもちろんですけど、なんと言ってもサイズが桁違いですから、両手どころか腕を回して抱き着くみたいに撫でられるのもう最高でしたよ

683：名無しの探索者

あそれはワイも撫でてみた〜い

684：名無しの探索者

モッフモッフ系のモンスターを触るのは気持ちいいよね〜（＾＾）

685：名無しの探索者

ケモナーワイ。イッチの撫でレポを見てムラつとしたので使い魔の化け猫を撫で直し中

686：名無しの探索者

おいおいイッチ〜。イッチにはナナちゃんがいるやろ〜。なのに他の奴を撫でてええんか〜？

687：異世界転移者

まあそう思いますよね……ええ実際案の定でした。



「ご主人さま！　ななななんでそのメス猫を撫でてるんですかっ!!」  
「つとナナ、これは何と言うかこう身体が勝手にね……」

襲われた僕を心配する表情から一転、形の良い眉を吊り上げて睨んでくるナナ。

あ、これは不味いやつだ。額から嫌な汗が流れるのを感じた僕は、すぐさま大猫から両手を離そうとする……するんだけど……ッ

「勝手について何ですか！　ご主人の意思じゃないというなら今すぐ止めてください!」

「ああうんそうだね。止めないと……うん止めないとね……」  
「そう言いながらなんで撫で続けてるんですかー!?!」

ごめん……だってこれ凄く気持ちいいんだ……っ!  
触れれば手首まで埋まり掌をモッフッと包んでくれる豊かな柔毛。

その下の肌は程好い弾力  
があつて、なにより体の大きさが段違いだから撫で甲斐がありすぎ

る。

だから頭では今すぐやめなきやとは思うけど、撫でるこの手が離せない止まらない。

うわあああ〜ずつとこれ撫でてたいなあ〜。

「うにや〜ふにや〜（〓、〓、〓）」

「がるるるるっ！ そのメス猫も離れなさいっ!! ご主人さまに撫でられていいのはナナだけですよっ!」

ついには僕の腕の中で喉を鳴らす大猫まで威嚇しだしたナナ。

ああ、そういえばナナって僕が散歩中に野良猫を見つけて撫でてた時 aussi 思いきり威嚇してたなあ。あと他の動物の臭いをつけてきても不機嫌になるんだよね。そういう時は決まっっていつもよりしつこく身体を擦りつけたたり舐めてきたりして自分の臭いで上書きしようとしてくるんだよねえ。いやあ懐かしいなあ。

「むーっ。ナナは怒ってるのに何でほっこりしてるんですかご主人さまー!」

「ごめん。ちよつと昔を思い出してね。うん、いつもの元気な表情もいいけど怒った顔も可愛いよナナ」

「わふっ!?! いっ、いきなり何言ってるんですかっ。そんなので誤魔化されるナナじゃないですよお……くうん」



なんて言いながら最後に頬を緩ませてるナナは凄く可愛かったです

688：名無しの探索者

焼きもちナナちゃん可愛ええ過ぎる件ww

689：名無しの探索者

うつはくく頬をぷくつと膨らませてるナナちゃんを想像しただけで心がびよんびよんするんじや〜

690：名無しの探索者

これがご主人様が大好きだからこそって思うともう……もうっ（\*  
≧▽≦）ツカー

691：名無しの探索者

しかも犬の頃から焼きもち焼きとかつ。う〜あ〜尊過ぎて転げ  
回らざるをえぬ〜ゴロゴロ

692：名無しの探索者

親衛隊一同もナナちゃんの可愛さに床ゴロゴロ中

693：名無しの探索者

にしてもイツチも悪いやつやなく。ナナちゃんがいるのに他の奴  
に手を出すなんてなく（ニチャア

694：名無しの探索者

これはナナちゃんが怒るのも無理無いわ〜

695：名無しの探索者

イツチさいてー（――ムー）

696：名無しの探索者

あ〜思い出す〜。付き合ってた彼女がヤリチンチャラ男と浮気  
デートしてたのを目撃した時を思い出す〜。あん時のワイと同じ  
シヨックをナナちゃんは受けとるわけかあ

697：名無しの探索者

失望しますたイツチのファン止めます

698：名無しの探索者

いや〜でも正直、同じケモナーとしてはイツチの気持ちに分からな  
いでもない

699：名無しの探索者

『撫でられそうならとりあえず撫でる』それ超分かる（\*。▽。）ウン  
ウン

700：名無しの探索者

ぶつちやけケモナーの本能だよね〜

701：はくつち

ケモナーではないが私も似たような覚えはあるよ。興味深い未知のものを見つけると、理性よりもまず本能で観察し解析し解剖したくなるよねえ。うんうん分かるとも

702：666

えっと、それは何か違うと思いますよ……。

イツチさん。猫さんを撫でる気持ちよさはわたしも分かりますが、でもナナさんがないがしろにするような真似はいけません。冒涇とまではいきませんが、あなたを慕う女の子を悲しませるのは罪ですよ

703：名無しの探索者

イツチ謝罪しろおおお!!?

704：名無しの探索者

今すぐ土下座！ 死にたくなければ土下座をするんじゃない!!

705：名無しの探索者

虐殺される前に早くううう!!

706：名無しの探索者

虐殺シスターが怒ってるよお……イツチが虐殺されちゃうよお



…っ( ) ; ㇏( ) ガクガクブルブル

707 : 名無しの探索者

お慈悲をー！ お慈悲をどうかイッチにいいい！

708 : 異世界転移者

ええっ!? 僕いま命の危機なんですか!?

709 : 666

ちっ、違いますよ!?! さっきのはこう、ニュアンス的には『めっ』っ  
という感じですからねっ。小さい子供を軽く窘めるような物なので  
怒ってなんていませんよ!!

710 : 異世界転移者

ああ、ならよかったです。

はい。僕もナナを傷つけるような事はもうしたくないので肝に命  
じます

711 : 名無しの探索者

ふいゝ助かったあ( ; ㇏、 ) ㇏

712 : 名無しの探索者

危うくスレが虐殺実況スレになるとこやったな

713 : 666

あの、皆さま? 誤解されるような言い方をしたわたしが悪いとは  
いえ、そこまで怖がらなくてもいいんですよ?

先ほども言った通り、わたしは無益な殺生も理由無き虐殺もしませ  
んから。主に誓って、です

714 : 名無しの探索者

それってつまり決してやらない訳じゃなくて殺るときや殺るって  
事じゃ……

715：名無しの探索者

>>714

だからシーシー!!

716：名無しの探索者

>>714

ワイも思ったしスレ民心の中で総ツツコミしたろうけど口に出し  
ちやらめえええ!!

717：名無しの探索者

イツチはよ進めてー!

718：名無しの探索者

これ以上ヤバイ事になる前に早く!

719：異世界転移者

えーと、はい。では続けますね。

プンプンしてるナナは可愛かったんですが、さすがにこのままでは  
ナナに悪いので、名残惜しかったですけど僕は大猫を撫でてるのを止  
めて手を離しました。

それであらためて、この大猫は何なのだろうかとナナと一緒に首を  
かしげていた所に、あの人は現れました。

こういかにも慌てた様子で、息を切らせて僕たちに駆け寄ってきて



「だだ大丈夫!」

そう問いかけてきたのは、巫女装束を現代風にアレンジしたような  
服装の女の人でした。

年は僕より少し下、たぶん18か19あたりですね。明るい茶髪に染めた髪を伸ばした、快活そうな雰囲気のちよつとギャルっぽい娘でした。

その娘は僕とナナの前で勢い良く立ち止まって

「怪我は無い？ おにーさんと——うわっスゴイかわいい子ちゃん!」

心配げな目でそう問いかけた後、ナナを見て目を丸くしました。

「うっわ可愛い〜! おおっ、ちっちゃいのに胸スゴツ!? その服コスプレ? ちよー似合ってるし可愛過ぎかよっ」

「きやうっ!?! ぐ、ご主人さまあ……」

と今度は興奮気味のテンションでナナを誉めまくります。ギャルのいきなりぐいぐい来るノリにナナはびっくりしたのか、助けを求めるように僕に身を寄せてきました。

「えっと、君は……?」

「はっ!? だめだめアタシったらつい……えっと、怪我とか無い? 大丈夫だった?」

「え、あ、うん。僕は特に何ともないよ。ナナはどう?」

「ナナも大丈夫ですよ」

「ホントに? おにーさん何か目が死んでるような感じだけど? ショックで精神がヤバくなっていたりしてないの?」

「あ、これは元々です」

「そっかーなら大丈夫かってそっちのがヤバくね!」



表情がコロコロ変わって見てて面白い娘でしたね

720：名無しの探索者

【悲報】 やっぱりイッチの目は死んでいた

721：名無しの探索者

『あ、これは元々です』のヤバさよww

722：名無しの探索者

自殺者メンタルは伊達じゃない！ 思い知ったか巫女ギャル！

723：名無しの探索者

>>722

なぜお前がドヤるw

724：名無しの探索者

新ヒロインは巫女でギャル？ 悪くないやん

725：名無しの探索者

日本古来の伝統的な巫女服に最新のギャルを合わせるとか……ワイ的にベストマッチ（o^\_^）b！

726：名無しの探索者

ん？なんかワイこのギャル知ってるような気がするで？

727：名無しの探索者

あ、俺も。なんかの話で聞いたことあるような……

728：名無しの探索者

え何？ この巫女ギャル有名な人なん？

729：異世界転移者

それから、僕達が何事もなかったと知るとその娘はバツと勢い良く頭を下げて



「ごめんなさいっ!!」

大きな声で、本当に申し訳なさそうに謝ってきました。

「うちのバカ猫が勝手に飛び出しちゃって……もうコイツったらウチの使い魔なのに全然言うこと聞かなくてマジありえないっというか

……それでおにーさん達にちよっかいかけて危険な目に合わせちやつて……ほんつとーにすみませんでした!」

それはもう誠心誠意平身低頭という感じで、やられたこっちが逆に申し訳なくなるくらいで

「いやあの、そんなに謝らなくてもいいよ。僕もナナも怪我は無かつたんだし……」

「でも危険な目に合わせちやつたのは事実だしつ。てゆーかへたしたら大怪我しちやつたかもしれないし……ああもうホントごめんなさいつ!!!」

僕が宥めようとしてもこの娘はなおも謝り続け、それから結局、止まるまでに10分以上経ってしまいました。

ようやく謝るのを止めた彼女でしたが、今度はまだ僕の傍から離れていなかった大猫に怒りのこもった目を向けて

「アンタもいい加減離れなつて! おにーさんがメーワクしてるでしよ!」

「そつ、そうですよ! どの馬の骨かも分からないメス猫はご主人さまから離れてください!」

そう形の良い眉を吊り上げ叱りますが、大猫はどこ吹く風という表情で、連れて声を上げたナナまで無視して僕にその柔らかな身体をスリスリと擦り付けてきました。うわあ、気持ちいいなあ。

「あの、別に僕はこのままでも……」

「ご主人さま?」

「あ、いえ何でもないです」

ナナ顔が怖いよ。

するとついにナナはいつまでも離れようとしなない大猫にその手を伸ばし、

「がうっ!! こうなつたら力尽くです。早く離れなさいーい!」

と無理やり押し退けようとはしますが、大猫は鬱陶しそうにその尻尾を鞭のように振るって、

「きやうんつ!」

なんとナナの顔面をベシツと叩きました。

「わー何やってんのこのバカ猫ー!!?」

「ナナ!? だいじょ……あ」

ナナと彼女の悲鳴が上がり、僕は慌ててナナに目を向けて——その頭から、帽子がポトリと落ちるのを見てしまいました。

それはナナのイヌミミを隠しておくためのもので、使い魔登録の前にナナがモンスターであるとう方が一バレないようにする大事な物であるわけでした。

「あああごめんねキミ大丈夫!? このバカ猫がよくも……つて、あれ? その、頭に付いてるのって……」

そう、ナナのイヌミミは彼女にバツチリ目撃されてしまったのです。

「いつ、イヌミミ……!!?」



目を丸くして仰天するあの娘の表情を見て僕は思いましたね。どうしようって

730：名無しの探索者

いやほんとどーすんだよコレ!Σ(?□?;) )

その⑥ 『探索者アカデミーに行こう』

731 : 名無しの探索者

【悲報】 ナナちゃん早速バレる

732 : 名無しの探索者

おいおーい!?

733 : 名無しの探索者

うっそやろww

734 : 名無しの探索者

やりやがった……やりやがったな猫ちゃーん!!!!

735 : 名無しの探索者

まさに畜生ww

736 : 名無しの探索者

いやいや草生やしてる場合やないやろ(・▽・<rb>—(サア  
</rb>><rp>( <</rp>><rt>id:r736e</rt  
><rp>< </rp>></ruby>

737 : 名無しの探索者

これってもしかしてマズいやつ?

738 : 名無しの探索者

実際かなりマズいで。詳しくは(・ω・)っ>>436

739 : 名無しの探索者

>>738

おくサンクスって博痴のレスじゃねえかよ糞があああ!?

740：名無しの探索者

はいSANチエツク入りま〜す♪

741：名無しの探索者

(σ、D、) σアヒヤヒヤヒヤヒヤ

742：名無しの探索者

いや遊んでる場合やないやろナナちゃんのピンチやで!?

743：名無しの探索者

ん〜でも使い魔になれたってさっきイツチ言ってたし何とかなっ  
たんじやね(ーωー)

744：名無しの探索者

>>743

それは分かってても言わない約束でしょおとつつあん

745：名無しの探索者

>>743

あなた嫌いです(見下げ果てた目

746：名無しの探索者

いやならこのピンチをどうやって切り抜けたんよ?

747：名無しの探索者

というわけで教えてイツチー!

748：異世界転移者

スレ民さん達も動揺してますね。はい、僕もあの時は本当にどうし  
ようかと思いましたよ。

正直ナナを連れて今すぐ逃げるか、でなければ口封じをしなければ



なんて考えましたね。

けど、僕が何か行動を起こすより先に、彼女が動いていました。

◆◆

早く、そして速い。戦いの心得の無い僕でも分かる、きちんとした訓練を受けた者の動きで、彼女はナナの懐に飛び込み、そして

「かつわいいくくくっ!!」

「——は?」

「——ふえ?」

高らかに響くのは、まったく予想外のセリフ。

思わずポカンとする僕とナナ。一方それを叫んだ彼女は大きく開いた目を輝かせて

「うっわヤバ超可愛いじゃんそれ〜! コスプレ? どこで買ったの? そのイヌミミのアクセサリー超似合ってるしっ」

どうやらナナのイヌミミを作り物だと思っっているらしい。

これはチャンスだ。僕は素早くナナに目配せして、ナナも小さく頷き

「そっそうなんですよ! これはご主人さまがナナにプレゼントしてくれたお気に入りアクセサリーです!」

「ナナに似合うと思って送ったんだ。イメージにぴったりだからね」  
「うんうんマジでピッタリ! おにーさん良いセンスしてんじやんっ」

「ヤツバ」「可愛すぎかよ」と歓声を上げながら何度も頷く彼女。

咄嗟の誤魔化しだが上手くいったようだ。

ふう……。僕とナナは揃ってホッと息を吐いた。

◆◆

いやあ、あの時はさすがにどうなる事かと思いましたね

749 : 名無しの探索者

はいセーラーフ!

750 : 名無しの探索者

あつぶねー！？

751：名無しの探索者

巫女ギャルがええ感じに勘違いしてくれて助かったあ…ε||（；  
D、）

752：名無しの探索者

ホント一時はどうなることかと…

753：名無しの探索者

これはきつとワイのロリの神への祈りが《届いたからやな

754：名無しの探索者

>>753

なんだその邪教ww

755：名無しの探索者

いや二人の機転だろ。

イツチとナナちゃんナイスコンビネーション（＾＾）d

756：名無しの探索者

まさに飼い主とペットの阿吽の呼吸。さすが固い絆で結ばれてる  
だけあるね

757：名無しの探索者

ワイとしてはさりと出た『口封じ』とかいう不穩ワードが気にな  
るんやけど…

758：名無しの探索者

>>757

ま、まあ大事なペットを守るためやし…（目そらし

759：名無しの探索者

>>757

ナナちゃんが絡むと何やらかすか分からんところあるよねイッチ

760：異世界転移者

飼い主がペットを守るのは当たり前だと思いますけど。

でもナナが絡むと我を忘れてしまうのは僕だけではないみたいですよ



なんとか間一髪で誤魔化せたことに内心安堵する。そんな僕に、彼女はニヨニヨと揶揄うような笑みを浮かべて言った。

「自分の彼女にこんな着けさせるなんて、おにーさんもやるじゃん」  
「え?」

「かかか彼女お!?!」

その言葉に真っ先に反応したのはナナ。ナナは顔を真っ赤にして耳をぴんと立てて

「ちちちち違いますよ!?! ナナはご主人さまのかか彼女なんかじゃないですよ!! いや別にそれが嫌っていうんじやなくてそんなの畏れおおいというかなんというか……っ」

「うっわっわ照れてる姿もマジやばいっ! ナナちゃん可愛すぎっ」

「きやつ!?! なっ何でナナに抱き着くんですかあ!?!」

「いやー無理。無理だわーこれはハグするっきゃないわー。てうわっ!?! なにこの肌すべすべプルプルじゃん羨ましく。抱き心地サイコー♪ あゝこんな彼女ウチも欲しいな」

「ご、ご主人さまあゝ」

ぎゅっと抱きつかれ頬擦りまでされてしまうナナ。困ったようにアワアワとする表情は可愛らしいけど、さすがに助けを求められたら放ってはおけない。

「盛り上がっているとこ悪いけど、ナナは彼女じゃないよ」

「そつそうです！ ナナはご主人さまのかつ、彼女じゃないですよっ  
二人で否定するも、彼女は更にその口元をニヨニヨさせて

「いやいや誤魔化さなくってもいいってばく。そんな仲良さそうにし  
てて付き合ってないとかありえないっしょ」



まったく信じてくれませんでしたね

761：名無しの探索者

そりやあなあ

762：名無しの探索者

いかにも仲良しこよしの男女が二人きりとかカップル以外の何に  
見えると？

763：名無しの探索者

>>762

ワンチャン血の繋がらない義兄妹とか

764：名無しの探索者

>>763

それだとイチチが義妹にイヌミミコスプレさせる変態になるので  
すが

765：名無しの探索者

おいおいその程度で変態とか言ったら妹にゴ布林コスプレ頼  
んで攻撃魔術ぶちこまれたワイなんてどうなるんだよww

766：名無しの探索者

>>765

変態ですが（断定

767：名無しの探索者

>>765

とりあえず変態的要求をされた可哀想な妹に土下座した後に切腹しとけq(^^)

768：異世界転移者

なるほど。僕は昔のようにナナとのいつもの散歩みたいな感覚でしたけど、他の人からはそんな風に見えてしまうんですか。

とはいえ誤解されたままというのもあれなので、僕はもつとハツキリと言うことにしました

◆◆

「本当に彼女なんかじゃないって。ナナは——僕のペットだよ」

「ペットお!？」

「はい！ ナナはご主人さまのペットです!」

「うええええっ!？」

◆◆

凄く驚いてたけど、ようやく誤解が解けて安心しましたね

769：名無しの探索者

いやそれ更にヤバイ誤解されてるからΣ(？口？！！！)

770：名無しの探索者

【悲報】イッチが彼女にコスプレさせる変態から、年端もいかない美少女をペットにするド変態にレベルアップした件

771：名無しの探索者

誤解……か？

772：名無しの探索者

>>771

あ？ 誤解に決まっとするや……んん？

773：名無しの探索者

実際その通りなんだよなあ

774：名無しの探索者

確かに考えてみたらそのまんまやんww

775：名無しの探索者

結論。なにも間違つてはいなかった

776：名無しの探索者

イツチは年端もいかない美少女をペットにするド変態。Q. E.

D.

777：はくつち

私の事を散々言つてたわりには君らも大概じゃないかなあ？

778：666

正直は美德ですけど、残酷な真実をあえて心の内に止めておくのも優しさですよ

779：はくつち

ふむふむおやおやあれあれ？ それはド変態というのを一切否定してないよねえ？

780：666

えっ!?! ええと……主に背かない限り、その、趣味は人それぞれですから……

781：異世界転移者

それ絶対目を反らして言ってますね。

いくら前と違う姿とはいえ、それでお互いの立ち位置や関係性を変えらるつもりはありませんよ。

どんなに変わってもナナはナナで、僕は飼い主ですから

782：名無しの探索者

あらやだイツチ格好いい……ッ

783：名無しの探索者

いや堂々と言ってるけど美少女をペットにし続けるといふ変態宣言やからな

784：名無しの探索者

ドMワイ不覚にもときめいたわ（\*≧≦\*）キュン

785：異世界転移者

うんもう変態でもいいですから話進めますね。

そうして誤解を解くことが出来て一安心した僕たちに、彼女はある意外な提案をしてきたんです。

それは



「うっわ……マジか……だからご主人さま呼びかあ……カレカノどころかペットプレイとかレベル高過ぎっしょ……」

僕たちの答えにカルチャーショックを受けたみたいに呆然としていた彼女は、僕に呆れとも感心ともつかない眼差しを向けて

「いや、うちのバカ猫を一瞬で骨抜きにした事とか只者じゃないと思っただけど、おにーさんってもしかして結構上位の探索者だったりする？」

「いや、僕は探索者じゃないよ。今のところね」

「え？ うっそマジで!? ……って、今のところ？」

「うんマジで。これから京都アカデミーまで行ってライセンスを取りに行くんだよ」

「っへーそうなん!? ならウチの後輩になるわけか……。うん、そんならウチがガイドしたげるよ」

「ガイド?」

突然の申し出に思わず聞き返すと、彼女は我ながら名案という表情で頷いて

「そ。アカデミーまでの道案内とちよつとしたボディガード。やな話だけど探索者の中にはパンピーに絡むようなくでもない奴もいてさ。そういう奴にちよつかい出されないようにウチがおにーさんたちを守ったげるよ」

「それは正直ありがたいけど……。何でそこまでしてくれるの?」

「ウチのバカ猫が迷惑かけちゃったお詫び。それに、先輩が後輩を世話するのはトーゼンっしょ?」

にかつと歯を見せた快活な笑みでそう答える。そんな彼女の様子からは後ろ暗さなどは感じず、別に騙してどうこうしようというのも無さそうだ。

きつと根つからのお人好しなんだろう。そんな彼女を内心疑ってしまった事に申し訳なさを感じつつ、ナナに目配せすると、ナナはこくりと頷いてくれた。

「うん。ならお言葉に甘えてもいいかい?」

「もち。ウチがしつかりガイドとボディガードしたげるから安心してね。どんなチンピラもウチのバカ猫をけしかければイチコロだから」

「それは頼もしいね。ならもしもの時はよろしくね猫ちゃん」

そう彼女の足下にいる大猫に言うのと、任せろとばかりに「にやうつ」と鳴く賢い猫ちゃん。うん可愛いなあ。もう一度撫でていいかな?」

「その手は何ですか?」主人さま?」

思わず手を伸ばすけど、横から掛けられた怖い声に慌てて引つ込める。残念。

そして『邪魔するな』と目で訴える大猫とナナが何やら睨み合いを始める横で、僕は彼女に手を差し出して

「君もよろしく。それと自己紹介がまだだったね。僕は――」



「うんよろしくね。おにーさんとナナちゃん。ウチは――」  
互いに自己紹介をして握手しました。



まあそういうわけで、あの娘が同行する事になったわけですが

786：名無しの探索者  
なるほどねえ

787：名無しの探索者  
巫女ギャルええ娘やん

788：名無しの探索者  
それな。会話からも面倒見の良さが分かるわ

789：名無しの探索者  
仲間内から頼られてそう

790：名無しの探索者  
やっぱギャルはオタクにも他人にも優しいんやな

791：名無しの探索者  
時代はギャル。はつきりわかんだね

792：名無しの探索者  
は？ ギャルとかほぼほビッチだろ

793：名無しの探索者  
>>>792

あ？（ガチギレ3秒前

794：名無しの探索者

>>792

なんだあ……てめえ……？

795：名無しの探索者

ギャルの魅力が分かんとは哀れな奴め

796：名無しの探索者

むしろビッチなのがいいんじやねえか

797：名無しの探索者

ワイのオカズはビッチギャル物オンリーやで

798：名無しの探索者

いやいや性癖で殴り合うのやめーや

799：名無しの探索者

性癖の話になるとすーぐ喧嘩するんだからもう」(´Д｀)「

800：名無しの探索者

とりあえずこれで一発抜いて落ち着け(・▽・)っ【ゴブリンオ  
ナホ】

801：名無しの探索者

>>800

いらねえよ変態!?

802：名無しの探索者

>>800

(ヾ)(°△)ポイツ

803：名無しの探索者

(・∩・ω・∩) ショボーン

804：異世界転移者

ギャルだからビッチっていうのは偏見が過ぎる気がします……。それにギャルっぽいとは言っても、いわゆる遊んでそうな感じはしませんでしたよ。明るく爽やかな雰囲気の子ですね

805：名無しの探索者

なんだビッチではないのか

806：名無しの探索者

解釈違いなのでスレ抜けます

807：名無しの探索者

>>806

おっと忘れもんだぜ( ^ー^ )っ【ゴブリンオナホ】

808：名無しの探索者

だからいらねえよ!!(。ロ。\*)ノ(【ゴブリンオナホ】)

809：名無しの探索者

ともあれようやくアカデミー到着やな

810：名無しの探索者

京都アカデミーといや大阪と並んで関西二大アカデミーやん

811：名無しの探索者

京都大阪は特に強力なダンジョンが多くある分、どっちも規模も戦力も他とは一線を画するで

812：名無しの探索者

通天閣に新世界……どっちもBクラスの上級ダンジョンやから対抗するには相応の設備と戦力がないといかんしな

813：名無しの探索者

特に京都は上級ダンジョンの三つ巴やし

814：名無しの探索者

ワイ京都の探索者やけど実際ヤバイで。あいつらそれぞれ互いに隙を伺ってるから、ちよつとでとバランスが崩れたら即戦争や

815：名無しの探索者

それぞれの斥候がかち合って市街地でぶつかり合うとか割とあるもんなあ。おかげで京都の探索者はダンジョン以外での戦闘経験が他県より頭ひとつ抜けてるといふ

816：名無しの探索者

そのぶん京都の探索者は割りと癖が強めやけど

817：名無しの探索者

いやいや大阪には負けるわw

818：名無しの探索者

はっはっは京都は相変わらず冗談キツイでw

819：名無しの探索者

あ？（#。∩。）

820：名無しの探索者

やるんか？（皿、メ）

821：名無しの探索者

だーかーらー喧嘩はやめろって!?

822：名無しの探索者

気にすんないつものことや（高みの見物を決め込む奈良県民ワイ

823：名無しの探索者

とまあこんな奴らばつかやけど大丈夫だったイツチ？（いつもこんななのでほっとく和歌山県民ワイ

824：名無しの探索者

ナナちゃんとか可愛いから変なのがちよつかいかけてきそう（無益な争いには関わりたくない兵庫県民ワイ

825：異世界転移者

心配してくれてありがとうございます。

僕も巫女ギャルさん（なんかスレでこの呼び方が定着してるようなのでそう呼びますね）がいるとはいえ、そのあたりは心配していたのですが幸い何事もなく京都アカデミーに到着することができました。

元々暮らしていた街とはいえやはり違う世界だからか、道や建物が微妙に異なっている箇所もありましたけど、巫女ギャルさんの案内のおかげで迷うこともなかったです。

道中は巫女ギャルと会話しながらでしたが、さすがギャルというベキかコミュ力が高いので僕とナナもすっかり打ち解けて楽しい時間を過ごしましたよ。

そうしてたどり着いた京都アカデミーですけど、正面ゲート前からすでに端から端が見えないくらい長くて高い壁に囲まれてて、まるでどこかの基地か要塞みたいに思えました

826：名無しの探索者

まあ実際間違っていないな

827：名無しの探索者

アカデミーは対ダンジョンの前線基地で攻略拠点や。分厚い壁で囲むのは当然。それに京都やから陰陽道やら呪術やらの結界も張り巡らされてんのやろ

828：名無しの探索者

>>827

まあな。昔ダンジョンモンスターから大規模襲撃された時は凄かったで。

普段は不可視化しとる結界が一斉に光ってアカデミー全体が光の曼陀羅みたいなんで覆われたんや。まあそれでもモンスター共の猛攻は防ぎきれんかったけど

829：名無しの探索者

あくそーういや京都には魔術師系のモンスターも多いんだっけ。結界破つてくるとかやべえな

830：名無しの探索者

あれって結局どうなったんだっけ？ アカデミー存続してるから最終的には撃退できたんやろうけど

831：はくつち

『第三次京都アカデミー防衛戦』だね。その知識ならもちろんあるよあるさあるともさ。

普段は争っている京都三大ダンジョンが手を組んでの襲撃から始まった大規模防衛戦。アカデミーへの組織的襲撃自体はこれまでも幾度かあったが、その時はそのいずれとも規模戦力共に桁違い。

最終的に救援に來た探索者によるモンスター大虐殺によって幕を閉じたが、結果アカデミーは半壊し、所属する職員及び探索者のほとんどが重軽傷問わず何らかの被害を受けた。

まあもつとも、精神面における発狂等の被害はほぼ全て救援に来たはずの某探索者の戦闘に巻き込まれた者達らしいけどねえ。ねえねえねえ？

832：666

ううっ…!!? こっ後悔はありませんけど反省はしてます。もつと配慮して虐殺するべきでした…

833：名無しの探索者

ほんとな。あん時一番絶望的だったのが救援に来たのが『聖邪』ってことだったわ。

ワイの当時のパーティーメンバーは今も精神病院にいます。お前らに絡むのはタブーと分かってるがこれだけは言っとくわ。地獄に墜ちろ

834：はくつち

うんさすが『敬虔なる背信者』『真性の悪意』『完全悪』などと呼ばれているだけあるねえ。ファンからの熱いメッセージを送られた感想は？

835：666

はい。わたしが墜ちるべきは最も深き地獄。コキユートスのサタンの顎の中。そこで永劫の責苦を味わい続けましょう。それこそがわたしに相応しき報いですから

836：名無しの探索者

京都闇が深すぎね？

837：名無しの探索者

いやそんな珍しい事でもないやろ。ワイの地元の函館アカデミーだって似たような経験あるし

838：名無しの探索者

まあ実際にモンスターへの襲撃で壊滅したアカデミーもいくつかはあるもんなあ

839：名無しの探索者

とはいえそんな京都アカデミーも今は完全復旧してるで。むしろ前より人も設備もアップしたわ。イチチにはその辺を見てほしいな

840：異世界転移者

なるほど、敷地内にあった大きな慰霊碑はそれでしたか。犠牲になった方々のご冥福をお祈りします。

アカデミーですが、ええ本当に凄かったですね。

巫女ギャルさんの案内でゲートを潜った瞬間に、僕もナナも言葉を失いましたよ。



大きく重厚な正面ゲートを潜った先は、まさに別世界だった。

まず空気が違う。

明るく賑やかでありながら、同時に独特の熱と緊張感のようなものがある。

匂いにしても、花壇や草木といった嗅ぎ慣れたものに、鉄や血や獣臭といった剣呑な臭いが混じっていた。

そしてなによりも、音だ。目の前を歩く人々の無数の足音だ。

勇ましく鳴るのは、動きやすそうな服装の上にボダイアーマーを着こむなど、思い思いの装備に身を包んだ者達の足音。これから戦いに向かうのか、決断的なりズムには迷いは無い。

一方、消え入りそうなほどゆつくりとしたリズムは、とぼとぼと歩く傷だらけの者達の足音。

命からがら逃げ帰った敗残者か。あるいは仲間を失ってうちひしがれているのか。

疲れきったような彼らの身体にはいずれも包帯や絆創膏があり、丸



めた背中には力無く、その服にはモンスターのものかあるいは自身のものかも分からない血痕が付いていた。

そして最も高らかに鳴るのは、同じように傷つきながらも笑みを浮かべた者達の足音だ。

疲れはあれど一様にやりきった笑みを浮かべた彼らは、きつと勝利者で生還者だ。隣の仲間と笑い合い肩を組み共に喜びを分かち合う彼らが誇らしげな足取りで向かう先は、祝杯の席かあるいは帰りを待つ愛しい者達の下か。

そんな表情も装いも異なる者達の出す、囁きが笑い声が嗚咽が擦れる装備の揺れる道具の地面を踏む無数の靴底の音が音が音が――大海の波のように押し寄せてきた。

それに包まれる僕の瞳は、呆然と目の前に広がる光景を見る。

広く長く、奥まで続いて先の見えない敷地に連なる幾つもの建物。食堂やコンビニなど見慣れたものもあれば、一見場違いにも思える古めいた日本家屋や神殿のようなものもある。

開いた窓から祝詞か呪文のような声が聞こえるがなんだろうか。途中で爆発したような大量の煙が窓から上るも誰も騒がないのは何時もの事という事か。

そんな敷地を歩くのは老若男女様々な格好をした者達。

ボディアーマーに身を包んだ者もいれば、よく町中で見かけるようなスーツやラフな服装をした者もいる。かと思えば時代劇やおとぎ話から出てきたかのような鎧や甲冑を纏った者なども普通に混じっていて、一見すると仮装パーティーかコスプレイベントのようだ。

だが、それと決定的に違うのは、彼らが纏う雰囲気。

おそらくはそう、戦う者だけが持つ独特の『凄み』が、それらが娯楽やお洒落のための『仮装』ではなく戦うための『装備』なのだ、僕に無言で教えていた。

「凄、い……」

その光景に、思わず感嘆の声漏れる。

傍らのナナも同じように目を丸くして目の前の光景に見入っていた。

見たことの無い光景。前の世界では決して見られない景色。ここにしか、この世界にしか無い場所。

この時、僕は本当の意味で実感しました。ここは異世界なんだと。「にひひ。チョーすべーいっしょ。ウチも初めてここに来た時はマジでびっくりしたわ。さっすが関西トップクラスのアカデミーだよね〜」僕たち反応を楽しそうに眺めていた巫女ギャルさんは、未知の景色をバックに両手を広げて、歓迎するように言った。

「京都アカデミーにようこそ！」



あの時の光景と、巫女ギャルさんの笑顔はきつと一生忘れないと思います

841：名無しの探索者

ようこそイッチ！（京都アカデミーより愛を込めて

842：名無しの探索者

ようこそ〜（＾ー＾）∠：\*：☆パーン

：r842e》

843：名無しの探索者

地元民を代表して歓迎するでイッチー！

844：名無しの探索者

ワイのホームにイッチとナナちゃんが来たと思うと感無量やなあ

845：名無しの探索者

ほんそれ。それにこんな感動してくれるかとか誇らしくなるわ

846：名無しの探索者

関西トップクラスの敷地と設備は壮観やからな。これがワイらの京都アカデミーやで（＾ω＾）ドヤア

847：名無しの探索者

>>846

なんやそのドヤ顔。大阪アカデミーだって負けてへんわ

848：名無しの探索者

>>846

奈良アカデミーを舐めるなよ（皿）

849：名無しの探索者

>>848

鹿と大仏以外に何かあったっけ？

850：名無しの探索者

>>849

古墳があるだろふぎけん馬鹿野郎このやろう

851：名無しの探索者

奈良だけ古代文明かなにかか？

852：異世界転移者

いいですね鹿。本物の鹿に鹿せんべいを食べさせるのは前からやってみたいと思っていたので、いずれ奈良のアカデミーにも行ってみたいですね

853：名無しの探索者

おう来て来てイッチ歓迎するぞく

854：名無しの探索者

今なら鹿せんべいあげ放題だ（▽^d）!!

855：名無しの探索者

あつずりいぞお前ら!?

856：名無しの探索者

奈良のくせに生意気だ!

857：名無しの探索者

和歌山アカデミーに来てくれたら和歌山ラーメン食べ放題よ〜!

858：名無しの探索者

ケモナーなら愛でてよし食ってよしの神戸牛と触れあえる兵庫アカデミーに来るべし!

859：名無しの探索者

滋賀アカデミーに来て琵琶湖で一泳ぎしようぜ!

860：名無しの探索者

唐突なイツチ勧誘合戦始まって草

861：名無しの探索者

まあ関西以外のワイらだって出来るなら地元遊びに来てほしくはあるからな。気持ちは分かるで。

ちな美味い茶が飲みたくなったら静岡アカデミーに来てなイツチ

862：異世界転移者

すごい歓迎してくれるんですね。皆さんのお気持ち嬉しいです。ナナと一緒に各地のアカデミー巡りをするのもいいですね。もしその時はよろしくお願いします。

さて、初めて見るアカデミーの光景に圧倒された僕達は、それから巫女さんに案内されながらその敷地内を進みました。

見たことのある物からそうでない物まで色んな人や動物や建物が所狭しとある、ゲームかファンタジーの中みたいな場所を自分の足で

歩くのはワクワクする体験でしたね。

始めはおっかなびつくりだったナナもすぐに目をキラキラさせて「あれはなんですか!」「これはなんでしょう?」って周りを見ながら次々と聞いてきましたよ。

巫女ギャルさんもそれを元気な子供に向けるような微笑しげな目で眺めながら、僕やナナの質問に答えてくれました。



「あれは鍛冶屋だね。武器防具の販売とかあとは修理なんかのメンテナンスもしてくれるとこだよ。あーでも、あれは個人経営の匠がやっているとこだから腕は確かだけど割高。ダンジョンでドロップした武器とかアイテムでもない無い普通のやつなら、町中のショップで十分かな」

「ダンジョンでドロップ……やっぱり宝箱やモンスターを倒したらそういうのが手に入る仕組みなんだね」

「そりゃね。でも宝箱やモンスターから奪ってゲットできるダンジョンアイテムつて中には強力なのがあるけど扱いもムズいんだよね。持ってられない重さだったり規格外なサイズだったりはまだいいけど、呪いかかってたり見ただけで発狂したりとか下手すりゃ三回は死ぬようなのがあったりしてさ。ま、そういうのを使いこなせる上位ランクの奴らはだから鬼強なんだけどね」

「なるほど。なら僕みたいな初心者にはショップで売ってるような普通の武器や装備が良いっていうことだね」

「そゆこと。杉ちゃんは泳ぐ猿の如しつてやつだね。後でおにーさんとナナちゃんのを買うときはウチが選んだげるよ。ついでに商店街のおばちゃん相手に鍛えたネグリテクも披露しちゃうからね!」

「ありがとう。何から何まで悪いね。あとそれを言うなら『過ぎたるは及ばざるが如し』だよ」

「おく。おにーさんあつたま良い〜」

「あつ! ああ遠くにあるおっきな建物は何ですか?」

「あれは学園エリアの本校舎だよ。探索者の卵の子達があそこで探索者になるための勉強とか訓練をしてるわけ。ウチも去年まであそこ

に通ってたんだ」

「ああ、さつきからちらほら見かける制服姿の子供達はその生徒か。大学のキャンパスみたいだな造りだと思ってたけどなるほどね。だからアカデミーって言う名称なんだ」

「もともとはなんか違う名前を付けるはずだったけど、なんかゴタゴタがあつてそうなららしいよ」

「ゴタゴタって?」

「いや、歴史の授業で教わつたらしいんだけどタルくて途中で寝たからよく覚えてないんだよね」

「駄目じゃないか」



まあ時たま怪しい所はあつたけど、明るく丁寧に答えてくれたので道中だけで色々な事が知れましたね。

ナナもすごく楽しそうに話を聞いてましたよ。

863：名無しの探索者

あら巫女ギャル親切く(^^)

864：名無しの探索者

これは世話焼きお姉ちゃんですね。姉属性の俺は詳しいんだ

865：名無しの探索者

巫女どころか姉属性まであるとはやりおるな(後方腕組み)

866：名無しの探索者

ナナちゃんも安定の可愛さでワイほっこり(\*´ω´\*)

867：名無しの探索者

目をキラキラさせてあっちへこっちへ。初めてのコースを散歩するワンちゃんかな?

868 : 名無しの探索者

それで大好きなご主人さまとやからなおさら楽しいんやろな

869 : 名無しの探索者

いゝなく俺もうんちく語ってナナちゃん楽しませたいな

870 : 名無しの探索者

>>>869

ほうほう例えばなにがあるんや？

871 : 名無しの探索者

あゝとそりやあれだ。

例えば巫女ギャルが言ってたアカデミー設立時のゴタゴタとかだな。

まず10年代前半のダンジョン発生期に、それまで誰でも自由にダンジョンに潜れたのをライセンス制にしようっていう『探索者制度』がアメリカで始まって、その後各国もそれに倣ったっていうのは知ってるな？

872 : 名無しの探索者

そりや小学校の授業で習ったしな

873 : 名無しの探索者

ごめんワイ超寝てたからろくに覚えてなかったわ

874 : 名無しの探索者

ワイもあんま興味無かったからほぼ聞き流してた模様

875 : 名無しの探索者

つまらんぞくもつとおもろい事言えくp(ε・q)ブーブー

876：名無しの探索者

うっさい。お前らじゃなくて、こつちの世界の事を知らないイツチに説明するなら事の始まりからだろ。

まあそれで日本も探索者制度を導入して、その活動の拠点でありいざという時の攻撃防衛能力を備えた施設を各地に作ろうって話になっただけど、な。

案の定、強烈な反対運動にあっただよ。

877：名無しの探索者

へ？　なんでや？　自分たち守ってくれるもんを誰が反対するんだよ？

878：名無しの探索者

主に平和主義系の団体と地元民だ。

ダンジョン発生以前の日本人、特に年配の人たちは軍事的な物に対する忌避感が根強かったらしくてな。たとえば自分が自分たちを守るための物だろうと軍事施設を受け入れることができなかつたんだろ  
うよ。

879：名無しの探索者

ほえくそんなもんかね

880：名無しの探索者

わっからんなあ。自分の家はむしろダンジョンの被害に遭いたくないからアカデミーの近くに引越したで

881：名無しの探索者

まあ実際京都アカデミー襲撃された時は周辺の民家にも被害はでたから、あながち神経質なだけって訳じゃないのか？

882：名無しの探索者



若いもんは知らんだろうが当時の反対運動はなかなか凄かったぞ

883：名無しの探索者

あく覚えてるわ。ワイの地元も建設予定地やったからプラカード持った連中が朝から晩まで『防衛基地建設反対』とか叫んでて、うるさ過ぎてろくに眠れんかったわ

884：名無しの探索者

防衛基地？

885：名無しの探索者

>>>884

当初は『対ダンジョン防衛基地』て名前で造る予定だったんだよ

886：名無しの探索者

なんだその怪獣映画にでも出てきそうなダセえ名前ww

887：名無しの探索者

B級臭がプンプンするぜエーーツ!!!!

888：名無しの探索者

いや特撮好きワイとしては悪くないと思うけどなあ。これが何で今のアカデミーになったんや？

889：名無しの探索者

そりや当時の反対運動を何とかするための秘策がそれだったんだよ。

本来は単に数ある事業の一つに過ぎなかった未成年者の教育・訓練の方をメインの目的にすることで、軍事機関ではなくあくまで『教育機関』って事にしたんだ。

実際、そうする事で諸々の問題をかなり強引にだが何とか出来た。

例えば当時の大臣の発言から抜粋すると

『軍事施設？ あくまで未来の探索者を育てるための教育施設だよ』

『武装がある？ あれは子供達を守るためさ』

『あの兵器や軍事車両？ 授業の実習用だが？』

『一般探索者用の施設や研究設備？ 生徒達が間近でプロの仕事を観察したり交流する事で、授業では習えないような実践的知識を得る機会を作るために決まってるじゃないか』

『屁理屈だなんて冗談じゃない。天地神明に誓って本当の事だともトラストミー』

まあどっからどう考えても政治家お得意の屁理屈だが、これを押し通して反対運動を力業で突破。それに伴って名称も教育機関って事を示すために『アカデミー』になったって訳だ

890：名無しの探索者

いやいやいや糞屁理屈にも程があるだろ!?

891：名無しの探索者

ひっでえ口八丁もあつたもんだww てかこれで通したとかマジかよww

892：名無しの探索者

汚いさすが政治家汚いwww

893：はくつち

ああうんそうだね確かに屁理屈も良いところだけど、これが思いの外上手くいって、結果として若い世代の探索者のレベルが全体的に著しく向上し、今では世界各国がこのアカデミー制を導入しているのだから何だかんだ言っても英断だったのだろうね

既に持っている知識だけれど、なるほど視点の異なる他人が語るのを改めて聞くとまた違った味わいがあるね。良い説明だったよありがとう

894：異世界転移者

米軍基地問題はもちろんミサイル迎撃装置を置くのですら厳しいこの国で、新たな軍事施設をどうやって造ったのか疑問でしたけど、なるほど教育施設という名目だったんですか。確かにそれはまた何というかある意味日本らしいやり方ですね

すごく興味深い話でした。僕からもお礼を言わせてください

895：名無しの探索者

楽しんでくれたようで何よりだわ。よかつたらナナちゃんにも聞かせてあげてくれ

896：異世界転移者

はい。もちろんそうします。きっとナナも喜んでくれると思いますよ。

さて、それから僕たちは巫女ギャルさんに案内されて学園エリアとは反対側にある一際大きな建物の中に入りました。

そこにはこれまで通ってきたどの場所より大勢の探索者がたむろしていて、それぞれが仲間達と話し合ったり壁の掲示板を眺めていたり時には言い争っていたりと思いきいに過ごし、そんな彼らに応待する制服姿の職員たちが忙しそうに働いていました。



「ここが学園エリアの本校舎と並ぶ、アカデミーのもう一つのメイン／＼サポートセンター」b。おにーさん達の目的の探索者ライセンス取得とか他にもいろんな手続きがここでできんだよ」

「ここもここで壮観だね」

「ご主人さまご主人さま。あそこでたくさんの人たちがモニターを見ていますよ。よっぽど面白いものでも映ってるんでしょうか？」

気になる気になると顔に書いたナナが言う方を見ると、確かに壁に取り付けられた複数の大型モニターの前に大勢が集まっている。その表情は楽しんでいるというより何かを探し、慎重に思索して、ある

いは見定めているような様子だ。

「あれは企業や個人からの依頼が表示される電光掲示板だね。『これを採用してきてください』とか『あのモンスターを討伐してくれ』とか、アカデミーに来る色んな依頼が出されてるんだ。アカデミーのホームページでも依頼の受領は出来るけど、ここでしか受けられない依頼とかもあるし報酬が美味しい依頼は早い者勝ちだからみんなが集まってるわけ」

「なるほど。探索者はそれで稼いでるわけか。受けるのは別としてもどんな依頼があるのかは気になるし、ナナ、後で一緒に行こうか」「はいっー」

元気に返事をするナナ。

そんな彼女に、いくつかの視線が向いているのに気付く。

懸念していたことが当たったか。ナナの可愛らしさは魅力だけど、やはり悪目立ちしてしまうようだ。実際、幾人かのガラの悪そうな風体の者たちがナナの健康的な肢体を好色な眼差しで眺めていた。

心の中で舌打ちしていると、巫女ギャルさんもそれに気づいたらしく

「ちっ。マジ最悪。いくらナナちゃんが可愛いからってやらしー目で見てるじゃねーよ」

こちらは実際に舌打ちして、ニヤリと好戦的な笑みを浮かべた。

そして横にいた大猫ちゃんを

「任せてよおにーさん。あんな奴らはおしおきにウチのバカ猫でちよつと怖がらせてやるからさ」

そう言うと同時に、大猫ちゃんが剣呑な唸りを上げてガラの悪い探索者たちを睨みつけた。狩猟性肉食動物のギラギラとした瞳を向けられた彼ら彼女らは、その迫力に恐れをなしたのか不埒な視線をさつと逸らし、中には顔を青ざめさせて後ずさっている者たちまでいる。

「おおっ。すごいねー睨みだ」

「でしよでしよ。ふっふーんウチのバカ猫は碌に言うこと聞かないバカだけど強力な使い魔なんだっ。どう？ 朝に言った通り、あんな奴らなんてウチがちよつとコイツをけしかければイチコロだったっ

しよ」

「うん確かに。君つてば凄いなだね。おかげで助かったよ。君もありがとうね猫ちゃん」

不快な連中を黙らせてくれた二人に礼を言う。ついでに猫ちゃんを撫でる。

巫女ギャルさんは得意げに胸を張って、大猫ちゃんは撫でられて気持ちよさそうに喉を鳴らした後、不意にそのしなやかな身体をぐっと屈めた。それはそう、ネコ科の動物が獲物を狩る際に行うような力を溜める姿勢で

「フシャー……!!」

「つてまた何やってんのバカ猫——!!」

猛々しく吠えながらガラが悪い連中へと飛びかかって行った。

「うわあ!?!」なんだなんだ!?!「バカでかい猫がまた襲ってきた!!」「逃げろまたあの猫が暴れてるぞー!!」突然襲われた連中は悲鳴を上げて瞬く間にパニック状態。それを見ていた周囲もなんだなんだと驚いている。

でも一番慌てているのは当の飼い主である巫女ギャルさんだった。

「いやいやいやホント何してくれちゃってんのあのバカ猫!?!」

「きつと僕が撫でたから、もつと褒められたくてああしてるんだろうね。いやあ可愛いなあ」

「むうう……っ。ナナのご主人様に露骨な点数稼ぎとは油断できない泥棒猫です」

「なんでウチよりおにーさんに懐いてんのあのバカ猫は!?! つああもう、おにーさん達は受付で手続きしといて。ウチはちよつとあのバカ猫シメてくるからー!」

そう言つて、こらーと怒声を上げながら大猫ちゃんの方に駆けていく巫女ギャルさん。

「行っちゃいましたね」

「行っちゃったね。……じゃ、言われた通り僕たちは受付に行こうか」

「はいっご主人さま」



そんなわけで、繰り広げられるギャーギャーどったんばったん大騒ぎを横目に、僕たちは受付へと向かいました

897：名無しの探索者

あゝ。あの騒ぎはそういう事ね

898：名無しの探索者

京都アカデミーのサポートセンターで使い魔が暴走して大騒ぎになったって聞いたけどこのことか

899：名無しの探索者

てか前にもこんなこと無かったっけ？

900：名無しの探索者

あーあーあつたあつた思い出した！ この巫女ギャル前にも使い魔暴れさせた奴やん！

901：名無しの探索者

女性探索者が絡んできた奴らを使い魔で追っ払おうとしたらそのまま暴走したって奴だろ？ 俺騒動に巻き込まれてお尻引つかかれたわ（T|T）

902：名無しの探索者

マジかww 大猫ちゃんヤベエなww

903：名無しの探索者

草生やすな。ああ見えて上級ダンジョンのモンスターとやりあえるくらい実力のある奴やから割とシヤレにならんで

904：名無しの探索者

そして肝心の主はそれをろくに制御できてないという

905：名無しの探索者

それはもうただの猛獣では（・ω・）？

906：名無しの探索者

私の愛猫は狂暴ですよ

907：名無しの探索者

逆にそれを一発で手懐けたイッチ何もんだよ？

908：名無しの探索者

>>>907

末期のケモナーだろ

909：名無しの探索者

>>>907

たぶんイッチの手は触れられたら撫でポ不可避のゴッドハンド

910：名無しの探索者

>>>907

間違いなく【獣】特攻持ちだよねw

911：異世界転移者

いやいやそんなとんでもないものじゃないですって！ 単に何回も動物を撫でてきたから気持ちのいい撫で方が身に付いたっただけですよ

そしてその後ですが、僕は受付に行つてライセンス取得のための手続きをしました。といっても試験のようなものは無く、書類の記入と2時間の講習だけであっさり取れたのはちよつと意外でした。そのままナナの使い魔申請も完了して無事に登録できましたよ。

巫女ギャルさんとは手続きをすべて終えた後に合流しました

どうかかこうにか騒ぎは収まったものの、巻き込まれた探索者や職員にこつてり絞られたようだけっそりと疲れ切った様子でしたたね  
その姿があんまりにもアレだったので、とりあえずみんなで休憩が  
てらちよつと遅めのランチを食べようと誘って今に至るというわけ  
です

912：名無しの探索者

おつ、イツチ探索者ライセンス取得できたんかおめでとく

913：名無しの探索者

イツチおめ！

914：名無しの探索者

おめでとさーん＼（＾o＾）／

915：名無しの探索者

まあ未成年とは違って成人済みなら簡単に取れるから心配はして  
なかったけどな

916：名無しの探索者

実際大人の場合は単にダンジョンへ潜る許可証みたいなもんやし  
な。とはいえこれでイツチもワイらの後輩になったわけかあ

917：名無しの探索者

ダンジョンの事なんて何も知らなかったイツチがもう探索者に。  
なんか感慨深いもんがあるなあ……

918：名無しの探索者

困ったことはワイら先輩にどーんと頼ってくれやイツチ

919：異世界転移者



はい。まだ右も左も分からない新人なので、これからも頼らせてもらいます。ナナともどもよろしくお願いしますね皆さん

920：名無しの探索者

おう任せろ！

921：名無しの探索者

ワイらがついてるさかい、これからも大船に乗った気持ちでいってくれや〜

922：名無しの探索者

>>>921

なお行き先は割とカオスですが

923：名無しの探索者

>>>922

スレ民はとりあえず面白そうな所に爆進するもんだルオ!?

924：名無しの探索者

とはいえこれでひと段落やな。イツチはこれからどうするん？

925：名無しの探索者

とりあえずナナちゃんを愛でるのかしら？ もしくは大猫ちゃん

926：名無しの探索者

大穴で巫女ギャルを推すワイ

927：名無しの探索者

なにエロいことするの？ とりま事後に報告よろ。もち画像付きで

928：名無しの探索者

その話詳しく聞かせてもらおうか（ガタツ

929：異世界転移者

いやしませんからね!! まあ今日一日で歩いたナナには帰った後で労ってあげようとは思ってますけど、いやらしい事なんてしませんよ。

この後の予定ですが、実は巫女ギャルさんにダンジョン探索に誘われて、ランチを食べ終えたら一緒に行ってみようという事になりました

930：名無しの探索者

ほうダンジョン探索!

931：名無しの探索者

探索となっ!?

932：名無しの探索者

わりといきなりやな

933：名無しの探索者

いやワイもライセンス取得した直後に軽く腕試しにダンジョン潜ったで。まあ案の定ボッコボコにされて命からがら逃げ帰ったけど

934：名無しの探索者

>>>933

ダッセwww お前は俺かよwww（同経験者

935：名無しの探索者

新人あるあるだな。まあ生きて帰れただけマシだったろうが

936：名無しの探索者

禿同。ワイの知り合いはそれやって帰ってこれんかったわ。イツチ大丈夫？ 無茶したら死ぬで？

937：異世界転移者

心配してくれてありがとうございます。

巫女ギャルさんの話では何でもそのダンジョンに大手のパーティーが潜るらしくて、そのすぐ後に行けば割と危険は少なく探索できるとい事らしいですよ

938：名無しの探索者

なるほどハイエナか

939：名無しの探索者

実力者ぞろいの大手パーティーなら強いモンスターでも行きがけに倒してくれるから、そいつらが行った後のエリアはしばらくは安全なんだよな

940：名無しの探索者

そんでその後新しいモンスターが現れるまでの間に素材やら宝箱を漁るんやが美味しいんだよなあ。探索者同士の早い者勝ちにはなるけど上手くすりやそここのレアアイテムが楽に手に入るから、ワイも新米の頃はそれで稼いだわ

941：名無しの探索者

あく懐かしく。レアとはいっても浅層で採れるのはたかが知れているから、実力が付くと自力でその先に潜るけど、まあ新人にはいい小遣い稼ぎだよな

942：名無しの探索者

だな。モンスターとの遭遇率も低いしイツチ達が最初にする探索としてはいいんじゃないの？ もし遭遇しても巫女ギャルが付いてんならなんとかなるべ。アカデミー卒業してんなら最低でもCランクのはずだし

943：異世界転移者

はい。巫女ギャルさんもいざという時は戦闘は任せてと言ってくれましたし。もちろん頼り切るつもりは無いですが、それでも皆さんの言う通り無茶しないよう探索しますね。

今丁度ランチも終わったところなので、そろそろ皆でダンジョンに向かいたいと思います。次の報告は帰ってきてからになりますので、またしばらくはお待ちください。では

944：名無しの探索者

お〜いつてらイツチ〜

945：名無しの探索者

行ってらっしやくい（＾＾）／くくく

946：名無しの探索者

無理すんなよ〜

947：名無しの探索者

安全第一。逃げ帰っても誰も笑わんからな

948：名無しの探索者

報告楽しみにしてるで〜

949：はくつち

私も楽しみにしているよ。君が見る未知を得る経験を知る知識を楽しみに楽しみに待望し待ち焦がれ期待しているよイツチ

950 : 666

主に背きし罪深き身ですが無事を祈っていますよ。あなた方に主の加護があらんことを

951 : 名無しの探索者

イツチにロリの神の加護があらんことを

952 : 名無しの探索者

>>951

だから何なんだよその邪教

953 : 名無しの探索者

そーいやイツチ達の行くダンジョンって結局どこなんだ？

954 : 名無しの探索者

あ、それもそうやな。ワイとしたことが聞くの忘れてた

955 : 名無しの探索者

なんやうっかりやなお前らw ワイもや

956 : 名無しの探索者

んじゃちよつくら調べるわ。これから京都市内で大手のパ  
ティーがアタックかけるダンジョンだっけ

957 : 名無しの探索者

市内と明言はされてないけどまあそうやろな。とりまワイも調べ  
るか

958 : 名無しの探索者

京都の大手って言ったら《巫剣流》とか《御門家》あたりか

959：名無しの探索者

片や退魔剣術の一大流派。片や陰陽道の大家か。まあ京都の大手  
いうたらそこらが他のパーティーとは頭一つ抜けてるな

960：名無しの探索者

つーことはそのどっちかか。どや、いいかげん調べ付いた？

961：名無しの探索者

てかなんか返答遅くね

962：名無しの探索者

おいおいどーしたよりサーチ班

963：名無しの探索者

サボりかく？

964：名無しの探索者

あーうん……調べはついたで……

965：名無しの探索者

ワイも。どうやら《巫剣流》が今日これからダンジョンアタックか  
けるらしいわ

966：名無しの探索者

ふーんそつちか。で、どこにアタックすんだよ

967：名無しの探索者

あーそれなんだけどな……いやこれマジかよ

968：名無しの探索者

もったいぶるなあくしろよ

969 : 名無しの探索者

例の人外魔京や

970 : 名無しの探索者

え？

971 : 名無しの探索者

え？

972 : 名無しの探索者

え？

973 : 名無しの探索者

(。Д。) え？

974 : 名無しの探索者

……………マ？

975 : 名無しの探索者

京都三大ダンジョンの一つの？

976 : 名無しの探索者

ガチ上級ダンジョンの？

977 : 名無しの探索者

法則厄介すぎてAランク率いるパーティーが連合組んでも攻略できなかつたあの人外魔京の？

978 : 名無しの探索者

……うん

979 : 名無しの探索者

980 : 名無しの探索者

981 : 名無しの探索者

982 : 名無しの探索者

983 : 名無しの探索者

………イッチ達ヤバくね？

984 : 名無しの探索者

正直ヤバイ (@ | @ ; )

………

………

………

………

………

カツン。カツン。

ダンジョンへと続く道を、僕たちは足音を鳴らしながら進んでいく。

未知の場所へと足を踏み入れる緊張感と微かな高揚で、徐々に高鳴っていく胸の鼓動を感じながら。

「それじゃおにーさん。ナナちゃん。心の準備はオーケー？」

隣を歩く巫女ギャルさんからの問い。それに僕とナナは、揃って頷いた。



「うん。ナナはどうだい？」

「ナナもバツチリです。ご主人さま。どんな相手が来てもナナがご主人様を守りますっ」

「頼もしいね。でも一人で無理しちゃだめだよ。いざという時は僕も命を懸けて」

ナナを守るからね」

フンスツと気合を入れるナナのかわいらしくも勇ましい姿に笑みを浮かべながらそう言った僕に、巫女ギャルさんは口笛を吹いて

「ひゅう。おにーさんカツコいいじゃん。ま、安心してよ。探索するのは一番浅いエリアで強いモンスターは大手が倒してるだろうし、もし出てきてもウチとバカ猫がやつつけたげるからさ」

「にやうっ」

こつちは自信満々に胸を張り、足下の大猫ちゃんも『任せろ』とばかりに一鳴きする。

それを頼もしく感じながら、僕は足を進め、そして遂にダンジョンへの門を潜り抜けた。

そうしてたどり着いたその先の光景に、息を飲む。

そこにはもう、今までの慣れしたんだコンクリートの色は無かった。

代わりにあるのは、木と、石と、漆喰の色。木で作られた家々と、敷き詰められた瓦屋根。土が？き出しとなった地面には、アスファルトなどどこにも見当たらない。

それは旧く、過ぎ去ったはずの時代の街並み。

まるで時代劇に出てくるような街が、目の前に広がっていた。だが、僕が息を飲んだのは、そんな目に映る物だけではない。

空気だ。重く、どんよりとして、ぶるりと背筋が寒くなるような街全体を覆う怪しく不吉な空気だ。

墓場や廃墟、市事故物件などの心霊スポットがこんな雰囲気なのかもしれない。

ねばつくような生暖かい風が吹く。ほんのりと臭うのは、血と屍の臭いか。

気配がする。人でも獣でもない、この世ならざる何かの気配が。

ああ、なるほど。確かにここは違う場所だ。僕たちが今までいた日常の世界とは異なる真の異界だ。

その証拠にほら。天を見れば、そこにあるのは今まで燦燦と世界を照らしていた太陽ではなく——満月。丸く大きく、一片の欠けも無い青白い満月が、不気味な瞳の様に夜闇に染まった空を煌々と照らして僕たちを見下ろしていた。

「んじや。おにーさん達の初めてのダンジョン探索を始めよっか」

そうして、彼女は言った。

僕たちがこれから足を踏み入れる場所、人ならざる者たちの異界、探索するダンジョンの名を。

「Bクラスダンジョン 《平安京》へようこそ。おにーさんとナナちゃん」

その⑦『ダンジョンを探索しよう』

1：名無しの探索者

前回の三つの出来事！ 1つ、イツチ達が巫女ギャルと遭遇して仲良くなった。2つ、イツチが探索者ライセンスを取得し探索者になる。そして3つ、イツチとナナちゃんが巫女ギャルに誘われて上級ダンジョンに行ってしまった！

2：名無しの探索者

一二はいいけど三がマズ過ぎイ!? と戦慄しつつ2げつと

3：名無しの探索者

イツチ達大丈夫やろかと心配しつつ3げつと

4：名無しの探索者

何だかんだでげつとはしっかり主張するプロスレ民で草。 　　それはそうと誰か知らんが次スレ立て乙 　　そ

5：名無しの探索者

乙

6：名無しの探索者

おつつおつつ(ゝゝ)

7：はくつち

いやいや礼なんていらさないよ。私はただもつと脳味噌をキュンキュンさせたくただけだからね

8：名無しの探索者

つてお前かー！ー！ー！Σ(？？！ー！ー！)！?

9：名無しの探索者  
ヒエツ

10：名無しの探索者  
くつそSランクと遭遇しちまったじゃねえか!?

11：名無しの探索者  
とりあえず厄除けに十字きつて地面に唾吐いところ(ぺっ

12：名無しの探索者  
くわばらくわばら

13：名無しの探索者

>>11

黒猫見ちゃった人かな？

14：名無しの探索者

まあ災厄の象徴で意味なら似たようなもんやろ

15：名無しの探索者

おいこらSランクと一緒にかさすがに黒猫に失礼すぎるやろ(井。  
井。)

16：名無しの探索者

謝れ！ 全国の黒猫ちゃんと猫好きワイに謝れい!!

17：名無しの探索者

そつちにキレるのかケモナー共ww

18：はくつち

おやおや酷いね悲しいね。そんなに嫌ならスレから抜けてくれて

構わないけど、イツチ達の事はいいのかい？

19：名無しの探索者  
うぐっ!?

20：名無しの探索者  
それを言われるとなあ……っ

21：名無しの探索者  
痛い所を容赦無く突くSランクにぐうの音しか出ない

22：名無しの探索者  
確かにSランクと絡むなんて御免やけど、それでもイツチ達は気になるよな

23：名無しの探索者  
少なくとも無事かどうか知るまでは何も手に付きそうにないわ

24：名無しの探索者  
ワイも。ナナちゃんの天真爛漫な笑顔が曇るような事だけにはならないで欲しい

25：名無しの探索者  
何だかんだ言ってもスレ皆はイツチ達をほっとけないんだよなあ

26：名無しの探索者  
そりゃここまでの付き合いだもん

27：名無しの探索者  
俺も最初は暇潰し気分だったのにすっかり情が移ってしまったわ

28：名無しの探索者  
それな

29：名無しの探索者  
禿同（uωu）ウンウン

30：はくつち  
ああうんそうだね。私もまったく同じ気持ちだよ

31：名無しの探索者  
>>>30

嘘つけ!!

32：名無しの探索者  
>>>30

それは嘘だ（断定）

33：名無しの探索者  
今さら正気ぶるなよサイコ野郎めφ（、マ）

34：名無しの探索者  
スレ民↓イッチ達が好きだからほつとけない  
博痴↓イッチ達が観察対象だからほつとけない

35：名無しの探索者  
Sランクに人の心なんてあるわけなし。みんな知ってるワイだつて知ってる

36：はくつち  
うくん清々しいくらい信用されてないね。私は単にちよつとばかり知りたがりなだけなのに

37 : 666

あの、わたし達のしてきた事を思えば自業自得だと思いますよ？  
とはいえ確かにあの方達は心配ですね。何事も無ければ良いのです  
が

38 : 名無しの探索者

人類史上最悪の奴に同意するのはアレやけどホンマな

39 : 名無しの探索者

潜るのは浅いエリアで巫女ギャルも一緒やからハプニングでも無  
い限り大丈夫やと思うけど、まさかと言うような事が起こるのがダン  
ジョンやからなあ

40 : 名無しの探索者

確かに。俺もこの前のダンジョンで何も無い小部屋だと思って  
入ったらまさかの『セツ●スしないと出られない部屋』だったわ

41 : 名無しの探索者

>>>40

その話詳しく(ガタツ

42 : 名無しの探索者

>>>40

誰と入ったどんな女とだ!? 言え!言えええええ!! (前のめり

43 : 名無しの探索者

【朗報】突然のエロ漫画みたいな展開にスレ民大興奮ww

44 : 名無しの探索者

いや俺一人だぞ。仕方ないから誰もいない部屋でオ●ニーして出た

わ

45：名無しの探索者

>>>44

お、おう……

46：名無しの探索者

>>>44

あ、うん。一人エッチでもオーケーなのね。なんていうか……お疲れ様です（目逸らし）

47：名無しの探索者

【悲報】エロ漫画みたいな展開なんてなかった

48：名無しの探索者

イッチが大変な時なのに相変わらずのノリで草

49：名無しの探索者

いやむしろこんなバカ話でもしてなけりや不安を紛らわせないってところだろ

50：名無しの探索者

あくくっそ時間が経つのが遅すぎる。早くイッチがスレに戻ってきてくれる時間になって俺らを安心させてくれ……ッ

51：名無しの探索者

たたたた大変だあああああ!! ε || ε || へ（ × ㄥ × ）ノ

52：名無しの探索者

>>>51



ビクッ!?

53：名無しの探索者

>>>51

Σ(。∩。)!?

54：名無しの探索者

なんやなんやいきなり？

55：名無しの探索者

なんか知らんけどこれで一旦落ち着きなさいよね(・▽・)っ  
【ゴブリンオナホ】

56：名無しの探索者

無理無理これが落ち着いてなんていられるか!! でもオナホはも  
らってくわサクスな(・▽・)b

57：名無しの探索者

もらうのかよww

58：名無しの探索者

なんだただの変態か

59：名無しの探索者

でそのゴ布林狂いの変態野郎が何が大変だっただよ? どう  
せゴ布林オナホの新作情報かなんかだろw

60：名無しの探索者

いやいやいやそんなじゃないマジでヤバいんだって!?! ダン  
ジョン《平安京》の浅いエリアに危険なモンスターが出て怪我人多数  
の非常事態になってんだってよ!!

61：名無しの探索者  
フア!?

62：名無しの探索者  
どういうことだつてばよ!?

63：名無しの探索者  
俺もイツチと同じ京都市在住の探索者だから、もしかしてイツチに会えるかもしれないと思つて《平安京》に行くことにしたんだよ。ソロで上級ダンジョンに潜るわけだから装備を最高のもんに整えてな。それで時間がかかったけどダンジョンの入り口まで着いたら、なんか非常事態宣言出されてアカデミーの職員が詰めて警戒態勢敷いてんの。

もう皆緊迫して殺気立っててさ。そんで何があったのか聞いてみたらそう言われたんだよ

64：名無しの探索者  
は!?! いやマジかマジで!?!

65：名無しの探索者  
うわマジみたいや。今京都アカデミーのサイトで確認したわ。確かに《平安京》に非常事態宣言出されて立ち入りが制限されとる。いやマズいでこれ

66：名無しの探索者  
こちら同じく現地組。やべえガチだ。今ダンジョン入り口の羅城門から探索者が何人も撤退してる。怪我人乗せた担架も次々と運び出されてきてちよつとした修羅場だぜ

67：名無しの探索者  
うわあなんやそれマジで緊急事態やん

68：名無しの探索者

つか危険なモンスターってなんだよ？《平安京》の浅いエリアならせいぜい出ても唐笠お化けや一つ目小僧とかの下級モンスターだろ

69：名無しの探索者

おっとゴブリンも忘れるなよ（どんな時でもゴブリン推し

70：名無しの探索者

んな雑魚なら何匹いようが問題じゃねえよ。何でもいつもなら深部にいるはずのユニークモンスターが何故か現れたらしい。理由は分からんが、上位パーティーの巫剣流ふつるぎりゆうが通った後のエリアでハイエナしてた奴らが襲われて、ベテランどころかBランクの上位探索者も何人かやられちゃったらしいぞ

71：名無しの探索者

うっそだろオイ!?

72：名無しの探索者

思った以上にヤバい状況で草も生えない

73：名無しの探索者

上位の連中までやられるとかただのユニークじゃねえだろ絶対

74：名無しの探索者

もしかしてネームドか？ 確か《平安京》にはユニークモンスターの中でも特に強力なネームドが多くいたよな

75：名無しの探索者

それマ？ いやイツチ達マジで大丈夫かよ……

76：名無しの探索者

Aランクでもなきや一対一ではほぼ勝てないネームドとかイツチ達じゃどうしようもねえぞ

77：名無しの探索者

ほぼ素人のイツチ&ナナちゃんそして使い魔を制御できない巫女ギヤル。パーティーとしては絶望的すぎるう

78：名無しの探索者

そんなんでもしネームドと遭遇してたとしたら…(´Д´) <rb>  
――) サアア

</rb>><rp>>(</rp>></rt>>id:r78e</rt>>  
<rp>>(</rp>></ruby>>

79：名無しの探索者

うわああ嫌なこと想像させんなや!!

80：名無しの探索者

やめて…マジでやめて…

81：名無しの探索者

もう駄目だ…絶望だあ

82：異世界転移者

スレの皆さん。緊急事態なので長くは書き込めませんが聞いてください

!?!?!?!83：名無しの探索者

!?!?!?!?

84：名無しの探索者

うおっ!?

85：名無しの探索者

!? (◎o◎) !?

86：名無しの探索者

イツチ!?

87：名無しの探索者

お前イツチか!? マジで!?

88：名無しの探索者

生きてた!?! てか無事だったんか!

89：名無しの探索者

イツチイイイイイ!!

90：異世界転移者

はい。とりあえず僕は無事です。浅い切り傷やかすり傷はいくつかありますが生きてます

91：名無しの探索者

うおおおおよかったああああああ!!

92：名無しの探索者

心配したでイツチー——!!

93：名無しの探索者

無事でよかったよおおおおお (TOT)

94：名無しの探索者

てつきりもう下手したら死んでるんじゃないかねえかと思ってたわ

95：名無しの探索者

ぶつちやけ生きた心地がしなかったですハイ

96：名無しの探索者

冗談抜きで寿命が縮む思いやったでホンマに

97：異世界転移者

心配をかけてしまい申し訳ありません。ここまでのスレの流れを確認しましたが、皆さん本当に僕達の事を気にかけてくれてたんですね。ありがとうございます

98：名無しの探索者

いいんやよ礼なんて

99：名無しの探索者

そうそう。イツチ達が無事だったならそれでええんや

100：名無しの探索者

いや待て。『僕は』って言ったよなイツチ。ナナちゃんや巫女ギヤルは無事なのか？

101：名無しの探索者

あ

102：名無しの探索者

え、いやちよつと待ってどうこうこと

103：名無しの探索者

通信が出来てるってことはイツチ達はダンジョンの外にいるんだよな？ 二人は大丈夫なんだよな？

104：異世界転移者

その事で報告と、そしてお願いがあるので聞いてください。

まず、今ダンジョンの外に居るのは僕だけです。ナナと巫女ギャルさんはいません。おそらくはまだダンジョンの中です

105：名無しの探索者

はあっ!?

106：名無しの探索者

いやなんで二人と別れてんの!?

107：名無しの探索者

ダンジョンに置き去りにした？ いやイチの性格からしてそれは無いな。逃げる途中ではぐれたとかか？

108：名無しの探索者

あーもうさつきから色々ぶち込まれすぎてわけわからんわ!?

109：名無しの探索者

最初からここまで事あるごとにブチ込んできたけど、これはいくら何でも強烈すぎるやろお……

110：名無しの探索者

ナナちゃんはどくなったんや!? 答えろイチ!!

111：名無しの探索者

イチ!!

112：はくつち

まあまあ君たち少し落ち着こうじゃないか。そんな風に問い詰め

てはイッチだって答えにくいだろう。探索者たる者緊急時こそ冷静にだよ。ここはまずイッチの話をみんなで聞こうじゃあないか

113：名無しの探索者

うっ……まあ、それはそうやな

114：名無しの探索者

まさかSランクに諭されるとは……

115：名無しの探索者

なんだろう。言ってることは正しいのに、この溢れるおまいう感は

116：はくつち

さあさあ分かってくれたのなら早速話を聞こう拝聴しよう。君が何を見て体験したのか知りたくて楽しみで疼いて仕方がないんだ、さあさあさあ聞かせておくれよ早く速くはやくうっ!!

117：名無しの探索者

結局テーマの知識欲を満たしたいだけじゃねーか!?

118：名無しの探索者

一瞬でもSランクにも常識があると思ってしまったワイがアホでした（クソデカ溜息）

119：異世界転移者

いや、僕としては凄くありがたいですよ。落ち着いて話ができるようにしてくれてありがとうございます。はくつちさん。

では早速ですがここまでの経緯を説明しますね。とは言ってもあまり時間はかけられないので大まかなものとなります

120：名無しの探索者



おうええで

121：名無しの探索者  
構わん。構わんからはよ教えてくれ

122：名無しの探索者  
スレ民が『私是一向にかまわん!』というネタすら忘れるほど真面目になってるだど!?

123：名無しの探索者  
ネタに生きるスレ民もさすがに空気を読む。そんだけシヤレにならない事態って事か

124：異世界転移者  
始めます。

前回、ライセンス取得の報告を終わらせてスレから抜けた僕は、その後三人で目的のダンジョン《平安京》に向かいました。

あ、道中で探索者用のシヨップに寄って探索に必要な装備と道具を買いましたよ。これが装備を着けたナナです。かわいいでしょ

【画像】

125：名無しの探索者  
うん可愛い〜って初っ端からペット自慢してんじやねえよ!?

126：名無しの探索者  
拳を守る手甲と各所に服の上から最小限のガードね。ナナちゃんの種類ってたぶんワードッグだよな。獣人の俊敏さと機動力を損なわない装備としてはいいチョイスだと思うぜ。でも今見せびらかすもんじゃないよなあ!

127：名無しの探索者

>>125

>>126

ケモナーたる者いつ何時でもペットの魅力を伝えたくなるものだろうが!! (力説)

128：異世界転移者

すいませんついやってしまいました。これもケモナーのサガですね。

さてそうして全員の装備を整え準備が完了した僕たちは、いよいよダンジョンの中へと足を踏み入れました。

入り口の羅城門を潜った先は、まさに異界でしたね。

土も空気も、空すら外とは違っていて、時代劇でしか見ないような大昔の街並みには思わず息を飲みました。

そしてなによりも、夜の闇が僕の知っているものよりずっと暗くて危険な感じがして、自然と鳥肌が立ちましたよ

129：名無しの探索者

実際上級からはガラツと空気が変わるよな。ヒリついてて息苦しくなるというか重圧感が桁違いというか

130：名無しの探索者

ワイも最初に潜った時は正直ビビったわ。平安京は常夜のダンジョンてのは知ってたけど、なんていうか普通の夜闇より濃くてずっと深い感じがするんよな。飲み込まれそうな闇つてのはああいうのを言うんやろな

131：名無しの探索者

たしか海外の『ドラキユラ城』とか『黒い森』も夜しかないんだっけ。どっちも魔女や怪物伝説の所だと考えると妖怪怨霊大暴れの『平安京』もそうなるのは当然か

132：名無しの探索者

逆に昼しかないダンジョンもあるけどな。フランスの『ベルサイユ宮殿』とか

133：異世界転移者

外とは法則が異なると言うのは聞いていましたけど、昼夜すらとはさすがに驚きました。

ですがいつまでも呆然としているわけにはいきません。

周りでは僕らと同じようにハイエナ（でいいんですよね）目的の探索者達がそれぞれ行動を開始していて、こつちも早く動かないと巫女ギヤルさんに言われ、僕たちはいよいよ本格的に探索を始めました

134：名無しの探索者

はじめてのたんさく（近石●介ナレーション）

135：名無しの探索者

チャラチャララー♪

136：名無しの探索者

てそんな気楽なもんやないやろΣ（\*∩\*）

137：名無しの探索者

はじめてのたんさく（なお油断するともれなく死ねる模様）

138：異世界転移者

いやまあ確かに油断は出来ませんでしたけど、そこまで殺伐としたものではなかったですよ。

皆で古風なダンジョンの町並みを進みながら、換金できる物を集めたり宝箱を探したりは、緊張はありましたけど探検気分でちよつとワクワクしましたし、ナナも楽しそうでした

139：名無しの探索者

まあ確かに初めてダンジョンに潜る時ってそんな感じだよな

140：名無しの探索者

分かる。俺も初探索はそんな感じだったわ。武器を片手に未知の領域に足を踏み入れる、まるで自分がアドベンチャー映画の主人公にでもなったような気分になったな

141：名無しの探索者

アカデミー出じゃない奴はほとんど企業やらが管理解放してる攻略済ダンジョンしか入ったこと無いもんな。ダンジョンの恐ろしさなんて知らんから最初は気楽なんだよな

142：名無しの探索者

まあ大抵その後すぐ分からされるわけですがね(？▽？)ニヤリ

143：名無しの探索者

>>>142

せやな(宝箱を見つけて無警戒に開けたらミミックに半殺しにされたワイ

144：名無しの探索者

>>>142

昔の自分がどんだけダンジョンとモンスター舐めてたか身をもって分からされましたですハイ(モンスターの見た目が可愛い女の子だから油断してたらサキュバスに干物寸前まで搾られたワイ

145：名無しの探索者

まあ新人あるあるだよな。それはそうと>>>144は後で詳しく聞かせてもらおうじゃないか

146：名無しの探索者

イッチはモンスター戦は大丈夫だった？ 大手パーティーが狩った後と言っても狩り残しや上手く隠れてやり過ぎた奴らはいたんだろ？

147：異世界転移者

はい。モンスターとの戦闘はもちろんありました。

ゴ布林やオークなんて僕にとってはファンタジーの存在だったので、初めて見た時はやっぱり驚きましたね。

戦いの方は幸い特に問題は無かったです。僕の武器はポピュラーなロングソードでしたが、ゴ布林やスライムなら力任せに叩きつけるだけで倒せましたし、手強い相手は巫女ギャルさんと大猫ちゃんが無とかしてくれました。

でも一番活躍したのはナナですね。コアのステータス画面で種族ワドツグ【人犬】というのは確認していましたが、やっぱり実際に目にする身体能力は凄かったです。

前傾姿勢で素早く地面を蹴るフットワークの軽さ。敵の攻撃を瞬時に躲して懐に入る俊敏さ。そして両手の爪を振るって切り裂く力強さ。秋田犬の祖先といわれる『秋田マタギ』はその名の通りマタギの相棒として活躍していた狩猟犬なのですが、ナナもその血をしつかりと受け継いでいるというのをはつきりと感じましたよ。普段の姿も可愛くて好きですけど、戦う姿もまた闘犬みたいで格好良かったです。

【画像】

【画像】

【画像】

【画像】

【画像】

【画像】

【画像】

【画像】

うちの子の大活躍の画像貼っておきますのでご覧ください

148：名無しの探索者  
いや多いなおい!?

149：名無しの探索者  
戦闘中にどんだけ撮影してんだよwww

150：名無しの探索者  
分かる。分かるでイッチ。自分のペットの魅力的な姿を見たら反  
射的に撮影してまうよな（後方腕組み完全同意）

151：名無しの探索者  
そんでネットに上げて自慢するまでが流れだよな。ケモナーなら  
当然の行動である

152：名無しの探索者  
にしても戦闘中にスマホ構えて激写しまくるイッチというのも  
シユールな光景やなww

153：名無しの探索者  
>>152  
端から見たらまんまコスプレ美少女撮影するカメコみたいなんだ  
ろうなww

まあそのおかげでナナちゃんの画像を大量に拝めるんだからイッ  
チGJ

154：名無しの探索者  
うっはくナナちゃん新規画像の大量追加にワイの心がびよんびよ  
んするんじやく（≡▽≡）

155：名無しの探索者  
可愛い！　そしてカッコいい!!

156：名無しの探索者  
確かにいつもの無邪気な元気つこスマイルもええけど、このキリツとした表情もたまらんなあ

157：名無しの探索者  
分かる。この可愛さとかっこよさのギャップすごいいいです。好き（\*´艸、）

158：名無しの探索者  
ナナちゃんの新しい魅力ハケーン♪

159：名無しの探索者  
即行保存しました。ふう。これでまた家宝が増えてしまった……

160：名無しの探索者  
いやホントどれもええ画像やな。獣の勇猛さと美少女の可愛さが合わさった獣人娘の魅力を完璧に映してるわ。これもつと撮って写真集にしたら売れるんちゃう？

161：名無しの探索者  
>>160  
商売の天才かな？

162：名無しの探索者  
>>160  
新たなビッグウェーブの予感……ッ!!

163：異世界転移者

褒めてもらえるのはうれしいですけど僕たちの情報をあまり迂闊に外に広めるつもりは無いですよ。画像を張るのもあくまでこの掲示板だけです。なので保存した画像も拡散などはしないでもらえると助かります。

あ、もちろん個人で楽しむのは構いませんよ。どの画像のナナも素敵でしょう

164：名無しの探索者

うんたしかにどれもええ画像やけど最後のこれえっ!!

165：名無しの探索者

ヒエツ

166：名無しの探索者

たぶんスマホ構えてるイッチに勝利のVサインしてるんやろうけど返り血浴びて満面の笑顔とかちよつとビビりました(；；；  
。)(；；)

167：名無しの探索者

つおいさすがモンスター娘つおい

168：名無しの探索者

よく考えりやナナちゃんてユニークだけじゃなくてネームドなんだよな。なら強いのは当然か

169：名無しの探索者

あく確かにナナちゃんネームドか。そら浅いエリアの下位モンスターじゃ相手にならんわ

170：名無しの探索者

よく考えりやネームドを使い魔にしてるってイッチやべえな



171：異世界転移者

そういえば先程から出てくるその『ネームド』ってどういう意味なんですか？ だいたい特殊な物らしいというのは何となくわかりますけど

172：名無しの探索者

ダンジョンの歩く死亡フラグやで

173：名無しの探索者

ダンジョン側の決戦兵器

174：名無しの探索者

探索者絶対殺すマン

175：名無しの探索者

探索者殺すべし慈悲は無い（イヤー！

176：名無しの探索者

だが顔が良い

177：名無しの探索者

たまに女体化してたりする

178：名無しの探索者

なお男体化もある模様

179：異世界転移者

えーと……ごめんなさい意味がよく分からないんですが

180：名無しの探索者

ちよつと男子く！ 真面目にやりなさいよく！

181：名無しの探索者

誰もまともに説明する奴がいねえとかww

182：名無しの探索者

いやだつてワイらが説明しなくてもこういう時はどこからともなく魔術師ニキが来るし

183：名無しの探索者

別に呼んでも無いのに飛び出てくるからな魔術師ニキ

184：名無しの探索者

そのくせ先に説明されると機嫌が悪くなんだよな。だからたまには機会を譲つてやるつてわけ

185：名無しの探索者

うつわ魔術師ニキめんどくせえwww

186：名無しの探索者

あんなんでも探索者の中ではエース級のAランクなんだよなあ（  
〜ん） || 3ハア

187：名無しの探索者

あらためて上位探索者つてアレな奴ばつかだな。ということは今は魔術師ニキ待ちか

188：名無しの探索者

つーわけでほら魔術師ニキちやつちやつとやれや

189：名無しの探索者

説明するんだあくしろよ

190：名無しの探索者  
なんか遅くね？

191：名無しの探索者  
確かに。いつもならだいたい5レス以内には説明始めるのに

192：名無しの探索者  
珍しいこともあるもんだ。明日はゴブリンでも降るか？

193：名無しの探索者  
別に魔術師ニキだっていつもスレに張り付いとるわけやないやろ

194：名無しの探索者  
まあそりやそうだけど。そういや前スレでSランクが出たあたりから書き込まなくなつたな

195：名無しの探索者  
さてはさすがのニキもビビったかw

196：名無しの探索者  
いやいやどんな奴にも遠慮なくウザ絡みするのが魔術師ニキやで。  
んなやわな神経してないやろ

197：名無しの探索者  
魔術師ニキに対するスレ民の扱いがアレすぎてさすがに同情を禁  
じ得ない

198：名無しの探索者  
訂正・魔術師ニキに対するスレ民の扱いが自業自得すぎてさすがに

笑いを禁じ得ない w w

199：はくつち

ああうんいやはやそのことだけれどね。たぶんあれだ私のせいだろうね

200：666

その、なにか心当たりでも？

201：はくつち

あの子とは昔にまあ色々あってね。おそらくはそれで私とは関わりたくないんだろう

202：名無しの探索者

そういや前にSランクにトラウマ植え付けられたって言ってたな

203：名無しの探索者

Sランクはトラウマ製造機やからな。態度と神経の凶太さに定評のあるニキも被害者やったか

204：はくつち

いやああの子はあれで中々繊細だよ。なにせ人格が壊れそうになった程度で私の下から逃げ出すくらいだ。そんな物いくらでも換えがきくだろうにねえ

205：名無しの探索者

ツツコむな……ツツコむなよお前らその先は地獄だぞ!!

206：名無しの探索者

あーあーあー聞こえなーいSランクのサイコ発言なんてなーんにも聞こえなーい(全力耳塞ぎ)

207：はくつち

ともあれあの子がいないのならばその役は原因である私が引き受けようじゃないか。

ああ安心してくれこう見えても大抵の知識なら脳味噌にごっそり溜めているんだ。

『ネームド』とは何か。その説明の前に、まずは『ユニークモンスター』の知識からあらためて知ってもらおうか。

まずダンジョンのモンスターは二種類に分けられる。

一つはコアの『モンスター生産』機能で生み出されたモンスター。そのダンジョンの性質・環境を元に生まれるその多くは、古の伝承・神話・物語に登場するモンスター達だ。

スライム、オーク、フェアリー、ドラゴン……イッチのいる《平安京》なら妖怪怨霊の類がそうだね

208：名無しの探索者

おいおいゴブリンがいるだろオ!!(Sランクだろうとゴブリン推し

209：名無しの探索者

>>>208

わー馬鹿ツッコむな!?

210：名無しの探索者

SAN値崩壊の危険を犯してまでゴブリンを推すとは、変態ながら天晴な奴よ(合唱

211：666

信望の対象は違えどその迷い無き信仰心は尊敬します。貴方の魂に安らぎがあらんことを

212：はくつち

ああそうだねすまない。ゴブリンは大事大切だ。スライムやオークと並ぶダンジョン三大モンスターを忘れてしまうとはいけないね悪かったよ。お詫びに私のコレクションからゴブリンに関する画像のどつておきの一枚を貼っておくからぜひ観賞してくれ

【感度3000倍にされたゴブリンが●●●に×されてる究極に冒瀆的画像】

さて、そして残るもう一つというのが、ナナちゃんのように『メモリー検索』機能で生み出されたモンスターだ。

これらはダンジョン内に存在する物質・空間等に染み付いた記録や記憶や残留思念《メモリー》のデータをコアが読み込み、それをベースに作成される、魔力さえあれば無限に生み出せる通常モンスターとは異なり、有限のメモリーによってのみ造れるユニークな存在。それが《ユニークモンスター》だよ。

どうかなイツチ。ここまでの説明で何か質問はあるかい？

213：異世界転移者

そうですね。ナナと同じようにメモリーから創られたモンスターというのは興味深いですね。他にはどんなユニークモンスターがいるんですか？

あとできれば画像は削除してください。頭痛と吐き気がしてきました。僕にはちよつとレベルが高すぎます。

214：名無しの探索者

俺の地元の会津若松のダンジョンには『赤べこ』『起き上がり小法師』とかが出るで。

あとだからツツコむな言っただろ>>208よお!?

215：名無しの探索者

札幌ワイ、今日も雪原で『木彫りの熊』とやり合ってきたわ。

あと>>208は今すぐこっちに来いや熊の餌にしたる(＃ 丌 )

216：名無しの探索者

甲賀では『信楽焼のたぬき』と忍者がイヤー！グワー！な死闘を繰り広げている模様。

あと>>208には甲賀秘伝の必殺忍法食らわせたるから今からハイクを考えとけ

217：名無しの探索者

焼き物なら俺の地元のゴーレムは瀬戸焼だぜ。

あと何と言われようがゴブリン愛を貫いた事に後悔は無い！（  
、口・ゝ）ドンツ

218：異世界転移者

なんか地域の特産や民芸品ばかりですね!?

219：名無しの探索者

まあそのダンジョンがある場所のメモリーデータから生まれた奴らやし自然とそうなるな

220：名無しの探索者

別名ご当地モンスター

221：名無しの探索者

ドラゴンとかヴァンパイアなんかの普通のモンスターなら伝承やら伝説を調べれば特徴や弱点はある程度分かるけど、ユニークはほとんどがそこにしか居ない固有種やからデータが何も無いのがキツイんだよなあ

222：名無しの探索者

もし運悪く初見殺しだったらほぼ詰むというガチャバですわよ（死んだ目

223：異世界転移者

それは確かに色んな意味でユニークですね。ではその中でもさらに危険な『ネームド』というのは？

224：はくつち

「さていよいよ本題だね

『ネームド』はユニークモンスターの中でも特定個人のメモリーから造られた者だ。

個人のメモリーを元に生み出された彼らは、ベースとなった者の個性特徴技術そして一部の記憶すら有している

むろん、誰のメモリーでも容易に造れるという訳ではないよ

それこそ超高濃度高密度の記憶・残留思念が染み付いたアイテムと、なによりベースがそれほどの強烈なメモリーを遺せるほどの傑出した人物超人怪人でもないとしみ出せない、極めてレアな存在なんだだからこそその力は他のモンスターとは次元が違う。人の知識と技術に怪物の力と魔力を併せ持つ彼らは、まさにダンジョンにおける探索者最強の敵だね

ちなみに彼らは多くがベースとなったオリジナルの名前を名乗っている。故に名有りネームドと呼ばれているわけさ

225：名無しの探索者

「強さはガチ。大抵がボスか中ボスやってるで

226：名無しの探索者

攻略組でも無い限りエンカウントしたら逃げ一択やな

227：名無しの探索者

いやほんとイッチが遭遇しなくてよかったわ。もし戦闘になったら素人同然のイッチ達じゃどうしようもないもんな



228：異世界転移者

なるほど。だからあいつはああ名乗っていたわけですか

229：名無しの探索者

ん？

230：名無しの探索者

イツチ……？

231：名無しの探索者

『名乗っていた』って……まさか会ったんか？

232：名無しの探索者

ははいやまさかそんな確定死亡フラグ立ててたらイツチが無事であるわけないですしおすし（震え

233：異世界転移者

はい。探索の途中に、僕らはそのネームドに遭遇しましたが。それが、僕が今ナナ達とはぐれてしまう事になった原因です

234：名無しの探索者

【悲報】イツチ達ネームドとエンカウントしてた

235：名無しの探索者

うわやつぱりいいいい!?

236：名無しの探索者

もしや思うてたけどマジかよ!?

237：名無しの探索者

！Σ（×―×；）！

238：名無しの探索者

頭大丈夫イッチ!? 正気失ってない!?

239：名無しの探索者

>>>238

心配してんのは分かるけど言い方ア!!

240：名無しの探索者

いやネームドと遭遇って普通死ぬぜ? それがイッチは無事で、でもナナちゃん達とは離ればなれになって何があったんだよ?

241：名無しの探索者

せやせやそもそもそれが聞きたかったんや! 何がどうなってるのや? ナナちゃん達は無事なんか!?

242：名無しの探索者

てか遭遇したネームドってどんな奴だよ?

243：異世界転移者

どんな奴、ですか。……美しく、そして背筋が震えるほど危険な感じのする奴でしたよ



あいつはいつの間にか、僕たちの目の前に立っていました。

いつ現れたのか、どうやって近づいたのか、誰にも気付かせないで。突然の遭遇に驚く僕に、ニコリと笑いかけてきました。

「ねえねえ。キミ達って探索者なんだよね?」

無邪気な子供のような朗らかな笑みなのに、その大きな瞳はどこまでも冷たく、ゾツとするほどの冷酷さで僕を見詰めています。夜の闇の中で爛々と光るそれは、獲物を前にした狩猟動物の目でした。

「だったら戦おうよ。ボクは見ての通り怖いモンスターで、キミ達

はそれと戦う強くてカッコいい探索者なんだから」「いいよね？ 断らないよね？ ていうかボクがしたくてしたくて堪らないんだよね」「ここに来るまでに会った奴らはとりあえずみーんな斬ってきたけど、どいつもこいつもくっだらな雑魚ばっかできさく」「楽しむ前にあつさり死んじやつてつままないんだく」

不満げにぷくつと頬を膨らませたそいつの手には、日本刀が。その剥き出しの刃はべつとりと血に濡れて、ぼたりぼたりと地面に赤黒い雫を落としていました。

「だからキミ達は頑張つてね。一生懸命戦って抗って足掻いてさ。ボクを楽しませてよ」「そしたらお礼に、キミ達は特別楽に綺麗に斬つて・あ・げ・る☆」

無邪気に残酷に、まるで楽しい遊びに誘う子供のように僕たちの斬殺を宣言して、そいつは名乗りました。

「ダンジョン《平安京》新選組隊長《沖田総司》ボクと遊ぼ。お兄ちゃんっ♪」



その⑧ 『ボスから逃げよう』

244：名無しの探索者

沖田あああああ  
!?!?!?

245：名無しの探索者

まさかの沖田キターーーー!!

246：名無しの探索者

やっべええええええ(？□<rb>—！

</rb><rp>( </rp><rt>id:r247</rt>  
<rp></rp><rb></rb><rt>ruby>247：名無しの探索者

アイエエエ!! 沖田!? 沖田ナンデ!?

248：名無しの探索者

マ!? ホントに沖田って名乗ってたのかよ

249：名無しの探索者

わ、ワンチャン騙りという可能性もていかさうであってくれよお  
(震え)

250：異世界転移者

確かに沖田総司と名乗っていましたよ

見た目こそ華奢で中性的な(おそらくは)美少年という感じでしたが、あの対峙するだけで背筋が凍るような凄みと危険な笑み、なにより有名な浅葱の羽織は確かに時代劇で見る新撰組のものでした

あと何よりも印象的なのはあの耳と尻尾ですね

はじめはナナと同じく犬の物かと思ったんですが、よく見れば違いました。ピンと立った鋭い耳と太い尾。流石に実物は見たことありませんが、あれはおそらく狼です

251：名無しの探索者

浅葱の羽織を着たワーウルフ。でもって一目でわかるヤバいオーラ。うん奴やな（白目）

252：名無しの探索者

はい特徴一致しました畜生——  
!!!!

253：名無しの探索者

やっぱ沖田じゃねえかクソががが（ショックで言語中枢バグるワイ）

254：名無しの探索者

よりにもよって新選組モンスターでトップクラスに危険な奴じゃないですかやだー（ドン引き）

255：名無しの探索者

やせいの おきたが あらわれた！

256：名無しの探索者

ワイとしては見ただけで犬耳と狼耳の区別がつくイッチにも驚きやけど

257：名無しの探索者

まあ末期のケモナーやし定期

258：名無しの探索者

ちよっ!? ヤバいってイッチ!! 沖田と言えば新選組の中でも被害者数ダントツトップの超危険モンスターじゃん！

259：名無しの探索者

戦うか逃げるか……さあイッチ達の選択は！

260：異世界転移者

もちろん逃げです

沖田の言葉が終わったとほぼ同時に巫女ギャルさんが「逃げるよみんな!!」と叫び、僕とナナはもちろん頷いて全員でその場から逃げ出しました

戦おうとは思わなかったですね。元々強そうなモンスターと遭ったら逃げようと皆で決めていたのもありますけど、まず本能的にアレは関わってはいけないモノだと感じましたからね

261：名無しの探索者

コマンド

こうげき とくぎ どうぐ ▶にげる

262：名無しの探索者

まあ当然やな!

263：名無しの探索者

みんなそうするワイだってそうする

264：名無しの探索者

あくばよ沖田のとつつあくんε||ε|| (ノ≡▽≡)ノ

265：名無しの探索者

いやでも実際厳しくね?

266：名無しの探索者

だよなあ。だって相手は人狼つまり獣系のモンスターだろ? それを向こうのフィールドで逃げきろうってのはさすがに……

267：異世界転移者

はい。実際その通りでした



それから僕達はダンジョンの出口を目指して逃げ回ったんですが、どこへ向かってもどれだけ速度を上げようとも沖田は撒けず、建物の間を抜け角を曲がり時には柵や塀を飛び越えても、あいつは僕らを決して見失わずぴたりと補足し追ってくるんです

軽やかな足取りで、子猫を苛める子供のように愉しそうに、

「あははっ。追いかけていいけどもつと上手に逃げなよ」「そろそろ疲れてきたんじゃないの？ なんなら今からかくれんぼに変えてもいいんだよ」「あ、でも意味無いか。だってどんなに逃げてもキミ達のビビってる臭いがプンプンしてどこにいるか丸分かりだしね」



嗜虐的な笑みが目に浮かぶような煽りを背中で聞きながら、僕はこの状況の不味さを否応なしに感じていました

このままじゃいけない。必ず捕まってしまう。人間が狼から逃げる事はほぼ不可能ですから

268：名無しの探索者

え？ そうなん？

269：名無しの探索者

文字通り疾風みたいな速さの鎌鼬とかならともかく、人狼レベルならワンチャン逃げきれそうな気もするけど

270：名無しの探索者

諦めたらそこで死合終了だよ？

271：異世界転移者

そうですね。皆さんは狼が獲物を狩る時の一番の武器は何だと思いますか？

272：名無しの探索者

はいここでクイズタイム！（唐突

273：名無しの探索者

いきなりやなw とりまやっぱ牙やろ。どんな獲物でも喉を食  
い千切れれば仕留められるんやし

274：名無しの探索者

鋭い爪に一票

275：名無しの探索者

いやなんといつても俊敏さだろ

276：名無しの探索者

チ●コーーーー！！！！

277：名無しの探索者

>>>276

お茶吹いたろ糞がww

278：名無しの探索者

>>>276

男はオオカミと考えればある意味正解か？

279：異世界転移者

いや色んな答えが出ましたね。ええ本当に色んな……。  
しかし正解はそのどれでもなく、『持久力』です。

あまり目立つものではありませんが、狼の持久力は時速70キロを  
20分。30キロならなんと約7時間も走り続ける事が出来るんで  
すよ



嗅覚もまた人間の約百倍あり、たとえ姿を見失おうとも臭いを嗅ぎ分けて獲物を捉える、森の食物連鎖の頂点に立つ究極の追跡者、それが狼です



人狼のスペックもそれと同様だとすれば、そんな相手から見知らぬ土地で逃げ切るなんてほぼ絶望的。くわえて逃げる先で他のモンスターと遭遇すれば戦闘は避けられず、雑魚ばかりなのでほぼ一撃で倒せるとはいえ、それによる時間と体力のロスは僕たちの心身じわじわと蝕んでいきました

事実、ただの人間である僕と巫女ギャルさんの呼吸は徐々に荒く苦しいものになっていきましたし、ナナや大猫ちゃんの表情にも疲労の色が浮かんでいます

このまま無茶な逃走を続けていては、脱出の前にいずれ体力が尽きてしまいます。その時が僕たちの最期でしょう

「あれれ大丈夫？ 疲れちゃった？ ギブアップする？ いいんだよ足を止めても。この程度の追いかっこでへばつちやうなつさけない奴は、優しいボクが楽にしてあげるからさ」



そうして獲物を長距離長時間に渡って追い込み、疲れさせた所を仕留めるとというのが狼の狩りなんですから

280：名無しの探索者

うっわ狼つおい。こんなチートやん（；。皿。）

281：名無しの探索者

ネ●シスばりの追跡者やないですかあ

282：名無しの探索者

無限口ケランがあれば返り討ちにできんのかなあ。もしくはマグナム（バイオ脳

283：名無しの探索者

いやこんな逃げ切るとか無理やろイツチ

284：名無しの探索者

てか他の探索者はどうしたん？ 助けを求められなかったんか？

285：異世界転移者

他の探索者も辺りにはいるのはいましたよ。けど助けを求めても無視されるか避けられるかでしたね

286：名無しの探索者

ひっで

287：名無しの探索者

うわマジかよ。助けてやればいいじゃん

288：名無しの探索者

冷たい冷たい言われてるけど京都の人はやっぱり冷たいのね

289：名無しの探索者

失望しました京都のファン辞めます（。D。）、ペッ

290：名無しの探索者

いやこれは仕方ないと思うで

291：名無しの探索者

そりゃあからさまにヤバイモンスターとか相手にしたくないもん  
な。下手したら返り討ちだし

292：名無しの探索者

薄情とは思うけど責めることは出来んな。まず自分の命を守るの

は鉄則だしダンジョン内は自己責任、勝算が無ければ危険は避けるべきだ

293：名無しの探索者

助け合った方が全体の生存率は上がるけど、こればかりは相手が悪いとしか

294：名無しの探索者

いやワイはたとえどんな強いモンスターが相手でも助けるで！  
探索者がロリならな！

295：名無しの探索者

>>294

ロリ以外にもやる気出そうなロリコン

296：異世界転移者

まあこれは僕自身も仕方ないと思いますよ。>>292さんと>>293さんが言った通り、沖田はあまりにも強く危険でしたし、周りの探索者たちも僕らと同じハイエナ目的のあまり強くない人たちがほとんどでしたしね。正直助けに入られても返り討ちに合う可能性は高かったと思います



という訳で周りに頼れる者も無く、このままではどう足掻いても行き詰まり。だから僕は隣で走るナナと巫女ギャルさんに提案しました。僕が囷になるから、二手に分かれようと。そう言うと二人は驚き、そんなことは出来ないかと拒もうとしましたが、どのみちこのままでは近いうちに全滅だ、より多くが生き残るには誰か一人が囷になつてあいつを引き付けているうちに残りが脱出するのが確実な方法だ、そう説明して何とか納得してもらいました

巫女ギャルさんはなら自分が囷になると言いましたが、土地勘の無いナナを安全確実に脱出させることを考えた場合、彼女が共にいるこ

とは必須なのでそれを断り、ご主人様を置いていくなんでできないと叫ぶナナには、囹にはなるが死ぬつもりは無い、こっちはこっちでダンジョンの入り口を目指すから外でまた会おうと言いつけました。それでも受け入れ難いと表情を歪めるナナでしたが、僕が強い口調で飼い主の命令だよと言うと、ようやく苦し気に頷いてくれました。そんな僕たちのやり取りを見て巫女ギャルさんも腹を決めてくれたのか「ナナちゃんの事は任せて。そのかわり絶対に死んじやだめだよ。ダンジョンの外で待ってるから、必ず来てよね。おにーさん」と決意を固めた瞳で言い、僕もまたそれに頷きで返し、丁度差し掛かった分かれ道で二人とは逆の側に別れました。

その際、背後から僕たちの会話を平地なら10キロ以上先の音でも拾う狼の耳で聴いていただろう沖田へと振り返り、挑発の意味を込めて掌を上にして手招きすると

「あはっ。お兄ちゃんカッコいい。自分が囹になって女の子を逃がそうとか痺れるね男の子だねっ」「覚悟決めたんだ？ 命に代えても君たちを死なせないって？ ははっ超笑えるよ雑魚のくせに張り切っちゃってさ。弱っちいただの人間がボクを相手に？」「あ、それとももしかして、ボクと二人つきりになりたいとか？ うっわキモく。あんな可愛い女の子二人がいるのに見境無しとかよっぽどモテないんだね。まあお兄ちゃん陰キャっぽい仕方ないか。うんいいよ。なら付き合っただけあげる」「ボクとキミの二人きりの追いかけて。楽しませてよね。お兄ちゃんっ」



小さくも艶めかしい舌で愉快気に舌なめずりし、沖田は僕を追ってきました

297：名無しの探索者

愛する人を守るために囹になる……やだイチ男前（トウシク

298：名無しの探索者

それでこそワイラのイチヤ!!

299：名無しの探索者

うっはええぞコレ盛り上がってきたああああああ!!

300：名無しの探索者

ここからは俺のステージだ!

301：名無しの探索者

にしても沖田がクソガキすぎる件

302：名無しの探索者

いちいち煽りよる。これは分からせ案件やね(使命感)

303：名無しの探索者

スレ民は激怒した。必ずあの邪知暴虐のクソガキを分からせてやらぬばならぬ(名作感)

304：名無しの探索者

いや分らせることが出来るんはワイらや無く状況的にイッチだけやからな。にしてもちよい無謀すぎんか? イッチの決意は凄い思うし尊敬するけど、沖田を独りで引き付け続けるのは無理があるで。すぐに追いつかれて終わりやろ

305：名無しの探索者

実際状況は特に好転してないしな。ほんとイッチどうやって逃げ切ったんだよ

306：異世界転移者

いえ僕的には状況は大分良くなりましたよ。後は二人が逃げ切るまで時間を稼げばいいだけですし、まあナナが生きてれば僕の生死なんて割とどうでもいい事ですからね

307：名無しの探索者

僕の生死なんて割とどうでもいい事ですからね（ハイライトオフ

308：名無しの探索者

だから自殺者メンタル怖すぎなんだよオ!?

309：名無しの探索者

イツチの思考が相変わらず病んでて草も生えない

310：名無しの探索者

ほんつと自分の命とかどうでもいいのなコイツ（ドン引き

311：名無しの探索者

生存本能いかげんニートしてないで仕事しろ

312：名無しの探索者

生存本能「明日になったら本気出す」

313：名無しの探索者

>>>312

絶対働かねえ気だぞコイツ!?

314：異世界転移者

いやまあ確かに自分の命はどうでもいいですけど、別に諦めた訳ではありませんよ。こんな僕でも死ねばナナを悲しませてしまいますし。

それに分の悪い賭けですけど勝算が無いわけでもありません。少なくとも頑張れば時間稼ぎなら十分に可能です

315：名無しの探索者

いやいやスペックが違い過ぎるやろ

316：名無しの探索者

イチの心意気は買うけどそれだけで何とかできる相手とは思えんぞ

317：異世界転移者

その点は問題ありません。だって彼は明らかに遊んでましたから

318：名無しの探索者

遊んでたとな？

319：名無しの探索者

本気じゃないってことか？

320：異世界転移者

はい。ほぼ平地で狼に追跡されたとしたら本気だったらそもそもとつくに誰かがやられています

よく娯楽のために他の動物を嬲るのは人間だけのように思われていますが、猫やライオンのような狩猟動物からイルカやチンパンジーなど知能の高い動物も、狩りの練習やストレス発散や単なる遊び目的でごく普通に行うことです

だから今回もそれと同じ、沖田は僕らで遊んでいるんですよ

じっくりと追いついて嬲り、傷ついた獲物が絶望し力尽きた所を仕留めるまでを楽しもうというんでしょね

けどそれは、飽きるまでは殺さないという事です



「ははっ。お兄ちゃんすっごい一生懸命だね」「汗だくで息も苦しいのにい必死に走ってカツコいいよ」「あっと少しスピードが落ちちゃったね。駄目だよちゃんと走らないとボクの刀で斬られちゃうよ。こんな感じで、ねっ！」

駆ける背後で嘲笑と共に何度も刃が風を切る音が鳴り、そのたびに鋭い痛みに襲われますが、それは決して致命傷ではなく、生かさず殺さず痛みを味わわせるためのもの

「あはっ！・痛い？・痛い？ 『ぐっ!?!』て悲鳴を噛み殺しちゃってるけど痛かったよねえ？ でも安心してよ。ほんの皮一枚を斬っただけだから死にはしないよ」「だ・か・らあ・まだまだ何度でも切れるよ斬ってあげるよ。死ぬまで楽しませてよお兄ちゃん！」



やはり楽しんでる内は時間を稼げる。あらためて確信し、二人が脱出できるまで沖田を楽しませ続けるべく、僕はダンジョンを走り続けました

321：名無しの探索者  
はーなるほど

322：名無しの探索者  
それなら確かにワンチャンあるか……？

323：名無しの探索者  
いやいやいや軽く言ってるけど割と生き地獄じゃねえか!?

324：名無しの探索者  
クソガキ美少年に嬲られつつ追いかけて……ホモ臭いデスゲー

ムかww  
325：名無しの探索者

>>>324  
正直ちよつと悪くないかと思ってしまったDMホモワイ

326：名無しの探索者  
うわあ変態だ変態が湧いておるう（（；。D。(。(ウゲエ



327：名無しの探索者

ワイなら絶対にごめんやな。てかイッチの言うことも分かるけど  
実際そんな上手くいもんか？

328：名無しの探索者

そういや何だかんだで今大惨事になってんだよな。沖田が探索者  
たち相手に大暴れしたらしいけど、もしかしてイッチとの追いかっ  
つこが何か関係あんのか？

329：異世界転移者

あ、それは僕のせいですね。逃げる時になるべく他のモンスターと  
の遭遇を避けるために人が多くいる方に向かっていたら、何か大勢の  
探索者達のと真ん中に飛び込んでしまいました

330：名無しの探索者

犯人はお前だあああああああ!?

331：名無しの探索者

【全部】沖田大暴れの原因はイッチだった件【私のせいだww】

332：名無しの探索者

戦極イッチ「全部私のせいだハハハハハ!!」

333：名無しの探索者

おまwwモンスタートレインじゃねえかwwww

334：名無しの探索者

はいはーいイッチ恒例のブツコミ来ましたよーwwww

335：名無しの探索者

いつかやらかすと思ってたらついにやりやがった……ッ!! (戦慄)



343：名無しの探索者

確かに。シチュエーションだけなら普段ダンジョンの奥にいるネームドがこのこ単身で現れて自分らは多勢なわけだからワンチャンいけると思ってもおかしくないな

344：名無しの探索者

Bランクの奴らって実質的なりーダー格のAランクに上がろうと躍起になってる奴らばっかだからな。ネームド倒して実績稼ごうと無茶したんだろなあ

345：名無しの探索者

「フハハハ相手はたった一人だ数で押し潰せ！」ですな分かります

346：名無しの探索者

>>>345

それは特大の負けフラグでしょおじいちゃん

347：異世界転移者

ええ実際、挑みかかる探索者達はそんな感じでしたよ

一人では敵わないと分かってたんでしょね。多くは仲間と共に武器を構えて攻撃し、互いに連携し合い間断なく攻め続け。遠中距離からは射手や魔術師と思しき人たちが矢や弾丸や魔術を雨の様に放ち、ほぼ全方向から押し潰すような戦い方をしていました

僕はそれを離れた場所から眺めていましたが、それでも豪音や衝撃波を肌を感じるほど凄まじい一斉攻撃でしたよ

彼らが振るうのは僕が使うような普通の武具ではなく、刀身から炎が吹き出したり禍々しいオーラを纏っていたりという特殊な武具。あれはきつとダンジョンでしか手に入れないアイテムなんでしょうね。強力だけど扱いの難しそうなそれらを使いこなす彼らの姿は、これが上位探索者かと戦慄と畏敬の念を抱かざるをえませんで

したね

でも、沖田はその上を行く化物でした

348：名無しの探索者

だよねですよね何とかなるかと思っただけどそんな事はなかったン  
ゴ!!

349：名無しの探索者

だからフラグだつて言つたでしよおじいちゃん

350：名無しの探索者

戦略的には間違つてないんだよなあ。戦力的に絶望的に足りない  
だけで

351：名無しの探索者

いやまあこれなら並のネームドならワンチャン倒せるかもしれん  
わな。問題は沖田が明らかに並以上のネームドつて事で……

352：名無しの探索者

どう足掻いても絶望（ガチ

353：異世界転移者

振り下ろされる幾多の刃も降り注ぐ無数の魔術も、しかし沖田の華  
奢な身体を傷つける事は出来ませんでした

彼はその全てを軽やかにかわすと、嘲笑うように探索者達の懐に飛  
び込みその刃を振ります

夜の闇に刃の煌めきが走り、赤い血の色がいくつも弾けました。  
次々と斬り捨てられる探索者の絶叫が幾重にも響き、噴き上がる血飛  
沫の中で、沖田は愉しそうに笑っていましたよ



「あはっ！ ほらほらどうしたのあの大人がボク一人に寄つてたかつ

てるのにさあ!」「当たらないよ当てられてないよ。ねえねえどんだけ下手なのキミ達?」「大人げなくみんなでボッコボコにしようとしてるのに全然ダメじゃんw」「ぎーこ雑魚。下手くそ」

大人をからかう悪ガキそのものの表情で煽る沖田に、必死に攻めようとしている探索者たちの顔が怒りと苛立ちに歪みます。

「え? なに? 怒った? 怒ったの?」「うわくこっわーい」「なら分かせてみてよボクに。その御大層な武器も魔法も見かけだけじゃないって」「ま、どーせ無理だろうけどw」

その言葉に、何人もが怒号を上げて突撃し、のみならず更なる矢と魔法と魔法が沖田に放たれました。迫る幾多の殺意と凶器を前に、沖田の笑みは消えることなく、むしろいつそう深く嗜虐的に吊り上がって

「来なよ。キミ達がボクには絶対敵わないクソ雑魚だって分かせてあげるからさ♪」



その笑みを見て僕は本能的に悟りました。ああ、この場の誰もこいつを倒せない。誰もがこいつに斃されると

354 : 名無しの探索者

間違っていない (真顔)

355 : 名無しの探索者

分からせたいけどこれは無理ゲー

356 : 名無しの探索者

だって沖田だもんだって沖田だもん(大事な事なので二回言うワイ

357 : 名無しの探索者

新選組のネームドは化け物か!?

358：名無しの探索者

沖田やつべええええ!? てかこのままじゃ全滅エンドじゃん。ほんとうややつて切り抜けたんだよ!?

359：名無しの探索者

ここで真の力に覚醒したんだろ(厨二脳)

360：名無しの探索者

新たなヒロインが助けに来たんだよ(ラブコメ脳)

361：名無しの探索者

逃げるんだよオオオオ!! (ジョ●ヨ脳)

362：異世界転移者

はい逃げましたよ

363：名無しの探索者

ってほんとに逃げたああああああΣ(\*∩\*)!!

364：名無しの探索者

やったね●ヨジョ脳大正解www

365：名無しの探索者

やっぱジョ●ヨは偉大。はつきり分かんだね

366：名無しの探索者

イツチ逃げた! モンスタートレインしといてそして逃げた!!

367：名無しの探索者

イツチ逃げるイツチ逃げるこれは見事な大逃げだああああ!!

(実況)

368：名無しの探索者

イツチは逃げウマだった？

369：名無しの探索者

あげく『はい逃げましたよ』ってさらりと言うイツチに草も生えな  
い(戦慄)

370：名無しの探索者

何してくれてやがりますかイツチィ!?

371：異世界転移者

いやさすがに僕じやどうにも出来ませんし

ちょうど沖田も皆の相手で注意が逸れているので、逃げるなら今し  
かないと思ったのでその場から逃げました

372：名無しの探索者

いやっ……うん……確かにそうやな!!(良識と理性の激しいバトル  
のすえ納得)

373：名無しの探索者

まあタイミング的には確かに逃げ切る絶好のチャンスではあるし  
な

374：名無しの探索者

いやにしても巻き込んだ相手をほっといて自分だけ逃げるとか  
( )( )( )( )( ) ㄱ ; ナイワー

375：名無しの探索者

えげつない行為がいとまたやすく行われ過ぎてて大統領も苦笑い

376：名無しの探索者  
イツチの血は何色だあああ!!

377：名無しの探索者  
荒れとる荒れとるww さすがにこれはスレ民でも賛否が別れる  
わなww

378：名無しの探索者  
人間的にはアウトやしな。なお探索者的には……

379：名無しの探索者

>>>378  
グレーよりのセーフ(・ω・)(b

380：名無しの探索者

いやアウトやろ。……とは言い切れないのが探索者業界σ(・ε・  
、\*(ウーン

381：名無しの探索者

どんなに生き汚かろうが死ななきや勝ちな風潮はあるんだなあ

382：名無しの探索者

にしても平安京で他人を見捨てるたあイツチの体は大丈夫か？  
なんか異常は無かった？

383：異世界転移者

そういえば見捨てて逃げた瞬間から酷い痛みに襲われましたね。  
なんというか体の中、特に頭と腹と下半身で何かが暴れているような  
経験したことのない種類の痛みでした

幸いダンジョンから出たら治まりましたけど、あれは何だったんで  
しょうね？



384：名無しの探索者

あくやっぱ三尸チエツク発動したか

385：名無しの探索者

そりやなくするわなくむしろしなきやおかしい

386：名無しの探索者

その痛みがイツチの罪の重さだ！、（凸）ノプン

387：名無しの探索者

まあ言いたいことは色々あるけどダンジョンからは無事に脱出できたみたいやし、ナイスではないがベストな判断やったとワイは思うで。そんで最初のあたりのイツチの発言からして、でもナナちゃん達は見つからなかったって事か？

388：異世界転移者

そう言うことになりますね

ダンジョンから出た僕は直ぐに先に脱出しているだろう二人を探しましたが、その姿はどこにも見つかりませんでした。予め連絡先を交換していた巫女ギヤルさんとはLINEも通話も繋がらず、その段になって二人はまだダンジョンの中にいるのだと悟ったというわけです

389：名無しの探索者

イツチが囹になって先に逃げているはずのナナちゃん達がまだ脱出できてない……？

390：名無しの探索者

なんかトラブルがあったとか？

391：名無しの探索者

ええ……。いや止めてよそんなせつかくイッチが身を呈したつてのに

392：名無しの探索者

キナ臭い……。つてか嫌な予感がするんやけど

393：名無しの探索者

やめろよお。もう無事に無事に再会してのハッピーエンドでいいじゃんかよお……。>D<)

394：名無しの探索者

そんで二人は幸せなキスをしてエンドロール定期

395：名無しの探索者

>>394

古いハリウッド映画臭がプンプンするゼエー!!

396：名無しの探索者

ナナちゃん達無事やとええけど……

397：名無しの探索者

ほんそれ。とにかく無事でいてほしい

398：名無しの探索者

ここまで来てバッドエンドとか後味悪すぎるしな

399：名無しの探索者

ワイ京都アカデミーにいるんやけど今緊急クエスト発令されたわ。Bランク以上の探索者限定でネームドの討伐クエスト。人数が集まり次第開始だつてよ

400：名無しの探索者

マジか！ なら何とかなるやん！（歓喜）

401：名無しの探索者

とはいえダンジョン内にアカデミーから討伐隊が派遣されるまではちと時間がかかるからなあ。それまで無事でいてくれりゃあいいけど

402：名無しの探索者

編成から装備整えて作戦考えてようやく派遣……何だかんだでウン10分はかかるよなあ

403：名無しの探索者

うううはやくはやくはやくー！！（≧▽≦）ノ

404：名無しの探索者

ナナちゃん達が心配でこのままじゃ夜も眠れないのではよ助けろください（切実）

405：名無しの探索者

助けにいきたい……ッ！ けどワイCランク（T・T）

406：名無しの探索者

ええい役立たずめ！ こうなりや代わりにナナちゃん親衛隊ワイがダンジョンに突撃するわ！！

407：名無しの探索者

>>406

ちなランクは？

408 : 名無しの探索者  
Eだよ文句あつか!!

409 : 名無しの探索者  
>>408

ど底辺ランクじゃねえか!!

410 : 名無しの探索者  
>>408

死ぬだけだ雑魚め!!

411 : 名無しの探索者  
うるせえ馬鹿野郎コノヤロウただ待ってるだけなんて出来るわけ  
ないだろ!!

412 : 異世界転移者  
はい。なのでちよつとこれから助けに行つてきますね

413 : 名無しの探索者  
は?

414 : 名無しの探索者  
え?

415 : 名無しの探索者  
イツチ?

416 : 名無しの探索者  
助けに行くつて……まさかまたダンジョンに戻る気か?

417 : 名無しの探索者

うせやろ

418：異世界転移者

そうですね？ ペットが迷子になってるなら探すのが飼い主の義務ですからね

419：名無しの探索者

いやいやいや何言ってるんのマジで!?

420：名無しの探索者

やめろマジやめろ

421：名無しの探索者

気持ち分かる！ けど死ぬから!!

422：名無しの探索者

ええかイッチ。探索者のランクってのは実績とか戦闘力とか色々基準はあるけどな、一番は生存力や

同クラスのダンジョンから自力で生還できる生存力があるって事が認められてはじめて、そのランクになれる

つまりEランクのイッチが一人で生きて帰れるのはEクラスのダンジョンまでや。ぶっちゃけ平安京から一人で脱出できたのが奇跡なんやで

423：名無しの探索者

それにダンジョンで体が痛くなったんだろ

教えとくがそりや平安京の固有法則によるもんだ

このダンジョンはその名の通り平安時代の平安京をベースにしたダンジョンで、その法則は『平安時代の言い伝え・信仰・伝説の具現化』つまり単なる迷信のはずのそれらが現実になるのが平安京なんだよ

イツチの痛みの原因もそれだ

平安時代の貴族の間では人間の体の中には三尸（さんし）って虫がいて、宿主が悪い事をするとその罪を天帝に伝えて寿命を縮めると信じられてたらしい

それでダンジョン平安京では、内部に足を踏み入れた瞬間に侵入者の体内にその虫が出現し、入った奴が外に出るまでの間に何か悪いことをすると暴れて宿主を死なせようとする

イツチの場合は浅いエリアだったからまだましだったろうが、ダンジョンの法則がより強力になる深部ではそれこそ虫が体内を突き破ったなんて事例もあるくらいだ

これだけでも厄介なのに、その他にも色々な言い伝えが現実になるんだ

ある意味モンスター以上に危険だぞイツチ。次は間違いなく死ぬ。やめとけ

424：名無しの探索者

せやせや。ここは大人しく討伐隊が何とかしてくれるのを待とう？

425：名無しの探索者

それがいいってマジで。無茶しても最悪ナナちゃん達と合流する前にイツチがモンスターに殺されるかもしれんだろ。てかさうなる可能性が高いぜ

426：異世界転移者

まあそうですね

でも何となく胸騒ぎがするんですよ。ここで何もしなければ、またナナとは二度と会えなくなるって

前の世界で、僕はナナを救えませんでした。ナナは僕を庇ってくれたのに、僕は腕の中で冷たくなっていくナナに何もしてやれなかった。何もできず、死なせてしまった

だから、行つてきます

今度は、いえ、今度こそナナを救います

それがきつと、僕がこの世界に来た意味なんだと思うから

427：名無しの探索者

イツチ……

428：名無しの探索者

イツチい

429：名無しの探索者

あかんで。そんなこと言われたら……ワイはもう何も言えなくなるやろお

430：名無しの探索者

いや、でも駄目だ。俺はそれでもイツチには死んでほしくない！

431：名無しの探索者

あーくつそカッコいいじゃねえか。いいよ行けよ行つてナナちゃん救つてこいよ

432：名無しの探索者

おいおいイツチが死んでも良いってのかお前ら!?

433：名無しの探索者

んなわけあるか！ けどよ。イツチのこんな覚悟知ったら止められないだろ

それにもしここでナナちゃん死んじやったらイツチ間違ひなく後を追うぞ。だったら俺らに出来るのは無事に帰ってくるのを祈る事だけだろ！

434：名無しの探索者

おーおーまた盛大に荒れてきたなあオイww

435：名無しの探索者

そらなあ。これは軽々しく賛成も反対もできんから皆本気になつてぶつかつちまうんだろろうな

436：名無しの探索者

うううう正直どつちの意見も分かるし迷うしもうどうしたらいいんだよおおお(@\_@;) グルグル

437：異世界転移者

争わないでください。なんと言われようと僕の心はもう決まっています

皆さんの心配を裏切ってしまう形となり申し訳ありません

ですが必ずナナは救って見せます。たとえ僕の命と引き換えにしても絶対に。それだけは約束します

そして最初の頃に言ったお願いですが、もしもの時はナナの事をどうかお願いしてもいいでしょうか。きつと皆さんの中には、僕たちの事をすでに特定している方たちもいるでしょうね。ナナは酷い寂しがり屋なので、もしかつての僕と同じように死を選ぼうとしていたら止めてあげてください。

皆さんの言葉を見無視しておいてこんなことを頼むなんて、どれだけ厚かましい事は分かっています。けど、頼れるのは皆さんだけです。どうかよろしくお願いします

438：名無しの探索者

439：名無しの探索者

440：名無しの探索者



そこまでの覚悟なんか。イツチ

441：名無しの探索者

死ぬ気……いや、死んでも救い出す気なんだな

442：名無しの探索者

ああくそ。糞が。こんなどう止めろってんだよ……ッ

443：名無しの探索者

行くな。逝くなよおイツチ……死んじゃうぞ

444：異世界転移者

僕は正直人間という生き物があまり好きではありません

獣の様にありのまま生きられず、本心を誤魔化し自分にすら嘘をつく様は酷く醜く思えてしまいます

だからこそ、齒に衣着せず良くも悪くも自分正直なスレ民さんとの会話は、とても心地よくて心から楽しめましたよ

いままでありがとうございました  
では、行ってきます

445：名無しの探索者

イツチ!?

446：名無しの探索者

おい待てイツチ!!

447：名無しの探索者

行くな!! 行くんじゃねえって言ってんだろイツチいいいいいい!!

448：名無しの探索者

うわああああ馬鹿ああああああ!!

449 : 名無しの探索者

イツチ——  
!!!!

450 : 名無しの探索者

え? イツチまじで行っちゃまったの?

451 : 名無しの探索者

うわあ……うっわマジかよお

452 : 名無しの探索者

止められなかった……畜生

453 : 名無しの探索者

所詮ワイらが出来るのはこのスレの中で駄弁る事だけやからな。  
言葉で止められん奴はどうしようもない。仕方ないやろ

454 : 名無しの探索者

分ってるよ……分かってるけどお……ッ!

455 : 名無しの探索者

駄目だ涙が止まらない。死なないでよイツチい

456 : 名無しの探索者

こちら現地組ワイ。どうやらイツチは死なずに済みそうだぜ

457 : 名無しの探索者

は?

458 : 名無しの探索者

突然何言ってんだよ

459：名無しの探索者

どういう事や？ ふざけてんなら殺すぞ

460：名無しの探索者

ふざけてるんでも冗談でもない。

今ダンジョン入り口の羅城門に向かって大学生くらいの男が駆け込もうとしたけど詰めてたアカデミー職員に止められてる。たぶんあれがイツチだ

461：名無しの探索者

それマ？ マジでイツチなん？

462：名無しの探索者

てかなんでイツチだつて分かったんだよ

463：名無しの探索者

いやタイミングがイツチが最後にレスした直後だったし、それに雰囲気は凄いいんだよ。

どこか影のある優しい気な顔立ちなのに表情は鬼気迫ってて、悲壮な覚悟を決めた奴の凄みってのが見てるだけでも伝わってくるんだ

そして何より目が死んでる

464：名無しの探索者

それはイツチだ！（断言

465：名無しの探索者

そんな死んだ目は間違いなくイツチやん！（確信

466：名無しの探索者

そっかそうだそうだよな！ 入場禁止で封鎖してんだから当然止められるよな!!

467：名無しの探索者

よかったあ。ほつんとよかったあ……っ

468：名無しの探索者

イツチには悪いけど、これでイツチの身の安全だけは確保できたな

469：名無しの探索者

一時はどうなる事かと思っただけど、イツチだけでも助かるんならよかったわ

470：名無しの探索者

イツチ的には不本意やろうけどな

471：名無しの探索者

だな。イツチは案の定止められても通ろうとしてるぞ

472：名無しの探索者

あ。職員を振り切って無理やり通ろうとして取り押さえられた。屈強な職員に地面に引き倒されて身動き取れなくさせられてる

こりや下手したら業務妨害で拘束される流れかな

473：名無しの探索者

うわマジか。いやまあイツチからしたら仕方ないよな

474：名無しの探索者

ナナちゃん達を救い出す邪魔をさせられてるわけだしな

とはいえ職員に逆らったわけだから、たぶんこのまま詰め所に連行されてしばらく拘束されるな

475：名無しの探索者

ん？ なんだ？

476：名無しの探索者

なんかイッチを取り押さえてる奴に現場の指揮官ばいのが真っ青な顔でなんか指示？命令してる？

477：名無しの探索者

命令してる？ いったい何を？

478：名無しの探索者

顔色が悪いってのが何かキナ臭いな

479：名無しの探索者

ファ!? うつそだろオイ何でだよ！

480：名無しの探索者

拘束が解かれてイッチがダンジョンの中に行っちゃまったぞ!?

481：名無しの探索者

はあ!?

482：名無しの探索者

おいおいおい待て何だそれ何だよそれ!?

483：名無しの探索者

イッチを通じたってことか？ 何でだよ誰も入れないはずだろ！

484：名無しの探索者

状況が二転三転しすぎてワイ絶賛混乱中（◎―◎；）

485：名無しの探索者

わけがわからないよ

486：はくつち

ギリギリだったが間に合ったようだね。本当に良かったよ

487：名無しの探索者

は？

488：名無しの探索者

おいお前どういう事や

489：名無しの探索者

ここまで妙におとなしかったと思ったらまさか……いやそんな

490：はくつち

ああうん然りそうだとも。イチチを通すよう現場に要請したのは私だよ

Sランクともなればアカデミーに対してもそれなりに顔が利くよ  
うなるからね。多少の無理でも頼めば押し通せるさ

491：名無しの探索者

てめっふっぎけんなよ!?

492：名無しの探索者

イチチがどうなってもいいってのか!!

493：名無しの探索者

何考えてんだよテメエは!?

494：はくつち

君たちの怒りももつともだ。けれど仕方がないじゃないかだって

495：はくつち

ああ666。優しい君が怒るのも良く分かるよ。けどできれば頭を潰すのはよしてほしいな。おかげで思考入力が途切れてしまったじゃないか

代りはいくらでもいるとはいえ今は待つてくれないかい。これが終わった後でならいくらでも虐殺してくれて構わないからさあ

さて何故こんな事をしたのかだったね

とはいえそう大層な理由じゃあないよ。単に物足りなかったからさ

イツチ君達から得られる新たな知識はとても素晴らしく刺激的で甘美なものだった。ああもうスレを追うだけで脳味噌がキョクン疼いて溢れる脳汁で濡れ濡れになってこんなに興奮したのは久々だ思わず書き込むのも忘れて脳味噌クチュクチュするのに夢中になってしまったほどだよ

だから、嗚呼だからこそ、こんなところでお預けなんて嫌じゃないか

せつかく気持ち良く上り詰めていく途中だったのに、肝心のイツチ君達がここで終わってしまったんじゃないや不完全燃焼もいい所だよ駄目だ嫌だそんなのはもつと知見をもつと知識をもつと快感を濡れて感じて絶頂できる甘美な知識で脳味噌キョクンしたい!!!

とまあそれが理由だね。ようは単にもつと気持ち良くなりたいというだけだよ。

どうだい大した事ではないだろう？

496：名無しの探索者

いやなにいつてんだおまえ

497：名無しの探索者

人の命がかかってんだぞ!!

498 : 名無しの探索者

もつと気持ち良くなって……分かんねえよ。お前何なんだよ全然分かんねえよ

499 : はくつち

ふむおやそうかな我ながら実に分かりやすいと思うけどねえ

ほらAVでオナニーしている途中で急に停止したら誰だつて再生ボタンで続きを楽しもうとするだろう？ それと同じことだよ

500 : 名無しの探索者

うええ……なにこいつ病気だろ

501 : 名無しの探索者

知識そのものに性的興奮を覚える知識性愛者つてのは知ってたけどどこまで度し難いとは……っ

502 : 名無しの探索者

脳味噌逝つちやつてるよコイツ

503 : 名無しの探索者

吐き気がしてきた。悪いがスレ抜けるわ

504 : 名無しの探索者

ワイも。胸糞杉

505 : 名無しの探索者

あーくっそ最悪だよ。とんだ地雷スレになつちまったじゃねえか

506 : 名無しの探索者



嫌なもん見た。精神ケアして寝よ

507：はくつち

おやおや抜けてしまうのかい？

それはいけないもつたないなこれからが興奮できるというのに

【URL】

508：名無しの探索者

あ？ なんやそのURL？

509：名無しの探索者

クリックしろってことか？ んなヤバそうなもん誰が押すか（ポ

チツとな

510：名無しの探索者

>>509

押すのかよ!?

511：名無しの探索者

得体の知れんURLでしかもSランクのってどう考えても地雷だ  
ろ

512：名無しの探索者

押すなよ！ 絶対に押すなよ！ は絶対に押さなければいけない

お約束定期

513：名無しの探索者

は？ なんだこれ。動画つてか中継か？

514：名無しの探索者

はいグロ動画踏んだ——ww

515：名無しの探索者

押さなければやらなかったのに!!

516：名無しの探索者

いやグロ動画じゃねえわ。なんかどつかの夜景っぽい

517：名無しの探索者

そやな。暗くてよく分からんがすごく古い感じの、なんてーか時代劇っぽい建物が並んで……っておいこれ

518：名無しの探索者

( , ' , ω , ) ンンン?

519：名無しの探索者

京都市民ワイ既視感バリバリなんやが

520：名無しの探索者

おいおいおい嘘だろ。いやありえねえって!?

521：名無しの探索者

いやどこだよ

522：名無しの探索者

非京都市民ワイさっぱり分からんのやが

523：名無しの探索者

ここ……平安京だよな?

524：名無しの探索者

はあ!?

525：名無しの探索者

フア!?

526：名無しの探索者

うっそだろだって未攻略ダンジョンは特殊なアイテムでもない限り外部とは通信できないはずだよな!?

527：はくつち

うんああそうとも大正解

これは今一番ホットなスポットである平安京内部からの中継映像だよ

何故それが可能かというのは詳しくは企業秘密だから自分でいろいろ予想して愉しんでくれ

もともとはイツチ達の活躍を映像でも観察しようと思っただけで、まさかこうなるとはいやはや何とも全く備えておくものだね。お陰で憂いなく続きを楽しめる

さあ君達を不快にさせてしまったお詫びにURLを貼っておくから一緒に愉しもうじゃあないか。ああもちろん強制はしないよ観たくなめと言おうのなら退席してくれて構わないとも。で、どうするのかなあ?

528：名無しの探索者

おいおいそれって盗撮じゃねえか

529：名無しの探索者

なんてことしてんだよテーマは……ッ

530：名無しの探索者

その上悪びれもせず一緒にそれを見ようとか……!!

531：名無しの探索者

ふざけんな……ふつざけんなよ……ッ

532：名無しの探索者

そんな……そんなあつ

533：名無しの探索者

見たいに決まってんじゃねえかあああああああ!!! (良識へ欲望

534：名無しの探索者

続き? ああ見るよ見てやんよ畜生が!! (ガチキレ

535：名無しの探索者

気にぐ(≧皿≦)ノなる!!

536：名無しの探索者

結局見るのかよwww

537：名無しの探索者

まあスレ内ではイツチ達に感化されて優しくなつてたけど探索者  
なんて基本ロクデナシばつかやし

538：名無しの探索者

うっわ最低やなおまいら。ワイも全裸待機継続しよwww

539：名無しの探索者

いくらSランクを嫌悪しても所詮みんな同じ穴の貉ンゴ

540：名無しの探索者

度し難い 度し難いぞスレ民!! 続き見せるんだあくしろよ

541：名無しの探索者

>>540

せめて本音は最後まで隠せよ早漏ww

542：名無しの探索者

>>540

途中で出しちやうなんてカッコ悪い

543：はくつち

うんどうやらスレ民達の気持ちも一つになったようで何よりだ

さあではさっそく観察を続けようか。イツチ達の探索もいよいよ

佳境クライマックスどんな結果が出るかどんな知識が得られるか。

脳味噌をキユンキユンさせながら見届けようじゃあないか

## その⑨DQNから身を守ろう

550：名無しの探索者

ナレーシヨン（消えたイッチを追って、我々は未開のダンジョンの奥地へと足を踏み入れた！

待ち受ける凶暴なモンスター！ 牙を剥く自然の脅威！

果たして我々は無事にイッチの下へと辿り着けるのか!?)

551：名無しの探索者

●曜スペシャル『秘境に消えた幻のイッチを追え!』

552：名無しの探索者

>>>550

>>>551

ネタ古スギイ!?

553：名無しの探索者

藤●探検隊かwww

554：名無しの探索者

なるほどこれから塗装感バリバリの岩が転がってきたりどう見てもビニール製のヘビが頭上から降ってきたりするんですね分かりません

555：名無しの探索者

なぜワイらが生まれるウン十年前のネタが普通に通じるのか(――?)

556：名無しの探索者

まあ実際そんな間違っではないんだなあ

557：名無しの探索者

今ダンジョンのどつかにいるイッチを絶賛探し中なわけやし

558：名無しの探索者

中継画面には気味悪い町並みしか映らず未だイッチの影も形も無し。ああイッチは今いずこ

559：名無しの探索者

てかなんかこの映像アングルがやたらと低くね？

560：名無しの探索者

それな。使い魔が中継してるっていったけどそのせいかね

561：名無しの探索者

《博痴》の使い魔っていうと《つくば学園都市》のモンスターか

562：名無しの探索者

つくばのモンスターねえ……うーんよく知らんわ。そもそもつくばってどんどこよ(´・ω・｀)？

563：名無しの探索者

色んな意味でオンリーワンなりアル学園都市やで

564：名無しの探索者

都市伝説がめっちゃ多いで

565：名無しの探索者

変な自転車に乗った謎のおっさんが疾走してることがたまによくあるで

566：名無しの探索者

うんなるほど全く分からん！

567：名無しの探索者

つくばは世にも奇妙なトワイライトゾーンなのかたまげたなあ

568：はくつち

ダンジョン化してだいぶ変わったからあながち間違いではないねえ

とはいえそうだね気になると言うのなら自己紹介してもらおうじゃないか

では働き者の使い魔君。一旦カメラを自分に向けて、皆に挨拶を頼むよ



『どうもスレの皆さん。ワイが中継を担当しますb《人面犬》bでやんす。よろしくお願いしやす』



569：名無しの探索者

フア!?

570：名無しの探索者

!?!Σ(?!□?;) )

571：名無しの探索者

きつめえええええええええWWW

572：名無しの探索者

(誰も油断したその時！ 唐突なおっさん顔のどアップが我々を襲う!!)

573：名無しの探索者



くっそおもくそ噎せたじやねえかw

574：名無しの探索者

マンティコアやセイレーンとか人面モンスターは何度か見たけど、おっさん顔の犬のインパクトは予想以上やなw

575：名無しの探索者

その上『やんす』口調で草

576：名無しの探索者

あくあくなるほど確かに《人面犬》は元ネタがつくばから逃げ出した実験動物って都市伝説だよな。納得納得でもキメえw



『まあ他の人面系は大抵美女なのにワイはおっさん顔でやんすしな』  
『ワイはあくまで撮影係。むさい顔写すのはこれきりするんで安心するでやんす』



577：名無しの探索者

いや気にせんでええで。むしろ犬なら鋭い嗅覚でイツチ達をすぐ見つけられそうやし頼もしいわ

578：名無しの探索者

うーんこれは使えるンゴ(期待大)



『あ、期待しとるとこ悪いでやすけどワイ嗅覚は人並みでやんすよ』



579：名無しの探索者

(?|?) ホワイ?

◆◆  
『なんせほら見ての通り顔も鼻も人間でやすので』

◆◆◆◆  
580：名無しの探索者

アツハイ。……そりやそーだわな（ーωー；）ウーン

581：名無しの探索者

おおうこれはつつかえ（期待外れ

582：名無しの探索者

【悲報】 幸先がいきなり怪しくなった件w

◆◆◆◆

『まあこんなナリでやんすが仕事はきっちりこなすタチでやんすよ』

◆◆◆◆

583：はくつち

彼の有能さについてはマスターである私が保証しよう。さあ安心して中継を見守ろうか。なに、彼なら遠からずイッチ達を見つけてくれるだろうさ

584：名無しの探索者

本当にござるか？

585：名無しの探索者

なんか頼りなさそう

586：名無しの探索者

なんか臭そう

587：名無しの探索者

>>>586

おっとおっさんは臭いという偏見はやめてもらおうか!!  
齡臭に悩むおっさんワイ B y 加

588 : 名無しの探索者  
ん?

589 : 名無しの探索者  
お?

590 : 名無しの探索者  
今なんか音てか声が聴こえなかったか

591 : 名無しの探索者  
聴こえた。争うような感じのがつてうおっ!!?

592 : 名無しの探索者  
中継画像がいきなり猛ダッシュになってちよつとビックリするワ  
イw

593 : 名無しの探索者  
いや速い速いww

594 : 名無しの探索者  
ほんと速いな人面犬。景色が物凄いスピードで変わってくわw

595 : 名無しの探索者  
疾走感やべ————  
wwww

596 : 名無しの探索者  
はえーよイツヌ

597：名無しの探索者

ワイには最初から分かってたで。あいつはやる奴やってな（後方腕組み）

598：名無しの探索者

ダッシュ一つで即行手の平クルーするスレ民に草

599：名無しの探索者

お。止まった

600：名無しの探索者

声の間こえたところについたんか

601：名無しの探索者

（突如駆けだした人面犬に導かれ我々は謎の物音が聞こえた場所へと足を踏み入れた！　そこで目にした衝撃の光景とは!?!）

602：名無しの探索者

ん〜？　なんか人が集まってるで（・ω・）？

603：名無しの探索者

第一ダンジョン人発見

604：名無しの探索者

なんやガラ悪そうな奴らばっかやな

605：名無しの探索者

クツセエDQN臭がプンプンするゼエ——!!

606：名無しの探索者

なんか殺気立ってね？　こういう物騒な雰囲気ワイ苦手なんやが

607：名無しの探索者

　　とうか誰かを囲んでる？

608：名無しの探索者

　　みたいやね。誰か知らんけどこんな奴らに囲まれてるとかヤバい  
　　んちゃう？

609：名無しの探索者

　　DQN共が邪魔でよく見えんな。おい人面犬もちつと別アングル  
　　から頼むわ

610：名無しの探索者

　　即行で別アングルに移動するイツ又有能説w　さーてこれで囲ま  
　　れてる奴が見えるなつてうええええええ!!



『なんなんですかあなた達は!?　ナナ達を通してください!』



611：名無しの探索者  
　　ナナちゃん!?

612：名無しの探索者

　　アイエエ!!　ナナちゃん!?　ナナちゃんナンデ!?

613：名無しの探索者

　　巫女ギャルと猫もいるで!?

614：名無しの探索者

　　(我々の目に飛び込んできた衝撃の光景！　それは狂暴なDQN共に  
　　囲まれるナナちゃん達の姿だった!?)

615：名無しの探索者

ななななんぞこの状況（（；。D。））

616：名無しの探索者

よく分からんがピーーーンチ!!



『どいてよアンタ達！　ウチらは早く外に出なくちやなんないんだから!!』

『オイオイつれないこと言うなよ。こっちは俺たち全員でお前らを捜してんだぜえ』



617：名無しの探索者

なんか見るからにDQNの親玉キターー！

618：名無しの探索者

こ、こいつは……!?

619：名無しの探索者

知っているのか>>618!

620：名無しの探索者

ああ知っている。こいつはワイの元カノを寝盗ったヤリチンチャラ男だ!!!（#。D。）ノクワツ

621：名無しの探索者

な、なんだってー!?

622：名無しの探索者

いやお前の寝盗られ事情とか知らねえよWWW

623：名無しの探索者

重要なのは何でんなヤリチンチャラ男のDQNに目をつけられて  
るのかだろ!!

624：名無しの探索者

何でかってそりやチミい。美少女を囲む下卑た笑みを浮かべるD  
QN……あとは分かるな？（エロゲ脳）



『アカデミーでの事を忘れたとは言わせねえよお。あの時はよくも  
やってくれたねえオイ。見てよこの傷。テメエのバカ猫に引つ掻か  
れて出来たんだぜ』

『っ！ あんたあの時の……。あれはあんたらがナナちゃんにいやら  
しい目を向けてきたからでしょ！ 自業自得じゃん逆恨みすんなよ  
！』

『おーおー威勢が良いじゃん。その生意気な顔が涙でグチャグチャに  
なんのが今から楽しみだぜ』

『グチャグチャって……あんたら、何する気？』

『ハッ、決まってるでしょ。俺たちを虚仮にしやがったツケを思い知  
らせてやらねえと気がすまねえんだよ。その体にたっぷりとなあ。  
ひひっ』



625：名無しの探索者

うわーやっぱそう言うことかよ(？)□<rb>――！

</rb>><rp>>(</rp>></rt>>id:r625e</rt  
><rp>></rp>></ruby>

626：名無しの探索者

薄々気づいてたけどドン引きですわあ……っ

627：名無しの探索者

リアルエロゲシチュエーションきたコレ!!! (ただしどう見ても凌辱ゲーな件)

628 : 名無しの探索者

そっかこいつらアカデミーで大猫にやられてた奴らか。そんなお札参りにダンジョンまで追いかけてきたってわけね

629 : 名無しの探索者

ちよちよちよババいつて! こっちはナナちゃんと巫女ギヤルあと大猫の三人で、DQN共はざっと20人以上はいるじゃん!?

630 : 名無しの探索者

い、いや〜見たとこ多勢に無勢とはいっても装備からして上位ランクはチャラ男以外ほとんどいないみたいやし、また大猫を一暴れさせればワンチャン突破くらいならいけるやろ

631 : 名無しの探索者

【朗報】なんかいける気がする

632 : 名無しの探索者

そんなこと言われたらワイ信じるよ信じて良いんだよね?

633 : 名無しの探索者

おおつとさつそく巫女ギヤルが大猫になんか命令しようとしてる模様!

634 : 名無しの探索者

ヤツチマイナー!! (、口) /



『あんたらの好きにさせるわけないでしょーが! バカ猫! 今すぐ



「こいつらをギツタンギツタンに——」

『おおつとさせるかよー!』

『えっ——つきやああああ!?!』



635：名無しの探索者  
ンンンン?!

636：名無しの探索者

からの不意討ち電撃ビリビリだつちや!?!Σ(?!□?!;)



『ヒャーハハハハ!! 俺たちが何も対策してねえわけねえだろ! 電撃の魔術が込められた呪符。使い捨てのうえ値は高く付いたがバツチリ効いたみたいだなあ』

『っ……くそ野郎……このっ!!……くうっ』

『反撃しようなんざ無駄無駄。電撃をマトモに食らったお前とその猫は当分は身体が痺れて動けねえよ』



637：名無しの探索者

【悲報】何もいけなかったよ

638：名無しの探索者

ソツコーやられてんじゃねえか!?

639：名無しの探索者

ポンコツだポンコツだ思ってたけどオメーさてはガチでポンコツだな!! (\*、□、\*)

640：名無しの探索者

だからお前はポンコツなのだ!

641：名無しの探索者

それよりも残されたナナちゃんがヤバーい！



『二人とも大丈夫ですか!?!』

『オイオイ他人の心配とかしてる場合じゃねえでしょ？ あとはもうお嬢ちゃん一人だけ。俺たち全員相手じゃもう戦うことも逃げることも出来ねえぜ。へへっ。観念しなよ』

『ツ……近づかないで下さい！ それ以上近づくなら容赦しませんよっ』

『勇ましいねえ。けど止めといた方がいいぜ。こっちも出来れば手荒な真似はしたくねえんだ。大人しくしてくれんなら、俺たちも優しく扱ってやるぜえ。皆で可愛がってやるよ。ずくつとな』

『お断りです！ ナナは早くご主人様にまた会わなくちゃいけないです。……もう二度と、ご主人様を独りにはさせません!』

『けっ。強情だねえ。そんなにご主人様つてのが大事なの？ なら、俺たちも手荒く行くしかねえなあ。そろそろ三戸の痛みもキツクなってきたし、ちやつちやとまとめて拉致つてずらかるか。——おいテメエら。一斉にかかるぞ』



642：名無しの探索者

あわわわジリジリ距離つめられてるう!?

643：名無しの探索者

!!ヽ(×ㄥ×ヽ)(ノ×ㄥ×)ノ!!ヤバイヨヤバイヨ

644：名無しの探索者

このままじゃナナちゃんたちがDQNに捕まった挙げ句ハイエースされて凌辱エロゲ案件待った無しい!?

645：名無しの探索者

そして数日後NTRビデオレターが届くんやワイの元カノみたい  
に！ 元カノみたいに！

646：名無しの探索者

>>>645

実体験済みの言葉は重みがヤバいんゴ

647：名無しの探索者

ちよちよちよどうすんだこれえ!?!Σ(┐┌i。ノ)ノ

648：名無しの探索者

どうするったっておま……どうするよ!?!

649：名無しの探索者

>>>648

無能が！（と罵りつつ自分も何の手も浮かばない無能ワイ

650：名無しの探索者

騒ぐんじゃねーよとりあえず落ち着いてタイムマシンを探せ

651：名無しの探索者

タイムマシンは無いけどゴブリンオナホならあるぜ！

652：名無しの探索者

>>>651

ワイらのアイドルのピンチで抜く気なら親衛隊が総力を挙げて  
ムッコロすかな!!

653：名無しの探索者

でもこのまま何もしなけりや大変なことになるで実際

654：名無しの探索者

いや俺だつて出来ることなら何とかしたいけど、見てるだけの俺らにはどうしようもないだろ

655：名無しの探索者

うおおおお今こそ現地組ワイが救世主となる時!! 今助けにいくでナナちゅわああん!!!!

ε||ε||ε||へ(、旦那)ノ

656：名無しの探索者

こちら同じく現地組。今ダンジョン入り口に突撃しようとした馬鹿が職員に即取り抑えられたわ

657：名無しの探索者

はえーよホセ!?

658：名無しの探索者

大見得切つてからの即落ち2コマ。俺でなきゃ見逃しちゃうね

659：名無しの探索者

そうだ人面犬! あいつならなんとか出来るんじゃないやね?

660：名無しの探索者

(。旦那)ハッ!

661：名無しの探索者

そつか確かにあいつならその場にいるしナリはあれでもSランク探索者の使い魔、きつと滅茶苦茶強いはず!

662：名無しの探索者

神様仏様人面犬様ナナちゃん達を助けてくだせえ!!

(一人ー；)

663：名無しの探索者

あんたが最後の希望だ！



『あ、なんやまた期待されてるとこ悪いけどワイなんも出来んでやんすよ』



664：名無しの探索者

ホワイジャパニーズイツヌ？

665：名無しの探索者

は？ はあ!?



『いやワイ見ての通り顔が人なだけの犬コロでやすし、同じ都市伝説枠の口裂女とかメリーさんみたいに殺傷力で売ってる訳やないんで』『まあしよせん顔だけで売ってるワイはここで撮影するしか出来んので、せめて最後まで中継するんで楽しんでくやさい』



666：名無しの探索者

楽しめるか駄犬がああああ!!!ゞ (≡皿≡メ)ノ

667：名無しの探索者

ワイには最初から分かってたで。あいつは駄目な奴やってな(後方腕組み)

668：名無しの探索者

これには返した手の平ソツコー戻すスレ民w

669：名無しの探索者

(訪れた最大の危機！ 頼みの綱の人面犬という希望も潰え、我々に絶望的な空気が漂う！ 果たしてこのピンチを乗り越えることが出来るのか!?)

670：名無しの探索者

そしていかなる時でも平常運転のナレーションニキすげえな(。  
ロ。)!?

671：名無しの探索者

くっ……ワイらに出来るのは指を啜えて見てる事だけなんか  
……ッ

672：名無しの探索者

>>>671  
(・・▽・)っ【ゴブリンオナホ】

673：名無しの探索者

使わねえよ!!!。(。口。)ノ(【ゴブリンオナホ】

674：名無しの探索者

うああああこのままじゃナナちゃんがアへ顔ダブルピースさせられるおとおお!!!

675：名無しの探索者

ちよと見たいか思ってしまった自分が嫌だンゴオオオオ!!!!

676：名無しの探索者

もう誰でもいいから助けてー。 (T□T) 〇!!



『くうっ……ナナちゃん。ウチらの事はいいから、ナナちゃんだけでも逃げて!』

『そんなっ!? 駄目です! 見捨ててなんて行けません!』

『おいおい逃がさないって言ってんでしょ? もうお前らはオシマイなの♪ さっさと諦めて俺らに捕まえられ——』

『——ねえねえ。すっごく楽しそうにしてるとこ悪いけどさあ、それ、ボクの獲物なんだよねえ』



677 : 名無しの探索者

!?!Σ(×|×;)!?

678 : 名無しの探索者

なんかキターー!?!

679 : 名無しの探索者

え? いや、え? (二度見

680 : 名無しの探索者

ちよいちよいちよーい。こいつつてまさか……ッ



『っ……あなたは!?!』

『ああ? なんだテメエ?』

『あつれ〜人に名前を尋ねる時はまず自分からって教わらなかつたの? あ、分かった教わっても理解できなかつたんだ。キミたち見るからに頭悪そうだもんね〜ww』

『誰が馬鹿だガキ。見たとこモンスターみたいだが邪魔すんなら容赦

しねえぞ』

『邪魔するなら？ ははっホント馬鹿だね大馬鹿っ。ボクの狩りを邪魔してるのはキミたちの方でしょ？』

『んだとコラ……！』

『リーダーも面白いからこいつもボコツて攫つちやいましてようよ』

『オレ女もいいけど男もイケるんすよね。特にこういうクソ生意気なオスガキはヒイヒイ言わせてメスに墮としたり堪んないんすよ』

『へっ……そうだな。そうすつか。俺もこのガキのニヤケ面をぐちやぐちやにしたくなつてきたぜ。——テメエらやつちまえ!!』

『りよーかーいww』

『ヒヤッハー新しい獲物だあああ!!』

『たっぷり分かせてやるよクソガキいいいい!!』



681：名無しの探索者

(突如現れた謎の美少年！ 不敵な嘲笑を浮かべる彼に。雄叫びを上げて狂暴なDQNの群れが襲い掛かる!! 果たして少年の運命は!?)

682：名無しの探索者

おいおいおい

683：名無しの探索者

死ぬわあいつら



『うつわくこつわくい。こんなボク一人にくっさいオジサン達がいっっぱい群がって力尽くで分からせようとしてるよお。こんなことされたらボク——超嗤つちやうww』

ヒュン——ザシュツ!!

『へ? ——くはっ!?!』

『ひぶっ!?!』

『ギゃっ!?!』



『おっお前らあ!?!』

『な、なんだ今のつ、斬られたつてのか!?!』

『嘘だろ!?! 一瞬で三人が殺られたぞ!?!』

『くっ、気を付けるこのガキただのモンスターじゃねえ!!』

『ボコる? 攫う? 分からせる? その程度の腕でこのボクを?』

あはっ♪ 出来るわけないでしょ雑あ魚』

『雑魚で頭よわよわなキミ達は分からせるんじゃない、分からせられるんだよ。狼の……沖田総司の獲物に手を出したらどうなるかを――ね!』



684 : 名無しの探索者

沖 田 襲 来

685 : 名無しの探索者

。 。 ( 凵 )

686 : 名無しの探索者

、 ( ; ; ; ; ; ) ノブツ

687 : 名無しの探索者

やっぱ沖田だおおおおおお!?!

688 : 名無しの探索者

「来ちゃった♥」

689 : 名無しの探索者

>>>688

そんな可愛いもんじゃないんだなあ!!

690 : 名無しの探索者

「祭りの会場はここかあ?」

691：名無しの探索者

>>690

うんそんな感じイ!!

692：名無しの探索者

まあライダーと怪人が戦ってたら横からゴジラが乱入してきたよ  
うなもんだしな

693：名無しの探索者

DQN VS 沖田 VS ナナちゃんと愉快的仲間達 VS

ダークライ

何かすげえ事になってるぞww

694：名無しの探索者

>>693

なんか余計なのいるぞw

てかカオス過ぎてワイなんか楽しくなってきたわ、(≧▽≦)ノ  
ヤッファー

695：名無しの探索者

ヒヤッハー血祭パーリーの始まりじゃああああ!!(とりあえず血  
が見れば良い戦闘狂ワイ



『調子乗ってんじゃねえぞこのガ——ぐあっ!?!』

ザシユ!!

『一人で突っ込むんじゃねえ!! 同時にかか——かはっ!?!』

シユバツ!!

『なんで、なんで俺らがモンスター一匹に勝てねえんだよ……こんな  
のありえねえだろ!!』

『なんで？ ああなんでかな？ そのちっちゃい脳味噌で考えてみたら？ ボクに斬られて死ぬまでの短い間にねっ』

スパンツ!!

『嘘だろ!! なんなんだこのガキ強すぎやあッ!?』

『強い？ うんうん半分せいかい。でも残りの半分はね、キミ達がかつそ弱いからだよ。ガタイと態度だけでつかくて腕も頭もよつわよわのくそ雑魚だからくこくんガキんちよに良いようにされてるんだよ。あはっ♪ おつかしいねww』

『こ、のっ……クソガキやあああああああ!!!』



696：名無しの探索者

(群れで襲い掛かる獰猛なDQN！ しかし沖田は軽やかな身のこなしと圧倒的な剣技で迎え撃つ！ 名刀菊一文字が閃くたびに次々と上がる悲鳴と血しぶき！ 多勢に無勢かと思われた戦いも、なんと蓋を開ければ一方的な蹂躞劇！ これが新選組一の天才剣士！ これが沖田総司だ！)

697：名無しの探索者

強ええええええええええ!!?

698：名無しの探索者

沖田強杉ワロタ

699：名無しの探索者

ナレーションニキもノツリノリやなww

700：名無しの探索者

さすがモンスターとはいえ沖田総司をベースにしてるってことか。お、今の袈裟斬りすげえな

701：名無しの探索者

ベースからしてすでにリアルチートだもんなあ。うつわ首スツパ  
スツパ飛んでるw

702：名無しの探索者

スレ民なんやかんや見物モードに入ってる草

それにしてもベースになったオリジナルの沖田総司ってそんな凄  
いんか？ ワイ歴史とか詳しくないからよう知らんわ

703：名無しの探索者

ワイも。誰か教えてクレメンス（・ω・）（シツモーン

704：名無しの探索者

新撰組モノの鉄板ビジュアル枠やで

705：名無しの探索者

近所の娘さんに土方とのBL小説書かれてました（ガチ

706：名無しの探索者

猫以外は何でも斬れる平たい顔族最強の剣士ぞ

707：名無しの探索者

いい暴力を振るう筆頭局長に初めて敗北してからの「もう誰にも負  
けませんから」は正直泣いた（\*T^T）

708：名無しの探索者

最終的に神対人類最終闘争の闘士になったのは胸熱

709：名無しの探索者

だから何で誰もマトモに説明しねえんだよwww

710：はくつち

ああならここは私があつさりぎつくりでいいなら説明しようか。

その多くが農民町人の出でありながら、そのあまりの強さゆえ明治維新を3年は遅らせたとされる幕末最強の剣客集団《新選組》。誰もが修羅場を潜ってきた凄腕揃いの隊士たちの中で、こと純粋な剣の才においては最高峰と言えるのが一番隊長・沖田総司だよ

彼の強さを示すエピソードは数多いが、特に有名なのはその剣技。彼の名を知らずともその必殺剣《無明剣》こと《三段突き》の名くらは多くの方が一度は耳にしたことがあるはずだ

無論、新選組は特に人気のある題材ゆえに今日まで数え切れないほどの考察や娯楽物や噂話等が創作され、虚構と事実が入り混じりもはや何が真実なのか分からなくなっているが、それでも彼が短い生涯において、誰にも斃せなかった才と強さの持ち主であることは揺るがぬ真実だね

ネームドはオリジナルの全てを継承しているわけではないとはいえ、その稀代の剣才の一端でも宿しているというのなら、なるほどあの沖田総司にチンピラ程度では到底相手にならないだろう

うんうんいやはやまさしく、彼らは狼の獲物を横取りしようとして怒りを買った不運で愚かな雑魚という訳だねえ



『遠距離攻撃の奴らもつと良く狙え馬鹿野郎!!』

『うるせえこつちだつて必死に狙ってるわ!! なのに当たらねえんだよ!!』

『くそつくそつ矢も魔術も一斉に撃つてんだぞ何で当たらねえ何で避けれるんだよツ。ひっ?! こつち来——がはっ?!』

『当たたらなくいよ下手くそ♪ オリジナルの記憶にある弾雨に比べたらこんな豆鉄砲この十倍でも掠りもしないよ。撃つてる奴を躲して斬るなんて余裕すぎww』

『ち、畜生!! こんな化け物相手にしてられるか、俺は逃げ——ぎひやあ!?!』

『逃がさないよ。というか人の足で狼から逃げ切れるわけないでしょ

ノロマ。……あ、いや一人だけいたけどあれはボクがよそ見しちゃっただけだからノーカンね。まあよくするにキミ達は一人も逃げられないから。その間抜け面で踏ん反りがえってるリーダー（笑）さんオーケー?』

『こん、の……!! 殺せ！ 刺し違えてでもこのクソガキをぶっ殺しやがれえ!!』



711：名無しの探索者

沖ww田ww無ww双ww

712：名無しの探索者

今一瞬で5メートルくらい距離詰めたけどあれ縮地!? バトル  
漫画以外で初めて見たんですけど!!

713：名無しの探索者

あー無理あれは逃げられないわーそら死ぬわー。だが同情はしない!!（断言

714：名無しの探索者

そもそもこいつらがナナちゃん達に無理やり手を出そうと絡んだのが悪いんやし自業自得やゆ（；；）

715：名無しの探索者

DQN死すべし慈悲は無い!

716：名無しの探索者

そうだ殺せ殺せー！ ワイの元カノ寝盗つて乱交パーティーしやがったDQNは皆殺しじやああああ。（\*≡▽≡）ノヒヤッハー

717：名無しの探索者

おまいらDQNに敵しすぎかww まあ全力で同意するがなww

◆◆  
ひぎっ!!

ぎいっ!!

ぎやあああ!!

——バタツ……

『さつてつとく後はもうキミだけだね。リーダー（笑）さん♪』

『テメエ、俺の仲間を全員……よくもやりやがったな……やつてくれ  
たなあッ!!』

『あくらら怒っちゃった？ でも仲間が死んじやったのつてさく、そ  
もそもキミが仲間も守れないようなくそ雑魚だからだよ。それを  
全部ボクのせいにするつて言うのはヘタレ過ぎない？』

『まっ、それで最後まで残れたんだからある意味結果オーライかあ』  
『逃げてもいいよ。キミの生き汚さに免じて、尻尾巻いて逃げるなら  
見逃してあげる。だからさあ逃げちやいなよ。仲間を無駄死にさせ  
て身代わりにしてトンスラするリーダー（笑）の後ろ姿とか、きつと  
すつごく唾えるだろうしww』

『つてめえええええ!!』

『上等だクソガキあ！ ここまでコケにされて退けるわけねえだろう  
が！ 俺は気に入らねえ奴は全員思い知らせて来たんだ。女寝盗つ  
てやったあの男みたいになあ!!』

◆◆

718：名無しの探索者

それは非モテニキのことかああああ!!

719：名無しの探索者

ワイの事だよチクショー……!!!  
（血涙）

720：名無しの探索者

>>>719

思わぬ流れ弾がクリティカルヒットしてて草

721：名無しの探索者

おっとそうこうしてる間にDQNとの決闘がはっじまるぞー（\*▽△ノ

722：名無しの探索者

DQNリーダーが何かすげえ剣を振り上げて突撃したあああ!!



『テメエには特別に取って置きを出してやるよ！ Aクラスダンジョンでドロップしたレア武器。自動で攻撃を防ぎ敵を切り裂く魔剣だあ！』

『こいつでおつ死ねえええええええ!!!』

『へえ。とっておきを出してくれるんだ。ならその心意気（笑）にけーいを表して、ボクも——だしちやおつかなあ』

『とっておきの、い・ち・げ・き♪』



723：名無しの探索者

（魔剣を手に突撃するDQNリーダー（笑）！ 対する沖田は刀を平晴眼に構え、水平の刃を外向きにして間合いを詰める！ 勝つのはどちらか！ 互いの一撃が今放たれた！）

724：名無しの探索者

この一瞬で入力できるナレーションニキばねえΣ（〇―〇；）



『——がはっ!?!』

『んだよ……これ。何にも、見え……な……くあっ』



725：名無しの探索者



DQNリーダー（笑）殺られたああああ！！！！

726：名無しの探索者  
サヨナラ！

727：名無しの探索者  
ワイの元カノ寝盗った天誅じゃ寝盗り野郎ざまああああ（σ≧▽  
≦）σアヒヤヒヤヒヤヒヤ

728：名無しの探索者  
誰一人哀しむ奴いなくて草。ワイもしてねえけどなwww

729：名無しの探索者  
DQNの当然の末路に飯が美味えやw  
にしても沖田の繰り出した技なんなん？

730：名無しの探索者  
踏み込むとこまでは分かったけどそこから先は全く見えなかった  
な。ワイAランクやぞ

731：名無しの探索者  
辛うじて突きなのは分かった。けど気がついたらご自慢の魔剣が  
弾かれてリーダー（笑）がやられてたな

732：名無しの探索者  
なああれって……やっぱりあれだよな

733：名無しの探索者  
あああれだろな。てか沖田のとおっておきと言えはあれしかないだ  
ろ

◆◆  
『無明剣《三段突き》。キミみたいなのは勿体ないけど、冥土の土産に味わって逝きなよ。ざあこ♪』

◆◆◆◆  
734：名無しの探索者  
だよね！ 知ってた！

735：名無しの探索者  
いやまさか沖田の三段突きを目に出来るとはなあ

736：名無しの探索者  
同じ剣士としてええもん見たわ。まあ全く目で追えんかったけど

737：名無しの探索者  
まあ何はともあれ不埒なDQN共が地獄に墜ちたのはめでたい事  
やな

738：名無しの探索者  
よしこれにて一件落着！ 解散！

◆◆◆◆  
『うん、邪魔者が消えたところで——待たせたね。次はキミ達の番だよ。えつと……ナナちゃん？』

◆◆◆◆  
739：名無しの探索者  
【悲報】もうちよつとだけ続くんじや

740：名無しの探索者  
むしろこれからが本番までである（死んだ目

741：名無しの探索者

まあもともとナナちゃん達を追ってきたわけですからね

742：名無しの探索者

正直代わりにDQN共で満足して欲しかったンゴ



『へえ。逃げなかったんだあ。ちゃんと『待て』ができるなんて偉いねっ』

『……逃げられるのなら逃げたかったですよ。でもあなたがこっちにずっと殺気を向けてたじゃないですか』

『あつ、分かったんだく。でも残念だな。こっちが気付いてないと  
思っつてこそコソコソ逃げようとしたら直ぐに斬つてビツクリさせようとしたのになあ。——キミ、思つたより楽しめそうな玩具だね』

『ナナは玩具じゃありません。ご主人様のペットです』

『ご主人様かあ。ならキミを斬つたらその首をお兄ちゃんに見せてあげようかな。あはっ♪ どんな顔をしてくれるか楽しみだね』『でも安心していいよ。直ぐにキミのご主人も斬つて二人の首を並べて置いてあげるから、大好きなご主人様のそばにずっといれるね♪ ポクつてやさ——』

『——今、なんて言いました?』



743：名無しの探索者

、( ; 。 ム ) ノ ビクッ

744：名無しの探索者

うお!? なんか今肌がぶわつてなったわ

745：名無しの探索者

ワイも。いやナナちゃんすげえな

あの沖田を目をギラギラさせて睨んどる

746：名無しの探索者

毛を逆立てて尻尾をピンとさせて低く唸って、これ完全にキレてるな

747：名無しの探索者

いやいやナナちゃんヤバいつて!? ヘタな挑発には乗らずに逃げてよマジで!!

748：名無しの探索者

同感やけど無理やな。

ワイ闘犬の調教師やつとるから分かるわ。犬が一度こうなったらもう手がつけれられん。闘争本能に火が付いてどんな相手でも退かず噛みつく、まさに狂犬や



『ナナのご主人様を斬ると言いましたか?』

『させません。絶対に。ご主人様はナナが守ります』

『ご主人様を傷付けようとするお前はここで、ナナが倒します!!!!』

『あはっ♪ いいねいいよそう来なくっちゃ。逃げる獲物を追いかけるのもいいけど、追い詰められて腹を括ってかかってくる獲物を返り討ちにするのはもっと楽しいからね!』



749：名無しの探索者

うわああああ始まつちやつたおとおおΣ(◇)Π(◇)

750：はくつち

ネームド同士の対決か。うん。実に興味深いねワクワクするねえ。脳味噌を感じさせてくれる戦いを期待してるよ。ナナちゃん

## その⑩ボスと戦おう



暗く深く、そして粘つくような血臭漂う平安京の夜闇。  
怪しげな満月の光に照らされて、二匹の獣が相争っている。

『がるるるる……うわん!!』

低いうなり声と共にナナが放つ一撃は、だが対する狼を捉えられず宙を穿つ。

『おっとそんな大振りじゃ当たらないよ！ 確実に当てたいなら素早く鋭いかななくちゃ。こんな感じにね!』

続く沖田総司の斬撃。

あまりにも軽く、だが迷い無く肉を裂くための最短距離で迫る刃を『くっ!? こんなもの!』

ナナは寸でのところで躲した。

断たれた彼女の髪が幾本か宙を舞い、その様を見た沖田の瞳が楽し気に光る。

『へえ。今のを皮一枚で避けるんだ。いいね凄いなそう来なくっちゃ。あっさり斃したんじやつまらない。もっと攻めてもっと抗ってもっとボクを楽しませてよ!』

遊ぶ子供の様な笑みで繰り出された刃に、ナナもまたその爪を振るう。

『うるさいです!!』

刃と爪がぶつかり、弾けた火花が夜闇を照らした。



770：名無しの探索者

(ついに始まったネームド同士の激闘！ 互いに一瞬たりとも止まらず爪を刃をぶつけ合う!)

771：名無しの探索者

うおおおおおいけナナちゃああああん!!

772：名無しの探索者

ナナちゃんがんばえ〜（\*、∇、\*）尸”

773：名無しの探索者

>>772

プ●キュア応援するノリでやんなよw

774：名無しの探索者

それにしてもどうなるかと思っただけどナナちゃん意外とついてけるな

今の突きを紙一重で躲した動きはなかなかのもんだ

775：名無しの探索者

瞬殺も覚悟してたワイー安心

おっとすかさず左の引っ掻き！は当たらなかつたかあ

776：名無しの探索者

無論沖田はまだ全力じゃないが、ナナちゃんの動きが思った以上に凄いののはガチ

あの沖田の身のこなしにギリギリ食らいついとる

777：名無しの探索者

速さだけならBいやAランクにも届くか？

778：名無しの探索者

>>777

いや音速は超えてないからそこまでではないやろ

とはいえ攻撃もなかなかのもんやで。あの爪の鋭さはたぶん鉄くらいいなら切り裂けるわ

779：名無しの探索者

さすが獣人。フィジカルは文字通り人間離れしてることね  
問題は相手が同じ獣人って事なんだよなあ

780：名無しの探索者

それな。加えて向こうはナナちゃんには無い技術と経験そして才能を持つてる完全に上位互換や。このまま実力勝負を続けるんはちと厳しいで

◆◆

『おやおやくどうしたの息が荒くなってきたよ。頭に血が上って興奮しすぎ？ それとももうへバツちやったのかな？』

その言葉通り、ナナの細い喉から漏れる息は、徐々に荒く上ずったものとなっていた。

『はあ、はあ、つ……そんなことはありません。ナナはまだまだいけます！』

だがナナは否定し、攻める手を緩めない。

『無理しなくていいんだよ。疲れて動けなくなったら僕がスパツと楽にさせてあげるから』

次々と繰り出される爪の乱撃をこともなげに防ぎながら、まるで労わるように言う沖田。

言葉こそ労わるようなものだが、紛れもない嘲りを込められたそれを、ナナは断固として拒絶する。

『いりませんー！』

だがその言葉とは裏腹に、身体の方は確実に疲労の色がじわりと滲み出てきていた。

◆◆

781：名無しの探索者

あくスタミナが先に減ってきたか

782：名無しの探索者

みたいやな。本人は気丈に言い返しとるけど浮かんだ汗の量が明

らかに増えて来とる

783：名無しの探索者

肌の紅潮も目に見えて分かるし、このままじゃいずれ先にスタミナ切れを起こすぞ

784：名無しの探索者

それは不味い……と戦慄する一方正直色っぽいと思ってしまったワイがいる

785：名無しの探索者

>>>784  
分かる（´・∀´）b

786：名無しの探索者

>>>784  
汗ばんだ女の子って興奮するよね（\*≧▽≦）ハアハア

787：名無しの探索者

してる場合じゃねえだろ変態共!!

788：名無しの探索者

ナナちゃんがヤバいつて時にどうしようもねえなこいつら

789：名無しの探索者

変態にかまう暇があんならナナちゃんを応援しルオ!!（親衛隊ワイ

790：名無しの探索者

ナナちゅわーん負けるにやあああああああ!



『ハア……ハア……ッ』



幾度かの攻防が続き、ナナの疲労はついにはつきりと目に見えるものとなっていった。

『あらら。本格的に苦しそうになってきたね。すごい汗だよ。そんなんでボクの剣を避けられるのかな!』

言い終えると同時に放たれた突きを、だがナナは完全には躲せずその肌に小さくも一筋の刀傷が刻まれた。

『きやうっ!!? ……こんなのっ、どうってことないです!!』

思わず悲鳴を漏らすも、すぐさま一撃を返すナナ。

『おっと、ははっ良い一撃だね。しぶとい獲物は好きだよ。最期までその調子でいてくれるとボクちよく嬉しいなあ』

それを刀の腹で受けきり、余裕の笑みを崩さぬ沖田。

一方のナナは、もはやはつきりと肩で息をしながらも、その目に更なる戦意を宿して睨みつけ

『ナナは負けません。あなたを倒して、ご主人様をお守りします!』  
意志を叫び地を蹴った。



791：名無しの探索者

忠犬の鑑かな

792：名無しの探索者

イツチを守るために圧倒的格上に挑むとか全ワイが泣いた(\*T^T)



『がうっ!!』

『ご主人様を守る、ね。セリフだけはご立派だけどさく。でもそんな攻撃でボクは斃せないよw』

突進の勢いを乗せた一撃を防いだ沖田はそう嘲笑するが、ナナの動きはそれで止まらなかつた。防がれた反動を次撃への加速として更なる追撃を駆けた。

『まだですー!』

『へえ……っ』

それも防がれるが構わず三撃目。躲されれば四撃目五撃目さらにそのその先へ。一瞬たりとも動きを止めず、途切れぬ爪の連撃を繰り出し続ける。

『がるるあああああ!!!』



793：名無しの探索者

ここで物凄いラーラーシューツ!!

794：名無しの探索者

うおつとスタミナが切れる前に一気に攻め切る気か!?

795：名無しの探索者

すげえな軽く残像出来てんぞ

音もガガガガガって途切れねえし獣人のパワーと瞬発力フルに使って攻めてやがる

796：名無しの探索者

ド正面から刃と爪のぶつけ合い。ワイこういう真っ向勝負大好き  
(○≡▽≡)ノ

もしかしてワンチャンあるんじゃないか?

797：名無しの探索者

うおおお勝ってくれえ!! こんな良い娘が報われないとか鬱展開  
すぎるう……ッ(∨∩へ人)

798：名無しの探索者

いやワイも勝ってほしいけど正直かなり厳しいやろ

799：名無しの探索者

そもそののスペック差がえぐいんだよなあ

800：名無しの探索者

同じネームドとはいえベースがただの飼い犬と新選組随一の天才。悔しいが全てにおいて沖田が上なのは事実

801：名無しの探索者

>>800

違うだろ胸はナナちゃんの圧勝だろうが!!（おっぱい星人の主張

802：名無しの探索者

>>801

男と比べたら勝つのは当然では？ ボブはいぶかしんだ

803：名無しの探索者

おいおい何言ってるんだオメーら。パイオツの他にも勝ってるもんがあんだろ

804：名無しの探索者

>>803

そういう君はアル中ネキ

805：名無しの探索者

誰ぞ？

806：名無しの探索者

いつつも酔っぱらいながら書き込んでる変人やで

807：名無しの探索者

酔いが本格的に回ると何言ってるんだか分かんなくなるが早速か  
一体ナナちゃんの何が沖田より上回ってるっていうんだよ？

808：名無しの探索者

可愛さかな？

809：名無しの探索者

尊みだろ

810：アル中

ひやつひや。まあそいつも確かにあるけどな

答えは気合だ

811：名無しの探索者

気合とな（・ω・）？

812：名無しの探索者

まあ確かに気合は入ってるだろうがそれでどうにかなるなら苦勞しねえだろ

813：アル中

おいおいおいおい気合を舐めちやいけねえな。気合と根性つてのは無茶をやり通す力だ。この犬コロみたく覚悟決めて気合入れた奴はな、無茶と知りながら心が折れねえ限り我武者羅に突っ走る。

おつかねえぜ。そういう奴はよ



爪が舞う刃が躍る。幾度もぶつかり火花を散らしてせめぎ合う。

月光を反射する刃と爪の白い軌跡が夜闇に無数に奔り、多重の激突音と獣の咆哮が夜気を震わせた。

『ははっ!! いいねいいよこういうのは久しぶりだつ。雑魚を一方的に斬るのも悪くないけど、真っ向からやり合うのはやっぱハイになるねっ』

楽し気に声を弾ませる沖田。対して、攻めかかるナナの声に一切の

緩みは無い。

『がうー！ がるー！ がるあ!!』

熱く激しく猛々しく。可憐な声音を震わせ吠えながら、素早く地を蹴り沖田の周りを跳ね回りつつヒット&アウェイのラッシュを続けるナナ。

無論、その間断無き攻めは苛烈な分ナナの残り少ないスタミナを容赦なく削り、肌は炎のごとく紅潮し噴き出る汗が肌を濡らす。荒い息を漏らす唇から小さな舌を出しているのは犬の習性か。誰の目にも限界に近いのは明らかであり、だがその攻めは緩むことなく、むしろ激しさを増していく。

『キミもう相当キてるんでしょ？ なのに全然攻撃が緩まないとか頑張ってるじゃん。すごいすごい』

だが、その全ては届かず、

『——でも、そんなんじゃ全然ボクに届かないんだけどね♪』

天才の剣によって容易く防がれていた。

だがそれでも、

『届かせます!! はあ…っ…はあ……絶対に、届くまで何度も繰り返して、あなたを倒すんです!!』

ナナは止まらない諦めない。

見えない勝機を縮まらない差をそれがどうしたとばかりに攻め続ける。

何度も弾かれ付け根から血がにじむ爪を振るう、そんな彼女を沖田は嘲笑おうとして

『無駄無駄むーだww いくら頑張っても犬コロの爪なんか狼に届くはずな——うぐツ!!』

その時、余裕の笑みを浮かべていた沖田の美貌が強張り、その動きがほんの僅かに乱れた。



814：名無しの探索者  
ん!?

815：名無しの探索者

(。口。)!!

816：アル中

ふひやひやつ。そうそうこういう奴に限って、足搔いて粘って嘔り付いて、その無茶をやり切っちゃまうんだよなあ

◆◆

生じたのはゼロコンマ以下の一瞬の隙、だが、我武者羅に無茶を通さんとする猛犬は決して逃がさず喰らい付く!!

『そこだあああああああッツ!!』

咆哮と共に振るった爪が夜気を裂き、沖田総司の美貌から血飛沫が舞った

◆◆

817：名無しの探索者

(ナナちゃん絶体絶命のピンチ！ かと思われたその時ついに好機が訪れる！ 繰り出す全力の一撃！ 猛犬の爪が狼の顔面を切り裂いた!!)

818：名無しの探索者

う当たったああああああああ!!

819：名無しの探索者

クリティカルヒットんごおおおお!!

820：名無しの探索者

土壇場からの逆転キター(。▽。)|!!!

821：名無しの探索者

マジかマジでやったんか!?

822：名無しの探索者

マジだワイらのナナちゃんがりやがった!!

823：名無しの探索者

今一瞬沖田の動きが乱れたな。なにが起きたん？

824：名無しの探索者

分らん。見たとこ痛むような負傷があつたようには見えなかつたがな

ともあれこれで圧倒的不利から逆転の目が出てきたか

825：名無しの探索者

いやそうとも言えんぞ

確かに傷をつけたがありや浅いな

826：名無しの探索者

だな。当たる寸前に沖田は上体を反らしてた  
あれじゃ肉は切れても骨は断ててないだろう

827：名無しの探索者

いやでもこれで沖田を怯ませられた可能性も微レ存では？

828：名無しの探索者

そうそうきつと今まで余裕こいてた分反撃されてビビってるはず。  
メスガキ屈服モノ好きな俺はくわしいんだ

829：はくつち

うんああそうだねそうであるなら幸いだが、生憎とそうはいかない  
ようだよ

分かるかな。沖田の表情から笑みが消え、雰囲気が変わったのを。

どうやら沖田は玩具で遊ぶのをやめるようだねえ



沖田に初の負傷を与えたナナは、すぐさま次の攻撃に移ろうとしていた。この隙にさらに攻めかかり一気に倒そうというのだろう。彼女は左手で顔を抑えた沖田に追撃をかけようとし

『——ッ!?!』

不意に耳と尻尾の毛をぞわりと逆立たせて飛び退き、距離をとった。

何か本能的に感じるものがあつたのか、冷や汗を浮かべ、表情を硬くして身構えている。

『……あくあ。くそ。やられた。やられちゃったよ』

その鋭い視線の先、沖田は掌の隙間から血を垂らしながら、声を漏らす。

それは先程までとは違い、静かに、淡々と、だが聞く者に言い様のない怖気を感じさせる危険な声音。

『タイミングが悪かったとはいえ、ちよつと遊びすぎたかな』

そして手を離し、顔を上げた。

『久々に楽しめたけど……』

晒された中性的な美貌は、右目の目蓋から頬にかけてナナの爪痕が深々と刻まれ、溢れる鮮血で右半分が真っ赤に染まった凄まじい形相だった。



830：名無しの探索者

ヒエッ

831：名無しの探索者

これはタマヒユン不可避（（；。∩。∩））

なまじ綺麗な顔立ちしてる分迫力がすげえンゴ



『もう、終わらせるよ』



眩き、沖田がすつと構えをとる。

刃を外に向けた平晴眼。目にするのは二度目となるそれは、まさしく必殺の剣を放つためのもの。

すなわち――



832：名無しの探索者

『三段突き』クルー（。□。；）――!?

833：名無しの探索者

うわああああマジか!? マジ か!?

834：名無しの探索者

マジだマジで三段突きの構えだ。また使う気だぜそれもナナちゃんに!!

835：名無しの探索者

漫画でよくある「よくも私の顔に傷を!!」ですね分かります

836：名無しの探索者

あのAランクワイですら目で捉えられんかった必殺技。真っ向から受けるとかナナちゃんには荷が重いで

837：名無しの探索者

逃げなくちゃ駄目だ逃げなくちゃ駄目だ逃げなくちゃ駄目だ!



ナナは逃げなかった。

代わりに全力で地を蹴り、

『やっせん!!!』

牙を剥き爪を向けて、静かに剣を構える沖田へと自ら飛びかかる!





死んだ!? これ死んだ!?

845：名無しの探索者

いやおまいらよく見ろ！ ナナちゃんはまだ動いてる！

◆◆

『う…っ…あう……』

沖田の三段突きを受け地面に倒れたナナ。顔から血を流し力無く呻く彼女はだが確かに身じろぎし、生きている

◆◆

846：名無しの探索者

生きてた！ 生きてたお！

847：名無しの探索者

よがっだああああああ（号泣

848：名無しの探索者

正直オワタと思いました

849：名無しの探索者

でも沖田の三段突き喰らってよく生きてたな

850：はくつち

くうつ♡？ んっ……はあ……なあるほどお

あれが三段突きかあ。二度目にしてようやく解析が出来たよ  
んふふふふ面白い。これは確かに三段だ。思わず頭がキユンと  
してしまう悦く知識だよ

851：名無しの探索者

うげえなんか変態が興奮してるんですけどお（（（。ㇿ。；

852：名無しの探索者

ワイなんも見えんかったけど変態には分かったんか？

853：はくつち

ああうんそうさもちろんだとも

では皆に私の知識を曝す嬉しい露出プレイといこうか

さて、この沖田総司の三段突きだが、一見ただ超高速の突きを三度放っているように見えて、実はそれぞれ異なる三段階に分かれた突きから構成されているようだ

854：名無しの探索者

三段階？ 三つの突きに役割があるってことか

855：はくつち

然り正解イエスだ。まず一段目の最初の突き。これは言わばジャブやフェイント。軽さと早さを重視した牽制で、標的の動きを止めるためのものさ

これを最初に相手の動きを止めるタイミングとポイントに放つ事で、後の回避を封じるのだろうね

856：名無しの探索者

あー、確かにヒットの瞬間一瞬ナナちゃんの動きが止まってたわ

857：名無しの探索者

あれは初手で勢いを殺されたって事か

858：はくつち

そして次の二段目はいわゆるガード崩しだ。動きを止められた相手の武器や防具を、パワーのある重い一撃で弾くことでガードを力づくで抉じ開けるわけだね

859：名無しの探索者

ガードブレイクはやべえやべえよ（l i i d。）サアア

860：名無しの探索者

この時点ですでにチートじゃねえか

861：はくつち

そして最後にして仕上げの三段目は、回避も防御も封じられてがら空きになった標的の急所を、恐るべき鋭さと精確さで貫く必殺の一撃

以上の三段階から構成されるのが《三段突き》だよ

これらを一息に行う速さもそうだが、真に凄まじいのはこれら三段階をそれぞれ正確無比に行えるコントロール。オリジナルの沖田総司の物も同じかは知りようがないけど、これがその名に相応しい必殺剣であることは確かだね

862：名無しの探索者

長い三行で言え

863：名無しの探索者

敵単体にスタン付与&無敵貫通&超強力な攻撃

864：名無しの探索者

アツハイ（瞬で理解完了

865：名無しの探索者

三行どころか一行で分からされてて草

866：名無しの探索者

いやいくらなんでもヤバすぎだろ。よくナナちゃん生きてたな

867：アル中

ひゃひゃつ。そりやあれだ。あの犬コ口顔面を貫かれる寸前に顔を逸らしやがったんだよ。ちょうど沖田が自分の攻撃でやったみたいにな。肉は斬られたろうが骨は貫かれてねえよ

868：はくつち

意趣返しか、同じ所を狙われたのが幸いだったね。これが胴体なら避けられなかったろうねえ

それに、二度目は僅だが一度目より精細を欠いていたように見えるなあ。先の不可解な動きの乱れといい、なにか不調なのかもしれないよ

869：名無しの探索者

マジで？

870：名無しの探索者

なら今度こそ逆転勝利の可能性が（☆▽☆）

871：名無しの探索者

勝利への方程式は決まった！

872：名無しの探索者

あくそりやちつと難しそうだな

873：名無しの探索者

え

874：名無しの探索者

ナナちゃんが倒れる時、地面に頭から落ちてたろ結構な勢いで頭部をぶつけたはずだからたぶん脳震盪が起きてる

875：名無しの探索者

つまり回復するまでしばらくは動けないってことだ

対して沖田は不調とはいえ今だ身動きできる

絶対絶命だぜこれ

◆◆

『くっ……あ……っ』

動けぬ人形のように地面に倒れ、力無く呻くナナ。

その柔らかな左の頬は掠めた三段突きによってざっくりと切り裂かれ、倒れる際に打ち付けた頭部の傷からの出血と合わせて小さな血だまりを作っている。

そんな彼女を、狼は細い眉を不快げに寄せて見下ろしていた。

『ちっ。とっておきで仕上げ損なうとか我ながらだっさいなあ。もう散々だよ。まあ——』

すうっ……と、その手に握る刀がナナの身体へとその冷たい切っ先を向ける。

それはまさしく、上から心臓を一突きする構えだった。

『今からきっちり殺つとけば良いよね。終わり良ければ全て良しって言うし』

おそらくは地面に頭を打ったことによる脳震盪により動けぬナナに、それを避ける術は——無い。

◆◆

876：名無しの探索者

不味い不味いマズイまずいってこれえ!?

877：名無しの探索者

ウエイウエイウエーイーイト!?

878：名無しの探索者

ワイの元カノの寝盗られビデオレター12本セットをあげるから  
ナナちゃん殺さないでえええええ!

◆◆

そしてついに

『ばいばいナナちゃん、雑魚だけどそこそこ楽しめたよ』  
手向けの言葉とともに、死の刃が振り下ろされ――



879：名無しの探索者

Nooooooooooooooooooooooooooooo  
!!!!!!

880：名無しの探索者

アカーーーーーン  
!!!!

881：名無しの探索者

(つム)( ) ミテラレナイ

882：名無しの探索者

883：名無しの探索者

884：名無しの探索者

ん？

885：名無しの探索者

え？

886：名無しの探索者

? (つム) チラ

887：名無しの探索者

!! ( ) ム) 三。  
。

888：名無しの探索者



うそお



振り下ろされた刃。

それが貫いたのは、だがナナではなく

『よかった……何とか、間に合ったよ』

彼女に刃が届く寸前に割って入り、自らの身体でそれを受けた青年  
だった

『お兄ちゃん?』

『ご主人さま!』



889 : 名無しの探索者

イツチい!?

890 : 名無しの探索者

イツチきたああΣ(●□●) あああ!?

## その⑪ボスを倒そう

891：名無しの探索者

（絶対絶命のピンチ！ 迫る凶刃からナナちゃんを身を呈して守ったのはイツチだった！）

892：名無しの探索者

まつじかよ平安京をたつた一人でここまで突破したんか!?

893：名無しの探索者

まるきり素人がBクラスダンジョンをソロでつて普通死ぬやろお

894：名無しの探索者

うわあよく見たらイツチの格好ズタボロじゃん

襲ってくるモンスターを無理矢理振り切つてここまで来たつてことか

895：名無しの探索者

すげえ、すげえよイツチ



『ご主人さま……うそ……何で……』

『はあ……はあ……ぐ……つ……大丈夫かい？ ナナ』

何が起こつたのか咄嗟に理解できず呆然としていたナナだったが、自らに背を向けて盾となった主の言葉で、はっと我に返り

『ご主人さま!?! ご主人さま大丈夫ですか!!』

『いや、僕なんかよりもナナの方が……』

『ナナよりもご主人さまです！ そんな、こんな……刺されちゃつてるじゃないですかあ!!』

悲痛な声で叫ぶナナが目にする主の背中から、鋭い刃の先が突き出ていた。

肉を穿ち、もしかしたら骨すらも断っているのかもしれないそれ

は、本来ならば自らを貫くはずのもので

『あ、ああ……なんで、なんでご主人さまがナナを庇って、こんな……ッ』

『なんでって……当たり前じゃないか』

顔を青ざめ声を震わせるナナに、彼は答えた。

傷の痛みとここまでの疲労で微かに強張った、それでも自らの愛犬へ精一杯の微笑で

『だってナナは僕の大事なペットで、僕はナナの飼い主だからね』

『あ……』

『ああ、よかった……今度は助けられた』



896：名無しの探索者

イツチい……（ノω；、）ウルツ

897：名無しの探索者

あだめそのセリフ反則ですワイの涙腺壊れる壊れたうわああああん（号泣）

898：名無しの探索者

まさか本当に土壇場でナナちゃんを救うとはなあ

899：名無しの探索者

これが二人の絆……ペットとの愛の力か

900：名無しの探索者

>>>899

くっせえセリフww だけど全力で同意するワイがいる

901：名無しの探索者

それな。とはいえこのままじゃ依然として絶体絶命だぜ。沖田を

どうかかしない限りどのみち詰みだ

902：名無しの探索者

うわああああそうだったあああ（。 ㊦。 一一）!?

◆◆

『はあ？ なっにそれ』

そんな、苛立ちの込もったセリフと共に彼を貫いていた刃が引き抜かれる。

なんの容赦も無い強引なそれに、背中の傷口から血が噴き出し、堪らず苦し気な呻き声を漏らす彼。

その様を、狼の瞳は冷たく見下ろしていた。

『せっかくボクから逃げられたのに、わざわざ戻ってきてボクの邪魔をするとか、超ムカつくんですけど』

怒りと苛立ちから舌打ちし、睨み付ける沖田総司。

『それに助けられたってなにさ？ ボクはまだぜんぜん殺す気だよ。今すぐにでもキミ達を斬れるっていうのに、な・ん・で・もう助かったみたいにな気になってるのかなあ？』

『ああ……うん、そうだね』

むくり……と、ひどく緩慢な動きで彼は立ち上がる。

ただそれだけでぼたぼたと、傷口から滴る血が地面を赤く濡らした。

『!! ご主人さま、動いちや駄目です。血が……っ』

『ぐっ……痛う……ごめんナナ。でも君を必ず助けてあげるから、安心して』

『助けてって……なにをする気ですか？ いや、駄目です……だったらナナなんて捨ててください。もうナナのために危ないことをしないでください!!』

『……ごめんね』

ナナの必死の訴えに、だが彼は拒否の言葉と共に顔を逸らす。そして、改めて眼前の敵——沖田総司と対峙した。

『勝負をしよう。沖田総司』



903：名無しの探索者  
勝負!?

904：名無しの探索者  
いや勝負てあんな

905：名無しの探索者  
はっはっはネームド相手にタイマンとかご冗談を……冗談だよね  
？

906：名無しの探索者  
いきなり何言い出すんだよイツチい。口。じ!?



『はあ？ 勝負？ 勝負って言ったの？』  
『ああ、そうだよ。僕と君で勝負をしよう』  
ははっ。

提案する彼の言葉に返されたのは、嘲笑。  
『勝負？ 勝負ってボクとお兄ちゃんが？ あは♪ 何言ってるの。  
そんなのお兄ちゃんみたいなの雑魚がボクに勝てるわけ無いじゃんw  
血を流しすぎておかしくなっちゃった？』  
クスクスと嘲う沖田。

対して、彼は血を流し顔を青ざめさせながらも毅然と語りかける。  
『もちろん普通に戦ったらそうなるね。だから、君が次に出す一撃に  
僕が耐えられたら勝ちというのはどうかな？』

『は？ なにそれ？ 我慢比べってこと？』  
『そう。とりあえず即死しなければ僕の勝ちでいいかい？ そして僕  
が勝ったらナナ達を見逃して欲しいんだ』  
『なら一撃で殺せたらボクの勝ち、ね。……で、なんでそんなにボク  
が付き合わなくちゃいけないのかなあ？ バカなの死ぬの？ まあ

すぐ殺されるんだけどねw』

自分にとっては受ける理由の無い戯れ言を文字通り一笑に付そうとする沖田に、彼はニコリと笑い返した。

一見場違いなほど柔らかく、だがどこか挑発的に

『うんそうだね。でも、これからただ僕たちを殺すより、そっちの方が君好みじゃないかな』

『? どういうこと?』

『一縷の希望に必死にすぎる愚かな獲物を、その希望ごと斬り捨てて絶望しながら死んでいくのを楽しむ。どう、君ならきつと楽しんでくれる遊びだよ』

それを聞いた沖田は、しばし呆気に取られたようにぽかんとしていたが、やがてその淡い唇を吊り上げ

『ぷっ——あははははっ!』

心底愉しげに、笑った。

『ははははははつなるほどへえそうかそうだそうなんだあ。お兄ちゃん、ボクと遊びたいんだね♪』

左手で顔を覆い、裂けた右側から血を撒き散らしながら

『なんだそれなら最初からそう言っつてよお。あ、もしかしてわざわざここに来たのも本当はボクともう一度遊びたかったら? うっわお兄ちゃんボクに首つたけじゃんw』

そうしてひとしきり笑い声を上げた後、沖田は改めて彼に顔を向け、頷いた。

『うんいいよそう言うことなら遊ぼつか。ボク色んな人と遊んできたけど、誰かから遊びに誘われるのって初めてなんだ♪ すっごく嬉しいよー!』

『気に入ってくれたなら良かったよ。これが唯一の希望だったからね。——後は君に勝つだけだ』

『うんうんいいね。その希望を斬り捨てた時に君が浮かべる絶望の死に顔が今から楽しみだなあ——勝つのはボクだよ。お兄ちゃん♪』



907：名無しの探索者

何かすげえのが始まったあああああ!?

908：アル中

ぶひゃひゃひゃひゃ!! やつべえ面白えなこの兄ちゃん！ Eラン  
クがネームドとタイムマンで勝つ気だぜおい！

909：名無しの探索者

今までもさんざん無茶なぶっこみしてきたけどこれは無理やろ  
イツチい!!

910：名無しの探索者

やめてください死んでしまいます

911：名無しの探索者

でもワンチャンこれでイツチ達が助かる目が出来たんだからファ  
インプレーじゃね

912：名無しの探索者

>>>911

あんたバカあ？（新世紀ツンデレ感

913：名無しの探索者

>>>911

きみはじつにばかだな（未来ロボット感

914：名無しの探索者

ネームドとタイムンとかAランクでもなけりや無理無駄無謀なん  
だよなあ」（ハ、ハ、）

915：名無しの探索者

それにイツチのセリフ聞いてたか？ 『ナナ達を見逃して』だぞ

916：名無しの探索者

イツチの身体見てみろや。奇跡的に急所は外れてるみたいやが沖田の刀で貫かれてる上、ここに来る間にモンスターに襲われた傷もちこちあつて満身創痍やで。よしんば沖田の一撃で即死をまぬがれたとしても、その後身体が保つとは思えんな

917：アル中

つまりこの兄ちゃんは、勝敗がどうなろうが自分が生き残るとは思つてねえんだよ。くひやつ。イカすじゃねえかよ



『だつ、ダメですご主人さま!! そんな身体で…っ…死んじやいます！ ナナが、ナナが代わりにやりますから…っ！ ぐう……うあつ……』

そんな主を引き止めようとナナは必死に起き上がろうとするものの、脳震盪による影響から未だ抜け出せぬ身体には録に力が入らないのだろう、もがくばかりで立ち上がることが出来ていない。

『ごめんね、ナナちゃん。今のボクの相手はお兄ちゃんなんだ。ま、あんなに熱心に誘われちゃたから仕方ないよね♪ ナナちゃんはお兄ちゃんと遊び終わった後でゆっくり相手してあげるから、そこで不様に転がっててねw』

そんな彼女を嘲るように一瞥し、沖田は改めて距離を取り向かい合う彼へと刀を構えた。

『お兄ちゃんの覚悟に、ボクも全力で応えるよ。綺麗に即死できる最高の一撃で——逝かせてあげる』

豪!!

沖田総司の華奢な身体から、膨大な殺気が膨れ上がる。

中継の画面越しからですら感じるほどの凄まじいそれを正面から叩きつけられるは、自らの命をかけて愛犬を救わんとする主。

『気持ちは嬉しいけど、出来るかな？ 僕は動物と戯れるのは大得意



なんだよね』

彼は死んだ目に決死の意志を宿し、沖田を見返した。

そして――

『沖田総司――参る!!』

今宵三度の《三段突き》。

命の灯火を切り払う無明の剣が今、放たれた。



918：名無しの探索者

（ついに始まった最後の戦い！ 迫る沖田総司の必殺剣！ 果たして  
イツチの運命は！）

919：名無しの探索者

次回『イツチ死す！』デュエルスタンバイ！

920：名無しの探索者

>>>919

おいやめろ

921：名無しの探索者

>>>919

ネタになっても洒落にならんわボケエ!!

922：名無しの探索者

イツチ最期の瞬間のスレの会話がこれとかどうしようもねえな

923：名無しの探索者

ツあーくっそアホにツツコんでて中継から目を離しちゃった!?

924：名無しの探索者

うわーワイもや。せめて最期だけでも見届けよう思ってたのに（

ノド、) …

925 : 名無しの探索者

すげえなあおまいら。ワイなんて見てられなくて中継切ったわ

926 : 名無しの探索者

同じく。うう……イツチ、良いやつだったのに。・(つ、)。・。

◆◆

『—はあんっ♥?!?』

◆◆

927 : 名無しの探索者

今エロい声出した奴誰だ————!?

928 : 名無しの探索者

空気嫁バツキヤロー————!!!!!!

929 : 名無しの探索者

先生怒るから正直に手を上げなさい ( ; 皿 ) ノシ

◆◆

『やつ……んう……あっ!?!』

◆◆

930 : 名無しの探索者

ほらまた————!!

931 : 名無しの探索者

先生ぶっ殺してやるから正直に手を上げなさい! (殺、皿、害) p

932 : 名無しの探索者

先生ワイらじゃありません!

933：名無しの探索者

中継！ おまいらしいから中継見ろ見りやわかる!!

934：名無しの探索者

見りやわかるって中継先で何があつたんだってばくあwせdrf  
tgyふじこip

935：名無しの探索者

(○|○)!!

◆◆

澄んだ声音が短く跳ね上がっている。

細い喉を震わせ、上擦った声を漏らすのは、刀を握り獲物を貫かん  
としていたはずの沖田総司だった。

『うんっ…や、まって…きみ、なにを……んんうっ!!?』

淡い唇を戦慄かせ、言葉を紡ごうとするもすぐに悲鳴のように跳ね  
上がる。そのたびに身体をビクビクツと震わせ、白い肌に徐々に赤み  
が差していった。

沖田がそうなっている、否、そうさせられている原因は、沖田と対  
峙する人物である。その人物は、既に満身創痍で今にも倒れてしま  
いそうな身体でそれでも両手を伸ばし、沖田の頭に生えた狼の耳を根元  
から掴んだ――

◆◆

936：名無しの探索者

イツチが沖田の狼耳をおもくそ掴んどるんですけどー!!?!

937：名無しの探索者

イツチ生きてたんかってか何してんのオ!?

◆◆

『っ…お、お兄ちゃん。いつの間にボクの耳を……んくう!!?』

ともすれば乱れそうになる抑揚を抑え、何とか声を整えようとする  
沖田。

その言葉どおり、彼の両手によって、沖田の耳は左右とも完全に捕  
らえられていた。

『んあつ?! …っあ…なんだ、これ……突き込んだ瞬間、思いっきり  
ギュって握られて、頭が痺れたみたいに真っ白になって身体がビク  
ンってして……動きを止められた?』

中性的な美貌に浮かぶ驚愕と動揺。信じられないと、見開かれた獣  
の瞳が震える。

『ボクの三段突きが破られた? ……嘘、でしょ……つつう…』



938：名無しの探索者

まーじか

939：名無しの探索者

(放たれた沖田総司の必殺剣！ 絶体絶命の三段突きを止めたのは、  
なんとイツチの耳掴みだった!!)

940：名無しの探索者

な、なんだってー!?

941：名無しの探索者

あ：ありのまま、今起こったことを話すぜ。『沖田の三段突きと同  
時にイツチの両手が動いて気付いたら狼耳を掴んでた』催眠術とか超  
スピードとかチャチなもんじゃねえ。もっと恐ろしい物の片鱗を味  
わったぜ(；。∩。(；)ガクガクブルブル

942：名無しの探索者

>>941

いや超スピードだろ

943：名無しの探索者

ほんとコマ落としみたいやったな。沖田がいきなりビクツてして止まったと思ったらイチチが耳掴んでたのは目を疑ったわ

944：名無しの探索者

それな。前スレで飛びかかってくる大猫を反射的に撫で回した言っただの正直半信半疑だったけどあれ見たら信じざるをえん

945：名無しの探索者

警戒しとる犬や猫は素早くいかんと逃げられるからな

動物に触れる時のケモナーの俊敏さを舐めてはいかんで。ソースはケモナーワイ

946：名無しの探索者

ケモナーのスペックが底知れなくて草

とはいえ沖田の三段突きを止めたってことはイチチの勝ちか

947：名無しの探索者

だよなだよな！

948：名無しの探索者

うおおおお祝え祝えー！！！！

949：名無しの探索者

ヾ(´o`▽`o)ノワァーイ♪

950：はくつち

あっはあああああああ♥？

951：名無しの探索者

、( ; 。 ㇿ ) ノ ビクッ

952 : はくつち

なるほどいきなり耳を掴まれ沖田は吃驚して思わず止まってしまったというわけだね！

いやはやまさかまさかこんなやり方でかの三段突きを破るとは予想外だ面白い興奮する脳味噌キョンてきたあっ♡？

953 : 名無しの探索者

【ヤバい】なんか変態が大興奮してる件

954 : 名無しの探索者

いいか目を合わせんな関わるなよ邪神と興奮してる変態に関わったらSAN値崩壊待った無しだぞ!!

955 : はくつち

ハアハア……ううんでもでもまだだよまだ終わらない終わってない。確かに三段突きを止められたけどあくまでもそれだけだあ。沖田はまだ負けを認めていない否むしろ殺る満々だよどうするのかなあ？



ぎりっ……ッ!!

歪んだ沖田の口元、噛み締められた牙から音が鳴った。

『はは……なんだそれ。違う違うそんなのボクは認めない……ッ』

叫び、刀を握る腕に力が籠る。その細腕からは想像もできない力で握りしめられた柄が軋み、まるで怒れる獣が唸るようであった。

『完全に破られたわけじゃない。あくまで途中で止められただけッ……今からでも二段目三段目は出来る！』

再び膨れ上がる殺気。必殺の意思と共にその刃が止められた技を再開し——

『ボクの勝ちだよ!! お兄ちゃんはあっ♡!?!』

◆◆ ようとした途端に再度耳をむぎゅつと握られて悲鳴を上げた

◆◆ 956：名無しの探索者  
かーらーのー？

957：名無しの探索者  
やらせ(◎ω◎) ねえよ!!!

958：名無しの探索者  
いつから一揉みで終わると錯覚していた？ (厨二感)

959：名無しの探索者  
容赦ねえなおいw

しっかり耳掴みで動きを封じるとはイッチすげえな。最初からこれ狙ってたんか？

◆◆ 『くっ、ううっ……またあ……こんな……っ……卑怯だよお兄ちゃん。やるなら……正々堂々と……っ』

必殺の剣を再度阻まれた沖田は、耳を握られる刺激がよほど強いのか顔を赤らめ呻き声を漏らしつつ、抗議するように言う。

だが、それに応える声は無い。

どころか、一切の反応が無かった。

『おにい、ちゃん……っ』

訝し気に彼へと目を向ける沖田は、見た。

彼の死んだ目は薄っすらと開いていても何も映しておらず、微動だにしない表情は何の意味も籠っていない。

彼は、もう――

◆◆

960：名無しの探索者

し、死んでる……!?

961：名無しの探索者  
イツチはすでに死んでいるー！ー！！！！

962：名無しの探索者  
いや気絶してるだけだろ（冷静）

963：名無しの探索者  
マ？ マジで意識無いの？ なのに沖田の耳挿んでんの？ どういうこっちゃ（？ー？）

964：名無しの探索者  
くつくつく。武の達人は眠っている状態であろうとも襲われれば反撃できるという。訓練されたケモナーもまた同じ。たとえ眠っているように近くに動物が来たら無意識に愛でることなど造作も無いわ！！（ドヤア）

965：名無しの探索者  
あくそいういやうちの嫁がソファでうたた寝してる時に、飼猫が手元に寄ってきたら寝たまま無意識に撫でてたわ。器用なことすんならって思ってたけどケモナーってそういうもんか

966：はくつち  
んんっ♥？ 三段突き一段目の牽制・フェイントに動じなかったのを見るに、もしかしたら勝負開始と同時に気を失っていたのかもしれないねえ

もともと満身創痍だったからいつ気絶してもおかしくなかった訳だけど、まさかその状態でこんな事をするなんて……っ  
あはあっ♥？ すっぱらしいよイツチもっともっと気持ちよくしてくれ。沖田はまだ諦めてないよさあどんどんいこうか





『は、はは……なにそれ。とつくに意識を失ってたとか……——どこまでボクを馬鹿にすれば気が済むのかな。お兄ちゃん……ッ!!』  
乾いた笑いを漏らしていた口元が怒りに歪み、切れ長の瞳が吊り上がる。

よほど剣士のプライドを傷つけられたのか。沖田は己を虚仮にされた憤怒のままに目の前の彼を叩き斬ろうとし

むぎゅっ

『うひんっ!?!』

三度の耳揉み。

のみならず、今度は一回で終わらず続けて何度も揉みしだかれる

もにゅっ ふにゅっ むにゅっ

『うあっ!?!』『くうっ』『つああ』『お、お兄ちゃん……いい加減、やめ……ふひんっ!?!』

全体を握られ、時に耳裏を擦られ、かと思えば根本を揉まれ遂には内側すらも撫でられる。

優しく繊細でありながら傍若無人に弄ぶ彼の指使いに、沖田はビクビクツツと肢体を震わせ声を漏らしていた



967：名無しの探索者

沖田敏感すぎね（——ω——？）

968：名無しの探索者

思った。感度3000倍にでもなってるのかこいつ？

969：はくつち

あっ……はっ♥？ そうだねえ。そもそも獣人の耳や尻尾は人や獣と比べても、触れられるのが特に敏感な箇所というのは知っているけど、それでもただ触れられただけで行動不能になるほどではないはずだ

でも沖田は実際に録に動くことも出来なくなっている訳でんつはあ♥？ 何でだろうどうしてかな気になる気になりゆ分からなくて脳味噌疼いちやうのお!!

970：名無しの探索者

ケモナーならざる者には分からんだろうが、イチチはただ弄るのではなくマツサージも併用しているようだな。熟練のケモナーともなればそのテクは犬を文字通り骨抜きにするほどだが、イチチの指使いも相当なものだぞ。あるいはこれなら気持ち良さで沖田を骨抜きに出来るかもしれん!

971：名無しの探索者

なるほどつまりクソガキをエロマツサージでフニヤフニヤのアヘアへにしてやんよお!! と言う事だなだいたい分かった（・、皿・  
）キリッ

972：名無しの探索者

それはギャグで言ってるのか?

（。！。 （。！。 （。！。 ;）

973：名無しの探索者

（エロマツサージVS剣士の意地！ 勝負はまさかの我慢比べに！  
イチチが沖田を骨抜きにするのが先か。それとも沖田が耐えてイチチを斬るのか。最後に立っているのはどっちだ!?!）



『んっ……くうう?! け、ない……』

指が弛み、掌からこぼれ落ちそうになった刀の柄に、沖田は再び力を込めた。

『ごんな、ので……ボクの剣は……止まら、ない!!』

両耳から与えられる刺激に悶え、震え、声を漏らし、それでも手放してなるものかと歯を食い縛り刀を握り締める。

『負けない……よ……んうっ……お兄ちゃんの指なんかには、ボクは負けない……ッ』

ふるふると揺れる切っ先を、びくんびくと震える腕で己を捕らえる敵に向け、

『くっ……うあん……勝つのは、ボクだあ！』

◆◆  
決して負けぬと、剣士の意地を叫んだ。

◆◆  
974：名無しの探索者

エロマツサージなんかには負けない！（キリッ

975：名無しの探索者

ぼく即堕ち負けフラグだって知ってるよ（ωω）

976：666

◆◆  
あの、一応命懸けの真剣勝負なんですけれどこれ

◆◆

『はあああー！——くあんっ!』

そうして振るった刃は、だが彼に届く寸前に耳を強く揉まれた事で勢いを失ってしまふ、が

『はあ……はあ……まだ、まだあ……!』

沖田は震える膝から力が抜けそうになるのを堪え、空振りした刀を構え直す。

『もういち……どっ!』  
くくくくッッッ

◆◆  
◆◆  
今度こそ渾身の一撃を叩き込もうとした沖田。が、不意にその身体が一際大きくビクンッと震えた

977：名無しの探索者

◆◆  
なんぞなんぞ？

978：名無しの探索者

お、おい何かイツチの様子が……

◆◆  
『かつ、は……………っ!?!』

愕然と目を見開き息すらまともに出来ない様子の沖田の両耳は、彼の手で力の限り握りしめられていた。

傷みか、それとも全身を貫いた強烈な刺激でか、もはや動けぬ捕らわれの狼に、静かな声がかけられる。

『だめだよ……………あばれちゃ……………』

『お、にいちゃん……………?』

微睡んでいるような力のない声音は、未だ彼の意識が戻っていない証だ。

恐らくは寝ぼけているような状態なのだろう。だが

『わるいこ……………だね……………』

『ひぐう!?!』

沖田の両耳を掴む指に込めた力に容赦は無く、言い聞かせようとする声には凄みがあった。

『あ……………あ……………っ。だめ、待って……………』

『いうことをきかないこには……………おしおきだよ。ナナ』

『まっ——ひぎいいい!?!?!』

◆◆

979：名無しの探索者

ヒエッ

980：名無しの探索者

DMワイ不覚にもゾクツとききたわ

981：名無しの探索者

あ、あー不味いですねこれスイッチ入りました。ワイらケモナーが羨のなっていないペットを調教する時の目ですわw

982：名無しの探索者

これは即墮ち2コマの予感0（\*。▽。\*）o w k t k

983：アル中

うひゃひゃひゃ最低ランクがネームド手玉にとるとか最高の肴じゃねえかw w 良いぞ兄ちゃんやっちまえええええ！



そこからは一方的な責めだった。

『ひうつ……だめ、指……強いよお』『うああ……つ……耳の裏擦らないでよお。背筋、ぞくぞく……しちやうからあ……つ』『はあ……はあ……あつ!? やめ、耳の先つぽは敏感だから摘ままな……ひいん!?』

全体を掴まれる。根本から揉まれる。表面を撫でられる。

容赦なく執拗な指使いで両耳を好き放題にされ、沖田はもはや抵抗すら出来ず、与えられる強烈な刺激に華奢な肢体をビクつビクつと震わせ、

『や、だめ……だめ……耳の中は駄目だよ……つ。ほんと無理だから……指、入れちゃだ……めえええええ!?』

白い柔肌を林檎のように赤らめさせ、目の端に涙すら浮かべて悶えるその中性的な美貌には、もはや先ほどまでの人を舐めくさった生意気な表情は欠片も無い。

今の沖田が浮かべるのは、成す術もなく分からされる哀れな獲物の顔……ツ。

そして、ついに

『つ~~~~~?!?!——あ、へええ……』

彼が両耳の穴に親指をねじ入れた瞬間、開いた唇からもはや声にもならぬ悲鳴を上げて尻尾をびいんと立てて、沖田はついに膝から崩れ落ちた。

全身を弛緩させて地に倒れたその顔は蕩けきり、唇の間から小振りな舌をだらんと出しているさまは滑稽ですらある。

その姿はまさに負け犬。

恐るべきネームドモンスター！沖田総司は、武ではなくケモナーのテ  
クによって打ち負かされたのだ。



984：はくつち

ふわあああ勝った勝っちゃったあしゅごいしゅごいよイツチきゅ  
ん獣人を倒すのにこんな手段があったなんて知りやなかったのおお  
おお♡？ あ♡？ だめだめだめ脳味噌疼くのとまりやないイツチ  
からもらった知識が気持ちよすぎてとんじやううううううう♡？  
♡？♡？

985：名無しの探索者

沖田総司 リタイア！ ついでに 変態 昇天！

986：名無しの探索者

やったねイツチ大勝利！

987：名無しの探索者

(○、△、人、△、○) イエーイ

988：名無しの探索者

うわあ勝っちゃったよ……あの沖田総司をこんなアホなやり方で

(。D。) ポカーン

989：名無しの探索者

逆に言えばこんなやり方でもなければイツチ達じゃどうにも出来  
ないレベルの奴なんだよなあ

990：名無しの探索者

運良くイツチのケモナースキルが役に立ったとはいえ、純粋な武力  
対決だったら間違いなく全滅してたな

991：名無しの探索者

ほんとな。とはいえ沖田は倒せたしこれでもう憂いは無いな。後はとつとと脱出するだけや



戦いは終わった。

一騎討ちの勝者である青年の身体が、ふらり……と揺れて、ゆつくりと倒れていく。

もともと体力の限界をとうに超えていたのだろう。彼は糸の切れた人形のように地面にぶつかる――

『ご主人さま!!』

寸前に、ナナが抱き留めた。

『大丈夫ですか! ご主人さま!』

何とか動けるようになったのか慌てて駆け寄ってきた彼女は、主を真っ青な顔で覗き込むが、彼が確かに息をしている事を確認して、小さく安堵の息を吐いた。

『よかった……』

だが、安心してはいられない。

未だ彼の身体が満身創痍なのに違いはなく、一刻も早く治療を受けさせなければ命が危ういのである。

『こうしてはいられません。早くご主人さまを安全な所まで運ばなくちゃ……っ』

焦りを帯びた声で呟き、細くも力強い腕で彼を抱え上げようとした時、

『くう……いかせ、ないよ』

『!?!』

かけられた制止。ハッと顔を向けた先で、ナナは地面に横たわったままこちらを睨み付ける沖田と目が合った。

『認めないよ……っ……こんなの。ボクは……はあ……まだ、死んでない』

弛緩しきつてろくに力が入らないのか、あるいは強烈な刺激に腰が抜けてしまったのか、ガクガクと震えて立ち上がれぬ身体で、それで

も両目を執念めいた闘志でぎらつかせるその姿は、まさに狙った獲物は逃がさぬ狼。

『だから、戦える……ッ!!』



992：名無しの探索者

【悲報】 沖田戦闘続行キボンヌ

993：名無しの探索者

だだだ大丈夫もう動けんし恐れることはなな無いやろろろ  
( ( ; ㇿ ) ) ガクガクブルブル



『あなたは、なんでそこまで……っ』

鬼気迫るその様に、ナナが思わず戦慄した時

『ナナちゃん!』

『にゃん!』

そんな彼女を守るように現れる人影。

雷撃を受けて行動不能に陥っていたはずの巫女ギャルと大猫が、二人のもとに駆け寄ってきた。

『みなさん!?! 動けるようになったんですか!?!』

『はは、まだちよっち痺れて正直しんどいけど、そうも言ってられないからね。遅くなったけど助けにきたよ』

やや苦しげながらも安心させるようにウインクして、巫女ギャルは青年の身体を大猫の背中にもたれ掛かるように乗せて

『おにーさんはウチのバカ猫が運ぶけど、ナナちゃんは大丈夫? 走れないならウチが背負ってくよ』

『いいえっ。ナナは一人でも大丈夫です。でも、あの人はいいんですか……?』

答えつつ、沖田に目を向けるナナ。止めを刺すなら今ではないかと言外に問うそれに、巫女ギャルは

『だめだめ!! 手負いのモンスターほどヤバいのは無いから。まして



ネームドとかどんな奥の手があるかも分かんないし、動けない今が逃げるチャンスだよ!』

『——っ。はい! 分かりました。逃げましょう!』

そう切羽詰まった表情で言われて、ナナも直ぐに頷いた。  
そして

『逃げる途中でモンスターに遭ってもスルーして。無理ならウチが撃退するから、ナナちゃんはおにーさんを早くダンジョンの外に連れてって治療を受けさせてね』

『はい! ご主人さまは絶対に死なせません!』

『それね。じゃ——ダッシュユ!!』

『わん!』

絶対に皆で生き延びる。

そんな決意が込められた叫びと共に、彼女らは地を蹴り駆け出した。

『待、て…はあ…待てよ……くうっ……逃げるな卑怯者! ボクはここにいるぞ! ボクと戦ええええ!!』

手の届かぬ闇の向こうへと逃げ去っていくその背中を、倒れ伏す沖田の慟哭めいた叫びが引き留めようとする。

だが、その声に戻り返ること無く、彼女らの姿は中継の映像から消えたのだった。



994 : 名無しの探索者

巫女ギャル最後の最後でやりおったww

995 : 名無しの探索者

いい仕事だぜ拍手してやろう (\* ☒ ω ☒ ノノ ☆パチパチ

996 : 名無しの探索者

これでほんとのホントにイツチ達は大丈夫だよな?

997：名無しの探索者

大丈夫やろ。というかそそうであつてくれ

998：名無しの探索者

中継も切れたし、このスレも終わり。ワイらに出来るんはもう無事を祈りながら待つだけやな。また次のスレで会えると信じてるで。イツチとナナちゃん

999：名無しの探索者

(戦いは終わった。だがイツチ達の探索者としての日々はまだ始まったばかり！ イツチとナナちゃんの冒険は続く！)

1000：はくつち

……ふう。

いやあ実に愉いスレだったね。濃厚で刺激的な知識がどぴゅどぴゅ脳味噌に流れ込んできて何度も絶頂してしまったよ。

ああイツチ達の事なら心配はいらないよ。スレの途中で我慢できなくなったあの娘がそろそろ駆けつけている頃だろうからね。

私たちは今夜の知識をオカズに脳味噌クチュクチュさせながら、イツチが帰ってくるのを心待ちにしていようじゃあないか。

ああ嗚呼本当に早くはやく帰ってきてくれよイツチ君。

いやはやさてきてどんな話が聞けるのか、今から楽しみすぎてまた疼いちゃうね♥？

1001：名無しの探索者

このスレッドは1000を超えました。

新しいスレッドを立ててください。

## エピローグ

あの日は、とても冷たい雨が降っていたのを覚えている。肌を打つ雨粒が、傷ついた僕たちを無慈悲に濡らしていく。しとしとと、じわじわと、ただでさえ失われていく腕の中の温もりを、雨は容赦なく奪っていった。

それが嫌で、恐ろしくて、僕は君をぎゅっと抱きしめた。強く。強く。

その小さな身体に深々と刻まれた傷から流れ落ちる、命の赤を感じながら。

抱きしめ、祈る。

死なないでくれ。僕を独りにしないでくれ。君のいない世界になんて、僕は生きていたくない。と。

僕にはもう、それしか出来なかったから。

君の傷を治療することも出来ない。時間を巻き戻せるなら巻き戻したい。身代わりになれるなら喜んで死のう。

だけど僕はどうしようもなく愚かで無力で、何もできず泣きながら君にすがりついていた。

なのに僕を庇ってトラックに撥ねられた君は、痛そうに、苦しそうに震えながら、そっと顔を寄せて僕の涙を舐めとってくれたね。

泣かないで。哀しまないで。そう言うように。

その最期の瞬間まで、そうしてくれた。

ごめん。ごめんよ。

僕は君の飼い主なのに。君を守れなかった。僕のせいで、君を死なせてしまった。

こんな僕が、生きていていいはずなんてない。愛しい君を死なせたのにのうのうと生きているだなんて、僕自身が赦せない。

だから、僕もそっちに逝くよ。

君のいる天国には行けないだろうけど、ここよりはたぶん近いはずだからね。

けれどももし、もし生まれ変わって君とまた会えたら——その時は、

もう死なせはしない。どんなモノからでも君を守るよ。ナナ

懐かしくて、哀しい夢を見た。

深い眠りの底から、ゆっくりと浮かび上がるように、僕は目覚める。

「んう……っ」

瞼を開き、最初に見えたのは、清潔だけど白く無機質な天井。僕が住んでいるアパートの部屋の見馴れたものではない、知らない天井だ。

「ここ、は……？」

未だ眠気の残るぼうっとする頭で、首だけを動かし周囲に目を向ける。

天井と同じく、落ち着いた白く簡素な内装。僕が横たわるベッドのそばには幾つもの医療機器が置かれていた。

ベッドに取り付けられたネームプレートに書かれているのは《伊佐ナギ》……僕の名前だ。

ここは病室か。でも、僕はどうしてここに……？

何故こんな所に寝かされているのか。

確か僕は、ライセンスを取得した後で皆でダンジョンに出掛けて、そこであいつと遭遇して、逃げて、追われて、はぐれたナナ達を探すためにもう一度ダンジョンに潜って、そして……

『勝負をしよう。沖田総司』

「……っ」

『うんいいよそう言うことなら遊ぼつか。ボク色んな人と遊んできたけど、誰かから遊びに誘われるのって初めてなんだ♪ すっごく嬉しいよー』

『気に入ってくれたなら良かったよ。これが唯一の希望だったからね。——後は君に勝つだけだ』

『うんうんいいね。その希望を斬り捨てた時に君が浮かべる絶望の死に顔が今から楽しみだなあ——勝つのはボクだよ。お兄ちゃん♪』

ああ、そうか……そうだった。

『沖田総司——参る!!』

「思い出した。ナナ達を救うために僕はあいつと、沖田総司と戦ったんだ……」

沖田総司の必殺の一撃に耐えられるかという狂気の沙汰ともいえるべき勝負。

元より勝算なんて全く無かった。血を流し過ぎてぼうつとした頭では何の策も浮かばない。

無理無茶無謀。自殺行為以外の何物でもないのは分かっていた。

けど、それでもやるしかなかった。たとえどれほどか細くても、ナナを救える一縷の望みがあるのなら、僕は沖田の剣を一撃だけは耐えてみせる。そう誓って僕は、沖田総司と向かい合い……

「それから……どうなった?」

分か……らない。

それから剣を構えた沖田が突っ込んできた光景を最後に、記憶はぷつつりと途切れている。

おそらくはそこで意識を失ってしまったのだろう。正直、沖田の一撃を受けた後は血を流し過ぎて、ほぼ気力だけで何とか意識を保っていたような状態だった。いつ限界が訪れてもおかしくなかったとはいえ、よりにもよって最も大事な勝負所で気絶してしまうとは……。とはいえ自分がこうして生きているのを考えるに、経緯は分からないが助かったらしい。

いったい何故? いや、それよりもまず

「ナナ? つナナ達は無事なのか……?」

僕が守ろうとしたあの娘達は果たしてどうなったのか。

それが一番なによりも重要だ。

ナナ……ああナナ。もし、またあの時みたいに僕だけが生き残ってしまったとしたら……。

「……ッ」

いてもたってもいられず、至る所にガーゼや包帯が巻かれた傷だらけの身体を強引に動かし、それによる痛みを顔に歪めつつ僕はベッドから立ち上がろうとして——

「すう…すう…(う)……しゅじん、さまあ……」

不意に聞こえたその声には、はっと目を向けると——横たわる僕の腰のあたりを枕にするようにして、彼女が眠っていた。

あどけなさが残る可愛い顔は穏やかに寝息をたてて、ふわりとした髪から飛び出た犬耳が時おりピクピクと震えている。端から僅かに犬歯が覗く唇がムニヤムニヤと動き、眠りながら僕を呼んでいた。

そつと手を伸ばし、その髪に触れてみる。

もしかしたら触れようとすれば消えてしまう幻なんじゃないかという不安を抱きながら触れた指先に、髪の毛の柔らかな感触と確かな温もりを感じた。

ああ、ナナだ。確かに生きている、本物のナナだ……！

ナナが生きていた。今度こそ、ナナを死なせずに済んだ。

「よかったあ……」

あの絶体絶命の状況で何故助かったのかは分からない。

それでも、彼女が生きてくれていた事にとてつもない安堵を感じて、僕は更にしつかりと触れてみる。

掌全体を頭に添えて、その熱と肌触りを確かめるようにゆっくりと撫でた。

何度も。何度も。

ナナは生きている。生きてここにいと、そう実感するために。

そうしてしばらく撫で続けていると

「う……くうん……う」

ナナの身体がむずがるように身じろぎし、小さく声を漏らして、その瞼がゆっくりと開いた。

「おはよう。ナナ」

「……ふあい。おはよう……(う)びん、ま……」

まだ意識が半分微睡んでいるとろんとした表情で返事をしたナナは、だが次の瞬間ギョツと目を開き

「ごっ、ご主人しゃみやあつ?!」

耳と尻尾をビンと立てて身を起こそうとしたものの、寝起きのためかバランスを崩して床に尻餅をついてしまった。

「大丈夫かいナナ? 駄目だよ目覚めたばかりで急に動こうとしちゃ。怪我をしたら大変だ」

「そっ、それはごっちのセリフです!」

そんな彼女を助け起こそうと思っただが、その前にナナは勢いよく跳ね起き、詰め寄ってきた。

そして

「ご主人さまのバカ!!」

握った両手で、横たわる僕の身体をポカリと叩いた。

加減してくれているらしく痛みこそ無いが、何事かと驚く僕の胸元に飛び込んだナナはそのままポカポカと叩き続ける。

「えつと……ナナ? もしかして怒ってるの?」

「当たり前です! バカ! バカバカばかあ!!」

かんしゃくを起こした子供の様に顔を真っ赤にして怒鳴るナナ。突然の事に戸惑う僕を、彼女の真っ赤に潤んだ瞳が非難の色を宿して問いかけてきた。

「なんでっ……何であの時あんなことしたんですかあっ?」

「あの時……?」

「ご主人さまがあの人挑んだ時ですよ! あんな酷い怪我をして、刀で刺されたのに……なんで戦おうとしたんですか!!」

ああ、あの時か。

「それは、だってああしなくちゃナナが危なかったし」

「それで死んじゃったらどうするつもりですかあ!! もし……もしっ……ご主人さまが死んじゃったら、ナナは、ナナはあ……っ」

怒りのままに責める声が、潤んだ嗚咽へと変わっていく。

ナナの大きな瞳に大粒の涙が浮かび、紅潮した頬を流れ落ちて僕の胸元を濡らした。

いつしか叩いていた両手は動きを止め、ナナはわつと僕の胸元に顔を埋め、ぎゅうつとしがみ付く。

そうされた事ではつきりと感じる、華奢で柔らかな彼女の感触。小柄でも確かな重み。そして、泣いて怯える子供のような、身体の震え。「っ……ひつく……ごめんさい。ご主人さまはナナを助けようとしてくれたのに……うっ……ああなったのは、ナナのせいなのに……」

「そんな、ナナのせいなんかじゃないよ」

「うっ……ナナのせいですよ……ナナが弱くて、ご主人様を守れなかったから……っ」

嗚咽交じりの声で紡がれる自責の言葉を否定しようとするけど、ナナはそれを拒むように頭を横に振って

「ご主人さまのお役に立てなくて、足を引つ張って……そんな駄目なナナを見捨てず助けに来てくれて、本当はすごく嬉しかったです。だから責めちゃいけないって分かってます。でも、でも……っ……やっぱりご主人さまには死んでほしくありません。また、ナナのせいで死んじゃやですよ……うっ、ぐすっ、うああああああん……!!」

「——ッ!? ナナ、『また』って……」

泣き叫ぶ彼女の言葉が、僕の胸を深く抉った。

……ああ、そうか。

僕がナナを死なせてしまった事に絶望していたように、彼女もまた苦しんでいたんだ。

自分が死んだことで僕が自ら命を絶った事に、飼い主を結果的に死に追いやってしまった事に。

あの無邪気な笑顔の下で苦しみ、悲しみ、そして恐らくは僕と同じように自分を責めていたのだ……ッ!

僕は今の今までそれに気づかず、ナナとまた過ごせることを暢気に喜んでいたのか。

ぎりっ……。自噴と自責のあまり噛み締めた口元が切れて、血が流れる。

自分の愚鈍さが憎らしい。今すぐ舌を噛んで死にたくてたまらない。



けど、今すべきはそんなことじゃない。

「ごめん。ナナ……」

今だ傷と痛みの残る身体を無理やり動かし、胸に顔を埋めるナナを僕は両腕でそっと抱きしめた。

怒りと悲しみと自責で苦しむ、僕のたった一匹の愛犬を慰めるために。

「ごめん。ごめんよ。僕は君の苦しみに気付けなかった……。僕は、最低の飼い主だ」

そう静かに謝りながら、泣き続ける彼女の髪を撫で背中をさすつた。

それでも少しでもこの子の心が和らぐならと、何度も、何度も。

ふと、頬を何かが流れ落ちるのを感じる。

もうとうに流し尽くし枯れ果てたと思っていた雫が、すがり付くナナをぼたりと濡らした。

二人きりの病室で、傷ついた僕たちは、傷をなめ合うように寄り添い続けた。

……  
……

そうして、互いに抱き合い涙を流して、ようやく落ち着いた頃にはもう日が暮れて。病室の窓から射す月明かりが、僕達を照らしていた。

「……落ち着いたかい？ ナナ」

ふわりとした髪を撫でながら、問いかける。

ナナは僕の胸に埋めていた顔をゆっくりと上げ、目を合わせて答えた。

泣きはらした瞳は赤く、だが真っ直ぐに僕を見て

「ぐすつ……はい。お見苦しい所をお見せして申しわけありませんでした」

「謝らなくていいよ。元はといえば僕の自業自得なんだし」

「っそんなこと——」

「僕のせいだよナナ。だから君は悪くない。何にもね」

否定しようとする彼女の言葉を遮り、言い聞かせる。

実際にその通りだと思っているし、それがナナを慰めるためのもの  
方便でないことを声に力を入れて伝えると、渋々ながら納得してくれ  
たのかそれ以上は反論すること無く、代わりに

「……なら」

「ん？」

「なら、もうあんな事はしないでください。助けてくれるのはもちろ  
ん嬉しいです。けど、それでご主人さまが死んじやうのなんて耐えら  
れません。だから……どうか、もしまた同じようなことがあったら、  
ナナに構わず逃げてください」

それは、心の底から僕を想つての言葉だった。たとえ自分の命と引  
き換えにしても、大切な人に生きていてほしいという純粋な願い。

そこまで思われていることに、堪らない喜びを感じてしまう。僕な  
んかには勿体無いどころかそんな資格すら無いというのに、ナナの言  
葉が、その想いが心の底ら愛おしかった。

ああ、だからこそ、僕はそんな彼女の訴えを

「それは無理だ」

受け入れる事など、出来るはずがなかった。

「そんな……どうしてですか？」

「君の気持ちはすごく嬉しい。けど、やっぱり僕は君が大切だ。僕な  
んかの命よりずっとね。……だから、悪いけどナナ。もしまた同じよ  
うな事があれば、僕は何度でもああするよ」

これだけは譲れない。たとえ君の願いでも、これだけは僕自身の意  
思を優先する。

もう二度と君を死なせないと、今度こそ救ってみせると誓ったか  
ら。だから、この先も君を救い続ける。

その覚悟と決意を眼差しに込めて、ナナの瞳にぶつけ、伝えた。

「……そう、ですか。譲る気は、無いんですね」

「ああ、無いよ」

その断固たる意志を感じとったのだろう。声を落とし僅かに目を

伏せたナナに、僕ははつきりと返す。

僕達は互いが大事で、己自身よりもずっと大切に想い合っている。だからこそ、ここだけは交わらない。

けして互いが譲る事の無い願いと誓いの平行線だ。

ゆえにこれ以上はどうしようもない。どうにもできない。いくら言葉を重ねようと、この平行線は変わらない。

だからこそ、

「……だったら、ナナは強くなります」

彼女もまた譲れない願いのために、誓う。

「もつともつと強く……ご主人さまを守れるように、ご主人さまが守らなくてもいいように、誰よりも——あいつよりも強くなります!!」  
一度伏せられた瞼を強く開き、真つ直ぐに僕を見つめ宣言するナナ。

「もう二度とつ……ご主人さまを傷つけさせません……うっ……だ、誰にも……絶対にい……ひつく……」

そう語る声に徐々に嗚咽が混じり、その瞳が再び潤み出し……大粒の涙が浮かぶ。

そして

「うっ……うあああ……主人さま生きててよかったですううう!!」  
堪えていた物が溢れるように、涙の粒を弾けさせてナナが抱き付いてきた。

僕の身体を両腕で包み、ぎゅつと密着する。その温もりを全身で確かめるように。

「ほんとにつ……ひつく……ほんとに良かったあ。ぐすつ……ご主人さまが死んじゃうんじゃないかって……もう会えなくなるかもって……うえっ……すごく怖かったです……すごく、苦しかったです……っ」

大切な人を喪つてしまう恐怖を語る彼女の身体を、僕もまた抱き返した。

その恐れを、苦しみを、なにかもを受け止めるために。

「怖がらせてごめんね。ナナ。でも、僕はここにいますよ。ちゃんと生きて、君と一緒にいるから」

「はいっ……はいっ。よかったです。本当に。生きていてくれて、またこうしてナナを抱きしめてくれて……ほんとうに、ありがとうございます」

「……僕こそ、生きていてくれてありがとう。ナナ」

また、僕の頬を一筋の涙が流れ落ちる。

ただしそれは、先のような悔恨のそれではなく、もっと熱く温かなもの。

恐るべき相手に襲われ、逃げて、抗い足掻き傷ついてそれでも立ち向かい、かつて喪った温もりを守れた僕達は、互いに互いが生きてくれたことに感謝した。

それが、それこそが僕たちにとって——何よりもの幸いなのだから。

51：異世界転移者

とまあ、これがあの後にあつた事です

どうやら三日間ほど気を失っていたようで、それからも検査や事情聴取などがあり報告が今日まで遅れてしまいました。お待たせしてしまい申し訳ありません

52：名無しの探索者

ええんやでイッチいいいいい！

53：名無しの探索者

大丈夫。問題無い（ガチ

54：名無しの探索者

終わりよければ全て良し！

55：名無しの探索者

もうイツチ達が無事ならそれだけでオールオツケーやで

56：名無しの探索者

心配したけど生きててよかったよおお!! (号泣)

57：名無しの探索者

(\*T-T) b

58：名無しの探索者

全米が泣いた

59：名無しの探索者

全ワイも泣いた(\*T-T)

60：名無しの探索者

こんなに嬉しい事はない……!!

61：名無しの探索者

ほんそれ。

いやー沖田から逃げられたまでは確認してたけど、酷い怪我やったから心配したわ

62：名無しの探索者

身体はもう大丈夫なん？

63：異世界転移者

はい。巫女ギャルさんが手配してくれた病院で直ぐに治療を受けられたので後遺症も無く身体は無事回復しました。今は退院して自宅にいます

64：名無しの探索者

ほく巫女ギャルやるやん

65：名無しの探索者

戦闘以外では役に立つのか戦闘以外では

66：名無しの探索者

なお戦いの方は……

67：名無しの探索者

はいはい巫女ギャルが迅速に病院手配したから大事にならなかつたんだからイジるのはその辺にしときなさいね

68：異世界転移者

はい。あの子には本当に感謝しています

治療が後少しでも遅れれば手遅れになりかねなかつたと担当医の方にも言われましたしね

それに僕が意識を取り戻してすぐ、本人から「とんでもない事になって本当にごめん!!」と土下座されましたよ。もちろんあれは事故のようなものなので謝らなくていいとは言ったんですけど、それでも「ケジメだから」と頑として頭を上げようとしませんでした

今も諸々の手続きや事後処理を引き受けてくれて、本当に今時珍しいくらいに義理堅い良い子ですよ

69：名無しの探索者

ギャルなのに良い子で草

70：名無しの探索者

あらやだ男前（トウシク

71：名無しの探索者

ノリが完全に昭和のヤンキーww

72：名無しの探索者

これは許す

73：名無しの探索者

( ^ ω ^ ) ニッコリ

74：名無しの探索者

ナナちゃんと言いいツチの周りの女は良い子揃いかよ

75：名無しの探索者

これがモテ力か(。 ㄥ )ハッ!?

76：名無しの探索者

やっぱ一度死んで蘇ったらモテ期が来るんですね。異世界転生ジャンルのお約束は正しかったんだ!

77：名無しの探索者

いよつしワイいっちょモテモテ来世に逝ってくるわε||(\*<▽>)  
ノワイイ

78：名無しの探索者

なんか今すげえ笑顔のアホがボスモンスターに突撃してっただけど  
ほっというて良いよな?

79：名無しの探索者

>>>78  
もちろんやで(・▽・)b

80：名無しの探索者

>>>78

アホは死ななきやなんとやらですし

81：名無しの探索者

イツチ〜。ナナちゃんは大丈夫なの？

82：名無しの探索者

そいやナナちゃんもわりとダメージでかかったな。イツチの話聞く限り命に別状は無いみたいだけど問題は心身に後遺症があるかか

83：名無しの探索者

ぶつちやけケモノワイとしてはそっちの方が心配で夜も眠れなかったです（徹夜●日目

84：ナナ

ナナは元気ですよ！

85：名無しの探索者

噂をすればナナちゃん！

86：名無しの探索者

呼ばれて飛び出てナナちゃん登場ww

87：名無しの探索者

うおおおおおナナちゃん心配したおおおお!!

88：名無しの探索者

親衛隊一同無事を祈っております！

89：名無しの探索者

身体は大丈夫？ 痛みとか残ってない？



90：ナナ

スレ民さん達を心配させてごめんなさいです  
ナナもご主人様と一緒に治療してもらって、今は心も身体もピンピンしてるので安心してください

91：名無しの探索者

はい安心しますたw

92：名無しの探索者

ワイほつと一息

93：名無しの探索者

これで今夜から……くつろいで熟睡できるな

94：名無しの探索者

ほんとなく。特に前スレで中継切れた後に起こった事が事だし最悪の事態も覚悟してたわ

95：名無しの探索者

へ？　なんかあつたの？

96：名無しの探索者

>>>95

情弱かな？

97：名無しの探索者

>>>95

情報収集力は探索者の必須技能だぞ（・艸）ププツ

98：名無しの探索者

>>>95

ググレカス☆

99：ナナ

あのく。ナナも分からないので教えてもらってもいいですか？

100：名無しの探索者

もっちらんやでナナちゃん（＾ω＾）b

101：名無しの探索者

親衛隊員たる者、敬愛するナナちゃん様の質問とあらば必ずや答える所存であります！（”、凸）ゞビシッ

102：名無しの探索者

分からん事はワイらが何でも教えてあげるからねく。遠慮せず聞いてみんしゃい

103：名無しの探索者

おまいら態度違い杉かww

104：名無しの探索者

ナナちゃんにはひたすら甘くなるスレ民定期

105：ナナ

ありがとうございますスレ民さん！

えっと、それで何があったんです？

106：名無しの探索者

よしおいちゃんが教えちやるからよく聞いてな。

あれはイツチ達が沖田から逃げ出して中継が終了してからすぐだった。

ワイは中継が終わってからもイツチ達が無事にダンジョンから脱

出できるよう祈りながらネットで現場の状況をチェックしてたんやが、いきなりとんでもない知らせが来たんや。それはな……

107：ナナ

とんでもない知らせ、ですか？

108：名無しの探索者

Sランクが来たんだよ（\*？▽？）ノ

109：名無しの探索者

おう、それは……なんとSランクが現れたんや!!

110：名無しの探索者

てお——いwww

111：名無しの探索者

>>>106がドヤ顔で説明してる横からサラリと先にバラす。鮮やかすぎて俺でなくちゃ見逃しちゃうね

112：名無しの探索者

へいへい>>>106 今どんな気分でしゅか？

113：名無しの探索者

こんの糞共があゝあゝあゝあゝあゝ!!!!

114：ナナ

わわわ!? 喧嘩はダメですよスレ民さん!

115：異世界転移者

ここのノリは相変わらずですねw  
慌てなくていいよナナ。これは仲良くじゃれあってるだけだから

ね

116：名無しの探索者

わわわナナちゃんかわゆす（〃・ω・〃）

117：名無しの探索者

親衛隊ワイ全力で同意

118：名無しの探索者

じゃれあつてるだけ（好意的解釈

119：名無しの探索者

べつ別にこれはじゃれあつてるだけで、本気でおちよくつてるわけじゃないんだからね!!

120：名無しの探索者

>>>119

嫌なツンデレだなww

121：異世界転移者

まあヒートアップしすぎない程度にして下さいね  
でもSランク探索者ですか。前スレを確認して薄々察してました  
けどやっぱり来てたんですね

122：名無しの探索者

うん来てた

123：名無しの探索者

来やがった

124：名無しの探索者

聖邪「来ちやつた♥」

125：名無しの探索者

>>124

そんな可愛いもんじゃねえだろ!!

126：名無しの探索者

まさかなと思ってたワイ。雑談スレでSランク出現の速報に茶を吹く

127：名無しの探索者

なお現地組のワイらは茶を吹くどころじゃなかった模様

128：名無しの探索者

イツチ達が無事に戻って来てくれるのを祈りながら待ってたら、いきなり目の下にすげえ隈のシスターがやって来た時は何かと思いました

129：名無しの探索者

ロリコン紳士ワイ。すわ美少女ロリシスター降臨かと思いついてテンション爆上げしたらよく見りゃ《聖邪》でテンション崩壊したわ

130：名無しの探索者

いきなり両目をハートにして息を荒げたと思ったら「いくらロリでもこれは無理りりりりりりりりい!？」と絶叫して泡拭いて倒れた変態はお前か

131：名無しの探索者

ねーあんとき凄かったねー。ただでさえ緊迫してた現場が一瞬で阿鼻叫喚の地獄絵図になったもんね

132：名無しの探索者

ワイ死を覚悟してハイクを詠みました

133：名無しの探索者

ワイどうせ死ぬなら今まで言えなかった想いを伝えようとパー  
ティーの女格闘家に告白したらOKもらいました。

今は二人でラブラブです（＼＼U＼＼）ゞ

134：名無しの探索者

>>133

なるほど氏ぬがよい

135：名無しの探索者

<<133

(#、皿) p

136：名無しの探索者

<<133

唐突なりア充アピールテロは国際法的に問答無用で死刑!!

137：異世界転移者

いや凄いですね。これまでのスレの発言から恐れられてるのは何  
となく分かってましたけどそこまではか。

あ、>>133さんはおめでとうございます。どうかお幸せに

138：名無しの探索者

なんだかんだイッチ達のおかげで彼女ゲットできたぜサンキュー  
イッチ（・▽・）bグツ！

139：名無しの探索者

人生万事塞翁が馬で草

140：名無しの探索者

その他のワイらには単なる阿鼻叫喚イベントでしたが

141：名無しの探索者

京都の探索者は例のアカデミー襲撃事件で《聖邪》にトラウマ植え付けられた奴が多いかな。目の前でモンスターごと仲間を虐殺されたワイの相棒も、現れた奴を見てそんな時の恐怖が蘇って一時的狂気に陥ったわ

142：名無しの探索者

うひやひやひやありや傑作だったなww

全員揃いも揃って号泣絶叫気絶卒倒の馬鹿騒ぎは最高の酒の肴だったぜえ

143：名無しの探索者

>>>142

全員／（＾o＾）＼オワタと絶望してる地獄絵図を肴に酒を飲むアル中ネキエ……

144：名無しの探索者

だからこそイツチ達がダンジョンから出てきた時は安堵で膝から崩れ落ちたで

145：名無しの探索者

傷だらけでも生きて脱出してくれたイツチ達の姿にワイ男泣き

146：名無しの探索者

オレしめやかに嬉ション

147：名無しの探索者

救助隊に担架で運ばれてくのを無事を祈りながら最後まで見送りました

148：異世界転移者

皆さん……ありがとうございます

149：ナナ

うう……スレ民さん優しいです

150：名無しの探索者

しかしほんと《聖邪》の虐殺に巻き込まれなくてよかったね

151：名無しの探索者

いやそれが《聖邪》は何もしなかったらしいぞ

152：名無しの探索者

は？

153：名無しの探索者

なにそれ？ ダンジョンに入って探索も攻略もしなかったってことか？

154：名無しの探索者

あの虐殺マシンがモンスターを前に虐殺せんかったってハハハご冗談を

155：ナナ

あの、たぶんですけどホントに何もしてませんでしたよ

156：名無しの探索者

マ？



157：異世界転移者

僕は意識を失ってたから分からないけど、そうなのナナ？

158：ナナ

はいご主人さま。といっても姿を直に見たわけではありませんけど。

ダンジョンから脱出するためナナ達が逃げている時、いきなりどこからかすごく怖い感じがしたんです

159：名無しの探索者

怖い感じ？

160：ナナ

はい。その瞬間に全身の毛がぶわってなるくらい怖くて、背筋が震えるほど気持ち悪くて。今まで感じたことがない底無しの殺気と害意……いえ、悪意を感じました。

それを発している人がどこにいるか姿は見えませんでしたけど、それに込められた思いはハッキリと分かりました。

散々弄んで痛め付けなぶり虐げ殺してやる。って

161：名無しの探索者

ヒエッ

162：名無しの探索者

それは怖い（（；。∩（（

163：名無しの探索者

タマヒユン不可避

164：ナナ

今思い出しても身体が震えてきちゃうくらいに怖かったです  
でも一番恐ろしいのは、それがナナだけに向けられたものじゃなく  
て、あそこにいた全員……いいえ、何もかもに向けられた悪意だった  
からです

幸い何もされず無事にダンジョンから脱出出来ましたが、正直殺  
されてしまうんじゃないかって思いました

165：名無しの探索者

うわあ……（ドン引き

166：名無しの探索者

悪意ねえ……そんなにヤバいんか？

167：名無しの探索者

>>166

ヤバいどころかトラウマ不可避

168：名無しの探索者

>>166

京都アカデミー防衛戦の時に味わったが、正直そこらの凶悪モン  
スターなんぞ比べ物にならないで

169：名無しの探索者

ナナちゃん大丈夫？　トラウマとかになってない？

170：名無しの探索者

辛いなら良いカウンセラー紹介するで？

171：ナナ

ご心配なくです。たしかに怖かったですけど何もされませんで  
したから

172：名無しの探索者  
なるほど。ナナちゃんの話が本当なら確かに聖邪は何もしなかつたらしいな

173：名無しの探索者  
じゃあほんと何しに来たんだよ（・・・？

174：名無しの探索者  
知らぬ存ぜぬ知りたくも無い

175：名無しの探索者  
こんな時こそグーグル先生に相談だ！

176：名無しの探索者  
>>175  
グーグル先生への無茶ぶりやめいw

177：名無しの探索者  
Sランクが何考えてるかなんざパンピーが理解できるはずもなし

178：名無しの探索者  
思考を読もうとして心を覗きSAN値無事崩壊した奴らの二の舞になるのがオチだぜい

179：異世界転移者  
なるほど。つまり《聖邪》さんはナナ達を助けてくれたんだね

180：名無しの探索者  
ンンン？

181：名無しの探索者

(?|?) ホワイ

182：名無しの探索者

いやいやいや何を言ってるのイチ?

183：名無しの探索者

《聖邪》ですよ絶対虐殺シスターですよ人の心が無いリアル悪魔ですよ

184：異世界転移者

でも前スレの発言やナナ達に何も危害を加えなかったのを考えると、僕達を助けるために来てくれたんだと思いますよ

185：ナナ

そういえば、逃げる途中にいたモンスター達はみんな《聖邪》さんの悪意に怯えて蹲ったり隠れようとしてました。あの時は逃げるのに必死で気にしてませんでしたけど、そのおかげで襲われずに済んだんですね

186：名無しの探索者

いや筋は通ってるけどなあ……

187：名無しの探索者

イチ達と言う事やけどそれでもなあ

188：名無しの探索者

Sランクは人の心が無いからこそSランクなわけだし

189：名無しの探索者

あらためて考えるとそんなのを採用してる日本の探索者業界エ

…

190 : 異世界転移者

どれだけSランクに悪いイメージを抱いてるんですか皆さん……  
ここは本人に聞いてみましようか。見ていますか？ いるなら応えてもらえると嬉しいんですが

191 : 名無しの探索者

ちよっ!?

192 : 名無しの探索者

Σ(???)<rb>—  
</rb><rp></rp></r><rt>id:rl92e</rt>  
><rp></rp></r><rt>ruby>

193 : 名無しの探索者

おまつ……いきなりナニ呼ぼうとしてんのおおおお!!?!?

194 : 名無しの探索者

忘れてたイツチはこういう奴だった!!

195 : 名無しの探索者

スレ民がビビり顔でヤバさを説明してる横からサラリと本人を呼ぶ。鮮やかすぎて俺でなくちや見逃しちやうね

196 : 名無しの探索者

来るな……来るんじゃねぞ……

197 : 名無しの探索者

きつと来るゝ

198 : 名無しの探索者

>>197

やめルオ!! (恐怖)

199 : 666

あの、何だかお騒がせしてしまったようで申し訳ありません  
イツチさんたちを助けるためとはいえ、周囲の方々への影響を配慮  
すべきでした。多大なご迷惑をかけたことを謹んでお詫びします

200 : 名無しの探索者

聖邪どりやあああああああああ!?!?

201 : 名無しの探索者

キタ——Σ(。∩。)—!!

202 : 名無しの探索者

うぎやあああああああああ!?

203 : 名無しの探索者

ファ——!?!?

204 : 名無しの探索者

来るなって言ったのにいいいいいい!!!

205 : 名無しの探索者

聖邪「来ちゃった♥(ガチ)」

206 : 名無しの探索者

あやバいいいきなりとか心の準備も精神汚染対策もできてなあばば  
ばばばば

207 : 名無しの探索者

SAN値崩壊確認！

>>206 リタイア

208：異世界転移者

こんにちは666さん

やっぱり僕たちを助けてくれたんですね。なんとお礼を言っていないか、本当にありがとうございます

209：ナナ

あの時は凄く怖かったですけど、あれが無ければきつと逃げる途中でモンスターに襲われていました。

ありがとうございますですっ！

210：名無しの探索者

Sランク降臨に絶叫するワイらをほっぽって普通に会話するイツチエ……

211：名無しの探索者

うーんこの

212：名無しの探索者

そういうところやぞ

213：名無しの探索者

やっぱイツチも根本的などでアレなんだよなあ

214：666

そんなっ……お礼なんていいんですよ

『友のために自分の命を捨てる事よりも大きな愛は無い』あなた方のように正しく尊い愛を持つ者を救うのは主の御心にも沿う事。罪深く穢れた身なれど信徒の一人として当然の事をしたままでです

215：名無しの探索者

いうてあんたその主のお膝元のヴァチカン出禁になつとるやん

216：名無しの探索者

どころかキリスト教系組織複数からテロリスト扱いされとるぞ

217：名無しの探索者

>>215

>>216

はいそこ死にたくなければ余計なツツコミ禁止——!!

218：名無しの探索者

ヤバー奴を刺激するとヤバー事にしかならねえんだY O!!

219：はくつち

おや酷いね厳しいね辛辣だねえ。言っておくと彼女は我々Sランクの中では最も道徳的思考と宗教的倫理感を備えた子だよ

この前だつてヴァチカンから差し向けられた刺客を殺さず丁寧に送り返したんだからねえ

220：666

はっ、はい！ とてお強い方だったので加減が大変でしたけど、同じ主に仕える身として殺さずに済ませましたよつ。私は何でもかんでも虐殺するわけではないんです！

221：名無しの探索者

嘘だあ

222：名無しの探索者

それは嘘（断言）



223：名無しの探索者

はいダウト!!

224：名無しの探索者

そーいやヴァチカン所属のSランク探索者が四肢を腕がれた廃人状態で見つかったとかいう噂が……

225：名無しの探索者

え？ 《聖釘の騎士》が法王庁宛に宅配便で送られてきたって話マジなんか？

226：名無しの探索者

あのヴァチカン直轄の攻略パーティー《ダンジョンクルセイド》のエースがまさかと思ってたが、日本のSランクに殺られたなら納得や

227：666

あのお……ですから殺してませんよ

確かに抵抗できないように手足を落として心を壊しましたけど。ちゃんと肉体が死なないように処置して、心の方も廃人ギリギリで止めましたから。あの方の信仰心と敬虔さがあればいずれきつと立ち直ってくれますよ！

228：名無しの探索者

お、おう……

229：名無しの探索者

せやな（ドン引き

230：名無しの探索者

さては殺してなければ無問題とか思ってるなオメー

231：名無しの探索者

ワイ邪悪すぎて吐き気を催してきたのでちよつと吐いてくるわ(ノ  
ム<) エロエロエロ

232：666

私たちを恐れていると言ってるわりには遠慮しませんね!?

233：異世界転移者

あはは。まあ良くも悪くも自由ですよ

はくつちさんも久しぶりです。

あの時の言葉の意味がようやくわかりましたよ

234：名無しの探索者

あの時？

235：名無しの探索者

どの時？

236：名無しの探索者

基本3レス前は忘れる鳥頭スレ民ww

で、なんのこつちや？

237：名無しの探索者

>>>236

お前も鳥頭じゃねーかww

238：はくつち

久しぶりだねイツチ。ナナ君も元気そうで何よりだ。

その言葉からすると、依然私が言った探索者になるメリット、その説明しなかつた三つ目の事だね

239：名無しの探索者

おうなるほどな！（全く覚えていないがとりあえず頷いとく鳥頭ワ  
イ

240：名無しの探索者

あーなるなるあの時の事な。よく覚えてるぜホントホント（訳知り  
顔をしつつ即行これまでのスレ確認中ワイ

241：名無しの探索者

なくんで素直に分からんと言えんのかなあおまいら（・ω・）？

242：はくつち

ああふむなら覚えていない羨ましいスレ民のために改めて説明し  
ようか

以前イツチに探索者になることを勧めた際、私は三つのメリットを  
提示したんだよ

1つ目は金銭面。2つ目は使い魔登録によるナナ君の安全確保。

そして最後の3つ目だが、これはいずれ分かる事としてあえて説明  
しなかったんだ。まあ後のお楽しみというやつさ

243：名無しの探索者

あー

244：名無しの探索者

あー

245：名無しの探索者

そーいやそんな事も言ってたな

246：名無しの探索者

ぶつちやけこいつのレスはほぼほ流し読みしてたから分らん  
かったわ

247：名無しの探索者

まあSランクの言葉なんてまともに聞いてたら精神崩壊待ったなしですし

248：名無しの探索者

（。|。）ウンウン

249：名無しの探索者

汝ら罪無し！

250：名無しの探索者

で、そのお楽しみって結局何だったのイッチ？

251：名無しの探索者

Sランクのお楽しみとか絶対ろくでもない予感しかしないのです  
が……

252：はくつち

おやおやいやはやなんとまあ酷いね悲しいねえ。そこまで信用されないとはいわが一体何をしたと言うんだい？

253：名無しの探索者

『恐刃』がマッターホルンぶった斬ってスイスとユネスコをマジギレさせたな

254：名無しの探索者

アンデット系モンスターで溢れ返っていたとはいえ都市を生き残った住民ごと焼き払った『火怨』は絶許

255：名無しの探索者

ワイの姉貴は『望食』に夢も希望も喰い尽されたあげく自室に閉じこもってるんやが

256：名無しの探索者

『烈屍』の粛清まじ容赦無さすぎコワイ

257：名無しの探索者

『博痴』の脳味噌オナニーで性癖歪まされて興奮しちまったワイはこれからどうすればいいんや

258：名無しの探索者

>>>257

右に同じ。一緒に病院行く

259：名無しの探索者

>>>257

『酒羅』に逆レイプされて雌堕ちさせられたシヨタ甥よりマシだ

260：名無しの探索者

被害報告が止まらなくて草も生えない（戦慄

261：名無しの探索者

ほんとモンスターよりもモンスターだなこいつら。イッチほんとに大丈夫か？

262：名無しの探索者

正直心配しかない

263：異世界転移者

いやなんというか色んな意味で凄まじいですね  
安心してください。害になるような物では無いですよ。  
見てもらった方が分かりやすいと思いますから画像を貼りますね  
皆さんこのダンジョンコアの表示を見てください

【画像】

264：名無しの探索者  
ほう

265：名無しの探索者  
ほんとにござるか？

266：名無しの探索者  
画像ねえ

267：名無しの探索者  
とりあえず確認ワイ（ポチ）

268：名無しの探索者  
これでエロ画像だったら笑う

269：名無しの探索者  
ん？

270：名無しの探索者  
これでエロ画像だったら抜く（ゴブリンオナホ準備完了

271：名無しの探索者  
これは

272：名無しの探索者

『【報告】EXPが規定量に達しました』『改築（クラスアップ）可能です』とな!?

273：名無しの探索者

んーこれってこれってまさかもしや……そういう事おっ!?

274：名無しの探索者

どうということお!?

275：異世界転移者

この画像ですが、僕とナナが退院して自宅に戻った後、ダンジョンコアを確認したら表面にこのメッセージが表示されたんです

このEXPというのは以前確認した【情報】画面に表示されていた『クラス《E》・クラスアップまでEXP100』という情報にあったものの事ですね。そしてさっき確認したところ『クラス《E》・クラスアップ可能』となっていました

276：名無しの探索者

ほうほうつまり……どういこうこつちや（?―?）

277：名無しの探索者

>>>276

EXPといや経験値の事だろうが!!

278：名無しの探索者

>>>276

君のように勘の悪い子供は嫌いだよ

279：異世界転移者

はい。どうやら今回の探索でこのEXPというのが貯まって（?）次のクラスにアップできるみたいですね

280：名無しの探索者

フア!?

281：名無しの探索者

おおおおおおおおおお

282：名無しの探索者

へくマジか。マジか!?

283：名無しの探索者

!?\ (◎o◎) /!?

284：名無しの探索者

強化イベントキタ——(。▽。)—!!

285：名無しの探索者

【朗報】本当にお楽しみだったwww

286：名無しの探索者

こういうの待ってましたああああああああwww

287：名無しの探索者

ようやくの明るい話題にスレ民歓喜

288：名無しの探索者

いやくめでたいめでたい。でも何でその経験値がいきなり貯まったんだ？ やっぱダンジョンでモンスターを倒したからか？

289：はくつち

ああうんそれはねそれもあるがそれだけではないんだよ。それに



についてはダンジョンのクラスアップの仕組みを簡単に説明しよう

290：名無しの探索者

おうおう説明は良いけど長ったらしくせず三行で言えくださいお願いします

291：名無しの探索者

>>290

途中でヘタレんなよチキンww

292：はくつち

コアはダンジョンに所属する者が得た様々な情報を経験値として蓄積。

蓄積した経験値によってコアは成長。

一定に達すれば自己をアップグレードし、ダンジョンは上のクラスに改築されるんだよ

293：名無しの探索者

ほんとに三行で説明した!?

294：名無しの探索者

うっそだろ同じ解説キャラの魔術師ニキは長ったらしのに!!

295：名無しの探索者

これがSランク……師匠と弟子の差か……ツ（；。ヾ）ゴクリ…

296：名無しの探索者

ニキとは違うのだよニキとは!!

297：名無しの探索者

自分のいないところでボロクソ言われる魔術師ニキエ（；ω；）

298：名無しの探索者

　　どうかこれってアカデミーでも習う知識では？

299：名無しの探索者

　　モンスターが見て聞いて体験する様々な情報全てがコアの糧であり、特に戦闘関連の情報量が質・量ともに多い事からモンスターは人間や他のモンスターを襲い経験値を稼いでいるなんて、入学して最初の頃に基礎知識として授業で教わるだろ

300：名無しの探索者

　　うるせーこちとらアカデミーで習った事なんて三年くらいでほとんど忘れたわ!!

301：名無しの探索者

　　むしろアカデミー自体出てないわ(#。D。)

302：名無しの探索者

　　はいはいまた喧嘩はやめい。今重要なのはイツチのダンジョンがクラスアップするって事やろ

303：名無しの探索者

　　だな。それで《博痴》の奴が言ってた三つ目のメリットってのは、イツチとナナちゃんが探索者として活動することで得た情報を経験値としてコアを成長させられるって事だったのか

304：異世界転移者

　　みたいです。たしかにこれはダンジョンから帰って来た時に初めて分かる『後のお楽しみ』ですね

　　という訳で早速この『【改築実行】』のコマンドを選択して実行してみたいと思います

一応違いが分かるように今の部屋の画像を貼っておきますね

【画像】

305：名無しの探索者

うおおついかあああああああ

306：名無しの探索者

オラワクワクしてきたぞww

307：名無しの探索者

Before画像助かる

308：名無しの探索者

サンキューイツチ（▽、）b

309：名無しの探索者

圧倒的感謝!!

310：名無しの探索者

やった!?! ねえもうやったの!?!

311：名無しの探索者

>>310

落ち着けよ童貞

312：名無しの探索者

>>310

せっかちな男は嫌われるわよ

313：名無しの探索者

はやくはやくはやく結果見せてえええええええ!!!

314：名無しの探索者

超気になるううううう！

315：名無しの探索者

辛抱堪らんですたい!!

316：異世界転移者

皆さんおまたせしました。クラスアップ完了です

317：ナナ

完了ですっ!!

318：名無しの探索者

いよっしやきたああああああ!!

319：名無しの探索者

改築完了!!!!

320：名無しの探索者

おめでどうそして画像はよ!

321：名無しの探索者

ハヤク(≧◇≦)ミセテ!!

322：名無しの探索者

ギブミー画像プリーズイチ!!!!

323：異世界転移者

いやあ申し訳ありません。実はクラスアップする時の光景がちよつとしたスペクタクルで、終わった後もナナと呆然としていて我

に帰るまでに時間がかかりました

これが新しくなった今のダンジョンの光景です

【画像】

【画像】

【画像】

あとコアの情報も更新されましたよ

【クラス《D》 クラスアップまでEXP500】

324：名無しの探索者

お

325：名無しの探索者

おおお

326：名無しの探索者

おおおおおおお!?

327：名無しの探索者

なんとということでしょう！（サ●エさんボイス

328：名無しの探索者

部屋広くなってるうΣ（\*。∩。\*）!!

329：名無しの探索者

窓もドアも明らかに増えててワロタ

330：名無しの探索者

廊下も長くなってるとし幾つも分かれてんな。こりやまるで迷路だなww

331：名無しの探索者

ほえ〜内装はあんま変化ないけど明らかに高さも奥行きも増して  
るわ〜

332 : 名無しの探索者

うんうん一気にダンジョンらしくなったじゃん(´・`・´)

333 : 名無しの探索者

やっぱり最低のEクラスとは違うね

334 : 名無しの探索者

ようやくダンジョンって感じがしてきたわ

335 : 名無しの探索者

禿同。にしてもクラスアップの時間がスペクタクルだったってどん  
なだったの？ よければ聞かせてよイツチ

336 : 異世界転移者

いやあ凄かったですよ。部屋の中がいきなりこう一斉に壁も天井  
も動き出して物凄いスピードで形を変えるんです。まるで昔見たジ  
ブリのアニメやアメコミ映画の一シーンみたいでしたよ

337 : 《／b》名無しの探索者

建物が変形する映画とな？

338 : 名無しの探索者

ジブリだと動く城か(ジブリファン

339 : 名無しの探索者

アメコミってえとドクター・ス●レンジだな(アメコミマニア

340 : 名無しの探索者

特定早杉ww

341：名無しの探索者

廊下が伸びるならパプ●カダルオ!! (馬の骨

342：名無しの探索者

>>341

オセアニアでは常識なんだ!!

343：ナナ

ほんとにほんつとにスゴかったです！ あんなの見たこと無いです。ナナはびつくりして腰を抜かしちやいそうになりました！

344：名無しの探索者

ナナちゃん無邪気可愛いかわww

345：名無しの探索者

お目目キラツキラさせてるのが目に浮かんでワイほっこり

346：名無しの探索者

いや〜何だかんだヤバイ事も色々あって心配したけど、イッチとナナちゃんが楽しくやってるのを観れて安心したわ

347：名無しの探索者

ほんとな

348：名無しの探索者

同意しかない

349：名無しの探索者

ワイ二人の元気な様子に涙出てきたわ

350：名無しの探索者

俺もだ……イツチ達を見てるうちにすっかり涙脆くなっちゃった

351：名無しの探索者

最初は文字通り何も分からず全てを失ってたイツチがと思うと無理もないよなあ

352：名無しの探索者

ほんとに……ほんとによく頑張ったなあイツチィ……

353：異世界転移者

僕なんかよりスレの皆さんのおかげですよ

僕一人ではきつと何も出来ず途方にくれていたか、また首を吊って  
いたでしょう

だから本当にありがとうございます。

ナナにまた会えたのも、ダンジョンから生きて帰れたのもスレのアドバイスがあつたおかげです

354：ナナ

ナナもスレ民さんに感謝です！

355：名無しの探索者

やべえこうもドストレートに感謝をされるとワイ超照れる(//ノωノ)

356：名無しの探索者

わかる。俺今自分で分かるくらい顔熱いもん

357：名無しの探索者

おいおい照れてやがらww



358：名無しの探索者

荒んだワイらにはイツチ達の純真さは眩しすぎるからなく

359：異世界転移者

いやあナはともかく僕には純真さなんて無いと思いますけど  
さて、何はともあれ一段落したので、これからの事をざっくりお話ししますね

360：名無しの探索者

ほうほう

361：名無しの探索者

これからの事か

362：名無しの探索者

とりま新しいモンスター生み出そうぜ！ 出来ればエロいの！

363：名無しの探索者

やっぱり侵入者対策にトラップは欲しいよな。例えばエロいのか

364：名無しの探索者

まず内装を変えようぜエロいやつに

365：名無しの探索者

あからさまにエロトラップダンジョンにしようとしてんじゃねえかww

366：名無しの探索者

上の変態どもは無視してええでイツチ

367：名無しの探索者

イツチ達がこれから何をしたいのか私気になります

368：名無しの探索者

○(\*。▽。\*)○ワクワク

369：異世界転移者

あはは……そんな大した事じゃないですよ。とりあえずの大まかな方針です

今回の事でダンジョンの怖さは身に沁みて分かりました。しばらくは最下級ダンジョンのEクラスで経験を積んで探索者としての実力を付けていこうと思います

370：名無しの探索者

あー

371：名無しの探索者

まあそうだな

372：名無しの探索者

初っぱなが上級のBクラスダンジョンなのがそもそもあり得ねえんだよなあ

373：名無しの探索者

これも巫女ギヤルって奴の仕業なんだ

374：名無しの探索者

巫女ギヤル絶対に許さねえ！

375：異世界転移者

あの子に悪気は無かったです。どうか許してあげてください

376：ナナ

ダンジョンから脱出したあと、怪我をしたご主人さまをどうしたらいいか分からなくて動転してたナナの代わりに病院の手配や応急手当てをしてくれました！ あの人にはナナの恩人ですよ！

377：名無しの探索者

ごめんなさいネタでしたあああ  
!!!!

378：名無しの探索者

隙あらばライダーネタをしたかっただけなんですごめんなさい  
いいいい (T△T)

379：名無しの探索者

ネタは場所と空気を考えてやろうな

380：名無しの探索者

自分の罪を数えて反省します！

381：名無しの探索者

イツチ達に笑顔でいて欲しいんです！だから見ててください！俺の！反省！

382：名無しの探索者

反省が既にライダーネタな件ww

383：異世界転移者

まあ反省してくれてるならいいですよ  
さて、先ほど探索者としての方針を話しましたが、ダンジョンマスタ―としては探索者としての活動で稼いだ経験値で更なるクラスアップを目指します。

目標は上級であるBクラスですね。自分でざつと調べてみましたが、そこまでくれば並みの探索者やモンスターは容易には手出しできず、自前で素材やアイテムを作成売却し安定して生計を立てられそうですからね

384：名無しの探索者  
ほんほん

385：名無しの探索者  
なーるほど

386：名無しの探索者  
ええんやない

387：名無しの探索者  
たしかにBクラスダンジョンとなれば上位の探索者やモンスターも相手にできるもんな

388：名無しの探索者  
そんで上級のアイテムは性能もレア度も下級とは比べ物にならないから売ればじゃんじゃん稼げるでえ（＾q＾）ジュルリ

389：名無しの探索者  
おっほー夢が広がってきたじゃんっ

390：異世界転移者  
僕としてはあくまで、安心してナナと暮らせる安全と収入を確保できれば充分なので、あまり大金を稼ぐつもりはありませんよ  
とはいえそれまでの道のりはまだまだ長いので、これから皆さんの力をお借りしたいと思いますが宜しいですか？

391：ナナ

ご主人さまもナナもまだ分からないことだらけなので、スレ民さんからのアドバイスが欲しいです！ 駄目ですかスレ民さん？

392：名無しの探索者

当たり前やないかイッチいいいいいい!!!

393：名無しの探索者

駄目なわけあるかいや無い!! (反語)

394：名無しの探索者

ここまでできたならもう行けるとここまで付き合おうで

395：名無しの探索者

我らナナさん親衛隊一同心身全てを掛けてナナさん達をサポートする所存でありますつ(ゝ、マ)ゞ

396：名無しの探索者

うひゃひゃひゃオメエらの馬鹿騒ぎを着に飲む酒は美味かったかな。また良い肴をくれんなら手を貸すぜえ

397：666

私はあまり時間を取れない身ですから力にはなれませんが、せめてあなた方のこれからを祈らせていただきます。主のご加護があらんことを

398：はくつち

ああ私は私達は我々は君達をいつでも応援してるよ観察してるよ。君達の行く先にある未知は最高のオカズだからね。どうかこれから私の脳味噌をキョンキョンさせておくれ

399：異世界転移者

ありがとうございます皆さん

期待に応えられるように探索者としてもダンジョンマスターとしても頑張っていますので、これからもよろしくお願いします

400：ナナ

わんわん！ 嬉しいですっ。やっぱりみんないい人たちばかりですね。一緒にご主人さまを支えましょうスレ民さん！

401：名無しの探索者

おう！

402：名無しの探索者

はい！

403：名無しの探索者

イエース！

404：名無しの探索者

イツチ達の戦いはこれからだ!!

405：名無しの探索者

打ち切りっぽく締めんなww

実況エロトラップダンジョン  
エロトラップダンジョン実況スレ<その1>

19：名無しの探索者

19うううううう♥？（アへ顔ダブルピース

20：名無しの探索者

>>>19

やwwwめwwwろwww

21：名無しの探索者

>>>19

いきなり何言つてんだオメー!?

22：名無しの探索者

、（；；；；；）ノブハツ

23：名無しの探索者

唐突なエロワードテロがスレ民を襲う！

24：名無しの探索者

エロい番号踏んだ奴はエロワード叫ぶんはスレの掟やで

25：名無しの探索者

なんだルーキーか？ この程度で驚いてるようじゃこの先付いて  
これんぞ

26：名無しの探索者

此処はエロを愛しエロを探求する者が集うスレ。覚悟無き者は去  
ね（皿）

27：名無しの探索者

ご新規に謎に厳しいスレ民ww

28：名無しの探索者

脳味噌ピンク具合でマウントとられてもなあ

29：名無しの探索者

こんだけひでえマウントもそう無いなww

30：名無しの探索者

まあスレからしてそう言うのですしおすし

31：名無しの探索者

はい喧嘩になりそうな流れはストップ!!!!

32：名無しの探索者

ここは皆で仲良くエロトラップダンジョンの実況を楽しむスレや  
で

33：名無しの探索者

スケベ同士が戦ってもしょうがない

34：名無しの探索者

(ヾ)・▽・( ダメダメ

35：名無しの探索者

ここは仲良くエロ実況を楽しもうぜ!

36：名無しの探索者

せやせや。今日は待ちに待ったダンジョン《秘宝館》の解禁日やで



37：名無しの探索者

あの《秘宝館》が攻略された時から今日まで……長かったなあ

38：名無しの探索者

まあ攻略されたダンジョンコアの所有権を攻略パーティーから買い取った企業やらアカデミーが、法的手続きの他に料金所やら警備の設備を整えるのに最低でも1ヶ月はかかるもんやしなあ

39：名無しの探索者

ワイその間切なくて切なくて震えてました

40：名無しの探索者

>>>39

ナニが切なかったのかなんんん？（\*、口、）ハアハア

41：名無しの探索者

>>>40

キ☆モ☆イ

42：名無しの探索者

まあ仕方ない

43：名無しの探索者

オープン日が楽しみすぎて身体が疼きまくりワイ完全同意

44：名無しの探索者

仕方ないよなあだって秘宝館だもんなあ！

45：名無しの探索者

あの〜。ごめんなさいそもそも秘宝館って何ですか？

46：名無しの探索者

は？

47：名無しの探索者

は？

48：名無しの探索者

おいおい秘宝館も分からずにスレに来たとか

49：名無しの探索者

うーんこれはググレカス

50：名無しの探索者

仕方ないから教えてやれや魔術師ニキ

51：名無しの探索者

魔術師ニキ！ キミに決めた！

52：名無しの探索者

盛り上がつとるとこ悪いが魔術師ニキは来ないぞ

53：名無しの探索者

ニキってエロ系のスレには来ないんだよな

54：名無しの探索者

マ？

55：名無しの探索者

呼んでないのに来るくせにこっちから呼んだ時は来ないとか（  
、；）エエ…

56：名無しの探索者

マジ魔術師ニキつつかえ！

57：名無しの探索者

イジメかな？

58：名無しの探索者

>>>57

自業自得です（断言

59：名無しの探索者

うんああおやおやならばまあ新規の君達に私が改めて教えてあげようじゃあないか

秘宝館というのは、人間や動物の性や性風俗に関する物品・資料を収蔵した施設の事だよ

とは言え資料館などの学術施設のようなお堅い物ではなく、多くはアミューズメント型の娯楽施設という形だね

主に資料の展示を主としたミュージアムのような物と、人形や大がかりな装置で性をポジティブに楽しむエンターテイメント系に分かれるけど、今回のダンジョン化した《秘宝館》はエンターテイメント系、それもかなり振り切った物のようだね。それがダンジョン化した結果どうなったのか……嗚呼まったく実況開始が今から楽しみだよ  
とまあ長々と説明したが、要はエロのテーマパークとでも覚えておけば十分だね☆

60：名無しの探索者

誰かは知らんが長文乙……そして最後オ！

61：名無しの探索者

最後コラあ!?!Σ(？皿？

62：名無しの探索者

長文を長々と読ませておいて最後に一言で説明するという…

63：名無しの探索者

苦勞して読んだワイらに対するこの仕打ち…：相当な鬼畜と見た  
！

64：名無しの探索者

鬼！

65：名無しの探索者

悪魔！

66：名無しの探索者

Sランクウ!!

67：名無しの探索者

>>>67

それは言い過ぎ（真顔

68：名無しの探索者

>>>67

アイツらと一緒にするのはあかんやろ

69：名無しの探索者

並べられた鬼と悪魔が苦情を言うレベルの■■■■は流石にアウ  
ト（´△｀）ナイワー

70：名無しの探索者

まあまあ私は気にしていないから落ち着きたまえよ

それに私はただのしがない知りたがりさ

71：名無しの探索者

>>70

なんか鷹揚ムーヴしてるけどそもそもお前が原因では？ボブはいぶかしんだ

72：名無しの探索者

てかさろそろ時間じゃね？

73：名無しの探索者

あ！

74：名無しの探索者

お

75：名無しの探索者

マジやあとちよつとでオープンの時間や

76：名無しの探索者

こちら現地民。もうカウントダウン始まってるので

77：名無しの探索者

ゲート前人漣すぎワロタ

【画像】

78：名無しの探索者

ちよwww

79：名無しの探索者

これは草



87：名無しの探索者

地獄絵図じゃねえか W W W W

88：名無しの探索者

正直羨ましい

89：名無しの探索者

あーくっそワイも彼女とのデートがなきやそっちのけ行つてたのになく (>ε<) ウラヤマシス

90：名無しの探索者

><89

は？

91：名無しの探索者

><89

はあ (#。∩。)?

92：名無しの探索者

><89

彼女持ちがこのスレで何してんの馬鹿なの死ぬの？

93：名無しの探索者

ここは非モテ紳士がエロトラップダンジョン実況で色々楽しむスレですよお

94：名無しの探索者

正直羨ましい……ッ (血涙)

95：名無しの探索者

いやいや彼女と言つても別に好きあつてるわけやないで。何かワ

イの妹を落としたいから彼氏になれって言われて付き合ってるだけの擬装彼女や

96：名無しの探索者  
???

97：名無しの探索者  
ちよつとなに言ってるか分かんない

98：名無しの探索者  
なんでもまず兄貴の彼女って関係から始めて徐々に距離を縮めて恋仲になりたいんだとよ

99：名無しの探索者  
なんだ百合か許す！（即答）

100：名無しの探索者  
キマシタワー案件により無罪！

101：名無しの探索者  
まってそれ気になるもうちよい詳しく！

102：名無しの探索者  
いやさすがにスレチになるから

103：名無しの探索者  
ここはあくまでエロトラップダンジョンの実況スレやで

104：名無しの探索者  
んん？ 待てよじゃあ>>89はその彼女とのデート中にこんなエロスレ覗いてるってことか？



105：名無しの探索者

は？（怒）

106：名無しの探索者

おうおういい身分だなあオイ（ω＼＃）

107：名無しの探索者

サイテー（生ゴミを見る目）

108：名無しの探索者

ちやうちやう。今彼女との待ち合わせ場所にいるんやけど、なんか何時までたつても来ないから暇潰ししてるだけやから

あと上で言われた通りスレチになるから後は何言われてもスルーするで

109：名無しの探索者

いや教えろよ！

110：名無しの探索者

百合を！百合の詳細を我らにイ！（全力土下座）

111：名無しの探索者

>>>89 配慮ナイスウ！

そして百合厨ははよ戻ってこい

112：名無しの探索者

カウントダウンそろそろ10秒切るで

113：名無しの探索者

うおっ



124：名無しの探索者

888888

125：名無しの探索者

88888888

126：エロマンガ島民

待ってたぜえ！この時をよお!!

127：名無しの探索者

エロトラップダンジョン探索はっじまるよ——☆

128：名無しの探索者

現地だけど開場した瞬間即全員ダツシユWWW

129：高級エロ豚

ちよつWWW ころWWW

130：名無しの探索者

足を止めるな死ぬぞお!!

131：名無しの探索者

冗談やろ

132：万年Cランク

マジなんだよなあ

133：名無しの探索者

こちら現地！ 発情したケダモノの群れが一斉にダンジョン内に突撃してる模様であります！



143：海賊版王

エロモンスターもスケベアイテムも全部俺のもんだあああああ  
!!!!

144：名無しの探索者

うーん聞く耳ナツシング

145：名無しの探索者

頭がエロ一色になつてんな

146：名無しの探索者

【悲報】理性さん職務放棄

147：名無しの探索者

「(、口、)「ヤレヤレ

148：名無しの探索者

おい盛り上がつてるとこ悪いけど現地で実況する奴らはコテハ  
ン付けるの忘れんなよ

149：名無しの探索者

ちらほら付けてない奴おるけど今から付けとき

150：名無しの探索者

理性は忘れてもガイドラインは忘れちゃ駄目よ

151：名無しの探索者

あ

152：名無しの探索者

そういえば

153 : エロスレ初心者

ナチュラルに忘れてました。指摘サンクス

154 : エロトラップ嵌まり隊

3Q

155 : 壁尻愛好家

( v ^ \_ | ) ♪サンキュー

156 : 名無しの探索者

みんなガイドラインを守って健全にエロトラップダンジョン探索しようねく

157 : 名無しの探索者

健全にエロトラップダンジョン探索とな ( | ω | ? )

158 : 名無しの探索者

健全の定義が迷子で草

159 : 名無しの探索者

にしてもすげえ盛り上がりだなw

160 : 名無しの探索者

いくらなんでも盛り上がり過ぎじゃね？

161 : 名無しの探索者

何だ知らんのかおまいら

162 : 自称事情通

このダンジョンにはなんかすげえお宝が眠ってるかもって話だぜ

163：名無しの探索者  
なんぞそれ（？―？）

164：名無しの探索者  
ほんとにござるか？

165：名無しの探索者  
お宝……詳しく聞こうじゃないの（前のめり

166：自称事情通  
とはいってもまあ噂レベルだぜ。なんでもこのダンジョンの攻略パーティーってのが女3人と男一人のパーティーで、男の方は体のいいパシリか奴隷みたいな扱いを受けてたんだってよ

167：名無しの探索者  
それはご褒美では？

168：名無しの探索者  
なんだただのご褒美か（ドM的思考

169：名無しの探索者  
女と言っても美人と決まったわけではないだろ（現実的思考

170：名無しの探索者  
ブスならただの地獄やで（悲観的思考

171：自称事情通  
いや全員美女で男はフツメンらしいぜ。んでそいつらがこのダンジョンを攻略したんだけど

172 : 名無しの探索者  
したんだけど?

173 : 名無しの探索者  
もったいぶるなよ続きはよ

174 : 自称事情通  
なんかハーレム状態になってたんだと

175 : 名無しの探索者  
(@?・□?@・) ファア!?

176 : 名無しの探索者  
ハーレムですとなっ!?(ガタツ

177 : 名無しの探索者  
詳細はよ詳細はよ詳細はよ!!

178 : 自称事情通  
落ち着けww 入る時は女三人にこき使われるパシリだった男が、  
出てきた時には全員雌堕ちさせて侍らせるハーレム野郎になって  
たってわけだよ

中で何があったのか知らんけど、もしかしたらこのダンジョンには  
女共を惚れさせるアイテムなりお宝があって、それでハーレムを築い  
たんじやないかって噂になってんだよ

179 : 名無しの探索者  
マ ジ で !?

180 : 名無しの探索者



それなんてエロゲ？

181：高級エロ豚

信じるも信じないもあなた次第!! ちなワイは信じてるで!!

182：名無しの探索者

ちよい調べてみたけど攻略パーティーがハーレム状態になってんのはガチ

183：名無しの探索者

うわああああマジかマジかよなんで俺は《秘宝館》に行つてないんだ!

184：名無しの探索者

これは行くしかあるまい(スタツ

185：名無しの探索者

ちよつと使い魔のワイバーンでひとつ飛びするわ

186：名無しの探索者

>>185

急ぐんはええけど飛行可能エリアを守らんと撃ち落とされるでく

187：妹ちゃんLOVE

残念ね有象無象共。お宝を手に入れるのはこの私よ

188：名無しの探索者

え誰？

189：名無しの探索者

何奴!?

190：名無しの探索者

なんかアレなコテハンキター——（。▽。）——！！

191：妹ちゃんLOVE

アレとは何よ。妹ちゃんへの愛を込めた素晴らしいコテハンでしよ。讚えなさい

そしてお生憎様。例のお宝は私が見つげ出して愛しい妹ちゃんを落とすために使うから

192：名無しの探索者

セリフの端々からするヤベエ奴臭……ッ。こいつ強いな！

193：名無しの探索者

ヤベエ奴イコール強いとかいう探索者業界の風潮どうしようもねえなw

194：名無しの探索者

妹ちゃん？

195：名無しの探索者

通りすがりのシスコンか？

196：名無しの探索者

おいこら待て何でお前がそこにいるんだよ！！

197：名無しの探索者

知ってるのか>>>196！！

198：名無しの探索者

知ってるも何もこいつが今日俺が待ち合わせしてた奴だよ！！

てめえデートすっぽかして何やってんだ！

199：名無しの探索者

っってお前>>89かww

200：名無しの探索者

何が起こってんのかよく分からんがとりまコテハンよろ

201：妹ちゃんLOVE

あらあなたもいたの？ まあいいわ。何度も言ってるでしょ宝探  
しよ。ちなみに妹ちゃんも一緒よ

202：偽装彼氏

はあああああああ!?! てめっ人の妹をなんてとこに連れ込んで  
んだよ!!

203：妹ちゃんLOVE

いつもあなたにべったりの妹ちゃんを引き離すのは難しいかと  
思ってたけど、『あなたがお兄さんともっと仲良くなれるアイテムが  
見つかるかもしれないわよ』と言ったら簡単だったわ。愛されてるの  
ね死ねばいいのに

204：名無しの探索者

死ぬばいいのに（ゴミを見る目

205：名無しの探索者

ほうほう性格キツキツ百合娘ですか愉いゾ〜これ（\*ゝ?ゝ\*）

206：名無しの探索者

おっきした

207：妹ちゃんLOVE

そう言うわけだから私と妹ちゃんはダンジョンデートしてるから、あなたは寂しく待ちぼうけしてなさい

それにたとえお宝がゲットできなくてもここはエロトラップダンジョン。エロイベントには事欠かないでしょうから、それを利用して妹ちゃんの心も体もあなたから寝盗つてみせるわ

ああ安心して。妹ちゃんは私が責任をもって幸せにするから。お義兄さまw

208：名無しの探索者

からの寝盗り宣言どりやああああ!!

209：名無しの探索者

百合NTR……なんと素晴らしい……ッ

210：擬装彼氏

いやふっぎけんなよ！ お前に協力してやってんのはあくまで清い交際にするって条件があるからだぞ！ それが何で心より先に身体を落とそうとしてんだよ馬鹿！

211：妹ちゃんLOVE

黙りなさい妹ちゃんが可愛すぎるのが悪いのよ。私は悪くないわ

212：名無しの探索者

俺は悪くねえ(ドン！

213：名無しの探索者

清々しい開き直りっぷりに愚かなレプリカルークも苦笑い

214：妹ちゃんLOVE

というわけでお宝も妹ちゃんも私が手に入れるわ。いいわね。い

いと言いなさい有象無象ども

215：名無しの探索者

いいd〓 (^o^) 〓bよ!!

216：名無しの探索者

なお否と言う奴は全百合好きを敵に回すと思え!

217：擬装彼氏

いいわけねえだろ馬鹿!

218：非モテ

然り! お宝を手に入れるのはこのワイや! そんでその力で今度こそモテモテになったるわ!

219：名無しの探索者

いきなり横からぬるつと非モテニキww

220：名無しの探索者

非モテニキ来てたんかw

221：名無しの探索者

とりま百合の敵として呪いかげときますね〜

222：高級エロ豚

盛り上がっているとこ悪いがエロ豚としても探索者としてもお宝は渡せん!

223：エロマンガ島民

エロマンガ島魂を見せてくれるうゝ( 〓 # )ノ

224：名無しの探索者

こいつら全員お宝目当てかよw

225：名無しの探索者

欲望の解放の仕方が露骨すぎひん？

226：名無しの探索者

まあ好き好んでエロトラップダンジョンに突撃かけるような奴らですしおすし

227：名無しの魔術師

どうでもいいが貴様ら私の邪魔だけはするなよ

228：名無しの探索者

って魔術師ニキもいるんかい!?

229：名無しの探索者

スレに出てこないと思っいたらまさかの現地とかWWW

230：名無しの探索者

なんだインテリ面してても結局オスなんじゃねえか

231：名無しの探索者

失望しました魔術師ニキのファン辞めようと思ったけど元からファンじゃなかったわ(笑)

232：名無しの魔術師

こいつらと一緒にするな馬鹿者が。私はあくまでこの手のダンジョンにしかない素材を探しに来たただけだ。宝探しだか何だか知らんが私の邪魔にならん所でやれ

233：妹ちゃんLOVE

それは私の台詞よ。誰だろうと私の邪魔をする奴には容赦するつもりはないわ。覚悟しておきなさい

234：非モテ

「上等やおまいら全員ぶつとばしてでもお宝ゲットしたるわ!!

235：名無しの探索者

おおつとこれは早くも波乱の予感か!!

236：名無しの探索者

うっはバチバチだあw

237：名無しの探索者

初っ端からこれってこれからどうなるんや

238：名無しの探索者

まあ俺らは見てることしかできんし実況が無事に終わることを祈ろうぜ

239：名無しの探索者

無理じゃね」(´▽｀)「ヤレヤレ

240：名無しの探索者

>>>239

だよね☆

## エロトラップダンジョン実況スレ『その2』

250：全てのモン娘とセフレになる男

《秘宝館》キターーーー!!!

内装すげえww 雰囲気怪しすぎww 初めて来たけど何だコレ  
ww

【画像】

【画像】

251：名無しの探索者

ぶほっ……!?

252：名無しの探索者

ちよいちよいちよーい!?

253：名無しの探索者

18禁ダンジョンなんかから露骨な画像はやめい!

254：名無しの探索者

子供が見てたらどうすんの!!、(#、口)ノコリヤーツ

255：名無しの探索者

いや子供はこんなエロスレには来ないやろ(正論ワイ

256：名無しの探索者

何だなら問題ないな(エロ画像見たいんで乗っかるワイ

257：名無しの探索者

結論!無罪!観賞!(どうでもいいからもっと画像寄越せあくしろ  
よワイ



258：名無しの探索者

てか秘宝館て話には聞いてたけどマジでこんななんかw

259：名無しの探索者

色とりどりの怪しい照明：

260：名無しの探索者

モザイク不可避の色々ヤベエ人形達：

261：名無しの探索者

そして漂う昭和臭www

262：名無しの探索者

秘宝館だ！ マジで秘宝館だ！

263：名無しの探索者

いやあ話には聞いてたけど。°。；ウワア：

264：名無しの探索者

まさにエロの宝石箱や☆

265：名無しの探索者

>>>264

w

彦磨●ボイスで脳内再生されてお茶吹いちゃまったじやねえかww

266：名無しの探索者

うわ懐かしい。もう無くなったけどワイの地元の秘宝館もこんなやつたわ

267：名無しの探索者

うーん古き良き昔の日本を感じるノスタルジイ

268：名無しの探索者

（。∩。）（。∩。）「日本人はイっちゃってるよ。あいつら未来に生きてるな」

269：名無しの探索者

やべえよやべえよ……。ツ。こんなところにいるモンスターとか絶対マトモなやつじゃねえだろ

270：名無しの探索者

（（。；∩。））ガクガクブルブル

271：名無しの探索者

そりやあ……。ねえ？

272：名無しの探索者

はっはっはマトモじゃないとか……。当たり前だろお（ニチャア

273：名無しの探索者

エロい所にいるモンスターがエロくないわけないんだよなあ（\*∇、）クツクツク

274：名無しの探索者

ハイハイイ実況組そろそろ誰かエンカウトしたか？

275：名無しの探索者

エロ可愛いモン娘マダー？

276：モン娘とエツツし隊

今絶賛探し中だコラ！

277：非モテ

うおおおおエロいサキュバスはいねがあああ！

278：おねシヨタスキー

シヨタのインキュバスでも可！

279：ろりっ娘教団大司教

私はロリっ娘ならばどんなモンスターでも歓迎しますよー！

280：ゴ布林レイパー

ゴ布林は全犯しだ

281：名無しの探索者

変態 しかいねえ

282：名無しの探索者

www

283：名無しの探索者

うわあモンスターとやることしか頭にないんかコイツら(ドン引き

284：エロマンガ島民

>>283

失礼な！、(、(、)ノブンブン

285：非モテ

エロトラップに嵌まった美少女探索者とどさくさ紛れにエッツするの忘れたらんわ！

286：名無しの探索者

よし世の中のためにお前ら全員逝ってよし！φ（、凸）

287：名無しの探索者

こんな奴らがいるからこの業界の健全化が進まないんだよなあ

288：エロスレ初心者

モンスター発見しましたよー！

289：海賊版王

うおおおおドラゴンだとおおおお  
?!?!?

290：名無しの探索者

（ガタツ）

291：名無しの探索者

【速報】第一モンスター発見!!

292：名無しの探索者

ついに来たか！

293：名無しの探索者

よくやった初心者ニキΣd（。▽。）

294：非モテ

ぬあああワイとしたことが初エンカウト報告を逃しただど！

295：エロマンガ島民

悔しいです!!

296：名無しの探索者

>>>294

>>295

ノ☆ロ☆マ ( ) (\*≧艸≦) プークスクスクス

297 : 名無しの探索者

で、何のモンスターよ？

298 : 非モテ

サキュバスか！

299 : 触手倶楽部

触手かな！

300 : ゴ布林レイパー

ゴ布林ならばレイプだ

301 : エロスレ初心者

あはい画像upしますね

【画像】

302 : 名無しの探索者

こ、これは……ッ

303 : 名無しの探索者

ローションスライムだああああ  
!!!!!!

304 : 名無しの探索者

定番モンスターキター (。▽。 ) !

305 : 名無しの探索者

ろーしよん……？

306：名無しの探索者

ゴメンなにそれ？

307：エロ本コレクター

うわあああドラゴンどわあああああ

!!!!!!

■■■■

308：名無しの探索者

知らんのか貴様らエロトラップダンジョンの定番やぞ！

309：名無しの探索者

はいはい分からのではよ教えろ下さい

310：名無しの探索者

無知な我々にどうかご教示をあくしろよ

311：名無しの探索者

下手に出るか強気でいくのかどっちかにしろよw

まあええ教えてやるわ……魔術師ニキがな（丸投げ定期

312：名無しの探索者

教えてニキえもくん

313：名無しの魔術師

貴様ら私を都合の良い解説役とでも思っていないか？

まあいい。ならばこの私が無知な貴様らに教えてやろう！

314：名無しの探索者

ローションスライム……それはその名の通りローションを出すスライムだ！

315：名無しの探索者

特徴は何と言ってもスライム本体から分泌されるローション状の液やね。通常のスライムはこの粘液で獲物の肉や骨を溶かして捕食するんやけど、ローションスライムが出す粘液が溶かすのは主に衣服や装備だけや。

要するに『エロいマンガやゲームに出てくるスライム』やな！

316：名無しの探索者

説明終了！ 解散！

317：名無しの魔術師

今説明すると言ったよな！ 言ったよなあ!?

318：名無しの探索者

魔術師ニキ涙目www

319：名無しの探索者

いとも容易く行われる魔術師ニキいじり草ア！

320：名無しの探索者

やっぱ魔術師ニキといえばこれだよなあ（\*ーωー）ウンウン

321：名無しの探索者

お約束あざーすww

322：名無しの魔術師

お前ら全員呪ったからな！ Aランク探索者の魔術舐めるなよ  
バーカバーカ！

323：名無しの探索者

さーでデイリーミッションもクリアしたし初心者ニキはどうなったかなつと

おう生きてる〜？ やられてねえよな〜？

324：エロトラップ嵌まり隊

えうそなんでドラゴンいるのやばいやばい死ぬ死ぬ死ぬ

325：エロスレ初心者

なんとか倒せましたよ〜（^^）

普通のスライムより粘液が多くて厄介でしたけど、攻撃が上手く当たって体内の核を壊せました。

そのあと直ぐにまた別のスライムと遭遇したけどコツは掴んだので楽にやれましたね

326：名無しの探索者

おめおめ。

327：高級エロ豚

群ならともかくスライム単体ならそんなもんだろ。かくいう俺もスライム撃破つと

328：非モテ

はいはいワイはスライム&リビンググラブドール遭遇からの撃破完了！

329：名無しの探索者

おーおー他にも続々と色んなモンスターとエンカウントしてるよ  
うやな

330：名無しの探索者

撃破報告乙〜。で、誰かエロい目に合ったやつおりゆ？

331：名無しの探索者



正直に言いなさいねゝ

332 : 名無しの探索者  
画像も忘れずにの

333 : 名無しの探索者

ただし美少女に限る(○:、㐍、・○)!!

334 : 非モテ

なら見るがいいスライムにパンツ以外溶かされたワイの痴態を!!  
【パンツ一丁でポーズング決めるゴリマッチョの画像】

335 : 高級エロ豚

下半身だけ溶かされてしまった自分のセクシーショットをお望み  
か

【下半身マップのおっさんの画像】

336 : 名無しの探索者

美少女に限るつつただだろうが!!! (ガチギレ

337 : 名無しの探索者

|<rb>?|○、;|. . オエエエ

</rb>><rp>>(</rp>></rt>>id:r337e</rt  
><rp>>(</rp>></ruby>

338 : 名無しの探索者

野郎の露出なんぞ誰も求めてないわ露出狂共が!!

339 : 名無しの探索者

ふむ……悪くない。悪くないぞ

340 : 名無しの探索者

><339

Σ (? □ ? ; ) ヒエツ!?

341 : 名無しの探索者

露出狂とホモオのダブルパンチとか精神的にキツツイわあ。癒しを……だれか今すぐ癒しをプリーズ!

342 : 脇汗舐め隊

うおおおドラゴンなんぼのもんじや倒してワイがドラゴンスレイヤーになつてやr

343 : 名無しの探索者

そうや百合ネキがいるやんつ (。D。) ハッ!

ネキーこれ見てるなら今すぐネキのセクシーショットおくれー!

妹ちゃんでも可!!

344 : 妹ちゃんLOVE

上げるわけないでしょう馬鹿なの死ぬのいえ今すぐ死になさい色ボケ共。

だいたいこの私ที่そこらの汚らわしいモンスターに妹ちゃんを穢させるわけないでしょ。妹ちゃんを穢していいのはこの私だけよ。その肢体も痴態も味わうのは私の特権なの

345 : 名無しの探索者

お、おう……

346 : 名無しの探索者

クレイジーサイコレスかな?

347 : 名無しの探索者

逃げて!! 妹ちゃんモンスターより先にこのサイコレスから逃げ

てー!!

348： 妹ちゃんLOVE

何とでも言いなさい。あなた達がどれだけ泣こうが喚こうがもう妹ちゃんは私の掌の中よ。煮るも焼くも私の自由。この探索で身も心も墮としてあげるわ

349： 偽装彼氏

だから清い交際にしろって言ってんだろ馬鹿女あああああああ  
あ！

350： 名無しの探索者

これには偽装彼氏ニキぶち切れ不可避www

351： 名無しの探索者

そりゃあキレル俺だつてキレル

352： 名無しの探索者

てか何でニキはこんなのと交際認めてんのさ？

353： 百合スキ

百合NTR厨なんですわ分かつともΣd(^^)

354： 擬装彼氏

違うわ!! あいつなら俺の妹を何とか出来ると思っただよ!

355： 名無しの探索者

何とか? なんか訳ありっぽいな

356： エロゲ職人

助けてくださいドラゴンが暴れて手が付けられません!

腕に覚えのある探索者さん加勢おねがいます！場所は

357：名無しの探索者

私気になります！○（＊。▽。＊）○ワクワク

358：擬装彼氏

あーまあそうだな。教えてやるからそのかわりお前ら俺に協力してもらおうぞ

359：名無しの探索者

理由によるな

360：高級工口豚

面白ければ力を貸すのもやぶさかではない

361：擬装彼氏

恥を忍んで聞かせてやるんだから、それぐらいはしてもらおうぞ  
何で俺達がこうなったかと言うと、まず俺の妹の事から話さなきゃならないな

俺の妹はまあ何というか、かなりのブラコンなんだ

362：名無しの探索者

ブラコンねえ

363：名無しの探索者

具体的に述べよ

364：偽装彼氏

いつも俺の後をついてきたり、ソファに座ってたら足の間に入ってきたり、何かにつけて抱き着いてきて基本プライベートでは傍から離れようとしなない。「お兄ちゃん大好き」とか「お兄ちゃんと結婚する」

とか言ってくる。あと俺が他の女と話していると機嫌が悪くなる

365：名無しの探索者

ちよつと妹に頼み事したらファイアボールぶつけられるワイからしたら羨ましすぎて殺意湧くレベルなんです (#^ω^)

366：非モテ

お悩み相談と見せかけてのお兄ちゃん大好きブラコン妹自慢か。よし死刑

367：擬装彼氏

違うわ。ブラコンとは言ったがお前らが想像してるような微笑ましいもんじゃないぞ

懐いてるといふかぶっちゃけ言うて依存してるんだよ

何をするにも「お兄ちゃん」は「お兄ちゃんなら」とか自分より俺を基準にするし、友だち付き合いも「お兄ちゃんさえいればいいもん」て言ってる他人とは積極的に関わろうとしないから友達もほとんどいない。そのうえ俺と長い時間離れてると精神的に不安定になるんだ

368：名無しの探索者

おおぅ：( (^o^ ) ; )

369：名無しの探索者

芳しきメンヘラの香り

370：名無しの魔術師

それは何と言うか色々心配だな

371：擬装彼氏

ほんとそうなんだよ。ちよつと訳ありで家族が俺と親父しかいないからってのもあるんだろうが、かと言ってずっとこのままって訳に

はいかない。探索者なんて商売してる以上俺は何時どうなるかわからないし、その時もし今のままあいつが独りになったらたぶん生きていけないだろう

そんな妹をどうにかしたくてずっと悩んでたある日、あの馬鹿女が現れたんだ

372：名無しの探索者

ここでサイコレズネキ 登場 !!!

373：名無しの探索者

百合からサイコレズになってるの酷いけど納得しかないw

374：擬装彼氏

あいついきなり何て言ったと思う？

「あなたの妹を寝盗るから私の彼氏になりなさい」だぞ。ヤベえイカレ女が来たと思ったね

375：絶対尻派

うんそれはヤバい（禿同

376：名無しの探索者

初対面から既にヤバすぎる第一声で草

377：名無しの探索者

人生で初めて聞くし今後二度と聞かないレベルに頭が可笑しい台詞だな。ワイならダツシユで逃げるわ

378：海賊版王

嘘だろあいつたった一人でドラゴンを引き付ける気か!?

379：擬装彼氏

それな。まあだからこそ、こんな奴ならもしかしたら依存してる妹を馬鹿みたいな行動力で俺から引き離す事が出来るんじゃないかって思っ、あいつに協力する事にしたんだよ。

あ、もちろん清い交際にするって条件でな

380：名無しの探索者

はーなるほど

381：名無しの探索者

メンヘラブラコンをサイコレズで制そうとはこのリハクの目をもつてしても以下略

382：エロスレ初心者

バケモンにはバケモンをぶつけんだよオ！ですわ分かります

383：名無しの探索者

スレ民の理解の仕方ひどすぎ問題ww

384：名無しの魔術師

話は分かったが妹を一人立ちさせるために随分な賭けに出たものだ。その肝心の女が大人しく清い交際とやらをするような奴には思えなかったが

385：擬装彼氏

俺もそう思っ、妹とあいつを会わせるのは俺が一緒の時だけで馬鹿やらかさないか見張ってただけど……あの野郎やりやがった

386：名無しの探索者

してやられたねえ

387：名無しの探索者

ヤられちゃった：（ノ口、）オヨヨ

388：非モテ

>>387

いやヤられてはないやろ

まだ、な（ニチャア

389：擬装彼氏

やらせるか！ 俺はこれから馬鹿女を止めるために《秘宝館》に乗り込むから、お前らも話を聞いた以上協力してもらおうぞ！

ダンジョンでこの馬鹿女を見かけたら縛り付けてでも止めろ

【画像】

あと妹は俺が引き取るからそれまで保護してやってくれ

【画像】

390：エロマンガ島民

おうしつたかねえぬあああ!?

391：名無しの探索者

!!（口）口≡。

392：名無しの探索者

え？（二度見）ええ!?!（からの三度見）

393：非モテ

なんやこの美女&美少女!?

394：名無しの探索者

しかも妹ちゃんのこの耳って……

395：名無しの探索者



ナレーシヨン「お分かりいただけただろうか…？」

396：モン娘鑑定士

エツツツツルフじゃないですか奥さんΣ（㇇。；／）／

397：エロゲ職人

やりやがった！ あいつやりやがった！ ドラゴンが離れた今がチャンスだ俺たちは撤退するぞお前らも早く逃げろ！

398：名無しの探索者

てことは擬装彼氏ニキもエルフだったんか!?

399：擬装彼氏

いや人間だ。訳ありって言ったろ。血は繋がってないんだよ

400：名無しの魔術師

なるほど。それにしても見た所かなりの高位種だな。この見事な耳の形からするにハイエルフか

401：名無しの探索者

マ？ それってダンジョンでも上級でしかまず生息してないって  
いうエルフの中のエルフの？

402：名無しの探索者

しかもそんなエルフっ娘が血が繋がってない妹でブラコンとか

403：名無しの探索者

羨ましい！ 羨ましいぞニキいいい!!!  
!!!（血涙

404：名無しの探索者

いやさすがに釣りだろ

405：名無しの探索者

サイコレズネキも女優ばりのクールビューティー黒髪お姉さまだし、こんなのがエロトラップダンジョンにいるわけが無い」(?へ?)

┌

406：エロトラップ嵌まり隊

私たちは助かったけど、囿になってくれた探索者さんが心配です。誰か情報はありませんか？

407：非モテ

いや本当だぞ。ゲート前でオープンを待つてるワイらからちよつと離れた位置で二人並んで待機してたのを見たわ。てつきり非モテ拗らせすぎて時々見る美女の幻覚かと思ってたが実在してたとはな

408：ろりっ娘教団大司教

あ、私もダンジョン内で見かけました。ベタバタしようとするサイコレズネキを妹さんは鬱陶しそうにしてましたね

まあ低身長ではありましたがロりっ娘ではなかったので無視しましたが

409：名無しの探索者

なん……だと……!?

410：名無しの探索者

いるってのか……ッ。この超絶美少女達が！ このエロトラップダンジョンに!!!!

411：擬装彼氏

いるんだよいやがるんだよ最悪なことに最低の馬鹿女とな。だから早く助けなくちやいけないんだよ

412 : 名無しの探索者

エロトラップダンジョンに美女と美少女が二人きり…… ( \* >  
▽ < \* ) ゴクツ

413 : 名無しの探索者

えっちなシチュエーションだあ

414 : 非モテ

もしかして華麗に助ければワイに惚れてくれる可能性もワンチャ  
ン…… ( ・ ・ ・ ) キュピーン

415 : 名無しの探索者

>> 414

んなわけない (即答

416 : 名無しの探索者

>> 414

パンツ一丁のゴリマッチョに惚れる女なんていないのよ

417 : 名無しの探索者

>> 414

向き合わなくちゃ現実と

418 : 名無しの探索者

ふむああいやはやそれはどうかな

419 : 名無しの探索者

へ?

420 : 名無しの探索者

いや無理だろ

421：名無しの探索者

たしかに嗚呼確かにそうだね君たちの言う通りだろう。下心丸出しのパンイチ筋肉達磨などまともな感性を持つ女性なら親しみどころか嫌悪し半径300m以内には近寄らないで欲しいだろう。まして惚れられるなど冗談にもならない狂人の戯れ言以下だね

422：非モテ

ぐはああああああああああ  
!?!?!?

423：名無しの探索者

非モテニキのハートにクリティカルヒット確認！

424：名無しの探索者

容赦ない真実の刃が非モテニキを襲う！

425：名無しの探索者

いやこれ無理だろw

426：名無しの探索者

聞けば聞くほどワンチャンが見えないのですが

427：名無しの探索者

そうだねそうだと元からチャンスなど無いが、それを作り出せる物があるじゃあないか

428：名無しの探索者

作り出せる物？

429：名無しの探索者

(○|○)!!

430：名無しの探索者  
ワイわかつちやった！

431：名無しの探索者  
— そうだそう、お宝だよ

このダンジョンに眠るとされる相手の心を奪い惚れさせると言う  
お宝だよ

無論ただの噂に過ぎないが、もし嗚呼万が一実在しそれを使えたと  
すれば、彼女らを落としハーレムを作ること夢ではないだろうねえ

432：非モテ

うおおおおお見えてきた美少女ハーレムの未来  
!!!!!!!

433：名無しの探索者

非モテニキ 復活

434：名無しの探索者

まさかのワンチャンにテンション爆上げの模様ww

435：名無しの探索者

いやマジかマジでΣ(。◇。;)!?

436：名無しの探索者

【速報】非モテニキまさかのハーレムルート突入か！

437：高級エロ豚

あ待てい！

438：エロマンガ島民



子は女の子同士で恋愛すべきという至言の通り、妹さん達はこの未来の義妹が正しき道に導きますので、安心してくださいお義兄さま♥？

448：擬装彼氏

お・前・ら・に・お義兄さまと呼ばれる筋合いは無い！

449：名無しの探索者

やったねニキ家族が増えるよ☆

450：名無しの探索者

。Σd(∩∨、\*)

451：擬装彼氏

いるかボケええええええええええ

!!!!!!

452：名無しの探索者

うんうんいやあ皆がやる気になってくれたようで何よりだ。ああもしお宝を発見したなら画像を忘れずに上げておくれよ

453：名無しの魔術師

えあれうそその口振りなんで師匠がここに

454：名無しの探索者

んんんんん？ 誰の事だか知らないけれど人違いだよ。よくよく考えれば分かるはずさ君は頭の良い子だからねえ

そうだろう？

455：名無しの魔術師

あはhはい間違いでsきのせいでしたどうかお許しをを

456：名無しの探索者

うーんなんか知らんがあつちもこつちもカオスってるなあ

457：名無しの探索者

まあエロトラップダンジョンなんてキワモノじゃ何が起こっても不思議じゃないし

458：ドラゴニウトスレイヤー（予定）

悪い。なにやら立て込んでるようだが知恵を貸してくもらえないか？

459：名無しの探索者

おや

460：名無しの探索者

横からまた何か来たで

461：名無しの探索者

今度はどくんな変態だ〜？

462：名無しの探索者

（\*^ω^）ワクワク

463：ドラゴニウトスレイヤー（予定）

悪いな礼を言う。実は今、非常に困った状況に陥っているんだ。自力ではどうにも打開する方法が思い浮かばないので助けて欲しい

464：名無しの探索者

変態どころかまともな要請じゃないか



465：名無しの探索者

うーん肩透かし感はあるが、たまには真面目にいくのも悪くないか

466：名無しの探索者

さあYOU言っちゃいなYO!! (\*σ>▽<)σ

467：ドラゴニースレイヤー(仮)

にわかには信じがたいとは思うが聞いてくれ

468：ドラゴニースレイヤー(仮)

今ドラゴンと一緒に『セックスしないと出られない部屋』に閉じ込められているんだ

469：名無しの探索者

おい誰だよまともな要請とか言った奴

## エロトラップダンジョン実況スレ《その3》

470：名無しの探索者

(´。 ̎。 ̎。 ̎) アチャー

471：名無しの探索者

(クソデカ溜息)

472：名無しの探索者

一瞬でも期待したワイが馬鹿でした

473：ドラゴニュートスレイヤー(予定)

悪い。何か不快な思いをさせたようだが、何をそこまで落胆しているんだ？

474：名無しの探索者

うるせえ

475：名無しの探索者

黙れかまってちゃんが!! (中指)

476：名無しの探索者

てかさあさつきから何なんだよ雑な釣りがわんさか湧きやがって

477：名無しの探索者

荒らしに反応するのも荒らしだから無視してたけど流石にウザ杉

478：ドラゴニュートスレイヤー(予定)

いや確かに嘘のような話だと自分でも思うが釣りではないぞ

ドラゴンを何とか皆から引き離し、戦鬪の末辿り着いた大部屋で拘束することは出来たものの、そこは所謂『セックスしないと出られない

い部屋』で、共に閉じ込められてしまったんだ

479：名無しの探索者

はいはい釣り乙釣り乙

480：名無しの探索者

ドラゴンがこんなエロトラップダンジョンにいるわけねえだろカ  
ス

481：名無しの探索者

釣りたいならもうちよつとりアリティのあるネタにしたら？

482：名無しの探索者

はいはいおまいらも荒らしに付き合うのはここまでにしようや

483：名無しの探索者

せやな

484：非モテ

お宝見つけてハーレム目指すワイにこんな奴に構ってる暇なんざ  
ねえわ!!

485：ドラゴニウトスレイヤー（予定）

ならこれでどうだろうか。疑うなら画像解析してくれば本物と  
分かるだろう

【画像】

486：名無しの探索者

は？

487：名無しの探索者

いやいやいやいや

488：名無しの探索者

(、|、) プツ

489：名無しの探索者

なあにこれえ……

490：名無しの探索者

ドラゴンが亀甲縛りで転がっているとかどんな状況だよww

491：名無しの探索者

ありえなさすぎる絵面に不覚にもちよつと吹き出してしまったん

ゴ

492：名無しの探索者

おいおいおいいくら何でも釣りたいとは言えここまでする？

493：名無しの探索者

釣り必死やなwww

494：名無しの探索者

釣りは釣りでもここまでアホな加工画像見せられたら釣られるのもやぶさかではない気持ちになる不思議

495：名無しの探索者

もう釣りでもええわ。楽しませてくれんなら付き合っつてやんよ

496：ドラゴニユートスレイヤー(予定)

釣りでは無いのだが……。まあ信じてくれなくとも話を聞いてくれるだけでもありがたいか。

では改めて今の状況だが、俺は現在、画像の通り荒縄で亀甲縛りにして拘束したドラゴンと『セックスしないと出られない部屋』に閉じ込められている

497：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

俺たちが入った時点で扉は消失し、室内は密室状態になっている。これまでに壁の破壊等を試みたが手持ちの武器やアイテムでは効果は無く、完全に手詰まりとなった

この手の『●●しないと出られない部屋』系のトラップにかかったのは何分今回が初めてで、適切な打開策が思いつかない。頼む。どうかスレの皆の知恵を貸してほしい

ここまでで質問はあるだろうか？

498：名無しの探索者

質問というかツツコミ所しか無い件

499：名無しの探索者

そもそも何でドラゴンが亀甲縛りされてんだよw

500：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

ああ、それは直前に宝箱から入手していたダンジョンアイテム『マジックロープ《亀甲縛り》』を使ったからだ

これは対象の身体に自動で絡みつき拘束するという荒縄で、一瞬の隙を突いて使う事で何とかドラゴンを拘束できた。対竜装備をほとんど使い果たしたあの時、これが無ければ間違いなく俺が殺られていたな

501：名無しの探索者

俺が殺されていたな（キリッ） ってシリアスに言われても使ってるのエロアイテムじゃねえかw

502：名無しの探索者

エロトラップダンジョン名物のエロアイテムでドラゴンが拘束でき  
るわけないだろ!!

503：名無しの探索者

釣りにしても吹き杉(？m？〃)ぷぷっ！

504：名無しの探索者

とりまオ●ニーでもしてみたっ？ 同じように閉じ込められて一  
人エッチしたら出られた奴の話聞いたことあるわ

505：名無しの探索者

>>>504

いや絶対嘘だろ誰が信じるんだよww

506：ドラゴニースレイヤー(予定)

なるほど自慰か。さっそく試してみよう

507：名無しの探索者

やんのかよΣ(ﾟдﾟ\*)!?

508：名無しの探索者

必死すぎかな？

509：ドラゴニースレイヤー(予定)

とりあえず一度射精するまでやってみようと思う。情報感謝する

510：名無しの探索者

え マジでやってんの？

511：名無しの探索者

いやだからネタだろって

512：名無しの探索者

こんなアホの子がドラゴンとタイマンできる訳もなし

513：エロトラップ嵌まり隊

えーと、これは本人でしようか……？ 確かに独特のノリの人でしたけど、でも、ええ……？

514：名無しの探索者

しかしセックスしないと出れない部屋か……

515：名無しの探索者

マジであるんだな

516：妹ちゃんLOVE

一度でいいから入ってみたいわね。もちろん愛しい妹ちゃんと

517：名無しの探索者

経験者から言わせてもらおうと誰と入るか次第で地獄になるぞ。ちなワイはメスオークみたいなゴリマッチョと入って抵抗虚しく力尽くで逆レイプされたわ（DC）ハジメテダッタノニ……

518：名無しの探索者

>>>517

うわあ……

519：ろりっ娘教団大司教

>>>517

我々の業界でもバツゲームです（合掌

520：名無しの探索者

ただイケならぬただし美少女に限るだな

525：非モテ

うっひよおおおお宝箱ハケーーーン!!

526：名無しの探索者

(。。(。お?!

527：名無しの探索者

マジか非モテニキ!

528：名無しの探索者

宝箱が新たに出現するのは未攻略ダンジョンだけだからラッキー  
じゃん

529：名無しの探索者

攻略されてから残ってる宝箱ゲットできるのは相当運がいいな

530：非モテ

だろだろ? まあこれも日頃の行いやな(ドヤア

531：名無しの探索者

ドヤ顔うざっ

532：名無しの探索者

日頃の行いとか単に恋愛運に回す分のラックを使ってるだけ  
では? ボブは訝しんだ



533：名無しの探索者

>>532

言ってやるなよ絶対その通りだけど

534：非モテ

うっさいわ!!

てかこれもしかして中身は噂のお宝じゃね? そんでワイの美少

女ハーレムルートスタートじゃね!?

いざ宝箱御開帳じゃあああああ!!

535：壁尻愛好家

え マジで噂のお宝出ちやうわけ?

536：胸の谷間に挟まり泰三

ふっぎけるなお宝をゲットするのは俺だ俺だ俺だ———!!

537：名無しの探索者

出るかレアアイテム!?

538：名無しの探索者

ゴミアイテムが出るに百億万ジンバブエドル

539：名無しの探索者

さあ運命の結果は!! (ダダン!!)

540：非モテ

なんか真ん中に穴が空いたコンニャクが出てきたわ

鑑定アイテム使ったら名前は《名器コンニャク》だつてよ

541：名無しの探索者

wwww

542 : 名無しの探索者  
草

543 : 名無しの探索者  
（。▽。）ワヒヤヒヤヒヤヒヤヒヤヒヤ

544 : エロマンガ島民  
良かったじゃねえか非モテエWWW レアなオナグッズだぜえW  
ww

545 : 名無しの探索者  
これはゴミとは言えないな。俺の負けだ非モテニキ（・▽・）  
フツ

546 : 高級エロ豚  
おめでとう

547 : 名無しの探索者  
88888888888888

548 : 非モテ  
うがあああああああああ笑うなや!!  
てか何だこれクソが!! どうしろってんだよボケ!!

549 : 名無しの探索者  
とりあえずシコレば?

550 : 名無しの探索者  
名器らしいしスツキリできるぜえ? (ニチャア

551：非モテ

誰がシコるか!!

くっそ次こそは真正正銘のお宝見つけて見返してやるからな!  
今笑ったやつ全員覚えとけよ!

552：名無しの探索者

ほいほくい（鼻ほじ

553：名無しの探索者

がんばえく（@^^）／くくく

554：名無しの探索者

なお特に誰も期待していない件

555：名無しの探索者

そもそもエロトラップダンジョンの宝箱にまともなアイテムなんぞ入ってるわけないんだよなあ

556：名無しの探索者

それな

563：名無しの探索者

そろそろ実況組はダンジョンの中層に入った頃かな

564：名無しの探索者

やな。モンスターとの遭遇報告も増えてきてるし

565：名無しの探索者

モンスターもやけどダンジョンの特殊効果も徐々に強くなってる

しこつからが本番やな

566：名無しの探索者

特殊効果か。ここはどんなんだっけ？

567：妹ちゃんLOVE

>>566

それくらい予め調べておきなさい情弱

568：エロマンガ島民

ムラムラしてビンビンになって感じやすくなります

569：名無しの魔術師

いずれも中レベルの発情と性力増強と性感度上昇だ。この手のダンジョンでは比較的ポピュラーなものだな

上級ダンジョンの物理法則をも凌駕する固有法則とは違い、心身に及ぼす影響でしかない特殊効果は魔術やアイテム等による対策次第で減衰無効化できるので、中級以上の探索者にはそこまで問題となる物ではないぞ

かくいう私も護符で防いでいる

570：名無しの探索者

なお解説だけしてりやいいのに最後に有能アピールする魔術師二  
キ

571：名無しの探索者

護符で防いでいる（ドヤア

572：高級エロ豚

探索者なら割と当たり前のことをドヤ顔で言われてもなあ

573：名無しの探索者  
そういうとこだぞ☆

574：エロトラップダンジョン初心者  
うわわわわわわスレ民さん助けてください!!

575：名無しの探索者  
え

576：名無しの探索者  
やだ（無慈悲

577：名無しの探索者  
いいよ（慈悲

578：名無しの探索者  
どーした初心者ニキ

579：エロトラップダンジョン初心者  
やばいですサキュバス3体に遭遇して今追いかけてます助け  
てください

580：名無しの探索者  
サキュバス!?

581：万年Cランク  
なん……だと……ッ!!

582：名無しの探索者

【やっど】サキュバス登場♡【会えたわね!】

583：名無しの探索者

いよっ!! 待ってましたあ!!

584：非モテ

うっそやろお前ワイなんて触手や粘液としか遭遇してねえのに何でガチエロモンスター娘見つけてんだよ!!

585：高級エロ豚

しかも三体とかふざけんな羨ましすぎるわ畜生(#。∩。)!!

586：名無しの探索者

とりま画像よこせあくしろよ

587：エロトラップダンジョン初心者

羨ましいなら代わってください!! こっちは通路を全力疾走中で捕まったら最後絞り尽くされて干物か腹上死かってピンチなんですよ! あと画像です!

【画像】

588：名無しの探索者

サキュバスとダンジョン追いかけてこしながらちやんと言われた通り画像くれる初心者ニキすこ

589：名無しの探索者

あなたさては良い子ね?

590：名無しの探索者

ふおおおお (≡◇≡) おおおお!!

591：名無しの探索者

サキュバス三人娘エツロWWWWWW

592：名無しの探索者

エツツツツツツツツ

593：名無しの探索者

美女美少女美幼女と三パターンきっちり揃ってるのイイゾコレ

→

594：脇汗ソムリエ

こつちがむきいオークとやり合ってる時に何羨ましい事してんだ  
ムッコロスぞ!!（血涙

595：エロトラップダンジョン初心者

あ!! ねえそこにいるのってもしかしてサイコレズネキさんです  
よね! よかった助けてください!

596：妹ちゃんLOVE

は? 何言ってるの妹ちゃんに淫魔なんて汚らわしい連中を近づ  
けさせるはずないでしょ自分で何とかしなさい来たら殺すから

597：エロトラップダンジョン初心者

あ待って行かないでくださいよおおおおおおお!!

598：万年Cランク

サイコレズネキ無慈悲WWW

599：百合スキー

これも愛しき少女を汚れさせぬため。麗しい百合に罪は無いので  
す

600：名無しの探索者

初心者ニキは百合の花を守る為の犠牲となったのだ〜（一人）ナムナム

601：偽装彼氏

いやホントすまん。あいつ見てくれに全振りしてるぶん中身は真性の糞なんだ。後できっちり良い聞かせとくから……うん、なんだ。強く生きてくれ

602：エロトラップダンジョン初心者

今まさに死にそうなんですけど!?

603：ろりっ娘教団大司教

ロリによつて逝かされるのは我が教団において最高の榮譽の一つ。貴方の魂は必ずやロリの神の下に召されるでしょう。ロリ&ピース

604：エロトラップダンジョン初心者

そんな変態邪神の下になんて召されたくないですうううううううううううう!!!

605：名無しの魔術師

なんださつきから妙な叫び声が聞こえると思ったらお前か騒がしくて素材探しに集中できんから静かにしろ

というかこんな所に来るくらいなら淫魔対策の一つくらいしてないのか？

606：エロトラップダンジョン初心者

対策ですか？　そういえば、パーティーの仲間からいざとなったら使えって何故か牛乳の入った瓶をいくつか渡されましたけど

607：名無しの探索者

（、ㄣ）／ソレダー!!



608：名無しの探索者

なんだあるんじゃないか

609：名無しの魔術師

あるならそれをありつたけサキユバス共に投げつける

それでなんとかなるだろうたぶん

610：エロトラップダンジョン初心者

たぶん!? ええいままよ！ 分かりましたやってみますっ

611：名無しの探索者

ままよってリアルで言うやつ初めて見たわww

612：名無しの探索者

どういう意味？

613：名無しの探索者

ママに助けを求めてんだろ（適当

614：名無しの探索者

なんだ初心者ニキはマザコンだったんか

615：エロトラップダンジョン初心者

違いますよ僕が書き込めない間に変なキャラ付けするのは止めてください

それより魔術師ニキさん達に言われた通り、逃げながら牛乳瓶を投げつけてみましたら、サキユバス達はそれを避けてにキヤツチしたと思っただけでその場で美味しそうに飲み始めたんです！

おかげで彼女達が牛乳に夢中になってる隙に逃げ切ることが出来ました

正直何がなんだか分かりませんが助かりました。本当にありがとうございます！

616：名無しの探索者

おくおめでとく

617：名無しの探索者

逃走（\*・▽・\*）成功

618：名無しの探索者

まあ牛乳使ったらこうなるわな

619：名無しの探索者

やはり牛乳。牛乳は全てを解決する……

620：エロトラップダンジョン初心者

まさかあのサキュバスを牛乳で何とか出来るなんて思いませんでしたよ

621：名無しの探索者

そらサキュバスに限らず淫魔夢魔は基本牛乳好きやし

622：名無しの探索者

好きというよかあれは中毒的なナニカ

623：名無しの探索者

ワイが襲われた時使ったら、それまで「キミのミルク美味しく♪ねえもつと飲ませてよお。ほくら出せ。出しちゃえ♪」て言ってたメスガキサキュバスが「あひいいいい♥？北海道の生搾りミルク美味ししゅぎりゆのおおお♥？」てアへ顔で牛乳瓶の方にしやぶりついて、助かったはずなのに何かNTRた気分になって別な意味でダメー

ジ受けたわ (T | T)

624 : 名無しの探索者

牛乳「>>623見てる？ サキュバス娘はすっかり俺の虜になつたわww お前のミルクより俺の方が3000倍も美味いつてよww」

625 : 名無しの探索者

マジか牛乳最悪だな

626 : 名無しの探索者

失望しました牛乳のファンやめます

627 : ラーメンタンク

SOS! SOS! 俺も今サキュバスに襲われてるんだけど牛乳持ってねえんだわどうすりやいい!?

628 : 名無しの探索者

(ω—ω—).....。

629 : 名無しの探索者

あー.....うん

630 : 高級エロ豚

飲ませるしかねえなあ! お前のミルクをよおオ!!

631 : 名無しの探索者

ワンチャン干物になる前に満足してくれる可能性も微レ在だからガンバ☆(◡^d)

632 : ラーメンタンク

ガンバっておいふぎけんちよま

633：ラーメンタンク

んほおおおおおおおおおおおお♡?♡?♡?

634：名無しの探索者

逝ってしまわれた……いろんな意味で

635：名無しの探索者

うわあああニキいやつだったの……かは知らんけど安らかに眠れ(チーン)

636：名無しの探索者

ナムアマダブツ

637：名無しの探索者

悲しい事件だった……おまいらもエロモンスターと戦うときはくれぐれも牛乳を忘れんようにな

638：万年Cランク

(。D。) ッイエッサー！

639：海賊版王

当然っ

640：名無しの探索者

了解しました牛乳のファン続けます

641：非モテ

何でああああ！ 何でワイにはヤリに来ないんや！

ウエルカムなのに！ 自家製ミルク○飲み放題なのに何でエンカ

ウントしても「―――、ん、ムリ」って逃げてくとかこんなのおかしいだろ!?

642：名無しの探索者

牛乳要らずの奴おったったww

643：高級エロ豚

サキュバスからすら拒否されるとかwww

644：名無しの探索者

すっげえな非モテニキある意味無敵やん

(\*)≡艸≡) ププッ

645：非モテ

嬉しくねえわチクショーーーーー!!!!

650：ドラゴニユートスレイヤー(予定)

悪い。言われた通り自慰を試してみたが何も起こらなかった。どうやらこれでは駄目なようだ

651：名無しの探索者

お前はいきなり何を言っている？(真顔)

652：名無しの探索者

イツてしまわれた……そのままの意味で

653：名無しの探索者

スレイヤーニキまだ釣りしてんのかww

654 : 名無しの探索者

いい加減しつこいよ」 (?へ?) 「ヤレヤレ

655 : 名無しの探索者

なんかニキほんとにやっつてんじやねえかと思えてきたわ

656 : 名無しの探索者

ならばエアレイプでもしたら?

657 : ドラゴニュートスレイヤー

? 悪いがそのエアレイプとはどういうものか分からない。良ければ教えてはもらえないだろうか

658 : 名無しの探索者

ワイも知らん

659 : 名無しの探索者

エア●●●って大分昔に流行ったよな

660 : 名無しの探索者

何でもかんでもエアを付けてた平成カオス時代の産物か

661 : 名無しの探索者

【説明!】エアレイプとは!! AIRをレイプする事だ!!!

662 : 名無しの探索者

クラウドさんの偉業を知らんとかSATUGAI するぞ!!、  
(#、ㄣ)ノ

663 : 名無しの探索者

何だ漫画ネタかよ

664 : 名無しの探索者

詳しくはこれをご覧ください

【画像】

665 : ドラゴニースレイヤー (予定)

なるほど。つまり仁王立ちで激しく腰を振り空気そのものを犯す  
と言うことか。日本のコミックカルチャーの発想は凄まじいな。了  
解した。すぐやってみよう

666 : 名無しの探索者

ちよww なんだこれシニール過ぎかよww

667 : 名無しの探索者

そしてやんのかーいww Σ(。Д。 ) オイ!?

668 : 名無しの探索者

そこまでして釣るう!?

669 : 名無しの探索者

なにが一体ニキにそうさせるのか……ッ

670 : 名無しの探索者

釣りバカ日誌

671 : 名無しの探索者

>>>670

誰が上手いことを言えと…

672 : 名無しの探索者

ふむふむうんうんああそれだがねえ。どうにも釣りとは言い切れ

ないようだよ

673：名無しの探索者

（。A。）ハア？

674：名無しの探索者

お前も何言ってるんだ？

675：名無しの探索者

以前彼が上げた画像を精査解析してみたんだけどねえ。科学的にも魔術的にも加工の形跡が一切見られなかったんだ

つまりあの奇妙キテレツなドラゴン亀甲縛り画像は本物だったんだよ

676：名無しの探索者

いやいやいやw

677：名無しの探索者

あのアホ画像マジで解析する奴おったんか

678：名無しの探索者

どうせお前も釣りだろ

679：名無しの探索者

安易に乗っかってても無駄無駄w 俺が今から解析かけて加工の証拠上げてやるよw

680：名無しの探索者

おっええなそれ♪ ならワイもやろ〜と

681：名無しの探索者



釣りを全員でボコボコにしようとするスレ民マジ容赦ねーww

682：名無しの探索者

釣り殺すべし慈悲は無い！

683：名無しの探索者

ヘイヘーイ謝るなら今の内だぞ〜（・△・）

684：名無しの探索者

今なら晒して社会的にギリギリ致命的で済むくらいで勘弁してやるからよお（ニチャア

685：名無しの魔術師

わーわー貴様らまで落ちちゆけお師匠様が正気でないのはいつもの事だたかはあまり刺激するなあばばば

686：名無しの探索者

うんああ君こそ落ち着きたまえよ相も変わらず慌てん坊だねえ。私と彼が釣りかどうかはすぐにはつきりするだろう。いや、もう理解した者もいるんじゃないかな？

687：名無しの探索者

（―――）ドユコト？

688：名無しの探索者

あれ？

689：名無しの探索者

ん？

690：名無しの探索者

あーちよつと聞きたいんやけど誰か加工の証拠見つけた奴おりゅ？

691：名無しの探索者

俺も今聞こうと思ってた。全然わからん。相当上手く加工してんのか（―――）？

692：名無しの探索者

ワイ魔術師やつとるけど少なくとも魔術的な幻覚や認識操作はかかってないぞ

693：名無しの探索者

スパコン並みの演算能力持ちのAIに解析任せたら『加工ノ形跡ハ一切アリマセン』て言われたんやが……（震え

694：名無しの探索者

ええ……（困惑

695：名無しの探索者

つーまーりー？

696：名無しの探索者

これ、本物？

697：名無しの探索者

ああうんそうとも本物だね♪

698：名無しの探索者

はあっ!?

699：名無しの探索者

Σ(∩。；／)／エエエエ!?

700：名無しの探索者

うそだろ  
!?!?!

701：名無しの探索者

いやいやいやこんな極め付きのアホ画像が本物とか

702：名無しの探索者

だが実際に加工の形跡は無いみたいだぞ

703：名無しの探索者

ならもしかしてニキの話もマジなんか

704：名無しの探索者

はは。いや、まさかあ……(；^ω^)

705：名無しの探索者

えーと、スレイヤーニキ？　もしかしてですが……これ本物？

706：ドラゴニウトスレイヤー(予定)

だから釣りではないと言ってるだろう。この画像もここまでの経緯も全て真実だ

707：名無しの探索者

まーじか

708：名無しの探索者

(◎—◎)!!

709：名無しの探索者

えーと、ごめん待ってちよつと今混乱してる

710：名無しの探索者

仮にガチだとしてドラゴンとタイマン張ったあげく拘束するとかニキ何者だよ

711：名無しの探索者

とりまスペックはよ！ はよ！

712：ドラゴニュートスレイヤー（予定）

ああ悪い。先に軽く自己紹介をするべきだったな。なるほどこれなら疑われるのも仕方がないか  
簡単なものだが自分のスペックだ。何か質問があるなら言っ  
てほしい

ランク《A》

ポジション《ソロ》《魔法剣士》

主武器《対龍剣》

日本ではあまり知られてないだろうが地元では《百龍斬り》などと呼ばれていた

713：名無しの探索者

714：名無しの探索者

715：名無しの探索者

716：名無しの探索者

σ（^| ^）誰？

717：名無しの探索者

ガチのドラゴンスレイヤーじゃねえか?!?!?

718：名無しの探索者

>>716

北欧トツプクラスの龍殺しやぞ!!

719：名無しの探索者

ドラゴン系モンスターの討伐数三桁のリアル化け物ぞ

720：名無しの探索者

( ( ( ㇿ ; ) アワワワワ

721：名無しの探索者

あの北欧どころか欧州最強の龍狩りパーティーでエースだった奴が何で日本にいんだよお

722：名無しの探索者

あれ？ でもそのパーティーってたしか

723：名無しの探索者

検索してみたけどなんだこのファンタジーに出てきそうな全身鎧の精悍なイケメンは……ッ

724：名無しの探索者

ファンです興奮で心臓破れそうッ (\*≡ㇿ≡) ドキドキ

725：エロトラップ嵌まり隊

やっぱり貴方でしたか！ 貴方のおかげで私もパーティーの皆も救かりました！ いくら感謝してもし足りません。ありがとうございます！  
ありがとうございます！

726：ドラゴニユートスレイヤー(予定)

気にするな。龍と闘い龍を狩り、そして龍に脅かされる者を守るのが俺の務め

お前達が無事で何よりだ

727：名無しの探索者

なんだこのイケメン

728：名無しの探索者

カツコいいよお……しゆき♥？（\*、艸）トウシク

729：名無しの探索者

ワイの尻のバーズンを捧げてもいい

730：名無しの探索者

えーと、何でそんなすげえお方がこんなエロトラップダンジョンに来ていらつしやるんでしょうか？

731：名無しの探索者

たしかに

732：ドラゴニユースレイヤー（予定）

ああ、実は以前からあるドラゴニユースレイヤーを追っているのだが、最近日本でそれらしい目撃情報があった。故に俺は日本に渡り、とりあえず何らかのお宝があると言うこのダンジョンに入ってみたんだ。

733：ドラゴニユースレイヤー（予定）

古今東西、龍というのは宝を求めるものだ。事実、己の巣に集めた財宝を溜め込む龍の話は伝説や物語などで誰しも耳にした事があるだろう

ドラゴン系のモンスターであるドラゴニユースレイヤーもまた同じ。このダンジョンにあるという宝を求めて現れるかと思っただが、まさか人違

いならぬ龍違いでこんなことになるとはな

734：名無しの探索者

あ、だからドラゴニユースレイヤー（予定）なんだ

735：名無しの探索者

変なコテハン思ってたけどそういう事ね（納得

736：名無しの探索者

てことはこのドラゴンは他のダンジョンの奴か

737：名無しの探索者

いやなんでこんなのが侵入できんだよ普通入り口で気付くだろ

738：名無しの探索者

高位のそれこそエルダーとかエンシエントのドラゴンはその気になれば動物や人間に化けたりとか余裕だぞ

739：名無しの探索者

純粋な個としてなら間違いなく最強種のドラゴンを無礼るなよ

740：名無しの探索者

なるほど訳は分かった。んで出られそうなん？

741：ドラゴニユースレイヤー（予定）

その事なんだが。悪い。やはりこれも駄目なようだ。一応目に見えない空気をイメージで三穴犯してしてみたが状況は変わらず閉じ込められたままだ

742：名無しの探索者

そーいやエアレイプしてたんだった!?!Σ（?□?；）

743：名無しの探索者

え なにじゃあ今まで一人で腰振りながらレスしてたって事!?

744：名無しの探索者

まｗｗｗｗじｗｗｗｗかｗｗｗｗ

745：名無しの探索者

おい誰だこのお方にオナニーとかエアレイプさせた奴ウ!!

746：名無しの探索者

すんませんしたああああああ  
!!!!!!

747：名無しの探索者

全裸土下座で許してくださいいいいい!!  
!!!!

748：ドラゴニースレイヤー（予定）

謝る必要は無い。お前達の案は結果的には失敗したが試みとしては確かな物だった

749：名無しの探索者

心広すぎマンかよ

750：名無しの探索者

惚れてまうやろー！

751：エロトラップ嵌まり隊

場所を教えてもらえませんか。外側から壁か扉を破れないか試してみます!

752：エロゲ職人



あんたに救われた恩を返す時だ！ 俺達も全力でやるぜ！

753：ドラゴニウトスレイヤー（予定）

その気持ちは有り難く受け取ろう。だがそれには及ばない。最後の手段はまだ残されている

754：ドラゴニウトスレイヤー（予定）

ドラゴンとはいえ女性にこんなことをしたくはなかったが、やむを得んか

755：名無しの探索者

最後の手段とな？

756：名無しの探索者

まだ何か手があるってのか

757：名無しの探索者

え いやまさか……え？（ゝ； ∇； ∇； ∷）ダラダラ

758：名無しの探索者

おやおやいやはやなんとまあそうなんだねそうするんだね！

私から提案しようと思っていたがまさか自ら決意するとはいいや素晴らしい最高だよ！

全てが済んだ後でいいからその知識経験を是非とも教えてくれ！  
金ならば言い値で出そう出すとも出すからさあ!!

759：名無しの魔術師

ひいつ!! お師匠様が興奮しておられるこれはとんでもない事が起こるぞ!!

760：名無しの探索者

ごめんよく分からんつまりどういう事だっばよ？

761：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

皆聞いてくれ

俺は今からこのドラゴンとセックスする

762：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

今度こそ脱出できるように全身全霊全力で励むので集中するためしばらくレス出来ない

終わり次第報告するのしばらく待っていてほしい

763：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

ではちよつとやってくる

764：名無しの探索者

なんだこのイケメン

780：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

……ふう。待たせたな

多少抵抗されたがなんとか完遂できたぞ

781：名無しの探索者

お、おう……

782：名無しの探索者

さ、さつきはお楽しみでしたね……（メソラシ

783：名無しの探索者

やりやがった……こいつマジでやりやがったよ（）； Ⅱ（）ガ  
クガクブルブル

784：名無しの探索者

やあやあ待っていたよ君イ!! で、どうだったねどんな感じだったんだい知りたい教えてくれ早くはやくはやくきゅうきゅうきゅう♡?

785：ドラゴニースレイヤー（予定）

どうだった、か……。悪いが何分俺も初めてだったから人間とのセックスの違いは分からないんだ

ああだが徐々に快感を感じて最後には何度も絶頂していたような様子だったから少なくとも感じ方はそう違いは無いのではないかと思う

ああ、そういえばちゃんと膜もあり破瓜の血も流れていたな。正気かなり驚いた

786：名無しの探索者

お前は何を言っている？（ドン引き）

787：名無しの探索者

こいつからは残念なイケメンでは済まされないヤバさを感じる……ッ!!

788：名無しの探索者

戦慄しながら禿同

789：名無しの探索者

で、結果はどうなったん？

790：ドラゴニースレイヤー（予定）

ああ。やはり肉体的なセックスでなければ駄目なようだな。一通りやり終えてすぐに扉が出現し、おかげさまで今度こそ脱出できたぞ

791：名無しの探索者

おお！

792：名無しの探索者

やったやん！

793：名無しの探索者

おめ

794：名無しの探索者

脱出完了！Σd（。▽。）

795：名無しの探索者

そろこれで脱出できなかつたら犠牲になったドラゴンが哀れすぎる……

796：名無しの探索者

ドラゴンたその犠牲は忘れない（ノロ、）…

797：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

そのドラゴンの事なんだが

798：ドラゴニユートスレイヤー（予定）

俺が扉から脱出したと同時に彼女も戒めを自力で破ってな。そのまま俺を追って飛び出し、今は怒り狂ってダンジョン内を破壊しながら暴れまわっているんだ

ちょうど出口に通じる通路に陣取るようにしているので、これを行うにかしななければ、我々全員このダンジョンから出られないという訳だな

799：名無しの探索者

はあああああああああああああ  
!?!?!?!?

ケモナーとワン娘（+α）のスローライフ  
『モンスターを作ろう！』

1：新米ダンジョンマスター

みなさんこんにちは

これからダンジョンマスターとして本格的にやっけていくにあたり、  
心機一転の意味も込めて『異世界転移者』からコテハンを変えました  
あらためてよろしくお願ひします<（| |）>

2：ナナ

よろしくお願ひしますですっ

3：名無しの探索者

スレ立て乙。こっちこそよろ

4：名無しの探索者

よろゝ

5：名無しの探索者

おうええんやない

6：名無しの探索者

ただ異世界に転移しただけだったイチチが、ダンジョンマスターと  
して生きることを決意した。その覚悟が伝わってきていいと思いま  
す!!

7：名無しの探索者

(≡▽≡)( ) bイイネ!!

8：名無しの探索者

>>>6

コテハンソムリエかな？

9：名無しの探索者

ナナちゃ——ん俺だ——結婚してくれ——!!!!

10：名無しの探索者

イツチ——ワイだ——結婚してくれ——!!!!

11：名無しの探索者

またイツチ達とナナちゃんのスレが見れる。生きててよかったあ

……

12：名無しの探索者

超楽しみにしてみました☆

13：名無しの探索者

殺伐とした日常を忘れさせてくれるイツチ達はマジで心の清涼剤

14：名無しの探索者

それな

15：名無しの探索者

(\*—ω—)ウンウン

16：《b》新米ダンジョンマスター

僕の方こそまた皆さんと会話するのを楽しみにしていましたよ

17：ナナ

もちろんナナもですよっ。スレ民さんとおしゃべりするの大好きですっ

18：名無しの探索者

はうっ！（～艸、＊）キュン

19：名無しの探索者

ナナちゃんに大好きと言ってもらえた……もう死んでもいいや（恍惚

20：名無しの探索者

我らナナちゃん親衛隊一同全力でナナちゃんとイッチを楽しませるために喋り倒す次第であります!!（～・ω・～）ゞビシッ

21：名無しの探索者

そんでイッチー。今日は何すんの？

22：名無しの探索者

エロいことかなエロいことかなっ

23：名無しの探索者

ワクワクですわ！

24：新米ダンジョンマスター

はい。では早速発表しますね。前のスレでやった通り、僕のダンジョンは『改築（クラスアップ）』して《Dクラス》になり内部が格段に広くなったわけですが、この広い空間に僕達だけというのも寂しいですよ

25：名無しの探索者

せやな

26：名無しの探索者



おっ（察し）

27：名無しの探索者  
というこゝとくは？

28：名無しの探索者  
この流れ……（。 ㇿ。 ）ハッ！

29：新米ダンジョンマスター  
という訳で今回はまた新しいモンスターを生み出してみたいと思  
います！

30：名無しの探索者  
おおーー

31：名無しの探索者  
やっぱり!!

32：名無しの探索者  
待つてましたあっ!!

33：名無しの探索者  
みんなーおっ祭りだよーゞ（。 ㇿ。 ）ノワアイ♪

34：名無しの探索者  
888888888888

35：名無しの探索者  
888888888888

36：名無しの探索者

ダンジョンマスターもののお約束は何回やってもワクワクすんな  
ww

37：名無しの探索者  
ついにゴブリン実装か!!

38：名無しの探索者  
サキユバス解禁と聞きました

39：名無しの探索者  
エロモンスターを作るスレってのはここかあ？

40：名無しの探索者  
変態共がさっそく前回のリベンジしようとして草

41：新米ダンジョンマスター  
何を作るのかはこれからスレの皆さん達と決めていきたいと思  
います。どんどん意見を言ってくださいね

42：新米ダンジョンマスター  
まずはコアの『NEW』モンスター生産』画面を開きますから、そ  
れを見て選んでくださいね

〔生産可能モンスター〕  
『ゴブリン』〈50〉  
『オーク』〈100〉  
『NEW』クーク・シー 〈150〉  
『NEW』すねこすり 〈80〉  
『NEW』レイス 〈200〉  
『メモリー検索』

43：名無しの探索者



53：名無しの探索者

いない？

ほれそこにゴブリンがいるじやろ

54：名無しの探索者

ゴブリン狂いは帰って。どぞ

55：新米ダンジョンマスター

皆さんそれぞれ推しのモンスターがいるんですね。あ、ちなみにメモリー検索の方は先に試してみましたけど《該当無し》と表示されました

56：新米ダンジョンマスター

なので今回はこの中から選んでもらうことになりましたね

57：名無しの探索者

りよ

58：名無しの探索者

了解したっす

59：名無しの探索者

まあそう何度もユニークやネームドが作れるわけではないか

60：名無しの探索者

前はイツチとナナちゃんの絆が生んだ奇跡みたいなもんやからね

61：名無しの探索者

なるほどならばゴブリンだ！

62：名無しの探索者

とりま新しく加わった奴らかな

63：名無しの探索者

犬妖精のクー・シーは愛嬌があつていいよね。群れになったら結構強いし

64：名無しの探索者

やっぱ番犬は欲しいよな

65：名無しの探索者

てかなんでレイスいんの？ 心霊スポットとかそう言うところ出るモンスターだろ

66：名無しの探索者

やっぱゴブリンだよなそうだよな！

67：名無しの探索者

>>>65

いやほらここはイッチがあれした現場ですし

68：名無しの探索者

ああ：（ノロ、；）

69：名無しの探索者

そして人の脛をこするだけのニャンコ妖怪すねこすり

70：名無しの探索者

すねこすりwww

71：名無しの探索者  
すねこすりつておまwww

72：名無しの探索者  
か、かわええやん（震え

73：名無しの探索者  
かわいい以外に何もないモンスター

74：名無しの探索者  
ゴブリンに比べればカス。はつきりわかんだね

75：名無しの探索者  
可愛いは正義！（\*、∩、\*）異議は認めない！！

76：名無しの探索者  
おおっとスレ民それぞれ激しくぶつかり合っております！

77：名無しの探索者  
全員譲る気ナツシングww

78：名無しの探索者  
意見が纏まる未来が見えない……（クソデカ溜息

79：名無しの探索者  
そういやイッチとナナちゃんはどうかなの？ ワイらに決めさせて  
もらえるのは嬉しいけど二人の意見も聞きたいわ

80：名無しの探索者  
確かに

81：新米ダンジョンマスター

僕ですか？ 僕はそうですね。出来ればこうモフモフ系のモン  
スターを仲間になりたいですね

ナナは希望あるかい？ ナナにとって初めての後輩になるけど

82：名無しの探索者

あゝ

83：名無しの探索者

確かに

84：名無しの探索者

言われてみればそうなるな

85：名無しの探索者

さくすくナナちゃんが舎弟に欲しい奴は誰かな？

86：ナナ

ナナはモフモフじゃないほうがいいです！

87：名無しの探索者

おやおやおや？

88：名無しの探索者

まさかのご主人さまと意見がぶつかったですぞΣ(。ω。)

89：新米ダンジョンマスター

え？ なんてだいナナ？ モフモフ仲間が増えるんだよ

90：ナナ

いいません！

91：名無しの探索者

だが断る！（ジヨ●ヨ訳

92：名無しの探索者

ナナちゃん拒絶すげえなww

93：名無しの探索者

なして？ 同じ獣系のモンスターなら相性良さそうやけど

94：名無しの探索者

ワタクシ分かっちゃいましたぞお（\*^ω^）ムフフ

95：ナナ

ご主人さまにナナ以外のモフモフはいらないんです！

96：名無しの探索者

あら〜

97：名無しの探索者

あらら〜（\*^▽^\*）

98：名無しの探索者

あそ〜ゆ〜ことね（全て察したワイ

99：名無しの探索者

あげません！（ウ●娘訳

100：名無しの探索者

つまり大好きなご主人さまにモフられていいのは自分だけだとなんだそれ可愛いが過ぎるかよ



101：名無しの探索者

ナナちゃんてえてえなあ（\*、ω、\*）

102：新米ダンジョンマスター

うん。ナナの気持ちは分かったよ。素直に言ってくれてありがとう

103：ナナ

ご主人さま……

104：名無しの探索者

そりや可愛いパートナーにここまで言われりや折れるしかないよなあ

105：名無しの探索者

やったねナナちゃん大勝利！

106：新米ダンジョンマスター

でもねナナ

モフモフは何匹いても良いと思うんだ

107：ナナ

ご主人さまー！ー！ー！  
!?!?!?

108：名無しの探索者

イツチいいいいいい!!?

109：名無しの探索者

残念ナナちゃん大敗北！

110：名無しの探索者

いやなに言っちゃってんのこいつーΣ（□。；／

111：ナナ

なななんんですかご主人さま!? いつもナナの耳や尻尾を気持ちいいって撫でてくれるのに、ナナのモフモフはもう飽きちゃったんですか??

112：名無しの探索者

（ガタツ）

113：名無しの探索者

あいや待てい今聞き捨てならぬ台詞を聞いたぞ!

114：名無しの探索者

つ、つまりイツチは常日頃犬耳美女をモフつているという事に  
に……ッ（震え

115：名無しの探索者

それで更なるモフモフが欲しいとか（□。；）エエ…

116：名無しの探索者

イツチもういつぱん逝つといた方がええんじゃね?

117：新米ダンジョンマスター

飽きてなんかないよナナ

ただそう、せっかく僕はこの世界に来て、ダンジョンマスターになつたんだ

だったら、前の世界にはいなかった、この世界のモフモフモンス  
ターに囲まれてみたいと思うんだよ!

分かってくれるねナナ?

118：ナナ

分かりません!!

119：名無しの探索者

ワイも分からん

120：名無しの探索者

ケモナーワイは分かる！ やっぱケモナーに生まれた以上、モフモフに囲まれて暮らしたいよなあ！

121：名無しの探索者

モフモフ好きなケモナーの夢やね

122：名無しの探索者

モフモフハーレム宣言かな

123：名無しの探索者

うーんこの

124：名無しの探索者

あえて言おう！（、旦那）／カスであると！

125：名無しの探索者

目を覚ませ！

モフモフよりゴブリンだろイッチ！

126：名無しの探索者

>>125

目を覚ますのはお前だ定期

127：ナナ

とにかく駄目ったらダーメーでーすー！！！！！

128：新米ダンジョンマスター

うーん。困ったな

129：名無しの探索者

イツチ達もスレ民も全員バラツバラじゃねえかw

130：名無しの探索者

いっそ全部のモンスター作るのじゃ駄目なの？

131：名無しの探索者

>>130

賛成

ただしゴブリンてめーは駄目だ

132：名無しの探索者

なんでやゴブリン最高やる！

133：新米ダンジョンマスター

確かに魔力的には全部のモンスターを生産できる量の魔力は貯まっていますよ。けど今回は初めてなのでテストの意味で生み出すのは一匹だけにします

134：名無しの探索者

あー

135：名無しの探索者

なるほどなあ

136：名無しの探索者

なんでやゴブリン一気に大量生産して101匹ゴブリンしようや

137：名無しの探索者

いやナナちゃんは飼いだ時代記憶があつたからイッチに従順  
だったけど今回はそうじゃないだろ

138：名無しの探索者

無いとは思うがもし大勢産み出したは良いものの反抗的な奴らで、  
揃って反逆してきたなんてなったら目も当てられんしな

139：名無しの探索者

実際Sランクの《酒羅》は自分のダンジョンを潰して自由になつた  
んだっけ

140：名無しの探索者

>>>139  
なにそれコワイ(。□。；)ヒエツ

141：はくつち

ああうんそうだねもつともだ。

だがねそしてまずもう一つ忘れてはいけないのは魔力の供給量の  
問題だよ。

ダンジョンに属するモンスターは皆、コアから魔力の供給を受けて  
いる。これによってモンスターはダンジョン内ならば心肺機能維持  
や代謝に必要な体力を魔力で賄うことで、食事や睡眠などを最低限で  
済ませられるわけだね。

だがその分、モンスターの数が多いほどそれに供給する魔力量は増  
大し、無計画に作成し続ければ最悪ダンジョンの維持に必要な容量す  
ら圧迫してダンジョンそのものが破綻しかねない。

そのためにもコアやマスターはダンジョン内でモンスターが自

給自足できるよう生態系を整えるなどをしてから魔力供給量を最低限に抑えていくわけだが、まあそこは今詳しく語ることはないね。

はてさて長くなってしまうたが、以上の理由からイツチ君が生産するモンスターを一匹のみするという判断は実に適切だと思うよというわけでさあ早く作ってくれ記念すべき瞬間を見たい知りたい感じたいんださあさあさあ!!!

142：名無しの探索者

>>141

なにこいつコワイ、(；；；；；；；；；；) ギャアアア

143：新米ダンジョンマスター

あ、どうもはくちさん

僕も早く新しい仲間を生み出したいんですけど、どうにも意見が纏まりそうにないんですよね

144：名無しの探索者

ついにSランクが普通に現れるようになってる件

145：名無しの探索者

『あ、どうも』てあんたww

146：名無しの探索者

いやそんな道で知り合いに会ったようなノリで挨拶すなよ

147：名無しの探索者

もうワイらもなんか一周回って麻痺してきたわ(乾いた笑い

148：名無しの探索者

とりま肅々とSプロトコルの精神汚染対策をしとくワイ

149：名無しの探索者

んくでも実際どうするの？ マジで何時までも纏まらんぞこれ

150：名無しの探索者

せめて誰か譲ればワンチャンあるかもしれないけど……

151：ナナ

モフモフは駄目ですよ!! (U´ω`\*)

152：名無しの探索者

とりあえずゴブリン！

153：名無しの探索者

戦力的にも扱いやすさ的にもケット・シーでええやん

154：名無しの探索者

すねこすりに脛を擦られるのは気持ちエエでく

155：名無しの探索者

サキユバス……サキユバス……

156：名無しの探索者

我が教団はロリモンスターなら何でも歓迎ですよ

157：名無しの探索者

こりや駄目だあ (クソデカ溜め息

158：名無しの探索者

」 (―。―;) 「ヤレヤレダゼ

159：新米ダンジョンマスター

仕方ないですね

えースレの皆さん。本当なら話し合いで決めようと思っ  
ていますが、流れる的にどう見ても無理そうなので安価を  
とりたいたと思います

160 : 名無しの探索者

は？

161 : 名無しの探索者

!?! Σ (× | × ; ) !?

162 : 新米ダンジョンマスター

では>>175のモンスターを生産します。皆さん安価  
よろしく  
お願いしますね

163 : 名無しの探索者

は？ え？ ちよっ!?

164 : 名無しの探索者

こいついきなりおっ始めおったぞwww

165 : 名無しの探索者

すねこすり

166 : 名無しの探索者

強引だがまあ確かにこれしかないわな（イッチ有能説

167 : 名無しの探索者

駄弁ってる暇があるなら安価せい！ ちな犬好きワイはク  
ー・シー  
推し！

168 : 名無しの探索者



すねこすりカワイイヤッター

169 : 名無しの探索者

クー・シー

170 : 名無しの探索者

サキュバス!

171 : 名無しの探索者

エロモンスターなら何でも良いや

172 : 名無しの探索者

ロリこそ至高ロリこそ真理イ!

173 : 名無しの探索者

いやだからクー・シーにしとけと

174 : ナナ

モフモフ反対わん!

175 : 名無しの探索者

ゴブリiiiiiiiiん!

176 : 名無しの探索者

すねこすり

177 : 名無しの探索者

クー・シー

178 : 名無しの探索者

ファ!?

179：名無しの探索者  
ええ……

180：名無しの探索者  
うそーん

181：名無しの探索者  
（ ㇀ ） 。 。

182：名無しの探索者  
く、草……？

183：新米ダンジョンマスター  
はい。と言うわけで早速決まりましたね。今回新しく仲間になる  
モンスターは《ゴブリン》です  
安価に参加してくれたスレの民さんありがとうございます

184：名無しの探索者  
ゴブリンの勝ちじゃあああああ  
!!!!

185：名無しの探索者  
うおおおお m (。≧㇀≦。 m おおおお!!!

186：名無しの探索者  
やったねゴブリン大勝利！

187：名無しの探索者  
はあああああああ  
!?!?!?

188：名無しの探索者

なんだそれなんつだこれ!?

189 : 名無しの探索者

(。D。)ポカーン

190 : 名無しの探索者

【安価】ゴブリン実装決定【どうしてこうなった】

191 : 名無しの探索者

ウゾダドンドコドローローン!!!

192 : 名無しの探索者

却下された前回の屈辱からついに……今度こそゴブリンじゃああああああ(\*<▽>)ノ

193 : 名無しの探索者

集まれゴブリンマニアの皆の衆そして喜びの舞を披露するのじや!

194 : 名無しの探索者

♪♫( ^ \_ ^ ) (三) (o ^ \_ ^ ) (o♪ドンドコ  
♪♫( ^ o ^ ) (≡) / ^ \_ ^ ) ( ) ”♪ドンドコ

195 : 名無しの探索者

信じれば、夢は叶うんですね…… (号泣

196 : 名無しの探索者

夢は夢でも悪夢だろ(<rb>—、D、

</rb>><rp></rp>></rp>>( )</rp>><rt>id:rl196e</rt

><rp></rp>></rp>></ruby>

197 : 名無しの探索者

なんでこうなった／（＾o＾）＼

198：名無しの探索者

よりによってゴ布林とか……悪いこと言わんから取り消そうぜ  
イツチ

199：新米ダンジョンマスター

それぞれ意見はあるでしょうし、正直僕もモフモフが良かったです  
けど安価で決まった以上変えられません

納得はできなくとも受け入れてください

200：ナナ

モフモフじゃなかったのでナナは 満足 ですっ（Uゝωゝ）

201：名無しの探索者

うっ……まあ、せやなあ……  
それを言われると領かないわけにはいかんか

202：名無しの探索者

あーくっつそしやあない。ケモナーとしては悔しいけどナナちゃん  
がそれで良いなら受け入れるわ

203：名無しの探索者

か、勘違いしないでね！ イツチの言葉を受け入れただけで別にゴ  
布林を認めただけじゃないんだからね！（ガチ

204：名無しの探索者

安価は絶対。スレの掟なんだよなあ（ニチャア

205：名無しの探索者

ゴ布林しか勝たん！ はっきりわかんだね

206：名無しの探索者

敗北者を眺めながら食う飯がうめえや（\*、ノ、▽、\*）ウマー

207：名無しの探索者

受け入れてやるが貴様らはタヒね！（直球

208：名無しの探索者

Ⅲ ゴ布林狂い共がここぞとばかりに煽り倒しやがって……ッ（#、  
皿）ギリギリギリ

209：名無しの探索者

月夜ばかりと思うなよ！

210：新米ダンジョンマスター

はいはい皆さん落ち着いて、じゃれあうのはそこまでにしてください  
い

ゴ布林推しの人達も嬉しいのは分かりますが度が過ぎれば荒らし  
しになりますよ

211：ナナ

喧嘩は駄目ですつ。みんな仲良くですよ！

212：名無しの探索者

ごめんなイッチ。全部ゴ布林狂い共の仕業なんや

213：名無しの探索者

悪かったよナナちゃん。ゴブリンの良さを理解しない大愚か共の  
せいなんだ

214：名無しの探索者

【結論】絶対に分かり合えない奴がいる！

215：新米ダンジョンマスター

あ、はい。まあ程々にしてくれればいいです  
では決まったところで、いよいよ今から『NEW』モンスター生産』  
を選択しようと思います！

216：名無しの探索者

イエeeeeeeeeeeeeeeeeeeeイ!!

217：名無しの探索者

Fooooooooo→→

218：名無しの探索者

テンションアゲアゲですわっ (☆▽☆)

219：名無しの探索者

なお『あ、はい』

220：名無しの探索者

イツチ色々諦めたな……

221：名無しの探索者

まあゴブリンなのはアレだけど俺も正直ワクワクしてる

222：名無しの探索者

ワイリアルタイムは今回が初めて。なんか胸がドキドキしてきた  
www

223：名無しの探索者

それな！

224：名無しの探索者

基本ダンジョンマスターの情報は国家が握ってるからワイらはほとんど知ることが出来ないんだよなあ

225：名無しの探索者

ん？もしかしてワイらすげえもん見ようとしてる？

226：名無しの探索者

>>225

下手にネットに流せば偉くて怖い人達から目をつけられるかもしれんから気を付けてな

227：名無しの探索者

>>225

スレ外に出せばどうなるか……分かるね？

228：名無しの探索者

スレは皆で仲良く秘密を守って楽しもうね♪（暗黒微笑

229：名無しの探索者

（\*・ω・） ッイエスマム！

230：新米ダンジョンマスター

配慮ありがとうございます

皆さんに楽しんでてもらえるように今回は中継動画を上げますからここからアクセスしてください

【URL】

では開始します

231：新米ダンジョンマスター

『《NEW》モンスター生産』スタートです！

232 : 名無しの探索者

ありがとう

233 : 名無しの探索者

中継マジかサクスイッチ (人、▽、) ♪

234 : 名無しの探索者

お

235 : 名無しの探索者

はじまた

236 : 名無しの探索者

イツツシヨウターーイム  
!!!!!!

237 : 名無しの探索者

88888888888888

238 : 名無しの探索者

魔方陣? 召喚陣? 出た

239 : 名無しの探索者

やっぱここらはナナちゃん時と同じか

240 : 名無しの探索者

おおっと光が強くなりましたよ皆さーん!

241 : 名無しの探索者

いよいよですねえww



242 : 名無しの探索者

(0°・▽・) w k t k

243 : 名無しの探索者

まかり間違つてサキュバスが出てくるなんてことは……

244 : 名無しの探索者

>>243

ありましええええん w w

出るのはゴブリンでえええええつす w w w

245 : 名無しの探索者

うん死ね

246 : 名無しの探索者

これが終わったらいつちよ戦争な☆

247 : 名無しの探索者

ふははは何とでも言うが良い!

祝え! 新たなゴブリン誕生の瞬間であるああああ

!!!!!!!

248 : 名無しの探索者

うあああやっぱエロモンスターが良かったあああΣ(ノロノロ)チ

クシヨー!

249 : 名無しの探索者

ロリの神への祈りは届きませんでしたか……

250 : 名無しの探索者

ああ光が収まってく魔方阵が消えてく

251：名無しの探索者

そんでもってゴブリンがこんにちわかあ

252：名無しの探索者

あだんだん見えてきた低い背丈に緑の肌でゴブリン確定ですね糞  
が

253：名無しの探索者

ん？

254：名無しの探索者

いや……んん？

255：名無しの探索者

なんやこれ

256：名無しの探索者

え？ え？ ええ…？

257：名無しの探索者

(\*。Q。\*) ファー？

258：新米ダンジョンマスター

えーと、皆さん。

生産が終わりましたので中継はここまでにします

あと見て分かると思いますけどちよつと想定外の事が起こったの  
で確認のためしばらく御待ちください

259：名無しの探索者

えーと、釣り……だよな？

260：名無しの探索者  
まあ、さすがにこれは

261：名無しの探索者  
いくらなんでも……ねえ？

262：新米ダンジョンマスター  
お待たせしました。最低限ですが確認とれました。生み出したのはゴブリンで間違いないようです

263：新米ダンジョンマスター  
ただですね。あの、なんというか……まあ動画を見れば気付かれると思いますが、改めて言うそうですね……これ、メスです

264：新米ダンジョンマスター  
まあつまりメスゴブリンですね。あっはっはっは

265：名無しの探索者

266：名無しの探索者

267：名無しの探索者

268：名無しの探索者  
はああああああああア  
!?!?!?!?!?

269：名無しの探索者  
うえええええええええ!?

270：名無しの探索者

Σ。㇏。≡（／）／エエエエエエツ!?

271：名無しの探索者

メスゴブリン!? メスゴブリンナンデ!

272：名無しの探索者

『あつはつはつは』じゃねだろイッチいいいい!?

273：名無しの探索者

笑つてごまかせるはずねえだろ!!

274：名無しの探索者

緑肌で額に短い角があつて小柄なのはゴブリンの特徴だけど顔立ちは完全に美少女なんですが……ッ

275：名無しの探索者

ギザ歯つるぺた肩掛けワンピース美少女……これはエロモンスターですね間違い無い(○・、▽・○)!!

276：名無しの探索者

教団幹部との緊急会議の結果『ロリっ娘モンスター』と認められました! 新たなるロリに祝福をロリ&ピース!

277：名無しの探索者

ロリ&ピース!!。+。 (▽、人)。+。

278：名無しの探索者

なんか他の変態共まで興奮しだしてるしー!!!

279：名無しの探索者

ほああああ伝説のメスゴブリンほああああ!!!!!!

280 : 名無しの探索者

ゴ布林ゴ布林ゴブリiiiiiiii  
!!!!!!

281 : 名無しの探索者

ゴ布林だけでもエロいのに幻のメッスとかもう僕はどうすれば  
いいんですくあツツ!!!

282 : 名無しの探索者

とりあえずゴ布林オナホを使いんしゃい！　ワイはもう使つと  
るで！（スコスコスコ

283 : 名無しの探索者

それだ　（@?□?@;）!!

284 : 名無しの探索者

総員ゴ布林オナホ構え！　この興奮をぶつけるんや！

285 : 名無しの探索者

◇□△ゝラジャー！

286 : 名無しの探索者

うおおおおおおいっくぜえええええええ  
!!!!!!

287 : 名無しの探索者

ふおおおおおお→→→→→

288 : 名無しの探索者

ゴ布林狂い共ビースト化www

289 : 名無しの探索者

あくもう滅茶苦茶だよ

290：名無しの探索者

どうすんだイッチこれ漸くは収まらないぞ

291：名無しの探索者

このカオスをどう鎮めるか。スレ主の腕の見せ所やね（\*。▽  
。）ワクワク

292：新米ダンジョンマスター

え、ええ……

293：新米ダンジョンマスター

まあ、そうですね……

294：新米ダンジョンマスター

皆さん喜んでるようで何よりです。新しい仲間であるゴブリンの生産が上手くいった所で今回の実況はお開きとしますね（^^）

このゴブリンの子については状況が落ち着き次第スレ立てして報告しますからお待ちください

295：新米ダンジョンマスター

では本日はお付き合いありがとうございました。また次回のスレで会いましょう

ほらナナもお別れの挨拶して

296：ナナ

……ふえっ!? あっはい！ スレ民さんまたねですっ！

297：名無しの探索者

298：名無しの探索者

299 : 名無しの探索者

300 : 名無しの探索者

逃げやがっ

た!?

Σ ( ? □ ? 1 1 1 )

ロリはバカを分からせたい

【分からせたい】ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんですが【奴がいます】

1：名無しの探索者

というわけできあ圧倒的にクリアするために知恵を絞りなさいスレの人

2：名無しの探索者

なんだこいつ

3：名無しの探索者

いきなりすげえ上から目線に戦慄しつつ3げつと

4：名無しの探索者

うーんこれはなかなかのイッチやなあ

5：名無しの探索者

この生意気な態度、もしかして……

6：名無しの探索者

初っ端から『教えなさい』ワロタ

7：名無しの探索者

スレのタイトルに釣られた糞スレマニアワイ。これはすげえ糞スレになると確信ww

8：名無しの探索者

オラなんだかワクワクしてきたぞww



9：名無しの探索者

あたしぱくす。スレ抜けまくす（・口、）ノくバイバイ

10：名無しの探索者

とりますペック晒せ

11：名無しの探索者

スペックうpはよ

12：名無しの探索者

うび？なんですかそれは？

13：名無しの探索者

うびww

14：名無しの探索者

言い方可愛いなww

15：名無しの探索者

イッチのスペックを掲示板にアップしろってことやで。あと分かりやすいようにコテハンつけてな

16：名無しの探索者

こてはん？

17：名無しの探索者

ハンドルネームだよ!!

18：名無しの探索者

固定されたハンドルネームな。ここテストに出るぞ

19：名無しの探索者

なんだイッチもしかして何も知らんのかwww

20：名無しの探索者

こういう電子掲示板を見るのもましてスレを立てるのもほぼ初めてなんです。仕方ないじゃないですか

21：名無しの探索者

仕方ないじゃないですか、(、口、)ノプンプン

22：名無しの探索者

あれれ、なんかこのイッチ可愛く見えてきたぞ？

23：名無しの探索者

無知で慣れないイッチと思うだけで何だか生意気な態度が微笑ましくなってくる不思議

24：伝説を作る探索者

うるさいですよ。からかわないでください。とりあえずそのコテハンを付けました。これでいいでしょう？

25：名無しの探索者

伝説を作るwww

26：名無しの探索者

すげえコテハンだなおいw

27：名無しの探索者

(、、、ω・、)ンンン？

28：名無しの探索者

どっかで聞いたことがありますぞ〜う？

29：名無しの探索者

中学二年生かな？

30：名無しの探索者

いやこれは小学五年生のセンスと見た

31：：伝説を作る探索者

誰が小学生ですか。わたしはこれでも東京探索者アカデミーの一年生です

32：名無しの探索者

なんややっぱり学生さんかい

33：名無しの探索者

東京アカデミーといや後輩じゃないか

34：名無しの探索者

Σ(・▽・;)ンンン!?

35：名無しの探索者

やっぱ聞いたことありますぞ!?

36：名無しの探索者

てかいいかげんスペック晒せい

37：名無しの探索者

あ、スペックってのは簡単な自己紹介な。年とか性別とか戦闘スタイルとか

38：名無しの探索者

初心者に優しいスレ民にワイほっこり

39：伝説を作る探索者

なるほど。とりあえずこのような感じですか？

東京探索者アカデミー1年

性別・女

年齢・13

戦闘スタイル・片手剣による近接戦闘

40：名無しの探索者  
ん？

41：名無しの探索者

(\*^ω^\*)ンンンン？

42：名無しの探索者

じゅうさんさい？

43：名無しの探索者

十三歳ですと!?!Σ(?!□?!;)

44：名無しの探索者

うわようじよじやねえか!?

45：名無しの探索者

いや十三歳はもう幼女じゃないだろと突っ込むペド野郎ワイ

46：名無しの探索者

幼女は一桁までだぜ☆

47：名無しの探索者

>>45

>>46

くたばれロリペド共（ω＃）p

でも13で東京アカデミーってマジか？本当ならすげえ天才だけ  
ど

48：名無しの探索者

んなわけあるか。他ならともかく東京アカデミーの入学試験は  
トップクラスだぞ

49：名無しの探索者

釣りにしても吹き杉ww

50：伝説を作る探索者

釣りとは失礼ですね。なら学生証を見れば納得してもらえますね  
？

【学生証の画像】

51：名無しの探索者

おー

52：名無しの探索者

確かに東京アカデミーの学生証やな

53：名無しの探索者

本物っぽい

54：伝説を作る探索者

だから本物ですが

55：名無しの探索者

いやいやこれだけじゃなあ

56：名無しの探索者

どっかから画像拾ってきただけかもしれないし

57：名無しの探索者

肝心の顔写真隠されるんじゃないやねえσ(´・ε´)

58：名無しの探索者

疑い深すぎるスレ民エ……

59：名無しの探索者

まあ何でもほいほい信じるようじゃ探索者として長生きできんし

60：伝説を作る探索者

ああもう分かりましたよ。

いいでしょう。いくら疑い深いあなた達でも信じざるを得ない画像を用意するので待っててください

61：名無しの探索者

釣り必死やなww

62：名無しの探索者

もしかして意外と挑発に弱い人？

63：名無しの探索者

おうおうそこまで言うなら見てやろうじゃねえか(´ー´へ´ー´)

64：名無しの探索者

画像あくしろよ

65：伝説を作る探索者

着替え終えたのでうpします。刮目しなさい

【画像】

66：名無しの探索者

ファ!?

67：名無しの探索者

ファー!!

68：名無しの探索者

（フーへ）ゴシゴシ

69：名無しの探索者

!?( ; ロ)。

70：名無しの探索者

刮目したお目目とんでつたww

71：名無しの探索者

白髪碧眼ロリどうわああああ!?

72：名無しの探索者

ロリロリロリ、（フ、；≡；、）ノロリロリロリ

73：名無しの探索者

落ち着けロリコン共ww

74：名無しの探索者

うるせえこれ落ちて着いてられるか

75：名無しの探索者

美少女ロリ様の降臨であるぞ（\*、口、ノ）!!!

76：名無しの探索者

これはもう確定では？

77：名無しの探索者

いや〜でも、あのスレに出てきたクール美少女がこんな残念な感じだったか（――ω――？）

78：名無しの探索者

いやさつきから思わせ振りなこと言ってる奴らなんなんだよ

79：伝説を作る探索者

誰がロリですか誰が。というかまだ信じませんか。ええいいですよこうなったらとことんやってあげます！

さあ、何かわたしにして欲しいポーズを言いなさい。何でもしてあげますから、その画像をうpすればもう納得せざるを得ないでしょう

80：名無しの探索者

ん？ いま、何でもするって……（ ・、口、・ ） キュピーン

81：名無しの探索者

誰も言っつてな……言っつてるわ

82：名無しの探索者

マ ジ で

83：名無しの探索者



マジだ

84：名無しの探索者

つまり、この白髪碧眼ロリが我々の好きなポーズを撮ってくれるというわけだな？（ゲンドウポーズ）

85：伝説を作る探索者

だからそう言ってるじゃないですか！

もちろんあまりおかしなポーズは断りますが、そうでなければ信じるまでどんなポーズでもやってやりますよ！

86：名無しの探索者

ならアへ顔ダブルピースで!!

87：名無しの探索者

>>>86

いきなりぶっこみ杉イ!?

88：名無しの探索者

欲望の解放のしかたが上手ww

89：名無しの探索者

いや初っぱなから飛ばしてんじゃねえよΣ（ノ、旦那）ノ

90：名無しの探索者

あーあこりやイツチも呆れてるわ

91：名無しの探索者

ドン引きしてスレから抜けるんじゃねw

92：伝説を作る探索者

舐めないでください。ピースごときいくらでも出来ますよ

93：伝説を作る探索者

アへ顔？というのはいわかりませんが、ダブルピースというのはこうですね

【画像】

94：名無しの探索者

やりやがった

95：名無しの探索者

美少女ロリのダブルピースいただきましたーw

96：名無しの探索者

表情はこつちでどうとでも加工できるでな（\*、艸、）クツクツク

97：名無しの探索者

最高の素材にワイ歓喜!!

98：名無しの探索者

お巡りさんこいつらです（マジ

99：名無しの探索者

通報しますた（ガチ

100：名無しの探索者

残念合意なんだなあこれがww

101：名無しの探索者

ロリの合意の元にこれを保存す。汝ら罪無し

102：名無しの探索者

エロ規制が進む中、無知エロ自撮り画像を晒すロリがいてもいい。自由とはそういうものだ!!

103：名無しの探索者

ロリコンに自由を与えないで下さい（・△・）

104：名無しの探索者

とりま次は下から見上げるようなアングルで、片足を伸ばしてこうナニかを踏むような一枚オナシヤス

105：伝説を作る探索者

は？ エツチなポーズなんていくら頼まれても絶対やりませんよ。馬鹿じゃないですか？

まあその何かを踏むようなポーズくらいなら問題ないでしょう

106：伝説を作る探索者

ほら、これでいいですか？

【画像】

107：名無しの探索者

やりやがった（二回目

108：名無しの探索者

ふおおおおおおおおお→

109：名無しの探索者

キター！、（≧▽≦）ノ。＋。――！

110：名無しの探索者

みんな！新鮮なロリの●●画像の素材を見つけたぜ！

111：名無しの探索者  
でかした！

112：名無しの探索者  
いやなにやっつてんのイツチイ!?

113：伝説を作る探索者  
なについて、リクエストの何かを踏むようなポーズですよ。変わっています、別にいかがわしいものではないでしょう

114：名無しの探索者  
うーんこの

115：名無しの探索者  
そういうとこだぞ

116：名無しの探索者  
エツツツツツ……チではないですね確かにハイ（……ふう

117：名無しの探索者  
健全すぎて健全（……ふう

118：名無しの探索者  
健全すぎてスツキリできました（……ふう

119：名無しの探索者  
即行使われてて草も生えない

120：名無しの探索者  
ほえー無知エ口ってほんとうにあるんやなあ

121：伝説を作る探索者

だからエロくなんてないって言ってるでしょう！

いいから次のリクエストを出しなさい。もちろん健全なものだけですからね！

122：名無しの探索者

エロいフラグが立つ音が聞こえた

123：名無しの探索者

おい誰がこの頑固無知ロリを止めろもしくはロリコンどもを●せ

124：名無しの探索者

止まるんじゃねえぞ……！

125：名無しの探索者

行くところまいつてやらあ！ 今夜はお祭りじゃあああ!!

126：名無しの探索者

(\*ノ。∩。∩) 八(\*。∩。\*) 八(。∩。\*) ノイエーイ！

127：名無しの探索者

祭りっていうかサバトだろ

171：伝説を作る探索者

さて、もうかれこれ20枚近くは撮りましたがこんなところでしよう。あなた達もこれで満足ですか？

172：名無しの探索者

はいそれはもう（賢者

173：名無しの探索者

心もムスコも大満足ですともd（\*、▽、\*）

174：名無しの探索者

近年最高の素材が手に入りましたありがとうございます！

175：名無しの探索者

アイス舐め画像はワイの家宝にします

176：名無しの探索者

ゴミを見るようなジト目で見下ろしてくれる画像は墓まで持つてくわ

177：伝説を作る探索者

それにしても、なんで変なポーズばかりリクエストするんですか。まあいかがわしいものは無かったからいいですけど

178：名無しの探索者

アツハイ

179：名無しの探索者

うんぜんぜん健全だったね（\*。▽。）

180：名無しの探索者

エロいポーズなんて無かった。いいね？

181：名無しの探索者

こいつらは……ッ

182：名無しの探索者

いやまあこの無知ロリも大概やけど

183：名無しの探索者

頭対●忍かこいつ

184：伝説を作る探索者

まあこれでいい加減分かりましたね。わたしが本当に嘘でも成りすましてもないと

185：名無しの探索者

はいわかりました

186：名無しの探索者

クールキャラにみせたポンの者だと全員が理解したで

187：名無しの探索者

分からされましたわ

188：名無しの探索者

あー、そーいやあのスレの話でもちよくちよくポンぽい所はあったな

189：名無しの探索者

これは確定ですね

190：名無しの探索者

だからお前ら何なんだよ

191：名無しの探索者

ていうか今さらだけどこんな簡単に晒しているの？

192：名無しの探索者

確かに。この掲示板でアップされた画像は何故か他のサイトやSNSでは転載出来なくなつてるとはいえ、安易に顔を晒すのは如何なものかと思うで

193：伝説を作る探索者

まあ問題ないでしょう。どうせいざれわたしの顔は伝説として全世界に知られるのですから、それが少々早まっただけです

194：名無しの探索者

何なんだよその自信ww

195：名無しの探索者

自意識天元突破しておるwww

196：名無しの探索者

いや伝説って……

197：名無しの探索者

ある意味すでに伝説を作っておりますが

198：伝説を作る探索者

ふん。まあ今は好きだけ笑っていないさい。わたしは天才ですから、いずれ事実だと自ら証明しますよ

199：名無しの探索者

でもイッチってダンジョン攻略試験に不合格したんだろ？

200：名無しの探索者

え



201：名無しの探索者

(?|?) え？

202：名無しの探索者

あー

203：名無しの探索者

そういや東京アカデミーで一年生の攻略試験は今日だったな

204：名無しの探索者

だな。時間的にももう終了してるだろうに、こんなスレを立てるってこーとーはー？

205：名無しの探索者

あつ……(察し)

206：伝説を作る探索者

ええそうですよ不合格ですけどあれは事故のようなものです。アクシデントさえ無ければ合格でした！

207：名無しの探索者

アクシデント？

208：名無しの探索者

アクシデントねえ

209：名無しの探索者

ほんとにござるか？

210：伝説を作る探索者

本当です！ ならその時の事を今から話してあげますから、よく聞いてください！いや聞きなさい！

211：名無しの探索者

このロリ煽り耐性クソ雑魚すぎね？

254：伝説を作る探索者

と言うわけで！ わたしが合格できなかったのはあくまであの機動型ダンジョン襲来というアクシデントによるものです！それが無ければ問題無くいえ間違はなく合格していました！

255：名無しの探索者

おおぅ……

256：名無しの探索者

な、なるほど（；。▽。）

257：名無しの探索者

それニュースで見たわw 機動型ダンジョンに襲われた運の悪いアカデミー生ってイツチかよww

258：名無しの探索者

マwwジwwかwww

259：名無しの探索者

いや割りとガチの命の危機やから笑い事ではないんやが

260：名無しの探索者

いや身体は大丈夫でござるかロリ殿!?

261：名無しの探索者

か弱く麗しきロリの玉体に傷など付けば全世界の損失ですぞ！（；）

△

262：名無しの探索者

ワイBランクのヒーラーやけど、ロリのためなら秘蔵のエリクサーを贈るのも躊躇わんで

263：伝説を作る探索者

ふっ。舐めないでくださいよ。いくら不測の事態とはいえ、それでどうにかなるほど柔な鍛え方はしていません。ちよっとお尻が今もヒリヒリしてるくらいです

264：名無しの探索者

ん？

265：名無しの探索者

尻？ 尻なんで？

266：名無しの探索者

レイスに憑依された時色々あつて祓う事が出来たって言ってたけど、そんな時に何かあつたんか？

267：名無しの探索者

転んで尻でも打ったとか？

268：伝説を作る探索者

え、ええそうですよ！まあ猿も木から落ちると言いますがわたしもうっかり尻餅をついてしまったんですそうなんです！

269：名無しの探索者

お、おう

270：名無しの探索者

なんかすげえ食い気味やな

271：名無しの探索者

んくまあそうだよねく（・▽・）ニヤニヤ

272：名無しの探索者

ワイらはイツチの言ってることは信じてるでく（?―?）ニヤリ

273：名無しの探索者

そうそう別に誰かにお尻ペンペンされたわけじゃないってのは分か  
かってるよく♪

274：伝説を作る探索者

いいいったいなにゆをいってましゆかそんにやことあるはずにやi

275：名無しの探索者

いや何変なこと言ってるんだよおまいら

276：名無しの探索者

こんな美少女ロリの尻を叩くなんてうらやまけしからん大蛮行な  
どする勇者もとい不届き者がいるわけないだろう！

277：名無しの探索者

ちよつと男子くセクハラ発言にイツチ動揺してるでしよく

278：名無しの探索者

処す？ 処す？

279：名無しの探索者

ごめんなくイチ。変な奴らが妙なこと言いだして

280：名無しの探索者

我らロリっ娘教団はロリの味方ですよ。傷ついた心もロリの女神様の教えで癒して差し上げますからね

281：伝説を作る探索者

は？ 何を言ってるんですかそんなわけないでしょう。単にダンジョンで戦っている際に受け身に失敗して屍餅をついただけと言ったじゃないですか。わたしが尻を叩かれたりましてその感触が頭から離れないなんてことあるわけないですから

282：名無しの探索者

アツハイ

283：名無しの探索者

了解です

284：伝説を作る探索者

分かったならいい加減本題にいきますよ！ わたしが攻略試験をクリアしてかつ個人評価でもあいつを圧倒的に負かすための知恵を出しなさい!!

285：名無しの探索者

あ、そういやそういう話だったか

286：名無しの探索者

ここまでわちゃわちゃしてたからすっかり忘れてたわ

287：名無しの探索者

気が付けばもうレス250超えてるとか

288：名無しの探索者

俺は悪くねえ!!

289：名無しの探索者

俺も悪くねえ!!

290：名無しの探索者

何時までも疑ってたスレ民と荒ぶるロリコン共のせいなんだよなあ

291：名無しの探索者

あいつってのは話に出てきたペアになった生徒だっけ。そいつそんなにすげえの？

292：伝説を作る探索者

まあ成績は学年二位ですから凄いと云えば凄いのでしょうね

293：名無しの探索者

いやすげえじゃんそれ!?

294：名無しの探索者

予想以上にヤバかった件

295：名無しの探索者

日本の全アカデミーの中でもトップクラスの東京アカデミーで学年二位とか

296：名無しの探索者

まだ入学してそこまでたつてないってのを考えても只者じゃない

な

297：名無しの探索者

え、マジで学年二位なの？

298：名無しの探索者

絶対吹いてるもんだとばかり思ってたわ

299：名無しの探索者

馬鹿なのにすげえな馬鹿なのに

300：伝説を作る探索者

おや、あいつを知っているんですか。まあ色んな意味で目立ちますからねアレは。

ええそうです。あいつは馬鹿です。すごい馬鹿です。デリカシーのかけらもない大馬鹿です。

301：名無しの探索者

バカバカ連呼し杉ww

302：名無しの探索者

ほえーそんな馬鹿なんだ

303：名無しの探索者

いや馬鹿なのに学年二位ってどういうことだよ

304：名無しの探索者

性格的なあれなんじゃね。ほら、Aランク探索者の《ダンジョン探偵》もIQは天才レベルだけどバカじゃん

305：名無しの探索者

ああ。たしかにあれはバカだな

306：名無しの探索者

事件解決率100%なのに推理力ゼロのバカ探偵だもんな

307：名無しの探索者

で、イツチはその馬鹿に勝ちたいと

308：名無しの探索者

ちなイツチとの実力差はどんなもんなの？

309：伝説を作る探索者

単純な戦闘力や才能なら間違いなくわたしが上ですよ。なんとつてわたしは学年一位なので

310：名無しの探索者

フア!?

311：名無しの探索者

ちよつとまってなにいつてるかよくわかんない

312：名無しの探索者

えーと、イツチつてたしか十三歳だっけ。そんで年上しかいない同級生共をぶつちぎってトップだと

313：名無しの探索者

アハハいや御冗談を……

314：名無しの探索者

いやそれが今軽く調べてみたけどマジだ。今月どころかこれまでの一年の成績トップはずつと十三歳の少女が独走してるんだってよ



315：名無しの探索者

ガチ天才じゃん!?

316：名無しの探索者

リアルチートかよたまげたなあ

317：伝説を作る探索者

わたしのパパとママは素晴らしい探索者でした。ならその血を受け継ぐわたしが天才なのは当然です。まあそれ以外にも、同学年がわたしに比べれば揃って雑魚ばかりだったのもありますけどね

318：名無しの探索者

うーわー―天才ムーブかますなあこのロリ

319：名無しの探索者

こういう生意気なクソガキ……嫌いじゃないです!!

320：名無しの探索者

分らせたけれど逆に分からされるのもそれはそれで

321：名無しの探索者

ちよつと踏んでくれないかね

322：名無しの探索者

ロリコン共エ……

323：名無しの探索者

んーでもならワイらが知恵を絞るまでも無く勝てんじやね

324：名無しの探索者

話聞く限りじゃ余裕のよっちゃんのようなのですが

325：伝説を作る探索者

まあ、ええ。たしかに純粋な実力ならわたしが上です、でも、あのバカにはそれ以外のセンスのようなものがあります。特に実戦的な行動力や判断力そして知識が、悔しいですがそこだけはあのバカにわたしは一步劣りますね

326：伝説を作る探索者

これまで教科書の内容を全て頭に叩き込み、學術書等も必要な限り読破してきたので、それで十分とわたしは慢心し、その慢心の代償として攻略試験で数々の失敗をしてしまいました。

そこであなた達探索者スレの皆さんから、アカデミーの勉強だけでは学べないような、実戦と経験でしか得られないアドバイスを貰いたいんです。

327：名無しの探索者  
なるほど

328：名無しの探索者  
話は分かった

329：名無しの探索者  
けど、なあ……

330：名無しの探索者

実戦的な経験つてさ、簡単に言ってくれるけど。それ、俺らが血反吐吐いて何度も修羅場を潜って得たものなんだから分かってる？

331：名無しの探索者

教えてくださいと言われてタダではいとやれるほど、我らが流した

血と啜った泥は軽くは無いぞ

332：伝説を作る探索者

わかっていきます。これがどれほど凶々しい申し出であるか。それでも、その知恵を貸してください

333：伝説を作る探索者

お願いします

334：名無しの探索者

335：名無しの探索者

336：名無しの探索者

337：名無しの探索者

聞くんが、なぜそこまでしてその馬鹿に勝ちたいんだ？

338：名無しの探索者

そーそー。そんだけの実力があるなら想定外さえなければ再試験自体は余裕っしょ

339：名無しの探索者

なんでそいつにこだわんのさ

340：伝説を作る探索者

341：伝説を作る探索者

負けたく、無いからです……！

342：名無しの探索者

あ？

343：名無しの探索者

え、そんだけなの？

344：伝説を作る探索者

はい。これだけです。大層な理由なんてありません。深い事情もありません。

あなたが血を流し命を削って得たものを使うのはこれだけのため

345：伝説を作る探索者

わたしが、分らせた奴がいるからです！

346：名無しの探索者

っは

347：名無しの探索者

ははは

348：名無しの探索者

なに？ ただ負けたくないからってそんだけのために俺らが命がけで培ってきたもんを寄こせとか

349：名無しの探索者

そんなの答えは決まってるだろ

350：名無しの探索者

当たり前だよなあ

351：名無しの探索者

いいよ

352 : 名無しの探索者

オツケー☆(d´▽´)ノ

353 : 名無しの探索者

モチのロンさあああああ  
!!!!

354 : 伝説を作る探索者

え

355 : 名無しの探索者

ワイそういう無茶苦茶なノリ大好き!

356 : 名無しの探索者

面白いじゃん

357 : 名無しの探索者

探索者なんて基本楽しけりやそれでいいって奴らばっかだし当然  
だよな

358 : 名無しの探索者

理屈よりノリと感情に任せた方が楽しめるってなもんよ

359 : 伝説を作る探索者

は? え? あの...いいんですか? いえ頼んだわたしが言う  
のもなんですけどそんな軽く

360 : 名無しの探索者

いーのいーの♪

361：名無しの探索者  
気にせんでええんやで

362：名無しの探索者  
ロリの熱い思いに応えずしてなにかロリコンか!!

363：名無しの探索者  
我らロリっ娘教団が迫害に抗うために磨いてきた戦闘術理の全てを授けましょう!!

364：名無しの探索者  
無知な美少女ロリをワイらが教育するというシチュでもう興奮が止まらんわ

365：名無しの探索者  
あんなことやこーんなことをたつぷり教えてア・ゲ・ル☆

366：伝説を作る探索者  
あなたたち……

367：伝説を作る探索者  
………つ

368：伝説を作る探索者  
ええ！ ならさあ早くアドバイスを寄こしなさい。多少難しくとも大丈夫ですよ。私は天才なので理解できます！ 将来伝説を作る探索者となるこのわたしの力になれるなんて、いずれ最高の名誉になりますよ！

369：名無しの探索者

wwwwww

370 : 名無しの探索者

wwwwww

371 : 名無しの探索者

ぶひやははははつ。おつもしれえなこのガキ!

372 : 名無しの探索者

さくて盛り上がって来ましたぞく

373 : 名無しの探索者

ロリの勉強会はつじめるよーーう!

501 : 名無しの探索者

いやー。気が付けばもうすぐ夜明けとか

502 : 名無しの探索者

すんげえやったなあ。ワイら

503 : 名無しの探索者

全部ではないがこの時間で教えられることは全部教えたよな

504 : 名無しの探索者

うん

505 : 名無しの探索者

そうだな

506 : 名無しの探索者

イツチもスレから抜ける最後に『ありがとうございました』って

言ってたから本人も満足できたと思うで

507 : 名無しの探索者  
やな

508 : 名無しの探索者  
うん。よかったな

509 : 名無しの探索者  
なあ、気付いたか

510 : 名無しの探索者  
ん？

511 : 名無しの探索者  
あー

512 : 名無しの探索者  
まあなあ

513 : 名無しの探索者  
あの子、機動型ダンジョンの知識はやたらと完ぺきに近かったな

514 : 名無しの探索者  
アカデミーで習う、いや、卒業するならこれで十分で知識量を遥かに超えてたな。まるでそれ以上の知識が自分には必要みたいにな

515 : 名無しの探索者  
あれってやっぱそういうことなのかな

516 : 名無しの探索者



十三歳って言うてたし、口ぶりからして両親はもう亡くなってるよ  
うな感じだったよな

517：名無しの探索者

優秀な探索者だったご両親が亡くなるってのは、やつぱダンジョン  
か。それで、その原因がおそらくは機動型ダンジョンと

518：名無しの探索者

それで伝説を作るっていうのは、おそらく攻略すれば伝説になるほ  
どのダンジョンを攻略するってことやろなあ

519：名無しの探索者

それほどの機動型ダンジョンっていったら、日本ではあれだけやろ  
な

520：名無しの探索者

あれかあ

521：名無しの探索者

あれだ

522：名無しの探索者

あれを攻略すれば、そりゃあ伝説にもなるわ

523：名無しの探索者

でもあれって10年前から姿を表してないんやろ

524：名無しの探索者

そうだな

525：名無しの探索者

もう再起不能になってんじゃね

526：名無しの探索者

10年前の未曾有のダンジョンハザードで、当時の旧Sランクをはじめ上位探索者のほとんどを犠牲にして崩壊寸前にまで追い詰めたんだぜ

527：名無しの探索者

首一つでも大規模パーティー複数であたらなけりやどうにもできなかったのに、当時Aランクだった『恐刃』が単独で首二つを斬り落として一気に流れが変わったよな

528：名無しの探索者

悔しいが化け物には化け物をぶつけるのが最適解ってのがあれで証明されたわ

529：名無しの探索者

な。あの出来事がその後のランク制度の大規模な見直しと半減しちまった探索者全体の再編成に繋がったんだし

530：名無しの探索者

いや。たしかに最後は半ば崩壊しかかってたが、正直あれがこのまま大人しくしてるとは思えんぞ

531：名無しの探索者

10年前に出雲で戦った生き残りの俺からすれば、あれはそんなタマじゃねえよ。あれはまさしく意思を持つ荒ぶる災害。今はどこかで息を潜めて傷を癒してても、いつか必ずまた牙を剥くぜ

532：名無しの探索者

それを攻略しようってのか。あの子は。おそろくたった一人でも

533：名無しの探索者

Sクラスダンジョン攻略なんて人類が未だに成し得てないことを本気でやろうとしてるんやな。あんな小さな子が

534：名無しの探索者

馬鹿な話だよな

535：名無しの探索者

ひでえ冗談だ

536：名無しの探索者

やるせねえよ

537：名無しの探索者

ほっとけねえよな

538：名無しの探索者

ああ

539：名無しの探索者

そうだな

540：名無しの探索者

もちろん

541：名無しの探索者

俺らは好き好んでダンジョンなんか潜るろくでなしで、世のため人のために戦う英雄でも理不尽をそれ以上の理不尽で喰らう怪物でもないけど、それでも傷ついた子供を見捨てる屑ではない

542：名無しの探索者  
せやな！

543：名無しの探索者  
当たり前だろ！

544：名無しの探索者  
ロリの力になれずしてなにがロリコンか！

545：名無しの探索者  
あの子はたしかに天才かもしれないが危なっかすぎる。ワイが支えてやらんとな！

546：名無しの探索者  
は？ロリを助けんのは俺だぜ

547：名無しの探索者  
俺が最後の希望だ

548：名無しの探索者  
スレの全員で支えてやんだよ（、口）／

549：名無しの探索者  
せやせや。とりま再試験の結果報告まで全裸待機やな

550：名無しの探索者  
合格を祈りつつ待ちましょう

551：名無しの探索者  
いや再試験まで何日あると思ってんだよ

552：名無しの探索者

んなもん愛でなんとかなるわ!!（ ・、口・、）

553：名無しの探索者

今回ゲットした魅惑のロリ画像を眺めてれば時なんて忘れるわ

554：名無しの探索者

うーんこの

555：名無しの探索者

さつきまでシリアスしてたのにあつという間にいつものグダグダに

556：名無しの探索者

まあそれがワイら探索者のノリやん

557：名無しの探索者

そーそー。シリアスなんざダンジョンの中で十分。ここではグダグダ駄弁つてようや

558：名無しの探索者

それな

559：名無しの探索者

まあ再試験はよほどのアクシデントでも起こらん限りは大丈夫やろし、ワイは今のうちにお祝いの言葉でも考えとこ〜と

560：名無しの探索者

お、いいな。ワイも今からとつときのお祝いを用意するわ

561：名無しの探索者

俺も

562：名無しの探索者  
うちも

563：名無しの探索者  
今から次の報告が楽しみだぜ！

600：伝説を作る探索者  
アクシデントが発生しました。今から機動型ダンジョンを攻略します

601：名無しの探索者  
フラグ回収乙

ダンジョン攻略試験を圧倒的にクリアしたいんですが part 2

602：名無しの探索者  
いやなに言っただこのロリは

603：名無しの探索者  
（・皿）ハア？

604：名無しの探索者  
合格報告を待ってたらまさかのダンジョンアタック宣言に全ワイが困惑

605：名無しの探索者  
わけがわからないよ

606：伝説を作る探索者  
ですからこれから起動型ダンジョンの攻略と説明しましたが

607：名無しの探索者  
それは説明じゃない（真顔

608：名無しの探索者  
単なる報告やで

609：名無しの探索者  
なんでそうなったのかが聞きたいんだよなあ

610：名無しの探索者  
説明はよ

611：名無しの探索者

プリーズ説明ミー！（出●イングリツシュ

612：伝説を作る探索者

仕方ないですね。なら物分かりの悪いあなた達のために事の始めから説明してあげます

613：名無しの探索者

（ω＼＃）ピキ

614：名無しの探索者

うくん相変わらずの生意気ムーヴ。いいゾコレゝ

615：名無しの探索者

美少女ロリがやってると思うだけで余裕で許せるロリコンワイ

616：名無しの探索者

我がロリっ娘教団一同ロリ様のお話を聞くべく全裸正座しましたので、ささ、続きをどうぞ

617：伝説を作る探索者

だから誰がロリですか！ わたしはもう子供じゃありません。あまりふざけたことを言うならその場で話をやめますからね。

618：伝説を作る探索者

では始めますよ。とは言ってもあまり詳しく説明してる暇はないですから、ざっくり簡潔にいきますからね。

今日、ダンジョン攻略試験の再試験のため、わたしとあのバカは監督役である教官と共に、試験の場であるダンジョンへと向かいました



619 : 名無しの探索者  
どんなダンジョン？

620 : 名無しの探索者  
エロトラップ系かな？

621 : 名無しの探索者  
>>620

試験でエロトラップダンジョンに行かせるわけねえだろ

622 : 名無しの探索者

どっこいアカデミー制度が設立した初期の頃は割とあつた模様  
……

623 : 名無しの探索者

アカデミー初期の闇が相変わらず深くて草も生えない。(。D。；)

624 : 伝説を作る探索者

そんないかげわしいダンジョンなんて試験に使うわけないでしょう。今回のダンジョンは都内の廃病院ですよ。タイプは《固定型》の《Dクラス》ダンジョンです。経営に行き詰まり潰れた病院が取り壊されもせず放置され、いつの間にかダンジョン化していたという場所ですね

625 : 名無しの探索者

( , , , ω ; ) ンンン？ Dクラスダンジョン？

626 : 名無しの探索者

Eやなくて？

627 : 伝説を作る探索者

間違いなく前回と同じく《Dクラス》ですよ。確かに入学して最初の攻略試験は、通常最低クラスの《Eクラス》ダンジョンを使うとは聞きますが、まあそれではわたしには簡単すぎて試験にならないとも思われたんでしょようね。わたしの実力を鑑みれば当然の判断ですが

628：名無しの探索者

当然の判断ですが（ドヤア）

629：名無しの探索者

なおそれで一回目は落ちてるのですが

630：名無しの探索者

だまらっしゃいっ!! 生意気ロリ様が気持ち良くドヤ顔してるのを横槍入れるのはロリっ娘教団として許しませんよ!!

631：伝説を作る探索者

はいそこ全員うるさいですよ黙ってわたしの話を聞きなさい。

そんなわけで現場に到着したわたしたちに、いよいよ試験開始の時間がやってきました



「——いいか。改めて言うておくが。この再試験に落ちれば、お前たち両名は不適格としてアカデミーから退学させられる。前回のような醜態を繰り返さぬよう、パーティーとしてのチームワークを意識するように」

暗く陰鬱な空気に包まれた廃病院。まるでこの世のものでないような、そう、文字通りの異空間と化したその入り口の前で、わたし達は並んで教官の言葉に耳を傾けていました。

「これが文字通りお前たちにとって最後のチャンスだ。それをしかと

肝に命じ、試験にあたるように！」

「はい。教官!!」

前回と同じように、けど今度はずっと先を込めて私たちは返事をし、そして共にダンジョンの入り口——廃病院の正面玄関へと肩を並べて向かいます。

「おいチビガキ。気合い入れていくぞ。見るからにゴースト系がわんさかいるだろうが前みたくへマすんじゃねえぞ」

「誰に言ってるんですか。わたしはもうあの時とは違います。あなたこそ、また油断して憑依されたら今度こそ尻が四つに割れるまで蹴りつけてやりますからね」

「へっ。言ってる。言っとくがあの時と違うのは俺もだぜ。リベンジすんのにガッツリ鍛え直してきたんだ。今なら俺一人でも無双してやんよ!!」

そう無駄に自信満々に言うバカの身体つきは、制服越しでもなるほど確かに以前より仕上がっているように見えました。前回の試験よりまだ一週間も経っていないのに、短時間で相当に鍛える努力が出来るというのは、いくらおつむがお猿さん並みのバカでも伊達に学年二位ではないという事でしょうね。まあ、わたしは肉体に加えてスレの皆さんの指導によって知識も鍛えた訳ですが。

「相変わらず口だけは達者ですね。確かに身体を多少は鍛えてきたみたいですけど、足りなかった実戦的知識を身に着けたわたしには敵いません。あまり舐めていると、あなたの分のモンスターを残らず平らげますよ」

「おうおう威勢のいいこつた。なあ、あん時の勝負覚えてつか？」

「勝負……ああ、『勝った方が負けた方に何でも命令できる』でしたか」

「おうそうだ。前回は何だかんだで結局流れちまったが、今度こそ決着つけようぜ」

そう提案して不敵に笑うバカに、わたしも挑発的な笑みを返し

「いいですよ。元よりあなたには、わたしとの差をしっかりと分からせるつもりでしたから、自ら提案したのを後悔させてあげますよ。おバカさん」

「分らせんのは俺だ。今度こそテメエに勝手どつちが上か分からせてやっからな。覚悟しろよチビガキ」



そして私たちは揃って剣を抜き、ダンジョンの中へと足を踏み入れました

632 : 名無しの探索者

おー

633 : 名無しの探索者

いや〜なんつか

634 : 名無しの探索者

青春やねえ

635 : 名無しの探索者

学生同士のライバル関係……良いなあ

636 : 名無しの探索者

青春ドラマかよ

637 : 名無しの探索者

アカン……ぼっち陰キャとして三年間を過ごしたワイには眩しすぎる……ッ

638 : 名無しの探索者

>>637

完全同意。ワイもライバルと競い合ったり切磋琢磨する爽やか学生生活を送りたかったわ

639：名無しの探索者

あーくつそ羨ましいぞチクショーー!!ゞ (≡皿≡メ)ノ

640：名無しの探索者

美少女ロリとライバル関係ってそれどここのラブコメ？

641：伝説を作る探索者

は？ ライバルとかそんなんじゃないです。あれは一方的に絡んでくるだけのバカ。まわりついてくる駄犬みたいなものですよ

642：名無しの探索者

一方的にまわりついてくる、ねえ…。(。ω。)フーン

643：名無しの探索者

—といいつつ滅茶苦茶意識してたような

644：名無しの探索者

(。▽。)(つ『負けたく、ないからです……ッ』

645：伝説を作る探索者

あつあの時はちよつと気分が高ぶってただけです！

いいから話を続けますよ！



『グギャギャツ!!』

『ギシャアア!!』

ダンジョンの正面玄関を潜った瞬間、朽ちた室内の暗がりの中から汚らしい雄叫びと共にそれらが現れました。くすんだ緑色の肌の子

供のような体躯、黄色い瞳に狂暴な殺意を宿して襲い掛かる小鬼のようなモンスター《ゴブリン》。

それが二匹、私たちに奇襲をかけてきたのです。そして、その手に武器を振りかざして飛びかかるゴブリン達は

「またゴブリンですか」

「リベンジの最初にや丁度いいな」

それぞれがわたしとバカによって一刀のもとに斬り捨てられました。

どしやりと重なる、二つの屍が床に落ちる音。それを聴きながら刃から血を払う血振りをするわたしに、バカが得意げにこう言ってきました。

「ふっふっふ。どうだチビガキ。前の時はテメエに後れを取ったが、今度はほぼ同時だったぜ。俺の成長にビビったか？」

「はい？ 何を言ってるんですかこのバカは。同時と言うかわたしの方がわずかに速かったですよ。それにあなたは太雑把に胴体を真っ二つにしましたけど、わたしは性格に首を撥ねました。技術的にも速度的にもわたしが上ですよ」

「ああっ!? 真っ二ついいだろ真っ二つ！ ド派手で豪快にぶった斬るのが気持ちいいんだよ！」

「いかにも単純バカらしい嗜好ですなバーカ」

「うっわこのチビガキぜってえ分かせてやっかん!! 勝負に勝つて二度と小生意気な口がきけないようにしてやんよ」

「……お前らはアレか？ 誰かと口喧嘩してないと死ぬ生き物か何かなのか？ それとも喧嘩するほど仲がいいというヤツか？」

そんな私たちを見て教官が呆れ交じりに溜息を吐いて問いかけてきますが、そんなわけないです。わたしは口喧嘩なんて子供みたいなことしたいなんて思ってるわけないじゃないですか。単にこいつが絡んでくるからつい応じてしまっているだけですっ



まったく、まるでわたしが好きであのバカと言ひ合いをしているみたいにされるのは心外ですよ

まあこんな感じで絡んでくるバカをあしらいつつ、ゴブリンやオークなどのモンスターを倒しながら、わたしたちは順調にダンジョンを進んでいきました。

646：名無しの探索者

ふーん（・▽・）ニヤニヤ

647：名無しの探索者

へーえ（？ー？）ニヤリ

648：名無しの探索者

やっぱ意識してるじゃないですかヤダーー

649：名無しの探索者

人間ほんとに眼中に無い奴とはそもそも話さないんだよなあ。

ソースは好きな子に無視され続けたアカデミー時代ワイ

650：名無しの探索者

>>>649

説得力が高すぎて涙が出てきわ（；ω；）ブワツ

651：伝説を作る探索者

だから違いますから!! あいつがあんまりにも不快で鬱陶しいからついつい貶したくなるだけですそうなんです!

まあとにかくそんなわけで廃病院内部を進んでいったわたしですが、ついに因縁の、と言うべきでしょうね。リベンジしておきたい相手と出くわしました。

652：名無しの探索者

因縁の相手？

653：名無しの探索者

あつ（察し）

654：伝説を作る探索者

ええ。ゴースト系モンスターです。



『おっおっおっおっおっおっ』

深く昏い墓穴の底から響くような呻き声と共に、そいつは姿を現しました。肌も髪も青白く輪郭すらぼうつとぼやけていて、なのに生者への敵意と怨念だけははっきりと感じられる命無き亡霊——ゴースト系モンスター。ここが廃病院だから纏っているもの患者用の病院服でしたが、それは紛れもなく前の試験で煮え湯を飲まされた《レイス》でした。

「うおっし来やがったなゴースト野郎！ 備えあれば嬉しい俺は今回もバッチリ対策してきたぜ！ さあ特製のなんちやって聖水とびつくりするほどユートピアをくらいやが——」

「待ってましたよ。この時を」

なにやらドヤ顔でテンション上げてるバカを尻目に、わたしはレイス目掛けて床を蹴り、その懐に飛び込みました。

『怨んんんんんん!!』

眼前に現れたわたしへと、レイスは身の毛もよだつような叫びを上げてその手を伸ばしてきます。その動きを、私は知っていました。これはかつて経験した、わたしに憑依して身体を乗っ取ろうとする動き！

ですが今のわたしは、あの時の様に何の備えも覚悟もしていなかったわたしとは違います。

わたしはベルトに提げていたポーチの一つに手を突っ込み、引き抜





659：名無しの探索者

お口（。ㇿ。）ポカーン

660：伝説を作る探索者

いいじゃないですか実際に効いたんですし！ スレの皆さんの言う通りゴースト系には有効でしたよ

661：名無しの探索者

ごめんぶっちゃけジョークと思ってました★

662：名無しの探索者

ワイも

663：名無しの探索者

同じく

664：名無しの探索者

そもそも何でただの消臭剤に徐霊効果があんだよ

665：名無しの探索者

あ馬鹿

666：名無しの魔術師

ふっふっふ。ならばこの私が教えてやろうではないか

667：名無しの探索者

ほら

668：名無しの探索者

ほら来ちまったじゃくん

669：名無しの探索者

これは俺が迂闊だったわ。正直すまんかった

670：名無しの魔術師

いやおいおい待て何だその言い様はっ。私が無知な貴様らのために解説に来てやったんだぞ。さあ有り難く拝聴するがいーい！

671：名無しの探索者

うるせいダミアンみたいな番号でひよっこり登場しやがって

672：名無しの探索者

ほんと解説する隙あらばどこにでも顔を出すな魔術師ニキ

673：名無しの探索者

あーあーもういいから解説あくしろよ（鼻ほじ

674：名無しの魔術師

きさまらー！ー！ー！

675：伝説を作る探索者

何ですこの偉そうな人は？

《ファブ●ーズ》を使うと霊現象が鎮まるというのはかねてより有名な話です。原理は未だに不明の都市伝説的な物とはいえ、多くが信じていると言う事はそれによる信仰も加わりある程度の効果が期待でき、更には知り合いにお祓いをして貰いましたからより対ゴースト装備として高めることが出来ましたよ。で、それ以外にも何かがあるのなら教えてもらえますか？

676：名無しの魔術師

は!? う、うん。ああ、それは……だなあ……

677：名無しの探索者

生意気ロリのイツチにまで偉そうな人呼ばわりされてるの草

678：名無しの探索者

で、わざわざ来たんやからワイらやイツチも分からんことを教えてくれるんやろ？（y。ロ。） yハヤクハヤクー

679：名無しの魔術師

あああ当たり前だろ！ よ、よーし貴様ら耳をかつぽじってよく聞けよ！ つつつまりだな。こここれはそうなんというかだなえええええとつ

680：名無しの探索者

音声入力してるから動揺してんの丸分かりだゾ★

681：名無しの探索者

語るに落ちるたあこの事か

682：伝説を作る探索者

解説するなら早くしてくださいよ。こつちも今色々忙しいんですから

683：名無しの魔術師

う、ううっ……きさまらみんなだいつ嫌いだああああ!!!!

684：名無しの探索者

wwww

685：名無しの探索者

wwww

686：名無しの探索者

草ア!!!

687：名無しの探索者

オーウ尻尾をロールして逃げやがったデース」(∩∇∩) ㄣ

688：名無しの探索者

まあ先にイツチが全部説明しちゃったから無理もないか

689：名無しの探索者

今度から魔術師ニキ改めピエロニキと呼んでやろう(無慈悲

690：伝説を作る探索者

まあ変な横槍は入りましたが気にせず続けますよ。なにせこちら  
もあまり余裕がないので。



とはいえその後は攻略まで特に語らなければならないような事は  
ありませんでしたね。

「オラどけどけゴースト共！ 邪魔する奴らは纏めてビックリするほ  
どユートピアしてやんよ！」

「そんな怪しげなものよりもわたしのファ●リーズの方が即効かつ確  
実です。ゴーストはわたしがファブりますから、あなたはそこからでゴ  
ブリンやオークの相手でもしてたらどうですか？」

ダンジョンと化した廃病院は奥に進むにつれレイスやウィル・オ・  
ウイスプやリビングデッドといったゴースト・アンデット系モン  
スターが増えてきましたが、装備を整えたわたしとバカの敵ではありま  
せんでした。

「うるせえちビガキこそそこの臭っせえりビングデッドでもファ

ブってやがれ。ほらそこにいるから汚物は消臭だ！」

「いやです臭いし汚いし。譲つてあげますから、有り難く感謝して片付けてきなさい。男ってナースさんが好きなんですよ？」

「俺の好みは大人の巨乳お姉さんだ！ あんな童顔低身長ゾンビナーズはアウトオブ眼中なんだよ！」

「ふん！」

「目がああああ!? てめっコラなにいきなり人の顔面ファブってんだよ!?!」

「不快な台詞を吐く汚物は消臭です」



とまあそんな感じにバカの不快な戯言に天誅を下しつつ、立ちはだかるモンスターその悉くを蹴散らしてわたしたちはダンジョン最奥部へと到達したんです

691：名無しの探索者

ファ●リーズつつよwww

692：名無しの探索者

ファブ●ーズ無双ww

693：名無しの探索者

しつこいゴーストにもシュット一吹きで一撃昇☆天

694：名無しの探索者

ワイ今度《平安京》行くからファブリー●持ってくわ。あのクソガキ沖田の顔面にぶっかけてやる

695：名無しの探索者

∨∨694

沖田はゴースト系じゃなくてワーウルフだから効かんのでは？  
ボブはいぶかしんだ

696：名無しの探索者

犬神とかならワンチャンあったかもなあ

697：名無しの探索者

にしてもバカはほんと

698：名無しの探索者

そういうとこだぞバカ（クソデカ溜息

699：名無しの探索者

こんな超絶美少女ロリが一緒にいるのに一切眼中に無いとか……  
年上お姉さん属性ワイは見直したぞ！ こいつとはいい酒が飲めそ  
うだ（\*´▽`\*）b

700：名無しの探索者

そっちかよ!?

701：名無しの探索者

>>699

我らロリっ娘教団の教義に反する異端者として神罰執行リストに  
加えました

702：名無しの探索者

まあ女性の好みはさておき、こいつら強すぎじゃね？

703：名無しの探索者

それな

704：名無しの探索者

思った

705：名無しの探索者

アンデッドやゴーストは他のモンスターに比べて厄介さが頭一つ抜けてんのに、それを二人で殲滅とか

706：名無しの探索者

入学して半年も経ってないはずの一年生が出来る事じゃないんだよなあ

707：名無しの探索者

それを言うなら初っ端からDクラスでしかもゴーストやアンデッドがわんさかいるダンジョンで無双できる時点でおかしい

708：名無しの探索者

見せてもらったぞ。東京アカデミーの学年ツートップの実力というものを！

709：名無しの探索者

ロリはともかくバカは意外やな

710：伝説を作る探索者

まあわたしは天才ですから当然としても、バカは確かに思ったよりもやるようになりましたね。前回ではわたしにギリギリついていけるかという感じでしたが、今回は単純な身体能力だけではなく動きや技がより洗練されていました。バカなりにあれから鍛え上げたというのには確かなようでしたね。まあ、それでも戦闘力ではまだわたしには及びませんけど

711：名無しの探索者



クソ生意気だけど事実なんだよなあ

712：名無しの探索者

イツチのことネットで軽く調べてみたけどガチでリアルチートやったわ。なんだよ組み手でクラスメイト全員一人で叩きのめしたって

713：名無しの探索者

マ？　じゃあボスも楽勝か

714：名無しの探索者

いやいや流石にダンジョンボスはそう簡単にはいかねえだろ……  
いかねえよな？

715：名無しの探索者

ボス戦の詳細はよはよ!!。( \*。▽。 \* )。ワクワク

716：伝説を作る探索者

はいはい。ではボス戦を始めますよ



そして辿り着いた最深部は、やはりというべきか院長室でした。

「うおりやあ俺が一番乗りだ！　はっはーどーだチビガキ悔しがどうわあ!？」

「ノコノコ無警戒にドアを蹴り開けるとか、不意打ちしてくださいと言ってるようなものでしょうバカ」

重厚な扉を蹴り開けて突撃したバカと冷静に突入したわたしと教官を手荒に出迎えたダンジョンボスは、死斑の浮いた痩せ細った身体の上に血で汚れた白衣を羽織ったおぞましい屍——《ワイト》

『怨おお……侵入者あ……病原体い……切除お……開始イ!!』

病院のメモリーデータを元に生み出されたモンスターであるから

か、骨の浮いた痩身という見た目を裏切る力強さで投げつけられたメ  
スが、間一髪で顔を逸らしたバカの髪を宙に散らしました。

「つぶね?! 畜つ生この糞ワイトがメス投げとかブラツ●ジャック先  
生みたいな真似しやがって!」

「ブラツク●ヤックがそんな事するはずないでしょう。バカ言っ  
てないでさっさと斃しますよバカ」

青筋浮かべて怒鳴るバカの戯言に構わず、わたしはメスを投げつけ  
た隙を逃さずワイトへと斬りかかります。続いてバカもまたその手  
に握るグラデイウスの切っ先を突き出し、対してワイトはそれらを迎  
え討たんと両手に更なるメスを構え、ダンジョンボスとの本格的な戦  
闘が始まりました。



717：名無しの探索者  
はじまったー!!

718：名無しの探索者  
BOSS BATTLE START!!

719：名無しの探索者  
て相手はワイトかよ

720：名無しの探索者  
リッチーみたいな上位アンデッドじゃないにしてもルーキーには  
荷が重い相手やぞ

721：名無しの探索者  
ワイトもそう思います

722：名無しの探索者

ただし不幸なことに、相手は東京アカデミー一年生ツートップだった

723：名無しの探索者

あつ……（察し）

724：名無しの探索者

ワイト「こんなガキなら俺でもやれるぜ（なおSSフラグ）」

725：伝説を作る探索者

わたしを誰だと思ってるんですか？ 当然勝利ですよ



「オラ死ぬガチで死ぬ死体が動いてんじゃねえ!!」

「バカと意見が合うのは嫌ですけど、確かに死体は大人しく地面に転がってるべきですよ。というわけでさあ転がりなさい」

『院内デハお静かニい異い!!』

始まったダンジョンボス戦は、終始わたしたちの優位に展開しました

ワイトは確かにダンジョンにいたこれまでのどのアンデッドよりも知恵も力もありましたが、その程度で後れを取るような鍛え方は私もバカもしていません。

ワイトが奇声を上げて振り回すメスの斬撃を掻い潜ったわたしがサーベルで斬り付ければ、バカはワイトの攻撃をグラディウスの分厚く幅広い刀身で受け止めつつ、隙があればすぐさま刃を閃かせ叩きつけます。

「隙ありだオラ！ 俺はどんな隙も逃さねえぞ！」

「その隙はわたしが作ったものですが」

「はっはー隙に攻撃するのは早い者勝ちだー!!」

「なるほど。では防御頼みます。あなたが攻撃を防いだ隙を突きます

から」

「あつずりいぞチビガキ!」

「早い者勝ちですから」

連携するつもりは無かったんですけど、いつの間にか私が小さな隙を作りバカがそこに渾身の一撃を叩き込む、時にはその逆という風になってましたね。

『執刀う……投薬う……患部う……切除切除切除お怨おおお!!』

無論ワイトもただ攻められるままという訳でもなく、メスによる斬撃投擲または毒薬入りの注射器やその他様々な医療器具を使って攻撃してきます。ですがわたしたちはその悉くを防ぎ、それぞれの刃を振るい攻め立てました。

生者とは違いいくら血を失おうとも死ぬことはないアンデッド系モンスターを確実に倒すには、四肢をはじめその肉体を徹底的に破壊するべし。

アカデミーの授業やスレの皆さんから学んだ通りに、指を切り腕を落とし関節を砕き、そして

『怨おお!!——ぐぼっ!』

「さつきから煩いですよ。それに何より、あなたの息は臭すぎます。フアブって消臭です」

大きく横に振られた腕を掻い潜り懐に入ったわたしは、その腐った息を吐く口にフア●リリースの先端を突っ込み、体内に直に消臭液を浴びせせます。

フア●リリースの直撃を喰らったワイトは消臭浄化された口から煙を出しながら苦しみ悶え、その絶好の隙をバカは逃さず

「うおっしやこれで仕舞だ成仏しろや! 必殺! ビックリするほどユートピア斬り!!」

『怨おオオおおオオおお!!』

なんてバカ丸出しな台詞を叫びながら大上段から叩きつけた刃で、ワイトを頭から真つ二つに一刀両断しました。

『手術う……失敗イ……ご臨終、デす……』

ワイトは恨めし気な、あるいは口惜しそうな呟きを遺し、床に倒れ

ると同度に、その体は魔力の塵と化して霧散しました。

その様を見ながら、わたしは残心を崩さず警戒を続けます。前回は斃したと思いい断した隙を突かれましたから、あの醜態を二度と繰り返してなるものかとわたしはしばし身構え続け、

「どうやら、真正銘本当に倒したようですね」

「おいおいチビガキあつたりまえだろ。なんたって俺が止めを刺したんだからな」

室内奥側、院長の机の後ろに浮かぶダンジョンコアを覆っていた障壁が消失。ダンジョンボスが倒された証であるコアを守る障壁の解除を確認して、わたしはようやく構えを解きました。あとバカのドヤ顔が大変うざいです。

「止めを刺せたのはまたわたしが隙を作ったからですけど」

「へっ。でも俺がフィニッシュを決めたのは事実だぜ。これで俺の個人評価も爆上がり。がはは勝ったな!!」

そう勝ち誇るバカに、それまで数歩離れた位置で戦いを見守っていた教官が

「言っておくがダンジョンボス討伐の評価点はパーティー全員が等分に与えられるぞ。つまりは同点だな」

「は!?! マジすかなんで!?!」

「ボス討伐の点数を個人別にしたら、絶対抜け駆けしよう無茶する奴が出てチームワークが崩壊するからな。そうならんようにボス戦の評価点は個人ではなくパーティー全員のものとして決めるんだ」

「うっそだろお……」

「それくらい事前に調べとくべきでしたねバカ」

がつくりと肩を落とすバカ。そんなバカにありがたい助言をしながら、わたしは障壁が解除されて操作可能となったコアへと向かいました。

コアの前に立つと、自動的にコアの表面に文字が浮かび上がります『ボスモンスター撃破を確認。あなた方を攻略者と認めます。攻略者権限とし。て以下のコマンドを選択してください』

『**【機能休止】**コアはスリープモードへ移行し、ダンジョンの維持に必

要な最低限の機能のみを残した状態で休止します』

『【完全停止】<sup>シャットダウン</sup>コアをシャットダウンします。ダンジョンは24時間後完全にリセットされ、コアは全機能を停止した状態となります』

わたしはそのうちの『シャットダウン』を指でタップして選択。

『【完全停止】<sup>シャットダウン</sup>を実行しますか？ 【YES】 【NO】』

「あー！ てつめコラつまた抜け駆けしようとしやがって！ そうはさせるかってんだ！」

さっそく実行しようとした時、そう叫んだバカが駆け寄りわたしの横から指を伸ばします。結果、わたしの指とバカの指は同時に【YES】をタップしました。

『【完全停止】<sup>シャットダウン</sup>実行』『シャットダウン中……』『完了しました』

そのメッセージと共に仄かな燐光を放っていたコアは輝きを失い、その表面はなにも映さなくなりました。

そして

「コアの完全停止を確認。ダンジョン攻略完了。現時点を以ってダンジョン攻略試験再試験は終了とする。——両名合格だ。おめでとう」  
それを確認した教官が再試験の終了を宣言。わたしたちは、見事合格しました



まあ、わたしの実力をもってすれば当然ですけどね

726：名無しの探索者

祝 合 格

727：名無しの探索者

おめ

728：名無しの探索者

おめ!!

729：名無しの探索者

攻略d (≧▽≦) b 成功!

730 : 名無しの探索者

8888888888888888

731 : 名無しの探索者

8888888888888888

732 : 名無しの探索者

おーやったやん

733 : 名無しの探索者

ファブ●ーズ&ビツクリするほどユートピアのコンボが強つよww

wwww

734 : 名無しの探索者

都市伝説でワイトを倒すとかそんなバナナ

(。Д。)ポカーン

735 : 名無しの探索者

ロリ様の合格を教団員一同お祝いします!!ロリ&ピース!!

736 : 名無しの探索者

これもワイのアドバースのおかげやな

737 : 名無しの探索者

いや俺だろ

738 : 名無しの探索者

おいおい喧嘩すんなオレに決まってるだろ

739：名無しの探索者

なんかロリコン共の醜い争いが起こってて草

740：伝説を作る探索者

ま、まあ確かに、あなたたちのアドバイスがここまで順調に行けた要因の一つであるのは事実ですね。その、ありがとうございます

741：名無しの探索者

うーうーわーうー（／／／▽／／／）

742：名無しの探索者

素直になれない生意気ロリがお礼を言いましたぞ！

743：名無しの探索者

聞きました奥様ねえ聞きました？

744：名無しの探索者

聞きましたわ絶対顔赤らめながら言ってますわよこれ！

745：名無しの探索者

はい極上の萌え頂きましたー！！

746：名無しの探索者

くっはー！！（あまりの尊さに全身から血を噴き出して無事死亡  
ワイ

747：名無しの探索者

おっと教団員の何名かが昇天しましたね。安らかな尊死顔ですよ

748：名無しの探索者

照れ照れロリかわええのうかわええのう（n\*、ω、\*n）



749：伝説を作る探索者

だっだれも照れてなんていません!! 勝手に決めないでください!!

750：名無しの探索者

と、本人はおっしゃってますが？

751：名無しの探索者

うんそうだね

752：名無しの探索者

わかってるわかってるよ

753：名無しの探索者

我らロリっ娘教団は常にロリの言葉を信じていますよ

754：名無しの探索者

(\*ゝωゝ) ニヨニヨ

755：伝説を作る探索者

あなたたちはあ……ッ

756：名無しの探索者

おやおやうんいけないなあ。可愛らしいのは確かだけどいい大人  
があまり子供をからかう物では無いよ。すまないねえ君。さあ続き  
を聞かせてくれないかな。ここで何事も無く終わるなら、機動型ダン  
ジョンに突撃するなんて話にはならないはずだろう。ねえねえねえ  
？

757：伝説を作る探索者

ええそうですね。では、予想よりも長くなっちゃいましたがこれ

がラストですよ



「うおっしやオラやってやったぜえええええええええ!!」

「っ?! いきなり耳元で叫ばないでくださいよ」

「なんだよチチビガキ。やっと合格したんだぜ。だったら思いっきり喜ばなきやだろ」

「ふん。わたしの実力からすればこれくらいできて当たり前です。あなたみたいの子供の様に歓声を上げるほどの事でもありませんよ」

「うーわー―相変わらず見てくれ以外は可愛くねえガキだな。いいから笑える時に笑つとけよ。じゃねえと上手く笑えなくなっちゃうぞ」

「余計なお世話です。……て、いま見てくれ以外はって――」

何やら聞き逃せない台詞を問おうとした瞬間、

「――ツ!!」

「ふえ?!」

不意にバカの腕がこちらに伸ばされ、わたしの胸元にその掌がおもいつきり触れました。

ふにゆつと、思ったより大きくて逞しい男性の掌の感触を乳房で感じたわたしは、一瞬で顔中がぼつと熱くなって羞恥と驚愕に鼓動がドクンと跳ね上がり

「なななないきにやりなにをしましゆかあにやたはあああ!?!――うあ!?!」

どん!!

そのまま、後方の床に突き飛ばされてしまいました。

「痛っ!?! あ、あなたいきなり何を――」

突然の事に受け身も取れず尻餅をついてしまったわたしは、お尻の痛みを感じながら抗議しようとして――それを目撃しました。

院長室の天井を突き破って現れた巨大な顎が、ダンジョンコアをその傍らにいたバカごと呑む込む光景を。

「——え？」

それは、まえにも、みたことのあるこうけいでした。

さいしよのダンジョンこうりやくしけんで、わたしたちをおそつた機動型ダンジョン。ジェット旅客機がダンジョンになったというそれが、それが、コアといっしよにかれをまるのみにして

「逃げるぞ!! 今すぐ撤退だ!」

ものすごいちからで、教官がわたしをひきおこそうとします。こわいかおで。でも、わたしのからだにはぜんぜんちからがはいらなくて、うまくたてなくて。

「立て!! 死にたくなければ立って走れ!!——……ちっ」

教官はしたうちして、わたしをそのてつのかたてでかかえあげ、へやのでぐちにむかってかけだしました。とびらをくぐりろうかをはしり、すごいスピードで機動型ダンジョンからおざかっていきます。かれから、はなれていきます

「まって、ください……」「だめ、です……」「かれを、おいてっちゃ……」「ぼうつとするあたまでくちをうごかしてそうつたえても、きょうかんはとまってくれません。」

「かれが、まだ……」

「あいつはダンジョンに呑み込まれた!! 奴から離れないと我々も二の舞になるぞ!」

「のみ、こまれた……?」

どうして

なんで

かれは



す。

一通りの説明を受けたわたしはその後改めて検査を受け、異常なしと判断され後は自室で安静にしているようにと解放されました。

という訳で今、この文章は寮の自室で書いています。

ここまでが現状の流れですね

758：名無しの探索者

うわあああああああああ!?

759：名無しの探索者

え、え、バカ死んだ？ 死んだのこれ？

760：名無しの探索者

え……ええ（困惑）

761：名無しの探索者

マジか Σ(？□？；)！?

762：名無しの探索者

機動型ダンジョン、それも同じのに二度も襲われるとかそんななんあるう？

763：名無しの探索者

いやさすがにありえねえだろ……だよな？

764：名無しの探索者

確認したけど確かに前にダンジョン化したジェット旅客機の機動型ダンジョンがまた出現したみたいだな

765：名無しの探索者

ほんまや。ネットニュースで記事が上がつとる

766：名無しの探索者

ワイまさにその緊急クエスト受けようかと思つてたところや。まさか巻き込まれた学生二人つてイツチ達やったんか

767：名無しの探索者

生死不明の一名つてのがバカか

768：名無しの探索者

いや生死不明つて……

769：名無しの探索者

ならその緊急クエストにロリも参加するつてこと？

770：名無しの探索者

学生を緊急クエストまして機動型攻略に参加させるわけねえだろ

771：名無しの探索者

でもロリは攻略しにいくつて言つてたやん

772：名無しの探索者

あつ……（察し

773：名無しの探索者

おいおいおい冗談だろ

774：名無しの探索者

え？え？どゆこと？

775：伝説を作る探索者

というわけで、これからわたしはあの機動型ダンジョンの単独攻略



785：名無しの探索者

前回の出現時はDクラスだったけど、今はCクラスダンジョンになってるらしいやん。CクラスなんてソロでやれんのはBランクとか上位ランクの探索者くらいだぞ

786：名無しの探索者

いくら天才でも出来ることと出来ない事があるわ。これはもち出  
来ないやつな

787：名無しの探索者

自殺行為ってかただの無駄死になるだけだつて

788：名無しの探索者

バカの仇を討ちたいつてのは立派だけどこれは単なる無謀だぞ

789：名無しの探索者

せやせや

790：伝説を作る探索者

仇討ち？ いいえ違いますよ。

これはリベンジです。わたしから何かを奪う機動型ダンジョンを、  
今度こそこの手で攻略するんです。わたしはもう守られているだけ  
のわたしではないと、もうあの頃の何も出来ない自分ではないと、自  
分自身に証明しなければいけないんです。そうしなければ……悔し  
くて苦しくて……耐えられないんですよ……ッ

791：名無しの探索者

いやまあ気持ちは分からんでもないけど

792：名無しの探索者

身を挺して守ったバカの犠牲を無駄にするのか



793：名無しの探索者

それで死んだらバカが浮かばれねえぞ

794：伝説を作る探索者

それに関してですが、まだ死んだとは決まっていますよ

795：名無しの探索者

は？

796：名無しの探索者

いやいや目の前で機動型ダンジョンに喰われたんだろ

797：名無しの探索者

辛いだろが落ち着いて現実を受け入れよ

798：伝説を作る探索者

あなた達こそわたしの報告をもう一度見直さない。私が見たのは顎から口の中に『？み込まれる』光景です。噛み砕かれたのでも噛み千切られたのでもありません

799：名無しの探索者

は？

800：名無しの探索者

いやそれが何だよ。どの道喰われたのには違いがないだろ

801：名無しの探索者

ああうんなるほどそういうことか。確かに丸呑みであるのなら話は別だねえ。過去のケースから見ても可能性は低いがり得ない話じゃあない

802：伝説を作る探索者

話の分かる人もいるようですね。ええ、同じように機動型ダンジョンの口の中に飲み込まれた者がダンジョン内部に移動していたというケースが過去にいくつか報告されています。これは機動型ダンジョンの中には正門とは別に、その口の中がもう一つの入り口となっているタイプが存在するからです。巨大生物の口から体内に侵入するという伝承が物語が古今多く在り、ダンジョンと化す際にそのデータが使われるからなど諸説ありますが、今回もまたその可能性があるというのは事実です

803：名無しの探索者

あだから生死不明なのか

804：名無しの探索者

なるほど

805：名無しの探索者

でも言いたかないけど、それってあくまで可能性の話だろ

806：名無しの探索者

確証も無いのに命かけるのはアカンて

807：伝説を作る探索者

そうですね。たしかにこれはあくまで可能性の話です。ですが、わたしはあのバカが死んだとは思えないですよ。だって、あのバカはわたしに何度叩きのめされても負けを認めず挑んでくるくらい往生際が悪いバカですから。潔く死ぬはずありません。きつと今もダンジョンの中で無様にバカやって足掻いていますよ。

だから強くて優しいわたしは助けてやりに行くんです。あのバカは全く世話が焼けるバカですが、不本意ながらわたしのパートナーで

すから

808 : 名無しの探索者  
イツチ……

809 : 名無しの探索者  
ロリエ……

810 : 名無しの探索者  
（；ω；）ブワツ

811 : 伝説を作る探索者  
あ、いえパートナーといつてもあれですよあくまで単なる同じパー  
ティーのパートナーという意味ですからね！

812 : 名無しの探索者  
お、おう

813 : 名無しの探索者  
分かってるよツンデレ

814 : 名無しの探索者  
落ち着けツンデレ

815 : 伝説を作る探索者  
誰がツンデレですか!! まあそういう訳なので今からダンジョンに  
突撃する方法をパパツと見つけて攻略を開始します

816 : 名無しの探索者  
て肝心の方法が無いんかい

817：名無しの探索者

まあそらそうだ

818：名無しの探索者

東京の上空を現在移動中の巨大ダンジョン、しかも周囲には護衛としてワイバーンとかの飛行型モンスターが複数展開しとる。そこに単独潜入するなんて上位ランクでも難しいわ

819：名無しの探索者

まあな。だから今回の緊急クエストもまずはダンジョンをどうにか地上まで引きずり下して動きを止めてから複数パーティーからなる攻略部隊が突撃するつつう機動型ダンジョン攻略の正攻法で行くっていう方針になってるし

820：名無しの探索者

ならそもそも心配することは無かったか

821：名無しの探索者

ロリの無念は分かるけど杞憂に終わってほっとしたわ

822：名無しの探索者

単独で潜入する方法なんて今から都合よく見つかるはずないから、ここは諦めて大人しく大人たちに任せな

823：名無しの探索者

せやせや。そうしろやロリ

824：名無しの探索者

命あつての物種だぞ

825：伝説を作る探索者

あーもううるさいですよ。もしかしたらあなた達なら何か名案があるかもとここまで話しましたが無駄だったようですね。いいですわたくしは天才ですからなんかこう画期的な方法を思いついてみせますから！

826：名無しの探索者

いや無理だろ

827：名無しの探索者

こういうとこやっぱガキだよなあ

828：名無しの探索者

ああうんいやはやなんとも素晴らしい。その意気やよし胸を打たれた感動したよ。うん、ならばこの私でよければ条件付きだか力を貸そうじゃあないか

829：名無しの探索者

は？

830：名無しの探索者

え？

831：名無しの探索者

なんだこいつ？

832：伝説を作る探索者

なんです？ 力を貸すとは、何か良い方法があるんですか？

833：名無しの探索者

ああうんあるよあるともさ。まあ少しばかり荒っぽくなるかもだが、君を遙か上空の機動型ダンジョンまで送り届けるというオーダー

を叶える方法に一つ心当たりがあるよ

834：名無しの探索者

おいおいこいつまさか

835：名無しの探索者

さてさてうんさあどうかな。一つだけ条件さえ飲んでくれるのなら、力を貸すよ

836：伝説を作る探索者

いいでしょう。怪しくはありますが、今は何より時間が惜しい。あなたの言葉に乗ってあげますよ。で、そんなあなたは何者なんですか？

837：名無しの探索者

私かい？ 私は単に未知と知識で気持ち良くなりたいだけのただの知りたがりさ。まあちよつとばかり個性的な、ね

探索者がスレで駄弁る話

【メリー】探索者が聖夜に駄弁るスレ【クリスマス】

1：クリスマスの探索者

メリークリスマスマーリース（\*・▽・）／★\*☆♪  
おまいら楽しんでるかー？

2：名無しの探索者

なんだあ……てめえ？

3：名無しの探索者

氏ね

4：名無しの探索者

寝言は寝てから言いたまえ（落とし穴スイッチON

5：名無しの探索者

とりあえず逝ってよしq（#。D。）

6：名無しの探索者

クリスマス楽しんでるような奴がこんなクソスレに来るわけねえ  
だろオ!!

7：名無しの探索者

はあ金も無え！ 彼女も無え！ ぼっちでダンジョンぐるぐる  
！ オラこんなんは嫌だ〜♪ オラこんなんは〜嫌だ〜♪・（歌・泣  
きながら探索中ワイ

8：名無しの探索者

ワイらは所詮クリスマスの敗北者じゃけえ……

9：名無しの探索者

敗北者あ：ハア：取り消せよ……取り消してくれよおおお!!。  
。(、。、。、)。

10：クリスマス探索者

あーうんスマン……

とりま何もすること無くて暇やからスレ立てたけど、ここまで非リア充ばつかとは思わなかったわ。いや何となく他の奴らはどんなふうにクリスマス過ごしてんのかなって思っただけなんやけど

11：名無しの探索者

他のパーティーメンバー全員デートやらクリスマスパーティーに行ってるんでワイだけアジトで独り鍋しとるけどなにか？

12：名無しの探索者

クリスマスだろうが日銭を稼がにや食ってけんのでソロでダンジョンに潜つとるワイに文句でも(#。、)オオ？

13：名無しの探索者

クリスマスを一緒に過ごすはずだったはずの彼女の寝取られビデオレターを鑑賞中の非モテワイに言いたいことがあるなら言ってみな？

14：名無しの探索者

本当なら巨乳お姉さんと大人のクリスマスを楽しむたいのに何故かちんちくりんのクソ生意気なチビガキと過ごす羽目になってるわ

15：クリスマス探索者

おまいらクリスマス苦しみ過ぎか(ドン引き  
なんかもつと楽しんでる奴いないの？



16 : 名無しの探索者

あ、僕は可愛いペットと一緒に過ごしてますよ。こんなことはもう二度と出来ないと思っていたので今最高に幸せです (\*^^\*)

17 : 名無しの探索者

金も彼女も必要ない。ゴブリンオナホさえあれば私は満足です

18 : 名無しの探索者

とりあえず酒飲んで戦ってれば気持ちいいアル中戦闘狂オレ。  
フィンランドのクリスマス系ダンジョンで大暴れ中ww たーの  
しーーwww

19 : 名無しの探索者

フア!?

20 : 名無しの探索者

おいおいおいwww

21 : 名無しの探索者

やっべえガチの戦闘狂キターーwww

22 : 名無しの探索者

クリスマスフィンランドって一番危険度高い状態じゃねえか!?

23 : 名無しの探索者

ただでさえクリスマス夜の夜に現れるブギーマン系のモンスターが  
わんさかいるのに、プラス悪い子をぶつ殺すブラックサンタが出現す  
るイブに突撃かますとかもう自殺志願者としか…(。(。(。(。(。(。(。ウワア

24：名無しの探索者

ブラックサンタなんていんのか。初めて聞いたけどどんななんだ？

25：名無しの探索者

ウィーウィツシユアメリカクリスマス！（殴る）ウィーウィツシユアメリカクリスマス！（ひたすら殴る）ウィーウィツシユアメリカクリスマスアンドハーピーヌーヤー！（馬乗りラツシユ!!!!

26：名無しの探索者

やめろそのネタは俺の腹筋に効くwww

27：名無しの探索者

まんまとコーヒー噴かされたワイ。悔しいです!!

28：名無しの探索者

まあ実際ほほほそんな感じやなw  
まあともあれクリスマスの過ごし方は人それぞれやし>>18は死なない程度に楽しんでくれや

29：名無しの探索者

ヒヤツハーもちろんだぜー（≡▽≡）ノ♪  
うつほおおおおその黒いコスチュームをテメエの血で真っ赤に染めてやらあああああ!!!!

30：名無しの探索者

アツハイ楽しそうで何よりですね（目逸らし

31：名無しの探索者

バトルジャンキーはとりあえず戦ってりやハッピーだからええよな」(∩\_Δ\_)」

32：名無しの探索者

うちのパーティーの奴もこんな感じだわ。普段はアレだけどころいう時ばかりは羨ましくなるな。同じようになるのは勘弁だけど

33：名無しの探索者

でも正直そのハッピーをちよつとでもいいから分けてほしくもあるわけでして

34：名無しの探索者

ワイらだってクリスマスに幸せになりたいんだよおおお!!

35：名無しの探索者

金も夢もいらなからせめて可愛い彼女をプレゼントしてくれよサンタさああああん(T△T)

36：名無しの探索者

サンタ「で、お前ら今年一年ええ子にしてたんか？」

37：名無しの探索者

ぎくうっ!?(後ろめたい記憶が溢れるワイ

38：名無しの探索者

|| ( ; ; ∩ ; ∩ ; ∩ ; ∩ ) ⇒グサツ!?(痛い所にクリティカルヒットしたワイ

39：名無しの探索者

さ、サンタさんよお……それを言ったらおしまいじゃねえか!!!

40：名無しの探索者

わいダンジョン内の民家に侵入して壺とか樽壊してアイテムや金貨どっさりパクったわ

41：名無しの探索者

俺おねシヨタ逆レが見たくて仲間の合法シヨタエルフにサキユバスけしかけたわ

42：名無しの探索者

そういえば僕わざとではないけどモンスタートレインしちやいましたね

43：名無しの探索者

ソシャゲのガチャ爆死してカツとなってパーティーの金で課金しました今は反省してる

44：名無しの探索者

プレイしてるドラ●エでホイ●スライムにホ●ミ忘れさせたくらいやな

45：名無しの探索者

>>>44  
ザキ!! (即死不可避)

46：名無しの探索者

>>>44  
これは問答無用でザキ案件

47：名無しの探索者

>>44

なんで一番のアイデンティティを奪うかなあ!?

48：名無しの探索者

スレみんは ザキを となえた

>>44の いきのねを とめた!

49：名無しの探索者

ドラ●エファンの超えてはいけない一線に触れてしまったか。せめて安らかに眠るがよい(合唱)

50：名無しの探索者

全員碌なこととしてなくて草

51：名無しの探索者

探索者なんて基本ロクデナシ定期

52：名無しの探索者

そりやサンタさんに拒否られるわなww

53：名無しの探索者

(ノ▽、)・。・。アヒヤヒヤヒヤヒヤw

54：名無しの探索者

まーええわワイらなんて所詮マトモなクリスマスなんざ過ごさせるはずも無し

55：名無しの探索者

せやせや。聖夜だろうといつもみたくに駄弁ってバカ話でもしてゆる〜くいこうや(\*ーωー)ウンウン

56：名無しの探索者

女もプレゼントも要らん。クリスマスも皆で楽しく駄弁つてくで

）

57：クリスマスの探索者

おっようやく明るい流れになってきたやん

このままじゃ今食ってる飯が不味くなるかと思って心配したわ

58：名無しの探索者

へー飯食ってんのかイツチ

59：名無しの探索者

まあちようど飯時やしな

60：クリスマスの探索者

ちなこれが今ワイが食ってるクリスマス飯や

【画像】

61：名無しの探索者

うっわ宅配ピザにケン●ツキーフライドチキンにコーラかよww

62：名無しの探索者

コンビニのショートケーキが申し訳程度にあるのが唯一のクリスマス要素かw

63：名無しの探索者

おもくそジャンクで草 でも正直超美味そう（ゝqゝ）ジュルリ

64：名無しの探索者

おうおうジャンク飯ならワイも負けてへんぞ！

【画像】

65：名無しの探索者

マツクのハンバーガーセットとドクターペッパーかよw

66：名無しの探索者

おいおいハンバーガーにドクペ合わせるとか……分かってるじゃねえか（\*、ω―）bグツ

67：名無しの探索者

ドクペなら俺も飲んでるぜー！

【画像】

68：名無しの探索者

こっちはクソでかボトルかよw

69：名無しの探索者

でも何で大量のドクペしか写ってないんだ？

70：名無しの探索者

いや、ドクペ買いすぎて肝心の料理買う金がなくなっちゃまってな

（へへっ）ゞ

71：名無しの探索者

ドクペジャンキーやつべえww

72：名無しの探索者

ドクペにはそこまでの魔力があるのですよ（ソースはドクペ信者ワイ

73：名無しの探索者

おまいらも魅惑のフレーバーに脳味噌を侵されれば分かるように

なるさ☆

74：名無しの探索者

なんかいつの間にか皆のご飯披露になってますね

せつかなので僕達のも貼っておきます。美味しそうな料理と可愛いペットのツーショットですよ

【画像】

75：名無しの探索者

お

76：名無しの探索者

（．．ω．）ん？

77：名無しの探索者

あ〜うん。確かに美味そうな料理やな

78：名無しの探索者

で、一緒に映つとる首輪付きイヌミミ美少女は何よ？

79：名無しの探索者

彼女にイヌミミつけさせてペットプレイしてんのを見せつけるとはクリボツチのワイらに喧嘩売ってんだなそうなんだな（＃．．）

80：名無しの探索者

よろしいならばクリークだ！

81：名無しの探索者

？ いえ彼女じゃないですよ

この子は僕の大事なペットです



82：名無しの探索者

いやペットて

83：名無しの探索者

え？ プレイじゃなくてガチなの？ マジで？

84：名無しの探索者

はい。最初に拾ってきたときはやっぱり言う事聞かなくて大変でしたけど、頑張つて躰をしたから今では従順で可愛いペットになりました。この首輪だつて最初は嫌がつてたけどすっかり気に入つてくれたんですよ（^^）

85：名無しの探索者

ヒエッ

86：名無しの探索者

やべえこれ触れてはアカン奴や……ッ（？□<rb>――！

<rb><rp></rp></rb></rt><id:r86e</rt><rp></rp></ruby>

87：名無しの探索者

美少女を監禁……首輪つけて調教……そしてペット化

88：名無しの探索者

ガチ犯罪者過ぎて草も生えない……（C?、C）……

89：名無しの探索者

緊急事態発生緊急事態発生！ 至急誰か話題を変えられる奴を求む!!

90：名無しの探索者

ほーん。ならワインとこの画像でも貼っとくわ  
ケーキと一緒にチンチクリンのガキンちよも写ってるけどまあ何  
かのネタにでもしてくれ

【画像】

91：名無しの探索者

へくそりやどんなガキンちよなんどうええッ!?

92：名無しの探索者

(@?・□?@;)!!

93：名無しの探索者

今度はミニスカサンタロリがキターーーーー!?

94：名無しの探索者

どうやこのケーキ。なかなか美味そうやろ?

95：名無しの探索者

いやそつちじゃねえよ!?! ケーキは確かに美味そうだけどもつと  
すげえモンが写ってるだろ!!

96：名無しの探索者

フア!?! ウーン：（銀髪ロリのミニスカサンタが尊可愛すぎてワイ  
昇天

97：名無しの探索者

い、妹かな? まあそうなんだろそうだと行ってくれ（震え

98：名無しの探索者

あん? こんな小生意気なチンチクリンが妹なわけないやろ

99：名無しの探索者

ならもしかしてかかかかか彼女かな？

100：名無しの探索者

もしそうなら市民の義務として通報しなければいけない

101：名無しの探索者

年端もいかないロリと付き合っているとかもうタイーホ不可避ですねえ!!

102：名無しの探索者

いやワイはロリコンやないし

単にちよつとした事情でクリスマスと一緒に部屋に泊まることになってケーキ食ってるだけやで。だいたいワイ付き合うなら大人の巨乳お姉さんと決めてるし

103：名無しの探索者

ほうほう血の繋がらないミニスカサンタロリと二人きりのクリスマスナイトですかそうですか……

104：名無しの探索者

非モテワイらが独り寂しく過ごしてる一方で美少女ロリとよろしくやってるわけですかふーんほう……

105：名無しの探索者

彼女じゃない言ってるけどよく見りやロリは頬を赤らめてるよねこれはつまり>>90を意識してることはもはや明白ですね恋愛ゲーム通の俺は詳しいんだ……

106：名無しの探索者

(#、ε、)ピキピキ

107：名無しの探索者

……っふー。すまんちよつとスレ抜けるわ

108：名無しの探索者

ワイも。今猛烈にダンジョンでひと暴れしたい気分やねん

109：名無しの探索者

キレちまったぜ……久々によお（#。D。）yーく

110：名無しの探索者

ひひひつ全てをぶっ壊したくて堪らねえぜ……ッ!!!

111：名無しの探索者

この嫉妬と苛立ちと憤怒を晴らすにはダンジョンモンスターにぶつけるしかねえ!!

112：名無しの探索者

アヘッド！ アヘッド！ ゴーアヘッドだ!!

113：名無しの探索者

さあ行こうぜ野郎ども!! 今夜はダンジョンで大乱闘クリスマスパーティーじゃあああああ!!

114：名無しの探索者

うおおおおおおお  
ε||（ノ#、皿、）ノε||（ノ#。D。）ノε||（ノ#、□、）ノ

115：名無しの探索者

116：名無しの探索者

117 : 名無しの探索者

118 : 名無しの探索者

(。 ㇿ ) ポカーン

119 : 名無しの探索者

……あいつらいきなりどしたん？

120 : クリスマスの探索者

まあクリスマスは過ぎ方は人それぞれだしな

あいつらが楽しく暴れてスツキリしてくれるよう祈りつつ、残った自分らもまつたり楽しくクリスマスを過ごそうや

121 : 名無しの探索者

そうですね。僕もペットと過ごす聖夜をゆつくり楽しむとします

122 : 名無しの探索者

ワイはやっぱ巨乳お姉さんと過ごしたかったけどなあ。まあ今年はこのチビガキで我慢したるわ

123 : クリスマスの探索者

ほんじゃ仕切り直しに改めて。メリークリスマス

124 : 名無しの探索者

メリークリスマス♪

125 : 名無しの探索者

メリクリ ( ^ | ^ ) / ※ . : \* : . : ☆

【サキユバス】サキユバスについて語るスレ《part

■●》【可愛過ぎ問題】

【サキユバス】サキユバスについて語るスレ《part ■●》【可愛すぎ問題】

1：名無しの探索者

はーサキユバスサキユバスサキユバス可愛すぎかよ!!

2：名無しの探索者

溢れるサキユバス愛で1ゲット!!

3：名無しの探索者

>>>2

残念2なんだなあww

4：名無しの探索者

愛が足りぬぞノロマあ!!

5：名無しの探索者

サキユバス風俗にでも通って修行し直せ未熟者

6：名無しの探索者

厳しくて草

7：名無しの探索者

まあまあそれくらいで許しておやんなさい

8：名無しの探索者

ここはサキユバスを愛する者達がひたすらサキユバスを語り倒すスレやで

9：名無しの探索者

喧嘩してる暇があるならサキュバス愛を語れい!!

10：名無しの探索者

『スレの中心でサキュバス愛を叫ぶ』

11：名無しの探索者

>>>10

圧倒的名作感

12：名無しの探索者

>>>10

病で余命を告げられたサキュバスとの切ないラブストーリーに全  
ワイが泣いた(妄想)

13：名無しの探索者

それは泣かざるを得ない

14：名無しの探索者

それは抜かざるを得ない

15：名無しの探索者

とりあえずサキュバスが出るならなんでも抜くわ

16：名無しの探索者

某歌のお姉さんで毎回シコつとるワイ完全同意

17：名無しの探索者

まさか子供番組の司会にサキュバスがなるとはなあ。すげえ時代  
になったもんだ

18：名無しの探索者

N●Kさんマジパネエわ

19：名無しの探索者

サキュバス起用の英断にそれまで払ってなかった受信料払うようになりました

20：名無しの探索者

子供と一緒に歌ったり踊ったりするサキュバスおねえさんの笑顔  
素敵だよね

21：名無しの探索者

わかる。サキュバスって言うとなを誘うエロい笑みしかイメージ  
になかったけど、健全に明るく朗らかな笑顔もすごく魅力的だよね

22：名無しの探索者

なおダンスの度にお胸がバルンバルンしてる件について……

23：名無しの探索者

>>>22

大変素晴らしいが？

24：名無しの探索者

>>>22

大丈夫。問題無い

25：名無しの探索者

>>>22

か、格好は普通の健全な服装だから……（震え



26：名無しの探索者

スタイルが健全じゃないから

27：名無しの探索者

下手したら三桁サイズのバストとか絶対番組見てる子供の性癖歪むだろ

28：名無しの探索者

むしろ一緒に視聴してるお父さんお爺ちゃん達のがヤバい件について

29：名無しの探索者

この前ワイの5歳の倅が『なんでママのおっぱいはちいさいの？』って嫁(Dカップ)に聞いてきたわ。ちやうねんお姉さんがデカすぎるんや

30：名無しの探索者

あれを基準だと思われると世の女性の大半が貧乳になっちまうわ  
ww

31：名無しの探索者

倅エwww

32：名無しの探索者

しかしほんところ数年は色んなところでサキユバス見かけるようになったな

33：名無しの探索者

たしかに(\*ーωー)ウンウン

34：名無しの探索者

ほんとそう

35：名無しの探索者

この前タバコ買いにコンビニに入ったらレジにサキュバス美少女店員が居て思わず買い物籠に商品限界までブチ込んでレジに行ったわ

36：名無しの探索者

>>>35

それ何処のコンビニ？

37：名無しの探索者

>>>35

はは。どうせ釣りだろ騙されるかよww 本当かどうかこの目で確かめてやるから場所教えろよww あとどんな外見かも詳細になおっと時間帯も忘れるなよ確実に会えるタイミングだぞいいなあくしろよ(\*、凸)ノ!!

38：名無しの探索者

めっちゃ信じてるじゃねえかww

まあやつぱサキュバスだからすげえ美少女だったよ。ただコンビニ勤務だからかメイクはナチュラルで、獲物を発情させるためのフェロモンは出してなかったな。なんといっても普段のエロコスチュームとは違うコンビニの制服姿が超新鮮だったわ

会計に時間かかるようにありったけの商品用意したおかげで、レジ越しにウン分くらいは向かい合ってたけど、いやあ至福の時間だったわあ

39：名無しの探索者

う——わ——

40：名無しの探索者

(o/e/o) イイナー

41：名無しの探索者

コンビニ制服姿のサキユバス美少女とかなにそれ超見たい

42：名無しの探索者

画像どこ…ここ…：…？

43：名無しの探索者

職場の新人がサキユバスだったワイ。余裕のよっちゃん

44：名無しの探索者

>>43

お水業界の人かな？

45：名無しの探索者

>>43

キャバ？ デリヘル？

46：名無しの探索者

うんにゃ市役所

47：名無しの探索者

まさかの公務員かよww

48：名無しの探索者

市役所勤務のサキユバスとかwwww

49：名無しの探索者

んなお堅い職場にエロの権化がいるとかなんだそりゃ？

50：名無しの探索者  
ちよつと想像つかんね

51：名無しの探索者  
相談とか手続きに来た一般市民をこつそり性的に食ってたりして

52：名無しの探索者

>>51

なにそれ興奮する

53：名無しの探索者

いやいやこれがすげえ真面目な子だぜ。

なんでも元々属してたダンジョンが攻略されて、コアも売っ払われ  
て消滅して行き場が無くなったから帰化したらしいんだけど、その時  
の手続きで親身に世話してくれた『ダンジョン課』職員に憧れて、猛  
勉強して公務員試験に合格したっていう子でな

雑用も何でも一生懸命にやって、まあ時々やる気が空回りするけど  
下手な人間よりも誠実に仕事してるぜ

54：名無しの探索者

なんでえすげえ良い子じゃねえか

55：名無しの探索者

邪推してしまったワイ反省

56：名無しの探索者

そんな良い子と一緒に仕事できるとか……ッ

57：名無しの探索者

正直、羨ましいです……ッ!! (歯ぎしり)

58：名無しの探索者

だろだろwww

しかも何が良いってそんな素直で真面目な性格して、きっちりスーツ着ても分かるくらいのドスケベボディでギャップがもう堪らんわwww 毎日眼福よwww

まあ、その娘はワイの同僚に惚れてるんだけどな(ー、\* )フツ

：

59：名無しの探索者

おおう

60：名無しの探索者

あつ……(スウ

61：名無しの探索者

嫉妬で狂いそうになってたワイ。一気に落ち着きを取り戻す

62：名無しの探索者

マ？ その同僚と付き合ってるわけ？

63：名無しの探索者

いや付き合ってるわけじゃなくてサキュバスちゃんが片思いに惚れてる感じだな。本人に聞いてみた訳じゃないが、いつも『先輩』『先輩』って同僚の後ろをついてく時は尻尾を全力で振ってるし、同僚は『懐いてるだけ』と言ってるがあれはどう見てもホの字だ。

うん思い出したら殺意湧いてきたわ同僚爆発すりゃいいのに

64：名無しの探索者

リア充爆発希望

65：名無しの探索者

実に同意

てか自分好みのエロかわサキュバスが他の男に首ったけなの見せられ続けるとか職場は地獄だな

66：名無しの探索者

大丈夫？ 心と股間がイライラしない？

67：名無しの探索者

そもそもイライラしっぱなしだよ！

でもまあ、好きな男に振り向いて貰おうと健気に頑張るサキュバスちゃんは、見るだけでえてえ気分になるから何だかんだで最高の職場だぜ〜（\*、▽、\*）b

68：名無しの探索者

あ〜それはたしかにてえてえな

69：名無しの探索者

いつでもてえてえを楽しめるとはスーパーホワイト職場じゃないですか〜

70：名無しの探索者

ちよつと今から公務員試験受けてくるわ

71：名無しの探索者

>>>70

そんな英検受けるみたいなのりで受かるはずねえだろ才!!

72：名無しの探索者

公務員ワイ。そつと転属希望を出す

73：名無しの探索者

なんで高給取りの公務員が探索者なんてやってんだよ

74：名無しの探索者

ダンジョン課はダンジョン関連の担当だから基本全員ライセンスを取得してるぞ。他には一線を引いた探索者が就職したりも多いらな

75：名無しの探索者

ダンジョン課はトラブルに巻き込まれやすいから最低限の戦闘技能は必須なんだよなあ

76：名無しの探索者

しかしほんとおまいらサキユバス好きなんだな。昔襲われて干物寸前まで絞られたワイは正直いまだにちよつとビビってるわ

77：名無しの探索者

あー。まあ実際モンスターとしては怖いもんな

78：名無しの探索者

見た目に騙されて油断したら即魅了されるか押し倒されるもんな

79：名無しの探索者

そして絞り尽くされると

80：名無しの探索者

ファック アンド サヨナラ!!

81：名無しの探索者

精力とテクに自信あるっていったヤリチンのパーティーメンバーが押し倒されてあっけなく絶頂させられたあげく、俺の目の前でサキユバス軍団に赤い球が出るまで輪姦されたのは一生もののトラ

ウマ

82：名無しの探索者

そらサキュバスが怖いのはエロのテクじゃなくて魅了の能力と発情フェロモンと体液だし

83：名無しの探索者

テクでどうにかなるもんじゃないんだなあ

84：名無しの探索者

ベッドの上なら間違はなく最つよ種族を無礼るなよ（ドン！

85：名無しの探索者

なおベッドの外では……

86：名無しの探索者

くそ雑魚☆

87：名無しの探索者

牛乳でなんとかなるチョコロさいいよね

88：名無しの探索者

お皿のミルクペろペろサキュバス可愛いんじやく（\*、▽、\*）ポッ

89：名無しの探索者

近所の銭湯で腰に手を当てて牛乳瓶ゴクゴクしてんの目撃したワイ。なんかソツコー逃げられた模様

90：名無しの探索者

▽▽89



ウケるww

91：名無しの探索者

サキュバスを逃げさすってどんな目で見てたんだよww

92：名無しの探索者

可愛い物をほっこり見守る目やで

93：名無しの探索者

あー

94：名無しの探索者

それは逃げるわなあ

95：名無しの探索者

納得しかない

96：名無しの探索者

いやなんで？

97：名無しの探索者

どゆこと？ 説明はよ（？―？）

98：名無しの探索者

イメージが悪くなるから逃げたんだぞ

99：名無しの探索者

悪くなるというか崩れるな

100：名無しの探索者

自分たちのイメージ滅茶苦茶大事にしてるからなサキュバスって

101：名無しの探索者

怪しい美貌と極上の肢体で男を惑わし蕩けさせる魔性の女（イメー  
ジ

102：名無しの探索者

まあ間違っちゃいないんだけどね。問題はそれ以外の部分でして

……

103：名無しの探索者

本人は必死に否定して隠してんの可愛すぎて草

104：名無しの探索者

ぶっちゃけ俺らみたいなサキュバス好きの探索者には公然の秘密  
なんだけどww

105：名無しの探索者

公然の秘密（・ω・）？

106：名無しの探索者

教えてエロいひと!!

107：名無しの探索者

サキュバスってエロ以外では初心な恋愛クソ雑魚なんだよね（（\*  
≧艸≦）ププツ

【サキュバス】人間について語るスレ《part ■■》【舐められすぎ  
問題】

1：名無しのサキュバス

最近の人間どもは我らの事を舐めすぎてないだろうか

2：名無しのサキユバス  
思った

3：名無しのサキユバス  
それな

4：名無しのサキユバス  
思いあたるふしが多すぎる

5：名無しのサキユバス  
ヒトカスのくせに生意気だ

6：名無しのサキユバス  
思い知らせてやらなければいけませんね

7：名無しのサキユバス  
さんせい（。▽。）ノ

8：名無しのサキユバス  
異議なし（▽、）ノ

9：名無しのサキユバス  
そもそも何でこんなに舐められてるんだ？

10：名無しのサキユバス  
なんか私らって牛乳さえあればどうにかできると思ってるみたい

11：名無しのサキユバス  
は？

12：名無しのサキユバス  
(#。∩。 )ハ？

13：名無しのサキユバス  
舐めてんのか？

14：名無しのサキユバス  
犯すぞベッドといわずその場でメス堕ちさせんぞ？

15：名無しのサキユバス  
そういやこの前うちのダンジョンに来た探索者が「サキユバスとか牛乳あれば余裕しょww」とか言ってたわ

16：名無しのサキユバス  
>>>15  
よし犯せ( ; 皿。 )ノシ

17：名無しのサキユバス  
>>>15  
サキユバスは激怒した。必ずやあの糞舐め腐ったヒトカスを分かってやらせねばならぬと

18：名無しのサキユバス  
当然襲いかかったわ。逃げられたけど牛乳美味しかった(。 ∩  
。 )ウマー

19：名無しのサキユバス  
牛乳に負けてんじやねえか!?

20：名無しのサキユバス

(。D。) ウマーじゃねえよ!!

21：名無しのサキユバス

ちやうねん。ブチ犯して干物にしようと思つてたんよ。ただ探索者の野郎が投げた牛乳瓶を見た瞬間、気付いたら腰に手を当ててゴクゴクしてたんや

22：名無しのサキユバス

雑魚！ サキユバスの恥！（、D。）／

23：名無しのサキユバス

なんでお前が分からされてるかなあ

24：名無しのサキユバス

牛乳には勝てなかつたよ……ビクンビクン

25：名無しのサキユバス

はーなっさけな。牛乳なんて味がいいだけで精液みたいに栄養になるわけでもないのにそんながつつくとか」（D。）「

26：名無しのサキユバス

そんなだからサキユバスは牛乳でなんとかなるチョロい奴と思われるんだよねゝ

27：名無しのサキユバス

牛乳なんてちよつと見たただけで頭真っ白になってむしゃぶりつきたくなるっただけじゃん

28：名無しのサキユバス

飲んだら満足しちやつて搾精する気無くすけどそんだけだし

29：名無しのサキユバス

別に人間が思ってるような中毒なんかじゃないんだからね！

30：名無しのサキユバス

牛乳なんかには負けない！（キリッ

31：名無しのサキユバス

ほれ（・▽・）っ『牛乳』

32：名無しのサキユバス

んほおおおおおおおおおおお？

33：名無しのサキユバス

ミルクほしいのおおおおおお？

34：名無しのサキユバス

ミルクうううう♥？ミルクちようらああい♥？♥？

35：名無しのサキユバス

即墮ち2コマか!?

36：名無しのサキユバス

牛乳におもいつきり負けてんじやないの！

37：名無しのサキユバス

（。ヾ。）ハッ！

38：名無しのサキユバス

ちやうねん。牛乳のニ文字を見ただけでこう反射的に理性ない

なったねん（震え

39：名無しのサキユバス

おのれ牛乳めえ……ッ。文字だけで正気を失わせるとは小癩なやつ（≧皿≦メ）グヌヌ

40：名無しのサキユバス

ざーこざーこww 札幌在住ウチは毎日札幌の牛乳飲んでるからもうその他の三流牛乳とか余裕だしww

41：名無しのサキユバス

>>>40

ああ？（威圧

42：名無しのサキユバス

>>>40

札幌の牛乳が美味しいのは確かに認めるけどさあ。それ以外が三流とは聞き捨てならないんだけど

43：名無しのサキユバス

新潟の牛乳の美味さを知って同じことが言えるかな？

44：名無しのサキユバス

福島の牛乳市場に君臨する酪●牛乳こそ至高と教育する必要があるようだな（ゴゴゴ

45：名無しのサキユバス

京都特●牛乳の何が特別かを身をもって教えてやる（ゝωゝ＃）

46：名無しのサキユバス

ヒエツ

47：名無しのサキユバス

えらいこつちや……ッ

48：名無しのサキユバス  
せ、戦争や……（（；。ㇿ（（）ガクガクブルブル

54：名無しのサキユバス  
ひやいいい……♥？……わかりまひたあ……牛乳はどこも全部美味しい  
れしゆう……ミルクしやいこお♥？（アへ顔ダブルピース

55：名無しのサキユバス  
……ふう。まあこんなもんでいいでしょう

56：名無しのサキユバス  
牛乳は別に好きじゃないけど、地元のが馬鹿にされたら戦争不可避

57：名無しのサキユバス  
か、勘違いしないでよね！ べつに牛乳のためにやったわけじゃないんだから！

58：名無しのサキユバス  
なんだこのテンプレツンデレww

59：名無しのサキユバス  
チヨロインの臭いがプンプンするぜエー！！

60：名無しのサキユバス  
チヨロインといえばさ

61：名無しのサキユバス  
なに？



62：名無しのサキユバス  
まだ何かあるの？

63：名無しのサキユバス  
一部の人間共は私らを『恋愛クソザコ種族』とか思ってるみたい

64：名無しのサキユバス  
はあああああ!?

65：名無しのサキユバス  
何言ってるんのヒトカス風情が!!

66：名無しのサキユバス  
あーこれは無理もう無理こんなん分からせしかない

67：名無しのサキユバス  
ちよつとヒトオスぶち犯してくるわ

68：名無しのサキユバス  
>>>67  
お供します姐さん！（\*・ω・）ゞビシッ

69：名無しのサキユバス  
今夜は逆レ輪姦パーティーだー（≧▽≦）ノ

70：名無しのサキユバス  
そもそもサキユバスに恋愛なんて情弱な物は必要ない

71：名無しのサキユバス  
サキユバスは媚びぬ。サキユバスは墜ちぬ。サキユバスはデレぬ。

もとより完璧な淫魔に、恋愛など不要

72：名無しのサキユバス

サキユバスは男を魅了しオトす者！ 間違っても男にオトされるわけないじゃない！

73：名無しのサキユバス

性において絶対的捕食者たるサキユバスのプライドを逆撫でした罪は許してはならない

74：名無しのサキユバス

その通り！

75：名無しのサキユバス

そうだそうだ（\*、口、）ノ!!!

76：名無しのサキユバス

よろしい。ならばファックだ！

77：名無しのサキユバス

よーっしっ。ならアタシこれから職場のセンパイに突撃します!!

78：名無しのサキユバス

お

79：名無しのサキユバス

なんか勢いの良いのが来たぞww

80：名無しのサキユバス

いつも迫ってるのにつれないセンパイを今度こそ魅了して襲わせてみせます！ 今までは人間社会だからって遠慮してたけど、みなさ

んのおかげで目が覚めました！

81：名無しのサキユバス

あー帰化組かあ

82：名無しのサキユバス

まあ人間の社会で暮らすなら人間のルールに縛られるわけだから直接的に襲えないのは仕方ないよねえ

83：名無しのサキユバス

応援してるよ！

84：名無しのサキユバス

q (\*・ω・\*) pフアイト！

85：名無しのサキユバス

はい！ では早速いつきまー！す！

86：名無しのサキユバス

ヤツチマイナーー！

87：名無しのサキユバス

はやっwwww

88：名無しのサキユバス

思いついたら即行動は有能マン

89：名無しのサキユバス

帰化した奴にしては根性あるじゃん

90：名無しのサキユバス

帰化組は負け犬とか思ってたけど取り消すわ

91：名無しのサキユバス  
おわりましたよー！

92：名無しのサキユバス  
はやっwww

93：名無しのサキユバス  
どんだけ早いんだよww

94：名無しのサキユバス  
なんだい早漏かい（＊、艸、）プツ

95：名無しのサキユバス  
センパイはそんなんじゃないです！ サキユバスの正装で迫つたら「女の子がそんなに肌を出すもんじゃない」って頭をコンって優しく叱られて、その後センパイのジャケットを肩に掛けられたら急に恥ずかしくなっちゃって逃げてきただけです！

96：名無しのサキユバス  
おまえが逃げたのかよΣ（。▽。）!?

97：名無しのサキユバス  
全然ダメじゃん!!

98：名無しのサキユバス  
帰化組は負け犬とか思ってたけど取り消すのを取り消すわ

99：名無しのサキユバス  
面目ない！

それで今センパイのジャケットを羽織っているけど、ほのかに臭いと温もりが残ってて、センパイに包まれてるみたいでドキドキです  
(\*≧ω≦) キュンキュン

100：名無しのサキュバス  
はう!?

101：名無しのサキュバス  
ぐはあっ!?(吐血)

102：名無しのサキュバス  
(\*ノ、□、) ノアママーイー!!

103：名無しのサキュバス  
く……っ!? 不覚にもキュンとしてしまったワイがいる

104：名無しのサキュバス  
悔しい……でも胸キュンしちゃうっ (\*≧▽≦) ポッ

105：名無しのサキュバス  
好きな人のジャケットに包まれて温もりを感じるとか……そんな  
ん甘すぎますよお……っ

106：名無しのサキュバス  
駄目だ心を強く持てえ……ッ! サキュバスたるものこの程度で  
生娘のように狼狽えるなど……など……ッ

107：名無しのサキュバス  
うにゃああああ♥? あつまいなあもおおおお♥?

108：名無しのサキュバス

♪キヤー（\*≧▽≧）人（≧▽≧\*）キヤー♪

109：名無しのサキユバス

ツカーーこりやブラックコーヒーがぶ飲みせんとお姉さんやって  
られんわ！ ツカーー!!

110：名無しのサキユバス

エロはいいけどラブ系にはよわよわなんよお♥？

111：名無しのサキユバス

何だかんだ言ってもウチらはやっぱり恋愛クソザコなんだよねえ（\*  
▽？\*）

【祝】探索者がまったり駄弁るスレpart ■ ■ 【春  
節】《NEW》

51：名無しの探索者

ほなそろそろ日付変わるからカウントいくで〜

52：名無しの探索者

(\*。▽。▽) ッラジャー

53：名無しの探索者

任された！

54：名無しの探索者

我が命を懸けてカウントダウンを完遂する！

55：名無しの探索者

はい 3！

56：名無しの探索者

にく☆

57：名無しの探索者

イツチ♪

58：名無しの探索者

59：名無しの探索者

おめでとー！

60：名無しの探索者

あけおめー

61：名無しの探索者

(\*^▽^)/オメデトー★\*☆♪

62：名無しの探索者

ハッピーチャイニーズニューイヤール♪

63：名無しの探索者

(○^▽^人^▽^○) イエーイ♪

64：名無しの探索者

いやー今年もやって来ましたな春節が

65：名無しの探索者

去年から今日まで長かった。ほんま長かったなあ (シミジミ

66：名無しの探索者

禿同

ワイなんて前の春節終わった瞬間から体が疼いて次が待ちきれんかったわ

67：名無しの探索者

春節だもんね仕方ないね

68：名無しの探索者

ワイ爆発スキー。この年に一度の爆発祭りのために生きてるといっても過言ではない!!

69：名無しの探索者



>>68

右に同じ(●、△、●)C

70:名無しの探索者

>>68

同志よ!

71:名無しの探索者

爆発が好きとかおまいら危な杉ww

俺もだけど!

72:名無しの探索者

爆発が嫌いな探索者なんていません!(真理

73:名無しの探索者

>>72

ほんそれ(\*ーωー)ウンウン

74:名無しの探索者

>>72

この世の真実なんだよなあ

75:名無しの探索者

てなわけで早速爆発ターイム!!!!

76:名無しの探索者

(\*◇▽◇)ノヒヤッハー!!

77:名無しの探索者

待ってたぜえ……この時をよお……!!

78：名無しの探索者  
爆竹持ったかお前らー！

79：名無しの探索者  
イエーース花火も爆竹も買い込んだぜえ!!

80：名無しの探索者  
ワイこの日のためにとっておきの爆破魔術習得したわ

81：名無しの探索者  
俺なんて独学で爆弾製造スキルをマスターして自家製爆弾造りま  
くったぞ!!

82：名無しの探索者  
>>>81  
通報しました

83：名無しの探索者  
>>>81  
お巡りさん爆弾密造犯こいつです

84：名無しの探索者  
ごめんなさい爆弾無料配布するので通報は勘弁してください  
ノ； | | | ノ

85：名無しの探索者  
通報やめました

86：名無しの探索者  
しつかたねーな爆弾よこせあくしろよ

87：名無しの探索者  
んじやさつそく点火しまーすっ！

88：名無しの探索者  
あつずりいぞお前!! 待つてろ俺も今花火と爆竹に火を着けっか  
らΣ(；。D。)

89：名無しの探索者  
ワイ余裕の詠唱中。さあさあもうすぐ爆発するでーさーんにー  
いーち

90：名無しの探索者  
ポチつとな(／＼／＼／(●)／\*

91：名無しの探索者  
ばくはっ  
!!!!!!

92：名無しの探索者  
ドツカーーーーン!

93：名無しの探索者  
BOOOOOOOOM!!

94：名無しの探索者  
たーまやーーー(0)／

95：名無しの探索者  
ちよー気持ちEEEEEE!!!!

96：名無しの探索者  
かwwwいwwwかwwwんwww



106：名無しの探索者

(。 ㇿ ) ポカーン

107：名無しの探索者

え、いや何ですかこれ？

108：名無しの探索者

何って春節ですが？

109：名無しの探索者

いや春節は知ってますけどこんなのでしたっけ？

110：名無しの探索者

おいおい春節は爆発のお祭りだろゝ

111：名無しの探索者

春節といえば爆発。古事記にもそう書いてある

112：名無しの探索者

え、あれ？ 僕の昔いた所ではもっとこう普通に花火をあげるくらいのイベントでしたよ。こんなあちこちで爆発が起こるようなものではなかったはずですけど

113：名無しの探索者

もしかして外国の人か？

114：名無しの探索者

日本の春節は独特やから海外から来たyou達はビックリするらしいな

115：名無しの探索者

世界よ。これが日本の春節だ

116：名無しの魔術師

ふっふっふ。ならばここはこの私が教えてやろう

117：名無しの探索者

元々は魔除けに爆竹鳴らす風習だったのが日本ではいつの間にか爆発を楽しむイベントになったんやで

118：名無しの魔術師

こらー！ー！！ 私が教えてやると言っただろうが！

119：名無しの探索者

>>>117  
無慈悲かww

120：名無しの探索者

>>>117  
せつかくの魔術師ニキの出演を横からかつさらうとか……いいぞ  
もつとやれ、（\*、▽、）ノ♪

121：名無しの探索者

魔術師ニキの糞長うんちくタイムを防いだのは英断に値する

122：名無しの探索者

（o^\_^）b！

123：名無しの魔術師

貴様らああああ!!（憤怒

124 : 名無しの探索者

魔術師ニキさん教えてください。僕すごくあなたの説明が聞きたいです。

125 : 名無しの探索者

>>124

あら優しい

126 : 名無しの探索者

>>124

なんだよワイらがせっかく魔術師ニキからかって遊んでんのに邪魔すんなよ

127 : 名無しの探索者

p (、ε、q) ブーブー

128 : 名無しの魔術師

よーし>>124 以外は全員ゴブリン姦の呪いをプレゼント大決定な

では乞われた事であるし、この私が改めて解説しよう。

そもそも春節とは中国及び中華圏の旧正月であり、中国の他はシンガポールなどのアジア諸国で広く祝われてきた祝祭日だ

日本においては主に中華街などで行われていたが、近年になって中華圏からの移住者増加やソーシャルゲームのイベントなどの影響で一般にも広く浸透。今ではクリスマスやハロウィーンと並ぶ季節のイベントとなったと言うわけだ

129 : 名無しの探索者

なるほど。説明ありがとうございます。分かりやすく助かりました(^^)

130：名無しの探索者  
長い三行で言え

131：名無しの探索者  
>>130  
容赦ナツシングウ！

132：名無しの探索者  
でもそれなら僕の元いた所とそれほど変わりませんね。なんでそこから爆発を楽しむという風になったんですか？

133：名無しの魔術師  
>>130  
うるさい

馬鹿者  
呪ったからな！

>>132  
まあこの馬鹿騒ぎを見れば分かるだろうが原因は日本の探索者連中だ

春節の爆竹や花火は、元々は古代中華で魔物が焼けた竹が爆ぜる音に驚いて退散しという伝説が由来だが、モンスターと戦うのが仕事の探索者も、それにあやかかってダンジョン内で爆竹を鳴らし始めたというのが始まりだな

134：名無しの探索者  
そうそう

135：名無しの探索者  
最初は爆竹を買ってパーティーの皆で火を着けて遊んでたな

136：名無しの探索者



懐かし〜（ u ω u ）シミジミ

137：名無しの探索者

ワイも元カノとやったなあ春節デート。二人で爆竹鳴らして盛り上がって……その後寝盗られたけど

138：名無しの探索者

>>137

非モテニキは彼女が寝盗られる呪いなんかかけられてんのか？

139：名無しの魔術師

そう、あの頃はまだマトモだったのだ……あの頃はまだな

140：名無しの探索者

まだ……ですか。いったいそれから何があったんです？

141：名無しの探索者

あー

142：名無しの探索者

たしかにあの頃は平和だったなあ

143：名無しの探索者

最初の二・三年くらいはみんな和気あいあいとした感じだったよね

）

144：名無しの魔術師

それがこうなった原因は、一言で言えば……奴らは物足りなくなっただのだ

145：名無しの探索者

はい？

146：名無しの魔術師  
物足りなくなっただの！

147：名無しの探索者

>>146

大事なことなので二回言いましたア!!

148：名無しの探索者

大事なことなのか？

149：名無しの探索者

シヨボい爆発なんてつまんねえだろ

150：名無しの探索者

たしかに

151：名無しの探索者

(^・|・^)ウンウン

152：名無しの探索者

ええと、つまり段々花火や爆竹では満足できなくなって派手になっ  
ていったと……

153：名無しの探索者

せやで

154：名無しの探索者

ファッシュョンと爆発はド派手なほどいいからなア!!

155：名無しの探索者  
ヒヤッハーハーいつくぜ一斉点火！

156：名無しの探索者  
喝采！ 粉碎！ 大爆発！

157：名無しの探索者  
何度やってもきつもちEEEEEEEE  
!!!!!!

158：名無しの探索者  
♥?最♥?ゞ(\*∨▽へ\*)ノ♥?高♥?

159：名無しの探索者  
うわあ……：凄いですね。僕の住んでるアパートまで爆音と振動が  
伝わってきますよ

160：名無しの探索者  
だからダンジョン外でやるなど

161：名無しの探索者  
ルールを守って楽しく爆発させようね

162：名無しの探索者  
>>>161  
なんだろう言ってることは正しいはずなのにこのサイコ感

163：名無しの探索者  
そもそも爆発を楽しむ時点でアレなんだよなあ

164：名無しの探索者  
あ、僕の事は気にしなくていいですよ。僕のペットなんて「スゴい

ですご主人さま！ 炎がドカーンで音がグワーってこんな凄い花火見たことありません」って目をキラキラさせてるので、むしろもつと派手にしてもらえたら喜びます

165：妹ちゃんLOVE

ちよつとせつかく妹ちゃんと秋葉原デートしてるんだからもつと盛り上げなさいよ。『春の大爆発祭』なのに爆発が足りないわ爆発が

166：名無しの探索者

ほうほう中々わかつとるやないか（ニヤリ

167：名無しの探索者

ならもつとド派手にやらなくちやなあ！

168：名無しの探索者

オーダー承りました爆薬ドカドカ追加だー！

169：名無しの探索者

おーっしこれから平安京でネズミ花火千個まとめてばらまいてくるわ。クソガキ沖田のいるエリアになあ（ニチャア

170：名無しの探索者

>>>169

お供します！（\*・ω・）ゞビシッ

171：名無しの探索者

あのクソガキに普段してやられてるぶんど派手に返してやらなけりやなあ（^ω^＃）クツクツク

172：名無しの探索者

おいこら誰だ東京アカデミーの中庭に花火の山築いて大爆発させ

たやつ!?

173 : 名無しの探索者

バカだあのバカがやりやがった!

174 : 名無しの探索者

神聖な学舎で何やってんだ許せねえ!!

175 : 名無しの探索者

あ!?! バカの尻に蹴り入れた美少女ロリのスカートが爆風で捲れあがったー!?!?!

176 : 名無しの探索者

許す (≡▽≡) b

177 : 名無しの探索者

良い仕事だ

178 : 名無しの探索者

全財産払うのでロリのパンチラ画像ヨロ

179 : 名無しの探索者

うおっしやこっちも負けられねえ! こうなりや俺もダンジョン鶴ヶ城に突撃して新島八重さんに爆風スカート捲りしてやるぜ!!

180 : 名無しの探索者

は? ふざけんなしワイの八重さんに何しようとしてんだよスカートを捲っていいのはワイだけだ

181 : 名無しの探索者

今からダンジョン秋葉原で複数人による大規模爆破魔術やります

んで参加したい方は早めにお問い合わせしますね。もうすぐ皆で詠唱始めますよ〜

182：KOM商会

爆弾爆薬魔術触媒その他が入り用の方はどうぞ当商会をご利用下さい。Sランク探索者《大富剛》がCEOを務めます当商会は完全合法かつ豊富な品揃えと迅速な配達をモットーに 地球の隅々からダンジョン内までお求めの商品をあらゆる手段でお届けします。金の力で全て解決の当社にお任せください

183：名無しの探索者

商人連中も巻き込んで盛り上がりすぎてきたな〜ww

184：アル中

うっひやははは！ 大爆発祭りを肴に飲む酒は美味えなあ！いいぞおめえらもつとやれえ！

185：名無しの探索者

ガッテン！

186：名無しの探索者

Σb（、・ω・）モチロン!!

187：名無しの探索者

俺たちの大爆発祭りはこれからだー！！

【ファツ●】モンスターがまったり駄弁るスレpart ■■【春節】

100：名無しのモンスター

あー——つくそくそくそくクソ探索者共が！

101：名無しのモンスター  
死ね！マジ死ねむしろ殺す！

102：名無しのモンスター  
はい今年も来ちやいましたねこの日がよお!!

103：名無しのモンスター  
ファツ●ン春節

104：名無しのモンスター  
ファツ●p(ε´q)ブーブー

105：名無しのモンスター  
●アーーーーークツ  
!!!!

106：名無しのモンスター  
ああああくっそ探索者共が今年もワイらのダンジョンをドカドカ  
爆破しやがる……ッ

107：名無しのモンスター  
あばば俺らのホームが(；∩(；ガクガクブルブル

108：名無しのモンスター  
エルフや妖精さんの棲む森に容赦なく爆弾放り込むとか……ッ。  
お前らの血は何色だああああ!!

109：名無しのモンスター  
爆音でおみみななくなった(×|×；)キーン

110：名無しのモンスター

たすけてくださいといううちのダンジョンが頭のおかしい爆発マニア共の遊び場になってます

111：名無しのモンスター  
うん俺の所も（レイプ目

112：名無しのモンスター  
この時期はどこもそうやで

113：名無しのモンスター  
ただでさえイカれた探索者どもが更にはっちゃけるのが春節とか  
いうクソイベント

114：名無しのモンスター  
おっと春節をデイスるのはやめてもらおうか

115：名無しのモンスター  
春節は悪くねえ！ 悪いのは春節を爆発イベントにした頭のおかしい探索者どもだ

116：名無しのモンスター  
それな

117：名無しのモンスター  
その通り

118：名無しのモンスター  
これも全部探索者ってやつのせいなんだ！

119：名無しのモンスター  
いくら爆発程度ではダンジョンはぶっ壊れないとしてもワイらモ



ンスターにとってはそうでないという

120：名無しのモンスター

超 迷 惑

121：名無しのモンスター

爆発に巻き込まれて全員●ねばいいのに

122：名無しのモンスター

それな！

123：三段☆突き

ちよつとちよつと誰だよボクの担当エリアにネズミ花火ばら蒔いたやつ!? ヒューヒュー鳴ってそこら中でグルグル回ってうるさいしウザいし最悪なだけど！

124：鬼面副長

(・エ・、U) クーン

125：会津鉄砲娘

なんだ。あんアホ共がお城の敷地で大爆発させっから爆風で髪や着物が乱れてしかたね！ あいつらまとめてヘッドショットすっぺ！

126：秋葉原メイド長

現在当ダンジョン秋葉原では『春の爆発祭』を開催中です。探索者・モンスター問わずご自由に参加できますが、負傷・死亡等に関しましては一切自己責任でお楽しみください

127：KOM商会

爆発被害による治療薬及び消火器材その他が入り用の方はどうぞ

当商会をご利用下さい。Sランク探索者《大富剛》がCEOを務めます当商会は完全合法かつ豊富な品揃えと迅速な配達をモットーに地球の隅々からダンジョン内までお求めの商品をあらゆる手段でお届けします。モンスターの方でもお金を払ってくれるなら大切なお客様。金の力で全て解決の当社にお任せください

128：名無しのモンスター

畜生やつら大規模爆破魔術の詠唱始めやがった!?

129：名無しのモンスター

魔術使えるやつ全員障壁張れええええええええええ!!!!

130：名無しのモンスター

こっちはロケット花火の雨が降ってきたああああ!!!!?

131：名無しのモンスター

打ち上げ花火を人に向けんじやねええええええ!!!!!!

132：名無しのモンスター

まさに外道……!!

133：名無しのモンスター

地獄はまだ始まったばかりだ（絶望

134：名無しのモンスター

俺達の大爆発祭りはこれからだ畜生……!!!!!!

## 設定置き場 用語・設定

### 《ダンジョン》

世界各地に存在する迷宮。既存のいかなる生物の枠に当て嵌まらぬ全く新たな生命体。

建造物・物語・概念などが、ダンジョンコアにそのメモリーデータを読み込み取り込まれる事でダンジョン化する。

ダンジョンの内部は多くの場合、その外観とは明らかに釣り合わない広さと奥行き、多くの階層、そして物理法則とは異なる固有の法則を持つ異空間となっている。そこには外界とは異なる動植物や資源が溢れ、モンスターの他、様々な種族が棲み独自の生態系を築いている。

ダンジョンは2012年に最初のダンジョンが発生して以来、大いなる富と災厄を人類に与えてきた。

ダンジョンから探索者たちが持ち帰った資源やアイテムは、人類に様々な発展や革新をもたらす一方で、その尖兵であるモンスターは街やそこに住む人々を襲い命を奪う。

故に各国はダンジョンの発見・研究・攻略に力を入れると共に、アカデミーを設立し優れた探索者の育成を進めている。

様々なタイプとクラスがあるが、その大まかな特徴は以下

- ・必ず『正門』があり、ダンジョンの紋章が掲げられている。
- ・クラスがあり、コアの成長に伴い上のクラスへとクラスアップする。

- ・Bクラス以上の上級ダンジョンはそれぞれ固有の法則を有する。

- ・未攻略ダンジョンでは内部と外部の交信・通信は不能。ただし固有法則ではなく妨害システムによるもののため、技術と方法次第では通信が可能となる。

- ・最奥にはコアとそれを守護するダンジョンボスが存在し、ボスが

討伐される事でそのダンジョンは攻略完了となる。

・コアが停止ないしダンジョン外に出された場合、24時間でダンジョンは解体・消滅する。

#### ◆クラス

##### 《E》

最下級クラス。内部の変化は殆ど無く、モンスターもゴブリンやスライムなどの雑魚しかいないため素人でも攻略することが可能

##### 《D》

下級クラス。内部の変化がより顕著となり、モンスターの数や種類も増加。攻略には相応の訓練と経験が必要。

##### 《C》

中級クラス。EやDには殆どいなかったユニークモンスターが多くなり、探索者や戦闘経験者以外では太刀打ち出来なくなる。物理法則に僅かに変化が生じる。

##### 《B》

パーティーによる攻略推奨

上級クラス。ユニークモンスターの中でもさらに特殊かつ強力な《ネームド》が生息している可能性大。

内部構造、モンスターの質共に下位クラスとは段違いであり、何らかの固有法則を備えている。

複数パーティーによる攻略推奨

##### 《A》

超上級クラス。多くの場合複数の《ネームド》が存在し、モンスターを軍の様に率いている。

規模戦力共に一つの国家と言っても過言ではなく、ゆえに攻略には戦争規模の戦力と戦闘が不可欠。一つの国家すら滅ぼしうるダンジョン。

##### 《S》

特級クラス。現在確認されている最上級クラス。

こちら側の世界の一切の常識が通用せず、常人ならば一步踏み入れただけで精神崩壊し狂死する事すらある。

絶対の固有法則によって支配されたこれはもはや一つの異世界。今だ人類の攻略を許さぬ世界そのものの最大脅威。

#### ◆タイプ

##### 『固定型』

もつともポピュラーなダンジョン。一定の箇所・地点に固定されたダンジョンであり、移動することは無い。

他のタイプに比べて内部空間が広大であり、維持や管理がしやすく、そのため防衛面が堅牢なのが特徴。多くは増改築に伴い周囲の建物を飲み込んでいくように拡大していく。

主な固定型ダンジョン《東京スカイツリー》《エリア51》《バベルの塔》

##### 『移動型』

一定の箇所・地点に留まらず移動するダンジョン。特定のエリアを回遊したり一定のルートを巡行し続ける。車両や船舶など、移動する物がダンジョン化した場合が多い。

主な移動型ダンジョン《駆逐艦エルドリッジ》《マリー・セレステ号》《ラピュタ》

##### 『機動型』

最もアクティブで生物のように行動するダンジョン。

元となる建造物等から最も外観的な変化が激しく、多くが生物的またはロボットのなフォルムを有する。

内部空間そのものは他タイプに比べて狭く、またモンスターも少ない傾向にあるのが特徴。

他のダンジョンがモンスターを放ち経験値を得るのに対し、機動型はダンジョンそのものが獲物へと襲いかかり糧とする。その性質上最も一般人に被害を与えているダンジョンである。

主な機動型ダンジョン《戦艦大和》《白鯨》